

2017年度

工学院大学
研究活動報告書
第8号

Research Activity Report No.8
Kogakuin University

工学院大学



2017年度研究活動報告書出版によせて

総合研究所 所長 鷹野一郎

工学院大学研究活動報告書は、2017年度版で8年目になります。この間の大学をとりまく環境にも変化が進み、様々な場面でより一層の情報公開が求められるようになりました。大学における研究活動も広く社会に公開し、同時に大学としてのアクティビティを点検・評価することが必要となりました。これからの研究のあるべき姿としては、個々の研究者の成果に終わらず、学部学科の枠を超えて研究連携し、オープンイノベーションを推進することで中小企業も含めた「組織」対「組織」の大型の産学官共同研究が求められています。本書は、そのための重要な資産であり、大いに活用して頂くことで多くの連携が生まれることを期待しております。

さて、日本の科学技術戦略の指針となる第5期科学技術基本計画（2016～2020年度）の下、2017年度からの重点施策をまとめた科学技術イノベーション総合戦略2017では、世界に先駆けたSociety 5.0の実現が示されています。計画の中期となる2018年度の総合科学技術・イノベーション会議では、私たちが知っておくべき課題が議論されています。取組を強化すべき分野の例としては、サイバー／フィジカル空間基盤技術、自動走行、統合型材料開発システム、光・量子技術基盤、スマートバイオ産業・農業基盤技術、エネルギーシステムの構築、AIホスピタル等が挙げられています。中でもAI技術については、2025年までに先端IT人材を年数万人規模、IT人材を年数十万人規模で育成・採用できる体制を確立するとしており、本学でも全学的なIT教育体制が必要と考えられます。AI技術はロボット技術との組み合わせなど、他分野との融合が求められ2018年度中に明確化した方針を打ち出すことになっています。バイオテクノロジーでは農業、工業及び健康・医療分野で世界のバイオ産業市場の発展とともに、新たな産業構造への転換、持続可能な社会の実現、健康長寿社会の形成など地球規模の課題解決に貢献するとしています。環境エネルギー分野では、Society 5.0の実現に向けた世界最先端のエネルギーマネジメントシステムの実現や世界をリードする我が国の創エネルギー・蓄エネルギー技術を国内外に展開するとしています。また、世界に先駆けた水素社会を実現することも大きな目標となっています。私たち研究者は、これらをキーワードに今後の研究の方向性を模索することも必要と言えます。

一方、大学改革推進の一つとして、研究者の流動性と魅力的な処遇を確保し、若手・女性・外国人などの多様で優れた人材が大学の特色を創り出すことができるよう、バランスの取れた人事配置の実現が求められています。若手教員の減少が顕著になる中、研究費を獲得できる若手研究者の割合の増加に向けて、研究環境の充実による若手研究者の活躍機会の創設や競争的研究費の若手への重点化配分などが検討されています。加えて、博士号取得者が活躍できる環境の整備として、2023年度までに産業界による理工系博士号取得者の採用を2000人以上とすることが掲げられています。

私立大学では授業以外の業務の多忙化により、年々研究時間が削られているのが実状であり、純粋に研究に魅力を感じて私学の教員の道を選ぶことには、大きなリスクを伴うことも事実です。大学教員を選択した若手にとっては、やはり研究を第一に考えることは間違いのないことですし、そうであってほしいことです。しかしながら、今日私立大学の多くの教員は、大学業務にも大きな意義を見出すことができなければ、自身の居場所を失ってしまうこととなります。日々多忙な業務の中で、日本そして世界の潮流を踏まえた工学院大学の研究者の証として、本書が皆様のお役にたてることを願っております。

最後に、本研究活動報告書をまとめるにあたり、ご協力いただいた教職員の方々に御礼申し上げるとともに、研究者の皆様のさらなる研究の発展を祈念いたします。

2018年7月10日



目次

研究所長挨拶

2017年度研究活動報告書出版によせて	1
---------------------	---

研究組織および学部学科紹介

総合研究所組織・組織図(2017年度)	6
総合研究所運営委員(2017年度)	6
学部・学科組織(2017年度)	7
教員・研究員一覧(2017年度)	8

総合研究所の研究活動概要

都市減災研究センター (UDM) 研究テーマ一覧	14
機能表面研究センター (FMS) 研究テーマ一覧	16
生体分子システムセンター (BMSC) 研究テーマ一覧	18

研究費

1. 科学研究費	
1-1. 研究代表者	22
1-2. 研究分担者	26
2. 競争的資金	28
3. 受託研究費	29
4. 共同研究費	30
5. 技術指導研究費	31
6. 奨学寄付金(指定研究費)	32
7. 財団等助成金	33
外部資金獲得状況年度別一覧	34
一般管理費使途	35
競争的資金に係る間接経費執行実績報告	36

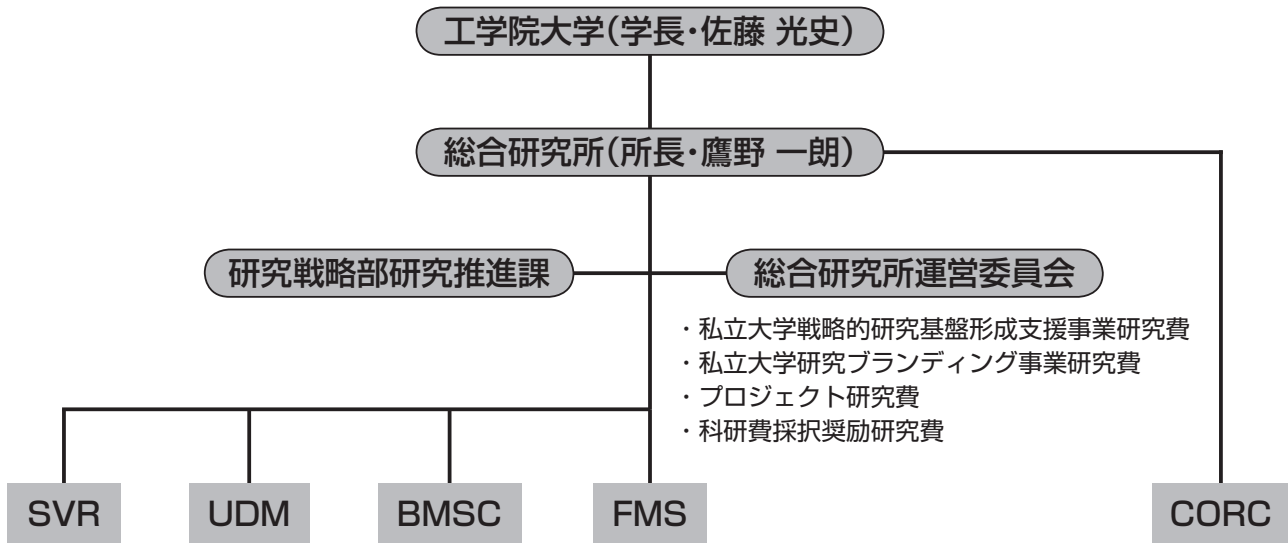
研究業績	37
研究業績掲載ページ索引	38
先進工学部	
生命化学科	40
応用化学科	50
環境化学科	65
応用物理学科	83
機械理工学科	102
工学部	
機械工学科	111
機械システム工学科	135
電気電子工学科	145
建築学部	
まちづくり学科	166
建築学科	186
建築デザイン学科	210
情報学部	
情報通信工学科	231
コンピュータ科学科	251
情報デザイン学科	262
システム数理学科	269
教育推進機構	
基礎・教養科(人文・社会・自然・第二外国語・情報)	281
国際キャリア科	295
保健体育科	297
教職課程科	300
教育支援機構	304
総合研究所	306
トピックス	309
「イノベーション・ジャパン 2017」 出展状況	310

研究組織および学部学科紹介

Contents

総合研究所組織・組織図	6
総合研究所運営委員	6
学部・学科組織	7
教員・研究員一覧	8

総合研究所組織・組織図 (2017年度)



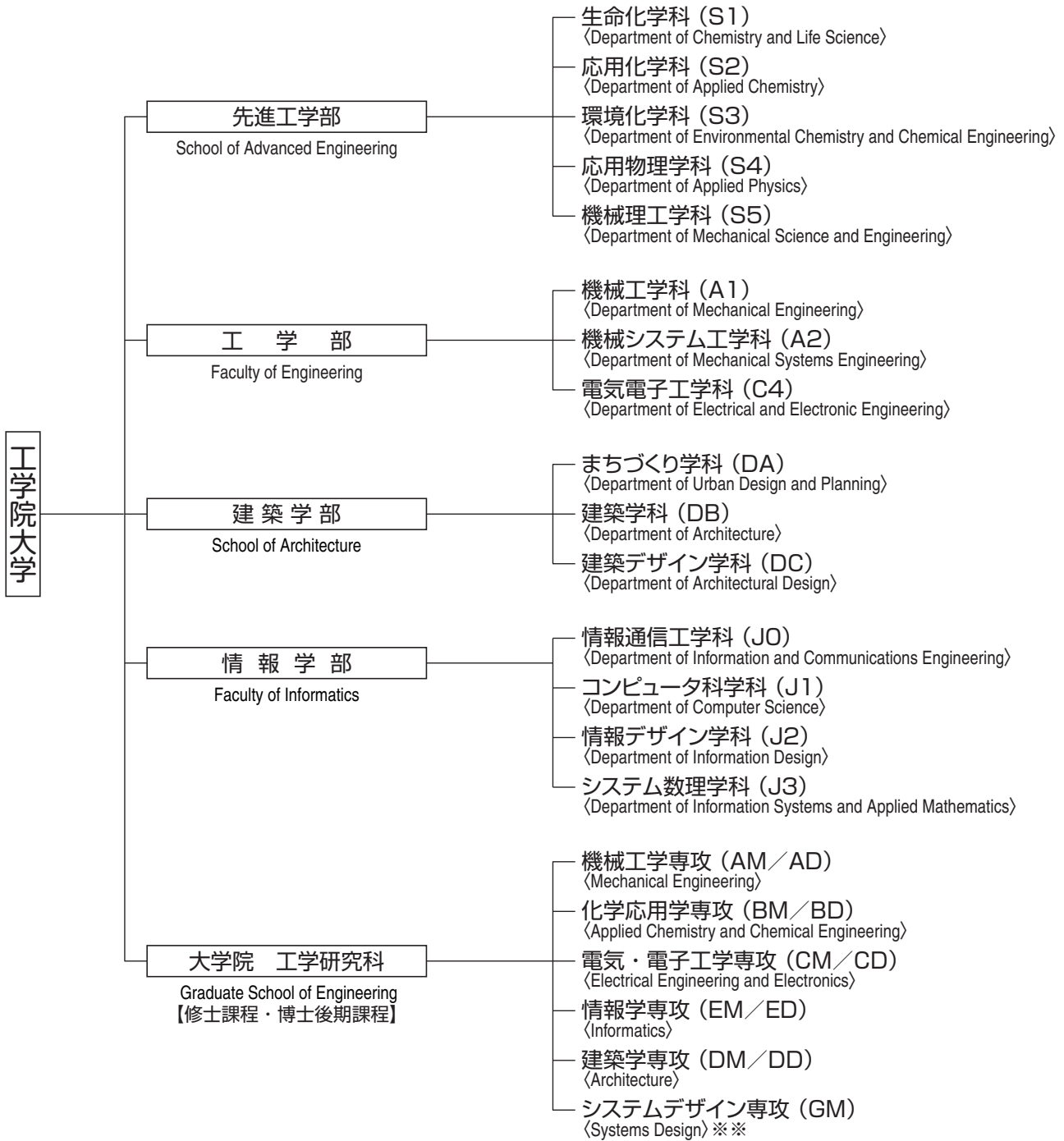
(注) CORC……産学共同研究センター
 F M S……機能表面研究センター
 BMSC……生体分子システムセンター
 U D M……都市減災研究センター
 S V R……ソーラービークル研究センター

総合研究所運営委員(2017年度)

総合研究所 所長	鷹野 一郎 (電気システム工学科教授)
所長代理	長嶋 祐二 (情報デザイン学科教授)
学長	佐藤 光史 (応用物理学科教授)
大学院運営委員会委員長	今村 保忠 (生命化学科教授)
機能表面研究センター センター長	鈴木 健司 (機械システム工学科教授)
生体分子システムセンター センター長	今村 保忠 (生命化学科教授)
都市減災研究センター センター長	久田 嘉章 (まちづくり学科教授)
ソーラービークル研究センター センター長	中島 幸雄 (機械理工学科教授)
先進工学部互選	伊藤 雄三 (応用化学科教授)
先進工学部互選	坂本 哲夫 (応用物理学科教授)
先進工学部互選	堀内 邦雄 (機械理工学科准教授)
工学部互選	伊藤慎一郎 (機械工学科教授)
工学部互選	坂本 哲夫 (応用物理学科教授)
建築学部互選	阿部 道彦 (建築学科教授)
情報学部互選	長嶋 祐二 (情報デザイン学科教授)
教育推進機構	数馬 広二 (保健体育科教授)

学部・学科組織 (2017年度)

工学院大学
KOGAKUIN UNIVERSITY



※※修士課程のみ

教員・研究員一覧（2017年度）

先進工学部

●生命化学科

教授 今村保忠 小山文隆 南雲紳史 松野研司
特任教授 水島純子
准教授 阿部克也 辛英哲 安井英子 大野修 油井信弘 坂口政吉

●応用化学科

教授 伊藤雄三 山田昌治 大倉利典 小林元康 奥村和
准教授 阿相英孝 川井忠智 吉田直哉
講師 山口和男 飯田肇 杉山健二郎
助教 橋本英樹

●環境化学科

教授 中尾真一 稲葉敦 並木則和 高羽洋充
特別専任教授 岡田文雄
准教授 釜谷美則 桑折仁 酒井裕司 赤松憲樹 関志朗
助教 中山りょういち

●応用物理学科

教授 佐藤光史 本田徹 斎藤秀俊 坂本哲夫 赤城文子
准教授 山口智広 尾沼猛儀
助教 永井裕己
特任助教 森田真人 高橋実道

●機械理工学科

教授 雑賀高 武沢英樹 塩見誠規 中島幸雄
特別専任教授 桂晃洋
准教授 堀内邦雄 金丸隆志 ブルックセバスチャン 佐藤允

工学部

●機械工学科

教授 大竹浩靖 立野昌義 伊藤慎一郎 橋本成広 久保木功 西村一仁
田中淳弥 金野祥久 何建梅
准教授 小林潤 菱田博俊 西谷要介 山本崇史 田中克昌 長谷川浩司
須賀一博
助教 平塚将起 柳迫徹郎

●機械システム工学科

教授 佐藤光太郎 鈴木健司 野崎博路 八戸英夫 大石久己 高信英明
准教授 濱根洋人 羽田靖史 見崎大悟 桐山善守
助教 小川雅

●電気電子工学科

教授 鷹野一郎 於保英作 森下明平 前田幹夫 福岡豊 野呂康宏
高木亮
准教授 山崎貞郎 市川紀充 黄慶九 向井正和
講師 芹澤照生
助教 大竹充

建築学部

●まちづくり学科

教授 野澤康 久田嘉章 下田明宏 星卓志 横山計三 篠沢健太
村上正浩 中島裕輔 遠藤新 西川豊宏
助教 藤賀雅人

●建築学科

教授 阿部道彦 遠藤和義 野部達夫 山下てつろう 柳宇 鈴木敏彦
河合直人 小野里憲一 山下哲郎 田村雅紀
准教授 近藤龍哉 カーニーマイケル 境野健太郎 富樫英介
助教 石田航星

●建築デザイン学科

教授 澤岡清秀 後藤治 木下庸子 藤木隆明 笥淳夫 西森陸雄
赤木徹也 冨永祥子 塩見一郎
特別専任教授 金箱温春
准教授 中島智章 檜原徹 大内田史郎
特任助教 山門和枝 小林直弘

情報学部

●情報通信工学科

教授 大塚裕幸 高橋泰樹 水野修 馬場健一 杉山隆利
准教授 山口実靖 小林亜樹 陳虬 牛田啓太
助教 工藤幸寛 古博

●コンピュータ科学科

教授 馬場則男 小野諭 田中輝雄 浅野太 田中久弥 中島弘史
特任教授 影井良貴
准教授 小西克巳 位野木万里 藤井昭宏 藤川真樹 小林良太郎

●情報デザイン学科

教授 長嶋祐二 管村昇 合志清一 蒲池みゆき 近藤公久
ナイワラ・P・チャンドラシリ
准教授 市原恭代 福田一帆 張珏

●システム数理学科

教授 新井敏夫 真鍋義文 三木良雄 熊ノ郷直人 大和淳司
准教授 足立節子 橘完太 矢崎敬人 竹川高志 北山大輔

●基礎・教養科（人文）

教授 林真理
准教授 草野章 大竹敦人

●基礎・教養科（社会）

教授 長谷川憲 吉田賢一 小野一

●基礎・教養科（自然）

教授 牧野潔夫 加藤潔 渡部隆史 高見知秀
准教授 長谷川研二 進藤哲央 高木悟 徳永健 小麥真也 武藤恭之
菊田伸 森澤貴之

●基礎・教養科（第二外国語）

准教授 内山憲一

●基礎・教養科（情報）

准教授 飛松敬二郎
講師 山崎浩之
特任助教 望月千尋

●国際キャリア科

教授 吉田司雄 二上武生
准教授 勝田由美 和田朋子
特任助教 吉沢文武 山田朋美 菊池かおり

●保健体育科

教授 数馬広二
准教授 土肥啓一郎 桂良寛 武田典子

●教職課程

教授 内山宗昭 尾高進
准教授 安部芳絵

教育推進機構

特任教授 玉川雅之（教育開発センター）
矢ヶ崎隆義（教育支援機構学長特別補佐）
特任講師 松山春男（学習支援センター学長特別補佐）

総合研究所（プロジェクト研究任期制教員）

准教授 相川慎也

総合研究所の研究活動概要

Contents

都市減災研究センター（UDM）研究テーマ一覧	14
機能表面研究センター（FMS）研究テーマ一覧	16
生体分子システムセンター（BMSC）研究テーマ一覧	18

都市減災研究センター (UDM)

(Research Center for Urban Disaster Mitigation)

研究プロジェクト名：巨大都市・複合災害に対する建築・情報学融合によるエリア防災活動支援技術の開発
と社会実装

研究期間：2016年度～2020年度 センター長：久田嘉章

課 題		研究者
テーマ1 「大都市中心エリアを対象としたオールハザード対応キットの開発」		
1-1	VR活用の危機対応モデル	村上正浩
1-2	地下街のリスク評価・避難計画	福田一帆
1-3	モニター画像処理・群集行動分析	境野健太郎
1-4	住宅地の危機対応モデル構築	小西克巳
1-5	3D空間モデリング	藤賀雅人
1-6	3D空間モデリング	石田航星
テーマ2 「機能継続・早期復旧を可能とする大地震対策建築モデルの開発」		
2-1	超層層・体育館の耐震性能向上	山下哲郎
2-2	非構造部材の耐震性能向上	田村雅紀
2-3	都市災害リスク評価	久田嘉章
2-4	設備施設の耐震性能向上	西川豊宏
テーマ3 「エリア防災拠点をつなぐ自立移動式災害対応支援ユニットの開発」		
3-1	環境防災情報活用	中島裕輔
3-2	通信・情報設備	水野修
3-3	太陽エネルギー活用	横山計三
3-4	空気環境制御設備	柳宇
3-4	太陽光発電設備	野呂康宏
3-4	移動式ゼロ・エネルギー設備ユニット	富樫英介

文部科学省私立大学研究ブランディング事業

都市減災研究センター (UDM)

Research Center for Urban Disaster Mitigation

研究プロジェクト名：巨大都市・複合災害に対する建築・情報学融合によるエリア防災活動支援技術の開発と社会実装

研究機関：2016年度～2020年度 センター長：久田嘉章

【2017年度研究活動報告】

本事業は、建築学部と情報学部の保有する最先端の防災・減災のノウハウと ICT 技術とを融合し、震災・水害等による都市型複合災害に強く、速やかな機能回復による「逃げる必要のない建築・まち」の実現を支援することを目的とします。このために研究開発事業として、マルチハザード認識・エリア防災計画策定・オールハザード対応訓練のツール群で構成する「①オールハザード対応キット」、都市型拠点建築を対象に機能継続・早期復旧を可能とする「②大地震対策建築モデル」、および、エリア拠点施設において災害対応支援を行う「③自立移動式ゼロエネルギーユニット」の3つの研究テーマを実施しています。さらに社会実装（広報・普及）事業として、地域の自治体（新宿区等）と住民・事業者との連携のもとで様々なイベント（講習会・防災訓練など）で開発した技術を適用し、その有効性を検証したうえで、その成果を公開・広報するキャンペーン（チラシ・サイネージ・メディア広報など）等によるブランディング事業を実施しています。

2017年度における各研究テーマと広報・普及事業の成果の概要は以下の通りです。

テーマ1では、3次元レーザースキャナを導入し、高層ビル内で VR 開発環境の整備と防災啓発・訓練用コンテンツを作成しました。また避難所・一時滞在施設・医療救護所を対象とする開設キットを開発し、さらに、新宿駅周辺エリアでの情報共有と滞留者誘導のための情報発信にドローン技術と情報技術を活用し、その有効性と課題を検証しました。

テーマ2では、大加速度・大変位振動台を試作し、地域拠点施設（高層建築・体育館）の天井材等における大地震時の揺れの要求性能を検証しました。また拠点施設の構造部材・接合部等の耐震性能を評価し、制振ダンパー等による構造躯体の補強法、および外装材等の診断・補強法を検討し、さらに西新宿エリアの機能継続性能も評価しました。

テーマ3では、D-ZEV として太陽光発電、集熱器、通信機、サイネージ技術を車両（D-ZEV 本体）に組み込み、D-ZEV mini（電動自転車）と併せて試作しました。非常時にも有効な簡易救護ユニットと空調システムを有し、効果的な通信機能と電力供給システムの検討を行い、デジタルサイネージを活用した情報共有システムの検討も行いました。

広報・普及事業として、本事業のロゴを制作し、プレスリリースやホームページでのパブリシティーを充実しました。また新宿駅周辺防災対策協議会と連携した新宿防災 WEEK2017 において、講演会、防災体験型イベント、企画展示、地元調理学校と連携した炊き出し等の各種イベントを実施し、さらには震災対策技術展・横浜などで成果報告を行いました。最後に、2017年度研究成果報告書を刊行し、2018年3月に成果報告会と施設見学会を開催しました。

機能表面研究センター (FMS)

(Functional Microstructured Surfaces Research Center)

研究プロジェクト名：微細加工による新機能表面・構造の創成と応用

研究期間：2013年度～2017年度 センター長：鈴木健司

課 題		研究者
Ⅰ. 新機能表面・構造創成のための基礎技術の体系化		
1.1	マイクロ・ナノ規則性構造材料の創成	小野幸子, 阿相英孝, 相川慎也
1.2	微細構造を有する高分子系複合材料を用いたトライボマテリアルの開発	西谷要介, 小林元康
1.3	MEMS技術を利用した機能表面の創成と応用	鈴木健司
1.4	パルスビーム加工による材料表面の機能創成と応用	武沢英樹
Ⅱ. 新機能表面・構造の生体医工学分野への応用		
2.1	表面技術の生体医工学応用	橋本成広, 安田利貴
2.2	ナノマイクロバイオメカニクスと組織修復への応用	藤江裕道
2.3	バイオシステムに対するナノ・マイクロ規則構造表面の機能解明	小野幸子, 阿相英孝
Ⅲ. 新機能表面・構造の流体・エネルギー分野への応用		
3.1	スポーツ用機能性生地の開発	伊藤慎一郎
3.2	流体機能の創成とマイクロ推進体への応用	佐藤光太郎
3.3	表面微細加工技術を利用した相変化伝熱機能の創成と応用～微細加工による相変化伝熱の向上化と制御～	大竹浩靖
Ⅳ. 新機能表面・構造のマイクロメカトロニクス分野への応用		
4.1	生体の表面機能の解明とロボットへの応用	鈴木健司
4.2	濡れ・付着機能の創成とマイクロマニピュレーションへの応用	見崎大悟

研究プロジェクト名：微細加工による新機能表面・構造の創成と応用

研究期間：2013年度～2017年度 センター長：鈴木健司

【2017年度研究活動報告】

本研究プロジェクトは、「スマート機械・バイオシステム (SMBC)：2003 -2007年度」, 「生体医工学 (BERC)：2008 -2012年度」の2つの先行プロジェクトの成果と, 八王子校舎16号館に整備されたマイクロ・バイオ関連設備を活用し, 微細構造によって発現する表面機能に関する新たな研究領域を開拓することを目的として, 機械系, 化学系の教員を中心に学内12名, 学外2名の体制で活動を行ってきました。近年のナノ・マイクロ技術の進展にともない, 表面の微細構造によって様々な機能が発現していることが明らかになり, 材料, 流体, 光学, 医療などの幅広い分野で, 表面機能の活用が不可欠なものとなっています。しかし, 各分野で独自の観点から研究が進められてきたため, 表面の構造と機能に関する体系的な理解は十分に行われていないのが現状です。そこで, 本プロジェクトは, ①表面の微細構造によって発現する機能とその加工技術を体系的, 分野横断的に整理し, 種々の機能表面を創成すること, および ②機能表面の新たな応用技術を確立すること を目標としています。

2017年度には本プロジェクトの最終年度を迎え, 前年度までに整備された研究設備等を活用して, 各テーマで目標の達成に向けた研究の推進と取りまとめを行いました。テーマ間の連携も活発化しており, 加工技術に関する情報交換を日常的に行い, テーマ間の共同研究による論文投稿や特許出願なども行いました。2017年度には3名の博士課程の学生をRAとして採用し, 3名の研究支援者とともに, 研究の円滑な推進と共通設備の管理運営等にご協力いただきました。FMSプロジェクトを通して, 各研究室の多くの学生が, 共通の設備を利用して活発に研究に取り組んでいます。4月には設備を利用する全学生を対象とした安全講習会を開催し, 学内外の20の研究室から合計215名の参加がありました。MBSC棟1階のクリーンルームは, 1年間に延べ1900名の学生の利用があり, 多くの装置で稼働時間が数百時間以上に達しています。また, 10月には機能表面研究センターとして「MEMSセンシング&ネットワークシステム展2017」への出展を行い, 多くの来場者の方々にプロジェクトの成果をアピールすることができました。年度末の2018年3月には, 5年間の研究成果をまとめた成果報告会を開催し, 活発な討論が行われました。学外2名, 学内2名の評価委員の先生方には成果報告会へのご出席と評価をお願いし, 貴重なご意見, ご助言をいただきました。また, 2018年5月には文部科学省に「研究成果報告書」の提出を行うため, 研究成果と業績, 活動記録等の取りまとめを行いました。5年間の研究業績として, 査読付論文147件, 国際会議発表258件, 国内学会発表450件, 特許21件, 著書20件, 展示会への出展10件, 受賞10件, 学生の受賞50件などをあげることができました。

本プロジェクトを遂行するにあたり, 研究者と学生の皆様, クリーンルーム管理室の皆様, 研究推進課の皆様をはじめ, 多くの方々に多大なるご支援とご協力をいただきました。この場を借りて心より御礼申し上げます。

生体分子システムセンター (BMSC)

(Bio-Molecular System Center)

研究プロジェクト名：生体分子システムを標的とした天然物由来新規生理活性物質の開発
 研究期間：2014年度～2018年度 センター長：今村保忠

課 題		研究者
I 重点課題：がん治療薬の開発研究		
1	多剤耐性を克服するマクロライドの合成および構造活性相関研究	南雲紳史
2	培養基質となる細胞外マトリックスの開発とそれを用いた細胞培養系の構築	今村保忠
3	血管管腔モデルおよびIV型コラーゲン会合体を用いた多機能性人工血管の開発	辛英哲
4	NF- κ B阻害活性を指向したDHMEQ類縁体の合成	安井英子
5	生体分子間の相互作用の共鳴ラマン散乱による振動分光学的検討	伊藤雄三
6	生理活性化合物の結合分子同定	鬨鬨孝介 (理化学研究所)
7	生理活性天然物をリードとするグアニン四重鎖を標的とした抗がん剤の創製	長澤和夫 (東京農工大)
8	がん免疫寛容解除物質の探索と作用機序解明	松野研司
II 天然物由来の生理活性物質および有用物質の収集と合成・構造研究		
1	気生微細藻類由来生理活性物質の探索、機能解析、および効率的生産	阿部克也
2	天然物由来デンプンのアミノ酸との複合化による有用化	山田昌治
3	キチン分解酵素の遺伝子発現解析とキチンオリゴ糖生産への展開	小山文隆
4	細菌キチン分解酵素の取得と性質解析、およびキチンオリゴ糖の生産への酵素改良	坂口政吉
5	ヒト培養細胞を活用した病態スクリーニングの実施による微生物・海洋生物からの新規医薬リード化合物の探索	大野修
III 生理活性物質のアッセイ系の開発と改変・有効化		
1	培養基質となる細胞外マトリックスの開発とそれを用いた細胞培養系の構築	今村保忠
2	血管管腔モデルおよびIV型コラーゲン会合体を用いた多機能性人工血管の開発	辛英哲
3	NF- κ B阻害活性を指向したDHMEQ類縁体の合成	安井英子
4	抗腫瘍活性を有する海産天然物の精密合成および構造活性相関研究	南雲紳史
IV 生理活性の作用機作解析のための分析法の開発		
1	接着タンパク模倣アミノ酸含有ポリマーの合成とその表面の接着力測定	小林元康
2	生体分子間の相互作用の共鳴ラマン散乱による振動分光学的検討	伊藤雄三
3	生理活性化合物の結合分子同定	鬨鬨孝介 (理化学研究所)

研究プロジェクト名：生体分子システムを標的とした天然物由来新規生理活性物質の開発

研究期間：2014年度～2018年度 センター長：今村保忠

【2017年度研究活動報告】

本プロジェクトでは、微生物・植物・バイオマス等の天然物由来の有用物質の開発を効率よく行う研究拠点の形成を目的としています。本年度は4年目にあたり、年度初めに中間報告書の作成／提出を行いました。文科省からは指摘事項はなく、プロジェクトは順調に進んでいるという評価と理解しました。本年度は、研究成果の取りまとめを意識した研究の展開が課題との認識で、各テーマでの奮闘が期待されました。

7月に本センター管轄の研究室で火災が発生しました。大学内外の関係部署には多大のご迷惑をお掛けしました。人的被害がでていないことが不幸中の幸いであると思います。2018年4月に被害を受けた研究室や研究設備の整備が終了し、再使用が可能になりました。

本年度報告会を2018年3月15日に実施しました。本学センター員と2名のRAの全員の研究報告が行われました。特に、課題2では、さまざまな天然物由来の生理活性物質および有用物質を収集し、その合成・構造研究を行ってきました。海洋生物由来の生理活性物質の単離に成功したとの報告がありました。さらに、キチン分解酵素関連の研究では、博士後期課程学生のRA2名を含むグループからの発表では、多数の論文が公表されるなど、研究成果は充実したものでした。センター内での新規の共同研究が始まったことも紹介されました。学内の化学系の研究者で当該分野以外を専門とする研究者に参加いただき、講評をいただきました。概ね順調であることは確認されましたが、研究成果の公表が期待されるとの意見をいただいています。

年度末になり、幹事センター員が1名逝去されました。本センターでは、プロジェクトの運営上主要なメンバーであっただけではなく、担当していた生物工学の研究領域はプロジェクトの1つの中心でもありました。報告会では、次年度の体制と活動方針を議論し、生物工学分野のセンター員を新たに組み入れることを決めました。また、本プロジェクトの後継プロジェクトへどのようにつなげるかについて、意見交換をしております。

研究費

Contents

1. 科学研究費	
1-1. 研究代表者	22
1-2. 研究分担者	26
2. 競争的資金	28
3. 受託研究費	29
4. 共同研究費	30
5. 技術指導研究費	31
6. 奨学寄付金（指定研究費）	32
7. 財団等助成金	33
外部資金獲得状況年度別一覧	34
一般管理費使途明細	35
競争的資金に係る間接経費執行実績報告	36

1. 科学研究費 1-1. 研究代表者

※研究費は2017年度分のみを表示しています。

基盤研究S

学部	学科	職名・研究代表者	研究課題	研究期間	研究費／間接費 (千円)	研究分担者 (学科・職名・氏名)
情報学部	情報デザイン学科	教授 長嶋祐二	多用途型日本手話言語データベース構築に関する研究	2017～2020	21,700 / 6,510	豊田工業大学・工学部 教授 原大介 千葉大学・大学院融合科学研究科 准教授 堀内靖雄 名古屋工業大学・工学(系)研究科 准教授 酒向慎司

新学術領域研究

情報学部	コンピュータ科学科	准教授 小西克巳	スパースモデリングに基づくデータ駆動型制御のための数理基盤	2016～2017	1,800 / 540	
教育推進機構	基礎・教養科	准教授 進藤哲央	フレーバー物理によるUV理論に動機付けされた複合ヒッグス模型の研究	2017～2018	900 / 270	

基盤研究B

学部	学科	職名・研究代表者	研究課題	研究期間	研究費／間接費 (千円)	研究分担者 (学科・職名・氏名)
先進工学部	環境化学科	教授 中尾真一	タンパク分画用低ファウリング膜の開発と応用	2015～2017	4,300 / 1,290	東京女子医科大学・医学部 教授 峰島三千男 工学院大学・先進工学部 准教授 赤松憲樹
工学部	機械システム 工学科	准教授 桐山善守	遮蔽物存在環境対応型マーカレスモーションキャプチャ法の開発	2015～2017	1,200 / 360	
建築学部	まちづくり学科	教授 遠藤新	空き地の公共的利用を促進する空地デザイン技術の体系化	2017～2020	1,700 / 510	千葉大学・大学院園芸学研究科 准教授 秋田典子 東京大学・大学院工学研究科 特任教授 窪田亜矢 東京大学・先端科学技術研究センター 助教 泉山聖威 熊本大学・大学院先端科学研究部 准教授 星野裕司 神戸芸術工科大学・芸術工学部 准教授 長濱伸貴 工学院大学・建築学部 研究員 園田聡
情報学部	コンピュータ科学科	教授 馬場則男	情報欠落のない非線形再構成法による高速オンライン電子線トモグラフィの開発と応用	2015～2017	2,500 / 750	工学院大学・総合研究所 研究員 馬場美鈴
情報学部	コンピュータ科学科	准教授 小西克巳	防犯カメラ映像の裁判における証拠能力を担保するための数理基盤	2015～2018	2,200 / 660	東京理科大学・工学部 教授 古川利博
情報学部	情報デザイン学科	教授 合志清一	ハイビジョン・スーパーハイビジョン(8K)リアルタイム変換技術の開発	2015～2017	900 / 270	

基盤研究C

学部	学科	職名・研究代表者	研究課題	研究期間	研究費／間接費 (千円)	研究分担者 (学科・職名・氏名)
先進工学部	生命化学科	教授 小山文隆	酸性ほ乳類キチナーゼはマウスとブタの消化器系において糖質分解酵素か?	2016～2018	1,300 / 390	
先進工学部	生命化学科	教授 南雲神史	顕著な生物活性と特異な化学構造を有するマクロライドの全合成研究	2016～2018	1,100 / 330	工学院大学・先進工学部 准教授 安井英子
先進工学部	生命化学科	教授 松野研司	先例のないフェノタイプを惹起する細胞周期阻害剤の創薬展開と作用機序解明	2017～2019	1,100 / 330	工学院大学・先進工学部 准教授 大野修
先進工学部	生命化学科	准教授 坂口政吉	古細菌トレハラーゼの機能解明と新規オリゴ糖合成への応用展開	2017～2019	1,300 / 390	
先進工学部	応用化学科	教授 奥村和	特異な構造を有する積層ファイバー酸化物触媒による環境調和型ケン合成	2016～2018	700 / 210	鳥取大学・工学(系)研究科 教授 石井晃 工学院大学・先進工学部 講師 飯田肇
先進工学部	応用化学科	教授 小林元康	表面グラフトによるエラストマー接着界面の時空間制御	2017～2019	2,900 / 870	
先進工学部	応用化学科	教授 大倉利典	リン酸塩ガラス異常現象を利用した放射性物質の長期安定的固定化	2017～2019	2,700 / 810	
先進工学部	応用化学科	准教授 阿相英孝	化合物半導体の湿式エッチングに関する体系的理解と応用	2017～2019	1,600 / 480	工学院大学・先進工学部 助教 橋本英樹
先進工学部	環境化学科	教授 岡田文雄	革新的水電解システムによる超高濃度オゾン水生成技術の開発	2015～2017	900 / 270	

先進工学部	環境化学科	教授 並木則和	超音波霧化現象を利用した気相中揮発性有機化合物・微粒子同時処理システムの構築	2016～2018	900 / 270	芝浦工業大学・工学部 教授 諏訪好英 東京工業大学・環境・社会理工学院 准教授 鍵直樹
先進工学部	環境化学科	准教授 酒井裕司	脱硫及びコンクリート廃棄物を利用した砂漠化及び酸性土壌改良剤の開発	2016～2018	1,100 / 330	
先進工学部	環境化学科	准教授 赤松憲樹	規則細孔構造を有する膜を利用したダブルエマルジョンプロセッシング技術の開発	2016～2018	1,200 / 360	
先進工学部	応用物理学科	教授 斎藤秀俊	エネルギーアシスト磁気記録方式に適した高性能信号処理方式の研究	2016～2018	1,200 / 360	工学院大学・先進工学部 教授 赤城文子
先進工学部	機械理工学科	教授 中島幸雄	接触する大変形回転体の解析的摩擦進展モデルの開発と改良技術の提案	2016～2018	500 / 150	
先進工学部	機械理工学科	教授 武澤英樹	放電除去熱量と残存熱量の拡散に伴う加工現象の解明とその表面機能制御への応用	2017～2019	1,700 / 510	
工学部	機械工学科	教授 何建梅	医療用3次元自由成形メッシュ構造人工医療製品の最適化検討	2015～2017	500 / 150	
工学部	機械工学科	准教授 西谷要介	天然繊維強化植物由来エンブラ系複合材料の界面接着性および分散性技術の構築	2016～2018	500 / 150	
工学部	機械工学科	教授 大竹浩靖	鉄鋼の金属結晶微粒子化と延性向上化の最適化に関する沸騰熱伝達の検討：液膜クエンチ	2017～2019	2,600 / 780	工学院大学・工学部 准教授 長谷川浩司
工学部	機械工学科	教授 金野祥久	海水減温期に適した新しい北極海航路航行安全性評価手法の構築	2017～2019	1,700 / 510	東京大学・生産技術研究所 准教授 北澤大輔
工学部	機械工学科	准教授 山本崇史	均質化とトポロジー最適化を援用した多孔質吸音材微視構造設計法の構築	2017～2019	1,500 / 450	
工学部	機械システム工学科	教授 佐藤光太郎	シンセティックジェットによる姿勢・流動制御に関する研究	2015～2017	1,100 / 330	青山学院大学・理工学部 教授 横田和彦
工学部	機械システム工学科	准教授 羽田靖史	遠隔操作するロボットに資する推定通信状況を元とした行動生成に関する研究	2016～2018	1,300 / 390	
工学部	機械システム工学科	准教授 見崎大悟	単科大学アライアンス型による文理融合型設計教育の実現	2015～2017	700 / 210	
工学部	機械システム工学科	助教 小川雅	X線回折を用いた3次元残留応力分布の完全非破壊評価	2017～2019	700 / 210	
工学部	電気電子工学科	教授 福岡豊	バランスアシスト装置のための体性感覚フィードバック法の確立	2014～2017	532 / 0	
工学部	電気電子工学科	教授 高木亮	超高度化鉄道システムのための超高頻度運行の計画・管理の手法に関する基礎研究	2016～2018	700 / 210	
工学部	電気電子工学科	准教授 市川紀充	静電誘導電圧が原因で起こる電子機器の誤動作防止の研究	2015～2017	1,200 / 360	
工学部	電気電子工学科	教授 森下明平	選択拡散分離技術の理論検証とその実用化のための研究	2017～2019	2,300 / 690	
工学部	電気電子工学科	准教授 向井正和	交通流の円滑化のための交差点付近の車群形成とインフラ協調型制御	2017～2019	1,000 / 300	
建築学部	まちづくり学科	教授 野澤康	地方都市における居住の場・住まい方を求める新たな住環境価値のあり方に関する研究	2016～2018	1,300 / 390	千葉大学・大学院園芸学研究所 准教授 秋田典子 芝浦工業大学・建築学部 教授 桑田仁 関西大学・環境都市工学部 教授 岡絵理子 新潟大学・自然科学系 助教 松井大輔 工学院大学・建築学部 教授 星卓志
建築学部	まちづくり学科	教授 久田嘉章	震源近傍の強震動予測手法の開発と工学的利活用に関する研究	2016～2018	1,100 / 330	北海道大学・工学研究院 准教授 高井伸雄 九州大学・人間環境学研究院 助教 重藤迪子
建築学部	まちづくり学科	教授 西川豊宏	給排水ライフラインの機能維持と災害レジリエンス向上に関する研究	2016～2018	1,200 / 360	静岡文化芸術大学・デザイン学部 准教授 中野民雄 東洋大学・総合情報学部 教授 小瀬博之 福井工業大学・環境情報学部 教授 笠井利浩
建築学部	まちづくり学科	教授 村上正浩	大規模ターミナル駅周辺地域の都市型オールハザード対応の標準化モデルの開発	2017～2020	2,500 / 750	
建築学部	まちづくり学科	教授 篠沢健太	集合住宅地開発における自然環境の構造化過程に関するランドスケープ計画論的研究	2017～2019	2,300 / 690	放送大学 教授 宮城俊作 千葉大学・大学院園芸学研究所 准教授 木下剛 千葉大学・大学院園芸学研究所 准教授 霜田亮祐 大阪大学・工学研究科 助教 下田元毅

建築学部	建築学科	教授 山下哲郎	格子状壁面を用いた新しい耐震構造実現のための基礎的研究	2015～2017	1,400 / 420	福井大学・学術研究院 教授 石川浩一郎
建築学部	建築デザイン学科	教授 覓淳夫	医療機関ネットワークのシミュレーションによる地域単位での対応計画の構築研究	2016～2018	800 / 240	宮城大学・事業構想学部 准教授 石田祐 静岡理工科大学・情報学部 准教授 水野信也 宮城大学・事業構想学部 教授 藤澤由和
建築学部	建築デザイン学科	准教授 中島智章	近世近代ヨーロッパにおける中心と周縁の交流の場としての建築・インテリア創造	2015～2018	900 / 270	工学院大学・建築学部 教授 鈴木敏彦
建築学部	建築デザイン学科	准教授 大内田史郎	ドイツのハウプトバーンホフにおける歴史的建築物の保存・再生	2016～2018	1,000 / 300	工学院大学・建築学部 教授 澤岡清秀
情報学部	情報通信工学科	准教授 陳キユウ	ディープラーニングを用いたビデオデータベースの自動アノテーションに関する研究	2015～2017	900 / 270	秋田県立大学・システム科学技術学部 教授 小谷光司
情報学部	情報通信工学科	准教授 山口実靖	コンテナ型仮想化環境を用いる低負荷高速で低消費電力なビッグデータ処理基盤	2017～2019	1,200 / 360	
情報学部	コンピュータ科学科	教授 田中久弥	神経難病者のニーズ調査に基づく自立住環境支援スイッチの研究	2015～2017	500 / 150	
情報学部	コンピュータ科学科	准教授 小西克巳	画像のカラリゼーション法に基づくロバスト超解像深度情報復元手法の研究	2015～2017	1,000 / 300	東京理科大学・工学部 教授 古川利博
情報学部	コンピュータ科学科	准教授 位野木万里	要求定義の高品質化のためのシナリオの一貫性検証・シナリオ生成手法	2016～2018	1,100 / 330	
情報学部	コンピュータ科学科	准教授 小林良太郎	セキュリティアクセラレーションに対応した高効率なIoT向けメニーコア	2017～2019	1,200 / 360	名古屋大学・情報基盤センター 准教授 嶋田創
情報学部	情報デザイン学科	准教授 市原恭代	防災地図のカラーユニバーサルデザイン	2016～2020	1,200 / 360	
情報学部	情報デザイン学科	准教授 福田一帆	実環境における物体色知覚および照明光推定機構の心理物理実験と分光計測による解明	2017～2020	2,700 / 810	
情報学部	システム数理学科	教授 熊ノ郷直人	経路積分-時間分割近似法で切り拓く経路空間上の解析	2015～2018	800 / 240	
情報学部	システム数理学科	准教授 足立節子	多文化多言語社会の中で生きる日本人像：英文作家杉本鏡子の排他性との闘い	2015～2017	1,000 / 300	
情報学部	システム数理学科	准教授 矢崎敬人	特許権侵害に対する救済のあり方がイノベーションと特許出願行動に与える影響	2014～2017	800 / 240	
教養推進機構	基礎・教養科	教授 林真理	生命科学技術を巡るコミュニケーションモデルの検討	2017～2019	500 / 150	
教養推進機構	基礎・教養科	教授 高見知秀	走査型マイクロインジェクション顕微鏡の要素技術開発	2015～2017	1,000 / 300	

挑戦的萌芽研究

学部	学科	職名・研究代表者	研究課題	研究期間	研究費／間接費 (千円)	研究分担者 (学科・職名・氏名)
先進工学部	応用化学科	助教 橋本英樹	ワイヤレス電解剥離法によるグラフェンの合成と構造制御	2017～2019	2,400 / 720	
建築学部	建築学科	教授 柳宇	共存状態でのカビ生育特性に及ぼす競争原理の影響の解明	2016～2018	1,800 / 540	東京工業大学・環境・社会理工学院 准教授 鍵直樹

若手研究B

学部	学科	職名・研究代表者	研究課題	研究期間	研究費／間接費 (千円)	研究分担者 (学科・職名・氏名)
先進工学部	生命科学科	准教授 大野修	新規チアゾール含有ポリケチドによる栄養飢餓選択的な細胞死誘導機構の解明	2015～2017	800 / 240	
先進工学部	応用物理学科	特任助教 森田真人	肺胞表面における黄砂粒子の個別粒子解析による健康影響メカニズムの解明	2017～2019	1,500 / 450	
工学部	機械工学科	准教授 長谷川浩司	超音波浮遊法を活用した高精度非接触流体制御	2015～2017	800 / 240	
工学部	機械工学科	准教授 須賀一博	生物の形状を意図的に進化させることによる電気化学反応界面の新しい機能デザイン	2015～2017	500 / 150	
工学部	機械工学科	助教 平塚将起	分子シミュレーションを用いたセミクラスレートハイドレートの熱力学的安定性の解明	2017～2019	2,000 / 600	
工学部	電気電子工学科	助教 大竹充	希土類金属と遷移金属から構成される規則合金のエピタキシャル薄膜形成に関する研究	2017～2019	1,100 / 330	
建築学部	まちづくり学科	助教 藤賀雅人	戦後復興期における建築・都市計画法規検討の体系的再解釈	2017～2019	1,100 / 330	

建築学部	建築学科	准教授 富樫英介	建築設備システムの省エネ化投資のリスク評価を可能にする確率モデルの開発	2016～2017	1,100 / 330
情報学部	情報通信工学科	助教 古博	Intelligent Bandwidth Consumption Scheduler Considering WiFi/Femtocell Connectivity and Users' Preferences with Dynamic Pricing	2016～2017	1,000 / 300
情報学部	コンピュータ科学科	准教授 藤井昭宏	通信を最小化した代数的マルチグリッド法	2015～2017	900 / 270
情報学部	システム数理学科	准教授 北山大輔	推薦理由および予見情報を提示するユーザ操作可能な情報推薦システム	2015～2017	1,000 / 300
教養推進機構	基礎・教養科	准教授 武藤恭之	原始惑星系円盤の詳細構造から探る物理過程と惑星形成	2014～2017	500 / 150
教養推進機構	基礎・教養科	准教授 菊田伸	標準東に対する正値性の退化と標準計量及び測度の関係	2016～2019	800 / 240
教養推進機構	基礎・教養科	准教授 森澤貴之	代数体の岩澤理論的拡大における類数問題	2016～2018	600 / 180
教養推進機構	基礎・教養科	准教授 徳永健	スピン量子ドットセルオートマトン論理デバイスの理論的動作解析および設計	2017～2018	900 / 270
教養推進機構	保健体育科	准教授 武田典子	地方自治体の身体活動環境に対する取り組みの現状調査-都市計画の観点から-	2016～2018	600 / 180
教養推進機構	教職課程科	准教授 安部芳絵	子ども・子育て期の親が復興の主体となる支援システム-3つの大震災を事例として-	2014～2017	500 / 150
教養推進機構	国際キャリア科	特任助教 菊池かおり	モダニズム文学における建築の政治学——「空間」をつくる女性たちの欲望と可能性	2017～2019	800 / 240

研究活動スタート支援

学部	学科	職名・研究代表者	研究課題	研究期間	研究費／間接費 (千円)	研究分担者 (学科・職名・氏名)
情報学部	コンピュータ科学科	准教授 藤川真樹	マルチモーダル型人工物メトリクスの研究	2016～2017	1,100 / 330	

81件

158,352千円

1. 科学研究費 1-2. 研究分担者

※研究費は2017年度分のみを表示しています。

先進工学部					
学科	職名・研究分担者	研究代表者(機関)・ 研究代表者名	研究課題	研究費/間接 研究費(千円)	研究種目
生命化学科	准教授 大野修	岡山大学 高村浩由	有機合成化学を基盤とした生物活性天然物の構造決定と構造活性相関の解明	30 / 9	基盤研究(C)
応用化学科	准教授 阿相英孝	茨城大学 中村雅史	ドライ・ウェット複合プロセスによるナノドット DLC 皮膜の創製と構造制御	150 / 45	基盤研究(C)
環境化学科	教授 稲葉敦	産業技術総合研究所 本田智則	分散型エネルギー取引市場制度設計に関する理論構築、経済実験及び社会実装	500 / 150	基盤研究(A)
環境化学科	教授 並木則和	東京工業大学 鍵直樹	室内における動的挙動と相互作用を考慮した粒子汚染履歴の解明及び健康リスク評価	600 / 192	基盤研究(B)
環境化学科	准教授 酒井裕司	東京工科大学 江頭靖幸	耐塩性蒸散促進樹種と耕作放棄農地を利用した塩害・湛水害対策用の植林システムの構築	1,650 / 495	基盤研究(A)
応用物理学科	准教授 山口智広	東京農工大学 熊谷義直	化学平衡・非平衡制御による特異構造のボトムアップ創製	1,000 / 300	新学術領域研究
応用物理学科	准教授 尾沼毅儀	京都大学 藤田静雄	超ワイドギャップ酸化半導体量子構造によるサブ200nm光機能の創成	7,200 / 2,160	基盤研究(A)
工学部					
学科	職名・研究分担者	研究代表者(機関)・ 研究代表者名	研究課題	研究費/間接 研究費(千円)	研究種目
機械工学科	准教授 長谷川浩司	筑波大学 阿部豊	静電場・超音波ハイブリッド浮遊法を用いた非接触無容器プロセス制御技術の開発	150 / 45	基盤研究(B)
機械工学科	助教 柳迫徹郎	千葉大学 浅沼博	超高圧縮応力を内包した金属基圧電複合材料の機能発見メカニズム解明	2,400 / 720	基盤研究(B)
電気電子工学科	准教授 向井正和	東京工業大学 藤田政之	環境モニタリングのための人間・モバイルセンサネットワークの階層型協調制御	400 / 120	基盤研究(B)
電気電子工学科	准教授 向井正和	九州大学 川邊武俊	道路情報と地形情報を利用した電気自動車の航続距離延長制御の研究	50 / 15	基盤研究(B)
電気電子工学科	准教授 向井正和	慶応義塾大学 滑川徹	大規模都市インフラシステムの Plug&Play 制御と最適化	700 / 210	基盤研究(B)
建築学部					
学科	職名・研究分担者	研究代表者(機関)・ 研究代表者名	研究課題	研究費/間接 研究費(千円)	研究種目
まちづくり学科	教授 野澤康	新潟大学 岡崎篤行	伝統文化継承装置としての花街建築および景観の全国的体系化とマネジメント	100 / 30	基盤研究(B)
まちづくり学科	教授 野澤康	八戸工業高等専門学校 河村信治	多重被災からの復興と地方創生のための地域キャリア教育プログラムの開発	200 / 60	基盤研究(C)
まちづくり学科	教授 久田嘉章	京都大学・防災研究所 川瀬博	巨大地震の長周期地震動による超高層住宅の生活継続プランの構築に関する系統的研究	260 / 78	基盤研究(A)
まちづくり学科	教授 村上正浩	京都大学・防災研究所 川瀬博	巨大地震の長周期地震動による超高層住宅の生活継続プランの構築に関する系統的研究	260 / 78	基盤研究(A)
まちづくり学科	教授 遠藤新	東京大学先端科学技術研究センター 西村幸夫	ユネスコ「歴史的都市景観に関する勧告」後の都市経営戦略確立に関する研究	150 / 45	基盤研究(A)
まちづくり学科	教授 西川豊宏	東京工業大学 元結正次郎	吊り天井システムの地震時の損傷発生機構とその被害軽減方法に関する研究	1,000 / 300	基盤研究(A)
まちづくり学科	助教 藤賀雅人	明治大学 山本俊哉	被災者の主体性と専門家の関与に着目した東日本大震災の復興事業のプロセスの検証	378 / 113	基盤研究(B)
建築学科	教授 山下てつろう	東京電機大学 江川香奈	日常事象と非常事象における病院外来部の建築計画に関する研究	10 / 3	基盤研究(C)
建築学科	教授 柳宇	国立保健医療科学院 大澤元毅	気候激化に伴う浸水によるダンプと健康被害の低減に向けた住宅の診断・復旧技術の提案	700 / 296	基盤研究(B)
建築学科	教授 柳宇	東京工業大学 鍵直樹	室内における動的挙動と相互作用を考慮した粒子汚染履歴の解明及び健康リスク評価	600 / 192	基盤研究(B)
建築学科	教授 柳宇	東京大学生産研究所 加藤信介	環境マイクロバイオームの動態計測に基づく集団感染機構の解明と制御	1,400 / 420	基盤研究(A)
建築学科	教授 柳宇	東北大学 吉野博	中国における循環器系疾患の死亡に対する住環境要因の関連性評価と防止対策の提案	700 / 210	基盤研究(B)
建築学科	教授 柳宇	東京大学生産研究所 加藤信介	建築環境マイクロバイオームの実態把握による集団感染機構のモニタリング	700 / 210	挑戦的研究(開拓)
建築学科	教授 柳宇	国立保健医療科学院 大澤元毅	中規模建築物における衛生管理の実態と特定建築物の適用に関する研究	2,000 / 0	厚労科研究費
建築学科	教授 山下哲郎	東京工業大学 元結正次郎	吊り天井システムの地震時の損傷発生機構とその被害軽減方法に関する研究	1,000 / 300	基盤研究(A)

建築学科	助教 石田航星	東京理科大学 崔彰訓	建築工事における破損箇所の補修のためのデジタル・ファブリケーション工法の開発	150 / 45	基盤研究(C)
建築デザイン学科	教授 後藤治	東京大学 藤井恵介	被災・破損を起因とする建設の技術革新と建築様式に関する歴史的研究	250 / 75	基盤研究(A)
建築デザイン学科	教授 後藤治	東京家政学院大学 大橋竜太	歴史的建造物の防災および災害復旧に関する研究	900 / 270	基盤研究(B)
建築デザイン学科	教授 後藤治	三重大学 花里利一	耐震的に脆弱な文化財組積造建造物の被災後の保存修復法	1,000 / 300	基盤研究(A)
建築デザイン学科	教授 寛淳夫	東京医科大学 和田淳	医療現場における大規模データを用いた医療事故状況の再現に関する研究	200 / 60	挑戦的研究(萌芽)
建築デザイン学科	教授 赤木徹也	北星学園大学 田辺毅彦	特別養護老人ホームにおける持続可能な介護システムの研究	200 / 60	基盤研究(C)
建築デザイン学科	准教授 中島智章	京都市芸繊維大学 中川理	テロワールによって捉える土地と文化の新たな領域史の構築	150 / 45	基盤研究(A)

情報学部

学科	職名・研究分担者	研究代表者(機関)・研究代表者名	研究課題	研究費/間接研究費(千円)	研究種目
情報通信工学科	教授 馬場健一	東京工業大学 山岡克式	非常時における音声通話収容効率向上を実現する新しい通信受付制御方式	350 / 105	基盤研究(B)
情報通信工学科	准教授 山口実靖	情報セキュリティ大学院大学 後藤厚宏	適応的セキュリティ制御とプライバシー保護支援を可能とするビッグデータ流通基盤	300 / 90	基盤研究(B)
情報通信工学科	准教授 小林亜樹	放送大学 山田恒夫	生涯学習基盤としての大規模オンラインコース(MOC)の構築と運用に関する研究	200 / 60	基盤研究(A)
コンピュータ科学科	教授 田中輝雄	名古屋大学 片桐孝洋	通信回避・削減アルゴリズムのための自動チューニング技術の新展開	800 / 240	基盤研究(B)
コンピュータ科学科	准教授 藤井昭宏	東京大学 須田礼仁	複合的・階層的な自動チューニングを実現する数理基盤手法の研究とライブラリ開発	700 / 210	基盤研究(B)
コンピュータ科学科	准教授 小林良太郎	名古屋大学 嶋田創	対サイバー攻撃アルゴリズムのスループットと電力性能比を向上する計算機システム	500 / 150	基盤研究(C)
コンピュータ科学科	准教授 小林良太郎	豊田工業高等専門学校 平野学	仮想計算機モニタを用いた法的証拠保全システムと機械学習によるシステムの高度化	50 / 15	基盤研究(C)
情報デザイン学科	教授 蒲池みゆき	立命館大学 佐藤隆夫	モノザの謎：二次元画像からの三次元物体の知覚	100 / 30	基盤研究(B)
情報デザイン学科	准教授 ナイワラ・チャンドラシリ	首都大学東京 野村亜由美	積極的/能動的な参加を目指したBespoke Nursing Systemの開発	50 / 15	挑戦的萌芽研究
システム数理学科	准教授 北山大輔	関西学院大学 角谷和俊	略地図の編集意図抽出に基づく応用フレームワークの開発	1,200 / 360	挑戦的萌芽研究

教育推進機構

学科	職名・研究分担者	研究代表者(機関)・研究代表者名	研究課題	研究費/間接研究費(千円)	研究種目
基礎・教養科	教授 小野一	福岡大学 東原正明	原子力政策の民主的コントロール-欧州統合と地方自治の観点からの中東四カ国比較研究	410 / 123	基盤研究(C)
基礎・教養科	教授 加藤潔	高エネルギー加速器研究機構 石川正	2ループ輻射補正計算システムの構築	50 / 15	基盤研究(B)
基礎・教養科	教授 加藤潔	高エネルギー加速器研究機構 湯浅富久子	高次輻射補正に現れる発散を伴うマルチループのファインマン積分の完全数値的な計算法	400 / 120	基盤研究(C)
基礎・教養科	准教授 高木悟	金沢学院大学 高田伸彦	モバイル・クラウドシステムを活用した俳句・連句創作活動支援と地方創生への貢献	200 / 60	基盤研究(C)
基礎・教養科	准教授 高木悟	大阪府立大学 川添充	「高水準の数学的リテラシー」概念下の教育デザイン・実施・継続的改善とその理論	500 / 150	基盤研究(B)
基礎・教養科	准教授 徳永健	九州大学 秋山良	弱結合条件下の荷電タンク質間実効相互作用と相挙動における溶媒分子の役割	890 / 267	基盤研究(C)
基礎・教養科	准教授 小麥真也	国立天文台 伊王野大介	サブミリ波の2帯域同時受信機で明らかにする高光度赤外線銀河のガスと星形成の物理	500 / 150	基盤研究(A)
基礎・教養科	准教授 武藤恭之	国立天文台 伊王野大介	サブミリ波の2帯域同時受信機で明らかにする高光度赤外線銀河のガスと星形成の物理	500 / 150	基盤研究(A)
基礎・教養科	准教授 武藤恭之	茨城大学 百瀬宗武	多波長高解像度観測による原始惑星系円盤の解剖と惑星系形成過程の解明	500 / 150	基盤研究(A)
保健体育科	准教授 武田典子	早稲田大学 荒尾孝	地域高齢者を対象とした生活拠点型介護予防システムの開発	50 / 15	基盤研究(B)
保健体育科	准教授 武田典子	中京大学 種田行男	地方自治体を対象とした多部門連携による住民の身体活動促進のための政策指針の提案	100 / 30	基盤研究(C)
国際キャリア科	准教授 勝田由美	東海大学 鍋谷郁太郎	第一次世界大戦と民間人-「武器を持たない兵士」の出現と戦後社会への影響	300 / 90	基盤研究(B)
国際キャリア科	特任助教 吉沢文武	南山大学 神崎宣次	人類の宇宙進出に伴う宇宙倫理学確立のための基礎研究	64 / 19	挑戦的萌芽研究
国際キャリア科	特任助教 山田朋美	武蔵野大学 齋藤英里	日本におけるアイルランド認識と植民地統治：アイルランドと朝鮮からの視点を交えて	155 / 46	基盤研究(B)

58件

46,318千円

2. 競争的資金

※研究費は2017年度分のみを表示しています。

先進工学部					
学科	職名・氏名	委託機関名	委託期間／研究費(千円)	研究題目	
生命化学科	教授 小山文隆	日本私立学校振興・共済事業団 学術研究振興資金	2017.4.1～2018.3.31 2,000	ほ乳類キチナーゼの活性喪失とその活性化に関する研究／ 酵素の活性化に関わる研究	
生命化学科	教授 松野研司	国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (AMED) 革新的がん医療実用化研究事業	2017.4.1～2018.3.31 2,000	PARG-poly (ADP-ribose) 集積を標的とする新規抗がん剤 の開発研究／PARG阻害剤の製造化、バイオマーカー研究	
応用化学科	准教授 阿相英孝	国立研究開発法人科学技術振興機構(JST) 研究成果展開事業(産学共創基礎基盤研 究プログラム)	2017.4.1～2018.3.31 1,300	階層的マルチヘテロ構造の創出によるアルミニウム合金の多 機能化とその指導原理の解明	
環境化学科	教授 奥村和	国立研究開発法人科学技術振興機構(JST) 戦略的創造研究推進事業 CREST	2017.10.1～2019.3.21 10,400	メタンによる直接メチル化触媒技術の創出／メタンによる直接 メチル化に資する触媒活性点解析と設計	
環境化学科	教授 高羽洋充	一般財団法人石油エネルギー技術センター (JPEC)	2015.5.1～2018.2.28 6,050	シミュレーションを用いたアロマ・オレフィン分離可能なゼオライト 膜のスクリーニング	
環境化学科	教授 高羽洋充	国立研究開発法人新エネルギー・産業技 術総合開発機構(NEDO) 戦略的イノベーション創造プログラム SIP	2014.10.2～2018.2.28 2,808	革新的設計生産技術ガラス部材の先端的加工技術開発／ 大面積精密成型技術の開発／成型温度付近における粘弾 性挙動の解明	
環境化学科	教授 岡田文雄	国立研究開発法人科学技術振興機構(JST) 研究成果展開事業(地域産学バリュープロ グラム)	2017.12.1～2018.11.30 3,000	膜モジュールおよびメンブレンリアクターの開発／水素分離性 能向上／シリカプレカーサ種類の検討	
環境化学科	准教授 赤松憲樹	国土交通省 下水道技術研究開発 (GAIA プロジェクト)	2017.11.24～2018.2.28 4,989.6	下水汚泥消化ガスの水蒸気改質反応により高純度水素を製 造する膜反応器の開発	
環境化学科	准教授 関志朗	国立研究開発法人科学技術振興機構(JST) 戦略的創造研究推進事業 先端的低炭素化技術開発(ALCA)	2017.4.1～2018.3.31 25,285	リチウムイオン液体に適合する高容量・高出力・長寿命な硫 黄正極の電気化学的実証	
応用物理学科	教授 坂本哲夫	国立研究開発法人科学技術振興機構(JST) 先端計測分析技術・機器開発プログラム	2013.10.1～2018.3.31 39,650	難分析核種の高感度分析のための多色イオン化光源の開発	
工学部					
学科	職名・氏名	委託機関名	委託期間／研究費(千円)	研究題目	
機械システム工学科	准教授 羽田靖史	国立研究開発法人新エネルギー・産業技 術総合開発機構(NEDO)	2015.4.1～2018.3.20 2,030.4	土石流予測を目的としたセンシング技術ならびに高精度土石 流シミュレーションシステムの開発に係る、通信技術	
機械システム工学科	准教授 羽田靖史	国土交通省 建設技術研究開発費補助金	2017.6.9～2018.3.31 21,939	i-Constructionを加速させる長距離無線 LAN システムの開発	
建築学部					
学科	職名・氏名	委託機関名	委託期間／研究費(千円)	研究題目	
まちづくり学科	教授 久田嘉章	国立研究開発法人科学技術振興機構(JST) 戦略的イノベーション創造プログラム SIP	2014.9.22～2018.3.31 9,118.721	レジリエントな防災・減災機能の強化／首都圏複合災害への 対応・減災支援技術	
まちづくり学科	教授 遠藤新	内閣府 西和賀町	2017.9.29～2018.3.20 970	湯本温泉まちなか再生による賑わい創出プロジェクト	
まちづくり学科	教授 中島裕輔	総務省 戦略的情報通信研究開発推進事業(SCOPE) 国際標準獲得型	2017.4.1～2018.3.31 4,946.5	スマートコミュニティサービス向け情報通信プラットフォームの研 究開発	
建築学科	教授 後藤治	総務省消防庁 消防防災科学技術研究推進制度	2017.6.23～2018.3.31 2,291.315	伝統的家屋等への飛び火延焼防止のための高粘度液体利 用の消火方法の開発	
情報学部					
学科	職名・氏名	委託機関名	委託期間／研究費(千円)	研究題目	
情報通信工学科	准教授 山口実靖	国立研究開発法人科学技術振興機構(JST) 戦略的創造研究推進事業 CREST	2015.10.1～2018.3.31 7,800	セキュアなコンテンツ共有・流通基盤を実現する高速データア クセス機能構築	
コンピュータ科学科	准教授 小西克巳	国立研究開発法人科学技術振興機構(JST) 戦略的創造研究推進事業 CREST	2015.4.1～2018.3.31 1,300	システム同定に基づく時間情報コードの解析	
コンピュータ科学科	准教授 藤川真樹	経済産業省 戦略的基盤技術高度化支援事業(サポイン事業)	2017.4.3～2018.3.15 5,133.622	高精細多積層転写技術を用いた透かし情報タグによる製品の ブランド化	
情報デザイン学科	教授 合志清一	国立研究開発法人科学技術振興機構(JST) 地域産学バリュープログラム	2018.12.1～2018.11.30 2,938	超高精細映像8K内視鏡外科手術映像用信号処理の研究	
システム数理学科	准教授 竹川高志	国立研究開発法人科学技術振興機構(JST) 戦略的創造研究推進事業 CREST	2016.7.1～2018.3.31 1,950	神経細胞の活動動態検出の自動化	
教育推進機構					
学科	職名・氏名	委託機関名	委託期間／研究費(千円)	研究題目	
一般教育部(自然)	准教授 武藤恭之	平成28年度 ALMA 共同科学研究事業 採択区分(A)	2016.4.1～2018.3.31 1,000	ALMA で解明する原始惑星系円盤構造と惑星形成過程	

22件

158,900千円

3. 受託研究費

※研究費は2017年度分のみを表示しています。

先進工学科				
学 科	職 名	氏 名	件 数	金額(千円)
応用化学科	教授	小林 元康	1	800
応用化学科	准教授	阿相 英孝	1	500
環境化学科	教授	高羽 洋充	2	1,846
応用物理学科	教授	佐藤 光史	1	480
機械理工学科	教授	中島 幸雄	1	1,080

工学部				
学 科	職 名	氏 名	件 数	金額(千円)
機械工学科	教授	伊藤 慎一郎	1	500
機械工学科	教授	金野 祥久	1	1,500
機械工学科	准教授	西谷 要介	3	3,176
機械システム工学科	教授	大石 久己	1	1,000
電気電子工学科	教授	福岡 豊	1	540
電気電子工学科	教授	高木 亮	2	2,188

建築学部				
学 科	職 名	氏 名	件 数	金額(千円)
まちづくり学科	教授	横山 計三	1	500
まちづくり学科	教授	村上 正浩	3	8,126
まちづくり学科	教授	中島 裕輔	3	2,500
まちづくり学科	教授	遠藤 新	4	5,080
まちづくり学科	教授	西川 豊宏	3	2,500
建築学科	教授	野部 達夫	6	11,808
建築学科	助教	石田 航星	1	1,080
建築デザイン学科	教授	後藤 治	2	6,700
建築デザイン学科	教授	笥 淳夫	1	648
建築デザイン学科	教授	富永 祥子	1	2,160
建築デザイン学科	特任助教	小林 直弘	2	2,322
			42件	57,034千円

4. 共同研究費

※研究費は2017年度分のみを表示しています。

先進工学部				
学 科	職 名	氏 名	件 数	金額(千円)
応用化学科	教授	奥村 和	2	2,080
応用化学科	教授	小林 元康	4	4,213.2
応用化学科	准教授	阿相 英孝	4	4,623
環境化学科	教授	中尾 真一	1	3,564
環境化学科	教授	高羽 洋充	5	12,624
環境化学科	教授	岡田 文雄	1	1,500
環境化学科	准教授	酒井 裕司	1	4,950
応用物理学科	教授	坂本 哲夫	3	1,600
応用物理学科	准教授	山口 智広	1	200

工学部				
学 科	職 名	氏 名	件 数	金額(千円)
機械工学科	教授	大竹 浩靖	1	2,000
機械工学科	教授	伊藤 慎一郎	2	1,864
機械工学科	教授	金野 祥久	1	600
機械工学科	准教授	西谷 要介	2	3,880
機械工学科	准教授	山本 崇史	2	2,080
機械工学科	准教授	田中 克昌	1	500
機械システム工学科	准教授	濱根 洋人	1	100
機械システム工学科	准教授	見崎 大悟	1	1,080
電気電子工学科	教授	森下 明平	1	1,800
電気電子工学科	准教授	向井 正和	1	600

建築学部				
学 科	職 名	氏 名	件 数	金額(千円)
建築学科	教授	柳 宇	1	1,080
建築学科	教授	田村 雅紀	1	1,925
建築学科	助教	石田 航星	1	500
建築デザイン学科	教授	赤木 徹也	2	37.8

情報学部				
学 科	職 名	氏 名	件 数	金額(千円)
情報通信工学科	教授	大塚 裕幸	1	2,300
情報通信工学科	教授	杉山 隆利	1	1,000
コンピュータ科学科	教授	馬場 則男	1	2,159.784
コンピュータ科学科	准教授	小西 克巳	1	383
コンピュータ科学科	准教授	藤井 昭宏	1	1,080
情報デザイン学科	教授	合志 清一	1	1,296
情報デザイン学科	教授	蒲池 みゆき	1	1,188
システム数理学科	教授	大和 淳司	3	3,000

教育推進機構				
学 科	職 名	氏 名	件 数	金額(千円)
基礎・教養科	教授	高見 知秀	1	1,000
			51件	66,808千円

5. 技術指導研究費

※研究費は2017年度分のみを表示しています。

先進工学部				
学 科	職 名	氏 名	件 数	金額(千円)
応用化学科	教授	山田 昌治	2	1,500
応用化学科	教授	小林 元康	1	250
環境化学科	教授	並木 則和	1	300
環境化学科	准教授	釜谷 美則	1	324
応用物理学科	教授	佐藤 光史	1	200
応用物理学科	准教授	山口 智広	1	450
応用物理学科	助教	永井 裕巳	1	150

工学部				
学 科	職 名	氏 名	件 数	金額(千円)
機械工学科	教授	立野 昌義	1	100
機械工学科	准教授	西谷 要介	1	324
機械工学科	准教授	山本 崇史	4	675
電気電子工学科	教授	森下 明平	1	600

建築学部				
学 科	職 名	氏 名	件 数	金額(千円)
建築学科	教授	山下 哲郎	1	150
建築学科	教授	田村 雅紀	2	400
建築学科	准教授	近藤 龍哉	1	500
建築デザイン学科	教授	後藤 治	3	2,012

情報学部				
学 科	職 名	氏 名	件 数	金額(千円)
コンピュータ科学科	教授	中島 弘史	2	700
情報デザイン学科	教授	長嶋 祐二	1	1,000
情報デザイン学科	教授	合志 清一	1	2,000
情報デザイン学科	教授	蒲池 みゆき	1	162
システム数理学科	教授	三木 良雄	3	600
			30件	12,397千円

6. 奨学寄附金（指定研究費）

※研究費は2017年度分のみを表示しています。

先進工学部				
学 科	職 名	氏 名	件 数	金額(千円)
応用化学科	教授	奥村 和	1	500
応用化学科	准教授	阿相 英孝	2	1,650
応用化学科	准教授	吉田 直哉	5	765
環境化学科	教授	稲葉 敦	1	300
環境化学科	教授	並木 則和	4	2,400
環境化学科	教授	高羽 洋充	1	200
環境化学科	教授	岡田 文雄	2	200
応用物理学科	教授	赤城 文子	1	100
機械理工学科	准教授	佐藤 允	1	500

工学部				
学 科	職 名	氏 名	件 数	金額(千円)
機械工学科	准教授	菱田 博俊	1	450
機械システム工学科	助教	小川 雅	1	1,000
電気電子工学科	教授	於保 英作	2	600
電気電子工学科	教授	野呂 康宏	3	800

建築学部				
学 科	職 名	氏 名	件 数	金額(千円)
まちづくり学科	教授	久田 嘉章	1	500
まちづくり学科	教授	中島 裕輔	2	1,650
建築学科	教授	阿部 道彦	1	100
建築学科	教授	山下 てつろう	1	1,800
建築学科	教授	柳 宇	4	3,500
建築学科	教授	河合 直人	1	300
建築学科	教授	山下 哲郎	1	780
建築学科	教授	田村 雅紀	2	600

情報学部				
学 科	職 名	氏 名	件 数	金額(千円)
コンピュータ科学科	教授	馬場 則男	3	1,085
コンピュータ科学科	准教授	小西 克巳	1	300
			42件	20,080千円

7. 財団等助成金

※研究費は2017年度分のみを表示しています。

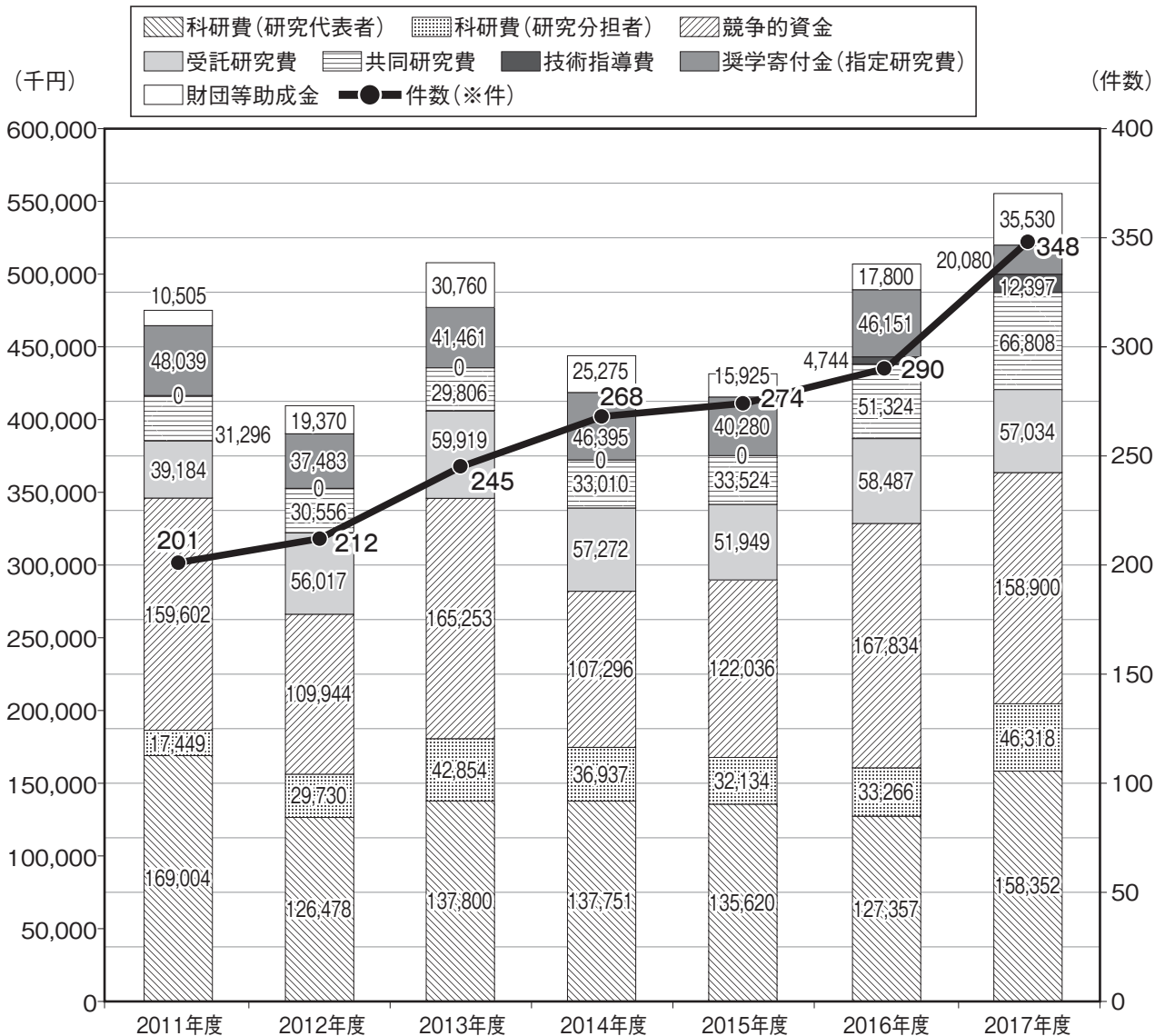
先進工学部				
学 科	職 名	氏 名	寄 付 者 名	金額(千円)
応用化学科	教授	小林 元康	公益財団法人カシオ科学振興財団	2,000
応用化学科	准教授	阿相 英孝	公益財団法人軽金属奨学会	150
環境化学科	教授	稲葉 敦	一般財団法人環境対策推進財団	2,000
環境化学科	教授	高羽 洋充	公益財団法人ソルト・サイエンス研究財団	1,000
環境化学科	准教授	赤松 憲樹	公益財団法人ソルト・サイエンス研究財団	1,600
			公益信託ENEOS水素基金	10,000
環境化学科	准教授	関 志朗	公益財団法人精密測定技術振興財団	1,750
			公益財団法人東京応化科学技術振興財団	1,000
機械理工学科	教授	武沢 英樹	公益財団法人マザック財団	500
工学部				
学 科	職 名	氏 名	寄 付 者 名	金額(千円)
機械システム工学科	准教授	桐山 善守	公益財団法人精密測定技術振興財団	1,700
建築学部				
学 科	職 名	氏 名	寄 付 者 名	金額(千円)
まちづくり学科	教授	中島 裕輔	公益財団法人旭硝子財団	4,500
まちづくり学科	助教	藤賀 雅人	一般財団法人民間都市開発推進機構	1,100
建築学科	教授	遠藤 和義	公益財団法人LIXIL住生活財団	1,200
			公益財団法人科学技術融合振興財団	150
建築学科	教授	山下 てつろう	公益財団法人大林財団	1,000
建築デザイン学科	教授	後藤 治	公益財団法人松井角平記念財団	800
建築デザイン学科	准教授	大内田史郎	公益財団法人前田記念工学振興財団	1,000
			公益財団法人大林財団	1,000
情報学部				
学 科	職 名	氏 名	寄 付 者 名	金額(千円)
コンピュータ科学科	准教授	藤川 真樹	公益財団法人大倉和親記念財団	1,000
総合研究所				
学 科	職 名	氏 名	寄 付 者 名	金額(千円)
総合研究所	准教授	相川 慎也	公益財団法人東電記念財団	1,000
			公益財団法人日本板硝子材料工学助成会	900
			公益財団法人村田学術振興財団	180
			22件	35,530千円

外部資金獲得状況年度別一覽

研究戦略部
2018年6月29日

単位：千円

	科研費 (研究代表者)	科研費 (研究分担者)	競争の資金	受託研究費	共同研究費	技術指導費	奨学寄付金 (指定研究費)	財団等 助成金	件数 (※件)	合計
2011年度	169,004	17,449	159,602	39,184	31,296	—	48,039	10,505	201	475,079
2012年度	126,478	29,730	109,944	56,017	30,556	—	37,483	19,370	212	409,578
2013年度	137,800	42,854	165,253	59,919	29,806	—	41,461	30,760	245	507,853
2014年度	137,751	36,937	107,296	57,272	33,010	—	46,395	25,275	268	443,936
2015年度	135,620	32,134	122,036	51,949	33,524	—	40,280	15,925	274	431,468
2016年度	127,357	33,266	167,834	58,487	51,324	4,744	46,151	17,800	290	506,963
2017年度	158,352	46,318	158,900	57,034	66,808	12,397	20,080	35,530	348	555,419



一般管理費使途明細 (2017年度)

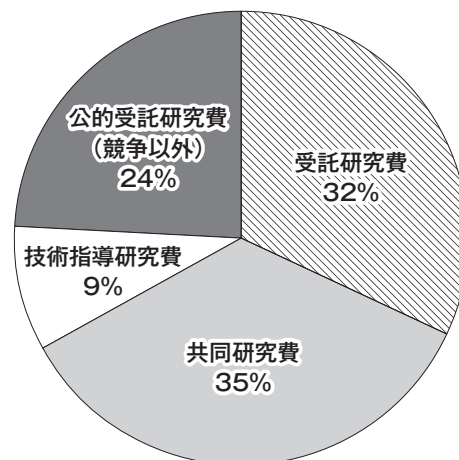
収入

受託研究費	4,932,699
共同研究費	5,436,433
技術指導研究費	1,299,248
公的受託研究費 (競争以外)	3,657,846

総額 15,326,226

単位:円

収入



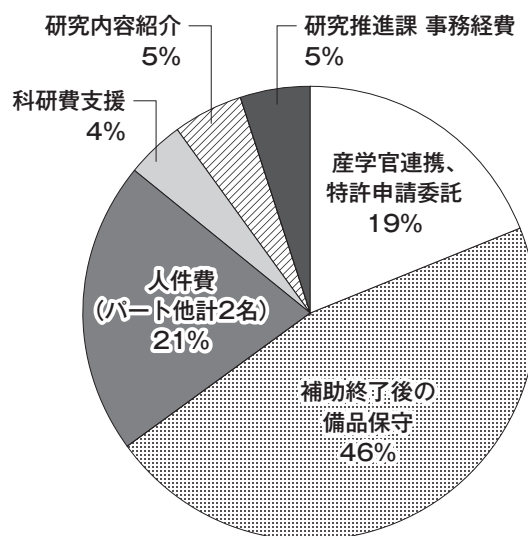
支出

産学官連携、特許申請委託	4,919,102
補助終了後の備品保守	11,923,688
人件費 (パート他計2名)	5,283,721
科研費支援	1,084,160
研究内容紹介	1,239,648
研究推進課 事務経費	1,329,605

総額 25,779,924

単位:円

支出



競争的資金に係る間接経費執行実績報告 (2017年度)

(収入)

単位:円

研究区分	納入額	備考
科学研究費補助金 新学術領域・基盤・若手研究・挑戦的萌芽研究等	43,544,150	
科学技術振興機構(JST)受託研究費等 (先端計測分析技術・機器開発事業、戦略的創造研究推進事業、 研究成果展開事業、産学共創基礎基盤、地域産学バリュープログラム)	17,533,399	
各省庁・独立行政法人受託研究費 (総務省、厚生労働省、国土交通省、経済産業省)	7,680,995	
合 計	68,758,544	

(支出)

経費の項目	執行額	具体的な使用内容
1. 研究者使用物件費	14,593,723	
①研究室人件費	558,923	研究補助者人件費、研究室事務管理
②研究室使用物件費	13,908,440	研究用機器、事務用品、学会旅費 学会参加費、学会年会費
③施設整備関連経費	126,360	機器電気設備工事
2. 研究用機器修理・保守費	5,911,000	共用機器の修理、保守費用
3. 特許料・登録料	8,195,779	出願費用、審査請求料、特許年金
4. 研究費管理事務人件費	18,917,810	研究費管理事務(人材派遣他)、検収要員費
5. 施設維持費	20,893,992	施設の維持管理に係る電気料
6. その他の物件費	246,240	公的研究費管理体制整備支援
合 計	68,758,544	

研究業績

Contents

研究業績掲載ページ索引	38
先進工学部	
生命化学科	40
応用化学科	50
環境化学科	65
応用物理学科	83
機械理工学科	102
工学部	
機械工学科	111
機械システム工学科	135
電気電子工学科	145
建築学部	
まちづくり学科	166
建築学科	186
建築デザイン学科	210
情報学部	
情報通信工学科	231
コンピュータ科学科	251
情報デザイン学科	262
システム数理学科	269
教育推進機構	
基礎・教養科（人文・社会・自然・第二外国語・情報）	281
国際キャリア科	295
保健体育科	297
教職課程科	300
教育支援機構	304
総合研究所	306

研究業績掲載ページ索引

あ

相川 慎也	306
赤木 徹也	221
赤城 文子	90
赤松 憲樹	78
浅野 太	254
阿相 英孝	57
足立 節子	274
油井 信弘	48
阿部 克也	44
阿部 道彦	186
安部 芳絵	301
新井 敏夫	269
飯田 肇	62
石田 航星	210
市川 紀充	157
市原 恭代	267
伊藤 慎一郎	113
伊藤 雄三	50
稲葉 敦	66
位野木 万里	257
今村 保忠	40
牛田 啓太	247
内山 憲一	294
内山 宗昭	300
遠藤 新	180
遠藤 和義	188
大石 久己	138
大内田 史郎	228
大倉 利典	52
大竹 敦人	282
大竹 浩靖	111
大竹 充	162
大塚 裕幸	231
大野 修	46
岡田 文雄	74
小川 雅	144
奥村 和	56
尾高 進	300
尾沼 猛儀	95
小野 諭	252

小野 一	283
小野里 憲一	197
於保 英作	147
小山 文隆	40

か

何 建梅	122
カーニー	206
Kearney, M.	206
影井 良貴	256
笥 淳夫	215
檉原 徹	228
数馬 広二	297
勝田 由美	297
桂 晃洋	107
桂 良寛	299
加藤 潔	284
金丸 隆志	109
金箱 温春	225
蒲池 みゆき	264
釜谷 美則	75
川井 忠智	60
河合 直人	196
菊田 伸	293
菊池かおり	297
北山 大輔	279
木下 庸子	213
桐山 善守	144
古 博	249
草野 章	282
工藤 幸寛	247
久保木 功	118
熊ノ郷 直人	273
黄 慶九	160
合志 清一	263
桑折 仁	76
後藤 治	211
小西 克巳	256
小林 亜樹	244
小林 潤	123
小林 直弘	230

小林 元康	54
小林 良太郎	261
小麥 真也	291
近藤 公久	265
近藤 龍哉	205
金野 祥久	122

さ

雑賀 高	102
斎藤 秀俊	86
酒井 裕司	77
境野 健太郎	208
坂口 政吉	49
坂本 哲夫	87
佐藤 光太郎	135
佐藤 允	110
佐藤 光史	83
澤岡 清秀	210
塩見 一郎	224
塩見 誠規	105
篠沢 健太	175
下田 明宏	173
辛 英哲	45
進藤 哲央	288
須賀 一博	132
管村 昇	263
杉山 健二郎	62
杉山 隆利	238
鈴木 健司	136
鈴木 敏彦	195
関 志朗	79
芹澤 照生	162

た

高木 悟	288
高木 亮	152
鷹野 一朗	145
高信 英明	139
高羽 洋充	72
高橋 実道	101

高橋 泰樹	232
高見 知秀	286
竹川 高志	277
武沢 英樹	104
武田 典子	299
橋 完太	275
立野 昌義	111
田中 克昌	129
田中 淳弥	120
田中 輝雄	252
田中 久弥	254
玉川 雅之	304
田村 雅紀	200
張 珏	268
チャンドラシリ	266
Chandrasiri, N.P.	266
陳 虬	246
富樫 英介	209
徳永 健	290
土肥 啓一郎	298
飛松 敬二郎	294
富永 祥子	222

な

永井 裕己	99
中尾 真一	65
中島 智章	226
中島 弘史	255
長嶋 祐二	262
中島 裕輔	178
中島 幸雄	106
中山 りょういち	82
南雲 紳史	42
並木 則和	69
二上 武生	296
西川 豊宏	183
西谷 要介	125
西村 一仁	119
西森 陸雄	220
野崎 博路	137

野澤 康	166
野部 達夫	189
野呂 康宏	151

は

橋本 成広	115
橋本 英樹	63
長谷川 憲	282
長谷川 研二	287
長谷川 浩司	130
羽田 靖史	141
馬場 健一	236
馬場 則男	251
濱根 洋人	140
林 真理	281
久田 嘉章	168
菱田 博俊	124
平塚 将起	133
福岡 豊	150
福田 一帆	267
藤井 昭宏	258
藤賀 雅人	184
藤川 真樹	259
藤木 隆明	215
ブルック	109
Brooke, S.	109
星 卓志	173
堀内 邦雄	108
本田 徹	83

ま

前田 幹夫	149
牧野 潔夫	284
松野 研司	43
松山 春男	305
真鍋 義文	269
三木 良雄	272
見崎 大悟	143
水島 純子	44

水野 修	234
向井 正和	161
武藤 恭之	291
村上 正浩	176
望月 千尋	294
森澤 貴之	293
森下 明平	148
森田 真人	100

や

八戸 英夫	138
矢ヶ崎 隆義	304
矢崎 敬人	276
安井 英子	46
柳 宇	191
柳迫 徹郎	133
山門 和枝	229
山口 和男	62
山口 実靖	240
山口 智広	92
山崎 貞郎	156
山崎 浩之	295
山下 哲郎	198
山下 てつろう	191
山田 朋美	297
山田 昌治	51
大和 淳司	273
山本 崇史	128
横山 計三	174
吉沢 文武	297
吉田 賢一	283
吉田 直哉	61
吉田 司雄	295

わ

和田 朋子	297
渡部 隆史	286

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

先進工学部

生命化学科

教授 今村 保忠

研究分野に関するキーワード

細胞外マトリックス, コラーゲン, 細胞, 組織, 再生, 血管新生

査読付論文

2018/1/25	Acidic Chitinase-Chitin Complex Is Dissociated in a Competitive Manner by Acetic Acid: Purification of Natural Enzyme for Supplementation Purposes	Eri Tabata, Akinori Kashimura, Satoshi Wakita, Masayoshi Sakaguchi, Yasusato Sugahara, <u>Yasutada Imamura</u> , Hideaki Shimizu, Vaclav Matoska, Peter O. Bauer and Fumitaka Oyama	International Journal of Molecular Sciences	19 2
2017/10/11	Protease resistance of porcine acidic mammalian chitinase under gastrointestinal conditions implies that chitin-containing organisms can be sustainable dietary resources	Eri Tabata, Akinori Kashimura, Satoshi Wakita, Misa Ohno, Masayoshi Sakaguchi, Yasusato Sugahara, <u>Yasutada Imamura</u> , Shiro Seki, Hitoshi Ueda, Vaclav Matoska, Peter O. Bauer & Fumitaka Oyama	SCIENTIFIC REPORTS	7 1
2017/6/3	PNA monomers fully compatible with standard Fmoc-based solid-phase synthesis of pseudocomplementary PNA	Toru Sugiyama, Genki Hasegawa, Chie Niikura, Keiko Kuwata, <u>Yasutada Imamura</u> , Yosuke Demizu, Masaaki Kurihara, Atsushi Kittaka	Bioorganic & Medicinal Chemistry Letters	27 3337-3341

国際会議のプロシーディングス

2018/3	Peptide Nucleic Acid Possessing PreQ1 as a Cationic Analogue of Guanine	Toru Sugiyama, Misaki Hohara, Keiko Kuwata, <u>Yasutada Imamura</u> , Yosuke Demise, Masaaki Kurihara, Atsushi Kittaka	Peptide Science	192-193
--------	---	--	-----------------	---------

国内学会研究発表

2017/12/7	血管内皮細胞と線維芽細胞による共培養系スフェロイドを用いた血管新生系モデルにおける基底膜構築	守矢あかね, 辛英哲, 遠西祐太, <u>今村保忠</u>	第90回日本生化学会大会 日本生化学会
2017/11/2	Extracellular matrix in planarians	Kazuto Nakano, Yongchol Shin, <u>Yasutada Imamura</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology
2017/6/17	3次元再構築による腱のプロテオグリカングリコサミングリカン鎖のリングメッシュ構造について	渡邊敬文, 亀谷清和, 小山洋一, 鈴木大輔, <u>今村保忠</u> , 竹花一成, 平松浩二	第49回日本結合組織学会学術大会 日本結合組織学会
2017/6/17	ウシ角膜由来VI型コラーゲン会合体コート上での細胞培養	鷹野 椋, 佐藤亜美, 辛英哲, 藤崎ひとみ, 服部俊治, <u>今村保忠</u>	第49回日本結合組織学会学術大会 日本結合組織学会
2017/6/17	血管内皮細胞と線維芽細胞による共培養スフェロイドを用いた血管新生モデルにおけるIV型コラーゲンの局在	守矢あかね, 辛英哲, 遠西祐太, <u>今村保忠</u>	第49回日本結合組織学会学術大会 日本結合組織学会
2017/6/17	3本らせん構造をもたないIV型コラーゲンポリペプチド鎖(NTH1(IV))の産生	西條湧紀, 秋山五郎, 飯塚奏瑛, 辛英哲, <u>今村保忠</u>	第49回日本結合組織学会学術大会 日本結合組織学会

学会委員・役員歴

2001/6/6~	日本結合組織学会 編集委員
-----------	------------------

教授 小山 文隆

研究分野に関するキーワード

ヒトの病気に関係する遺伝子, アレルギー・喘息, キチン・キトサン, 酵素の構造と機能, アルツハイマー病, ハンチントン病, がん組織での遺伝子発現

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
査読付論文				
2018/1/25	Acidic chitinase-chitin complex is dissociated in a competitive manner by acetic acid: purification of natural enzyme for supplementation purposes	Tabata, E., Kashimura, A., Wakita, S., Sakaguchi, M., Sugahara, Y., Imamura, Y., Shimizu, H., Matoska, V., Bauer, P. O. and <u>Oyama, F.</u>	Int. J. Mol. Sci.	19 362
2018/1/23	Chitin digestibility is dependent on feeding behaviors, which determine acidic chitinase mRNA levels in mammalian and poultry stomachs	Tabata, E., Kashimura, A., Kikuchi, A., Masuda, H., Miyahara, R., Hiruma, Y., Wakita, S., Ohno, M., Sakaguchi, M., Sugahara, Y., Matoska, V., Bauer, P. O. and <u>Oyama, F.</u>	Sci. Rep.	8 1461
2017/10/26	Mouse acidic mammalian chitinase exhibits transglycosylation activity at somatic tissue pH.	Wakita S, Kobayashi S, Kimura M, Kashimura A, Honda S, Sakaguchi M, Sugahara Y, Kamaya M, Matoska V, Bauer PO, and <u>Oyama F.</u>	FEBS Lett.	591 3310-3318
2017/10/11	Protease resistance of porcine acidic mammalian chitinase under gastrointestinal conditions implies that chitin-containing organisms can be sustainable dietary resources	Tabata, E., Kashimura, A., Wakita, S., Ohno, M., Sakaguchi, M., Sugahara, Y., Imamura, Y., Seki, S., Ueda, H., Matoska, V., Bauer, P. O. and <u>Oyama, F.</u>	Sci. Rep.	7 12963
2017/8/11	Parallel homodimer structures of the extracellular domains of the voltage-gated sodium channel beta4 subunit explain its role in cell-cell adhesion	Shimizu, H., Tosaki, A., Ohsawa, N., Ishizuka-Katsura, Y., Shoji, S., Miyazaki, H., <u>Oyama, F.</u> , Terada, T., Shirouzu, M., Sekine, S., Nukina, N. and Yokoyama, S.	J. Biol. Chem.	292 13428-13440
2017/7/27	Gastric and intestinal proteases resistance of chicken acidic chitinase nominates chitin-containing organisms for alternative whole edible diets for poultry.	Tabata, E., Kashimura, A., Wakita, S., Ohno, M., Sakaguchi, M., Sugahara, Y., Kino, Y., Matoska, V., Bauer, P.O. and <u>Oyama, F.</u>	Sci. Rep.	7 6662
2017/5/15	Improved fluorescent labeling of chitin oligomers: chitinolytic properties of acidic mammalian chitinase under somatic tissue pH conditions.	Wakita, S., Kimura, M., Kato, N., Kashimura, A., Kobayashi, S., Kanayama, N., Ohno, M., Honda, S., Sakaguchi, M., Sugahara, Y., Bauer, P.O. and <u>Oyama, F.</u>	Carbohydr. Polym.	164 145-153
招待講演(国内会議)				
2017/6/12	ヒト酸性ほ乳類キチナーゼの活性喪失とその活性化	<u>小山文隆</u>	第6回 医薬工3大学 包括連携推進シンポジウム 特別講演(東京薬科大学)	
国際会議発表				
2017/11/2	Gene expression analysis of chitinases by qPCR in crab-eating monkey tissues	Uehara, M., Tabata, E., Ohno, M., Sakaguchi, M., <u>Oyama, F.</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	Enzymatic properties of acidic mammalian chitinase under somatic tissue pH conditions	Wakita, S., Kimura, M., Kashimura, A., Sakaguchi, M., Sugahara, Y., <u>Oyama, F.</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	Characterization of Escherichia coli-produced mouse chitotriosidase and human chitotriosidase	Watanabe, T., Kimura, M., Sekine, K., Sakaguchi, M., <u>Oyama, F.</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	Comparative analysis of mouse mammalian chitinases and Serratia marcescens chitinase B	Kimura, M., Umeyama, T., Wakita, S., Okawa, K., Sakaguchi, M., <u>Oyama, F.</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	Chicken acidic chitinase can function as digestive enzyme which degrades chitin-containing organisms under its gastrointestinal tract	Tabata, E., Kashimura, A., Wakita, S., Ohno, M., Sakaguchi, M., Sugahara, Y., <u>Oyama, F.</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/10/20	Gene expression analysis and enzyme function of pig mammalian chitinase	Tabata, E., Kashimura, A., Wakita, S., Ohno, M., Sakaguchi, M., Sugahara, Y., <u>Oyama, F.</u> PgmNr 417/F	The 67th Annual Meeting of the American Society of Human Genetics (ASHG) (Orlando)	
2017/10/19	Mechanistic insight of inactivation of mouse chitinase-like protein Yml	<u>Oyama, F.</u> , Sakaguchi, M., Sugahara, Y., Okawa, K. PgmNr 1784/T	The 67th Annual Meeting of the American Society of Human Genetics (ASHG) (Orlando)	
2017/10/19	Comparison of chitinolytic activities among mammalian chitinases and bacterial chitinase	Kimura, M., Umeyama, T., Wakita, S., Okawa, K., Sakaguchi, M., <u>Oyama, F.</u> PgmNr 404/T	The 67th Annual Meeting of the American Society of Human Genetics (ASHG) (Orlando)	
2017/10/18	Chitinases mRNA levels quantified by qPCR in crab-eating monkey tissues.	Uehara, M., Tabata, E., Ohno, M., Sakaguchi, M., <u>Oyama, F.</u> PgmNr 403/W	The 67th Annual Meeting of the American Society of Human Genetics (ASHG) (Orlando)	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

国内学会研究発表

2018/3/17	ニワトリ酸性キチナーゼの消化酵素としての機能解析	田畑絵理, 榎村昭徳, 脇田悟志, 大野美紗, 坂口政吉, 菅原康里, <u>小山文隆</u> 3A24p03	日本農芸化学会2018年度大会 [名古屋]	
2018/3/17	ヒト酸性ほ乳類キチナーゼの nonsynonymous SNPs による活性の調節	<u>小山文隆</u> , 大野美紗, 榎村昭徳, 木村将大, 坂口政吉, 菅原康里, 大川一明 3A24p02	日本農芸化学会2018年度大会 [名古屋]	
2018/3/17	2種類のマウスほ乳類キチナーゼのキチナーゼ活性比較	木村将大, 梅山隆敏, 脇田悟志, 大川一明, 坂口政吉, <u>小山文隆</u> 3A24p01	日本農芸化学会2018年度大会 [名古屋]	
2018/3/16	古細菌トレハラーゼのN末端領域の機能	坂口政吉, 久米杏奈, 湯浅充洋, 本田翔太郎, <u>小山文隆</u> , 川喜田正夫	日本農芸化学会2018年度大会 [名古屋]	
2017/12/9	ブタ酸性ほ乳類キチナーゼは, 消化器系条件下でプロテアーゼ耐性を示す; キチン含有生物はブタの持続的な飼料資源となり得る	田畑絵理, 榎村昭徳, 脇田悟志, 大野美紗, 坂口政吉, 菅原康里, <u>小山文隆</u>	第9回大学コンソーシアム八王子学生発表会	
2017/9/7	新規古細菌トレハラーゼの大腸菌組換えタンパク質の発現及び性質解析	湯浅充洋, 岡村武司, 本田翔太郎, 川喜田正夫, <u>小山文隆</u> , 坂口政吉	日本応用糖質科学会 平成29年度大会 (第66回)	
2017/9/7	古細菌トレハラーゼのN末端領域の役割	坂口政吉, 久米杏奈, 湯浅充洋, 本田翔太郎, <u>小山文隆</u> , 川喜田正夫	日本応用糖質科学会 平成29年度大会 (第66回)	
2017/8/24	ヒト酸性ほ乳類キチナーゼの進化的解析	<u>小山文隆</u> , 大野美紗, 榎村昭徳, 木村将大, 坂口政吉, 菅原康里, 大川一明	第31回日本キチン・キトサン学会大会	
2017/8/23	マウスほ乳類キチナーゼの比較解析	木村将大, 梅山隆敏, 脇田悟志, 大川一明, 坂口政吉, <u>小山文隆</u>	第31回日本キチン・キトサン学会大会	
2017/8/23	ニワトリ酸性キチナーゼの遺伝子発現解析とその酵素機能	田畑絵理, 榎村昭徳, 脇田悟志, 大野美紗, 菅原康里, 坂口政吉, <u>小山文隆</u>	第31回日本キチン・キトサン学会大会	
2017/8/23	カンクイザルにおけるキチナーゼ遺伝子の発現解析	上原麻衣子, 田畑絵理, 大野美紗, 坂口政吉, <u>小山文隆</u>	第31回日本キチン・キトサン学会大会	
2017/8/23	キチンオリゴ糖蛍光標識法を用いた酸性ほ乳類キチナーゼの特性解析	脇田悟志, 木村将大, 榎村明徳, 坂口政吉, 菅原康里, <u>小山文隆</u>	第31回日本キチン・キトサン学会大会	

委員歴・役員歴

2014/1/1~	日本キチン・キトサン学会 理事
-----------	--------------------

その他

2018/1/3~ 2018/1/21	FEBS Open Bio の論文査読者
2017/12/21~ 2018/1/21	International Journal of Primatology の論文査読者

博士号論文指導(主査)

2018/3/31	キチンオリゴマー蛍光標識法の改良と酸性ほ乳類キチナーゼの機能に関する研究	脇田悟志 大学院化学応用学専攻 生命工学研究室	博士(工学) 課程 甲 第 147 号	甲 第 147 号
-----------	--------------------------------------	----------------------------	---------------------------	-----------

学生受賞

2017/11/2	Poster Award	田畑絵理 Department of Chemistry and Life Science	The 16th International Symposium on Advanced Technology
-----------	--------------	--	---

教授 南雲 紳史

研究分野に関するキーワード

天然物合成, 生理活性物質, 抗腫瘍活性, ビニルエポキシドの各種反応, 新規中大員環形成反応, 新規タンデム環化反応

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
査読付論文				
2017/8/9	Unique ring expansion of a 6-3 bicyclic ring system forming a functionalized 7-membered ring accelerated by nitrogen functional groups	Eiko Yasui, Rio Ootsuki, Kan Takayama, <u>Shinji Nagumo</u>	Tetrahedron Letters	58 32 3092-3095
国内学会研究発表				
2018/3/22	環状アセチレンコバルト錯体の脱コバルトを伴う Friedel-Crafts 反応	山中奎哉, 坂田優希, 安井英子, <u>南雲紳史</u>	日本化学会第 98 春季年会	
2018/3/22	ベンゾジアゼピン誘導体の合成研究	安井英子, 津田隼平, <u>南雲紳史</u>	日本化学会第98春季年会 日本化学会	
2018/3/22	アレニコライド A の C19-C36 セグメントの合成	上條陽平, 岩田大昌, 安井英子, <u>南雲紳史</u>	日本化学会第 98 春季年会 日本化学会	
2018/3/22	venturicidin C の C15-C27 segment の合成	小澤暢熙, 安井英子, <u>南雲紳史</u>	日本化学会第 98 春季年会 日本化学会	
2017/11/19	1, 2-ベンゾジアゼピン誘導体の合成	津田隼平, 安井英子, <u>南雲紳史</u>	74回有機合成化学協会関東支部シンポジウム 有機合成化学協会関東支部	
2017/9/20	エポキシ不飽和エステルの還元的SN2'反応と独自の鎖状立体制御法を利用したVenturicin X の全合成	鈴木裕治, 木村直城, 室川俊介, 古川晃規, 宮下正昭, <u>南雲紳史</u>	第59回天然有機化合物討論会 天然有機化合物討論会	
2017/9/9	アセチレンコバルト錯体を利用した新規タンデム環化反応における立体制御機構	坂田優希, 安井英子, <u>南雲紳史</u>	第61回 香料・テルペンおよび精油化学に関する討論会 香料・テルペンおよび精油化学に関する討論会	
2017/5/20	Arenicolide Aの中に存在する26員環ラクトン構造の合成	岩田大昌, 内藤美菜子, 砂川晶, 安井英子, 宮下正昭, <u>南雲紳史</u>	第73回有機合成化学協会関東支部シンポジウム 有機合成化学協会関東支部	
依頼講演				
2017/10/1~	「化学の力でクスリを創る」～生物を模倣し生物を超える機能を化学的に創り出す～			
教授 松野 研司				
査読付論文				
2018/2/21	Structural development of cell-penetrating peptides containing cationic proline derivatives.	Hiroyuki Kobayashi; Takashi Misawa; Makoto Oba; Naoya Hirata; Yasunari Kanda; Masakazu Tanaka; <u>Kenji Matsuno</u> ; Yosuke Demizu	Chem. Pharm. Bull.	
2017/9/15	Preorganized cyclic α , α -disubstituted α -amino acids bearing functionalized side chains that act as peptide-helix inducers.	Kobayashi, H.; Misawa, T.; <u>Matsuno, K.</u> ; Demizu, Y.	J. Org. Chem.	82 10722-10726
2017/6/1	Fluorescent anticancer quinazolines as molecular probes for β -tubulin colchicine site competition assay and visualization of microtubules as intracellular targeting sites.	Suzuki, Y.; Sawada, J.-i.; Hibner, P.; Ishii, H.; <u>Matsuno, K.</u> ; Sato, M.; Witulski, B.; Asai, A.	Dyes Pigm.	145 233-238
国際会議のプロシーディングス				
2018/2/13	Development of Cationic Cell-Penetrating Peptides Focused on Their Secondary Structures	Hiroyuki Kobayashi, Takashi Misawa, Makoto Oba, Masakazu Tanaka, Mikihiko Naito, <u>Kenji Matsuno</u> , Yosuke Demizu	The 54th Japanese peptide symposium	
学生受賞				
2018/2/20	2017年度大学院生優秀論文発表	小林寛幸 大学院工学研究科 化学応用学専攻 医薬化学研究室	工学院大学	
2017/9/16	優秀口頭発表賞	佐々木智未 大学院工学研究科 化学応用学専攻 医薬化学研究室	第61回日本薬学会関東支部大会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

特任教授 水島 純子

研究分野に関するキーワード

ゲノム医学,トランスクリプトーム解析,次世代シーケンサー

査読付論文

2017/6/27	Sequencing and phasing cancer mutations in lung cancers using a long-read portable sequencer	Ayako Suzuki, Mizuto Suzuki, <u>Junko Mizushima-Sugano</u> , Martin C. Frith, Wojciech Makalowski, Takashi Kohno, Sumio Sugano, Katsuya Tsuchihara, Yutaka Suzuki	DNA Research	
-----------	--	---	--------------	--

依頼講演

2017/11/27	かわさき市民アカデミー「iPS細胞研究の加速がもたらすもの」			
2017/11/13	かわさき市民アカデミー「ゲノム解析で変わる医療-激変するがん治療」			
2017/10/17	三鷹市市民大学事業一般教養コース「むらさき学苑」「健康長寿のための生活の知恵-がん治療,免疫力について」			

その他

2015/9/10~	特別養護施設での子供達へのピアノ指導ボランティア 2018年現在も活動中			
2009/4/10~	特別養護老人ホームでのピアノボランティア 2018年現在も活動中			

准教授 阿部 克也

研究分野に関するキーワード

光合成,微細藻類,細菌,有用物質,ナノ粒子,酵素

査読付論文

2018/2/20	Development of a whole-cell-based screening method for a carotenoid assay using aerial microalgae	N. Aburai, H. Kazama, A. Tsuruoka, M. Goto, <u>K. Abe</u>	J. Biotechnol.	268 6-11
2017/8/1	CO2 fixation and lipid accumulation in biofilms of the aerial microalga <i>Coccomyxa</i> sp. KGU-D001 (Trebouxiophyceae)	K. Ohkubo, N. Aburai, H. Miyauchi, M. Tsuzuki, <u>K. Abe</u>	J. Appl. Phycol.	29 4 1745-1753

解説・論説・報告等

2017/11/17	バイオ燃料生産に適した光合成微生物の開発研究	<u>阿部克也</u> , 油井信弘	工学院大学研究シリーズ集	
2017/11/17	エステル型カロテノイドの研究開発-効率的生産と生理活性評価-	油井信弘, <u>阿部克也</u>	工学院大学研究シリーズ集	
2017/7	工学院大学における生命化学科と生物資源化学研究室	<u>阿部克也</u>	生物工学会誌	95 7 419

国際会議発表

2017/11/2	Toward metabolic switching: directly-modulated biosyntheses of polyene metabolites in photosynthetic microorganisms	N. Aburai, H. Kazama, <u>K. Abe</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology Kogakuin University	
2017/11/2	Discovery of new antibacterial chlorophylls in colony of aerial microalgae	K. Mita, N. Aburai, <u>K. Abe</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology Kogakuin University	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/11/2	Synthesis and characterization of novel enzyme-CdS nanoparticles for photooxidation of NADH to NAD+	N. Yasuda, N. Aburai, <u>K. Abe</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology Kogakuin University	
2017/6/19	Carotenogenesis activators: Development of a whole-cell-based screening method using aerial microalga <i>Coelastrella</i> sp. KGU-Y002 and identification of the activators isolated from higher plants	N. Aburai, H. Kazama, T. Owada, A. Sasaki, M. Goto, A. Tsuruoka, <u>K. Abe</u>	The 7th International Conference on Algal Biomass, Biofuels and Bioproducts	
2017/6/19	Lipid production by biofilms of aerial microalgae through photosynthetic CO ₂ fixation	<u>K. Abe</u> , K. Ohkubo, A. Nishida, N. Aburai	The 7th International Conference on Algal Biomass, Biofuels and Bioproducts	
国内学会研究発表				
2017/9/13	光合成微生物におけるカロテノイドの蛍光イメージング:金属イオンによる蛍光増幅	油井信弘、 <u>阿部克也</u>	第69回日本生物工学会大会 早稲田大学 西早稲田キャンパス	
2017/9/13	気生微細藻類から単離された抗菌活性を有する新規クロロフィルの構造	三田一至(工学院大学)、福田裕介(工学院大学)、油井信弘(工学院大学)、伊世井湧太(筑波大学)、真弓智仁(筑波大学)、小林正美(筑波大学)、 <u>阿部克也</u> (工学院大学)	第69回日本生物工学会大会 早稲田大学 西早稲田キャンパス	
2017/9/13	気生微細藻類を用いた壁面緑化法の開発:窒素固定菌が産生する産生粒状多糖の特徴づけ	塚越崇之、油井信弘、 <u>阿部克也</u>	第69回日本生物工学会大会 早稲田大学 西早稲田キャンパス	
2017/9/13	気生微細藻類単離株における低温条件下オレイン酸の高蓄積	西田章弘(工学院大学)、油井信弘(工学院大学)、藤原祥子(東京薬科大学)、都筑幹夫(東京薬科大学)、 <u>阿部克也</u> (工学院大学)	第69回日本生物工学会大会 早稲田大学 西早稲田キャンパス	
2017/9/13	光触媒活性に及ぼす酸化還元酵素内包半導体ナノ粒子の分散性の影響	安田信幸、油井信弘、 <u>阿部克也</u>	第69回日本生物工学会大会 早稲田大学 西早稲田キャンパス	
2017/6/3	気生微細藻類 <i>Coelastrella</i> sp. のカロテノイド生合成を制御する高等植物由来活性物質の探索・単離・機能評価	油井信弘、風間洋明、 <u>阿部克也</u>	第19回マリンバイオテクノロジー学会大会 東北大学大学院農学研究科 青葉山新キャンパス 青葉山コモンズ	
2017/6/3	気生微細藻類の細胞フィルムにおける脂質代謝および CO ₂ 固定	大久保亨(工学院大学)、油井信弘(工学院大学)、藤原祥子(東京薬科大学)、都筑幹夫(東京薬科大学)、 <u>阿部克也</u> (工学院大学)	第19回マリンバイオテクノロジー学会大会 東北大学大学院農学研究科 青葉山新キャンパス 青葉山コモンズ	
2017/6/3	脂質蓄積能が高い気生微細藻類を用いた細胞フィルムの特徴づけ	西田章弘(工学院大学)、油井信弘(工学院大学)、藤原祥子(東京薬科大学)、都筑幹夫(東京薬科大学)、 <u>阿部克也</u> (工学院大学)	第19回マリンバイオテクノロジー学会大会 東北大学大学院農学研究科 青葉山新キャンパス 青葉山コモンズ	
2017/6/3	気生微細藻類由来の抗菌活性を示す新規クロロフィルの単離	三田一至(工学院大学)、福田裕介(工学院大学)、油井信弘(工学院大学)、伊世井湧太(筑波大学)、小林正美(筑波大学)、 <u>阿部克也</u> (工学院大学)	第19回マリンバイオテクノロジー学会大会 東北大学大学院農学研究科 青葉山新キャンパス 青葉山コモンズ	
2017/6/3	気生微細藻類と窒素固定菌の共生系における産生粒状多糖の役割	塚越崇之、油井信弘、 <u>阿部克也</u>	第19回マリンバイオテクノロジー学会大会 東北大学大学院農学研究科 青葉山新キャンパス 青葉山コモンズ	
2017/5/10	酸化還元酵素を内包した半導体ナノ粒子のアフィニティ精製と光触媒活性	安田信幸、立道祥平、油井信弘、 <u>阿部克也</u>	ナノ学会第15回大会 北海道立道民活動センター からで2・7	

准教授 辛 英哲

研究分野に関するキーワード

血液凝固, プラスミン, フォンウィルブランド因子, ADAMTS13, 血管新生, コラーゲン, スフェロイド, 蛇毒, メタロプロテアーゼ, フィブロネクチン, 細胞移動

国際会議発表

2017/11/2	Extracellular matrix in planarians	Kazuto Nakano, <u>Yogchol Shin</u> , and Yasutada Imamura	The 16th International Symposium on Advanced Technology	
-----------	------------------------------------	---	---	--

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
国内学会研究発表				
2017/12/7	血管内皮細胞と線維芽細胞による共培養スフェロイドを用いた血管新生位モデルに置ける基底膜構築	守矢あかね、 <u>辛英哲</u> 、遠西祐太、今村保忠	第90回日本生化学会大会 日本生化学会	
2017/6/17	ウシ角膜由来VI型コラーゲン会合体コート上での細胞培養	鷹野 椋、佐藤亜美、 <u>辛英哲</u> 、藤崎ひとみ、服部俊治、今村保忠	第49回日本結合組織学会学術大会 日本結合組織学会	
2017/6/17	3本らせん構造をもたないIV型 コラーゲンポリペプチド鎖(NTHal(IV))の産生	西條湧紀、秋山五郎、飯塚奏瑛、 <u>辛英哲</u> 、今村保忠	第49回日本結合組織学会学術大会 日本結合組織学会	
2017/6/17	血管内皮細胞と線維芽細胞による共培養スフェロイドを用いた血管新生モデルにおける細胞外マトリックスタンパク質の局在	守矢あかね、 <u>辛英哲</u> 、遠西祐太、今村保忠	第49回日本結合組織学会学術大会 日本結合組織学会	
学会委員・役員歴				
2017/9/5~	日本血栓止血学会 代議員			

准教授 安井 英子

査読付論文				
2017/8/9	Unique ring expansion of a 6-3 bicyclic ring system forming a functionalized 7-membered ring accelerated by nitrogen functional groups	<u>Eiko Yasui</u> , Rio Ootsuki, Kan Takayama, Shinji Nagumo	Tetrahedron Letters	58 32 3092-3095
国内学会研究発表				
2018/3/27	DHMEQ類緑体の合成とその活性評価	安井英子、大月理央、今西義政、寺崎拓郎、大野修、松野研司	日本薬学会第138年会	
2018/3/22	環状アセチレンコバルト錯体の脱コバルトを伴うFriedel-Crafts反応	山中奎哉、坂田優希、 <u>安井英子</u> 、南雲紳史	日本化学会第98春季年会	
2018/3/22	venturicidinCのC15-27segmentの合成	小沢暢熙、 <u>安井英子</u> 、南雲紳史	日本化学会第98春季年会 日本化学会	
2018/3/22	ベンゾジアゼピン誘導体の合成研究	<u>安井英子</u> 、津田隼平、南雲紳史	日本化学会第98春季年会 日本化学会	
2017/11/19	1, 2-ベンゾジアゼピン誘導体の合成	津田隼平、 <u>安井英子</u> 、南雲紳史	第74回有機合成化学協会関東支部シンポジウム 有機合成化学協会	
2017/10/25	1, 2-ベンゾジアゼピン誘導体の合成研究	<u>安井英子</u> 、津田隼平、南雲紳史	第35回メディスナルケミストリーシンポジウム 日本薬学会	
2017/9/9	アセチレンコバルト錯体を利用した新規タンデム環化反応における立体制御機構	坂田優希、 <u>安井英子</u> 、南雲紳史	第61回香料・テルペンおよび精油化学に関する討論会	
2017/5/20	ArenicolideAの中に存在する26員環ラクトン構造の合成	岩田大昌、内藤美菜子、砂川晶、 <u>安井英子</u> 、宮下正昭、南雲紳史	第73回有機合成化学協会関東支部シンポジウム 有機合成化学協会	

准教授 大野 修

研究分野に関するキーワード				
天然物化学,細胞生物学,ケミカルバイオロジー				
査読付論文				
2017	N-Octanoyl tyramine, a phytotoxic compound in the roots of <i>Cymbopogon nardus</i>	Prapaipit Suwitchayanon, <u>Osamu Ohno</u> , Kiyotake Suenaga, Hisashi Kato-Noguchi	Acta Physiologiae Plantarum	39
2017	Involvement of allelopathy in inhibition of understory growth in red pine forests	Hisashi Kato-Noguchi, Fukiko Kimura, <u>Osamu Ohno</u> , Kiyotake Suenaga	Journal of Plant Physiology	218 66-73

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017	Leptolyngbyolides, Cytotoxic Macrolides from the Marine Cyanobacterium Leptolyngbya sp.: Isolation, Biological Activity, and Catalytic Asymmetric Total Synthesis	Jin Cui, Maho Morita, <u>Osamu Ohno</u> , Tomoyuki Kimura, Toshiaki Teruya, Takumi Watanabe, Kiyotake Suenaga, Masakatsu Shibasaki	Chemistry	23 8500-8509
2017	Apoptosis-inducing activity and antiproliferative effect of Paeoniflorigenone from moutan cortex	Ying Huang, <u>Osamu Ohno</u> , Kiyotake Suenaga, Kenji Miyamoto	Bioscience, Biotechnology, and Biochemistry	81 1-8
2017	Asparagus decline: Autotoxicity and autotoxic compounds in asparagus rhizomes	Hisashi Kato-Noguchi, Keisuke Nakamura, <u>Osamu Ohno</u> , Kiyotake Suenaga, Nobuyuki Okuda	Journal of Plant Physiology	213 23-29
国際会議発表				
2017/11/2	Identification of kynurenine-production inhibitor from a marine cyanobacterium.	Sasaki, T.; <u>Ohno, O.</u> ; Asai, A.; Takikawa, O.; Matsuno, K.	The 16th International Symposium on Advanced Technology	
2017/11/2	Synthetic studies on GPR35 agonist without specific difference.	Watanabe, T.; Hashimoto, T.; <u>Ohno, O.</u> ; Furuta, K.; Tanaka, S.; Matsuno, K.	The 16th International Symposium on Advanced Technology	
2017/8/28	Benzimidazole Analogues as Kynurenine Production Inhibitor by hopping from Indoleamine 2, 3-Dioxygenase Inhibitor.	Fukuda, M.; Sasaki, T.; Suzuki, K.; Miyachi, H.; Waki, M.; Asai, A.; Hashimoto, T.; <u>Ohno, O.</u> ; Takikawa, O.; Matsuno, K.	EFMC-ASMC'17 7th EFMC International Symposium on Advances in Synthetic and Medicinal Chemistry	
国内学会研究発表				
2018/3/26	種差の解消を指向した GPR35アゴニストの合成研究	渡邊智博、古田和幸、橋本知子、 <u>大野修</u> 、田中智之、松野研司	日本薬学会第138年会	
2018/3/26	海洋シアノバクテリア由来キヌレニン産生阻害剤 KNP-1 の同定および作用機序の解明	佐々木智未、 <u>大野修</u> 、浅井章良、滝川修、松野研司	日本薬学会第138年会	
2018/3/25	DHMEQ類縁体の合成とその活性評価	安井英子、大月理央、今西義政、寺崎拓郎、 <u>大野修</u> 、松野研司、南雲紳史	日本薬学会第138年会	
2018/3/22	海洋生物由来のリポポリサッカライド (LPS)の機能を阻害する化合物の探索	寺崎拓郎、岩崎有紘、末永聖武、松野研司、 <u>大野修</u>	日本化学会第98春季年会	
2018/3/21	海洋生物由来小胞体ストレス誘導性細胞死阻害剤の探索	佐藤慶吾、本間椋、松野研司、 <u>大野修</u>	日本化学会第98春季年会	
2018/3/21	海洋生物からの栄養飢餓選択的な細胞死誘導物質の探索	長屋裕貴、伊藤明美、向畑壺成、松野研司、 <u>大野修</u>	日本化学会第98春季年会	
2017/10/27	クロモン環を有するGPR35アゴニストの合成研究	渡邊智博、橋本知子、 <u>大野修</u> 、古田和幸、田中智之、松野研司	第47回複素環化学討論会	
2017/10/26	海洋シアノバクテリア由来キヌレニン産生阻害剤KNP-1の同定	佐々木智未、 <u>大野修</u> 、浅井章良、滝川修、松野研司	第35回メディシナルケミストリーシンポジウム	
2017/10/25	種差のないGPR35アゴニストの合成研究	渡邊智博、古田和幸、橋本知子、 <u>大野修</u> 、田中智之、松野研司	第35回メディシナルケミストリーシンポジウム	
2017/9/16	種差のないGPR35アゴニストの合成研究	渡邊智博、橋本知子、 <u>大野修</u> 、古田和幸、田中智幸、松野研司	第61回日本薬学会関東支部大会	
2017/9/16	海洋生物からの栄養飢餓選択的な細胞死誘導物質の探索	長屋裕貴、伊藤明美、向畑壺成、岩崎有紘、末永聖武、松野研司、 <u>大野修</u>	第61回日本薬学会関東支部大会	
2017/9/16	海洋生物からのキヌレニン産生抑制剤の探索	佐々木智未、 <u>大野修</u> 、浅井章良、滝川修、松野研司	第61回日本薬学会関東支部大会	
2017/9/16	リポポリサッカライド(LPS)によるNO産生を阻害する物質の探索	寺崎拓郎、松野研司、 <u>大野修</u>	第61回日本薬学会関東支部大会	
2017/9/16	IDO阻害剤の合成研究	熊澤美幸、鈴木健司、水本友紀子、橋本知子、浅井章良、滝川修、 <u>大野修</u> 、松野研司	第61回日本薬学会関東支部大会	
2017/9/16	小胞体ストレス誘導性細胞死を阻害する天然物の探索	佐藤慶吾、本間椋、松野研司、 <u>大野修</u>	第61回日本薬学会関東支部大会	
2017/7/11	海洋シアノバクテリア由来栄養飢餓選択的な細胞死誘導物質の単離と機能解析	<u>大野修</u> 、長屋裕貴、伊藤明美、岩崎有紘、末永聖武、松野研司	第64回トキシシンポジウム	
2017/6/9	天然物に由来する細胞増殖抑制物質の探索	黄穎、 <u>大野修</u> 、末永聖武、宮本憲二	新規素材探索研究会第16回セミナー	
2017/6/9	海洋生物由来キヌレニン産生抑制物質の探索	佐々木智未、 <u>大野修</u> 、浅井章良、滝川修、松野研司	新規素材探索研究会第16回セミナー	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/6/9	海洋生物由来栄養飢餓選択的細胞死誘導物質の探索	長屋裕貴、伊藤明美、向畑壹成、岩崎有紘、末永聖武、松野研司、 <u>大野修</u>	新規素材探索研究 第16回セミナー	

委員歴・役員歴

2017/3/25～	毒素シンポジウム運営委員
2015/4/1～	日本化学会ATP小委員会委員

学生受賞

2017/9/16	優秀発表賞(口頭発表)	佐々木智未 先進工学部生命化学科医薬化学研究室	第61回日本薬学会関東支部大会
-----------	-------------	----------------------------	-----------------

准教授 油井 信弘

研究分野に関するキーワード

生理活性物質, 光合成微生物, 二次代謝産物, 生合成

査読付論文

2018/2/20	Development of a whole-cell-based screening method for a carotenoid assay using aerial microalgae	<u>N. Aburai</u> H. Kazama, A. Tsuruoka, M. Goto, and K. Abe	Journal of Biotechnology	268 6-11
2017/8/1	CO ₂ fixation and lipid accumulation in biofilms of the aerial microalga <i>Coccomyxa</i> sp. KGU-D001 (Trebouxiophyceae)	K. Ohkubo, <u>N. Aburai</u> , H. Miyauchi, M. Tsuzuki and K. Abe	Journal of Applied Phycology	29 4 1745-1753

国際会議発表

2017/11/2	Toward metabolic switching: directly-modulated biosyntheses of polyene metabolites in photosynthetic microorganisms		The 16th International Symposium on Advanced Technology
2017/11/2	Discovery of new antibacterial chlorophylls in colony of aerial microalgae		The 16th International Symposium on Advanced Technology
2017/11/2	Synthesis and characterization of novel enzyme-CdS nanoparticles for photooxidation of NADH to NAD ⁺		The 16th International Symposium on Advanced Technology
2017/6/19	Carotenogenesis activators: Development of a whole-cell-based screening method using aerial microalga <i>Coelastrella</i> sp. KGU-Y002 and identification of the activators isolated from higher plants		The 7th International Conference on Algal Biomass, Biofuels and Bioproducts
2017/6/19	Lipid production by biofilms of aerial microalgae through photosynthetic CO ₂ fixation		The 7th International Conference on Algal Biomass, Biofuels and Bioproducts

国内学会研究発表

2018/3/2	気生微細藻類由来新規クロロフィル類の抗菌活性		第6回日本生物工学会東日本支部コロキウム
2018/3/2	気生微細藻類と窒素固定菌の共生系における光合成活性と窒素固定能の関係		第6回日本生物工学会東日本支部コロキウム
2017/9/13	光合成微生物におけるカロテノイドの蛍光イメージング: 金属イオンによる蛍光増幅		第69回日本生物工学会大会
2017/9/13	気生微細藻類から単離された抗菌活性を有する新規クロロフィルの構造		第69回日本生物工学会大会
2017/9/13	気生微細藻類を用いた壁面緑化法の開発: 窒素固定菌が産生する産生粒状多糖の特徴づけ		第69回日本生物工学会大会
2017/9/13	光触媒活性に及ぼす酸化還元酵素内包半導体ナノ粒子の分散性の影響		第69回日本生物工学会大会

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/6/3	気生微細藻類 <i>Coelastrrella</i> sp. のカロテノイド生合成を制御する高等植物由来活性物質の探索・単離・機能評価		第19回マリンバイオテクノロジー学会大会	
2017/6/3	気生微細藻類の細胞フィルムにおける脂質代謝および CO ₂ 固定		第19回マリンバイオテクノロジー学会大会	
2017/6/3	脂質蓄積能が高い気生微細藻類を用いた細胞フィルムの特徴づけ		第19回マリンバイオテクノロジー学会大会	
2017/6/3	気生微細藻類由来の抗菌活性を示す新規クロロフィルの単離		第19回マリンバイオテクノロジー学会大会	
2017/6/3	気生微細藻類と窒素固定菌の共生系における産生粒状多糖の役割		第19回マリンバイオテクノロジー学会大会	
2017/5/10	酸化還元酵素を内包した半導体ナノ粒子のアフィニティ精製と光触媒活性		ナノ学会第15回大会	

准教授 坂口 政吉

研究分野に関するキーワード

酵素化学 (enzyme chemistry), 機能解析 (characterization), 糖質分解酵素 (carbohydrate-hydrolyzing enzyme), GH15ファミリー酵素 (GH15 family enzyme), トレハラーゼ (trehalase), グルコアミラーゼ (glucoamylase), 古細菌 (archaea), 細菌 (bacteria), キチナーゼ (chitinase), セリンプロテアーゼ (serine protease)

査読付論文

2018/1/25	Acidic chitinase-chitin complex is dissociated in a competitive manner by acetic acid: purification of natural enzyme for supplementation purposes	Tabata, E., Kashimura, A., Wakita, S., <u>Sakaguchi, M.</u> , Sugahara, Y., Imamura, Y., Shimizu, H., Matoska, V., Bauer, P.O., Oyama, F	International Journal of Molecular Sciences	19 2 362
2018/1/23	Chitin digestibility is dependent on feeding behaviors, which determine acidic chitinase mRNA levels in mammalian and poultry stomachs	Tabata, E., Kashimura, A., Kikuchi, A., Masuda, H., Miyahara, R., Hiruma, Y., Wakita, S., Ohno, M., <u>Sakaguchi, M.</u> , Sugahara, Y., Matoska, V., Bauer, P.O., Oyama, F.	Scientific Reports	8 1 1461
2017/10/26	Mouse acidic mammalian chitinase exhibits transglycosylation activity at somatic tissue pH	Wakita, S., Kobayashi, S., Kimura, M., Kashimura, A., Honda, S., <u>Sakaguchi, M.</u> , Sugahara, Y., Kamaya, M., Matoska, V., Bauer, P.O., Oyama, F.	FEBS letters	591 20 3310-3318
2017/10/11	Protease resistance of porcine acidic mammalian chitinase under gastrointestinal conditions implies that chitin-containing organisms can be sustainable dietary resources	Tabata, E., Kashimura, A., Wakita, S., Ohno, M., <u>Sakaguchi, M.</u> , Sugahara, Y., Imamura, Y., Seki, S., Ueda, H., Matoska, V., Bauer, P.O., Oyama, F.	Scientific Reports	7 1 12963
2017/7/27	Gastric and intestinal proteases resistance of chicken acidic chitinase nominates chitin-containing organisms for alternative whole edible diets for poultry	Tabata, E., Kashimura, A., Wakita, S., Ohno, M., <u>Sakaguchi, M.</u> , Sugahara, Y., Kino, Y., Matoska, V., Bauer, P.O., Oyama, F.	Scientific Reports	7 1 6662
2017/5/15	Improved fluorescent labeling of chitin oligomers: chitinolytic properties of acidic mammalian chitinase under somatic tissue pH conditions	Wakita, S., Kimura, M. (joint first author), Kato, N., Kashimura, A., Kobayashi, S., Kanayama, N., Ohno, M., Honda, S., <u>Sakaguchi, M.</u> , Sugahara, Y., Bauer, P.O., Oyama, F.	Carbohydrate Polymers	164 145-153

国際会議発表

2017/11/2	Gene expression analysis of chitinases by qPCR in crab-eating monkey tissues	Uehara, M., Tabata, E., Ohno, M., <u>Sakaguchi, M.</u> , Oyama, F.	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16) Kogakuin University	
2017/11/2	Enzymatic properties of acidic mammalian chitinase under somatic tissue pH conditions	Wakita, S., Kimura, M., Kashimura, A., <u>Sakaguchi, M.</u> , Sugahara, Y., Oyama, F.	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16) Kogakuin University	
2017/11/2	Characterization of <i>Escherichia coli</i> -produced mouse chitotriosidase and human chitotriosidase	Watanabe, T., Kimura, M., Sekine, K., <u>Sakaguchi, M.</u> , Oyama, F.	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16) Kogakuin University	
2017/11/2	Comparative analysis of mouse mammalian chitinases and <i>Serratia marcescens</i> chitinase B	Kimura, M., Umeyama, T., Wakita, S., Okawa, K., <u>Sakaguchi, M.</u> , Oyama, F.	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16) Kogakuin University	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/11/2	Chicken acidic chitinase can function as digestive enzyme which degrades chitin-containing organisms under its gastrointestinal tract	Tabata, E., Kashimura, A., Wakita, S., Ohno, M., <u>Sakaguchi, M.</u> , Sugahara, Y., Oyama, F.	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16) Kogakuin University	
2017/10/20	Gene expression analysis and enzyme function of pig mammalian chitinase	Tabata, E., Kashimura, A., Wakita, S., Ohno, M., <u>Sakaguchi, M.</u> , Sugahara, Y., Oyama, F.	The American Society of Human Genetics (ASHG) 67th Annual Meeting (Orlando) The American Society of Human Genetics (ASHG)	
2017/10/19	Mechanistic insight of inactivation of mouse chitinase-like protein Yml	Oyama, F., <u>Sakaguchi, M.</u> , Sugahara, Y., Okawa, K.	The American Society of Human Genetics (ASHG) 67th Annual Meeting (Orlando) The American Society of Human Genetics (ASHG)	
2017/10/19	Comparison of chitinolytic activities among mammalian chitinases and bacterial chitinase	Kimura, M., Umeyama, T., Wakita, S., Okawa, K., <u>Sakaguchi, M.</u> , Oyama, F.	The American Society of Human Genetics (ASHG) 67th Annual Meeting (Orlando) The American Society of Human Genetics (ASHG)	
2017/10/18	Chitinases mRNA levels quantified by qPCR in crab-eating monkey tissues.	Uehara, M., Tabata, E., Ohno, M., <u>Sakaguchi, M.</u> , Oyama, F.	The American Society of Human Genetics (ASHG) 67th Annual Meeting (Orlando) The American Society of Human Genetics (ASHG)	

国内学会研究発表

2018/3/17	ニワトリ酸性キチナーゼの消化酵素としての機能解析	田畑絵理, 榎村昭徳, 脇田悟志, 大野美紗, <u>坂口政吉</u> , 菅原康里, 小山文隆	日本農芸化学会2018年度大会 [名古屋] 日本農芸化学会
2018/3/17	ヒト酸性ほ乳類キチナーゼの nonsynonymous SNPs による活性の調節	小山文隆, 大野美紗, 榎村昭徳, 木村将大, <u>坂口政吉</u> , 菅原康里, 大川一明	日本農芸化学会2018年度大会 [名古屋] 日本農芸化学会
2018/3/17	2種類のマウスほ乳類キチナーゼのキチナーゼ活性比較	木村将大, 梅山隆敏, 脇田悟志, 大川一明, <u>坂口政吉</u> , 小山文隆	日本農芸化学会2018年度大会 [名古屋] 日本農芸化学会
2018/3/16	古細菌トレハラーゼのN末端領域の機能	<u>坂口政吉</u> , 久米杏奈, 湯浅充洋, 本田翔太郎, 小山文隆, 川喜田正夫	日本農芸化学会2018年度大会 [名古屋] 日本農芸化学会
2017/9/7	新規古細菌トレハラーゼの大腸菌組換えタンパク質の発現及び性質解析	湯浅充洋, 岡村武司, 本田翔太郎, 川喜田正夫, 小山文隆, <u>坂口政吉</u>	日本応用糖質科学会 平成29年度大会 (第66回) 一般社団法人日本応用糖質科学会
2017/9/7	古細菌トレハラーゼのN末端領域の役割	<u>坂口政吉</u> , 久米杏奈, 湯浅充洋, 本田翔太郎, 小山文隆, 川喜田正夫	日本応用糖質科学会 平成29年度大会 (第66回) 一般社団法人日本応用糖質科学会
2017/8/24	ヒト酸性ほ乳類キチナーゼの進化学的解析	小山文隆, 大野美紗, 榎村昭徳, 木村将大, <u>坂口政吉</u> , 菅原康里, 大川一明	第31回日本キチン・キトサン学会大会 一般社団法人 日本キチン・キトサン学会
2017/8/23	マウスほ乳類キチナーゼの比較解析	木村将大, 梅山隆敏, 脇田悟志, 大川一明, <u>坂口政吉</u> , 小山文隆	第31回日本キチン・キトサン学会大会 一般社団法人 日本キチン・キトサン学会
2017/8/23	ニワトリ酸性キチナーゼの遺伝子発現解析とその酵素機能	田畑絵理, 榎村昭徳, 脇田悟志, 大野美紗, 菅原康里, <u>坂口政吉</u> , 小山文隆	第31回日本キチン・キトサン学会大会 一般社団法人 日本キチン・キトサン学会
2017/8/23	カニクイザルにおけるキチナーゼ遺伝子の発現解析	上原麻衣子, 田畑絵理, 大野美紗, <u>坂口政吉</u> , 小山文隆	第31回日本キチン・キトサン学会大会 一般社団法人 日本キチン・キトサン学会
2017/8/23	キチンオリゴ糖蛍光標識法を用いた酸性ほ乳類キチナーゼの特性解析	脇田悟志, 木村将大, 榎村明徳, <u>坂口政吉</u> , 菅原康里, 小山文隆	第31回日本キチン・キトサン学会大会 一般社団法人 日本キチン・キトサン学会

応用化学科

教授 伊藤 雄三

研究分野に関するキーワード

構造と物性の相関, 機能性高分子, ポリマー光導波路, 高熱伝導高分子, 高圧水素貯蔵用ゴム材料, 振動分光学, 構造化学, correlation between structures and properties, functional polymer, high thermal conductivity polymer, rubber materials for high pressure hydrogen gas vessel, vibrational spectroscopy, structure chemistry

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

査読付論文

2018/1/11	Analysis of High Thermal Conductivity Mechanism of 2, 7-Naphthalene Benzoate Twin Mesogen Epoxy Polymer That Have Alkyl Chain Length 4	<u>Yuzo Itoh</u> , Kei Nakahira, and Tadatomo Kawai	MRS Advances	
-----------	--	---	--------------	--

国際会議発表

2017/11/27	Analysis of high thermal conductivity mechanism of the phenyl benzoate twin-mesogen epoxy polymers with alkyl chain length of odd number	<u>Yuzo Itoh</u> , Yuta Abe, and Tadatomo Kawai	MRS Fall Meeting Materials Research Society	
2017/11/27	Analysis of High Thermal Conductivity Mechanism of 2, 7-Naphthalene Benzoate Twin Mesogen Epoxy Polymer That Have Alkyl Chain Length 4	<u>Yuzo Itoh</u> , Kei Nakahira, and Tadatomo Kawai	MRS Fall Meeting Materials Research Society	
2017/11/2	Study on the higher order structure changes of NBR rubber materials with different cross-linked densities after the high-pressure hydrogen exposure by FT-IR spectroscopy	<u>Yuzo Itoh</u> , Yusuke Suzuki, Tadatomo Kawai	The 16th International Symposium on Advanced Technology Kogakuin University	
2017/11/2	Analysis of high thermal conductivity mechanism of the phenyl benzoate twin-mesogen epoxy polymers with alkyl chain length of odd number	<u>Yuzo Itoh</u> , Yuta Abe, and Tadatomo Kawai	The 16th International Symposium on Advanced Technology Kogakuin University	
2017/11/2	Study on higher order structure change of rubber material NBR after the high pressure hydrogen exposure by ab initio molecular orbital calculations	<u>Yuzo Itoh</u> , Kentaro Goma, and Tadatomo Kawai	The 16th International Symposium on Advanced Technology Kogakuin University	
2017/11/2	Analysis of high thermal conductivity mechanism of 2, 7-naphthalene benzoate twin mesogen epoxy polymer that have alkyl chain length 4	<u>Yuzo Itoh</u> , Kei Nakahira, and Tadatomo Kawai	The 16th International Symposium on Advanced Technology Kogakuin University	

国内学会研究発表

2017/9/21	アルキル鎖長を奇数とするフェニルベンゾエートツインメソゲン型 エポキシポリマーの高熱伝導メカニズムの解析	伊藤雄三・阿部祐太・川井忠智	第66回高分子討論会 高分子学会	
2017/9/21	高圧水素曝露後のゴム材料NBRの高次構造変化のab initio分子軌道法による研究	伊藤雄三・郷間健太郎・川井忠智	第66回高分子討論会 高分子学会	
2017/9/21	メソゲンにナフタレンを有するツインメソゲン型エポキシポリマーの高熱伝導メカニズムの解明	伊藤雄三・中平慧・川井忠智	第66回高分子討論会 高分子学会	
2017/9/21	硫黄架橋密度を変えたゴム材料NBRの高圧水素曝露による高次構造変化の振動分光学的検討	伊藤雄三・鈴木雄祐・川井忠智・藤原広匡・西村伸	第66回高分子討論会 高分子学会	

教授 山田 昌治

研究分野に関するキーワード

粉体工学, powder technology, 食品プロセス, food processing, 小麦・小麦粉, wheat・wheat flour, 製パン, bread making, 機器分析学, analytics

著書

2017/9/1	粉体用語ポケットブック	増田弘明、山田昌治、牧野尚夫ほか (編)一般社団法人日本粉体工業技術協会	日刊工業新聞社	
----------	-------------	---	---------	--

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
査読付論文				
2017/11/1	Volatile Compounds from Japanese Noodles, "Udon," and their Formation during Noodle-Making	Narisawa T., Nakajima H., Umino M., Kojima T., Asakura T. and <u>Yamada M.</u>	Journal of Food Processing & Technology	8 11 1-12
解説・論説・報告等				
2017/6/1	粉粒体技術からみた小麦製粉	<u>山田昌治</u>	食品と開発	52 6 4-6
国内学会研究発表				
2018/3/17	米粉の保管に伴う品質特性の変化	<u>山田昌治</u> 、本間隆広、藤理沙子、飯高和、杉山健二郎	日本農芸化学会2018年度大会 日本農芸化学会	
2017/8/30	麺類におけるグルテン組織構造観察技術の開発	中村純一、杉山健二郎、 <u>山田昌治</u>	日本食品科学工学会第64回大会 日本食品科学工学会	
2017/5/17	米粉の保管に伴う品質特性の変化	<u>山田昌治</u> 、本間隆広、飯高和、杉山健二郎	2017年度粉体工学会春期研究発表会 粉体工学会	
委員歴・役員歴				
2016/4/1～	一般社団法人食感性コミュニケーションズ 理事			
その他				
2011/5/30～ 2018/3/31	埼玉県産業技術総合センター北部研究所 客員研究員			
1990/4/1～	「粉体技術」編集委員			

教授 大倉 利典

研究分野に関するキーワード

高機能ガラス・アモルファス、結晶化ガラス、ナノセラミックス、燃料電池、固体電解質、イオン伝導体、環境浄化、放射性物質・重金属ガラス固化

著書				
2018/2/20	JIS R 9101 せっこうの化学分析方法	小嶋芳行, <u>大倉利典</u> , 森崎隆吉, 小川喜弘, 林庄作, 用山徳美, 早川友幸, 藤生智博, 山崎良一郎, 入来信行	日本規格協会	
2017/11/15	リンの事典 1-1-2 リンの存在状態, 7-3-4 有害物質の除去	<u>大倉利典</u>	朝倉書店	
査読付論文				
2017/11	ガラスの結晶化による超イオン伝導性固体電解質の開発 (Review)	<u>大倉利典</u>	J. Soc. Inorg. Mater. Japan	24 382-386
解説・論説・報告等				
2017	希土類フリー新規超イオン伝導性固体電解質の開発	<u>大倉利典</u> , 吉田直哉, 山下仁大	工学院大学総合研究所年報(2016年度)	No.24 118-123
招待講演(国際会議)				
2018/3/15	(Invited Lecture) Development of Na ⁺ -Fast Ionic Conducting Narpisio Glass-Ceramics	<u>Toshinori Okura</u>	14th International Conference of Computational Methods in Sciences and Engineering (ICCMSE2018) (Thessaloniki)	
2017/10/23	(Keynote Lecture) Development of New Superionic Conductor Narpisio Glass-Ceramics	<u>Toshinori Okura</u>	The 2017 Sustainable Industrial Processing Summit and Exhibition (2017 SIPS) (Cancun)	
招待講演(国内会議)				
2017/8/5	(特別講演) 高イオン伝導性結晶化ガラスの物質設計と高機能化	<u>大倉利典</u>	上智大学データ報告会(四谷)	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
国際会議発表				
2017/11/2	Carrier ion exchange of Na ₂ O-Fe ₂ O ₃ -P ₂ O ₅ -SiO ₂ glass-ceramics	Yoshikazu Kaji, Naoya Yoshida, Kimihiro Yamashita, <u>Toshinori Okura</u>	AVS 64th International Symposium & Exhibition (Tampa)	
2017/11/2	Preparation and Characterization of Metal-doped calcium phosphate	Yuki Iwai, Naoya Yoshida, <u>Toshinori Okura</u>	AVS 64th International Symposium & Exhibition (Tampa)	
2017/11/2	Preparation and Characterization of Metal-doped Calcium Phosphate	Yuki Iwai, Naoya Yoshida, <u>Toshinori Okura</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology (Tokyo)	
2017/11/2	Ionic Conductivity of H ⁺ Conductive Na ₂ O-Fe ₂ O ₃ -P ₂ O ₅ -SiO ₂ Glass-ceramics	Yoshikazu Kaji, Naoya Yoshida, Kimihiro Yamashita, <u>Toshinori Okura</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology (Tokyo)	
2017/11/2	Preparation and Characterization of Bi doped Tricalcium Phosphate	Naoyuki Inoue, Naoya Yoshida, <u>Toshinori Okura</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology (Tokyo)	
2017/11/2	Synthesis of H ⁺ Conductive Na ₄ Y _{0.6} P _{0.2} Si _{2.8} O ₉ Glass-ceramic Solid Electrolyte	Naoki Matsuoka, Naoya Yoshida, Kimihiro Yamashita, <u>Toshinori Okura</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology (Tokyo)	
2017/11/2	Effects of 2D Inverse Opal Structure on Static and Dynamic Wettability	Naoya Yoshida, Taiki Genma, Toshiyuki Kuriya, Kazuto Fukasawa, <u>Toshinori Okura</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology (Tokyo)	
2017/10/31	Evaluation of static and dynamic wettability	Naoya Yoshida, Taiki Genma, Kazuto Fukasawa, <u>Toshinori Okura</u>	AVS 64th International Symposium & Exhibition (Tampa)	
国内学会研究発表				
2018/3/17	分極ゼオライトの電気特性評価	中村美穂, 米山祥平, 吉田直哉, <u>大倉利典</u> , 山下仁大	日本セラミックス協会2018年年会(仙台)	
2018/3/16	Sn添加FApの合成と光触媒活性評価	岩井勇樹, 吉田直哉, <u>大倉利典</u>	日本セラミックス協会2018年年会(仙台)	
2018/3/16	H ⁺ 伝導性Na ₂ O-Fe ₂ O ₃ -P ₂ O ₅ -SiO ₂ 系結晶化ガラスのイオン伝導性	梶義和, 吉田直哉, 山下仁大, <u>大倉利典</u>	日本セラミックス協会2018年年会(仙台)	
2017/12/9	セッコウの透明薄膜の作製	秦義彦, 吉田直哉, <u>大倉利典</u>	第9回大学コンソーシアム八王子学生発表会(八王子)	
2017/12/9	Bi ³⁺ 置換リン酸三カルシウムの合成と評価	井上直幸, 吉田直哉, <u>大倉利典</u>	第9回大学コンソーシアム八王子学生発表会(八王子)	
2017/11/16	H ⁺ 伝導性Narpisio結晶化ガラスのイオン伝導性	松岡尚輝, 吉田直哉, 山下仁大, <u>大倉利典</u>	無機マテリアル学会第135回学術講演会(熊本)	
2017/9/20	H ⁺ 伝導性Na ₂ O-Fe ₂ O ₃ -P ₂ O ₅ -SiO ₂ 系結晶化ガラスの合成とイオン伝導性	梶義和, 吉田直哉, 山下仁大, <u>大倉利典</u>	日本セラミックス協会第30回秋季シンポジウム(神戸)	
2017/9/8	オープンインバージョンを加速するエネルギーエレクトロニクス材料研究拠点の構築	<u>大倉利典</u>	VACUUM2017 真空展(横浜) 日本真空学会	
2017/9/7	オープンインバージョンを加速するエネルギーエレクトロニクス材料研究拠点の構築	<u>大倉利典</u>	VACUUM2017 真空展(横浜) 日本真空学会	
2017/9/6	オープンインバージョンを加速するエネルギーエレクトロニクス材料研究拠点の構築	<u>大倉利典</u>	VACUUM2017 真空展(横浜) 日本真空学会	
2017/9/1	キャリアイオンが変更可能な結晶化ガラス新規固体電解質	<u>大倉利典</u> , 吉田直哉	イノベーション・ジャパン2017(東京)	
2017/9/1	キャリアイオンが変更可能な結晶化ガラス新規固体電解質	<u>大倉利典</u> , 吉田直哉	イノベーション・ジャパン2017(東京)	
2017/8/31	キャリアイオンが変更可能な結晶化ガラス新規固体電解質	<u>大倉利典</u> , 吉田直哉	イノベーション・ジャパン2017(東京)	
2017/6/8	セッコウの構造と物性にAg ⁺ , Fe ³⁺ 添加が与える影響	吉田直哉, 渡辺好亮, <u>大倉利典</u>	無機マテリアル学会第134回学術講演会(船橋)	
受賞(学術賞等)				
2017/7/31	平成28年度特別研究員等審査会専門委員(書面担当)及び国際事業委員会書面審査員表彰			
学会委員・役員歴				
2017/6~	無機マテリアル学会 東部支部長			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/6～	無機マテリアル学会 常任理事			
2015/6～ 2017/6	無機マテリアル学会 理事			
2013/6～	無機マテリアル学会 企画事業委員会委員			
2012/10～	日本無機リン化学会 英文学術論文誌「Phosphorus Research Bulletin」編集委員長 (Editor in Chief)			
2012/10～	日本無機リン化学会 理事(論文誌担当)			
2010/10～	日本無機リン化学会 会誌「PHOSPHORUS LETTER」編集 委員			
2010/10～	日本セラミックス協会 代議員			
1998/4～ 2018/3	日本セラミックス協会 教育委員会CEPRO分科会委員			
1998/4～ 2018/3	日本セラミックス協会 「セラミックス大学」実行委員			
1998/4～ 2018/3	日本セラミックス協会 基礎講座小委員会委員			

委員歴・役員歴

2017/5/1～ 2017/7/31	独立行政法人日本学術振興会 卓越研究員候補者選考委員会書面審 査員
2016/8/1～ 2017/7/31	独立行政法人日本学術振興会 特別研究員等審査会専門委員及び国 際事業委員会書面審査員・書面評価員

学生受賞

2017/11/2	The Electronic Materials and Photonics Division (EMPD) Student Poster Award	Yoshikazu Kaji Nanoceramics Chemistry Laboratory	AVS 64th International Symposium & Exhibition (Tampa)
-----------	---	---	--

教授 小林 元康

研究分野に関するキーワード

合成高分子, 接着, 濡れ, 防汚性, 潤滑, 摩擦, 表面処理, 表面親水化, 生物模倣, バイオマテリアル

査読付論文

2018/1	Direct polymer brush grafting to polymer fibers and films by surface- initiated polymerization	Y. Higaki, <u>M. Kobayashi</u> , T. Hirai, A. Takahara	Polym. J.	50 1 101-108
2017/9/28	Control of Primary and Secondary Structure of Polymer Brushes by Surface-initiated Living/ Controlled Polymerization	T. Hirai, <u>M. Kobayashi</u> , A. Takahara	Polym. Chem.	8 36 5456-5468
2017/5/15	Repeatable adhesion by proton donor-acceptor interaction of polymer brushes	H. Yoshioka, C. Izumi, M. Shida, K. Yamaguchi, <u>M. Kobayashi</u>	Polymer	119 167-175

解説・論説・報告等

2017/12	海洋付着生物を規範とした接着性高分子	<u>小林元康</u>	繊維学会誌	73 12 505-508
---------	--------------------	-------------	-------	------------------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
招待講演(国際会議)				
2017/10/19	Adhesive Interaction of Polyzwitterion Brushes Containing Sulfo- and Phospho-betaine Groups in Water	<u>Motoyasu Kobayashi</u>	3rd International Conference on Bioinspired and Zwitterionic Materials 石原一彦、岩崎泰彦	
招待講演(国内会議)				
2017/10/22	走査フォース顕微鏡を用いたキブリス幼生付着器官の水中凝着力測定	<u>小林元康</u> 、野方靖行	2017年度日本付着生物学会シンポジウム 日本付着生物学会	
2017/6/15	表面グラフト化ポリマーによる表面改質と異種材料接着への展開	<u>小林元康</u>	プラスチック成形加工学会第27回年次大会(船堀) プラスチック成形加工学会	
国際会議発表				
2017/10/27	Water Transportation on Polyelectrolyte Brush Surface Inspired by a Wharf Roach	S. Shiomoto, <u>M. Kobayashi</u>	6th Nagoya Biomimetics International Symposium (NaBIS) NIT, AIST	
2017/6/29	Adhesive Interaction between Cypris Larva and Marine Biofouling Brush Surface	<u>M. Kobayashi</u> , Y. Nogata	10th International Symposium on Nature-Inspired Technology (ISNIT2017) (Cebu, Philippine) Nature-Inspired Technology Network	
国内学会研究発表				
2018/3/26	ポリマーブラシ表面における生体キブリス幼生付着器官の凝着力評価	<u>小林元康</u> 、山口由佳、塩本昌平、野方靖行	2018年度日本付着生物学会研究集会 日本付着生物学会	
2017/11/16	生物の付着機構に学ぶ表面改質と異種材料接着への展開	<u>小林元康</u>	日本ゴム協会東海支部セミナー 日本ゴム協会東海支部	
2017/10/17	高分子電解質表面における水の先行薄膜の可視化と伸長速度の時間依存性	塩本昌平、 <u>小林元康</u>	第66回レオロジー 討論会 日本レオロジー学会	
2017/9/22	異種接着を指向した表面グラフトポリマーの分子設計	<u>小林元康</u> 、三原沙織、山口和男	第66回高分子討論会 高分子学会	
2017/9/21	親水性ポリマーグラフト表面と生体キブリス幼生触角との相互作用	<u>小林元康</u> 、利光祐太、塩本昌平、野方靖行	第66回高分子討論会 高分子学会	
2017/9/6	高分子電解質ブラシ微細流路における水流の時間発展	塩本昌平、山口和男、 <u>小林元康</u>	第68回コロイドおよび界面化学討論会 日本化学会	
2017/6/16	スルホベタイン型ポリマーブラシの水中における凝着力の温度依存性	<u>小林元康</u> 、山崎綾乃、利光祐太	第55回日本接着学会年次大会(関西大学) 日本接着学会	
2017/6/16	ポリメタクリル酸メチルブラシの熱接着における一次構造の影響	野中健介、山口和男、 <u>小林元康</u>	第55回日本接着学会年次大会(関西大学) 日本接着学会	
2017/6/9	しわ構造を有する親水性ポリイミド表面の調製とその表面特性解析	藤井元輝、小林佳宏、鈴木航祐、大園拓哉、山口和男、 <u>小林元康</u>	平成29年度繊維学会年次大会(船堀) 繊維学会	
2017/6/9	走査フォース顕微鏡による双性イオン型高分子電解質表面の凝着力の比較	<u>小林元康</u> 、三原沙織、山崎綾乃、山口和男	平成29年度繊維学会年次大会(船堀) 繊維学会	
2017/5/29	高分子電解質ブラシ微細流路における水の伸長	塩本昌平、山口和男、 <u>小林元康</u>	第66回高分子学会年次大会(幕張) 高分子学会	
2017/5/29	スチレン誘導体の制御ラジカル重合における置換基効果	義岡勇人、山口和男、 <u>小林元康</u>	第66回高分子学会年次大会(幕張) 高分子学会	
2017/5/29	生体キブリス幼生触角とスルホベタイン高分子表面との水中接着力測定	<u>小林元康</u> 、利光祐太、野方靖行	第66回高分子学会年次大会(幕張) 高分子学会	
2017/5/29	インバースホスホリルコリン型ポリマーブラシの水中フォースカーブ測定	三原沙織、山口和男、 <u>小林元康</u>	第66回高分子学会年次大会(幕張) 高分子学会	
その他の業績				
2017/6/1~	月刊トライボロジー2017年6月号・研究室紹介No.71			
学会委員・役員歴				
2016/6/1~	日本接着学会 次世代接着材料研究会幹事			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2015/6/20~ 2017/6/19	日本接着学会 国際交流委員			
2015/4/1~	日本ゴム協会 日本ゴム協会誌編集委員			
2014/11~	高分子学会 武蔵野地区高分子懇話会幹事			
2014/10/1~	日本化学会 関東支部幹事			
2014/10/1~	日本化学会 代議員			
2014/9/1~	日本接着学会 関東支部幹事			
2014/4/1~	日本接着学会 関東支部若手会幹事			

委員歴・役員歴

2016/10/1~ 2017/6/30	平成29年度繊維学会年次大会実行委員
-------------------------	--------------------

学生受賞

2017/12/9	優秀賞	野中健介 大学院化学応用学専攻	大学コンソーシアム八王子
2017/11/2	Best Poster Award	義岡勇人 大学院化学応用学専攻	ISAT-16
2017/11/2	Best Poster Award	塩本昌平 大学院化学応用学専攻	ISAT-16

教授 奥村 和

研究分野に関するキーワード

触媒化学, X線分光

査読付論文

2017	Direct Inclusion of Triphenylmethane and Triphenylsilane into the Pores of Zeolite Y	<u>Kazu Okumura</u> , Hiroki Takahashi, Hiromitsu Takaba	Micropor. Mesopor. Mater.	248 122-128
2017	Direct Inclusion of Triphenylphosphine Derivatives into the Zeolite Y Supercage	<u>Kazu Okumura</u> , Masakazu Nakanishi, Hiromitsu Takaba	Micropor. Mesopor. Mater.	241 400-408
2017/8/29	Steam reforming of toluene over Ru/SrCO ₃ -Al ₂ O ₃ catalysts	Hajime Iida, Akito Fujiyama, Akira Igarashi, <u>Kazu Okumura</u>	Fuel Process. Technol.	168 50-57
2017/8/29	The Impact of the Polymer Chain Length on the Catalytic Activity of Poly (N-vinyl-2-pyrrolidone)-supported Gold Nanoclusters	Setsiri Haesuwannakij, Tetsunari Kimura, Yuji Furutani, <u>Kazu Okumura</u> , Ken Kokubo, Takao Sakata, Hidehiro Yasuda, Yumi Yakiyama, Hidehiro Sakurai	Scientific Reports	7 9579

招待講演(国際会議)

2017/2/27	ゼオライト担持パラジウム触媒の調製・ゼオライト担持パラジウム触媒の調製・解析・触媒作用・触媒作用	触媒電池第10回公開シンポジウムプログラム 実験と理論計算科学のインタープレイによる触媒・電池の元素戦略研究拠点
-----------	--	---

国際会議発表

2017/10/29	Direct Inclusion and Catalysis of Triphenylphosphine Derivatives in the Zeolite Y Supercage	電気通信大学創立100周年記念国際シンポジウム 電気通信大学
------------	---	-----------------------------------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
国内学会研究発表				
2017/3/21	Y型ゼオライトの細孔へのトリフェニルメタン誘導体の直接導入	奥村和、高橋宏紀、古賀唯斗	第119回触媒討論会 触媒学会	
2017/3/21	担持ペロブスカイト型フッ化物触媒上でのアルキルカーボネートのトランスエステル化	飯田肇、川口竜平、奥村和	第119回触媒討論会 触媒学会	
2017/8/4	SPring-8 BL01B1におけるIn-situ XAFS/XRD同時計測システムの性能評価実験	伊奈稔哲、奥村和	第20回XAFS討論会 日本XAFS研究会	
2017/9/5	X線スペクトロスコーピー研究会の活動と最近の研究成果	奥村和、山添誠司	SPring-8シンポジウム2017 高輝度光科学研究センター	
2017/9/14	Co/ZSM-5ゼオライトを触媒とするメタンによるベンゼンのメチル化反応における化学量論と活性種の特定	中村浩史郎、松原仁志、奥村和、辻悦司、菅沼学史、片田直伸	第120回触媒討論会 触媒学会	
学会委員・役員歴				
2016/4/1～	ゼオライト学会 ゼオライト誌編集委員			
2015/4/1～	触媒学会 討論会委員			
2015/4/1～	触媒学会 界面分子変換研究会幹事			
2015/4/1～	石油学会 ペトロテック誌編集委員			
委員歴・役員歴				
2016/4/1～	SPring-8 X線スペクトロスコーピー利用研究会代表			
依頼講演				
2017/11/8～	分子の柔軟性を利用した触媒調製 第9回 岩澤コンファレンス 東北大学			
研究会、セミナー等の企画及び主催				
2016/12/1～	ゼオライトフォーラム世話人代表			
2017/4/1～	触媒学会東日本地区キャタリシスセミナー 幹事代表			
2018/3/31				
准教授 阿相 英孝				
研究分野に関するキーワード				
表面処理,湿式プロセス,ナノ・マイクロ加工,機能材料				
査読付論文				
2017/11	Effect of Cathodic Current on the Structural Features of Oxide Films formed by AC anodization of Aluminum	M. Ishino, H. Hashimoto, <u>H. Asoh</u>	Journal of The Electrochemical Society	164 C939-C944
2017/7/5	Au-Capped GaAs Nanopillar Arrays Fabricated by Metal-Assisted Chemical Etching	<u>H. Asoh</u> , R. Imai, H. Hashimoto	Nanoscale Research Letters	12 444
2017/6/20	Effect of Electrolyte Concentration on the Structure and Corrosion Resistance of Anodic Films Formed on Magnesium through Plasma Electrolytic Oxidation	S. Ono, S. Moronuki, Y. Mori, A. Koshi, J. Liao, <u>H. Asoh</u>	Electrochimica Acta	240 415-423
2017/5/16	NMR Spectroscopic Analysis of the Local Structure of Porous-Type Amorphous Alumina Prepared by Anodization	H. Hashimoto, K. Yazawa, <u>H. Asoh</u> , S. Ono	The Journal of Physical Chemistry C	121 12300-12307

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/5/1	湿式合成法で作製したAl固溶ヘマタイト粒子の分散凝集状態が粉末と赤絵の色調に及ぼす影響	稲田博文, 岡崎友紀, 荒川裕也, 高石大吾, 藤井達生, 高田潤, 阿相英孝, 橋本英樹	Journal of the Ceramic Society of Japan	Supplement 125-5 S1-S7
招待講演(国際会議)				
2017/7/10	Self-Ordered Porous Anodic Oxides Films Formed on Semiconductor	S. Ono, S. Kotaka, K. Sugawara, <u>H. Asoh</u>	Frontiers in Materials Processing Applications, Research and Technology (FiMPART)	
2017/6/15	Fabrication and Structure Modulation of Semiconductors Using Sphere Photolithography and Anisotropic Etching	S. Ono and <u>H. Asoh</u>	BIT'S 6th Annual world congress of advanced materials-2017 (WCAM-2017)	
招待講演(国内会議)				
2018/2/16	アルマイトの生成効率に対する電解液中へのアルコール添加の影響	<u>阿相英孝</u>	ライトメタル表面技術部会第319回例会	
2017/11/24	アルミニウムのアノード皮膜	<u>阿相英孝</u>	日本材料学会腐食防食部門委員会第319回例会	
2017/10/31	アルミニウムの間接アノード酸化	<u>阿相英孝</u>	金属のアノード酸化皮膜の機能化部会第34回ARSコンファレンス	
国際会議発表				
2017/11/2	Chemical Etching of GaAs using Au Nanodots as a Catalyst	R. Imai, H. Hashimoto, <u>H. Asoh</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16) Kogakuin University	
2017/11/2	Reaction between Iron Oxide Powder and Low-Melting-Point Lead-Free Frits for Overglaze Enamel Decorations of Porcelain	A. Terasawa, M. Itoh, H. Inada, T. Takaishi, <u>H. Asoh</u> , H. Hashimoto	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16) Kogakuin University	
2017/11/2	Influence of Electrolysis Conditions on Anodic Electrochemical Exfoliation of Graphite	Y. Muramatsu, H. Hashimoto, <u>H. Asoh</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16) Kogakuin University	
2017/10/3	Effect of Frequency on Structure of Porous Alumina Formed By Indirect Oxidation	M. Ishino, H. Hashimoto, <u>H. Asoh</u>	232nd Meeting of the Electrochemical Society	
2017/10/3	Effect of Electric Field Strength on Barrier Layer Thickness and Anion Incorporation of Anodic Porous Alumina	A. Takao, H. Hashimoto, <u>H. Asoh</u> , S. Ono	232nd Meeting of the Electrochemical Society	
2017/10/3	Metal-Assisted Chemical Etching of GaAs Using Au Nanodots	R. Imai, H. Hashimoto, <u>H. Asoh</u>	232nd Meeting of the Electrochemical Society	
2017/7/12	Irregularity of Barrier Layer Thickness of Anodic Porous Alumina Films	S. Ono, A. Takao, H. Hashimoto, <u>H. Asoh</u>	Anodize it ! 2017 conference	
2017/7/11	Effect of Multi-Step Plasma Electric Oxidation on Structure and Corrosion Resistance of Anodic Films Formed on AZ31 Magnesium Alloy	S. Ono, A. Kurihara, S. Moronuki, <u>H. Asoh</u>	Anodize it ! 2017 conference	
2017/6/6	Micro-Structuring of GaAs surface using sphere lithography and anisotropic chemical etching	S. Ono and <u>H. Asoh</u>	The XII ECHEMS Meeting	
国内学会研究発表				
2018/3/12	間接アノード酸化によるポーラスアルミナの生成効率に及ぼす電解液組成の影響	石野真美, 橋本英樹, <u>阿相英孝</u>	表面技術協会第137回講演大会	
2018/3/12	水蒸気プロセスによりアルミニウム合金上に作製した皮膜の構造解析	森正, 橋本英樹, <u>阿相英孝</u> , 渡邊康平, 芹澤愛	表面技術協会第137回講演大会	
2018/3/9	AC8Aアルミニウム合金のアノード酸化における合金成分濃縮とポーラス皮膜のセル形態	小野幸子, 橋本英樹, <u>阿相英孝</u>	電気化学会第85回大会	
2017/11/24	アノード酸化ポーラスアルミナの加熱相変化とアニオン量の関係	藤田勇輝, 橋本英樹, <u>阿相英孝</u>	電気化学会腐食専門委員会コロージョン・ドリーム2017	
2017/11/4	アルミニウムアノード酸化皮膜の加熱相変化に対するアニオン量の影響	藤田勇輝, 橋本英樹, <u>阿相英孝</u>	軽金属学会第133回秋期大会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/10/30	アノード酸化ポーラスアルミナのバリア層厚さ及びアニオン混入に対する電場強度の影響	高尾彩花, 橋本英樹, 阿相英孝, 小野幸子	金属のアノード酸化皮膜の機能化部会第34回ARSコンファレンス	
2017/10/30	HF-KMnO ₄ 混合液を用いたGaAsの金属触媒エッチング	今井涼太, 橋本英樹, 阿相英孝	金属のアノード酸化皮膜の機能化部会第34回ARSコンファレンス	
2017/10/30	グラファイトの電気化学的剥離に対する電流の影響	村松勇輔, 橋本英樹, 阿相英孝	金属のアノード酸化皮膜の機能化部会第34回ARSコンファレンス	
2017/10/18	無鉛赤絵磁器に適した良分散性酸化鉄粉末の合成	橋本英樹, 樋口和輝, 稲田博文, 岡崎友紀, 高石大吾, 阿相英孝	色材協会創立90周年記念会議	
2017/10/18	分散制御によるAl固溶ヘマタイト粉末の高彩度化	稲田博文, 岡崎友紀, 荒川裕也, 高石大吾, 藤井達生, 高田潤, 阿相英孝, 橋本英樹	色材協会創立90周年記念会議	
2017/10/17	陶磁器用低融点無鉛ガラスと酸化鉄粉末の反応	寺澤朱音, 伊藤水紀, 橋本英樹, 阿相英孝, 稲田博文, 高石大吾	日本化学会第7回CSJ化学フェスタ	
2017/9/15	間接アノード酸化により生成したポーラスアルミナのセル径に及ぼす電圧の影響	石野真美, 橋本英樹, 阿相英孝	表面技術協会第136回講演大会	
2017/9/15	放射光分析に基づくアノード酸化アルミナの非晶質構造解析	橋本英樹, 小原真司, 小野寺陽平, 阿相英孝	表面技術協会第136回講演大会	
2017/9/15	アルミニウムアノード酸化皮膜を用いた微細凹凸構造を持つDLCの作製	川越拓海, 中村雅史, 阿相英孝	表面技術協会第136回講演大会	
2017/9/11	マグネシウムのポーラス型・PEO型複合アノード酸化による皮膜成長	小野幸子, 阿相英孝, 橋本英樹, 森陽一, 閻師昭彦, 廖金孫	2017年電気化学秋季大会	
2017/7/13	間接通電法による金属の表面処理	阿相英孝	表面技術協会第37回ライトメタル表面技術部会サマーセミナー	
2017/5/21	間接通電により生成したポーラスアルミナ皮膜の構造に及ぼす周波数の影響	石野真美, 橋本英樹, 阿相英孝	軽金属学会第132回春期大会	
2017/5/20	マグネシウムのプラズマ電解酸化に及ぼす電解液へのアルコール添加の影響	浅倉健斗, 橋本英樹, 阿相英孝	軽金属学会第132回春期大会	
知的財産権				
2017/8/23	皮膜形成方法	森陽一, 閻師昭彦, 廖金孫, 阿相英孝, 橋本英樹, 小野幸子		2017-160412
学会委員・役員歴				
2018/3/1~ 2020/2/29	電気化学会 編集幹事			
2017/4~ 2019/3	軽金属学会 平成29・30年度軽金属躍進賞・奨励賞・ 女性未来賞選考委員会委員			
2017/2~ 2019/2	表面技術協会 第68期および第69期評議員			
2015/4~	軽金属学会 人材育成検討WG委員			
2015/4~ 2018/3	表面技術協会 国際学術交流委員会委員			
2013/4~ 2019/3	軽金属学会 企画委員会委員			
2013/4~ 2019/3	軽金属学会 関東支部運営委員会委員			
2008/1~	金属のアノード酸化皮膜の機能化部会 幹事			
2007/3~	表面技術協会 学術委員			
学生受賞				
2018/3/13	第19回優秀講演賞	石野真美 化学応用学専攻 無機表面化学研究室	一般社団法人表面技術協会第136回講演大会	
2017/11/2	Best Poster Award	寺澤朱音 工学部応用化学科 無機表面化学研究室	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/8/27	最優秀研究講演賞, 最優秀女性研究講演賞, 最優秀聴講者賞	石野真美 化学応用学専攻 無機表面化学研究室	一般社団法人軽金属学会関東支部主催 2017年度若手研究者育成研修会	

准教授 川井 忠智

研究分野に関するキーワード

高分子科学, 高分子分析, 分子特性解析, 共重合, リビングラジカル重合

査読付論文

2018/1/11	Analysis of High Thermal Conductivity Mechanism of 2, 7-Naphthalene Benzoate Twin Mesogen Epoxy Polymer That Have Alkyl Chain Length 4	Yuzo Itoh, Kei Nakahira, <u>Tadatomo Kawai</u>	MRS Advances	1-5
-----------	--	--	--------------	-----

国際会議発表

2017/11/27	Analysis of high thermal conductivity mechanism of 2, 7-naphthalene benzoate twin mesogen epoxy polymer that have alkyl chain length 4	Yuzo Itoh, Kei Nakahira, <u>Tadatomo Kawai</u>	MRS Fall Meeting	
2017/11/27	Analysis of high thermal conductivity mechanism of the phenyl benzoate twin-mesogen epoxy polymers with alkyl chain length of odd number	Yuzo Itoh, Yuta Abe, <u>Tadatomo Kawai</u>	MRS Fall Meeting	
2017/11/2	Analysis of high thermal conductivity mechanism of 2, 7-naphthalene benzoate twin mesogen epoxy polymer that have alkyl chain length 4	Yuzo Itoh, Kei Nakahira, <u>Tadatomo Kawai</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology	
2017/11/2	Analysis of high thermal conductivity mechanism of the phenyl benzoate twin-mesogen epoxy polymers with alkyl chain length of odd number	Yuzo Itoh, Yuta Abe, <u>Tadatomo Kawai</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology	
2017/11/2	Study on higher order structure change of rubber material NBR after the high pressure hydrogen exposure by ab initio molecular orbital calculations	Yuzo Itoh, Kentaro Goma, <u>Tadatomo Kawai</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology	
2017/11/2	Study on the higher order structure changes of NBR rubber materials with different cross-linked densities after the high-pressure hydrogen exposure by FT-IR spectroscopy	Yuzo Itoh, Yusuke Suzuki, <u>Tadatomo Kawai</u> , Hirotada Fujiwara, Shin Nishimura	The 16th International Symposium on Advanced Technology	

国内学会研究発表

2017/9/21	硫黄架橋密度を変えたゴム材料NBRの高圧水素曝露による高次構造変化の振動分光学的検討	伊藤雄三, 鈴木雄祐, <u>川井忠智</u> , 藤原広匡, 西村伸	第66回高分子討論会 高分子学会	
2017/9/21	高圧水素曝露後のゴム材料NBRの高次構造変化のab initio分子軌道法による研究	伊藤雄三, 郷間健太郎, <u>川井忠智</u>	第66回高分子討論会 高分子学会	
2017/9/21	アルキル鎖長を奇数とするフェニルベンゾエートツインメソゲン型エポキシポリマーの高熱伝導メカニズムの解析	伊藤雄三, 阿部祐太, <u>川井忠智</u>	第66回高分子討論会 高分子学会	
2017/9/21	アルキル鎖長4の2, 7-ナフタレンベンゾエートツインメソゲン型エポキシポリマーの高熱伝導メカニズムの解明	伊藤雄三, 中平慧, <u>川井忠智</u>	第66回高分子討論会 高分子学会	

学会委員・役員歴

2017/3/1~ 2019/2/28	日本分析化学会 日本分析化学会 高分子分析研究懇談会 技術講習会実行委員			
------------------------	---	--	--	--

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

依頼講演

2017/8/29 高分子分析技術講習会

准教授 吉田 直哉

研究分野に関するキーワード

表面科学,物理有機化学,光化学

国際会議発表

2017/11/2	Carrier ion exchange of Na ₂ O-Fe ₂ O ₃ -P ₂ O ₅ -SiO ₂ glass-ceramics	Yoshikazu Kaji, <u>Naoya Yoshida</u> , Kimihiro Yamashita, Toshinori Okura	AVS 64th International Symposium and Exhibition AVS
2017/11/2	Preparation and Characterization of Metal-doped calcium phosphate	Yuki Iwai, <u>Naoya Yoshida</u> , Toshinori Okura	AVS 64th International Symposium and Exhibition AVS
2017/11/2	Preparation and Characterization of Metal-doped Calcium Phosphate	Yuki Iwai, <u>Naoya Yoshida</u> , Toshinori Okura	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)
2017/11/2	Ionic Conductivity of H ⁺ Conductive Na ₂ O-Fe ₂ O ₃ -P ₂ O ₅ -SiO ₂ Glass-ceramics	Yoshikazu Kaji, <u>Naoya Yoshida</u> , Kimihiro Yamashita, Toshinori Okura	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)
2017/11/2	Preparation and Characterization of Bi doped Tricalcium Phosphate	Naoyuki Inoue, <u>Naoya Yoshida</u> , Toshinori Okura	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)
2017/11/2	Synthesis of H ⁺ Conductive Na ₄ Y _{0.6} P _{0.2} Si _{2.8} O ₉ Glass-ceramic Solid Electrolyte	Naoki Matsuoka, <u>Naoya Yoshida</u> , Kimihiro Yamashita, Toshinori Okura	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)
2017/11/2	Effects of 2D Inverse Opal Structure on Static and Dynamic Wettability	<u>Naoya Yoshida</u> , Taiki Genma, Toshiyuki Kuriya, Kazuto Fukasawa, Toshinori Okura	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)
2017/10/31	Evaluation of static and dynamic wettability on 2D inverse opal structure	<u>Naoya Yoshida</u> , Taiki Genma, Kazuto Fukasawa, Toshinori Okura	AVS 64th International Symposium and Exhibition AVS

国内学会研究発表

2018/3/30	滑液性・動的濡れ性の基礎と評価	<u>吉田直哉</u>	株式会社 AndTech セミナー 株式会社 AndTech
2018/3/17	分極ゼオライトの電気特性評価	中村美穂、米山祥平、 <u>吉田直哉</u> 、大倉利典、山下仁大	日本セラミックス協会 2018年年会 日本セラミックス協会
2018/3/16	H ⁺ 伝導性Na ₂ O-Fe ₂ O ₃ -P ₂ O ₅ -SiO ₂ 系結晶化ガラスのイオン伝導性	梶義和、 <u>吉田直哉</u> 、山下仁大、大倉利典	日本セラミックス協会 2018年年会 日本セラミックス協会
2018/3/16	Sn添加FApの合成と光触媒活性評価	岩井勇樹、 <u>吉田直哉</u> 、大倉利典	日本セラミックス協会 2018年年会 日本セラミックス協会
2018/2/14	動的濡れ性評価の重要性と撥液・親液性固体表面の設計制御	<u>吉田直哉</u>	表面技術協会 ナノテク部会 第70回研究会 表面技術協会 ナノテク部会
2018/1/31	濡れの設計・制御と測定評価手法 ～メカニズム・表面張力、表面自由エネルギー・接触角測定～	<u>吉田直哉</u>	技術情報協会 講習会 ㈱技術情報協会
2017/12/9	セッコウの透明薄膜の作製	秦義彦、 <u>吉田直哉</u> 、大倉利典	第9回大学コンソーシアム八王子学生発表会 大学コンソーシアム八王子
2017/12/9	Bi ³⁺ 置換リン酸三カルシウムの合成と評価	井上直幸、 <u>吉田直哉</u> 、大倉利典	第9回大学コンソーシアム八王子学生発表会 大学コンソーシアム八王子
2017/11/20	撥水・親水にプラスの概念！滑液性・動的濡れ性の基礎と評価および設計・制御への展開	<u>吉田直哉</u>	サイエンス&テクノロジー セミナー サイエンス&テクノロジー株式会社
2017/11/16	H ⁺ 伝導性Narpisio結晶化ガラスのイオン伝導性	松岡尚輝、 <u>吉田直哉</u> 、山下仁大、大倉利典	無機マテリアル学会第135回学術講演会 無機マテリアル学会

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/7/21	固体表面の濡れ性の制御～超親水から超撥水まで	吉田直哉	一般社団法人 日本溶接協会 平成29年度 第1回 ろう部会 技術委員会 先端材料接合委員会 一般社団法人 日本溶接協会 ろう部会 技術委員会	
2017/6/8	セッコウの構造と物性にAg+, Fe3+添加が与える影響	吉田直哉、渡辺好亮、大倉利典	無機マテリアル学会第134回学術講演会 無機マテリアル学会	
2017/5/25	ぬれ性(表面/界面科学)の基礎・メカニズムと濡れ性制御のポイント、産業応用例	吉田直哉	産業的価値向上を目指した撥・親・滑液性表面創製技術動向 サイエンス&テクノロジー株式会社	

学会委員・役員歴

2017/4/1～	無機マテリアル学会 学会誌編集委員
2015/4/1～	無機マテリアル学会 総務委員
2013/4/1～	日本無機リン学会 Scientific Secretary of Phosphorus Research Bulletin

講師 山口 和男

研究分野に関するキーワード

酸化防止剤,フェノール系酸化防止剤, HALS,ヒンダードアミン系光安定剤,紫外線吸収剤

依頼講演

2018/1/17	高分子材料の劣化メカニズムと添加剤処方
2017/12/22	高分子材料の劣化・変色メカニズムと添加剤作用機構
2017/9/27	各種材料の劣化と対処法 -プラスチックからめっき品まで-
2017/8/30	酸化防止剤 活用のコツ ~高分子材料の酸化劣化機構と劣化防止のための添加剤設計・処方~
2017/4/18	高分子材料の劣化メカニズムと添加剤の使い方

その他

2013/4/1～	一般社団法人 工学院大学校友会化学系同窓会代議員
2012/4/1～	工学院大学 みつばちプロジェクト

講師 飯田 肇

査読付論文

2017	Steam reforming of toluene over Ru/SrCO ₃ -Al ₂ O ₃ catalysts	Hajime Iida, Akito Fujiyama, Akira Igarashi, Kazu Okumura	Fuel Processing Technology	168	50-57
2017/4/14	Supported fluoro-perovskite catalysts for bio-diesel fuel production from waste and non-edible oils	Hajime Iida, Kouta Fukasawa, Daisuke Sekine, Akira Igarashi	Fuel Processing Technology	163	16-19

講師 杉山 健二郎

研究分野に関するキーワード

植物生理,植物代謝調節,代謝工学,微細藻類,有用物質生産

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
査読付論文				
2017/4	Functional Lycopene Cyclase (CruA) in Cyanobacterium, <i>Arthrospira platensis</i> NIES-39, and its Role in Carotenoid Synthesis	Sugiyama K., Ebisawa M., Yamada M., Nagashima Y., Suzuki H., Maoka T., Takaichi S.	Plant Cell Physiology	58 4 831-838
国際会議発表				
2017/11/2	Functional analysis of ACR12 in the Arabidopsis root	Kyouhei Inasaka, Masaharu Yamada, Kenjiro Sugiyama	The 16th International Symposium on Advanced Technology	
2017/11/2	Development of a Novel Observation Procedure for Gluten Microstructure in White Salted Noodles	Junichi Nakamura, Kenjiro Sugiyama, Masaharu Yamada	The 16th International Symposium on Advanced Technology	
2017/11/2	Analysis of Quality Change in Ground Roasted Coffee Packaged with Nitrogen Gas Using ESR Spectroscopy	Masato Ono, Kenjiro Sugiyama, Masaharu Yamada	The 16th International Symposium on Advanced Technology	
2017/7/10	Functional identification of carotenoid biosynthesis genes in a cyanobacterium <i>Arthrospira platensis</i>	Sugiyama K., Ebisawa M., Takahashi K., Nagashima Y., Suzuki H., Maoka T., Yamada M., Takaichi S	18th International Symposium on Carotenoids 2017 International Carotenoid Society	
国内学会研究発表				
2018/3/30	植物型カロテノイド合成系におけるZ-ISO異性化酵素の普遍性	中澤慶翼、山田昌治、加藤翔太、篠村知子、原田二郎、高市真一、杉山健二郎	第59回日本植物生理学会年会 日本植物生理学会	
2018/3/17	米粉の保管に伴う品質変化挙動	山田昌治、本間隆広、藤理沙子、飯高和、杉山健二郎	日本農芸化学会年会	
2018/3/16	小麦粉ストリーム粉の揮発性成分に影響する酵素活性	成澤朋之、海野まりえ、仲島日出男、小島登貴子、乙部千雅子、金子成延、杉山健二郎、朝倉富子、山田昌治	日本農芸化学会年会	
2017/9/16	<i>Arthrospira platensis</i> におけるカロテノイド生合成遺伝子の単離と機能解析	杉山健二郎、高橋甲、山田昌治、眞岡孝至、高市真一	第31回カロテノイド研究談話会 日本カロテノイド研究会	
2017/8/30	国内産小麦を使用した麺の風味形成要因の解明	成澤朋之、海野まりえ、仲島日出男、小島登貴子、杉山健二郎、朝倉富子、山田昌治	日本食品科学工学会年会	
2017/8/30	麺類におけるグルテン組織構造観察技術の開発	中村純一、杉山健二郎、山田昌治	日本食品科学工学会年会	
2017/5/17	米粉の保管に伴う品質特性の変化	山田昌治、本間隆広、飯高和、杉山健二郎	2017年度粉体工学会春期研究発表会	
委員歴・役員歴				
2016/9/12～ 2019/3/31	公財)かずさDNA研究所 研究推進委員会 委員			
研究会、セミナー等の企画及び主催				
2018/2/28	パッションフルーツ新商品開発プロジェクトの千葉県視察研修			
その他				
2017/4/24	教育連携協定校の実験支援			
2016/9/12～ 2019/3/31	NEDOプロジェクト研究推進委員会委員 (公益財団法人かずさDNA研究所)			
2016/4/1～	工学院大学学園生活協同組合 常務理事			

助教 橋本 英樹

研究分野に関するキーワード

ナノ複合材料,鉄酸化物,ナノ粒子

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
査読付論文				
2018/3/4	Biosynthesis of Schwertmannite and Goethite in a Bioreactor with Acidophilic Fe (II)-Oxidizing Betaproteobacterium Strain GJ-E10	Naoyuki Miyata, Ayato Takahashi, Tatsuo Fujii, <u>Hideki Hashimoto</u> , Jun Takada	Minerals	8 98
2018/1/10	Heat-Induced Structural Transformations of Anodic Porous Alumina Formed in Phosphoric Acid	<u>Hideki Hashimoto</u> , Yoshihito Shigehara, Sachiko Ono, Hidetaka Asoh	Microporous and Mesoporous Materials	265 77-83
2017/11	Effect of Cathodic Current on the Structural Features of Oxide Films formed by AC anodization of Aluminum	Mami Ishino, <u>Hideki Hashimoto</u> , Hidetaka Asoh	Journal of The Electrochemical Society	164 C939-C944
2017/11/13	α -Alumina Membrane Having a Hierarchical Structure of Straight Macropores and Mesopores inside the Pore Wall	<u>Hideki Hashimoto</u> , Sumire Kojima, Takashi Sasaki, Hidetaka Asoh	Journal of the European Ceramic Society	38 4 1836-1840
2017/10/2	微生物由来鞘状酸化鉄を利用した多孔質炭素材料および炭素-酸化鉄複合材料の作製	西村維心, 後藤和馬, 日浦登和, 川村仁美, 橋本英樹, 松本修治, 高田潤, 粕壁隆敏, 西原洋知, 後藤秀徳, 大久保貴広, 石田祐之	炭素	280 188-197
2017/7/5	Au Capped GaAs Nanopillar Arrays Fabricated by Metal-Assisted Chemical Etching	Hidetaka Asoh, Ryota Imai, <u>Hideki Hashimoto</u>	Nanoscale Research Letters	12 444
2017/5/16	NMR Spectroscopic Analysis of the Local Structure of Porous-Type Amorphous Alumina Prepared by Anodization	<u>Hideki Hashimoto</u> , Koji Yazawa, Hidetaka Asoh, Sachiko Ono	The Journal of Physical Chemistry C	121 22 12300-12307
国際会議発表				
2017/11/2	Chemical Etching of GaAs using Au Nanodots as a Catalyst	Ryota Imai, <u>Hideki Hashimoto</u> , Hidetaka Asoh	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16) Kogakuin University	
2017/11/2	Reaction between Iron Oxide Powder and Low-Melting-Point Lead-Free Frits for Overglaze Enamel Decorations of Porcelain	Akane Terasawa, Mizuki Itoh, Hirofumi Inada, Taigo Takaishi, Hidetaka Asoh, <u>Hideki Hashimoto</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16) Kogakuin University	
2017/11/2	Influence of Electrolysis Conditions on Anodic Electrochemical Exfoliation of Graphite	Yusuke Muramatsu, <u>Hideki Hashimoto</u> , Hidetaka Asoh	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16) Kogakuin University	
2017/10/3	Effect of Frequency on Structure of Porous Alumina Formed By Indirect Oxidation	Mami Ishino, <u>Hideki Hashimoto</u> , Hidetaka Asoh	232nd Meeting of the Electrochemical Society	
2017/10/3	Effect of Electric Field Strength on Barrier Layer Thickness and Anion Incorporation of Anodic Porous Alumina	Ayaka Takao, <u>Hideki Hashimoto</u> , Hidetaka Asoh, S. Ono	232nd Meeting of the Electrochemical Society	
2017/10/3	Metal-Assisted Chemical Etching of GaAs Using Au Nanodots	Ryota Imai, <u>Hideki Hashimoto</u> , Hidetaka Asoh	232nd Meeting of the Electrochemical Society	
2017/7/12	Irregularity of Barrier Layer Thickness of Anodic Porous Alumina Films	Sachiko Ono, Ayaka Takao, <u>Hideki Hashimoto</u> , Hidetaka Asoh	Anodize it! 2017 conference Toulouse, France	
国内学会研究発表				
2018/3/15	無鉛陶磁器用酸化鉄赤色顔料の合成	橋本英樹, 樋口和輝, 稲田博文, 岡崎友紀, 高石大吾, 阿相英孝	公益社団法人日本セラミックス協会 2018 年年会 公益社団法人日本セラミックス協会	
2018/3/15	Al 固溶ヘマタイト粒子の分散状態が粉末及び赤絵の色彩に与える影響	稲田博文, 岡崎友紀, 荒川裕也, 高石大吾, 藤井達生, 高田潤, 阿相英孝, 橋本英樹	公益社団法人日本セラミックス協会2018 年年会 公益社団法人日本セラミックス協会	
2018/3/12	水蒸気プロセスによりアルミニウム合金上に作製した皮膜の構造解析	森正, 橋本英樹, 阿相英孝, 渡邊康平, 芹澤愛	表面技術協会第137回講演大会 表面技術協会	
2018/3/12	間接アノード酸化によるポーラスアルミナの生成効率に及ぼす電解液組成の影響	石野真美, 橋本英樹, 阿相英孝	表面技術協会第137 回講演大会 表面技術協会	
2018/3/9	AC8Aアルミニウム合金のアノード酸化における合金成分濃縮とポーラス皮膜セル形態	小野幸子, 橋本英樹, 阿相英孝	電気化学会第85回大会 電気化学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/11/4	アルミニウムアノード酸化皮膜の加熱相変化に対するアニオン量の影響	藤田勇輝, 橋本英樹, 阿相英孝	軽金属学会第133回秋期大会	
2017/10/30	アノード酸化ポーラスアルミナのバリア層厚さ及びアニオン混入に対する電場強度の影響	高尾彩花, 橋本英樹, 阿相英孝, 小野幸子	金属のアノード酸化皮膜の機能化部会第34回ARSコンファレンス	
2017/10/30	HF-KMnO ₄ 混合液を用いたGaAsの金属触媒エッチング	今井涼太, 橋本英樹, 阿相英孝	金属のアノード酸化皮膜の機能化部会第34回ARSコンファレンス	
2017/10/30	グラファイトの電気化学的剥離に対する電流の影響	村松勇輔, 橋本英樹, 阿相英孝	金属のアノード酸化皮膜の機能化部会第34回ARSコンファレンス	
2017/10/18	無鉛赤絵磁器に適した良分散性酸化鉄粉末の合成	橋本英樹, 樋口和輝, 稲田博文, 岡崎友紀, 高石大吾, 阿相英孝	色材協会創立90周年記念会議	
2017/10/18	分散制御によるAl固溶ヘマタイト粉末の高彩度化	稲田博文, 岡崎友紀, 荒川裕也, 高石大吾, 藤井達生, 高田潤, 阿相英孝, 橋本英樹	色材協会創立90周年記念会議	
2017/10/17	陶磁器用低融点無鉛ガラスと酸化鉄粉末の反応	寺澤朱音, 伊藤水紀, 橋本英樹, 阿相英孝, 稲田博文, 高石大吾	日本化学会第7回CSJ化学フェスタ	
2017/9/15	間接アノード酸化により生成したポーラスアルミナのセル径に及ぼす電圧の影響	石野真美, 橋本英樹, 阿相英孝	表面技術協会第136回講演大会	
2017/9/15	放射光分析に基づくアノード酸化アルミナの非晶質構造解析	橋本英樹, 小原真司, 小野寺陽平, 阿相英孝	表面技術協会第136回講演大会	
2017/9/11	マグネシウムのポーラス型・PEO型複合アノード酸化による皮膜成長	小野幸子, 阿相英孝, 橋本英樹, 森陽一, 関師昭彦, 廖金孫	2017年電気化学秋季大会	
2017/5/21	間接通電により生成したポーラスアルミナ皮膜の構造に及ぼす周波数の影響	石野真美, 橋本英樹, 阿相英孝	軽金属学会第132回春期大会	
2017/5/20	マグネシウムのプラズマ電解酸化に及ぼす電解液へのアルコール添加の影響	浅倉健斗, 橋本英樹, 阿相英孝	軽金属学会第132回春期大会	

環境化学科

教授 中尾 真一

研究分野に関するキーワード

化学システム工学, 膜工学, 水処理システム, 再生可能エネルギー利用システム, 水素製造

著書

2018/3/15	二酸化炭素・水素分離膜の開発と応用 第Ⅲ編 二酸化炭素・水素分離膜を用いる膜反応器 第3章水素分離膜を用いる膜反応器	(編)中尾真一, 喜多英敏	シーエムシー出版	287-291
2018/3/15	二酸化炭素・水素分離膜の開発と応用 第Ⅰ編 二酸化炭素・水素分離膜の開発と応用 第3章水素分離膜	(編)中尾真一, 喜多英敏	シーエムシー出版	120-131

査読付論文

2017/8	Development of CO ₂ Molecular Gate Membranes for IGCC Process with CO ₂ Capture	Teruhiko Kai, Shuhong Duan, Fuminori Ito, Satoshi Mikami, Yoshinobe Sato and <u>Shinichi Nakao</u>	Energy Procedia	114 613-620
--------	---	--	-----------------	-------------

国内学会研究発表

2017/11/14	カルボキシメチルペタインを用いた低ファウリング限外ろ過膜の開発と分画特性	赤松憲樹, 能登歩, 中尾真一	膜シンポジウム2017 日本膜学会	
2017/9/22	水素選択透過メンブレンリアクターの大型化	西野仁, 佐々和男, 浦井広美, 西田亮一, 中尾真一	化学工学会第49回秋季大会 化学工学会	
2017/9/21	プラズマグラフト重合法を用いた低ファウリング限外ろ過膜の開発	赤松憲樹, 能登歩, 福澤博之, 中尾真一	化学工学会第49回秋季大会 化学工学会	

学会委員・役員歴

2012/5~	日本化学連合 副会長(理事)			
---------	-------------------	--	--	--

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
委員歴・役員歴				
2015/6/1～ 2017/5/31	ニューメンブレンテクノロジーシンポジウム 企画委員会 委員長			
2014/4/1～ 2018/3/31	公益財団法人ソルトサイエンス研究財団 研究運営審議会委員			
2012/4/20～	社団法人日本工学会副会長(理事)			
教授 稲葉 敦				
研究分野に関するキーワード				
ライフサイクルアセスメント(LCA)				
査読付論文				
2015	Scoping organizational LCA— challenges and solutions	Martínez-Blanco, J., <u>Inaba, A.</u> , Finkbeiner	Int.J. LCA	20 6 829-841
2015/5/1	Consensus building on the development of a stress-based indicator for LCA-based impact assessment of water consumption: outcome of the expert workshops	Boulay, A.-M., Bare, J., De Camillis, C., Döll, P., Gassert, F., Gerten, D., Humbert, S., <u>Inaba, A.</u> , Itsubo, N., Lemoine, Y., Margni, M., Motoshita, M., Núñez, M., Pastor, A.V., Ridoutt, B., Schencker, U., Shirakawa, N., Vionnet, S., Worbe, S., Yoshikawa, S., Pfister	Int.J LCA	20 5 577-583
2014/9/1	A study on how investors decide on socially responsible investments: Classification of investment behavior according to companies' environmental activities	Nishino, N., Kihara, K., Akai, K., Honda, T., <u>Inaba, A.</u>	Int. J Automation Technology	8 5 677-687
2011/1/1	Process on "global guidance for LCA databases"	Sonnemann, G., Vigon, B., Broadbent, C., Curran, M.A., Finkbeiner, M., Frischknecht, R., <u>Inaba, A.</u> , Schansema, A., Stevenson, M., Ugaya, C.M.L., Wang, H., Wolf, M.-A., Valdivia, S.	Int.J LCA	16 1 95-97
解説・論説・報告等				
2017/9	100% Bio-based Polyethylene Terephthalate (PET)	Semba, T., <u>Inaba, A.</u>	ICCA. Technical reports	154-159
2017/8	ISOの新たな動き:「環境影響の貨幣価値評価」と「環境マネジメント」	<u>稲葉敦</u>	webコラム < http://j-sus.org/column_13.html >	
2015	Organizational LCA: the new member of the LCA family— introducing the UNEP/SETAC Life Cycle Initiative guidance document		Int.J. LCA	20 8 1045-1047
国際会議のプロシーディングス				
2017/11/29	Organizational Life Cycle Assessment (OLCA) of Kogakuin University	Kaname Yamada, Kiyotaka Tahara, Chiharu Fujii, <u>Atsushi Inaba</u>	10th International Symposium on Environmental Conscious Design and Inverse Manufacturing	
国際会議発表				
2017/11/1	Organizational Life Cycle Assessment (OLCA) of Kogakuin University	Kaname Yamada, Kiyotaka Tahara, Chiharu Fujii, <u>Atsushi Inaba</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16) 工学院大学	
国内学会研究発表				
2018/3/8	樹脂窓に関するLCAとGHG排出削減貢献量	長縄聖志、 <u>稲葉敦</u> 、塚本晃子、林田敦、 小森英芳、高嶋信一、山下将国、関成 孝、高村正彦	第13回日本LCA学会研究発表会 日本LCA学会	
2018/3/8	Drone配送によるGHGの削減効果	<u>桜井慶太郎</u> 、 <u>稲葉敦</u>	第13回日本LCA学会研究発表会 日本LCA学会	
2018/3/8	AIの環境・経済・社会的価値の評価方法の開発	坂口真里奈、 <u>稲葉敦</u> 、並河治	第13回日本LCA学会研究発表会 日本LCA学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/3/8	加工食品のCO2排出量の算定	戸田千晶、稲葉敦	第13回日本LCA学会研究発表会 日本LCA学会	
2018/3/8	鶏肉のCO ₂ 排出量の算定	櫻岡透、荻野暁史、稲葉敦	第13回日本LCA学会研究発表会 日本LCA学会	
2018/3/8	産業連関表を用いたサービス業の環境 負荷算定と工学院大学のOLCA	山田要、田原聖隆、藤井千陽、稲葉敦	第13回日本LCA学会研究発表会 日本LCA学会	
2018/3/8	マテリアルリサイクルPET繊維の環境効 率	仙波壽朗、稲葉敦	第13回日本LCA学会研究発表会 日本LCA学会	
2018/3/8	低炭素型家庭ごみ処理システムの研究	安川隼平、稲葉敦、田中浩二	第13回日本LCA学会研究発表会 日本LCA学会	
2018/3/8	エコマーク「飲食店」認定基準に適合す る取り組みのCO2削減量を簡易算定する ツールの開発	山田大紀、大澤亮、本間隆之、稲葉敦	第13回日本LCA学会研究発表会 日本LCA学会	
2018/3/8	宿泊施設の1泊あたりのCO2排出量の算 定	齋藤遙香、竹内孝曜、深津学治、稲葉敦	第13回日本LCA学会研究発表会 日本LCA学会	
2018/3/8	旅行商品のタイプIラベル認定基準の検 討	金子大輝、稲葉敦	第13回日本LCA学会研究発表会 日本LCA学会	
2018/3/8	ICTの社会的価値の評価方法の開発	武田明日花、並河治、稲葉敦	第13回日本LCA学会研究発表会 日本LCA学会	
2017/12/9	旅行商品のタイプIラベル認定基準の検 討	金子大輝、稲葉敦	第9回大学コンソーシアム八王子学生発 表会 大学コンソーシアム八王子	
2017/12/9	鶏肉のCO ₂ 排出量の算定	櫻岡透、稲葉敦	第9回大学コンソーシアム八王子学生発 表会 大学コンソーシアム八王子	
2017/12/9	Drone配送によるGHGの削減効果	桜井慶太郎、稲葉敦	第9回大学コンソーシアム八王子学生発 表会 大学コンソーシアム八王子	
2017/12/9	AIの環境・経済・社会的価値の評価方 法の開発	坂口真里奈、稲葉敦	第9回大学コンソーシアム八王子学生発 表会 大学コンソーシアム八王子	
2017/12/9	学生行動を含めた工院大の Scope3	山田要、稲葉敦	第9回大学コンソーシアム八王子学生発 表会 大学コンソーシアム八王子	

学会委員・役員歴

2016/4/1～	日本LCA学会 食品研究会Part2 委員
2015/1～	日本LCA学会 評議員
2014/1/1～	日本LCA学会 環境負荷削減貢献量評価研究会 座 長
2013/1/1～	日本LCA学会 インパクト評価研究会 委員
2012/4～ 2017/12	UNEP/SETAC Life Cycle Initiative 委員
2008/1/1～	日本LCA学会 ニューツーリズム研究会 座長
2008/1/1～	日本LCA学会 環境教育研究会 委員
2001/4～	International J.LCA Editorial Board 編集委員

委員歴・役員歴

2018/2/1～ 2018/6/30	一社) 日本鉄鋼連盟 循環型社会リサイクル特性を評価した LCA手法に関する規格三者委員会 委 員長
2017/12/25～ 2018/3/30	みずほ情報総研 株式会社 グローバル・バリューチェーン貢献研究会 委員

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/10/5～ 2018/3/23	デトロイトトーマツ コンサルティング合同 会社 パブリックセンター 再エネ等を活用した水素社会推進検討 会委員 水素利活用CO ₂ 排出削減効果 評価・検証分科会委員			
2017/9/11～ 2018/3/23	みずほ情報総研株式会社 カーボンフットプリントの試算に関する有 識者ヒアリング ヒアリング先			
2017/5/15～	一般社団法人 産業環境管理協会 ISO/TC207/SC1/WG7(環境影響の貨 幣評価及び関連活動)及びWG8(コスト ベネフィット分析及び関連活動)対応国 内作業グループ 主査			
2016/10/18～ 2018/1/31	みずほ情報総研株式会社 PEFCR (IT機器)ドラフトレビュー レ ビューア			
2016/5/24～	一般財団法人 日本規格協会 ISO/TC207戦略諮問委員会 委員			
2016/4/26～ 2018/3/31	グリーン購入ネットワーク(GPN) 第11期アドバイザー			
2016/4/1～	一般社団法人 産業環境管理協会 ISO/TC207/SC1(環境マネジメント及び 関連活動)対応国内委員会 委員			
2016/4/1～ 2018/3/31	塩ビ工業・環境協会 樹脂窓に係るLCA調査委員会 委員 長			
2015/4/1～	一般社団法人 産業環境管理協会 ISO/TC207/SC3(環境ラベル及び関連 活動)対応国内委員会 委員			
2014/1/28～ 2018/3/31	公益財団法人 地球環境産業技術研 究機構 IPCC国内連絡会 メンバー			
2013/7～ 2017/12	一般社団法人 産業環境管理協会 ISO/TC207/SC5(ライフサイクルアセスメ ント)-14048AHG 日本代表エキスパー ト			
2013/6/17～	一般社団法人 産業環境管理協会 エコリーフ/CEPプログラムアドバイザ リーボード 副委員長			
2013/4/12～	一般社団法人 産業環境管理協会 参与			
2012/4/4～ 2017/12	日本LCA学会 学会誌編集委員会 委員			
2010/7/19～ 2018/3/31	公益財団法人 地球環境産業技術研 究機構 IPCC第三作業部会幹事会 委員			
2009/4/1～	一般社団法人 産業環境管理協会 LCA日本フォーラム運営委員会 委員 長			
2009/4/1～	一般社団法人 産業環境管理協会 ISO/TC207/SC7(温室効果ガスマネジ メント及び関連活動)対応国内委員会 委員			
2009/4/1～ 2017/12	一般社団法人 産業環境管理協会 ISO/TC207/SC5/WG8(ウォーターフット プリント及び関連活動)対応国内委員会 委員			
2008/11/28～	国土交通省 交通政策審議会 臨時委員			
2006/5/31～	一般社団法人 産業環境管理協会 ISO/TC207/SC5(ライフサイクルアセスメ ント)対応国内委員会 委員長			
2006/4/1～	一般財団法人 日本規格協会 環境管理規格審議委員会 委員			

依頼講演

2017/10/27 プラスチックのLCA
ーリサイクルを中心にー

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

2017/7/12	LCAとその最近の活動			
2017/7/5	「組織のLCA研究会」目的と内容			
2017/6/1	低炭素社会の実現に向けた削減貢献量評価について			

研究会、セミナー等の企画及び主催

2018/2/9	パリ協定後の産業研究会公開シンポジウム「2050年GHG排出80%削減を目指して」			
2017/7/5	「組織のLCA研究会」成果報告			

各種イベント等への出展

2017/12/7～ 2017/12/9	エコプロダクツ2017			
2017/10/29	高円寺フェス2017			
2017/10/28	恋ヶ窪エコまつり			
2017/8/6	環境学習講座「謎解きでエコを学ぼう」			
2017/6/18	さがみはら環境まつり			
2017/6/3	新宿エコライフまつり			
2017/5/28	恋ヶ窪公民館祭 こどもまつり			

その他

2009/4/1～	産業技術総合研究所 客員研究員			
2009/4/1～	東京大学 人工物工学研究センター 客員研究員			
2008/4/1～	富山県立大学 客員教授			

学生受賞

2018/3/8	学生優秀ポスター発表賞「ICTの社会的価値の評価方法の開発」	武田明日花 環境マネジメント工学研究室	第13回日本LCA学会研究発表会	
2018/3/8	学生優秀ポスター発表賞「AIの環境・経済・社会的価値の評価方法の開発」	坂口真里奈 環境マネジメント工学研究室	第13回日本LCA学会研究発表会	
2017/12/9	準優秀賞「Drone配送によるGHGの削減効果」	桜井慶太郎 環境マネジメント工学研究室	第9回大学コンソーシアム八王子学生発表会	

教授 並木 則和

研究分野に関するキーワード

エアロゾル,微粒子,空気浄化,機械的分離,室内空気質,揮発性有機化合物,超音波霧化,クリーンルーム

査読付論文

2017/8/1	Ozone Catalytic Oxidation of Gaseous Toluene over MnO ₂ -Based Ozone Decomposition Catalysts Immobilized on a Nonwoven Fabric	Kazuhiko Sekiguchi, Yuki Kurita, Kenshi Sankoda, <u>Norikazu Namiki</u> , Fumio Yasui, Hajime Tamura	Aerosol and Air Quality Research	17 2110-2118
2017/7/1	室内空気中浮遊粒子へのSVOC吸着挙動に関する基礎的研究	近藤恒佑, 鍵直樹, <u>並木則和</u>	日本建築学会環境系論文集	82 737 663-672

解説・論説・報告等

2017/6/10	バーチャルインパクター法による固定発生源からのPM _{2.5} /PM ₁₀ 質量濃度計測	神谷秀博, 塚田まゆみ, W. W. Szymanski, <u>並木則和</u> , 和田匡司, 笹辺修司, 伊藤卓也, 白井忠	粉体工学会誌	54 6 402-405
2017/4/10	超微粒子に対するフィルタの適用可能性 -アップリカから生成する超微粒子に対するフィルタの除去特性	(日本バイリーン(株))村本嘉朗, (工学院大学) <u>並木則和</u> , (東京工業大学) 鍵直樹	クリーンテクノロジー	27 4 41-44

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
国際会議発表				
2017/6/4	Characterization of Ultrafine Particles Emitted from a Fixing Unit of Laser Printers	Yuki NISHINO, <u>Norikazu NAMAIKI</u> , Ryoichi NAKAYAMA (Kogakuin Univ.), Naoki Kagi (Tokyo Institute of Technol.), Manabu ONO (Samsung R&D Institute Japan)	Asian Aerosol Conference 2017 Korean Association of Aerosol and Particle Research	
2017/6/4	Development of a Downsized Virtual Impactor for PM2.5/10 Mass Concentration Measurements for Stack Samplings	Sho OKAMOTO, Ryoichi NAKAYAMA, <u>Norikazu NAMIKI</u> (Kogakuin Univ.), Mayumi TSUKADA, Hidehiro KAMIYA (Tokyo Univ. of Agric. & Technol.)	Asian Aerosol Conference 2017 Korean Association of Aerosol and Particle Research	
2017/6/4	Collection of Ultrafine Particles Using Droplets Atomized by Ultrasonic Irradiation	Kimito NISHISHITA, <u>Norikazu NAMIKI</u> , Ryoichi NAKAYAMA (Kogakuin Univ.), Kazuhiko SEKIGUCHI (Saitama Univ.), Susumu NII (Kagoshima Univ.)	Asian Aerosol Conference 2017 Korean Association of Aerosol and Particle Research	
2017/6/4	Degradation and Mineralization of VOC Gas on Ultrasonic Mist Using Advanced Oxidation Processes	Kazuhiko SEKIGUCHI, Soma NARAHARA, Kenshi SANKODA (Saitama Univ.), <u>Norikazu NAMIKI</u> (Kogakuin Univ.), Susumu NII (Kagoshima Univ.)	Asian Aerosol Conference 2017 Korean Association of Aerosol and Particle Research	
2017/6/3	Photocatalytic Degradation of VOCs Using TiO ₂ -Containing Droplets Atomized by Ultrasonic Irradiation	<u>Norikazu NAMIKI</u> , Satsuki SUZUKI, Ryoichi NAKAYAMA (Kogakuin Univ.), Kazuhiko SEKIGUCHI (Saitama Univ.), Susumu NII (Kagoshima Univ.), Naoki KAGI (Tokyo Institute of Technol.), Yoshihide SUWA (Shibaura Institute of Technol.)	Asian Aerosol Conference 2017 Korean Association of Aerosol and Particle Research	
国内学会研究発表				
2017/9/21	APA溶液負荷による中性能フィルタ捕捉粒子の再飛散防止と粒子捕集性能の評価	(工学院大)吉村和真、中山良一、 <u>並木則和</u> 、(エスポ化学)小林俊弼、国友秀夫	化学工学会 第49回秋季大会 化学工学会	
2017/9/21	家庭用品由来二成分系VOCからの室内二次有機エアロゾル(ISOA)粒子生成挙動の解明	(工学院大)古屋郁美、中山良一、(正) <u>並木則和</u> 、(東工大)鍵直樹、(芝浦工大)諏訪好英	化学工学会 第49回秋季大会 化学工学会	
2017/9/21	超音波霧化により生成した負ナノ液滴の分離および生成	(工学院大)唐津渉、西下仁人、中山良一、 <u>並木則和</u> 、(埼玉大)関口和彦、(鹿大)二井晋	化学工学会 第49回秋季大会 化学工学会	
2017/9/20	パルスエアジェットによる表面付着微粒子の除去特性評価	(工学院大先進工)(正) <u>並木則和</u> 、(工学院大院工)宗村大樹、(工学院大工)金内直輝、(工学院大先進工)(正)中山良一、(テクノ菱和)佐藤朋且、田村一	化学工学会 第49回秋季大会 化学工学会	
2017/8/4	マイクロバブル含有液滴噴霧による排ガス中揮発性有機化合物の処理	(工学院大学)岡本頌、 <u>並木則和</u> 、(テクノメディカル株)守田辰夫、(株)共立合金製作所)下世昭一	第34回エアロゾル科学・技術研究討論会 日本エアロゾル学会	
2017/8/4	レーザープリンタ定着部からの超微粒子の生成とその抑制	(工学院大学)西野祐希、中山りょういち、 <u>並木則和</u> 、(東京工業大学)鍵直樹、(株)サムスン日本研究所)大野学	第34回エアロゾル科学・技術研究討論会 日本エアロゾル学会	
2017/8/4	超音波ミスト界面での促進酸化手法を用いたVOCガスの完全分解	(埼玉大学)関口和彦、橋原壮馬、工藤貴久、三小田憲史、(工学院大学) <u>並木則和</u> 、(鹿児島大学)二井晋	第34回エアロゾル科学・技術研究討論会 日本エアロゾル学会	
2017/8/4	酸化チタンを含む超音波霧化液滴を用いたVOCの光触媒分解	(工学院大学)中山良一、鈴木さつき、 <u>並木則和</u> 、(埼玉大学)関口和彦、(鹿児島大学)二井晋、(東京工業大学)鍵直樹、(芝浦工業大学)諏訪好英	第34回エアロゾル科学・技術研究討論会 日本エアロゾル学会	
2017/8/4	低境界風速条件下での効果的な分煙のための喫煙・非喫煙両空間境界面における臭気および粉塵の挙動に関する比較評価	(工学院大学) <u>並木則和</u> 、今野皓稀、中山良一、(東京工業大学)鍵直樹	第34回エアロゾル科学・技術研究討論会 日本エアロゾル学会	
2017/8/4	カラーレーザー複合機から生成する超微粒子の評価	(株)リコー)加幡利幸、島田浩幸、(工学院大学) <u>並木則和</u> 、(東京工業大学)鍵直樹	第34回エアロゾル科学・技術研究討論会 日本エアロゾル学会	
2017/8/3	超音波霧化により生成した負ナノ液滴の生成および制御	(工学院大学)唐津渉、西下仁人、中山良一、 <u>並木則和</u> 、(埼玉大学)関口和彦、(鹿児島大学)二井晋	第34回エアロゾル科学・技術研究討論会 日本エアロゾル学会	
2017/8/3	APA溶液負荷による繊維層フィルタ捕捉粒子の再飛散防止と粒子捕集性能の評価	(工学院大学)吉村和真、中山良一、 <u>並木則和</u> 、(エスポ化学株)小林俊弼、国友秀夫	第34回エアロゾル科学・技術研究討論会 日本エアロゾル学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/8/3	家庭用品由来二成分系VOCからの室内二次有機エアロゾル(ISOA)粒子生成挙動の把握	(工学院大学)古屋郁美、中山良一、並木則和、(金沢工業大学)藤井修二、(東京工業大学)鍵直樹、(芝浦工業大学)諏訪好英	第34回エアロゾル科学・技術研究討論会 日本エアロゾル学会	
2017/8/3	パルスエアジェット噴射による表面付着微粒子の除去特性	(工学院大学)並木則和、宗村大樹、金内直輝、中山りょういち、(株)テクノ菱和)田村一、佐藤朋且	第34回エアロゾル科学・技術研究討論会 日本エアロゾル学会	
2017/4/26	超音波ミスト表面での促進酸化手法によるVOCガスの分解と無機化	関口和彦、榎原壮馬、三小田憲史(埼玉大学)、並木則和(工学院大学)、二井晋(鹿児島大学)	第34回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究発表会 日本空気清浄協会	
2017/4/26	超音波霧化液滴中のTiO ₂ 粒子を用いたVOCの光触媒分解	中山良一、鈴木さつき、並木則和(工学院大学)、関口和彦(埼玉大学)、二井晋(鹿児島大学)、鍵直樹(東京工業大学)、諏訪好英(芝浦工業大学)	第34回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究発表会 日本空気清浄協会	
2017/4/26	低境界風速条件下での効果的な分煙のための喫煙・非喫煙両空間境界面における臭気および粉塵の挙動評価	並木則和、今野皓稀、中山良一(工学院大学)、鍵直樹(東京工業大学)	第34回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究発表会 日本空気清浄協会	
2017/4/26	プリンタから発生する超微粒子の成長過程とエアフィルタによる除去特性評価	村本嘉朗(日本バイリン(株))、並木則和(工学院大学)、鍵直樹(東京工業大学)	第34回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究発表会 日本空気清浄協会	
2017/4/26	イオン添加/静電捕集によるレーザープリンタからの超微粒子生成の抑制	西野祐希、印南宏亮、中山良一、並木則和(工学院大学)、鍵直樹(東京工業大学)、金勲(国立保健医療科学院)	第34回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究発表会 日本空気清浄協会	
2017/4/25	誘導荷電による超音波霧化微小液滴の単極化の試み	唐津渉、西下仁人、中山良一、並木則和(工学院大学)、関口和彦(埼玉大学)、二井晋(鹿児島大学)	第34回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究発表会 日本空気清浄協会	
2017/4/25	APA溶液噴霧による繊維層フィルタ捕捉粒子の再飛散防止と粒子捕集性能の評価	吉村和真、中山良一、並木則和(工学院大学)、小林俊彌、国友秀夫(エスボ化学(株))	第34回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究発表会 日本空気清浄協会	
2017/4/25	煙道内PM _{2.5} /PM ₁₀ 測定用小型パーティクルインパクタの開発	岡本頌、並木則和(工学院大学)、神谷秀博、塚田まゆみ(東京農工大学)	第34回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究発表会 日本空気清浄協会	
2017/4/25	超音波霧化による生成液滴を用いた超微粒子の除去	西下仁人、中山良一、並木則和(工学院大学)、関口和彦(埼玉大学)、二井晋(鹿児島大学)	第34回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究発表会 日本空気清浄協会	
2017/4/25	家庭用品由来二成分系VOCからの室内二次有機エアロゾル(ISOA)の生成	古屋郁美、中山良一、並木則和(工学院大学)、藤井修二(金沢工業大学)、鍵直樹(東京工業大学)、関口和彦(埼玉大学)、東賢一(近畿大学)、田村一(テクノ菱和)、諏訪好英(芝浦工業大学)	第34回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究発表会 日本空気清浄協会	
2017/4/25	パルスエアジェットによる帯電した表面に付着した微粒子の除去	並木則和、中山良一、宗村大樹(工学院大学)、田村一、佐藤朋且(株式会社テクノ菱和)	第34回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究発表会 日本空気清浄協会	

学会委員・役員歴

2016/8/1~ 2020/7/31	日本エアロゾル学会 日本エアロゾル学会常任理事
2016/8/1~ 2018/7/31	日本エアロゾル学会 日本エアロゾル学会雑誌編集委員長
2016/4/1~ 2018/3/31	日本エアロゾル学会 産学のためのエアロゾル要素技術に関する(EATIA)研究会代表
2013/4/1~ 2018/3/1	化学工学会 粒子・流体プロセス部会粉体プロセス分科会幹事
2010/4/1~	日本空気清浄協会 ISO/TC209/WG10日本代表委員
2010/4/1~	粉体工学会 関東談話会理事
2008/7/1~	日本空気清浄協会 空気清浄装置性能評価委員会委員
1999/4/1~	日本空気清浄協会 ISO/TC209/ (ク)リーナールーム及び附属清浄環境)回答原案調査作成国内委員会W1委員

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
委員歴・役員歴				
2017/10/27～ 2018/8/31	首都高速道路技術センター 都市トンネルの換気設計に関する調査研 究委員会 専門委員			
2017/6/16～ 2018/3/31	独立行政法人日本原子力研究開発機 構 安全委員会 専門委員			
2016/4/1～ 2018/3/31	(公社)日本空気清浄協会「ISO/ TC209/回答原案調査作成国内委員会 W1」委員			
2016/4/1～ 2018/3/31	(公社)日本空気清浄協会「空気清浄装 置性能評価委員会」委員			
2013/10/28～ 2017/8/31	(財)首都高速道路技術センター 都市ト ネルの換気設計に関する調査研究」委 員会 委員			
その他				
2016/9/14～ 2018/8/31	日本エアロゾル学会編集委員会 委員 長および委員			
学生受賞				
2017/7/5	AAC2017での研究発表でPoster Presentation Awardを受賞	岡本頌 化学応用学専攻2年	AAC 2017 (Asian Aerosol Conference)	

教授 高羽 洋充

研究分野に関するキーワード

計算化学,材料設計,量子化学計算,分子動力学法,マテリアル・インフォマティクス,燃料電池材料,リチウムイオン電池材料,高分子材料,機能性分離膜,無機系蛍光体,イオン液体,触媒反応解析,有機合成反応,吸着材料,セラミックス,タンパク質モデリング,電池性能解析シミュレーション,現象論的解析シミュレーション,質量分析スペクトルシミュレーション,テラヘルツ波スペクトルシミュレーション

査読付論文				
2017/12/29	リチウム空気電池における陽極生成物分 解過程のシミュレーション	添野壮大, 高羽洋充	J. Comput. Chem. Jpn.	16 4 116-117
2017/9/1	Unusual, broad red emission of novel Ce ³⁺ -activated Sr ₃ Sc ₄ O ₉ phosphors under visible-light excitation	Takuya Hasegawa, Sun Woog Kim, Tadaharu Ueda, Tadashi Ishigaki, Kazuyoshi Uematsu, <u>Hiromitsu Takaba</u> , Kenji Toda, Mineo Sato	J. Mater. Chem. C	5 9472-9478
2017/6/27	Stabilization of novel high temperature phase yellow-emitting σ -type (Ba _{1-x} yEu _x Mg _y) ₂ P ₂ O ₇ phosphor using a melt synthesis technique	H. Nakagawa, S.W. Kim, T. Hasegawa, S. Hasegawa, T. Ishigaki, K. Uematsu, K. Toda, M. Sato, <u>H. Takaba</u>	Inorg. Chem. Front.	4 1562-1567
2017/4/13	Direct inclusion of triphenylmethane and triphenylsilane into the pores of zeolite Y	Kazu Okumura, Hiroki Takahashi, <u>Hiromitsu Takaba</u>	Micropor. & Mesopor. Mater.	248 122-128
解説・論説・報告等				
2017/8/10	マテリアルインフォマティクスを応用した計 算化学的材料研究	高羽洋充	触媒	59 4 214-219
招待講演(国際会議)				
2017/8/27	Theoretical Verification of Novel Nano Porous Membranes with High Water Permeability.	<u>Hiromitsu Takaba</u>	IUMRS-ICAM 2017 MRS-J	
2017/10/1	Molecular Design of High Water Permeable Membranes for Reverse Osmosis Process	<u>Hiromitsu Takaba</u>	International Conference on Membranes (ICM2017) The Centre for Environment Education and Technology (CEET)	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
招待講演(国内会議)				
2017/9/13	リチウム空気電池の放電特性モデルの構築とAIによる必要パラメータの推算	高羽洋充	マテリアルズ・インフォマティクスによる革新的材料開発 バイオピア社	
2017/12/1	膜分離分子シミュレーションの基礎	高羽洋充	化学工学会講演会「化学技術におけるシミュレーションの役割」 化学工学会関東支部	
国際会議発表				
2017/11/2	Multicomponent gas permeation model for hydrocarbon separation using MFI zeolite membrane	Fumiya Hirose, <u>Hiromitsu Takaba</u>	ISAT 16th Kogakuin University	
2017/11/2	Molecular Simulation of Forward / Reverse Osmosis Processes Across Membranes	Hayato Higuchi, <u>Hiromitsu Takaba</u>	ISAT 16th Kogakuin University	
2017/11/2	AI Induction of Unknown Parameters in Numerical Analysis of Li-air battery Performance	Misato Nakamura, Masahiro Soeno, <u>Hiromitsu Takaba</u>	ISAT 16th Kogakuin University	
2017/11/2	Theoretical Design of Cathode Electrode Catalyst in Lithium Air Cell	Masahiro Soeno, <u>Hiromitsu Takaba</u>	ISAT 16th Kogakuin University	
2017/10/2	Theoretical prediction of high water permeable membrane consists of supramolecular	Hayato Higuchi, <u>Hiromitsu Takaba</u>	International Conference on Membranes (ICM2017) The Centre for Environment Education and Technology (CEET)	
2017/10/2	Materials Informatics of Oxide Metal Membranes for Oxygen Reduction Reaction	Masahiro Soeno, Shoma Nishikata, <u>Hiromitsu Takaba</u>	International Conference on Membranes (ICM2017) The Centre for Environment Education and Technology (CEET)	
2017/8/1	Novel permeation mechanism in water permeable membranes investigated by non-equilibrium molecular simulation	<u>H. Takaba</u> , H. Higuchi, T. Goto, S. Kobayashi	2017 International Congress on Membranes and Membrane Processes	
2017/8/1	Molecular Modelling of Reverse Osmosis using Zeolite Membranes for Separation of Hydrocarbon Mixture	<u>H. Takaba</u> , H. Ishihara	2017 International Congress on Membranes and Membrane Processes	
2017/8/1	Evaluation of water permeability of novel supramolecule membrane by non-equilibrium molecular dynamics	Hayato Higuchi, <u>Hiromitsu Takaba</u>	2017 International Congress on Membranes and Membrane Processes	
2017/5/30	Influence of Cathode Surface Structure on Decomposition Behavior of Li_2O_2 and Li_2CO_3 in Lithium Air Battery Investigated By First Principles Molecular Dynamics	Masahiro Soeno, <u>Hiromitsu Takaba</u>	231st ECS Meeting The Electrochemical Society	
国内学会研究発表				
2018/3/15	炭化水素分離を対象としたMFI型ゼオライトにおける多成分ガス透過モデルの構築	廣澤史也, 高羽洋充	化学工学会 第83年会 化学工学会	
2018/3/15	蒸留代替を目指したY型ゼオライト膜による逆浸透分離の分子シミュレーション	中谷優斗, 高羽洋充	化学工学会 第83年会 化学工学会	
2018/3/15	分子動力学法による高分子材料表面の中間水・不凍水の定量化	酒井博史, 小林直記, 石田知史, 中田義知, 高羽洋充	化学工学会 第83年会 化学工学会	
2018/3/15	正浸透膜における分子透過のダイナミクス	樋口隼人, 高羽洋充	化学工学会 第83年会 化学工学会	
2018/3/14	セロビオースのテラヘルツ波吸収スペクトルシミュレーション	守屋龍誠, 佐藤研太郎, 佐藤裕, 高羽洋充	化学工学会 第83年会 化学工学会	
2018/3/14	駆動系潤滑油中のポリマーに関する分子シミュレーション	平本拓也, 大沼田靖之, 高羽洋充	化学工学会 第83年会 化学工学会	
2018/3/14	リチウム空気電池におけるカソード極触媒の理論設計	添野壮大, 西方聖真, 高羽洋充	化学工学会 第83年会 化学工学会	
2018/3/13	耐水性を有するフッ化物系有機無機プロブスカイト太陽電池の理論設計	高橋潤樹, 磯谷祐弥, 高羽洋充	化学工学会 第83年会 化学工学会	
2017/11/14	AIによるリチウム空気電池の構造パラメータの推算	中村未知, 添野壮大, 高羽洋充	第58回電池討論会 (公社)電気化学会 電池技術委員会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/11/14	リチウム空気電池におけるカソード極触媒の理論設計	添野壮大、西方聖真、高羽洋充	第58回電池討論会 (公社)電気化学会 電池技術委員会	
2017/9/21	膜を隔てた正浸透・逆浸透現象の分子シミュレーション	樋口隼人、高羽洋充	化学工学会第49回秋季大会 化学工学会	
2017/9/20	分子シミュレーションによるガラス粘弾性評価	高羽洋充、瀬戸川浩、北村直之、福味幸平、赤井智子	日本セラミックス協会 第30回秋季シンポジウム 公益社団法人日本セラミックス協会	
2017/9/11	リチウム空気電池のカソード極触媒の理論探索	高羽洋充	電気化学会2017年秋季大会 公益社団法人電気化学会	
2017/9/6	新規組成ペロブスカイト太陽電池の結晶構造と電子構造の予測	高羽洋充、磯谷祐高、高橋潤樹	第78回応用物理学会秋季学術講演会 応用物理学会	
2017/6/8	リチウム空気電池における陽極生成物分解過程のシミュレーション	添野壮大、高羽洋充	日本コンピュータ化学会2017春季年会 日本コンピュータ化学会	
2017/5/27	2-フェニル-1, 3, 4-オキサジアゾール環状四量体膜の透水性の理論的予測	樋口隼人、高羽洋充	分離技術会年会2017 分離技術会	
2017/5/26	新規逆浸透膜の開発を目指した細孔径の異なる超分子膜の透水性の予測シミュレーション	樋口隼人、高羽洋充	分離技術会年会2017 分離技術会	
2017/5/26	リチウム空気電池の充電時におけるカソード反応の第一原理シミュレーション	添野壮大、高羽洋充	分離技術会年会2017 分離技術会	

学会委員・役員歴

2015/5/15～ 2017/5/14	日本膜学会 編集委員
2015/5/15～ 2017/5/14	日本膜学会 評議員
2015/3～	化学工学会 分離プロセス部会副会長
2015/2～	分離技術会 分離技術会年会2015コチエア
2007/5～	分離技術会 編集委員
2006/4～	触媒学会 コンピュータ利用研究会世話人

委員歴・役員歴

2016/4/4～ 2020/3/31	日本学術振興会先導的研究開発委員会委員
------------------------	---------------------

その他

2017/8/24～ 2017/8/29	JSTさくらサイエンスプラン
-------------------------	----------------

学生受賞

2017/10/2	Third prize for poster presentation	Hayato Higuchi 大学院 化学応用学専攻 修士課程1年	Fourth International Conference on Membranes (ICM2017)
2017/5/26	学生賞	樋口隼人 大学院 化学応用学専攻 修士課程1年	分離技術会

特別専任教授 岡田 文雄

研究分野に関するキーワード

オゾン水, 水素水, 促進酸化水, 洗浄, 殺菌

査読付論文

2018/1/20	Electrochemical Ozone Water Production with External Gas-Liquid Mixer	F. Okada, T. Kato, K. Nagashima, D. Nozawa, and K. Naya	Journal of Chemical Engineering Japan	51 1 6-15
-----------	---	---	---------------------------------------	-----------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
解説・論説・報告等				
2017/5/10	水道水と家庭用電源で作る理想の殺菌洗剤-オゾン水、水素水、促進酸化水-	岡田文雄	月刊クリーンテクノロジー	27 5 6-11
知的財産権				
2016/11/11	水電解装置、機能水の製造方法	岡田文雄		特願 2016-220967
2016/11/11	水電解用触媒電極、水電解装置、水電解用触媒電極の製造方法	岡田文雄		特願 2016-220968
2016/11/11	水電解装置、水素水の製造方法	岡田文雄		特願 2016-220969
2016/11/11	水電解装置、水素水の製造方法	岡田文雄		特願 2016-220970
2016/11/11	水電解装置、機能水の製造方法	岡田文雄		特願 2016-220971
	特許出願中・未公開	岡田文雄		
学生受賞				
2017/11/1	優秀ポスター賞	高木海 岡田研M1	Innovation Big-West	
准教授 釜谷 美則				
研究分野に関するキーワード				
界面活性剤の簡易分析, ミジンをを使った毒性評価, 温泉水の評価, 磁気処理水の評価, イオンクロマトグラフィー, 放射性セシウム, 粘土物質への放射性セシウムの吸脱着, 吸光度法, 蛍光分析, 環境分析, 近赤外分析, Simple determination of surfactants, Bioassay using Daphnia magna, Evaluation of hot water, Evaluation of magnetic water, Ionchromatography, Radioactive cesium, Sorption/desorption mechanism of cesium on the clays, Spectrophotometry, Fluorometry, Environmental analysis, Near infrared spectrometry				
査読付論文				
2017/10	Evolution of method for acute toxicity using fluorescent measurement in D.Magna feeding suppression bioassay in the case of potassium dichromate	Minori Kamaya, Yuri Oka, Shotaro Fujito, Elena Ginatullina	International Journal of Emerging Technology and Advanced Engineering	7 9 6-10
2017/8	Mouse acidic mammalian chitinase exhibits transglycosylation activity at somatic tissue pH		FEBS Lett	
大学研究所報告・紀要等				
2017/11	八王子市のトウキョウサンショウウオ生息分布と成長過程の形状変化	五味元、釜谷美則	工学院大学研究報告	123号 19-28
国内学会研究発表				
2018/3/9	UV-visを用いたLi-S電池の性能・劣化を支配する電解液の因子解明	石野優貴、高橋圭太郎、村田渉、釜谷美則、渡邊正義、関志朗	電気化学会第85回大会 電気化学会	
2017/9/10	水素の吸光度定量	小澤尚紀、釜谷美則	日本分析化学会年会	
2017/7/19	プルシアンブルー共沈法とイオンクロマトグラフィーを用いるセシウムの定量	大野泰斗、釜谷美則	第6回 環境放射能除研究発表会 環境放射能除染学会	
委員歴・役員歴				
2015/11/1~ 2017/10/31	一般社団法人 環境放射能除染学会 外部理事			
依頼講演				
2018/3/4	ミジンをを用いた水環境の評価			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
その他				
2017/7/19	環境放射能除染学会 シンポジウム11	口頭発表 セッション11		
2015/8/25～	日本ホテルの会	顧問		
准教授 桑折 仁				
査読付論文				
2018/2/27	Influence of Element Substitution on Corrosion Behavior of Bi ₂ Te ₃ -Based Compounds	HITOSHI KOHRI and TAKAYOSHI YAGASAKI	Journal of Electronic Materials	47 6 3164-3170
招待講演(国内会議)				
2017/11/10	熱電変換における傾斜構造化の効果	桑折仁	粉体粉末冶金協会平成29年度秋季大会 粉体粉末冶金協会	
国際会議発表				
2017/11/30	Electrochemical corrosion behavior of skutterudite-type material for thermoelectric devices	Kanae Endo, Hitoshi Kohri, Shiro Seki	2017 Japan-Taiwan Workshop for Joints of Students and Scholars on Materials and Mechanical Engineering	
2017/11/2	Relationship between microstructure and thermoelectric properties of (Ti, Zr) NiSn alloy	Koji Hiraoka, Hitoshi Kohri, Shiro Seki	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/7/30	Influence of Element Substitution on Corrosion Behavior of Bi ₂ Te ₃ -Based Compounds	Hitoshi Kohri, Takayoshi Yagasaki	36th Annual International Conference on Thermoelectrics (ICT2017)	
国内学会研究発表				
2018/3/9	CoSb ₃ へのTe添加による電気化学的腐食特性の差異	平岡紘次、遠藤可菜枝、桑折仁、関志朗	電気化学会第85回大会 電気化学会	
2017/12/9	(Ti, Zr) Ni _{1.1} Sn 合金における微細構造と熱電特性の関係	平岡紘次、桑折仁、関志朗	第9回大学コンソーシアム八王子学生発表会 大学コンソーシアム八王子	
2017/9/11	Bi ₂ Te ₃ 系化合物の腐食挙動に対する元素置換の影響	桑折仁、矢ヶ崎隆義	第14回日本熱電学会学術講演会 (TSJ2017) 一般社団法人日本熱電学会	
2017/8/7	MoS ₂ /Cu-Sn耐摩耗コーティングの厚膜化	桑折仁、矢ヶ崎隆義	第28回新構造・機能制御と傾斜機能材料シンポジウム<FGMs2017> 傾斜機能材料研究会	
その他の業績				
2017/8/24	八王子市教育委員会研修会 指導力パワーアップ研修 理科 講師			
学会委員・役員歴				
2011～	傾斜機能材料研究会 幹事			
2008/7/1～	日本熱電学会 評議員			
委員歴・役員歴				
2016/4/1～ 2018/3/31	大学コンソーシアム八王子 産学公連携部会 部会員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
准教授 酒井 裕司				
査読付論文				
2017/6	Study of Controlling BTXN Product Distributions of Pine Biomass by Catalytic Hydrogenation Pyrolysis	Chang Wang, Denghui Wang, <u>Yuji Sakai</u> , Qinglan Hao	Acta Energetica Solaris Sinica	38 6 1526-1532
解説・論説・報告等				
2017/9	『沙漠研究』の現状と今後の展開	<u>酒井裕司</u>	沙漠研究	27 2
国際会議発表				
2018/3/26	Acid Soil Amelioration using Coal Bio-briquette Ash and Waste Concrete in China	<u>Yuji Sakai</u> , Chang Wang	20th International Conference on Agricultural Soil Management	
2018/3/14	Rehabilitation of degraded mangrove through planting mangrove in southern Thailand	Shigeru Kato, Suthira Thongkao, Savettachat Boonmin, Sanit Aksornkoe, Kan Chantrapooma, <u>Yuji Sakai</u> , Takuya Ito, Toshinori Kojima	DT13/ICAL3	
2018/3/14	Effect of Waste Concrete on Chemical Properties of Salt-affected Soil in China	<u>Yuji Sakai</u> , Atsushi Okada, Hiroki Shiga, Chang Wang	DT13/ICAL3	
2018/3/13	Mangrove Monitoring and Evaluating in Nakhon Si Thammarat, Thailand by Remote Sensing and Spatial Technique	Thongkao Suthira, Shigeru Kato, Savettachat Boonmin, Sanit Aksornkoe, Kan Chantrapooma, <u>Yuji Sakai</u> , Takuya Ito, Toshinori Kojima	DT13/ICAL3	
2017/8/25	Carbon sequestration by large-scale afforestation in an arid area in Western Australia	Nobuhide Takahashi, Hideki Suganuma, Hajime Utsugi, <u>Yuji Sakai</u> , Yasuyuki Egashira, Kiyotaka Tahara, Toshinori Kojima, Koichi Yamada	The 17th Congress of the Asian-Pacific Confederation of Chemical Engineering (APCChE)	
国内学会研究発表				
2018/3/8	国際的共同研究「環境修復対策に取り組む」	<u>酒井裕司</u>	くわな市民大学	
2017/12/16	タイマングローブ植林地域における環境改善に関する研究	<u>酒井裕司</u>	工学院大学総合研究所プロジェクト研究 平成29年度成果報告会	
2017/6/2	マングローブ植林による地球温暖化抑制と生物資源育成	加藤茂, Savettachat Boonming, Suthira Thongkao, Kan Chantrapooma, Sanit Aksornkoe, <u>酒井裕司</u> , 伊藤拓哉, 小島紀徳	日本海水学会第68年会	
2017/5/27	西豪州荒漠地での植林地域における土壌化学性、炭素含有量及び地上部バイオマス量評価	赤城亮太, 野澤雅, 庄司博紀, 小川顕, 平岡由圭, 菅沼秀樹, 加藤茂, 小島紀徳, <u>酒井裕司</u>	日本沙漠学会第28回学術大会	
受賞(学術賞等)				
2018/3/27	Best Presentation Award, ICASM2018: 20th International Conference on Agricultural Soil Management			
学会委員・役員歴				
2017/5～ 2020/5	日本沙漠学会 編集委員長			
2015/4/1～	化学工学会 国際交流委員会中国委員会副委員長			
2014/5～ 2020/5	日本沙漠学会 理事			
2014/5～ 2017/5	日本沙漠学会 編集委員会副委員長			
2011/5～ 2020/5	日本沙漠学会 評議員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2011/4/1～ 2017/4/10	化学工学会 化学工学会論文集論文誌編集委員会 エディター			
2011/4/1～ 2017/4/10	化学工学会 Journal of Chemical Engineering of Japan, Editor			
2010/9～	化学工学会 国際交流委員会中国委員会委員			
2010/4～	化学工学会 環境部会総括幹事			

委員歴・役員歴

2017/4/28～	特定非営利活動法人さつま海山再生ネット 副理事長
------------	-----------------------------

その他

2017/11/15	フレンドシップ高校講義 久喜北陽高等学校
2011/11/21～	株式会社タケ・グリーン顧問
2011/7～	ダムフルボ酸鉄研究会副会長
2009/7～	フィールドサーバーフォーラム運営委員 (学術委員)
2009/6～	エコデザイン学会連合運営協議会委員
2007/12～	海の緑化研究会顧問(アカデミー)

准教授 赤松 憲樹

研究分野に関するキーワード

化学システム工学, 膜工学, 水処理システム, 再生可能エネルギー利用システム, 水素製造

査読付論文

2017	Mass Transfer Coefficient of Tubular Ultrafiltration Membranes under High-Flux Conditions	<u>Kazuki Akamatsu</u> , Keita Ishizaki, Shotaro Yoshinaga, Shin-ichi Nakao	AIChE J.	in press
2017	Limiting Flux in Microfiltration of Colloidal Suspensions by Focusing on Hydrodynamic Forces in Viscous Sublayer	Ryo Makabe, <u>Kazuki Akamatsu</u> , Shin-ichi Nakao	AIChE J.	in press
2017/12	Direct Observation of Splitting in Oil-In-Water-In-Oil Emulsion Droplets via a Microchannel Mimicking Membrane Pores	<u>Kazuki Akamatsu</u> , Koki Minezaki, Masumi Yamada, Minoru Seki, Shin-ichi Nakao	Langmuir	33 49 14087-14092

招待講演(国内会議)

2017/11	高分子成分・粒子状成分のファウリング現象の理解に向けたアプローチ(依頼講演)	<u>赤松憲樹</u>	SNAP研究会 2017年度事例研究会
2017/10	精密ろ過膜を用いた湿式粒子分級技術(依頼講演)	<u>赤松憲樹</u>	第34回ニューメンブレンテクノロジーシンポジウム2017
2017/6	高分子成分・粒子状成分のファウリング(依頼講演)	<u>赤松憲樹</u>	第39回高分子と水・分離に関する研究会講座

国際会議発表

2017/7	Prevention of fouling by colloidal particles in crossflow microfiltration	<u>Kazuki Akamatsu</u> , Ryo Makabe, Shin-ichi Nakao	The 11th International Congress on Membranes and Membrane Processes
--------	---	--	---

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
国内学会研究発表				
2018/3	膜細孔を模倣したマイクロチャネル内におけるダブルエマルジョンの分裂挙動	赤松憲樹、峯崎航希、山田真澄、関実、中尾真一	化学工学会第83年会	
2018/3	電気透析排水中の2価陽イオンと2価陰イオンを分離する新規ナノ濾過膜の開発	濱田慎之介、新谷卓司、赤松憲樹、中川敬三、高橋智輝、長谷川進、松山秀人、吉岡朋久	化学工学会第83年会	
2018/3	電気透析排水から2価陽イオンと2価陰イオンを選択分離する新規ナノ濾過膜の開発	濱田慎之介、新谷卓司、赤松憲樹、中川敬三、高橋智輝、長谷川進、松山秀人、吉岡朋久	日本海水学会若手会第9回学生研究発表会	
2017/11	カルボキシメチルペタインを用いた低ファウリング限外ろ過膜の分画特性	赤松憲樹、能登渉、福澤博之、中尾真一	膜シンポジウム2017	
2017/9	プラズマグラフト重合法を用いた低ファウリング限外ろ過膜の開発	赤松憲樹、能登渉、福澤博之、中尾真一	化学工学会第49回秋季大会	

受賞(学術賞等)	
2017/10/12	日本粉体工業技術協会奨励賞技術シーズ賞

学会委員・役員歴	
2015/4～	日本膜学会 編集委員
2014/4/1～	化学工学会 代議員
2013/4/1～	化学工学会 関東支部幹事

委員歴・役員歴	
2017/11/1～	東京大学大学院工学系研究科 博士学位請求論文審査委員会委員

准教授 関 志朗

著書				
2017/10/1	Smart Materials No. 28, Ionic Liquid Devices Design and New Energy Application of Ionic Liquids	S. Seki, S. Ono, N. Serizawa, Y. Umabayashi, S. Tsuzuki, K. Ueno, M. Watanabe	The Royal Society of Chemistry	365-389
査読付論文				
2018/2	Density, Viscosity, Ionic Conductivity, and Self-Diffusion Coefficient of Organic Liquid Electrolytes. I. Propylene Carbonate + Li, Na, Mg and Ca Cation Salts	S. Seki, K. Hayamizu, S. Tsuzuki, K. Takahashi, Y. Ishino, M. Kato, E. Nozaki, H. Watanabe, Y. Umabayashi	Journal of The Electrochemical Society	165 A542-A546
2017/11	Local Structure of Li ⁺ in Concentrated Ethylene Carbonate Solutions Studied by Low-frequency Raman Scattering and Neutron Diffraction with ⁶ Li/ ⁷ Li Isotopic Substitution Methods	S. Maeda, Y. Kameda, Y. Amo, T. Usuki, K. Ikeda, T. Otomo, M. Yanagisawa, S. Seki, N. Arai, H. Watanabe, Y. Umabayashi	The Journal of Physical Chemistry B	121 10979-10987
2017/10	Protease resistance of porcine acidic mammalian chitinase under gastrointestinal conditions implies that chitin-containing organisms can be sustainable dietary resources	E. Tabata, A. Kashimura, S. Wakita, M. Ohno, M. Sakaguchi, Y. Sugahara, Y. Imamura, S. Seki, H. Ueda, V. Matoska, P. O. Bauer, F. Oyama	Scientific Reports	7 12963-1- 12963-11
2017/9	A New Concept of an Air-Electrode Catalyst for LiO ₂ Decomposition Using MnO ₂ Nanosheets on Rechargeable Li-O ₂ Batteries	M. Saito, S. Kosaka, T. Fujinami, Y. Tachikawa, H. Shiroishi, D. Streich, E.J.Berg, P. Novák, S. Seki	Electrochimica Acta	252 192-199
2017/9	Long Cycle Life Lithium-Sulfur Batteries Using Lithium Solvate Ionic Liquids	S. Seki, N. Serizawa, K. Takei, Y. Umabayashi, S. Tsuzuki, M. Watanabe	Electrochemistry	85 680-682

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/8/25	Decoupling Between the Temperature-Dependent Structural Relaxation and Shear Viscosity of Concentrated Lithium Electrolyte	T. Yamaguchi, K. Yoshida, T. Yamaguchi, M. Nagao, A. Faraone, <u>S. Seki</u>	The Journal of Physical Chemistry B	121 8767-8773
2017/8/14	Long-range Li ion diffusion in NASICON-type Li _{1.5} Al _{0.5} Ge _{1.5} (PO ₄) ₃ (LAGP) studied by ⁷ Li pulsed-gradient spin-echo NMR	K. Hayamizu, <u>S. Seki</u>	Physical Chemistry Chemical Physics	19 23483-23491
2017/7	Effect of the cation on the stability of cation-glyme complexes and their interactions with the [TFSA] anion	S. Tsuzuki, T. Mandai, S. Suzuki, W. Shinoda, T. Nakamura, T. Morishita, K. Ueno, <u>S. Seki</u> , Y. Umabayashi, K. Dokko, M. Watanabe	Physical Chemistry Chemical Physics	19 18262-18272
2017/4	Solvent-Free 4V-Class All-Solid-State Lithium-Ion Polymer Secondary Batteries	<u>S. Seki</u>	Chemistry Select	2 3848-3853
国際会議発表				
2018/3/24	Long-range Li ⁺ diffusion in solid oxide conductors studied by ⁷ Li PGSE NMR	Kikuko Hayamizu, <u>Shiro Seki</u> , Tomoyuki Haishi	European Advanced Energy Materials and Technology Congress	
2017/11/30	Investigation of degradation factor for Lithium-Sulfur batteries by quantitative determination analysis using UV-vis spectra	Yuki Ishino, Keitaro Takahashi, Wataru Murata, <u>Shiro Seki</u>	2017 Japan-Taiwan Workshop for Joints of Students and Scholars on Materials and Mechanical Engineering	
2017/11/30	Electrochemical corrosion behavior of tetradymite-type material for thermoelectric devices	Kanae Endo, Hitoshi Kohri, <u>Shiro Seki</u>	2017 Japan-Taiwan Workshop for Joints of Students and Scholars on Materials and Mechanical Engineering	
2017/11/30	Ionic conduction mechanisms of solvent-free polymer electrolytes for next-generation battery systems	M. Inoue, M. Kato, <u>Shiro Seki</u>	2017 Japan-Taiwan Workshop for Joints of Students and Scholars on Materials and Mechanical Engineering	
2017/11/30	How combine two effective approaches of high performance factors for Lithium-Sulfur batteries? -Super concentrated lithium salt electrolyte and non-interactive dilute solvent	keitaro Takahashi, Maho Yanagisawa, Yuki ilshino, Wataru Murata, <u>Shiro Seki</u>	2017 Japan-Taiwan Workshop for Joints of Students and Scholars on Materials and Mechanical Engineering	
2017/11/7	Effects of Li-anion interactions on solubility of lithium polysulfides in ionic liquids	S. Tsuzuki, W. Shinoda, <u>S. Seki</u> , Y. Umabayashi, T. Mandai, K. Ueno, K. Dokko, M. Watanabe	6th Workshop "Lithium-Sulfur-Batteries"	
2017/11/6	Strategies of hig-performance lithium-sulfur batteries using solvate ionic liquids	<u>S. Seki</u> , Y. Ishino, K. Takahashi, W. Murata, Y. Umabayashi, S. Tsuzuki, M. Watanabe	6th Workshop "Lithium-Sulfur-Batteries"	
2017/11/6	Systematic study of binder species for high-performance lithium-sulfur batteries	Wataru Murata, Keitaro Takahashi, Yuki Ishino, Ayumi Ando, Azusa Nakanishi, Masayoshi Watanabe, <u>Shiro Seki</u>	6th WORKSHOP LITHIUM-SULFUR BATTERIES	
2017/11/2	Room-Temperature Ionic Liquids as Electrolyte Materials for Energy Storage / Conversion Devices and Analysis Tools	<u>Shiro Seki</u> , Keitaro Takahashi, Yuki Ishino, Wataru Murata, Maho Yanagisawa, Tomohito Suzuki, Eri Tabata, Fumitaka Oyama	The 16th International Symposium on Advanced Technology	
2017/11/2	Investigation of degradation factor for Lithium-Sulfur batteries by quantitative determination analysis using UV-vis spectra	Yuki Ishino, <u>Shiro Seki</u> , Keitaro Takahashi and Wataru Murata	The 16th International Symposium on Advanced Technology	
2017/11/2	Relationship Between Microstructure and Thermoelectric Properties of (Ti, Zr) NiSn Alloy	K. Hiraoka, H. Kohri, <u>S. Seki</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology	
2017/11/2	How combine two effective approaches of high performance factors for Lithium-Sulfur batteries? -Super concentrated lithium salt electrolyte and non-interactive dilute solvent	keitaro Takahashi, Yuki ilshino, Maho Yanagisawa, Wataru Murata, <u>Shiro Seki</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology	
2017/9/9	Lithium ion local structure and liquid structure in non-equimolar lithium-glymes solvate ionic liquids	Nana Arai, Hikari Watanabe, <u>Shiro Seki</u> , Erika Nozaki, Kazuhide Ueno, Kaoru Dokko, Masayoshi Watanabe, Yasuo Kameda, Yasuhiro Umabayashi	Asia/ CJK symposium on analytical science 2017	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/9/9	LITHIUM ION SOLVATION STRUCTURE IN "WATER-IN-SALT" SUPER-CONCENTRATED AQUEOUS ELECTROLYTE SOLUTION	Erika Nozaki, Hikari Watanabe, Kazuhide Ueno, Kenta Fujii, Nana Arai, <u>Shiro Seki</u> , Kaoru Dokko, Masayoshi Watanabe, Yasuo Kameda, Yasuhiro Umebayashi	Asia/ CJK symposium on analytical science 2017	
国内学会研究発表				
2018/3/10	高Li塩組成溶媒とイオン液体と希釈溶媒の混合時における液体物性と電池特性の相関	高橋圭太郎、柳澤茉穂、村田渉、石野優貴、梅林泰宏、都築誠二、渡邊正義、高羽洋充、 <u>関志朗</u>	電気化学会第85回大会	
2018/3/9	6Li/7Li同位体置換法中性子回折によるエチレンカーボネート溶液中におけるリチウムイオンの溶媒和構造の解析	亀田恭男、前田隼弥、天羽優子、白杵毅、池田一貴、大友季哉、柳澤茉穂、 <u>関志朗</u> 、渡辺日香里、梅林泰宏	電気化学会第85回大会	
2018/3/9	Pt/C上でのアンモニア酸化時に生成する窒素被毒種の脱離過程の解析	原田祐弥、城石英伸、高橋圭太郎、 <u>関志朗</u> 、山田晋矢、齋藤守弘	電気化学会第85回大会	
2018/3/9	W/Ruナノ粒子担持カーボン触媒の調製	前文四郎、田中駿乃介、小笠原気八、城石英伸、堀口元規、刀川祐亮、齋藤守弘、平岡紘次、遠藤可菜枝、 <u>関志朗</u>	電気化学会第85回大会	
2018/3/9	CoSb3へのTe添加による電気化学的腐食特性の差異	平岡紘次、遠藤可菜枝、桑折仁、 <u>関志朗</u>	電気化学会第85回大会	
2018/3/9	UV-visを用いたLi-S電池の性能・劣化を支配する電解液の因子解明	石野優貴、高橋圭太郎、村田渉、釜谷美則、渡邊正義、 <u>関志朗</u>	電気化学会第85回大会	
2018/3/3	三相界面を利用した低温常圧下における二酸化炭素電解還元触媒の開発	川口楓、飛田仰喜、山田碧悠、城石英伸、平岡紘次、遠藤可菜枝、桑折仁、 <u>関志朗</u>	第20回化学工学会学生発表会	
2017/12/9	(Ti, Zr) Ni _{1.1} Sn合金における微細構造と熱電特性の関係	平岡紘次、桑折仁、 <u>関志朗</u>	第9回大学コンソーシアム八王子	
2017/12/9	溶媒とイオン液体及びこれを希釈するハイドロフルオロエーテルとの混合時における液体物性	高橋圭太郎、柳澤茉穂、石野優貴、村田渉、 <u>関志朗</u> 、梅林泰宏、渡邊正義、高羽洋充	第9回大学コンソーシアム八王子	
2017/12/5	ポリエーテル系高分子固体電解質とLLZOの複合化による新規固体電解質の創製及び特性評価	加藤優輝、井上実紀、 <u>関志朗</u>	第43回固体イオニクス討論会	
2017/11/23	相補的最小自乗解析および同位体置換Raman分光による不定比Li-Glyme系溶媒とイオン液体中のLi+の状態分析と生成分布	荒井奈々、渡辺日香里、 <u>関志朗</u> 、都築誠二、野崎永莉香、上野和英、獨古薫、渡邊正義、亀田恭男、梅林泰宏	第8回イオン液体討論会	
2017/11/23	中性子/X線散乱・Raman散乱実験とMDシミュレーションによる"Water-in-Salt"超濃厚Li塩水溶液中のLi+局所構造	野崎永莉香、渡辺日香里、上野和英、藤井健太、荒井奈々、 <u>関志朗</u> 、獨古薫、渡邊正義、亀田恭男、梅林泰宏	第8回イオン液体討論会	
2017/11/23	電荷を置いたグラフェン近傍のイオン液体の構造にイオンの選択が与える影響	都築誠二、森下徹也、中村壮伸、篠田渉、 <u>関志朗</u> 、梅林泰宏、万代俊彦、上野和英、獨古薫、渡邊正義	第8回イオン液体討論会	
2017/11/15	固体伝導体におけるリチウム拡散とイオン伝導度	早水紀久子、 <u>関志朗</u>	第58回電池討論会	
2017/11/14	ハイドロフルオロエーテル希釈溶媒とイオン液体の液体構造	都築誠二、森下徹也、中村壮伸、篠田渉、渡辺日香里、梅林泰宏、 <u>関志朗</u> 、万代俊彦、上野和英、獨古薫、渡邊正義	第58回電池討論会	
2017/10/26	常温常圧下における電気化学的窒素還元触媒の探求(1)	田中駿乃介、城石英伸、平出有吾、小野遼真、遠藤可菜枝、 <u>関志朗</u> 、桑折仁	日本太陽エネルギー学会・日本風力エネルギー学会 合同研究発表会	
2017/10/19	"Water-in-Salt"超濃厚リチウム塩溶液中のLi+の局所構造	野崎永莉香、渡辺日花里、上野和英、藤井健太、荒井奈々、 <u>関志朗</u> 、獨古薫、渡邊正義、亀田恭男、梅林泰宏	第40回溶液化学シンポジウム	
2017/10/19	リチウムイオンを含むエチレンカーボネート溶液の微視的構造解析	前田隼弥、亀田恭男、天羽優子、白杵毅、池田一貴、大友季哉、 <u>関志朗</u> 、渡辺日香里、梅林泰宏	第40回溶液化学シンポジウム	
2017/10/19	高エネルギー X 線全散乱および Raman 分光による不定比リチウム-グライム錯体系溶媒とイオン液体の構造に関する研究	荒井奈々、渡辺日香里、 <u>関志朗</u> 、都築誠二、野崎永莉香、上野和英、獨古薫、渡邊正義、亀田恭男、梅林泰宏	第40回溶液化学シンポジウム	
2017/10/19	有機電解液とイオン液体の境界線に関する物性研究	柳澤茉穂、高橋圭太郎、鈴木智仁、亀田恭男、梅林泰宏、 <u>関志朗</u>	第40回溶液化学シンポジウム	
2017/10/19	溶媒とイオン液体及びこれを希釈するハイドロフルオロエーテルとの混合時における液体物性	高橋圭太郎、柳澤茉穂、石野優貴、梅林泰宏、都築誠二、渡辺正義、高羽洋充、 <u>関志朗</u>	第40回溶液化学シンポジウム	
2017/9/22	X線全散乱実験およびMDシミュレーションによる不定比リチウム錯体系溶媒とイオン液体の液体構造の研究	荒井奈々、渡辺日香里、 <u>関志朗</u> 、野崎永莉香、上野和英、獨古薫、渡邊正義、亀田恭男、梅林泰宏	日本分析化学会第31回新潟地区部会研究発表会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/9/22	水を溶媒とするリチウム電池電解液中のリチウムイオン局所構造と液体構造	野崎永莉香、渡辺日香里、上野和英、藤井健太、荒井奈々、関志朗、獨古薫、渡邊正義、亀田恭男、梅林泰宏	日本分析化学会第31回新潟地区部会研究発表会	
2017/9/17	グラフェン電極-イオン液体界面の液体構造にアニオンが与える影響	都築誠二、中村壮伸、森下徹也、篠田渉、関志朗、梅林泰宏、上野和英、獨古薫、渡邊正義	第11回分子科学討論会	

学会委員・役員歴

2016/3～ (公社)電気化学会
編集委員

学生受賞

2018/3/4 三相界面を利用した低温常圧下における二酸化炭素電解還元触媒の開発 川口楓 東京高専 化学工学会学生発表会

2017/12/9 第9回大学コンソーシアム八王子学生発表会 準優秀賞 高橋圭太郎 環境エネルギー化学科 大学コンソーシアム八王子

助教 中山 りょういち

研究分野に関するキーワード

酵素反応,超音波,バイオマスエネルギー,生体高分子

解説・論説・報告等

2017/9/30 Advantages of the Ultrasound-Assisted Compartment Reactor for Biodiesel Production Nakayama R, Imai M and Woodley JM Research and Reviews in BioScience

国際会議発表

2017/9/3 Acceleration of reaction activity in enzymatic reaction of cellulose with pretreatment using ultrasonic irradiation European Conference on Thermophysical Properties 21st (ECTP 21st)

国内学会研究発表

2017/8/4 酸化チタンを含む超音波霧化液滴を用いたVOCの光触媒分解 第34回エアロゾル科学・技術研究討論会

2017/4/25 超音波霧化液滴中のTiO₂粒子を用いたVOCの光触媒分解 第34回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究発表会

2017/4/25 低境界風速条件下での効果的な分煙のための喫煙・非喫煙両空間境界面における臭気および粉塵の挙動評価 第34回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究発表会

2017/4/25 プリンタから発生する超微粒子の成長過程とエアフィルタによる除去特性評価 第34回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究発表会

2017/4/25 イオン添加/静電捕集によるレーザープリンタからの超微粒子生成の抑制 第34回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究発表会

2017/4/25 誘導荷電による超音波霧化微小液滴の単極化の試み 第34回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究発表会

2017/4/25 APA 溶液噴霧による繊維層フィルタ捕捉粒子の再飛散防止と粒子捕集性能の評価 第34回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究発表会

2017/4/25 超音波霧化による生成液滴を用いた超微粒子の除去 第34回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究発表会

2017/4/25 家庭用品由来二成分系VOCからの室内二次有機エアロゾル(ISOA)の生成 第34回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究発表会

2017/4/25 パルスエアジェットによる帯電した表面に付着した微粒子の除去 第34回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究発表会

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

応用物理学科

教授 佐藤 光史

研究分野に関するキーワード

立体化学, 薄膜形成, エネルギー材料

査読付論文

2017/5/9	Influence of heating conditions for formation of a thin apatite film on zirconia using molecular precursor method.	Hirota Masatsugu, Mochizuki Chihiro, <u>Sato Mitsunobu</u> , Hayakawa Tohru	Coatings	7 5 69-78
----------	--	---	----------	-----------

知的財産権

2015/10/2	リチウムイオン二次電池	永井裕己, <u>佐藤光史</u>		PCT/JP2015/078119
2017/2/1	金属膜形成用組成物および金属膜形成方法	永井裕己, <u>佐藤光史</u>		PCT/JP2017/003674

学会委員・役員歴

2010/4/1~	日本塗装技術協会 総務委員会委員長
2004/10~	錯体化学会 将来計画委員
2004/4/1~	日本塗装技術協会 理事

委員歴・役員歴

2017/5/19~ 2019/3/31	文部科学省 高等教育局専門教育課 理工系人材 育成に関する専門委員
2015/10/14~ 2019/3/31	学校法人 東京薬科大学 評議員
2015/10/1~ 2017/9/30	奈良女子大学 共生科学研究センター 外部評価委員会 委員
2015/6/25~ 2019/6	公益財団法人 大学基準協会 理事
2013/4/1~	先端錯体工学研究会副会長

その他

2016/7/1~ 2019/6/30	学校法人東京医科大学 評議員
2016/5/23~ 2018/5/31	関東工学教育協会 理事(常務理事)

教授 本田 徹

査読付論文

2018/1	Relation between electrical and optical properties of p-type NiO films	Physica Status Solidi (b)
--------	--	---------------------------

招待講演(国際会議)

2017/11	Relationship between Temperature and Growth Rate of Ga ₂ O ₃ , In ₂ O ₃ and Their Alloys in the Growth of Mist CVD	T. Yamaguchi, K. Tanuma, T. Kobayashi, H. Nagai, M. Sato, T. Onuma and <u>T. Honda</u>	11th International Conference on Advanced Electromaterials (ICAE2017)
2017/10	Outstanding capability of In-situ Monitoring Techniques in RF-MBE Growth of InN and GaInN	T. Yamaguchi, T. Sasaki, M. Takahashi, T. Araki, T. Onuma, <u>T. Honda</u> and Y. Nanishi	2017 International Symposium on Novel and Sustainable Technology (ISNST2017)

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/9	Compositional Pulling Effect in Epitaxial Growth of GaInN by RF-MBE	T. Yamaguchi, T. Sasaki, M. Takahashi, T. Araki, T. Onuma, <u>T. Honda</u> and Y. Nanishi	International Conference on Solid State Devices and Materials (SSDM2017)	
2017/9	Cathodoluminescence spectra of Si-doped and Si-implanted β -Ga ₂ O ₃ single crystals	T. Onuma, K. Sasaki, T. Masui, T. Yamaguchi, <u>T. Honda</u> , A. Kuramata and M. Higashiwaki	2nd International Workshop on Gallium Oxide and Related Materials	
2017/5	Optical Properties of Ga ₂ O ₃ Films and Crystals	T. Onuma, S. Saito, K. Sasaki, K. Goto, T. Masui, T. Yamaguchi, <u>T. Honda</u> , A. Kuramata and M. Higashiwaki	Compound Semiconductor Week 2017 (CSW 2017)	
招待講演(国内会議)				
2017/9	SiドーブとSiイオン注入単結晶酸化ガリウム結晶の光学的特性	尾沼猛儀, 佐々木公平, 増井建和, 山口智広, <u>本田徹</u> , 倉又朗人, 東脇正高	第78回応用物理学会学術講演会	
国際会議発表				
2018/1	Influence of interface state and band bending on In and N polar InN from Angle-resolved XPS	Y. Nakajima, T. Onuma, T. Yamaguchi and <u>T. Honda</u>	45th Conference on the Physics & Chemistry of Surfaces & Interfaces (PCSI 45) American Vacuum Society	
2017/11	Crystal Structure Control in Epitaxial Growth of In ₂ O ₃ by Mist CVD	T. Kobayashi, K. Tanuma, T. Yamaguchi, T. Onuma and <u>T. Honda</u>	Materials Research Society, 2017 Fall Meeting & Exhibit Materials Research Society	
2017/11	Growth of Ga _{2-x} Sn _x O ₃ films by mist chemical vapor deposition	K. Rikitake, T. Kobayashi, T. Yamaguchi, T. Onuma and <u>T. Honda</u>	Materials Research Society, 2017 Fall Meeting & Exhibit Materials Research Society	
2017/11	XPS spectra of Ga ₂ O ₃ , In ₂ O ₃ and their alloys fabricated by molecular precursor method	<u>T. Honda</u> , Y. Takahashi, T. Onuma, T. Yamaguchi, H. Nagai and M. Sato	24th International Society of Pure & Applied Coordination Chemistry Symposium (SPACC 24)	
2017/11	Near-the surface Fermi level measured In ₂ O ₃ and Ga ₂ O ₃ thin films by molecular precursor method	Y. Takahashi, T. Onuma, H. Nagai, T. Yamaguchi and <u>T. Honda</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16) Kogakuin Univ.	
2017/11	Impact of mask materials on dry etching of GaN using ICP-RIE	H. Matsuura, T. Onuma, <u>T. Honda</u> and T. Yamaguchi	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16) Kogakuin Univ.	
2017/11	Photothermal Deflection Spectra of Gallium indium nitride layers grown by MOVPE	K. Fukuda, T. Onuma, L. Sang, T. Yamaguchi, <u>T. Honda</u> and M. Sumiya	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16) Kogakuin Univ.	
2017/11	Unintentionally Doped Impurities in GaN Layer Grown by RF-MBE	D. Taka, T. Yamaguchi, T. Onuma and <u>T. Honda</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16) Kogakuin Univ.	
2017/11	Formation of Black Matrix for Realization of Micro-LED Display	Y. Chunobayashi, R. Nawa, Y. Takahashi, H. Matsuura, T. Yamaguchi, T. Onuma and <u>T. Honda</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16) Kogakuin Univ.	
2017/11	Fabrication of TFT using amorphous In ₂ O ₃ thin film by mist CVD	T. Kobayashi, K. Sawamoto, S. Aikawa, T. Yamaguchi, T. Onuma, and <u>T. Honda</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16) Kogakuin Univ.	
2017/11	Bandgap Engineering of α -Ga ₂ O ₃ Films Grown by Mist Chemical Vapor Deposition	K. Rikitake, T. Yamaguchi, T. Onuma and <u>T. Honda</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16) Kogakuin Univ.	
2017/11	Origin of free holes and visible light absorption in p-type NiO films	M. Ono, T. Onuma, K. Sasaki, H. Nagai, T. Yamaguchi, M. Higashiwaki, A. Kuramata, S. Yamakoshi, M. Sato and <u>T. Honda</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16) Kogakuin Univ.	
2017/11	Fabrication of Si micro-cup substrate and its application for integration of μ -LEDs	R. Nawa, T. Onuma, T. Yamaguchi and <u>T. Honda</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16) Kogakuin Univ.	
2017/11	Near surface band bending in InN films grown by DERI method	Y. Nakajima, K. Uehara, T. Onuma, T. Yamaguchi and <u>T. Honda</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16) Kogakuin Univ.	
2017/10	GaN growth on Al template by MBE for the fabrication of micro displays	<u>T. Honda</u> , Y. Hoshikawa, K. Uehara, T. Onuma and T. Yamaguchi	11th International Symposium on Semiconductor Light Emitting Devices (ISSLED2017)	
2017/9	Fabrication of MSM-Type Photodetector Using Sn-Doped α -Ga ₂ O ₃ Films Grown by Mist Chemical Vapor Deposition	K. Rikitake, T. Yamaguchi, T. Onuma and <u>T. Honda</u>	International Conference on Solid State Devices and Materials (SSDM2017)	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/9	Photoresponsivity of alpha-Ga2O3-based deep UV photodetector grown by mist CVD	K. Rikitake, T. Yamaguchi, T. Onuma and <u>T. Honda</u>	2nd International Workshop on Gallium Oxide and Related Materials	
2017/7	In-situ X-ray Reciprocal Space Mapping Measurements in GaInN growth on GaN and InN by RF-MBE	T. Yamaguchi, T. Sasaki, M. Takahashi, T. Onuma, <u>T. Honda</u> and Y. Nanishi	12th International Conference On Nitride Semiconductors (ICNS-12)	
2017/5	Relation between electrical and optical properties of p-type NiO films	M. Ono, T. Onuma, R. Goto, K. Sasaki, H. Nagai, T. Yamaguchi, M. Higashiwaki, A. Kuramata, S. Yamakoshi, M. Sato and <u>T. Honda</u>	Compound Semiconductor Week 2017 (CSW 2017)	
2017/4	Fabrication of μ -LED array structures using ICP dry-etching	R. Nawa, T. Onuma, T. Yamaguchi, J.-S. Jang, <u>T. Honda</u>	International Conference on Light-Emitting Devices and Thier Industrial Applications '17 (LEDIA '17)	
2017/4	Comparison of III-polar and N-polar GaInN films grown by RF-MBE	Y. Nakajima, K. Uehara, <u>T. Honda</u> , T. Yamaguchi, T. Onuma	International Conference on Light-Emitting Devices and Thier Industrial Applications '17 (LEDIA '17) Akasaki Memorial Research Center, Nagoya Univ.	
2017/4	Charge transfer transitions in p-type NiO films studied by optical measurements and X-ray photoelectron spectroscopy	M. Ono, T. Onuma, K. Sasaki, H. Nagai, T. Yamaguchi, M. Higashiwaki, A. Kuramata, S. Yamakoshi, M. Sato, <u>T. Honda</u>	International Conference on Light-Emitting Devices and Thier Industrial Applications '17 (LEDIA '17) Akasaki Memorial Research Center, Nagoya Univ.	
2017/4	Mist CVD growth of Sn-doped Ga2O3 thin films and its device application	K. Rikitake, T. Kobayashi, T. Yamaguchi, T. Onuma, <u>T. Honda</u>	International Conference on Light-Emitting Devices and Thier Industrial Applications '17 (LEDIA '17) Akasaki memorial research center, Nagoya Univ.	
国内学会研究発表				
2018/3	窒素ドーパ酸化ガリウム薄膜における青色発光の強度変化	尾沼猛儀、中田義昭、佐々木公平、増井建和、山口智広、 <u>本田</u> 、倉又朗人、山腰茂伸、東脇正高	第65回応用物理学会春季学術講演会 応用物理学会	
2018/3	岩塩構造MgxZn1-xOにおける深紫外線カソードルミネセンスの温度および励起密度依存性	小野瑞生、石井恭平、金子健太郎、山口智広、 <u>本田</u> 、藤田静雄、尾沼猛儀	第65回応用物理学会春季学術講演会 応用物理学会	
2018/3	イオン注入したGaNの光熱偏向分光法による評価	福田清貴、尾沼猛儀、山口智広、 <u>本田</u> 、岩井秀夫、Sang Liwen、角谷正友	第65回応用物理学会春季学術講演会 応用物理学会	
2018/3	岩塩構造MgxZn1-xOの吸収端の観測と電子状態計算	尾沼猛儀、小野瑞生、石井恭平、金子健太郎、山口智広、藤田静雄、 <u>本田</u>	第65回応用物理学会春季学術講演会 応用物理学会	
2018/3	III-V族窒化物の価電子帯構造およびギャップ内準位の評価	角谷正友、福田清貴、上田茂典、浅井祐哉、Cho Yujin、関口隆史、上殿明良、尾沼猛儀、Sang Liwen、山口智広、 <u>本田</u>	第65回応用物理学会春季学術講演会 応用物理学会	
2018/3	alpha-Ga2O3を用いたダブルショットキー型光検出器の製作	力武健一郎、山口智広、尾沼猛儀、 <u>本田</u>	第65回応用物理学会春季学術講演会 応用物理学会	
2018/3	放射光X線回折測定を用いたGaInN/InN成長のその場観察～InN解離温度領域での振る舞い～	山口智広、佐々木拓生、高橋正光、尾沼猛儀、 <u>本田</u> 、荒木努、名西やすし	第65回応用物理学会春季学術講演会	
2017/12	コランダム構造酸化ガリウムソーラーブラインド光検出器の開発	力武健一郎、小林拓也、尾沼猛儀、 <u>本田</u> 、山口智広	第9回大学コンソーシアム八王子	
2017/12	ミストCVD法により成長したIn2O3薄膜を用いたTFT製作検討	小林拓也、澤本一輝、尾沼猛儀、 <u>本田</u> 、相川慎也、山口智広	第9回大学コンソーシアム八王子	
2017/11	Angle-resolved XPS spectra of InN/GaN grown by DERI method	Y. Nakajima, T. Onuma, T. Yamaguchi and <u>T. Honda</u>	36th Electronic Materials Symposium	
2017/11	Deep-UV emission properties of rocksalt-structured MgxZn1-xO Films Grown on MgO (001) Substrates	M. Ono, K. Ishii, T. Uchida, R. Jinno, K. Kaneko, T. Yamaguchi, <u>T. Honda</u> , S. Fujita and T. Onuma	36th Electronic Materials Symposium	
2017/11	Effect of low temperature buffer layer in mist CVD growth of In2O3 on alfa-Al2O3 substrate	T. Kobayashi, T. Yamaguchi, T. Onuma and <u>T. Honda</u>	36th Electronic Materials Symposium	
2017/11	MSM-type solar-blind photodetector with alpha-Ga2O3 film grown by mist CVD	K. Rikitake, T. Kobayashi, T. Yamaguchi, T. Onuma and <u>T. Honda</u>	36th Electronic Materials Symposium	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/9	シリコンマイクロカップ基板の製作とμ-LEDの集積化の検討	名和遼祐、光成将矢、尾沼猛義、山口智広、 <u>本田徹</u>	第78回応用物理学会学術講演会	
2017/9	Ga _{2-x} Sn _x O膜のミストCVD成長	力武健一郎、小林拓也、山口智広、尾沼猛義、 <u>本田徹</u>	第78回応用物理学会学術講演会 応用物理学会	
2017/9	低温In ₂ O ₃ バッファ層を用いたa-Al ₂ O ₃ 基板上In ₂ O ₃ のミストCVD成長	小林拓也、山口智広、尾沼猛義、 <u>本田徹</u>	第78回応用物理学会学術講演会 応用物理学会	
2017/9	GaN上およびInN上GaInN成長における成長初期過程の観察	山口智広、佐々木拓生、高橋正光、尾沼猛義、 <u>本田徹</u> 、荒木努、名西やすし	第78回応用物理学会学術講演会	
2017/9	光熱偏向分光法によるGa _{1-x} In _x N薄膜の評価	田清貴、尾沼猛義、Sang Liwen、山口智広、 <u>本田徹</u> 、角谷正友	第78回応用物理学会学術講演会	
2017/8	ICP-RIEによるGaNテンプレートのアレイベッチングの製作検討	名和遼祐、尾沼猛義、山口智広、 <u>本田徹</u>	第40回光通信研究会	
2017/8	素子分離のためのICP-RIEによるエッチング垂直性の検討	松浦悠、尾沼猛義、山口智広、 <u>本田徹</u>	第40回光通信研究会	
2017/8	RF-MBE法を用いたDERI法によるInN薄膜成長における極性が与える影響	中島裕亮、尾沼猛義、山口智広、 <u>本田徹</u>	第40回光通信研究会	
2017/8	光熱偏向分光法を用いたGa _{1-x} In _x N薄膜における非発光再結合の検討	福田清貴、尾沼猛義、山口智広、 <u>本田徹</u>	第40回光通信研究会	
2017/8	分子プレカーサー法により形成した金属酸化物薄膜の表面近傍フェルミ準位の測定	高橋勇貴、尾沼猛義、山口智広、 <u>本田徹</u>	第40回光通信研究会	
2017/8	RF-MBE法により成長したGaN薄膜中の不純物に関する考察	高大地、尾沼猛義、山口智広、 <u>本田徹</u>	第40回光通信研究会	
2017/8	赤色LEDに向けたDERI法によるGaInN薄膜のRF-MBE成長検討	上原和樹、尾沼猛義、山口智広、 <u>本田徹</u>	第40回光通信研究会	
2017/8	第一原理計算とX線光電子分光法によるp形NiO薄膜の電子構造の解析	小野瑞生、尾沼猛義、山口智広、 <u>本田徹</u>	第40回光通信研究会	
2017/8	ミストCVD法によるIn ₂ O ₃ 薄膜の結晶構造制御	小林拓也、尾沼猛義、山口智広、 <u>本田徹</u>	第40回光通信研究会	
2017/8	ミストCVD法によるSn添加Ga ₂ O ₃ 成長とそのデバイス応用	力武健一郎、尾沼猛義、山口智広、 <u>本田徹</u>	第40回光通信研究会	

教授 斎藤 秀俊

研究分野に関するキーワード

デジタル磁気記録, 大容量記憶装置, 信号処理, 情報理論, 符号理論, 誤り訂正・検出符号, 符号化・復号化, 統計的推論

査読付論文

2018/2	Concatenated Coding Schemes for High Areal Density Bit-Patterned Media Magnetic Recording	<u>Hidetoshi Saito</u>	IEEE Trans. Magn.	54 2
2017/11	Polar Channel Coding Schemes for Two-Dimensional Magnetic Recording Systems	<u>Hidetoshi Saito</u>	IEEE Trans. Magn.	53 11

解説・論説・報告等

2018/2/1	宇宙産業発展のための人材育成について	斎藤秀俊	化学経済	65 2 44-48
----------	--------------------	------	------	------------

国際会議のプロシーディングス

2017/8/2	Two-dimensional Magnetic Recording Schemes Using Channel Polarization	<u>Hidetoshi Saito</u>	The 28th Magnetic Recording Conference (TMRC 2017)	BP-05, 103-104
2017/4/26	Two-dimensional Signal Processing Schemes for High Areal Density Bit-Patterned Media Magnetic Recording Based on Channel Polarization	<u>Hidetoshi Saito</u>	The 2017 IEEE International Magnetism Conference (Intermag Europe 2017)	DE-06

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
国際会議発表				
2017/11/2	A Method of Selecting Frozen Bits for Belief Propagation Decoding of Polar Codes	Shinichi Yonezawa, <u>Hidetoshi Saito</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16) Kogakuin University	
2017/11/2	A Study of the Relationship between Time Encoding/Decoding Complexity and Compression Ratios for Typical Universal Source Coding Algorithms	Kento Kimura, <u>Hidetoshi Saito</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16) Kogakuin University	
2017/11/2	A Study on Partial Response Equalization Systems for Heat Assisted Magnetic Recording	Sho Uesugi, <u>Hidetoshi Saito</u> and Fumiko Akagi	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16) Kogakuin University	
国内学会研究発表				
2017/11/29	Error-correction Coding for Two-dimensional Magnetic Recording Using Bit-patterned Media	<u>Hidetoshi Saito</u>	The 40th Symposium on Information Theory and its Applications (SITA2017) IEICE Engineering Sciences Society (Subsociety of Information Theory and its Applications)	
受賞(学術賞等)				
2017/9/13	電子情報通信学会 基礎・境界ソサイエティ 貢献賞(ソサイエティ運営)			
学会委員・役員歴				
2015/6/4～ 2017/6/1	電子情報通信学会 CEATEC連携小委員会委員			
2015/6/4～ 2017/6/1	電子情報通信学会 サービス委員会委員			
2015/6/4～ 2017/6/1	電子情報通信学会 基礎・境界ソサイエティ事業担当幹事			
2014/6/5～ 2017/6/1	電子情報通信学会 基礎・境界ソサイエティ運営委員会委員			
教授 坂本 哲夫				
研究分野に関するキーワード				
表面分析装置開発, SIMS, 大気微粒子 (PM2.5, 黄砂), 集束イオンビーム, 同位体分析, 有機EL, 有機薄膜太陽電池				
著書				
2018/3/20	Compendium of Surface and Interface Analysis Focused Ion Beam Scanning Electron Microscope	<u>Tetsuo Sakamoto</u>	Springer	
査読付論文				
2017/8/28	Asian dust exposure triggers acute myocardial infarction	Sunao Kojima, Takehiro Michikawa, Kayo Ueda, <u>Tetsuo Sakamoto</u> , Kunihiko Matsui, Tomoko Kojima, Kenichi Tsujita, Hisao Ogawa, Hiroshi Nitta, and Akinori Takami	European Heart Journal	0 1-7
解説・論説・報告等				
2017/6/10	PM2.5や黄砂粒子を一つ一つ観察できる携帯型粒子捕集装置	<u>坂本哲夫</u>	クリーンテクノロジー	27 6 52-55
国際会議のプロシーディングス				
2018/3/23	Development of a method for SIMS analysis of hydrated single cell	Takahiro Onozawa, Keita Kanenari, Masato Morita and <u>Tetsuo Sakamoto</u>	Proceedings of the 36th symposium on materials science and engineering research center of ion beam technology Hosei University	57-60

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/3/23	Theoretical calculation to create ion source using electro-spray in atmosphere	Haruka Koreeda and <u>Tetsuo Sakamoto</u>	Proceedings of the 36th symposium on materials science and engineering research center of ion beam technology Hosei University	65-70
2018/3/23	Imaging of cesium in water-containing plants using TOF-SIMS	Hiroki Koide, Gun Itagaki, Keita Kanenari, Masato Morita and <u>Tetsuo Sakamoto</u>	Proceedings of the 36th symposium on materials science and engineering research center of ion beam technology Hosei University	61-64
招待講演(国内会議)				
2018/1/24	レーザーイオン化スパッタ中性粒子質量イメージング装置の開発と環境微粒子、機能性材料への応用	坂本哲夫	レーザー学会学術講演会第38年次大会 レーザー学会	
国際会議発表				
2018/1/24	Micro Isotope Imaging by Resonant Laser - Secondary Neutral Mass Spectrometry	Hideki Tomita, Kosuke Saito, Masaya, Masaya Oohashi, Volker Sonnenschein, Masato Morita, <u>Tetsuo Sakamoto</u> , Keita Kanenari, Kotaro Kato, Sou Suzuki, Tetsuo Iguchi, Toshihide ToshihideKawai, Takeo Okumura	International Symposium on Radiation Detectors and Their Uses (ISR2018) ISR2018 Organizing Committee (KEK and JSPS186th Committee on Radiation Science and Its Applications)	
2017/12/5	Development of Multi-Color Ti: Sa Lasers for Micro-Imaging of "Difficult-to-Analysis" Nuclides by Means of Resonant Laser SNMS	Masato Morita, K. Kanenari, K. Saito, T. Kawai, T. Okumura, V. Sonnenschein, H. Tomita and <u>T. Sakamoto</u>	11th International Symposium on Atomic Level Characterizations for New Materials and Devices '17 (ALC17) JSPS 141st Committee	
2017/12/4	Study on Novel Biomarker Imaging Using High-resolution TOF-SIMS for the Diagnosis of Cancer Cell Malignancy	K. Kanenari, M. Morita, M.Kakihana, N. Kajiwara, T. Ohira, N. Ikeda and <u>T. Sakamoto</u>	11th International Symposium on Atomic Level Characterizations for New Materials and Devices '17 (ALC17) JSPS 141st Committee	
2017/12/4	Development of an Ion Beam Source for SIMS in Atmospheric Pressure	Haruka Koreeda and <u>Tetsuo Sakamoto</u>	11th International Symposium on Atomic Level Characterizations for New Materials and Devices '17 (ALC17) The 141st Committee on Microbeam Analysis, Japan Society for the Promotion of Science	
2017/11/2	Development of a Method for TOF-SIMS analysis of Hydrated Single Cell	Takahiro Onozawa, Keita Kanenari, Masato Morita and <u>Tetsuo Sakamoto</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16) Kogakuin University	
2017/11/2	Development of ion beam by using electro-spray for atmospheric SIMS (P056)	Haruka Koreeda and <u>Tetsuo Sakamoto</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16) Kogakuin University	
2017/11/2	Element-Selective Imaging for Radioactive Materials by means of Resonant Laser Ionization Sputtered Neutral Mass Spectrometry	Masato Morita, Toshihide Kawai, Takeo Okumura, Hideki Tomita, <u>Tetsuo Sakamoto</u> (O003)	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16) Kogakuin University	
2017/8/29	Pre-existing chronic kidney disease increases the risk of triggering acute myocardial infarction due to Asian dust exposure	Sunao Kojima, Takehiro Michikawa, Kayo Ueda, <u>Tetsuo Sakamoto</u> , Kunihiro Matsui, Tomoko Kojima, Kenichi Tsujita, Hisao Ogawa, Hiroshi Nitta, Akinori Takami (4968)	ESC congress (Barcelona) European Society of Cardiology	
2017/7/13	Resonance Ionization Scheme Development for Actinide Elements using an Automated Wide-Range Tunable Ti: Sapphire Laser System (ThA-7)	Hideki Tomita, Atsushi Nakamura, Daiki Matsui, Ryohei Ohtake, Volker Sonnenschein, Kosuke Saito, Kotaro Kato, Masaya Ohashi, Vincent Degner, Klaus Wendt, Ilkka Pohjalainen, Annika Voss, Sarina Geldhof, Iain Moore, Masato Morita, <u>Tetsuo Sakamoto</u> , Tetsu Sonoda, Mikael Reponen, Michiharu Wada, Tetsuo Iguchi	ACTINIDES 2017	
2017/7/12	Development of Secondary Neutral Mass Spectrometry for radioisotope micro imaging (P58)	Kosuke Saito, Ryohei Ohtake, Kotaro Kato, Masaki Ohashi, Volker Sonnenschein, Hideki Tomita, Masato Morita, <u>Tetsuo Sakamoto</u> , Klaus Wendt, Tetsuo Iguchi	9th International Symposium on Radiation Safety and Detection Technology (ISORD9) ISORD9 Committee	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/7/12	Micro imaging analysis of cesium distribution in plant under water-containing condition by TOF-SIMS (P59)	Keita Kanenari, Hiroki Koide, Masato Morita and <u>Tetsuo Sakamoto</u>	9th International Symposium on Radiation Safety and Detection Technology (ISORD9) ISORD9 Committee	
2017/7/12	Development of micro-imaging technique for trace analysis of radionuclide by using multicolor resonance ionization (TuB-2)	Masato Morita, Keita Kanenari, Ryohei Ohtake, Atsushi Nakamura, Kosuke Saito, Toshihide Kawai, Takeo Okumura, Volker Sonnenschein, Hideki Tomita, <u>Tetsuo Sakamoto</u>	ACTINIDES 2017	
2017/5/11	Prototype of VUV Laser-SNMS instrument for Analysis of Organic materials	T. Ishikawa, S. Nagashima, T. Kashiwagi, T. Yamashita, A. Takano, H. Takenaka, J. Nakagawa, K. Endo, <u>T. Sakamoto</u> and M. Fujii	The Scientific International Symposium on SIMS and Related Techniques Based on Ion-Solid Interactions (SISS-19) JSPS 141 Committee on Microbeam Analysis	
2017/5/11	Analysis of Cesium Distribution in Plant under Frozen Condition by TOF-SIMS	K.Kanenari, Y. Kanemaru, M.Morita, and <u>T.Sakamoto</u>	The Scientific International Symposium on SIMS and Related Techniques Based on Ion-Solid Interactions (SISS-19) JSPS 141 Committee on Microbeam Analysis	
2017/5/11	Development of shape-classification method for aerosol particles based on image clustering	M. Morita, K. Kanenari, and <u>T. Sakamoto</u>	The Scientific International Symposium on SIMS and Related Techniques Based on Ion-Solid Interactions (SISS-19) JSPS 141 Committee on Microbeam Analysis	
2017/5/11	Introduction what FILMER can (FIB-TOF-SIMS & Laser-SNMS) do	T. Kashiwagi, T. Ishikawa, S. Nagashima, T. Yamashita, J. Nakagawa, A. Takano, H. Takenaka, K. Endo, <u>T. Sakamoto</u> and M. Fujii	The Scientific International Symposium on SIMS and Related Techniques Based on Ion-Solid Interactions (SISS-19) JSPS 141 Committee on Microbeam Analysis	
国内学会研究発表				
2018/3/28	放射性核種の微量領域同位体イメージングのためのレーザー共鳴イオン化-二次中性子共鳴イオン化質量分析法の開発(2) (3H05)	富田英生、齊藤洗介、Sonnenschein Volker、井口哲夫、森田真人、坂本哲夫、金成啓太、河合利秀、若井田育夫、佐藤志彦	日本原子力学会2018年春の年会 日本原子力学会	
2017/12/13	大気圧下におけるエレクトロスプレーイオン源の開発	是枝晴華、 <u>坂本哲夫</u>	第36回法政大学イオンビーム工学研究所シンポジウム 法政大学イオンビーム工学研究所	
2017/12/13	TOF-SIMSを用いた含水植物中セシウムのイメージング	小出浩貴、板垣郡、金成啓太、森田真人、 <u>坂本哲夫</u>	第36回法政大学イオンビーム工学研究所シンポジウム 法政大学イオンビーム工学研究所	
2017/12/13	含水状態の単一細胞の SIMS 分析に向けた手法開発	小野沢敬浩、金成啓太、森田真人、 <u>坂本哲夫</u>	第36回法政大学イオンビーム工学研究所シンポジウム 法政大学イオンビーム工学研究所	
2017/12/13	PM2.5や黄砂などの大気微粒子の1粒子ごとの成分イメージング装置の開発～粒子の正体を解明かす最先端アプローチ～	<u>坂本哲夫</u>	第317回クリーンテクノロジー研究会 社日本空気清浄協会	
2017/12/5	個別細胞の含水状態での高空間分解能成分イメージング技術	<u>坂本哲夫</u>	JST新技術説明会(工学院大学) JST	
2017/11/9	レーザー共鳴イオン化-二次中性粒子質量分析による微小領域同位体イメージング	富田英生、齊藤洗介、大橋雅也、加藤弘太郎、Volker Sonnenschein、井口哲夫、森田真人、 <u>坂本哲夫</u> 、金成啓太、河合利秀、奥村丈夫	質量分析学会 2017年度同位体比部会 質量分析学会同位体比部会	
2017/9/15	広帯域波長可変チタンサファイアレーザーを用いたアクチノイド元素の共鳴イオン化スキーム開発(3L06)	富田英生、齊藤洗介、中村敦、松井大樹、Volker Sonnenschein、Ilkka Pohjalainen、Iain Moore、 <u>坂本哲夫</u> 、Klaus Wendt、井口哲夫	日本原子力学会「2017 年秋の大会」 日本原子力学会	
2017/9/14	放射性核種の微小領域同位体イメージングのためのレーザー共鳴イオン化-二次中性粒子質量分析法の開発(2N04)	齊藤洗介、大橋雅也、加藤弘太郎、鈴木颯、ゾンネンシャインフォルカ、富田英生、井口哲夫、森田真人、 <u>坂本哲夫</u>	日本原子力学会「2017 年秋の大会」 日本原子力学会	
2017/9/11	Matrix and Element Dependences of Ionisation Yield in Laser-SNMS (PB2-Thu-P59)	Reiko Saito, Haruko Akutsu, Jun Asakawa, Shiro Takeno, Satoru Nagashima, Takeharu Ishikawa, Takahiro Kashiwagi, Akio Takano, <u>Tetsuo Sakamoto</u> , Masaaki Fujii	21st International Conference on Secondary Ion Mass Spectrometry (SIMS XXI)	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/8/31	植物への放射性セシウム吸収をミクロな視野で可視化する顕微鏡 (K-05)	坂本哲夫	イノベーションジャパン2017 科学技術振興機構	
2017/8/18	放射性核種マイクロイメージングのためのレーザー共鳴イオン化-二次中性粒子質量分析法の開発	富田英生、齊藤洗介、大橋雅也、Volker Sonnenschein、森田真人、坂本哲夫、金成啓太、加藤弘太郎、鈴木颯、井口哲夫、河合利秀、奥村丈夫	次世代放射線シンポジウム(放射線夏の学校)2017 応用物理学会放射線分科会、原子力学会工学部会、静岡大学電子工学研究所	
2017/7/22	チタンファイアレーザーを用いた共鳴イオン化に基づく難測定放射性核種分析法の開発	富田英生、坂本哲夫	ちゅうでん サイエンス・フォーラム 2017 中部電力株式会社原子力安全技術研究所	
2017/7/20	植物中Csの微小領域イメージング (S9-2)	小出浩貴、森田真人、金成啓太、板垣郡、坂本哲夫	第6回 環境放射能除染研究発表会 環境放射能除染学会	
2017/7/20	多色イオン化光源の開発による難分析核種の高感度分析 (S10-4)	森田真人、金成啓太、河合利秀、奥村丈夫、富田英生、坂本哲夫	第6回 環境放射能除染研究発表会 環境放射能除染学会	
2017/7/4	環境微粒子中放射性核種同位体分析のためのレーザー共鳴イオン化-二次中性粒子質量分析法の開発	富田英生、齊藤洗介、Volker Sonnenschein、大橋雅也、井口哲夫、森田真人、坂本哲夫、金成啓太、河合利秀、奥村丈夫、若井田育夫、佐藤志彦	第55回アイソトープ・放射線研究発表会 日本アイソトープ協会	
2017/6/17	超高分解能質量顕微鏡による細胞イメージングと肺癌の診断に関する研究	森田真人、金成啓太、小野沢敬浩、垣花昌俊、梶原直央、大平達夫、池田徳彦、坂本哲夫	第6回 医薬工3大学包括連携推進シンポジウム	
2017/5/24	高分解能質量イメージング装置と環境試料、機能性材料、バイオ方面への応用	坂本哲夫	日本真空学会 産学連携委員会 平成29年5月例会 (第292回) 日本真空学会 産学連携委員会	

知的財産権

2018/3/23 質量分析装置および質量分析法 坂本哲夫

特許
第6309381号

学会委員・役員歴

2009/3~ (独)日本学術振興会マイクロビームアナリシス第141委員会
顧問幹事

その他

2017/9/23 エージェントWest出演
2017/4/1~ 東京大学生産技術研究所・リサーチフェロー
2016/10/1~ 東京工業大学・特別研究員(クリーン環境研究ユニット)
2015/12/1~ 株式会社トヤマ 技術顧問
2018/3/31
2004/10/1~ 東京大学環境安全研究センター・協力研究員

教授 赤城 文子

研究分野に関するキーワード

磁気ディスク装置, 計算機シミュレーション

査読付論文

2018/1/1 Effects of head-field and AC-field on magnetization reversal for microwave assisted magnetic recording A. Kase, F. Akagi, K. Yoshida AIP Advances 8, 056505 (2018);
2018/1/1 Effects of Anisotropy Field Dispersion and Grain Boundary on Coercivity and Squareness Ratio for HDDR-Processed NdFeB Powder F. Akagi, Y. Ishii AIP Advances 8, 056201 (2018);

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
解説・論説・報告等				
2017/6/9	デュアルSIL構造をもつSTOにおいて注入電流密度低減のためのSILの飽和磁化及び膜厚	加瀬愛菜, 上村朋子, <u>赤城文子</u> , 吉田和悦	電子情報通信学会 磁気記録・情報ストレージ研究会	MR2017-7
2017/6/2	マイクロマグネティクスを用いた電磁鋼板の磁区構造解析	<u>赤城文子</u> , 藤崎敬介	電気学会研究会資料	RM-17-045, LD-17-026 19-23
国際会議のプロシーディングス				
2018/1/28	Performance Improvement of Calculation of Static Magnetic Field of Micromagnetic simulator Using Supercomputer FX10	M. Arai, <u>F. Akagi</u> , S. Yamaguchi, K. Yoshida	http://sighpc.ipsj.or.jp/ HPCAsia2018/poster/post125s2-file1.pdf	p09
2017/11/1	Calculation Model of Magneto-Impedance Sensor Using Amorphous Wires	H. Ohta, <u>F. Akagi</u>	ISAT 16th	
2017/11/1	Relation Between High-Frequency AC Field and Heat Generated by Eddy Current	M. Ishikawa, <u>F. Akagi</u>	ISAT 16th	
2017/11/1	A study on Partial Response Equalization Systems for Heat Assisted Magnetic Recording	S. Uesugi, H. Saito, <u>F. Akagi</u>	ISAT 16th	
国際会議発表				
2018/1/29	Performance Improvement of calculation of Static Magnetic Field of Micromagnetic Simulator Using Supercomputer FX10	M. Arai, <u>F. Akagi</u> , S. Yamaguchi, K. Yoshida	HPC Asia 2018 HPC Asia Steering Committee	
2017/11/9	Effects of head-field and AC-field on magnetization reversal for microwave assisted magnetic recording	A. Kase, <u>F. Akagi</u> , K. Yoshida	2017 MMM Conference	
2017/11/9	Effects of Anisotropy Field Dispersion and Grain Boundary on Coercivity and Squareness Ratio for HDDR-Processed NdFeB Powders	<u>F. Akagi</u> , Y. Ishii	2017 MMM Conference MMM	
2017/11/2	Calculation Model of Magneto-Impedance Sensor Using Amorphous Wires	H. Ohta, <u>F. Akagi</u>	ISAT 16th	
2017/11/2	Relation Between High-Frequency AC Field and Heat Generated by Eddy Current	M. Ishikawa, <u>F. Akagi</u>	ISAT 16th	
2017/11/2	A Study on Partial Response Equalization Systems for Heat Assisted Magnetic Recording	S. Uesugi, H. Saito, <u>F. Akagi</u>	ISAT 16th	
2017/6/14	Effect of exchange stiffness constant on recessing of magnetization in FGL in case of 2.5 nm-thickness for applying spin torque field in FGL	<u>F. Akagi</u> , A. Kase, K. Yoshida	ASRC Summer Review Meeting	
国内学会研究発表				
2018/3/21	MAMRにおけるSTOのダンピング定数とアシスト効果の関係	加瀬愛菜, <u>赤城文子</u> , 吉田和悦	電子情報通信学会 総合大会	
2018/3/21	マイクロ波アシスト磁気記録方式においてFGLの負の磁気異方性定数が発振磁界に与える影響	崔宰榮, 加瀬愛菜, <u>赤城文子</u> , 吉田和悦	電子情報通信学会 総合大会	
2018/2/15	これだけは押さえておきたい磁性応用のための入門講座	<u>赤城文子</u>	サイエンス & テクノロジー	
2017/12/4	Effects of head and AC field on magnetization reversal for MAMR	<u>F. Akagi</u> , A. Kase, K. Yoshida	ASRC Winter Review Meeting	
2017/9/1	デュアルSIL構造をもつSTOの注入電流密度低減効果	加瀬愛菜, 上村朋子, <u>赤城文子</u> , 吉田和悦	国際ディスクフォーラム	
2017/6/9	デュアルSIL構造をもつSTOにおいて注入電流密度低減のためのSILの飽和磁化及び膜厚	加瀬愛菜, 上村朋子, <u>赤城文子</u> , 吉田和悦	電子情報通信学会 磁気記録・情報ストレージ研究会 電子情報通信学会	
2017/6/2	マイクロマグネティクスを用いた電磁鋼板の磁区構造解析	<u>赤城文子</u> , 藤崎敬介	電気学会研究会 電気学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

学会委員・役員歴

2017/6/1～	電気学会リニアドライブ研究会 委員
2013/6/1～ 2018/5/31	電子情報通信学会 磁気記録・情報ストレージ幹事

委員歴・役員歴

2010/4～	Magnetics and Optics Research International Symposium for New Storage Technology (MORIS)
---------	--

学生受賞

2018/3/20	論文賞	加瀬愛菜 電気・電子専攻	工学院大学
2017/6/9	委員長賞	加瀬愛菜 電気・電子専攻	電子情報通信学会 磁気記録・情報ストレージ研究会

准教授 山口 智広

研究分野に関するキーワード

化合物半導体の結晶成長とデバイス応用, 可視光給電, マイクロLED, 透明トランジスタ

査読付論文

2018/1	Surface and bulk electronic structures of unintentionally and Mg-doped In _{0.7} Ga _{0.3} N epilayer by hard X-ray photoelectron spectroscopy	M. Imura, S. Tsuda, H. Takeda, T. Nagata, R. G. Banal, H. Yoshikawa, A. Yang, Y. Yamashita, K. Kobayashi, Y. Koide, <u>T. Yamaguchi</u> , M. Kaneko, N. Uematsu, K. Wang, T. Araki and Y. Nanishi	Journal of Applied Physics	123 095701-1- 095701-8
2018/1	Relation between electrical and optical properties of p-type NiO films	M.Ono, K.Sasaki, H.Nagai, <u>T. Yamaguchi</u> , M.Higashiwaki, A. Kuramata, S.Yamakoshi, M.Sato, T.Honda, and T.Onuma	Physica Status Solidi (b)	1700311-1- 1700311-5
2017	Surface and bulk electronic structures of heavily Mg-doped InN epilayer by hard X-ray photoelectron spectroscopy	Masataka Imura, Shunsuke Tsuda, Takahiro Nagata, Ryan G. Banal, Hideki Yoshikawa, AnLi Yang, Yoshiyuki Yamashita, Keisuke Kobayashi, Yasuo Koide, <u>Tomohiro Yamaguchi</u> , Masamitsu Kaneko, Nao Uematsu, Ke Wang, Tsutomu Araki, and Yasushi Nanishi	Journal of Applied Physics	121 95703

招待講演(国際会議)

2017/10/19	Outstanding capability of In-situ Monitoring Techniques in RF-MBE Growth of InN and GaInN	<u>T. Yamaguchi</u> , T. Sasaki, M. Takahashi, T. Araki, T. Onuma, T. Honda and Y. Nanishi	2017 International Symposium on Novel and Sustainable Technology (ISNST2017)
2017/5/14	Optical Properties of Ga ₂ O ₃ Films and Crystals	T. Onuma, S. Saito, K. Sasaki, K. Goto, T. Masui, <u>T. Yamaguchi</u> , T. Honda, A. Kuramata and M. Higashiwaki	Compound Semiconductor Week 2017 (CSW 2017)

招待講演(国内会議)

2018/3/12	放射光を活用したIn 系窒化物半導体成長中のその場観察	山口智広、佐々木拓生、高橋正光、尾沼猛儀、本田徹、荒木努、名西やすし	JAEA-QST 放射光科学シンポジウム 2018
-----------	-----------------------------	------------------------------------	---------------------------

国際会議発表

2018/1/15	Influence of interface state and band bending on In and N polar InN from Angle-resolved XPS	Y. Nakajima, T. Onuma, <u>T. Yamaguchi</u> and T. Honda	45th Conference on the Physics & Chemistry of Surfaces & Interfaces (PCSI 45)
2017/11/30	Crystal Structure Control in Epitaxial Growth of In ₂ O ₃ by Mist CVD	T. Kobayashi, K. Tanuma, <u>T. Yamaguchi</u> , T. Onuma and T. Honda	Materials Research Society, 2017 Fall Meeting & Exhibit

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/11/30	Growth of Ga ₂ -xSn _x O ₃ films by mist chemical vapor deposition	K.Rikitake, T. Kobayashi, T. Yamaguchi, T. Onuma and T. Honda	Materials Research Society, 2017 Fall Meeting & Exhibit	
2017/11/24	XPS spectra of Ga ₂ O ₃ , In ₂ O ₃ and their alloys fabricated by molecular precursor method	T. Honda, Y. Takahashi, T. Onuma, T. Yamaguchi, H. Nagai and M. Sato	24th International Society of Pure & Applied Coordination Chemistry Symposium (SPACC 24)	
2017/11/24	Relationship between Temperature and Growth Rate of Ga ₂ O ₃ , In ₂ O ₃ and Their Alloys in the Growth of Mist CVD	T. Yamaguchi, K. Tanuma, T. Kobayashi, H. Nagai, M. Sato, T. Onuma and T. Honda	4th International Conference on Advanced Electromaterials (ICAE2017)	
2017/11/2	Near-the surface Fermi level measured In ₂ O ₃ and Ga ₂ O ₃ thin films by molecular precursor method	Y. Takahashi, T. Onuma, H. Nagai, T. Yamaguchi and T. Honda	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	Impact of mask materials on dry etching of GaN using ICP-RIE	H. Matsuura, T. Onuma, T. Honda and T. Yamaguchi	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	Photothermal Deflection Spectra of Gallium indium nitride layers grown by MOVPE	K. Fukuda, T. Onuma, L. Sang, T. Yamaguchi, T. Honda and M. Sumiya	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	Unintentionally Doped Impurities in GaN Layer Grown by RF-MBE	D. Taka, T. Yamaguchi, T. Onuma and T. Honda	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	Formation of Black Matrix for Realization of Micro-LED Display	Y. Chunobayashi, R. Nawa, Y. Takahashi, H. Matsuura, T. Yamaguchi, T. Onuma and T. Honda	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	Fabrication of TFT using amorphous In ₂ O ₃ thin film by mist CVD	T. Kobayashi, K. Sawamoto, S. Aikawa, T. Yamaguchi, T. Onuma, and T. Honda	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	Bandgap Engineering of α -Ga ₂ O ₃ Films Grown by Mist Chemical Vapor Deposition	K. Rikitake, T. Yamaguchi, T. Onuma and T. Honda	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	Origin of free holes and visible light absorption in p-type NiO films	M. Ono, T. Onuma, K. Sasaki, H. Nagai, T. Yamaguchi, M. Higashiwaki, A. Kuramata, S. Yamakoshi, M. Sato and T. Honda	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	Fabrication of Si micro-cup substrate and its application for integration of μ -LEDs	R. Nawa, T. Onuma, T. Yamaguchi and T. Honda	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	Near surface band bending in InN films grown by DERI method	Y. Nakajima, K. Uehara, T. Onuma, T. Yamaguchi and T. Honda	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/10/12	GaN growth on Al template by MBE for the fabrication of micro displays	T. Honda, Y. Hoshikawa, K. Uehara, T. Onuma and T. Yamaguchi	11th International Symposium on Semiconductor Light Emitting Devices (ISSLED2017)	
2017/9/21	Compositional Pulling Effect in Epitaxial Growth of GaInN by RF-MBE	T. Yamaguchi, T. Sasaki, M. Takahashi, T. Araki, T. Onuma, T. Honda and Y. Nanishi	International Conference on Solid State Devices and Materials (SSDM2017)	
2017/9/20	Fabrication of MSM-Type Photodetector Using Sn-Doped α -Ga ₂ O ₃ Films Grown by Mist Chemical Vapor Deposition	K. Rikitake, T. Yamaguchi, T. Onuma and T. Honda	International Conference on Solid State Devices and Materials (SSDM2017)	
2017/9/14	Cathodoluminescence spectra of Si-doped and Si-implanted β -Ga ₂ O ₃ single crystals	T. Onuma, K. Sasaki, T. Masui, T. Yamaguchi, T. Honda, A. Kuramata and M. Higashiwaki	2nd International Workshop on Gallium Oxide and Related Materials	
2017/9/14	Photoresponsivity of α -Ga ₂ O ₃ -based deep UV photodetector grown by mist CVD	K. Rikitake, T. Yamaguchi, T. Onuma and T. Honda	2nd International Workshop on Gallium Oxide and Related Materials	
2017/7/26	In-situ X-ray Reciprocal Space Mapping Measurements in GaInN growth on GaN and InN by RF-MBE	T. Yamaguchi, T. Sasaki, M. Takahashi, T. Onuma, T. Honda and Y. Nanishi	12th International Conference On Nitride Semiconductors (ICNS-12)	
2017/5/14	Relation between electrical and optical properties of p-type NiO films	M. Ono, T. Onuma, R. Goto, K. Sasaki, H. Nagai, T. Yamaguchi, M. Higashiwaki, A. Kuramata, S. Yamakoshi, M. Sato and T. Honda	Compound Semiconductor Week 2017 (CSW 2017)	
2017/4/20	Fabrication of μ -LED array structures using ICP dry-etching	R. Nawa, T. Onuma, T. Yamaguchi, J.-S. Jang, T. Honda	International Conference on Light-Emitting Devices and Thier Industrial Applications '17 (LEDIA '17)	
2017/4/20	Comparison of III-polar and N-polar GaInN films grown by RF-MBE	Y. Nakajima, K. Uehara, T. Honda, T. Yamaguchi, T. Onuma	International Conference on Light-Emitting Devices and Thier Industrial Applications '17 (LEDIA '17)	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/4/20	Charge transfer transitions in p-type NiO films studied by optical measurements and X-ray photoelectron spectroscopy	M. Ono, T. Onuma, K. Sasaki, H. Nagai, <u>T. Yamaguchi</u> , M. Higashiwaki, A. Kuramata, S. Yamakoshi, M. Sato, T. Honda	International Conference on Light-Emitting Devices and Thier Industrial Applications '17 (LEDIA '17)	
2017/4/20	Mist CVD growth of Sn-doped Ga2O3 thin films and its device application	K. Rikitake, T. Kobayashi, <u>T. Yamaguchi</u> , T. Onuma, T. Honda	International Conference on Light-Emitting Devices and Thier Industrial Applications '17 (LEDIA '17)	
国内学会研究発表				
2018/3/20	10×10 Siマイクロカップ基板でのμ-LED集積化	名和遼祐, 相沢空, 尾沼猛儀, <u>山口智広</u> , 本田徹	第65回応用物理学会春季学術講演会	
2018/3/20	窒素ドーパ酸化ガリウム薄膜における青色発光の強度変化	尾沼猛儀, 中田義昭, 佐々木公平, 増井建和, <u>山口智広</u> , 本田徹, 倉又朗人, 山腰茂伸, 東脇正高	第65回応用物理学会春季学術講演会	
2018/3/20	岩塩構造MgxZn1-xOにおける深紫外線カソードルミネセンスの温度および励起密度依存性	小野瑞生, 石井恭平, 金子健太郎, <u>山口智広</u> , 本田徹, 藤田静雄, 尾沼猛儀	第65回応用物理学会春季学術講演会	
2018/3/20	イオン注入したGaNの光熱偏向分光法による評価	福田清貴, 尾沼猛儀, <u>山口智広</u> , 本田徹, 岩井秀夫, Sang Liwen, 角谷正友	第65回応用物理学会春季学術講演会	
2018/3/20	岩塩構造MgxZn1-xOの吸収端の観測と電子状態計算	尾沼猛儀, 小野瑞生, 石井恭平, 金子健太郎, <u>山口智広</u> , 藤田静雄, 本田徹	第65回応用物理学会春季学術講演会	
2018/3/20	III-V族窒化物の価電子帯構造およびギャップ内準位の評価	角谷正友, 福田清貴, 上田茂典, 浅井祐哉, Cho Yujin, 関口隆史, 上殿明良, 尾沼猛儀, Sang Liwen, <u>山口智広</u> , 本田徹	第65回応用物理学会春季学術講演会	
2018/3/19	alpha-Ga2O3を用いたダブルショットキー型光検出器の製作	力武健一郎, <u>山口智広</u> , 尾沼猛儀, 本田徹	第65回応用物理学会春季学術講演会	
2018/3/18	放射光X線回折測定を用いたGaN/InN成長のその場観察～InN解離温度領域での振る舞い～	<u>山口智広</u> , 佐々木拓生, 高橋正光, 尾沼猛儀, 本田徹, 荒木努, 名西やすし	第65回応用物理学会春季学術講演会	
2018/3/17	Mgドーピングによる高In組成InGaNの表面バルク電子状態変化	井村将隆, 津田俊輔, 長田貴弘, 山下良之, 吉川英樹, 小林啓介, 小出康夫, <u>山口智広</u> , 金子昌充, 上松尚, 荒木努, 名西やすし	第65回応用物理学会春季学術講演会	
2018/3/14	産学連携教育システム実現への可能性	<u>山口智広</u>	JPCフォーラム定例研究会	
2017/12/9	コランダム構造酸化ガリウムソーラーブラインド光検出器の開発	力武健一郎, 小林拓也, 尾沼猛儀, 本田徹, <u>山口智広</u>	第9回大学コンソーシアム八王子	
2017/12/9	ミストCVD法により成長したIn2O3薄膜を用いたTFT製作検討	小林拓也, 澤本一輝, 尾沼猛儀, 本田徹, 相川慎也, <u>山口智広</u>	第9回大学コンソーシアム八王子	
2017/11/9	Angle-resolved XPS spectra of InN/GaN grown by DERI method	Y. Nakajima, T. Onuma, <u>T. Yamaguchi</u> and T. Honda	36th Electronic Materials Symposium	
2017/11/9	Deep-UV emission properties of rocksalt-structured MgxZn1-xO Films Grown on MgO (001) Substrates	M. Ono, K. Ishii, T. Uchida, R. Jinno, K. Kaneko, <u>T. Yamaguchi</u> , T. Honda, S. Fujita and T. Onuma	36th Electronic Materials Symposium	
2017/11/8	Effect of low temperature buffer layer in mist CVD growth of In2O3 on alfa-Al2O3 substrate	T. Kobayashi, <u>T. Yamaguchi</u> , T. Onuma and T. Honda	36th Electronic Materials Symposium	
2017/11/8	MSM-type solar-blind photodetector with alpha-Ga2O3 film grown by mist CVD	K. Rikitake, T. Kobayashi, <u>T. Yamaguchi</u> , T. Onuma and T. Honda	36th Electronic Materials Symposium	
2017/9/8	シリコンマイクロカップ基板の製作とμ-LEDの集積化の検討	名和遼祐, 光成将矢, 尾沼猛儀, <u>山口智広</u> , 本田徹	第78回応用物理学会学術講演会	
2017/9/8	Ga2-xSnxO膜のミストCVD成長	力武健一郎, 小林拓也, <u>山口智広</u> , 尾沼猛儀, 本田徹	第78回応用物理学会学術講演会	
2017/9/8	低温In2O3バッファ層を用いたα-Al2O3基板上In2O3のミストCVD成長	小林拓也, <u>山口智広</u> , 尾沼猛儀, 本田徹	第78回応用物理学会学術講演会	
2017/9/7	SiドーパとSiイオン注入単結晶酸化ガリウム結晶の光学的特性	尾沼猛儀, 佐々木公平, 増井建和, <u>山口智広</u> , 本田徹, 倉又朗人, 東脇正高	第78回応用物理学会学術講演会	
2017/9/7	GaN上およびInN上GaInN成長における成長初期過程の観察	<u>山口智広</u> , 佐々木拓生, 高橋正光, 尾沼猛儀, 本田徹, 荒木努, 名西やすし	第78回応用物理学会学術講演会	
2017/9/6	光熱偏向分光法によるGa1-xInxN薄膜の評価	福田清貴, 尾沼猛儀, Sang Liwen, <u>山口智広</u> , 本田徹, 角谷正友	第78回応用物理学会学術講演会	
2017/8/9	ICP-RIEによるGaNテンプレートのアレイエッチングの製作検討	名和遼祐, 尾沼猛儀, <u>山口智広</u> , 本田徹	第40回光通信研究会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/8/9	素子分離のためのICP-RIEによるエッチング垂直性の検討	松浦悠、尾沼猛儀、 <u>山口智広</u> 、本田徹	第40回光通信研究会	
2017/8/9	RF-MBE法を用いたDERI法によるInN薄膜成長における極性が与える影響	中島裕亮、尾沼猛儀、 <u>山口智広</u> 、本田徹	第40回光通信研究会	
2017/8/9	光熱偏向分光法を用いたGa _{1-x} In _x N薄膜における非発光再結合の検討	福田清貴、尾沼猛儀、 <u>山口智広</u> 、本田徹	第40回光通信研究会	
2017/8/9	分子プレカーサー法により形成した金属酸化物薄膜の表面近傍フェルミ準位の測定	高橋勇貴、尾沼猛儀、 <u>山口智広</u> 、本田徹	第40回光通信研究会	
2017/8/9	RF-MBE法により成長したGaN薄膜中の不純物に関する考察	高大地、尾沼猛儀、 <u>山口智広</u> 、本田徹	第40回光通信研究会	
2017/8/9	赤色LEDに向けたDERI法によるGaInN薄膜のRF-MBE成長検討	上原和樹、尾沼猛儀、 <u>山口智広</u> 、本田徹	第40回光通信研究会	
2017/8/9	第一原理計算とX線光電子分光法によるp形NiO薄膜の電子構造の解析	小野瑞生、尾沼猛儀、 <u>山口智広</u> 、本田徹	第40回光通信研究会	
2017/8/9	ミスCVD法によるIn ₂ O ₃ 薄膜の結晶構造制御	小林拓也、尾沼猛儀、 <u>山口智広</u> 、本田徹	第40回光通信研究会	
2017/8/9	ミスCVD法によるSn添加Ga ₂ O ₃ 成長とそのデバイス応用	力武健一郎、尾沼猛儀、 <u>山口智広</u> 、本田徹	第40回光通信研究会	

その他

2018/1～ 2018/12	2018 International Conference on Solid State Devices and Materials program committee
2017/5～ 2018/5	LEDIA'18 program committee
2017/5～ 2018/5	LEDIA'18 local agangement committee
2017/1～ 2017/12	2017 International Conference on Solid State Devices and Materials program committee
2016/5～ 2017/5	LEDIA'17 local agangement committee
2016/5～ 2017/5	LEDIA '17 finance committee
2016/5～ 2017/5	LEDIA'17 program committee

学生受賞

2017/12/9	口頭発表 準優秀賞「コランダム構造酸化ガリウムソーラーブラインド光検出器の開発」	力武健一郎、尾沼猛儀、本田徹、 <u>山口智広</u> デバイスマテリアルズ研究室	第9回大学コンソーシアム八王子学生発表会
-----------	--	--	----------------------

准教授 尾沼 猛儀

研究分野に関するキーワード

ワイドギャップ窒化物・酸化物半導体, 光物性, 電子デバイス, 発光デバイス

査読付論文

2018/1	Relation between electrical and optical properties of p-type NiO films	M.Ono, K.Sasaki, H.Nagai, T.Yamaguchi, M.Higashiwaki, A.Kuramata, S.Yamakoshi, M.Sato, T.Honda, and <u>T.Onuma</u>	Physica Status Solidi (b)	1700311-1- 1700311-5
--------	--	--	---------------------------	-------------------------

招待講演(国際会議)

2017/11/24	XPS spectra of Ga ₂ O ₃ , In ₂ O ₃ and their alloys fabricated by molecular precursor method	T.Honda, Y.Takahashi, <u>T.Onuma</u> , T.Yamaguchi, H.Nagai, and M.Sato	24th International Society of Pure & Applied Coordination Chemistry Symposium (SPACC 24)
2017/10/19	Outstanding capability of In-situ Monitoring Techniques in RF-MBE Growth of InN and GaInN	T.Yamaguchi, T.Sasaki, M.Takahasi, T.Araki, <u>T.Onuma</u> , T.Honda, and Y.Nanishi	2017 International Symposium on Novel and Sustainable Technology (ISNST2017)

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/5/14	Optical Properties of Ga ₂ O ₃ Films and Crystals	T.Onuma, S.Saito, K.Sasaki, K.Goto, T.Masui, T.Yamaguchi, T.Honda, A.Kuramata, and M.Higashiwaki	Compound Semiconductor Week 2017 (CSW 2017)	
招待講演(国内会議)				
2017/9/26	深紫外発光受光デバイスの現状と酸化ガリウム系材料受光デバイスの可能性	尾沼猛儀	日本フォトリソグラフィ協会アカデミック・パートナーシップ・ゼミナール	
国際会議発表				
2018/1/14	Influence of interface state and band bending on In and N polar InN from Angle-resolved XPS	Y.Nakajima, T.Onuma, T.Yamaguchi, T.Honda	45th Conference on the Physics and Chemistry of Semiconductor Interfaces (PCSI-45)	
2017/11/30	Crystal Structure Control in Epitaxial Growth of In ₂ O ₃ by Mist CVD	T.Kobayashi, T.Yamaguchi, T.Onuma, T.Honda	Materials Research Society, 2017 Fall Meeting & Exhibit	
2017/11/30	Growth of Ga _{2-x} Sn _x O ₃ Films by Mist Chemical Vapor Deposition	K.Rikitake, T.Kobayashi, T.Yamaguchi, T.Onuma, T.Honda	Materials Research Society, 2017 Fall Meeting & Exhibit	
2017/11/24	Relationship between Temperature and Growth Rate of Ga ₂ O ₃ , In ₂ O ₃ and Their Alloys in the Growth of Mist CVD	T.Yamaguchi, K.Tanuma, T.Kobayashi, H.Nagai, M.Sato, T.Onuma, T.Honda	4th International Conference on Advanced Electromaterials (ICAE2017)	
2017/11/2	Near-the surface Fermi level measured In ₂ O ₃ and Ga ₂ O ₃ thin films by molecular precursor method	Y.Takahashi, T.Onuma, H.Nagai, T.Yamaguchi, M.Sato, and T.Honda	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	Impact of mask materials on dry etching of GaN using ICP-RIE	H.Matsuura, T.Onuma, T.Honda, and T.Yamaguchi	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	Photothermal Deflection Spectra of Gallium indium nitride layers grown by MOVPE	K.Fukuda, T.Onuma, L.Sang, T.Yamaguchi, T.Honda, and M.Sumiya	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	Unintentionally Doped Impurities in GaN Layer Grown by RF-MBE	D.Taka, T.Yamaguchi, T.Onuma, and T.Honda	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	Formation of Black Matrix for Realization of Micro-LED Display	Y.Chunobayashi, R.Nawa, Y.Takahashi, H.Matsuura, T.Yamaguchi, T.Onuma, and T.Honda	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	Fabrication of TFT using amorphous In ₂ O ₃ thin film by mist CVD	T.Kobayashi, K.Sawamoto, S.Aikawa, T.Yamaguchi, T.Onuma, and T.Honda	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	Bandgap Engineering of α -Ga ₂ O ₃ Films Grown by Mist Chemical Vapor Deposition	K.Rikitake, T.Yamaguchi, T.Onuma, and T.Honda	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	Origin of free holes and visible light absorption in p-type NiO films	M.Ono, T.Onuma, K.Sasaki, H.Nagai, T.Yamaguchi, M.Higashiwaki, A.Kuramata, S.Yamakoshi, M.Sato, and T.Honda	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	Fabrication of Si micro-cup substrate and its application for integration of micro-LEDs	R.Nawa, T.Onuma, T.Yamaguchi, and T.Honda	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	Near surface band bending in InN films grown by DERI method	Y.Nakajima, K.Uehara, T.Onuma, T.Yamaguchi, and T.Honda	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/10/12	GaN growth on Al template by MBE for the fabrication of micro displays	T.Honda, Y.Hoshikawa, K.Uehara, T.Onuma and T.Yamaguchi	11th International Symposium on Semiconductor Light Emitting Devices (ISSLED2017)	
2017/9/21	Compositional Pulling Effect in Epitaxial Growth of GaInN by RF-MBE	T.Yamaguchi, T.Sasaki, M.Takahashi, T.Araki, T.Onuma, T.Honda, and Y.Nanishi	International Conference on Solid State Devices and Materials (SSDM2017)	
2017/9/20	Fabrication of MSM-Type Photodetector Using Sn-Doped α -Ga ₂ O ₃ Films Grown by Mist Chemical Vapor Deposition	K.Rikitake, T.Kobayashi, T.Yamaguchi, T.Onuma, and T.Honda	International Conference on Solid State Devices and Materials (SSDM2017)	
2017/9/14	Photoresponsivity of α -Ga ₂ O ₃ -based deep UV photodetector grown by mist CVD	K.Rikitake, T.Kobayashi, T.Yamaguchi, T.Onuma, and T.Honda	2nd International Workshop on Gallium Oxide and Related Materials	
2017/9/14	Cathodoluminescence spectra of Si-doped and Si-implanted β -Ga ₂ O ₃ single crystals	T.Onuma, K.Sasaki, T.Masui, T.Yamaguchi, T.Honda, A.Kuramata, and M.Higashiwaki	2nd International Workshop on Gallium Oxide and Related Materials	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/7/26	In-situ X-ray Reciprocal Space Mapping Measurements in GaInN growth on GaN and InN by RF-MBE	T.Yamaguchi, T.Sasaki, M.Takahasi, <u>T.Onuma</u> , T.Honda, and Y.Nanishi	12th International Conference On Nitride Semiconductors (ICNS-12)	
2017/5/14	Relation between electrical and optical properties of p-type NiO films	M.Ono, <u>T.Onuma</u> , R.Goto, K.Sasaki, H.Nagai, T.Yamaguchi, M.Higashiwaki, A.Kuramata, S.Yamakoshi, M.Sato, and T.Honda	Compound Semiconductor Week 2017 (CSW 2017)	
2017/4/20	Mist CVD growth of Sn-doped Ga ₂ O ₃ thin films and its device application	K.Rikitake, T.Kobayashi, T.Yamaguchi, <u>T.Onuma</u> , and T.Honda	International Conference on Light-Emitting Devices and Thier Industrial Applications '17 (LEDIA '17)	
2017/4/20	Charge transfer transitions in p-type NiO films studied by optical measurements and X-ray photoelectron spectroscopy	M.Ono, <u>T.Onuma</u> , K.Sasaki, H.Nagai, T.Yamaguchi, M.Higashiwaki, A.Kuramata, S.Yamakoshi, M.Sato, and T.Honda	International Conference on Light-Emitting Devices and Thier Industrial Applications '17 (LEDIA '17)	
2017/4/20	Comparison of III-polar and N-polar GaInN films grown by RF-MBE	Y.Nakajima, K.Uehara, T.Yamaguchi, <u>T.Onuma</u> , and T.Honda	International Conference on Light-Emitting Devices and Thier Industrial Applications '17 (LEDIA '17)	
2017/4/20	Fabrication of μ -LED array structures using ICP dry-etching	R.Nawa, <u>T.Onuma</u> , T.Yamaguchi, J.-S. Jang, and T.Honda	International Conference on Light-Emitting Devices and Thier Industrial Applications '17 (LEDIA '17)	
国内学会研究発表				
2018/3/20	窒素ドーパ酸化ガリウム薄膜における青色発光の強度変化	尾沼猛儀, 中田義昭, 佐々木公平, 増井建和, 山口智広, 本田徹, 倉又朗人, 山腰茂伸, 東脇正高	2018年春季応用物理学会	
2018/3/20	10×10 Siマイクロカップ基板での μ -LED集積化	名和遼祐, 相沢空, 尾沼猛儀, 山口智広, 本田徹	2018年春季応用物理学会	
2018/3/20	イオン注入したGaNの光熱偏向分光法による評価	福田清貴, 尾沼猛儀, 山口智広, 本田徹, 岩井秀夫, S.Liwen, 角谷正友	2018年春季応用物理学会	
2018/3/20	III-V族窒化物の価電子帯構造およびギャップ内準位の評価	角谷正友, 福田清貴, 上田茂典, 浅井祐哉, Cho Yujin, 関口隆史, 上殿明良, 尾沼猛儀, S.Liwen, 山口智広, 本田徹	2018年春季応用物理学会	
2018/3/20	岩塩構造MgxZn1-xOにおける深紫外線カソードルミネセンスの温度および励起密度依存性	小野瑞生, 石井恭平, 金子健太郎, 山口智広, 本田徹, 藤田静雄, 尾沼猛儀	2018年春季応用物理学会	
2018/3/20	岩塩構造MgxZn1-xOの吸収端の観測と電子状態計算	尾沼猛儀, 小野瑞生, 石井恭平, 金子健太郎, 山口智広, 藤田静雄, 本田徹	2018年春季応用物理学会	
2018/3/19	alfa-Ga ₂ O ₃ を用いたダブルショットキー型光検出器の製作	力武健一郎, 山口智広, 尾沼猛儀, 本田徹	2018年春季応用物理学会	
2018/3/18	岩塩構造MgZnO薄膜の成長と光物性	石井恭平, 小野瑞生, 内田貴之, 神野莉衣奈, 尾沼猛儀, 金子健太郎, 藤田静雄	2018年春季応用物理学会	
2018/3/18	放射光X線回折測定を用いたGaInN/InN成長のその場観察～InN解離温度領域での振る舞い～	山口智広, 佐々木拓生, 高橋正光, 尾沼猛儀, 本田徹, 荒木努, 名西やすし	2018年春季応用物理学会	
2017/12/9	ミストCVD法により成長したIn ₂ O ₃ 薄膜を用いたTFT製作検討	小林拓也, 澤本一輝, 尾沼猛儀, 本田徹, 相川慎也, 山口智広	第9回大学コンソーシアム八王子	
2017/12/9	コランダム構造酸化ガリウムソーラーブラインド光検出器の開発	力武健一郎, 小林拓也, 尾沼猛儀, 本田徹, 山口智広	第9回大学コンソーシアム八王子	
2017/11/9	Angle-resolved XPS spectra of InN/GaN grown by DERI method	Y.Nakajima, <u>T.Onuma</u> , T.Yamaguchi, and T.Honda	36th Electronic Materials Symposium	
2017/11/9	Study on growth of high quality MgZnO films on MgO substrates for DUV light emission	K.Ishii, <u>T.Onuma</u> , T.Uchida, R.Jinno, K.Kaneko, and S.Fujita	36th Electronic Materials Symposium	
2017/11/9	Deep-UV emission properties of rocksalt-structured MgxZn1-xO Films Grown on MgO (001) Substrates	M.Ono, K.Ishii, T.Uchida, R.Jinno, K.Kaneko, T.Yamaguchi, T.Honda, S.Fujita, and <u>T.Onuma</u>	36th Electronic Materials Symposium	
2017/11/8	Effect of low temperature buffer layer in mist CVD growth of In ₂ O ₃ on alfa-Al ₂ O ₃ substrate	T.Kobayashi, T.Yamaguchi, <u>T.Onuma</u> , and T.Honda	36th Electronic Materials Symposium	
2017/11/8	MSM-type solar-blind photodetector with alfa-Ga ₂ O ₃ film grown by mist CVD	K.Rikitake, T.Kobayashi, T.Yamaguchi, <u>T.Onuma</u> , and T.Honda	36th Electronic Materials Symposium	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/9/8	シリコンマイクロカップ基板の製作とμ-LEDの集積化の検討	名和遼祐, 光成将矢, 尾沼猛儀, 山口智広, 本田徹	2017年秋季応用物理学会	
2017/9/8	Ga _{2-x} Sn _x O膜のミストCVD成長	力武健一郎, 小林拓也, 山口智広, 尾沼猛儀, 本田徹	2017年秋季応用物理学会	
2017/9/8	低温In ₂ O ₃ バッファ層を用いたα-Al ₂ O ₃ 基板上In ₂ O ₃ のミストCVD成長	小林拓也, 山口智広, 尾沼猛儀, 本田徹	2017年秋季応用物理学会	
2017/9/7	SiドーブとSiイオン注入単結晶酸化ガリウム結晶の光学的特性	尾沼猛儀, 佐々木公平, 増井建和, 山口智広, 本田徹, 倉又朗人, 東脇正高	2017年秋季応用物理学会	
2017/9/7	GaN上およびInN上GaInN成長における成長初期過程の観察	山口智広, 佐々木拓生, 高橋正光, 尾沼猛儀, 本田徹, 荒木努, 名西やすし	2017年秋季応用物理学会	
2017/9/6	光熱偏向分光法によるGa _{1-x} In _x N薄膜の評価	福田清貴, 尾沼猛儀, Sang Liwen, 山口智広, 本田徹, 角谷正友	2017年秋季応用物理学会	
2017/9/5	高品質MgZnO薄膜の成長と深紫外発光に関する研究	石井恭平, 尾沼猛儀, 内田貴之, 神野莉衣奈, 金子健太郎, 藤田静雄	2017年秋季応用物理学会	
2017/8/9	ミストCVD法によるSn添加Ga ₂ O ₃ 成長とそのデバイス応用	力武健一郎, 尾沼猛儀, 山口智広, 本田徹	第40回光通信研究会	
2017/8/9	ミストCVD法によるIn ₂ O ₃ 薄膜の結晶構造制御	小林拓也, 尾沼猛儀, 山口智広, 本田徹	第40回光通信研究会	
2017/8/9	第一原理計算とX線光電子分光法によるp形NiO薄膜の電子構造の解析	小野瑞生, 尾沼猛儀, 山口智広, 本田徹	第40回光通信研究会	
2017/8/9	赤色LEDに向けたDERI法によるGaInN薄膜のRF-MBE成長検討	上原和樹, 尾沼猛儀, 山口智広, 本田徹	第40回光通信研究会	
2017/8/9	RF-MBE法により成長したGaN薄膜中の不純物に関する考察	高大地, 尾沼猛儀, 山口智広, 本田徹	第40回光通信研究会	
2017/8/9	分子プレカーサー法により形成した金属酸化物薄膜の表面近傍フェルミ準位の測定	高橋勇貴, 尾沼猛儀, 山口智広, 本田徹	第40回光通信研究会	
2017/8/8	光熱偏向分光法を用いたGa _{1-x} In _x N薄膜における非発光再結合の検討	福田清貴, 尾沼猛儀, 山口智広, 本田徹	第40回光通信研究会	
2017/8/8	RF-MBE法を用いたDERI法によるInN薄膜成長における極性が与える影響	中島祐亮, 尾沼猛儀, 山口智広, 本田徹	第40回光通信研究会	
2017/8/8	素子分離のためのICP-RIEによるエッチング垂直性の検討	松浦悠, 尾沼猛儀, 山口智広, 本田徹	第40回光通信研究会	
2017/8/8	ICP-RIEによるGaNテンプレートのアレイエッチングの製作検討	名和遼祐, 尾沼猛儀, 山口智広, 本田徹	第40回光通信研究会	
2017/7/15	MgO基板上MgZnOの断面TEM観察とその発光	石井恭平, 尾沼猛儀, 内田貴之, 神野莉衣奈, 金子健太郎, 藤田静雄	日本材料学会半導体エレクトロニクス部門委員会	
受賞(学術賞等)				
2018/3/20	大学院生優秀論文表彰			
委員歴・役員歴				
2016/4/1~	応用物理学会 結晶工学分科会 幹事			
依頼講演				
2017/9/26~	深紫外発光受光デバイスの現状と酸化ガリウム系材料受光デバイスの可能性			
研究会、セミナー等の企画及び主催				
2017/12/12~	結晶工学 × データサイエンス -最先端事例から学ぶクリスタルインフォマティクス-			
その他				
2012/11/14~	国立研究開発法人 情報通信研究機構 未来ICT研究所 特別研究員 (2013年 4月 協力研究員に改称)			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
助教 永井 裕己				
研究分野に関するキーワード				
酸化物エレクトロニクス, 薄膜				
査読付論文				
2018/1	Relation between electrical and optical properties of p-type NiO films	M.Ono, K.Sasaki, <u>H.Nagai</u> , T. Yamaguchi, M.Higashiwaki, A. Kuramata, S.Yamakoshi, M.Sato, T.Honda, and T.Onuma	Physica Status Solidi (b)	1700311-1-1700311-5
招待講演(国際会議)				
2017/10/20	Fabrication of cnt/titania composite thin films on quartz glass substrate by molecular precursor method	<u>Hiroki Nagai</u> , Yuuki Fukuda, Tatsuya Suzuki, Mitsunobu Sato	2017 International Symposium on Novel and Sustainable Technology (2017 ISNST)	
2017/10/20	Photovoltaic Lithium-Ion-Battery for Hydrogen Society	<u>Hiroki Nagai</u> , Mitsunobu Sato	2017 International Symposium on Novel and Sustainable Technology (2017 ISNST)	
国際会議発表				
2017/11/23	Direct preparation of aqueous solutions involving Cu (II) complex of EDTA, from copper plates by electrochemical process	Alina Uusiku, <u>Hiroki Nagai</u> and Mitsunobu Sato	24 th International SPACC Symposium	
2017/11/23	Patterned Cu ₂ O thin-film fabricated by using UV-irradiation to a molecular precursor film including Cu (II) complexes	H. J. Wu, <u>Hiroki Nagai</u> , and Mitsunobu Sato	24 th International SPACC Symposium SPACC	
2017/11/2	Electrical Resistance of a MWCNT/Cu Composite Thin-Film Fabricated From an Aqueous Solution Containing Cu (II) Complexes and MWCNT	Philipus N. Hishimone, <u>Hiroki Nagai</u> , Mitsunobu Sato	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	Photovoltaic, energy-storage and all-solid-state device fabricated by using precursor solutions for titania and lithium-cobalt-oxide thin-films	Tatsuya Suzuki, <u>Hiroki Nagai</u> , Mitsunobu Sato	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	Reduction of CuO thin films by light irradiation in an aqueous solution	Yutaka Suwazono, <u>Hiroki Nagai</u> , Mitsunobu Sato	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	Transparent and conductive composite thin-film fabricated on quartz with carbon-nanotube and Titania	Yuuki Fukuda, Tatsuya Suzuki, <u>Hiroki Nagai</u> , Mitsunobu Sato	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	Effect of applied voltage on the synthesis of Cu (II) complex of EDTA in aqueous solutions, from copper plates by electrochemical process	Alina Uusiku, <u>Hiroki Nagai</u> , Mitsunobu Sato	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	Fabrication and characterization of p-type Cu ₂ O Thin Film Transistor by using molecular precursor method	Hsiang-Jung Wu, <u>Hiroki Nagai</u> , Mitsunobu Sato	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	Near-the surface Fermi level measured In ₂ O ₃ and Ga ₂ O ₃ thin films by molecular precursor method	Yuki Takahashi, Takeyoshi Onuma, <u>Hiroki Nagai</u> , Tomohiro Yamaguchi, Mitsunobu Sato, Tohru Honda	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	Origin of free holes and visible light absorption in p-type NiO films	Mizuki Ono, Takeyoshi Onuma, Kohei Sasaki, <u>Hiroki Nagai</u> , Tomohiro Yamaguchi, Masataka Higashiwaki, Akito Kuramata, Shigenobu Yamakoshi, Mitsunobu Sato, Tohru Honda	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16) Kogakuin University	
2017/11/2	Thickening of TiO ₂ Film Formed by ESD Method Using Molecular Precursor Solution	Ryuhei Ozawa, Yutaka Suwazono, Yukihiro Kudoh, <u>Hiroki Nagai</u> , Mitsunobu Sato, Taiju Takahashi	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16) Kogakuin University	
2017/10/10	Fabrication of all-solid-state photovoltaic lithium-ion battery	<u>Hiroki Nagai</u> , Mitsunobu Sato	Baltic Conference Series 2017 International Association of Advanced Materials	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/5/16	Relation between electrical and optical properties of p-type NiO films	Mizuki Ono, Takeyoshi Onuma, Ryosuke Goto, Kohei Sasaki, <u>Hiroki Nagai</u> , Tomohiro Yamaguchi, Masataka Higashiwaki, Akito Kuramata, Shigenobu Yamakoshi, Mitsunobu Sato, and Tohru Honda	The 44th International Symposium on Compound Semiconductor	
知的財産権				
2015/10/2	リチウムイオン二次電池	<u>永井裕己</u> , 佐藤光史		PCT/JP2015/078119
2017/2/1	金属膜形成用組成物および金属膜形成方法	<u>永井裕己</u> , 佐藤光史		PCT/JP2017/003674
受賞(学術賞等)				
2017/10/11	Young Scientist Award			
学会委員・役員歴				
2016/8/1～	先端錯体工学研究会 運営委員(企画担当)			
各種イベント等への出展				
2017/8/31～ 2017/9/1	イノベーションジャパン2017			
学生受賞				
2017/11/23	SPACC24 Student Lecture Award	Hsiang-Jung Wu 化学応用学	The Society of Pure & Applied Coordination Chemistry (SPACC)	
2017/11/2	Best Poster Award	Philipus N. Hishimone 化学応用学	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	Best Poster Award	Tatsuya Suzuki 化学応用学	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	Best Poster Award	Yutaka Suwazono 化学応用学	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	Best Poster Award	Alina Uusiku 化学応用学	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	Best Poster Award	Hsiang-Jung Wu 化学応用学	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
特任助教 森田 真人				
研究分野に関するキーワード				
表面分析, SIMS, アトムプローブ, レーザーイオン化				
国際会議発表				
2018/1/24	Micro Isotope Imaging by Resonant Laser - Secondary Neutral Mass Spectrometry	Hideki Tomita, Kosuke Saito, Masaya Oohashi, Volker Sonnenschein, <u>Masato Morita</u> , Tetsuo Sakamoto, Keita Kanenari, Kotaro Kato, Sou Suzuki, Tetsuo Iguchi, Toshihide Kawai, and Takeo Okumura	International Symposium on Radiation Detectors and Their Uses (ISRD2018)	
2017/12/5	Development of Multi-color Ti: Sa Lasers for Micro-imaging of "Difficult-to-Analysis" Nuclides by means of Resonant Laser SNMS	<u>Masato Morita</u> , Keita Kanenari, Kosuke Saito, Toshihide Kawai, Takeo Okumura, Volker Sonnenschein, Hideki Tomita and Tetsuo Sakamoto	11th International Symposium on Atomic Level Characterizations for New Materials and Devices '17 (ALC17)	
2017/12/4	Study on Novel Biomarker Imaging Using High-resolution TOF-SIMS for the Diagnosis of Cancer Cell Malignancy		11th International Symposium on Atomic Level Characterizations for New Materials and Devices '17 (ALC17)	
2017/11/2	Development of a Method for TOF-SIMS analysis of Hydrated Single Cell	Takahiro Onozawa, Keita Kanenari, <u>Masato Morita</u> and Tetsuo Sakamoto	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/11/2	Element-Selective Imaging for Radioactive Materials by means of Resonant Laser Ionization Sputtered Neutral Mass Spectrometry	Masato Morita, Toshihide Kawai, Takeo Okumura, Hideki Tomita and Tetsuo Sakamoto	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/7/13	Resonance Ionization Scheme Development for Actinide Elements using an Automated Wide-Range Tunable Ti: Sapphire Laser System	Hideki Tomita, Atsushi Nakamura, Daiki Matsui, Ryohei Ohtake, Volker Sonnenschein, Kosuke Saito, Kotaro Kato, Masaya Ohashi, Vegner Degner, Klaus Wendt, Masato Morita, Tetsuo Sakamoto, Toshihide Kawai, Takeo Okumura, Iain Moore and Tetsuo Iguchi	ACTINIDES 2017	
2017/7/12	Development of Secondary Neutral Mass Spectrometry for radioisotope micro imaging	Kosuke Saito, Ryohei Ohtake, Kotaro Kato, Masaki Ohashi, Volker Sonnenschein, Hideki Tomita, Masato Morita, Tetsuo Sakamoto, Klaus Wendt, Tetsuo Iguchi	9th International Symposium on Radiation Safety and Detection Technology (ISORD9)	
2017/7/12	Micro imaging analysis of cesium distribution in plant under water-containing condition by TOF-SIMS	Keita Kanenari, Hiroki Koide, Masato Morita and Tetsuo Sakamoto	9th International Symposium on Radiation Safety and Detection Technology (ISORD9)	
2017/7/12	Development of micro-imaging technique for trace analysis of radionuclide by using multicolor resonance ionization	M. Morita, K. Kanenari, R. Ohtake, A. Nakamura, K. Saito, T. Kawai, T. Okumura, V. Sonnenschein, H. Tomita and T. Sakamoto	ACTINIDES 2017	
2017/5/11	Development of shape-classification method for aerosol particles based on image clustering	Masato Morita, Keita Kanenari and Tetsuo Sakamoto	The Scientific International Symposium on SIMS and Related Techniques Based on Ion-Solid Interactions (SISS-19)	
2017/5/11	Analysis of Cesium Distribution in Plant under Frozen Condition by TOF-SIMS	K.Kanenari, Y. Kanemaru, M.Morita and T.Sakamoto	The Scientific International Symposium on SIMS and Related Techniques Based on Ion-Solid Interactions (SISS-19)	

国内学会研究発表

2017/12/13	含水状態の単一細胞の SIMS 分析に向けた手法開発	小出浩貴, 板垣郡, 金成啓太, 森田真人, 坂本哲夫	第36回法政大学イオンビーム工学研究所シンポジウム	
2017/12/13	含水状態の単一細胞のSIMS分析に向けた手法開発	小野沢敬浩, 金成啓太, 森田真人, 坂本哲夫	第36回法政大学イオンビーム工学研究所シンポジウム	
2017/11/9	レーザー共鳴イオン化-二次中性粒子質量分析による微小領域同位体イメージング	富田英生, 齊藤洗介, 大橋雅也, 加藤弘太郎, Volker Sonnenschein, 井口哲夫, 森田真人, 坂本哲夫, 金成啓太, 河合利秀, 奥村丈夫	質量分析学会2017年度同位体比部会	
2017/9/15	広帯域波長可変チタンサファイアレーザーを用いたアクチノイド元素の共鳴イオン化スキーム開発	富田英生, 齊藤洗介, 中村敦, 松井大樹, Volker Sonnenschein, 加藤弘太郎, 鈴木颯, Klaus Wendt, Ilkka Pohjalainen, Annika Voss, Iain Moore, 森田真人, 坂本哲夫, 井口哲夫	日本原子力学会「2017 年秋の大会」	
2017/9/14	放射性核種の微小領域同位体イメージングのためのレーザー共鳴イオン化-二次中性粒子質量分析法の開発	齊藤洗介, 大橋雅也, 加藤弘太郎, 鈴木颯, Volker Sonnenschein, 富田英生, 井口哲夫, 森田真人, 坂本哲夫	日本原子力学会「2017 年秋の大会」	
2017/7/20	多色イオン化光源の開発による難分析核種の高感度分析	森田真人, 金成啓太, 河合利秀, 奥村丈夫, 富田英生, 坂本哲夫	第6回 環境放射能除染研究発表会	
2017/7/20	植物中Csの微小領域イメージング	小出浩貴, 森田真人, 金成啓太, 板垣郡, 坂本哲夫	第6回 環境放射能除染研究発表会	
2017/6/17	超高分解能質量顕微鏡による細胞イメージングと肺癌の診断に関する研究	森田真人, 金成啓太, 小野沢敬浩, 垣花昌俊, 梶原直央, 大平達夫, 池田徳彦, 坂本哲夫	第6回 医薬工3大学包括連携推進シンポジウム	

特任助教 高橋 実道

研究分野に関するキーワード

星, 惑星形成

査読付論文

2018/1	Non-linear development of secular gravitational instability in protoplanetary disks	Ryosuke T Tominaga, Shu-ichiro Inutsuka, Sanemichi Z Takahashi	Publications of the Astronomical Society of Japan	70 1 3-1-3-15
--------	---	--	---	------------------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/11	Primordial protostars accreting beyond the $\Omega\Gamma$ -limit: radiation effect around the star-disk boundary	<u>Sanemichi Z. Takahashi</u> , Kazuyuki Omukai	Monthly Notices of the Royal Astronomical Society	472 1 532-541
2017/4	Orbital Evolution of Moons in Weakly Accreting Circumplanetary Disks	Y. I. Fujii, H. Kobayashi, <u>S. Z. Takahashi</u> , and O. Gressel	The Astronomical Journal	153 194-203
招待講演(国内会議)				
2017/12	分子雲コアの角運動量・磁場構造と原始惑星系円盤の形成	高橋実道	星形成と銀河構造における磁場の役割	
2017/7	原始惑星系円盤におけるリング・ギャップ構造形成メカニズム	高橋実道	基研研究会「原始惑星系円盤」	
国際会議発表				
2017/12	Early Evolution of Protoplanetary Disks a Ring-Gap Structure Formation	<u>Sanemichi Takahashi</u> , Takayuki Muto	Exoplanets and Planet Formation	
国内学会研究発表				
2018/3	原始惑星系円盤形成段階での構造形成とダスト-ガス比	高橋実道、武藤恭之	第2回原始惑星系円盤ALMAワークショップ	
2018/3	星形成初期段階での円盤風によるリング構造の形成条件	高橋実道、武藤恭之	日本天文学会2018年春季年会	
2018/3	星・原始惑星系円盤形成の解析的モデルの構築に向けて: 磁気制動のモデル化	高橋実道、犬塚修一郎	日本天文学会2018年春季年会	
2018/2	原始惑星系円盤形成段階のダスト-ガス比	高橋実道、武藤恭之	第1回原始惑星系円盤ALMAワークショップ	
2017/12	星形成初期段階の原始惑星系円盤でのリング構造形成	高橋実道、武藤恭之	第30回 理論懇シンポジウム	
2017/12	Early Evolution of Protoplanetary Disks: a Ring Structure Formation	<u>Sanemichi Takahashi</u> , Takayuki Muto	ALMA/45m/ASTE Users Meeting 2017	
2017/10	星形成初期段階の原始惑星系円盤における磁場の働き	高橋実道、武藤恭之	Workshop on star & planet formation	
2017/9	星形成初期段階の原始惑星系円盤における磁場の働き	高橋実道、武藤恭之	日本天文学会2017年秋季年会	
2017/8	磁場を考慮した星・円盤形成モデル	高橋実道	原始星と原始惑星系円盤の形成進化過程についてのワークショップ	
2017/5	Impacts of ALMA Observations of Protoplanetary Disks on Planet Formation Theory	高橋実道、犬塚修一郎	JpGU - AGU Joint Meeting 2017	
受賞(学術賞等)				
2018/3/15	日本天文学会欧文研究報告論文賞			
依頼講演				
2017/7~	サイエンスラジオ			

機械理工学科

教授 雑賀 高

研究分野に関するキーワード

エネルギー工学, エクセルギー工学, 技術者教育

解説・論説・報告等

2018/1/20 工学院大学PBLの基礎演習-エンジニアから学生へのアドバイス 中山良一, 堀内邦雄, 桂晃洋, 武沢英樹, 雑賀高 工学教育 66 1 29-33

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
大学研究所報告・紀要等				
2018/2/28	「技術科」の評価基準策定に用いるルーブリックについて	雑賀高	工学院大学教職課程学芸員課程年報	20 59-62
国際会議発表				
2017/11/2	Research and development of the residual ammonia removing system for the in-vehicle	Ryutaro Hanazaki, Naoya Fukuda, Masahiro Ando, <u>Takashi Saika</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology Kogakuin University	
2017/11/2	Development of a Hydrogen Generation System by Ammonia Decomposition	Masahiro Inamoto, Takamichi Ishii, Hiroyuki Suzuki, <u>Takashi Saika</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology Kogakuin University	
2017/9/29	Development of Fuel Cell Vehicle using Ammonia Fuel	Naoya FUKUDA, Masahiro ANDO, <u>Takashi SAIKA</u>	16. Tagung, Der Arbeitsprozess des Verbrennungsmotors Institut für Verbrennungskraftmaschinen und Thermodynamik, Technische Universität Graz	
2017/9/29	Development of a Hydrogen Purification System by Ammonia Decomposition	Takamichi ISHII, Kenichi MATSUNO, Hiroyuki SUZUKI, <u>Takashi SAIKA</u>	16. Tagung, Der Arbeitsprozess des Verbrennungsmotors Institut für Verbrennungskraftmaschinen und Thermodynamik, Technische Universität Graz	
国内学会研究発表				
2017/9/10	エンジニアリング・デザイン教育への創造技法導入についての検討	富田雅史, 森幸男, 吉田将司, 雑賀高	第39回日本創造学会研究大会 日本創造学会	
2017/8/31	産学連携プロジェクトを含む半期留学プログラム	武沢英樹, 塩見誠規, 雑賀高	日本工学教育協会第65回年次大会 日本工学教育協会	
2017/8/31	工学院大学PBLの基礎演習-短期間PBL学習事例-	中山良一, 堀内邦雄, 桂晃洋, 武沢英樹, 雑賀高	日本工学教育協会第65回年次大会 日本工学教育協会	
2017/8/29	Engineering Clinic Programを通して学んだ「ものづくり」-産学連携によるチューブ圧閉自動測定機の開発-	石射天道, 安藤正博, 堀内邦雄, 雑賀高	日本工学教育協会第65回年次大会 日本工学教育協会	
2017/8/2	自動車用動力システムのエクセルギー解析	鈴木啓之, 石射天道, 雑賀高	第26 回日本エネルギー学会大会 日本エネルギー学会	
2017/8/2	自動車用アンモニア燃料分解システムの開発	安藤正博, 福田修也, 雑賀高	第26 回日本エネルギー学会大会 日本エネルギー学会	
受賞(学術賞等)				
2017/5/25	(公社)自動車技術会創立70周年記念表彰			
学会委員・役員歴				
2017/4/25~	日本エネルギー学会 新エネルギー・水素部会幹事			
2016/3/10~ 2018/3/10	(一社)日本機械学会 関東支部商議員			
2014/4/1~ 2019/3/31	日本工学教育協会 教育士(工学・技術)審査委員			
2012/3/1~ 2018/2/28	(公社)自動車技術会 代議員			
2011/7/23~ 2017/4/24	日本エネルギー学会 新エネルギー部会幹事			
2010/7/1~	日本工学教育協会 エンジニアリング・デザイン調査研究委員会委員長			
2010/5/31~	日本工学教育協会 広報委員会委員			
2010/5/31~	日本工学教育協会 理事			
2006/4/1~	自動車技術会 技術者育成委員会委員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2004/9/28～	日本工学教育協会 事業企画委員会委員			
委員歴・役員歴				
2017/6/23～ 2018/3/31	(一社)日本技術者教育認定機構 認定審査にかかわる主審査員			
2017/6/1～ 2019/3/31	(公財)大学基準協会 「高等教育のあり方研究会」教育プログラム評価のあり方に関する調査研究部会 調査研究員			
2017/4/1～ 2018/3/31	(一社)日本技術者教育認定機構 認定・審査調整委員会委員			
2016/6/24～ 2018/6	(一社)日本自動車整備振興会連合会 自動車整備技能登録試験技術専門委員			

教授 武沢 英樹

研究分野に関するキーワード

放電加工,精密加工,精密計測,表面処理,レーザ加工

査読付論文

2018/1	工学院大学PBLの基礎演習-エンジニアから学生へのアドバイス-	中山良一, 堀内邦雄, 桂晃洋, <u>武沢英樹</u> , 雑賀高	工学教育	66 1 29-33
--------	---------------------------------	------------------------------------	------	------------

解説・論説・報告等

2017/12/1	IoT時代に求められる放電加工技術とスマート化技術	<u>武沢英樹</u>	機械技術	65 13 21-25
-----------	---------------------------	-------------	------	-------------

国際会議発表

2017/11/15	Change in Magnetic Flux Density Consider of Shape and Internal Temperature for Permanent Magnets by EDM	Shogo Toyama, <u>Hideki Takezawa</u> , Kengo Komatsu	The 7th International Conference of Asian Society for Precision Engineering and Nanotechnology (ASPEN2017)	
2017/11/15	Change in EDM Surface and Surface Modification with Micro-bubble Mixed EDM Fluid	Shingo Hayashi, <u>Hideki Takezawa</u>	The 7th International Conference of Asian Society for Precision Engineering and Nanotechnology (ASPEN2017)	

国内学会研究発表

2018/3	ワイヤ放電加工によるスパイラル溝形状加工の精度検討	平野舜也, <u>武沢英樹</u>	2018年度精密工学会学術講演会春季大会	
2018/3	初期磁化率の異なる永久磁石への放電加工における内部温度と磁束密度変化	遠山彰吾, <u>武沢英樹</u> , 小松健吾	日本機械学会関東支部第24期総会講演会講演論文集 日本機械学会関東支部	
2018/3	微細気泡混入放電加工での各種含有ガスによる加工面性状への効果	林晋吾, <u>武沢英樹</u>	日本機械学会関東支部第24期総会講演会講演論文集 日本機械学会関東支部	
2018/3	細穴放電加工用のパイプ電極形状が加工速度に及ぼす影響	豊田紘樹, <u>武沢英樹</u> , 湯浅拳汰	日本機械学会関東支部第24期総会講演会講演論文集 日本機械学会関東支部	
2017/12	ワイヤ放電加工によるスパイラル加工の試み	平野舜也, <u>武沢英樹</u>	2017年度電気加工学会全国大会 一般社団法人電気加工学会	
2017/11	ワイヤ放電加工によるスパイラル形状加工	<u>武沢英樹</u> , 平野舜也	型技術ワークショップ2017 一般社団法人電気加工学会	
2017/9	磁性材料の放電加工における磁石内部温度分布と磁束密度変化の関係	遠山彰吾, <u>武沢英樹</u>	2017年度日本機械学会年次大会講演発表会	
2017/9	微細気泡混入放電加工による面性状の変化と硬質膜形成の効果	林晋吾, <u>武沢英樹</u>	2017年度日本機械学会年次大会講演発表会	
2017/9	細穴放電加工用の外周螺旋溝電極の作成と加工速度の効果	豊田紘樹, <u>武沢英樹</u>	2017年度日本機械学会年次大会講演発表会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/8	産学連携プロジェクトを含む半期留学プログラム	武沢英樹, 塩見誠規, 雑賀高	第65回工学教育研究講演会 日本工学教育協会	
学会委員・役員歴				
2017/6～	電気加工学会 校閲委員			
2017/4/1～ 2018/3/31	電気加工学会 2017年電気加工学会全国大会実行委員長			
2014/4～	砥粒加工学会 校閲委員			
2007/6/13～ 2016/6	電気加工学会 常務理事			
2003/6～ 2012/3	精密工学会 学術交流委員会			
委員歴・役員歴				
2018/4/6～	日本機械学会 関東ブロック 第25期 商議員			
2015/4/6～	日本機械学会 英文ジャーナル 委員			
2012/3～	精密工学会 代議員			
その他				
2017/4/1～ 2018/3/31	日本機械学会 商議員			
学生受賞				
2017/12/9	八王子コンソーシアム学生発表優秀賞	小松健吾 生産工学研究室	八王子コンソーシアム	
2017/12/9	八王子コンソーシアム学生発表優秀賞	丸山雄暉 生産工学研究室	八王子コンソーシアム	
教授 塩見 誠規				
研究分野に関するキーワード				
材料加工, 塑性加工, 数値解析, 計算力学, 有限要素法, 金属材料, セラミックス, 粉末成形				
解説・論説・報告等				
2018/1/25	分科会活動と技術の進化「生体医療材料加工」	松下富春, 塩見誠規, 吉田佳典	ぶらすとす	1 1 54-59
国際会議のプロシーディングス				
2017/11	Solidifying Behaviour of Metallic Powder in Selective Laser Melting Process	F. Abe, M. Shiomi, K. Osakada	Procedia Engineering	207 1188-1193
2017/11	Forming of aluminum foams by deposition process	S. Ukai and M. Shiomi	Proc. 16th Int. Symp. on Advanced Technology	16 67-67
国内学会研究発表				
2017/8/31	産学連携プロジェクトを含む半期留学プログラム	武沢英樹, 塩見誠規, 雑賀高	第65回工学教育研究講演会 日本工学教育協会	
その他の業績				
2017/8/10	工学院大生成果披露			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
学会委員・役員歴				
2009/5/29～ 2018/3/31	日本塑性加工学会 日本塑性加工学会代議員			
2005/4/1～	日本塑性加工学会 広報委員会委員			
各種イベント等への出展				
2017/11/22	諏訪市出張科学教室			
教授 中島 幸雄				
研究分野に関するキーワード				
複合材料力学, Composite mechanics, 計算力学, computational mechanics, 最適化設計, optimization, タイヤ工学, tire mechanics, 音響工学, acoustics, 振動工学, vibration engineering, エラストマー, elastomer, 感性工学				
著書				
2017/11/1	Rubber Science: A Modern Approach Chapter 5 Pneumatic Tire Technology	Y. Ikeda, A. Kato, S. Kohjiya, <u>Y. Nakajima</u>	Springer Nature	155-191
国際会議のプロシーディングス				
2018/2/22	Physical Wear Model on Wear Progress of Irregular Wear of Tires	<u>Yukio Nakajima</u> , Takeshi Hanzaka	proceedings of TIRE technology International	
2017/8/30	The future of tire/road/vehicle predicted by the mechanism of tire noise		internoise 2017 Hongkong	
招待講演(国内会議)				
2017/12/9	ラジコン用スポンジタイヤの改良技術開発	大村 慧、中島幸雄、高山成一郎	学生発表会(第9回大学コンソーシアム学生発表会) 大学コンソーシアム八王子 事務局	
国際会議発表				
2018/2/22	Physical Wear Model on Wear Progress of Irregular Wear of Tires	<u>Yukio Nakajima</u> , Takeshi Hanzaka	Tire Technology International 2018 Tire Technology International	
2017/11/2	Measurement of negative damping coefficient induced by fluid force of liquid inside of the rotor	Masumi Iwatsuka, Hiroki Toyoda, and <u>Yukio Nakajima</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology Kogakuin University	
2017/11/2	Technology development of sponge tire for RC car	Kei Ohmura, <u>Yukio Nakajima</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology Kogakuin University	
2017/11/2	Development of the analytical wear model of tire and proposal of improved technology	Yoshiyuki Ishiwata, <u>Yukio Nakajima</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology Kogakuin University	
2017/11/2	Study on improvement of water absorption effect in sipes of studless tire	Takaaki Hiraga, <u>Yukio Nakajima</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology Kogakuin University	
2017/8/29	The future of tire/road/vehicle predicted by the mechanism of tire noise	<u>Yukio Nakajima</u>	INTER-NOISE 2017 – Hong Kong Hong Kong Institute of Acoustics and the Hong Kong Polytechnic University	
国内学会研究発表				
2017/12/4	タイヤの解析的摩耗進展モデルの開発と改良技術の提案	石渡淳恭、中島幸雄	第26回 交通・物流部門大会・物流部門大会 (TRANSLOG2017)	
2017/11/10	タイヤ摩耗と摩耗進展の物理モデル	<u>中島幸雄</u>	ゴムの力学ワークショップ 日本ゴム協会 ゴムの力学研究分科会	
2017/11/2	接触する大変形回転体の計算力学と解析モデルの開発及び改良技術の提案	<u>中島幸雄</u>	Innovation Big -west (IFAEE4th) 工学院大学	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/8/30	流体を内蔵するロータに生じる流体力による負の減衰係数の測定	岩塚眞澄、中島幸雄、内海政春	工学教育協会 第65 回年次大会 日本工学教育協会	
2017/8/30	ラジコン用スポンジタイヤの改良技術開発	大村慧、中島幸雄、高山成一郎	工学教育協会 第65 回年次大会 日本工学教育協会	

受賞(学術賞等)

2017/7/1 泰山学者(タイヤ力学)

学会委員・役員歴

2015/4/1～ 日本機械学会(ゴムの材料力学に関する研究会) 委員
2013/4/1～ 自動車技術会 タイヤ騒音特設委員会 特設委員会 委員
2009/4/1～ 日本ゴム協会, ゴムの力学研究分科会, 副主査 分科会 副主査
2008/4/1～ Tire Society, associate editor of Tire Science and Technology associate editor
1992/4/1～ 「ゴムの力学」に関するセミナー 講師

委員歴・役員歴

2013/1/25～ 一般財団法人日本自動車研究所 タイヤ騒音規制検討会 検討員
2012/9/13～ 環境省 自動車単体騒音委員会
2012/8/2～ 環境省 自動車単体騒音専門委員会 作業委員会
2012/8/1～ 環境省水・大気環境局 中央環境審議会専門委員
2011/4/1～ 特定非営利法人日本インターンシップ推進協会(JIPC)理事

その他

2015/4/1～ EVE Rubber Institute (怡维怡橡胶研究院)アドバイザー
2014/10/10～ 中央環境審議会大気・騒音振動部会自動車単体騒音準備委員
2014/10/10～ 中央環境審議会大気・騒音振動部会自動車単体騒音専門委員

学生受賞

2018/3/20 川元賞 大倉明拡、熊澤弘二、佐藤匠、渋谷勤人、中山裕太、肥田野峻哉、堀野周、米山純史
工学院大学 グローバルエンジニアリング学部
2017/12/9 八王子コンソーシアム準優秀賞 大村慧
工学院大学大学院機械工学専攻 八王子コンソーシアム
2017/8/31 「ラジコン用スポンジタイヤの改良技術開発」に関するBest Presentation Award 大村慧
機械工学専攻 日本工学教育協会第65回年次大会
工学教育研究講演会

特別専任教授 桂 晃洋

研究分野に関するキーワード

組み込みシステム, スマートシステム, 自動車, 車載情報, マイコン, マイクロプロセッサ, グラフィックス, 画像処理

査読付論文

2018/1 工学院大学PBLの基礎演習～エンジニアから学生へのアドバイス～ 中山良一, 堀内邦雄, 桂晃洋, 武沢英樹, 雑賀高 工学教育 66 1 29-33

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

国際会議発表

2017/10/5 Development of a Smart IoT Device for Bicyclists M. Saegusa, K. Katsura IEEE ICDV 2017

学会委員・役員歴

2015/6～ 日本工学教育協会
教育士(工学・技術)委員会 制度部会
部会長
2013/1～ 日本工学教育協会
教育士(工学・技術)委員会 委員
2010/6～ 日本工学教育協会
事業企画委員会 委員
2010/6～ 日本工学教育協会
企業技術者教育委員会 委員

委員歴・役員歴

2017/4/1～ 独立行政法人 日本学術振興会
2019/3/31 博士課程リーディングプログラム プログラム
ムオフィサー
2016/6/13～ 公益社団法人日本工学教育協会 教
2018/6 育士(工学・技術)委員会 審査部会委
員兼制度部会長
2016/6/13～ 公益社団法人日本工学教育協会 企
2018/6 業技術者教育委員会 委員
2016/6/13～ 公益社団法人日本工学教育協会 事
2018/6 業企画委員会 委員
2013/4/1～ 独立行政法人 日本学術振興会 博
士課程リーディングプログラム プログラ
ムオフィサー
2012/10/1～ 独立行政法人国立高等専門学校機構
文部科学省大学関連連携共同教育推進
事業 外部評価委員

准教授 堀内 邦雄

査読付論文

2018/1/20 工学院大学PBLの基礎演習－エンジニア
アから学生へのアドバイス－ 中山良一、堀内邦雄、桂晃洋、武沢英
樹、雑賀高 工学研究 66 1 29-33
2017/8/15 自動二輪車の低速走行におけるライダー
の挙動に関する研究1 ～熟練度による
差異の分析～ 横井元治、青木和夫、堀内邦雄 人間工学 53 4
116-124

国際会議発表

2017/6/3 Effect of foot bathing in carbonated
or warm water on foot grip strength. Kazuo Aoki, Kunio Horiuchi 2nd Asian Conference on
Ergonomics and Design 2017
Japan Ergonomics Society

国内学会研究発表

2017/8/31 工学院大学PBLの基礎演習－短期間
PBL学習事例－ 中山良一、堀内邦雄、桂晃洋、武沢英
樹、雑賀高 第65回工学教育研究講演会
日本工学教育協会
2017/8/29 Engineering Clinic Programを通して
学んだ「ものづくり」－産学連携による
チューブ圧閉自動測定機の開発－ 石射天道、安藤正博、堀内邦雄、雑賀高 第65回工学教育研究講演会
日本工学教育協会
2017/7/21 治療用機器を安全安心にする工学的取
り組み 堀内邦雄 りそな中小企業振興財団講演会 技術懇
親会『工学から見た医療支援』
りそな中小企業振興財団

学会委員・役員歴

2017/4～ 日本人間工学会
2019/3/31 評議員

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/4/1～ 2019/3/31	日本人間工学会 関東支部委員			
2015/4/1～	日本生活支援工学会 学会誌編集委員			
2012/7/20～	日本生体医工学会 クリニカルエンジニアリング委員会委員			
1994/10～	日本生体医工学会 ME技術教育委員会委員			

准教授 金丸 隆志

研究分野に関するキーワード

スマートデバイスによる情報処理,非線形力学,計算論的神経科学,ニューラルネットワーク

著書

2018/3/13	カラー図解 Raspberry Piではじめる機械学習	金丸隆志	講談社
-----------	-----------------------------	------	-----

査読付論文

2018/3/1	Quantifying strength of chaos in the population firing rate of neurons	Takashi Kanamaru	Neural Computation	30 3 792-819
2017/6	Chaotic pattern alternations can reproduce properties of dominance durations in multistable perception	Takashi Kanamaru	Neural Computation	29 6 1696-1720

国際会議のプロシーディングス

2017/11/1	Development of a workbench system for job training based on behaviors of worker	Ushio Suda and Takashi Kanamaru	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	219
2017/6/21	The mixed states of associative memories realize unimodal distribution of dominance durations in multistable perception	Takashi Kanamaru	Advances in Neural Networks - ISNN 2017. Lecture Notes in Computer Science	10261 371-378

国際会議発表

2017/11/2	Development of a workbench system for job training based on behaviors of worker	Ushio Suda and Takashi Kanamaru	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)
2017/6/22	The mixed states of associative memories realize unimodal distribution of dominance durations in multistable perception	Takashi Kanamaru	14th International Symposium on Neural Networks 2017

国内学会研究発表

2017/9/5	作業動作に応じて情報提供可能な教育インターフェースの開発	須多潮、 金丸隆志	日本機械学会2017年次大会
----------	------------------------------	---------------------------	----------------

准教授 Brooke Sebastian

研究分野に関するキーワード

英語,教育,外国語,メディア研究

国内学会研究発表

2018/3/31	An Internet-based Extensive Reading Pilot Study using X-Reading	Brooke, Sebastian	25th Integrated English Symposium
-----------	---	-----------------------------------	-----------------------------------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

准教授 佐藤 允

研究分野に関するキーワード

航空機,数値解析,流体制御, DBDプラズマアクチュエータ,翼,ランディングギア,ジェットエンジン,乱流噴霧燃焼

査読付論文

2017	Plasma-Actuator Burst-Mode Frequency Effects on Leading-Edge Flow-Separation Control at Reynolds Number 2.6×10^5	H. Aono, S. Kawai, T. Nonomura, <u>M. Sato</u> and K. Fujii	AIAA Journal	55 11 3789-3806
2017	Large-Eddy Simulation of NACA0015-Airfoil Flow at Reynolds Number of 1.6×10^6	<u>M. Sato</u> , K. Asada, S. Kawai, T. Nonomura and K. Fujii	AIAA Journal	55 2 673-679

国際会議のプロシーディングス

2017	Adapting High Resolution PIV to Shear Layer on Flow Controlled by DBD Plasma Actuator	Y. Miyakawa, S. Sekimoto, <u>M. Sato</u> , T. Nonomura, A. Oyama, K. Fujii, S. Ito	The Ninth JSME-KSME Thermal and Fluids Engineering Conference	CD-ROM
2017	Development of a compressible flow solver using hierarchical Cartesian grids --toward the age of Exa-scale supercomputers--	H. Shibata, <u>M. Sato</u> , Y. Fukushima, S. Tsutsumi, T. Nonomura, S. Kawai and R. Takaki	Parallel CFD Conference 2017	CD-ROM
2017/6	Experimental Study on the Detailed Structure of Separation Bubble in Flow Control with DBD Plasma Actuator	Y. Miyakawa, S. Sekimoto, <u>M. Sato</u> , T. Nonomura, A. Oyama, K. Fujii, S. Ito	AIAA Aviation 2017	AIAA 2017-3317

国際会議発表

2017	Mechanism of separated-flow control around NACA4418 using vortex-generator type plasma actuator	<u>M. Sato</u> , T. Nonomura, H. Aono	ISAT-16
------	---	---------------------------------------	---------

国内学会研究発表

2017	ボルテックスジェネレータ型プラズマアクチュエータを用いたNACA4418周り流れの剥離制御メカニズム	<u>佐藤允</u> , 野々村拓, 青野光	日本機械学会2017年度年次大会
2017/6/29	階層型直交格子法における流束ベース壁面境界条件の検討	柴田寿一, <u>佐藤允</u> , 堤誠司, 福島裕馬, 野々村拓, 河合宗司, 高木亮治	第49回流体力学講演会／第35回航空宇宙数値シミュレーション技術シンポジウム
2017/6/29	レイノルズ数 3×10^6 における大型風車ブレードの翼素周り流れに関するWall-resolved LES	<u>佐藤允</u> , 浅田健吾, 野々村拓, 青野光	第49回流体力学講演会／第35回航空宇宙数値シミュレーション技術シンポジウム 一般社団法人 日本航空宇宙学会 空気力学部門

学会委員・役員歴

2017/4～	日本機械学会 プラズマアクチュエータ研究会 委員
---------	-----------------------------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

工学部

機械工学科

教授 大竹 浩靖

研究分野に関するキーワード

伝熱工学, 相変化, 沸騰, 凝縮, マイクロ伝熱

著書

2017/7/5	BOILING: RESEARCH AND ADVANCES 3.7 Derivation of Correlation and Liquid-Solid Contact Model of Transition Boiling Heat Transfer, 4.1 The Behavior of the Wetted Area and the Contact Angle Right After Liquid-Wall Contact in Saturated and Subcooled Pool Boiling, 4.2 Study on Forced-Convection Film-Boiling Heat Transfer (Heat Transfer Characteristics in the High-Reynolds-Number Region and the Critical Condition)	Masanori Monde, Yasuo Koizumi, Yasuyuki Takata 他 (編) Yasuo Koizumi, Masahiro Shoji, Masanori Monde, Yasuyuki Takata, Niro Nagai	Elsevier	254-270, 370-380, 381-391
----------	--	--	----------	---------------------------------

国際会議のプロシーディングス

2017/7	Effect of Metal Film and Micro Structure of Surface on Condensation Pattern	T. Nishimura, Y. Mikoshiba, H. Ohtake, K. Hasegawa	The 25th Int'l Conf. on Nuclear Engineering	ICONE25 67239 1-6
--------	---	--	---	----------------------

国内学会研究発表

2017/5/24	二次元温度場計測を通じた高温加熱面の膜沸騰崩壊温度および沸騰熱伝達特性	竹内啓, 大竹浩靖, 長谷川浩司	第54回日本伝熱シンポジウム (公社)日本伝熱学会	
2018/3/18	二次元温度場計測を通じた高温加熱面の膜沸騰崩壊温度および沸騰熱伝達特性(高液サブクール度条件下での検討)	竹内啓, 大竹浩靖	日本機械学会関東支部総会講演会	

委員歴・役員歴

2016/5/25～ 2018/5/30	(公社)日本伝熱学会 理事
2016/5/25～ 2018/5/30	(公社)日本伝熱学会 総務部会長

その他

2007/11～	日本機械学会 熱工学部門 相変化研究会
2002/4～	日本機械学会 動力エネルギーシステム 部門 国際企画委員会

教授 立野 昌義

研究分野に関するキーワード

材料力学

解説・論説・報告等

2017/10/27	材料の劣化と疲労強度評価	立野昌義	材料試験技術	62 4 208-213
------------	--------------	------	--------	-----------------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
国際会議発表				
2017/11/24	Relationship between Bonding Strength and Interface Edge of Ceramic to Metal Joint Shaped by Secondary Machining after Bonding Process	Reiichi TOKUMOTO, Takashi TOMINAGA, Eiichiro YOKO, Masayoshi TATENO	The 34th International Japan-Korea Seminar on Ceramics Japan-Korea Seminar Ceramics Society	
2017/11/23	Evaluation for Crack's Depth on W-EDMed Surface of ZrO ₂ -WC	Keisuke Okatsu, Masaaki Ebata, Kota Tsutsumi, Shinzo Mitomi, and Masayoshi Tateno	The 34th International Japan-Korea Seminar on Ceramics Japan-Korea Seminar Ceramics Society	
国内学会研究発表				
2017/11/1	Removal Amount of Surface introduced Indentation Crack on Evaluation of Fracture Toughness for Single Crystal Silicon Wafer	Kazuki Iida, Satoshi Sudo, and Masayoshi Miyasaka, Masayoshi Tateno	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/1	Secondary Machining Effects of Free Surface Edges of Bonded Dissimilar Materials (Case of Ceramic-Metal Joint)	Reiichi Tokumoto, Takashi Tominaga, Eiichiro Yokoi, and Masayoshi Tateno	The 16th International Symposium on Advanced Technology	
2017/10/27	材料の劣化と疲労強度評価	立野昌義	材料試験技術協会シンポジウム 材料試験技術協会	
2017/10/21	自由縁二次加工によるセラミックス/金属接合体の強度特性	徳元黎一, 富永崇史, 横井栄一郎, 立野昌義	山梨講演会 2017, 日本機械学会関東支部・精密工学会 山梨講演会 2017, 日本機械学会関東支部・精密工学会 共催, 日本実験力学会 人体損傷評価分科会 協賛	
2017/10/8	異材接合体強度に及ぼす界面端形状の影響(接合処理温度依存性)	徳元黎一, 富永崇史, 横井栄一郎, 立野昌義	日本機械学会 M&M2017材料力学カンファレンス 社日本機械学会, 材料力学部門	
2017/10/8	単結晶シリコンの破壊靱性値評価におけるき裂導入面の適正表面除去量	飯田和樹, 富永崇史, 須藤聡, 宮坂正義, 立野昌義	日本機械学会 M&M2017材料力学カンファレンス 社日本機械学会, 材料力学部門	
2017/8/29	導電性ジルコニアにおけるワイヤ放電加工表面層き裂深さ	大勝啓資, 江端将彰, 三浦尚大, 堤幸太, 味富晋三, 立野昌義	日本機械学会 2017年度茨城講演会 日本機械学会	
2017/8/29	異種接合体強度に及ぼす界面端角度の影響	中山勇樹, 富永崇史, 横井栄一郎, 立野昌義	日本機械学会 2017年度茨城講演会 日本機械学会	
2017/8/29	単結晶シリコンの破壊靱性値評価におけるき裂導入面の表面除去量に関する検討	飯田和樹, 富永崇史, 須藤聡, 宮坂正義, 立野昌義	日本機械学会 2017年度茨城講演会 日本機械学会	
2017/8/29	接合体自由縁を加工した異材接合体の強度と界面端形状との関係	徳元黎一, 富永崇史, 横井栄一郎, 立野昌義	日本機械学会 2017年度茨城講演会 日本機械学会	
学会委員・役員歴				
2017/4/1~ 2019/3/1	材料試験技術協会 理事 10月号編集委員			
2013/4/1~	材料試験技術協会 10月号編集委員			
委員歴・役員歴				
2017/5/1~ 2019/4/30	日本材料試験技術協会 理事			
研究会、セミナー等の企画及び主催				
2017/5/23	接着接合応力の解析, 強度・破壊予測, その応用			
学生受賞				
2017/11/22	2017年日本機械学会茨城講演会 優秀講演発表賞受賞	大勝啓資 機械工学専攻1年	2017年度日本機械学会茨城講演会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
教授 伊藤 慎一郎				
研究分野に関するキーワード				
流体力学,スポーツ,生物,ボール,水泳				
査読付論文				
2017/10/16	Aerodynamic characteristics and PIV analyses concerning tennis balls	T Nakajima, M Hiratsuka, <u>S Ito</u> and A Konno	OP Conference Series: Materials Science and Engineering	Volume 249 conference 1 12021
2017/10/16	Aerodynamic characteristics and heat radiation performance of sportswear fabrics	H Koga, M Hiratsuka, <u>S Ito</u> and A Konno	IOP Conference Series: Materials Science and Engineering	Volume 249 conference 1 12020
招待講演(国際会議)				
2017/10/9	Aerodynamic characteristics and heat radiation performance of sportswear fabrics	Hiromasa Koga, Masaki Hiratsuka, <u>Shinichiro Ito</u> and Akihisa Konno	FLUCOME2017 FLUCOME	
2017/5/22	Synchronization of PIV Measurement and Force Measurement on Soccer Ball Wake	<u>Shinichiro ITO</u> , Keita Miyasaka, Masaki HIRATSUKA and Akihisa KONNO	The 14th Asian Symposium on Visualization Asian Symposium on Visualization	
招待講演(国内会議)				
2017/12/14	人間と動物の動きのメカニズム	<u>伊藤慎一郎</u>	第30回バイオエンジニアリング講演会 日本機械学会	
国際会議発表				
2017/10/9	Aerodynamic characteristics and PIV analyses concerning tennis balls	T. Nakajima, M Hiratsuka, <u>S. Ito</u> and A.Konno	FLUCOME2017 FLUCOME	
2017/10/9	PIV analysis and aerodynamic fluctuation on the soccer ball wake	<u>S Ito</u> , M Hiratsuka, K Miyasaka and A Konno	FLUCOME2017 FLUCOME	
国内学会研究発表				
2017/11/15	新品と使い古しのテニスボールの空力特性とその流れ場の可視化	中島知浩, <u>伊藤慎一郎</u> , 平塚将起	高速度イメージングとフォトニクスに関する総合シンポジウム 2018 高速度イメージングとフォトニクスに関する総合シンポジウム2017実行委員会	
2017/11/15	サッカーボール後流の PIV 解析と空力振動	<u>伊藤慎一郎</u> , 宮坂啓太, 平塚将起	高速度イメージングとフォトニクスに関する総合シンポジウム 2017 高速度イメージングとフォトニクスに関する総合シンポジウム2017実行委員会	
2017/11/9	サッカーボール後流のPIV解析と空力振動	岡彰太郎, 宮坂啓太, 平塚将起, <u>伊藤慎一郎</u>	シンポジウム: スポーツ工学・ヒューマンダイナミクス2017 日本機械学会	
2017/11/9	テニスボールの空力特性	中島知浩, <u>伊藤慎一郎</u> , 平塚将起	シンポジウム: スポーツ工学・ヒューマンダイナミクス2017 日本機械学会	
2017/11/9	車いすマラソンの熱流体解析	辻諭, 平塚将起, <u>伊藤慎一郎</u>	シンポジウム: スポーツ工学・ヒューマンダイナミクス2017 日本機械学会	
2017/9/3	テニスボールの空力特性と流場	中島知浩, 平塚将起, <u>伊藤慎一郎</u>	2017 年度日本機械学会年次大会 日本機械学会	
2017/9/3	サッカーボール後流のPIV 解析	<u>伊藤慎一郎</u> , 平塚将起, 宮坂啓太(ネクスコ中日本エンジニアリング)	2017 年度日本機械学会年次大会 日本機械学会	
2017/9/3	スポーツ用布地の空力特性と排熱性能	古賀洋将, 平塚将起, <u>伊藤慎一郎</u>	2017 年度日本機械学会年次大会 日本機械学会	
2017/8/30	サッカーボール後流のPIV解析と空力振動	<u>伊藤慎一郎</u> , 宮坂啓太, 平塚将起, 金野祥久	日本流体力学会年会2017 日本流体力学会	
2017/7/18	トンボの翅の位相差による空力特性と流れ場の様子	森山幸俊(ミズノ株), 平塚将起, <u>伊藤慎一郎</u> , 金野祥久	第45回可視化情報シンポジウム 可視化情報学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
学会委員・役員歴				
2017/9/1～ 2018/11/30	エアロ・アクアバイオメカニズム学会 ISABMEC2017運営委員, プログラム委員			
2017/7/1～	可視化情報学会 理事			
2017/3～ 2017/10	日本流体力学会 日本流体力学会年会オーガナイズドセッ ションオーガナイザー			
2016/11/1～ 2017/12/1	高速度イメージングとフォトニクスに関する 総合シンポジウム 高速度イメージングとフォトニクスに関する 総合シンポジウム運営委員			
2016/10～ 2017/8	可視化情報学会 可視化情報シンポジウムオーガナイズド セッションオーガナイザー			
2016/9/1～ 2017/11/30	FLUCOME2017 運営委員会			
2016/9/1～ 2017/8/1	可視化情報学会 可視化情報学会シンポジウム2017実行 委員			
2016/4/1～ 2017/6/1	Asian Symposium on Visualization, 14th 組織委員会			
2013/7/1～	可視化情報学会 ASVサポート委員会幹事			
2013/4/1～	エアロ・アクアバイオメカニズム研究会 運営委員			
2009/8～	日本機械学会 スポーツ工学専門分科会運営委員			
1987/4/1～ 2018/3/31	日本船舶海洋工学会 推進性能委員会委員			
委員歴・役員歴				
2009/4/1～	公益財団法人大谷美術館 評議員			
依頼講演				
2017/6/17	慶応義塾大学理工学部市民講座:最速 泳法スポン泳法(依頼講演)			
2017/6/9	ソリッドワークス・ジャパン主催セミナー: 「流れの法則」を科学する「数式なしで見 える流体力学」			
2017/4/20	ソリッドワークス・ジャパン主催セミナー: 「流れの法則」を科学する「数式なしで見 える流体力学」			
その他				
2018/3/2～	ソレダメ! 得するマル家事大百科(本)			
2018/2/14	粉末スープの混ぜ方(テレ東・ソレダメ)			
2018/2/5～	ニュートン別冊 筋肉と技の科学知識: 「泳力」の科学(記事)			
2017/12/22	可視化情報学会理事会			
2017/12/2	工学院大学校友会湘南支部講演会			
2017/11/14～ 2017/11/18	NHK Eテレ・すいせん「ガールズバト ル第2戦 か弱いおとめのフルパワー」			
2017/11/10	日本機械学会SHD運営委員会			
2017/10/21～ 2017/10/22	第7回諏訪市出張科学教室			
2017/9/15	可視化情報学会理事会			
2017/9/5	日本機械学会SHD運営委員会			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/8/26～ 2017/8/27	第25回 わくわくサイエンス祭 科学教室			
2017/8/10	可視化情報学会理事会			
2017/8/5	日本機械学会SHD運営委員会			
2017/7/26～ 2017/7/30	NHK Eテレ: すイエんサー 「金魚すくい」			
2017/7/7	仙台一高校外研修協力(指導)			
2017/6/25～	LDK8月号「部屋干し特集」 (雑誌, 記事)			
2017/6/25	TBSピラミッド・ダービー 「バンジージャンプをしたときに、ゴムが伸びきった時にゴムを切ったら、衝撃を受けずに着地することができるのか?」			
2017/6/17	公益財団法人大谷美術館評議委員会			
2017/5/23	NHK Eテレ: すイエんサー 「シャボン玉」			
2017/5/12	ソリッドワークス・ジャパン主催セミナー: 「流れの法則」を科学する 数式なしで見える流体力学			
2017/5/11	日テレZIPはてなび 「白シャツの真の敵は?」			
2017/4/27～	BuzFeed: 「ほうきで空を飛ぶ」夢をあきらめきれないので大学教授に論破してもらった(インターネット記事)			
2017/4/19	テレ東・ソレダメ: 卵の黄身の分離			

教授 橋本 成広

研究分野に関するキーワード

生体医療工学, バイオメカニクス, 人工臓器, 細胞工学, 生体流体工学, 生体材料学

査読付論文

2018/2/25	せん断応力が筋芽細胞の配向・遊走挙動に及ぼす影響	日野遥, 杉本大己, 高橋優輔, 橋本成広	日本機械学会論文集	84 858 1-11
2018/2/25	マイクロパターン上の培養筋芽細胞に対する流れ刺激の影響	日野遥, 杉本大己, 篠崎祐輔, 高橋優輔, 橋本成広	日本機械学会論文集	84 858 1-11
2018/2/25	過重力環境での培養が筋芽細胞の形状に与える影響	日野遥, 田村卓也, 杉本大己, 高橋優輔, 橋本成広	日本機械学会論文集	84 858 1-8
2017/12/1	Multidisciplinary Learning Extends Communication Skill, and Helps Cross Cultural Understandings: Biomedical Engineering	<u>Shigehiro Hashimoto</u>	Journal of Systemics Cybernetics and Informatics	15 6 106-112
2017/10/25	マイクロ円柱パターン間の隙間によるがん細胞の捕捉	高橋優輔, 吾妻樹, 溝井篤志, 日野遥, 橋本成広	日本機械学会論文集	83 854 1-16
2017/10/25	マイクロ市松パターンが筋芽細胞の配向に与える影響	高橋優輔, 杉本健太, 日野遥, 橋本成広	日本機械学会論文集	83 854 1-10
2017/9/22	Effect of Flow on Cultured Cell at Micro-pattern of Ridge Lines	Haruka Hino, <u>Shigehiro Hashimoto</u> , Yusuke Shinozaki, Hiromi Sugimoto, Yusuke Takahashi	Journal of Systemics Cybernetics and Informatics	15 5 1-7
2017/9/20	Measurement of Contractile Force of Myotube on Scaffold of Thin Film with Micro-pattern-markers	Yusuke Takahashi, <u>Shigehiro Hashimoto</u> , Kenta Sugimoto, Daiki Watanabe, Haruka Hino	Journal of Systemics Cybernetics and Informatics	15 4 1-8
2017/9/4	Deformation of Cell Passing through Micro Slit between Micro Ridges Fabricated by Photolithography Technique	Yusuke Takahashi, <u>Shigehiro Hashimoto</u> , Atsushi Mizoi, Haruka Hino	Journal of Systemics Cybernetics and Informatics	15 3 1-9

国際会議のプロシーディングス

2017/7/8	Multidisciplinary Learning Extends Communication Skill, and Helps Cross Cultural Understandings: Biomedical Engineering	<u>Shigehiro HASHIMOTO</u>	Proc. 21th World Multi-Conference on Systemics Cybernetics and Informatics	2 374-379
----------	---	----------------------------	--	-----------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/7/8	Myoblast Behavior around Surface Electrodes in Flow Channel	Yusuke TAKAHASHI, <u>Shigehiro HASHIMOTO</u> , Ryosuke YAMAUCHI, Haruka HINO, Toshitaka YASUDA	Proc. 21th World Multi-Conference on Systemics Cybernetics and Informatics	2 251-256
2017/7/8	Measurement of Deformability of Biological Cell Passing through Single Micro Slit between Walls	Yusuke TAKAHASHI, <u>Shigehiro HASHIMOTO</u> , Atsushi MIZOI, Haruka HINO, Takeshi YAMAGUCHI, Toshitaka YASUDA	Proc. 21th World Multi-Conference on Systemics Cybernetics and Informatics	2 233-238
2017/7/8	Electric Measurement of Cultured Myoblast Oriented on Scaffold with Micro-pattern	Haruka HINO, <u>Shigehiro HASHIMOTO</u> , Takuya TAMURA, Yusuke TAKAHASHI, Tetsuya SUGIMOTO, Toshitaka YASUDA	Proc. 21th World Multi-Conference on Systemics Cybernetics and Informatics	2 209-214
2017/7/8	Cell Behavior After Stimulation of Excess Gravity	Takuya TAMURA, Haruka HINO, <u>Shigehiro HASHIMOTO</u> , Hiromi SUGIMOTO, Yusuke TAKAHASHI	Proc. 21th World Multi-Conference on Systemics Cybernetics and Informatics	2 263-268
2017/7/8	Endothelial Cell Behavior After Stimulation of Shear Flow	<u>Shigehiro HASHIMOTO</u> , Haruka HINO, Hiromi SUGIMOTO, Yusuke TAKAHASHI, Wataru SATO	Proc. 21th World Multi-Conference on Systemics Cybernetics and Informatics	2 197-202
2017/7/8	Effect of Mechanical Property of Scaffold Surface with Micro Hybrid Striped Pattern on Cell Migration	Yusuke TAKAHASHI, Kenta SUGIMOTO, <u>Shigehiro HASHIMOTO</u> , Haruka HINO	Proc. 21th World Multi-Conference on Systemics Cybernetics and Informatics	2 227-232
2017/7/8	Effect of Aspect Ratio of Checkered Convexo-concave Micro-pattern on Orientation of Cultured Single Cell	Kenta SUGIMOTO, Yusuke TAKAHASHI, <u>Shigehiro HASHIMOTO</u> , Haruka HINO	Proc. 21th World Multi-Conference on Systemics Cybernetics and Informatics	2 221-226
2017/7/8	Effect of Couette Type of Shear Flow by Rotating Disk on Migration of Cell	Hiromi SUGIMOTO, Haruka HINO, <u>Shigehiro HASHIMOTO</u> , Yusuke TAKAHASHI	Proc. 21th World Multi-Conference on Systemics Cybernetics and Informatics	2 215-220
2017/7/8	Measurement of Deformability of Cell by Slits between Micro Cylindrical Pillars	Yusuke Takahashi, <u>Shigehiro Hashimoto</u> , Haruka Hino, Hiromi Sugimoto	Proc. 21th World Multi-Conference on Systemics Cybernetics and Informatics	2 245-250
その他の論文・随想等				
2017/9/6	Does excess gravity affect cell deformation and orientation after stimulation?	Haruka Hino, <u>Shigehiro Hashimoto</u> , Takuya Tamura, Hiromi Sugimoto, Yusuke Takahashi	The International Journal of Artificial Organs	40 8 468
2017/9/6	Measurement of Contraction of Myotube on Scaffold Film with Micro-markers by Electric Stimulation	Yusuke Takahashi, <u>Shigehiro Hashimoto</u> , Kenta Sugimoto, Daiki Watanabe, Haruka Hino, Toshitaka Yasuda	The International Journal of Artificial Organs	40 8 468
2017/9/6	Myoblast migrates under controlled wall shear stress field in vitro	<u>Shigehiro Hashimoto</u> , Hiromi Sugimoto, Haruka Hino, Yusuke Takahashi	The International Journal of Artificial Organs	40 8 469
招待講演(国際会議)				
2018/1/10	Biological cell mechanics: with micro machining technology	<u>Shigehiro Hashimoto</u>	Biomedical Engineering Seminar (Mahidoll University, Salaya, Thailand) Mahidol University, Salaya, Thailand	
国際会議発表				
2017/9/6	Does excess gravity affect cell deformation and orientation after stimulation?	Haruka Hino, <u>Shigehiro Hashimoto</u> , Takuya Tamura, Hiromi Sugimoto, Yusuke Takahashi	44rd Annual ESAO (European Society for Artificial Organs) and 4th IFAO (International Federation for Artificial Organs) Congress, Vienna, Austria European Society for Artificial Organs, International Federation for Artificial Organs	
2017/9/6	Measurement of Contraction of Myotube on Scaffold Film with Micro-markers by Electric Stimulation	Yusuke Takahashi, <u>Shigehiro Hashimoto</u> , Kenta Sugimoto, Daiki Watanabe, Haruka Hino, Toshitaka Yasuda	44rd Annual ESAO (European Society for Artificial Organs) and 4th IFAO (International Federation for Artificial Organs) Congress, Vienna, Austria European Society for Artificial Organs, International Federation for Artificial Organs	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/9/6	Myoblast migrates under controlled wall shear stress field in vitro	<u>Shigehiro Hashimoto</u> , Hiromi Sugimoto, Haruka Hino, Yusuke Takahashi	44rd Annual ESAO (European Society for Artificial Organs) and 4th IFAO (International Federation for Artificial Organs) Congress, Vienna, Austria European Society for Artificial Organs, International Federation for Artificial Organs	
2017/9/4	Deformation of cell through micro slit made by micromachining	Yusuke Takahashi, <u>Shigehiro Hashimoto</u> , Atsushi Mizoi, Haruka Hino, Toshitaka Yasuda	28th Annual Conference of the European Society for Biomaterials, Athens, Greece European Society for Biomaterials	
2017/9/4	Convexo-concave checkered micro-pattern can control orientation of cells	<u>Shigehiro Hashimoto</u> , Yusuke Takahashi, Kenta Sugimoto, Haruka Hino	28th Annual Conference of the European Society for Biomaterials, Athens, Greece European Society for Biomaterials	
2017/9/4	How does the cell deformation depend on micro-morphology of scaffold with lines of micro ridges?	Haruka Hino, <u>Shigehiro Hashimoto</u> , Hiromi Sugimoto, Yusuke Takahashi	28th Annual Conference of the European Society for Biomaterials, Athens, Greece European Society for Biomaterials	
国内学会研究発表				
2018/3/16	マイクロ溝を利用した浮遊細胞の選別	堀義徳, <u>橋本成広</u>	関東学生会第57回学生員卒業研究発表講演会 一般社団法人 日本機械学会	
2018/3/16	誘電泳動による細胞の挙動	渡辺学, <u>橋本成広</u>	関東学生会第57回学生員卒業研究発表講演会 一般社団法人 日本機械学会	
2018/3/16	マイクロスリットを通過する細胞の観察	中野佑亮, <u>橋本成広</u>	関東学生会第57回学生員卒業研究発表講演会 一般社団法人 日本機械学会	
2017/11/2	Electric Impedance of Cells Oriented on Micro-pattern	Toshihiro Yamamoto, Haruka Hino, <u>Shigehiro Hashimoto</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology Kogakuin University	
2017/11/2	Excess Gravity Affects Cell Behavior After Stimulation	Takuya Tamura, Haruka Hino, <u>Shigehiro Hashimoto</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology Kogakuin University	
2017/11/2	Myoblast Behavior around Surface Electrodes in Micro Flow Channel	Manabu Watanabe, Yusuke Takahashi, <u>Shigehiro Hashimoto</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology Kogakuin University	
2017/11/2	Effect of Flow on Cultured Cell at Micro-pattern	Shingo Okuzumi, Haruka Hino, <u>Shigehiro Hashimoto</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology Kogakuin University	
2017/11/2	Deformability of Cell Passing through Single Micro Slit between Walls	Yusuke Nakano, Yusuke Takahashi, <u>Shigehiro Hashimoto</u> , Toshitaka Yasuda	The 16th International Symposium on Advanced Technology Kogakuin University	
2017/11/2	Effect of Mechanical Property of Scaffold Surface on Cell Migration	Kenta Sugimoto, Yusuke Takahashi, Haruka Hino, <u>Shigehiro Hashimoto</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology Kogakuin University	
2017/11/2	Deformation of Cell Passing through Micro-slit Made by Micro Machining	Keisuke Kakishima, Yusuke Takahashi, <u>Shigehiro Hashimoto</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology Kogakuin University	
2017/11/2	Effect of Couette Type of Shear Flow on Migration of Cell	Yusei Kachi, Hiromi Sugimoto, Haruka Hino, <u>Shigehiro Hashimoto</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology Kogakuin University	
2017/11/2	Effect of Hyper Gravitational Force on Cells Cultured on Micro Pattern	Tsubasa Ito, Takuya Tamura, Haruka Hino, <u>Shigehiro Hashimoto</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology Kogakuin University	
2017/11/2	Measurement of Deformability of Cell by Slits between Micro-machined Cylindrical Pillars	Yusuke Takahashi, Haruka Hino, <u>Shigehiro Hashimoto</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology Kogakuin University	
2017/11/2	Measurement of Contraction Force of Single Myotube by Electric Stimulation Using Thin Film Device	Yoshinori Hori, Yusuke Takahashi, <u>Shigehiro Hashimoto</u> , Kenta Sugimoto	The 16th International Symposium on Advanced Technology Kogakuin University	
2017/11/2	Effect of Surface Morphology of Scaffold with Lines of Micro Ridges on Deformation of Cells In Vitro	Hiromi Sugimoto, Haruka Hino, Yusuke Takahashi, <u>Shigehiro Hashimoto</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology Kogakuin University	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/11/2	Endothelial Cell Behavior After Stimulation of Couette Type of Shear Flow	Haruka Hino, Hiromi Sugimoto, Yusuke Takahashi, <u>Shigehiro Hashimoto</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology Kogakuin University	

受賞(学術賞等)

2017/7/11 第21回世界システム・サイバネティクス・情報複合会議講演論文賞

学会委員・役員歴

2014/4/1～ 公益社団法人日本工学教育協会
2018/3/31 教育士審査委員

2009/4/1～ ライフサポート学会
理事

2007/4/1～ ライフサポート学会
評議員

2002/4/1～ 国際情報システム学会
論文査読委員

2002/4/1～ 国際情報システム学会
プログラム委員

1988/4/1～ 国際人工臓器学会
論文査読委員

1985/5/1～ 日本人工臓器学会
評議員

委員歴・役員歴

2014/4/1～ 関西医科大学 倫理審査小委員会
2018/3/31 外部委員

研究会、セミナー等の企画及び主催

2017/8/7～ Cross Cultural Seminar: Building
2017/8/8 Academic Connection

2017/8/9～ Cross Cultural Seminar: Biomedical
2017/8/11 Engineering

その他

2012/4/1～ 社団法人日本生体医工学会 生体医
2018/3/31 工学科連絡委員会委員

博士号論文指導(主査)

2018/3/20 培養細胞に対する機械的刺激の影響 日野遥
工学院大学 工学
課程

学生受賞

2017/7/11 Sessions' Best Paper in the 21th World Multi-Conference on Systemics, Cybernetics and Informatics: WMSCI 2017 Haruka Hino
工学院大学大学院工学研究科機械工学専攻生体医工学研究室(橋本成広) International Institute of Informatics and Systemics (USA)

2017/7/11 Sessions' Best Paper in the 21th World Multi-Conference on Systemics, Cybernetics and Informatics: WMSCI 2017 Yusuke Takahashi
工学院大学大学院工学研究科機械工学専攻生体医工学研究室(橋本成広) International Institute of Informatics and Systemics (USA)

教授 久保木 功

研究分野に関するキーワード

超塑性,冷間鍛造・転造,強ひずみ加工,マイクロ部品,精密部品

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
査読付論文				
2018/1/28	Effect of Microstructure of Metal-core Piezoelectric Fiber/Aluminum Composites on Output Voltage Characteristics	Tetsuro Yanaseko, <u>Isao Kuboki</u> , Hiroshi Sato, Hiroshi Asanuma	Mechanical Engineering Journal	2018 Volume5 Issue2 17-00565, 2018/02/28
2017/4	工業用純チタンの多軸鍛造における微視組織と硬さの変化	<u>久保木功</u> , 東郷史生	材料試験技術	62 2 112-117
解説・論説・報告等				
2017/9	年間展望-鍛造-	<u>久保木功</u> , 丸茂康男, 北村憲彦, 吉田佳典, 藤川真一郎, 大津雅亮	塑性と加工	58 680 748-752
国際会議のプロシーディングス				
2017/12/14	Changes in the Hardness and Microstructures of Severely Deformed β -Titanium Alloys	Ayao Ishikawa, <u>Isao Kuboki</u> , Tetsuro Yanaseko	The 8th TSME International Conference on Mechanical Engineering (TSME-ICoME 2017)	AMM0021 921-928
2017/6	FABRICATION OF METAL MATRIX PIEZOELECTRIC COMPOSITE USING SURFACE OXIDIZED METAL FIBER AS INTERNAL ELECTRODE	Kazuki Horikiri, Tetsuro Yanaseko, <u>Isao Kuboki</u> , Hiroshi Sato, Hiroshi Asanuma	6th JSME/ASME 2017 International Conference on Materials and Processing, ICM&P2017	ICMP2017-4321
2017/6	Effect of Microstructure of Metal-Core Piezoelectric Fiber/Aluminum Composite on its Output Voltage Characteristic	Tetsuro Yanaseko, Hiroshi Sato, <u>Isao Kuboki</u> , Hiroshi Asanuma	6th JSME/ASME 2017 International Conference on Materials and Processing, ICM&P2017	ICMP2017-4320
大学研究所報告・紀要等				
2017/7	転造によるフランジ成形に及ぼすフランジ端面拘束の影響	<u>久保木功</u>	工学院大学総合研究所年報	24 139
国内学会研究発表				
2018/3/16	圧延チタン板を用いた結晶配向圧電材料の創製	野平大貴, 柳迫徹郎, <u>久保木功</u> , 佐藤宏司	日本機械学会関東学生会第57回学生会卒業研究発表講演会論文集	
2017/12/5	Effect of initial structures on the mechanical properties of β titanium alloy	H. Asahina, <u>I. Kuboki</u> , T. Yanaseko	第27回日本MRS年次大会, M-P5-041 日本MRS	
2017/12/5	Observation of Microstructure of Metal Matrix Piezoelectric Composite Using Surface Oxidized Metal Fibers	K. Horikiri, T. Yanaseko, <u>I. Kuboki</u> , H. Sato and H. Asanuma	日本MRS年次大会, M-P5-002 日本MRS	
2017/11/10	小径長軸の転造による幅広段付部の増径加工	山下剛司, <u>久保木功</u> , 柳迫徹郎	第68回塑性加工連合講演会講演論文集, pp.271~272 日本塑性加工学会	
2017/11/5	多軸鍛造した純チタンの機械的性質に及ぼす熱処理の影響	吉鶴龍哉, <u>久保木功</u> , 柳迫徹郎	軽金属学会第133回秋期大会講演概要(2017), pp.191~192 軽金属学会	
学会委員・役員歴				
2006/4~	日本塑性加工学会 校閲委員会委員			
2006/4~	日本塑性加工学会 鍛造分科会運営委員			

教授 西村 一仁

研究分野に関するキーワード

機械加工(マイクロナノ加工), 工具(ダイヤモンドツール), 表面処理(CVDPVD), 材料設計(ヒートシンク), 無機材料(ダイヤモンド)

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
査読付論文				
2017/10	Sub-micrometer scale patterning on single-crystal diamond surface using focused ion beam and deep ultraviolet laser irradiations	N.Kawaseki, M.Yamaguchi, T.Kozu, N.Morita, <u>K.Nishimura</u>	Precision Engineering	50 337-343
2017/4/20	Enhanced thermal conductivity of epoxy composites filled with silicon carbide nanowires	Dianyu Shen, Zhaolin Zhan, Zhiduo Lio, Yong Cao, LiZhou, YuanliLiu, Wen Dai, <u>Kazuhito Nishimura</u> , ChaoyangLi, Cheng-Te Lin, NanJiang, Jinhong Yu	SCIENTIFIC REPORTS	
国際会議のプロシーディングス				
2017/12/3	Micromachining of nickel phosphorus using textured diamond cutting tool	Takumi Kawashima, Noritaka Kawasegi, Noboru Takano, Noboru Morita, <u>Kazuhito Nishimura</u> , Makoto Yamaguchi	The 20th International Symposium on Advances in Abrasive Technology	
国際会議発表				
2017/12/3	Micromachining of nickel phosphorus using textured diamond cutting tool	T.Kawashima, N.Kawaseki, N. Takano, N.Morita, <u>K.Nishimura</u> , M.Yamaguchi	The 9th International Symposium on Advances in Abrasive Technology Proceeding of the 20th International Symposium on Advances in Abrasive Technology	
国内学会研究発表				
2018/3/15	集束イオンビーム(FIB)を応用したダイヤモンド切削工具の作製とその切削加工特性(第6報)ー各種条件におけるテクスチャの効果ー	川島拓実, 川堰宣隆, 高野登, 森田昇, <u>西村一仁</u> , 山口誠	精密工学会秋季大会学術講演会	
2018/3/15	集束イオンビーム照射により形成された単結晶ダイヤモンド変質層の深紫外ラマン散乱(第3報)ー深紫外光照射によるラマン散乱スペクトルの変化ー	梅本好日古, 近野裕太, 神津知己, 山口誠, 川堰宣隆, 森田昇, <u>西村一仁</u>	精密工学科2018年春季大会学術講演会	
2017/11/20	単結晶ダイヤモンドへの集束イオンビーム照射誘起変質層における深紫外顕微ラマン散乱による照射条件依存性の評価	近野裕太, 山口誠, 神津知己, 川堰宣隆, 森田昇, <u>西村一仁</u>	第31回ダイヤモンドシンポジウム	
2017/8/30	集束イオンビーム照射した単結晶ダイヤモンド工具の改質とその切削加工特性第4報: テクスチャによる効果の加工条件依存性	川堰宣隆, 川島拓実, 森田昇, <u>西村一仁</u> , 山口誠, 高野登	2017年度砥粒加工学会学術講演会 (ABTEC2017)	
受賞(学術賞等)				
2018/1	The Excellent overseas Scientist			
委員歴・役員歴				
2010/4/1~	砥粒加工学会 先端加工ネットワーク委員			
2015/4/1~	砥粒加工学会 企画委員			
教授 田中 淳弥				
研究分野に関するキーワード				
内燃機関, 燃焼, 燃料, 自動車工学				
国際会議のプロシーディングス				
2017/9/29	Visualization of lubricating oil droplets from piston crown on pre-ignition of super charged SI engine	<u>Junya Tanaka</u>	Proceedings of 16th The working process of internal combustion engine	ISBN 978-3-85125-561-4 384-399

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
大学研究所報告・紀要等				
2017/5	実機排ガスを含むメタン-空気混合気の層流燃焼速度の測定 (第三報 実機の当量比が層流燃焼速度とEGR効果に及ぼす影響)	菊池祐輔、田中淳弥	工学院大学研究報告	118 57-60
国際会議発表				
2017/9/28	Statistical evaluation of an emulsified fuel droplet on atomization timing	YU Kusaka and <u>Junya Tanaka</u>	The 16th working process of internal combustion engine	
2017/9/28	In-cylinder contamination removal of bio Diesel by emulsified fuel	Tsubasa Kumagai and <u>Junya Tanaka</u>	The 16th working process of internal combustion engine	
国内学会研究発表				
2018/3/14	過給SI エンジンの異常燃焼に関するシリンダー内潤滑油挙動	伊藤崇尋、田中淳弥	第67期総会・講演会TOKAI ENGINEERING COMPLEX 2018 (TEC18) 日本機械学会 東海支部	
2018/3/6	エンジン部品の慣性モーメントの測定	今井章継、田中淳弥	2017-2018 JSAE KANTO International Conference of Automotive Technology for Young Engineer 自動車技術会 関東支部	
2018/3/6	エマルジョン燃料によるシリンダー内汚れ除去	福本康介、田中淳弥	2017-2018 JSAE KANTO International Conference of Automotive Technology for Young Engineer 自動車技術会 関東支部	
2018/3/6	気体を溶解した高粘度バイオ燃料の燃焼特性	李成豊、田中淳弥	2017-2018 JSAE KANTO International Conference of Automotive Technology for Young Engineer 自動車技術会 関東支部	
2018/3/6	エマルジョン燃料液滴の二次微粒化時期と最適含水率の評価	青木潤一、田中淳弥	2017-2018 JSAE KANTO International Conference of Automotive Technology for Young Engineer 自動車技術会 関東支部	
2017/10/21	機関部品の慣性が始動に与える影響	水越将史、田中淳弥	日本機械学会 関東支部 山梨講演会 日本機械学会 関東支部	
2017/5/21	エマルジョン燃料によるシリンダー内汚れ除去	熊谷翼、田中淳弥	日本設計工学会 2017年度春季大会 研究発表講演会 日本設計工学会	
2017/5/21	ニート植物油のディーゼル噴霧に関する基礎的研究	森健太、田中淳弥	日本設計工学会 2017年度春季大会 研究発表講演会 日本設計工学会	
2017/5/21	単一エマルジョン燃料液滴における加熱時の微粒化時期の評価	日下優、田中淳弥	日本設計工学会 2017年度春季大会 研究発表講演会 日本設計工学会	
受賞(学術賞等)				
2018/3/6	自動車技術会関東支部学術講演会 ベストポスター賞			
2017/12/7	工学院大学機械工学科教育貢献賞			
委員歴・役員歴				
2017/4/1~ 2018/3/31	自動車技術会 関東支部 2017年度 学術講演会実行委員			
2014/6/4~	自動車技術会 関東支部 理事			
2012/4/1~	自動車技術会 学生Web活動委員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
学生受賞				
2018/3/19	自動車技術会 2017年度大学院研究奨励賞	日下優 工学院大学 大学院 機械工学専攻	自動車技術会	
2018/3/6	2017自動車技術会関東支部学術講演会 ベストポスター賞	福本康介 工学院大学 工学部 機械工学科	自動車技術会 関東支部	

教授 金野 祥久

研究分野に関するキーワード

流体工学,船舶海洋工学,極地工学,氷海船舶,数値流体力学

学会委員・役員歴

2007～ 日本機械学会
論文校閲委員

委員歴・役員歴

2014/9/5～ Chair
2017/9/1 Specialist Committee on Ice, 28th
International Towing Tank
Conference (ITTC)

教授 何 建梅

研究分野に関するキーワード

CAD/CAM/CAE,宇宙構造の軽量設計検討, Light-weight structure design for space structures,ハニカム構造, Honeycomb structures, FRP複合材, FRP composite materials,医療デバイス, Medical devices,3次元高柔軟性, Higher 3D flexibility,メッシュプレート, Meshed plates and stents,メッシュステント, Biological compatibility,生体親和性, Pure titanium and gum metal,純チタン,ゴムメタル

国際会議のプロシーディングス

2017/9/23	Tensile behaviors of three-dimensionally free-formable titanium mesh plates for bone graft applications	Jianmei He	The International Conference on Material, Mechanical, and Manufacturing Engineering (ICMMME 2017)
2017/9/23	INVESTIGATION ON TENSILE FATIGUE CHARACTERIZATION OF MESHED GUM METAL PLATES AS APPLIED FOR BONE GRAFT APPLICATIONS	Koki Sekiguchi & Jianmei He	The International Conference on Material, Mechanical, and Manufacturing Engineering (ICMMME 2017)
2017/9/23	Evaluation on Compressive Characteristics of Medical Stents Applied by Mesh Structures	Kazuki HIRAYAMA & Jianmei He	The International Conference on Material, Mechanical, and Manufacturing Engineering (ICMMME 2017)
2017/9/23	DESIGN INVESTIGATION ON APPLICABLE MESH STRUCTURES FOR MEDICAL STENT APPLICATIONS	Shoji Asano & Jianmei He	The International Conference on Material, Mechanical, and Manufacturing Engineering (ICMMME 2017)
2017/9/23	Experimental Evaluation on Fatigue Strength of Adhesive-Bonded Sandwich Panels with CFRP Faces and Honeycomb Cores	Fumihiko Sato & Jianmei He	The International Conference on Material, Mechanical, and Manufacturing Engineering (ICMMME 2017)
2017/9/23	Compression Characteristics of Honeycomb Sandwich Panels to Improve Their Impact Resistances	Kentaro Takagi & Jianmei He	The International Conference on Material, Mechanical, and Manufacturing Engineering (ICMMME 2017)
2017/9/23	Evaluation on Bending Properties of Biomaterial GUM Metal Meshed Plates for Bone Graft Applications	Hikomichi Suzuki & Jianmei He	The International Conference on Material, Mechanical, and Manufacturing Engineering (ICMMME 2017)
2017/9/23	Conceptual Design Study on Bolts for Self-loosening Preventable Threaded Fasteners	Atsushi Noma & Jianmei He	The International Conference on Material, Mechanical, and Manufacturing Engineering (ICMMME 2017)

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
国内学会研究発表				
2017/10/7	ハニカムコアの圧縮特性によるハニカムサンドイッチパネルの耐衝撃性評価	高木健太郎, <u>何建梅</u>	日本機械学会M&M2017材料力学カンファレンス	
2017/10/7	メッシュ構造を用いた医療用ステントの圧縮特性に関する設計検討	平山和輝, <u>何建梅</u>	日本機械学会M&M2017材料力学カンファレンス	
2017/10/7	軽量ハニカムサンドイッチパネルの接着構造疲労特性評価	佐藤文彦, <u>何建梅</u>	日本機械学会M&M2017材料力学カンファレンス	
2017/10/7	骨移植に用いるゴムメタル製メッシュプレート引張疲労特性に関する研究	関口航貴, <u>何建梅</u>	日本機械学会M&M2017材料力学カンファレンス	
2017/10/7	生体材料ゴムチタン製メッシュプレートインプラントの曲げ特性評価	鈴木浩通, <u>何建梅</u>	日本機械学会M&M2017材料力学カンファレンス	
2017/9/17	医療用ステントに適用可能なメッシュ構造の概念設計検討	浅野祥爾, <u>何建梅</u>	第30回計算力学講演会	
2017/9/17	3次元CADを用いたセルフ緩み止めネジ構造の概念設計検討	野間敦志, <u>何建梅</u>	第30回計算力学講演会 日本機械学会	

准教授 小林 潤

研究分野に関するキーワード

資源循環, エネルギー変換, 再生可能エネルギー, 電磁波, 熱分解ガス化, 排熱利用, 廃棄物処理, Material cycle, Energy conversion, Renewable energy, Electromagnetic waves, Gasification, Exhaust heat utilization, Waste management

査読付論文

2017/11/1	Simulation of bioenergy technologies for different regional categories and technological assessment of combined system using ASPEN PLUS	Akira Sano, Hidetoshi Kuramochi, <u>Jun Kobayashi</u> , Rokuta Inaba, Katuya Kawamoto	J. Chem. Eng. Japan	50 11 838-849
-----------	---	---	---------------------	------------------

国内学会研究発表

2018/3/23	強熱減量による有機物定量における試験条件の影響	鈴木茂徳, <u>小林潤</u>	平成29年度廃棄物資源循環学会関東支部講演会・研究発表会 廃棄物資源循環学会	
2018/3/23	希釈ガスを含む予混合気の層流燃焼速度評価	千野みつき, <u>小林潤</u> , 勝間田裕之, 久保直紀	平成29年度廃棄物資源循環学会関東支部講演会・研究発表会 廃棄物資源循環学会	
2018/3/23	吸着式ヒートポンプの吸着器における放熱フィン形状と吸着性能	舎川亮祐, 牧孝治, 渡直樹, <u>小林潤</u>	平成29年度廃棄物資源循環学会関東支部講演会・研究発表会 廃棄物資源循環学会	
2018/3/23	堆積した可燃性廃棄物の自然発火における油脂類の影響	内藤雄太, 大室峻志, <u>小林潤</u>	平成29年度廃棄物資源循環学会関東支部講演会・研究発表会 廃棄物資源循環学会	
2018/3/23	Gasification behaviors of Various Woody Biomass under inert or steam atmospheric condition	櫻井優矢, 野瀬大輝, 古川嵩, <u>小林潤</u>	平成29年度廃棄物資源循環学会関東支部講演会・研究発表会 廃棄物資源循環学会	
2018/3/16	燃焼排ガス及び改質ガスを含む予混合気の層流燃焼速度評価	千野みつき, <u>小林潤</u> , 勝間田裕之, 久保直紀	日本機械学会 関東学生会第57回学生員卒業研究発表講演会 日本機械学会 関東支部	
2018/3/3	各種木質バイオマスの熱分解・ガス化に関する研究	櫻井優矢, 野瀬大輝, 古川嵩, <u>小林潤</u>	第20回化学工学会学生発表会 化学工学会 関東支部	
2018/2/21	次代のリサイクル～産業構造の変換と持続可能社会への転換～	<u>小林潤</u>	平成29年度 大分県環境ビジネス支援セミナー	
2018/1/24	強熱減量試験による災害廃棄物由来の分別土に含まれる木くず等含有量の測定	遠藤和人, 竹崎聡, <u>小林潤</u>	第39回全国都市清掃研究・事例発表会 全国都市清掃会議	
2017/9/22	Evaluation of loss on ignition for effective use of soil derived from disaster waste	<u>小林潤</u> , 井草拓也, 竹崎聡, 遠藤和人	SCEJ 49th Autumn Meeting 化学工学会	
2017/5/21	排熱利用を目的とした熱駆動型吸着式ヒートポンプの伝熱特性	内藤雄太, 舎川亮祐, <u>小林潤</u>	2017年度春季研究発表講演会 日本設計工学会	
2017/5/21	各種木材の熱分解ガス化・水蒸気改質による水素生成	野瀬大輝, <u>小林潤</u>	2017年度春季研究発表講演会 日本設計工学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
学会委員・役員歴				
2018/3/8～ 2018/11/26	最終処分場技術システム研究協会, 明星大学 第10回アジア太平洋理立国際会議(東京2018)運営委員会委員			
2016/6/1～	廃棄物資源循環学会 企画・運営委員			
2015/4/1～	日本機械学会 環境工学部門 第2技術委員会 委員			
委員歴・役員歴				
2017/2/1～ 2018/3/31	穂高広域施設組合 新ごみ処理施設 整備・運営事業者選定委員会 副委員長			
2017/1/30～ 2018/3/31	所沢市東部クリーンセンター延命化工事 及び長期包括運営委託事業者選定委 員会 委員			
2014/10/1～	平塚市環境事業センター運営事業評価 委員会委員			
学生受賞				
2018/3/23	優秀ポスター賞	櫻井優矢 工学部 機械工学科	廃棄物資源循環学会 関東支部	
准教授 菱田 博俊				
研究分野に関するキーワード				
計算力学,ニューラルネットワーク(深層学習),構造力学,塑性加工,医工学,人間感性,芸術				
査読付論文				
2018/3/1	直軸測投影図における指向性の普遍性 に関する基礎研究	菱田博俊	図学研究	
2018/2/1	誘導加熱曲げの実機試験 FEM解析精 度検証用データの採取及び諸考察	菱田博俊・西本友三・山崎智史・直井久	圧力技術	56 2
2018/2/1	誘導加熱曲げのFEM解析 温度分布が 及ぼす影響に関する考察	菱田博俊・山崎智史・西本友三・直井久	圧玉技術	56 2
解説・論説・報告等				
2018/2/1	直管材に関する座屈式およびその運用 方法	菱田博俊・直井久・山崎智史	配管技術	60 2 6-13
国内学会研究発表				
2017/9/16	心音自動診断用ニューラルネットワークの 学習に関する諸考察	小出知実・菱田博俊・黒野昭彦・徳植公 一	第30回計算力学講演会 日本機械学会	
2017/9/11	音色聴き心地評価方法に関する基 礎研究 音楽処方箋可能性を探る実 験的考察	倉林直生・菱田博俊・御法川学・菱田啓 子	第19回日本感性工学会大会 日本感性工学会	
2017/9/4	作業椅子の座り心地に関する基礎研究 -第二報:作業動作を考慮したクッション 長時間特性の評価検討-	宮野将也・菱田博俊	産業保健人間工学会第22回大会 産業保健人間工学会	
その他の業績				
2017/5/5～	ヘンデル歌劇・交声曲等ピアノ編曲集:ハ レルヤコーラス,司祭ザドック,アラホーンパ イプ,勝利を称える歌,他全10曲。	菱田博俊・菱田啓子		
2011/7/13～	モーツァルト「鎮魂歌」原譜よりピアノ編曲 抜粋集:エテルナム,キリエ,ディエス・イ レー,ラクリモーサ,等。	菱田博俊・菱田啓子		
2005/9/10～	FUGA (音色作成プログラム)	菱田博俊		

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
1996/12/5～	太陽のイタズラ(30分アニメ)	菱田博俊・他多数		
1994/8/10～	歌曲「風の招待状」	菱田博俊		
学会委員・役員歴				
2010/4/1～	日本機械学会 査読員			
研究会、セミナー等の企画及び主催				
2012/4/1～	IMTC (工学院大学+東京医科大学+ 東京薬科大学+東京大学の有志による 医薬理工研究会)			
2011/4/1～	革新的医療技術創出研究会			
2010/4/1～	ニュートンワークス数値解析研究会講師			
その他				
2009/4/1～	鎌倉市教育委員会・生涯学習指導者の 会			
2008/4/1～	神奈川県 生涯教育委員			

准教授 西谷 要介

研究分野に関するキーワード

高分子系複合材料, Polymer Composites, プラスチック, Plastics, 成形加工, Polymer Processing, レオロジー, Rheology, トライボロジー, Tribology, 機械的性質, Mechanical Properties, ポリマブレンド, Polymer Blends, ゴム・エラストマー, Rubber, Elastomer

著書

2018/3	数値解析と表面分析によるトライボロジーの 解明と制御 第4章 摺動材料 第3節 高分子材料	西谷要介 (編)佐々木信也	株式会社テクノシステム
--------	---	------------------	-------------

査読付論文

2017/10	カーボンブラック充填加硫天然ゴム, イソ ブレンゴムおよび脱タンパク質化天然ゴムの ファイラーの分散構造と物性	山本祥正, 宇川仁太, 浅野敦志, 岩井智 昭, 河原成元, 倉本直明, 篠原裕和, 尻 池寛之, 新藤寛明, 竹中克彦, 富永洋一, 西谷要介, 平原英俊, 堀内健, 松浦亜 衣, 渡辺訓江	日本ゴム協会誌	90 10 470-474
2017/9	Effect of Silane Coupling Agent on Tribological Properties of Hemp Fiber-Reinforced Plant-Derived Polyamide 1010 Biomass Composites	Yosuke Nishitani, Tetsuto Kajiyama, Toshiyuki Yamanaka	materials	10 9 1040

解説・論説・報告等

2017/7	繊維強化樹脂系複合材料のトライボロ ジーに関する最近の研究動向とそのトラ イボロジー特性	西谷要介	トライボロジスト	62 7 426-434
2017/6	高分子トライボロジーの基礎 その1 —高分子材料の基礎および摩擦特性—	西谷要介	トライボロジスト	62 6 393-398
2017/5	平成28年の素形材産業年報 エンジニ アリングプラスチック	西谷要介	素形材	58 5 86-93

国際会議のプロシーディングス

2017/12	Tribological Properties of Ureidosilane Treated Natural Fiber Reinforced Plant-Derived Polyamide1010 Biomass Composites	Yosuke Nishitani, Natsuki Sugawara, Kentaro Kawasaki, Tetsuto Kajiyama	The Proceedings of the 33rd International Conference of the Polymer Processing Society (PPS-33)	S11-27
2017/12	Influence of Maleic Anhydride Treatment on the Tribological Properties of Hemp Fiber Reinforced Plant-Derived Polyamide 1010 Biomass Composites	Tetsuto Kajiyama, Toshiyuki Yamanaka, Kentaro Kawasaki, Natsuki Sugawara, Yosuke Nishitani	The Proceedings of the 33rd International Conference of the Polymer Processing Society (PPS-33)	S11-109

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/6	Friction and Wear Properties of Recycled Natural Fiber Reinforced Plant-Derived Polyamide1010 Biomass Composites	<u>Yosuke Nishitani</u> , Natsuki Sugawara, Kentaro Kawasaki, Shuto Oda, Jun Mukaida, Tetsuto Kajiyama	Proceedings of Polymer Processing Society Europe Africa Conference (PPS-2017)	S04-5
2017/6	Effect of Addition of Filler on the Tribological Properties of CF/PEEK Composites	Sungha Kim, Kenichi Sugiyama, Kazuhiko Sugiyama, Kazuma Mikawa, Keisuke Nakamura, <u>Yosuke Nishitani</u>	Proceedings of Polymer Processing Society Europe Africa Conference (PPS-2017)	S04-37
その他の論文・随想等				
2017/12	Influence of Initial Fiber Length on the Mechanical and Tribological Properties of Hemp Fiber Reinforced Plants-Derived Polyamide 1010 Biomass Composites	<u>Yosuke Nishitani</u> , Jun Mukaida, Toshiyuki Yamanaka, Tetsuto Kajiyama, Takeshi Kitano	AIP Conference Proceedings	1914 070003, 1-5
2017/12	Frictional Properties of Plants-Derived Polyamide against Surface Microstructures of Metal Counterpart Fabricated by Femtosecond laser	Keisuke Nakamura, <u>Yosuke Nishitani</u> , Takeshi Kitano	AIP Conference Proceedings	1914 200002, 1-5
2017/12	Effect of Processing Sequence on the Mechanical and Tribological Properties of Ternary Nanocomposites (VGCF-X/PA6/HDPE)	Yu Osada, <u>Yosuke Nishitani</u> , Takeshi Kitano	AIP Conference Proceedings	1914 030018, 1-5
招待講演(国内会議)				
2017/10	高分子材料のトライボロジー	<u>西谷要介</u>	サステイナブルトライボロジー会議2017奄美大島 日本トライボロジー学会	
国内学会研究発表				
2018/3	ナノサイズCaCO ₃ 充填PA66 複合材料のトライボロジー的性質に及ぼすフィラー表面処理の影響	矢部優也, <u>西谷要介</u>	日本機械学会関東支部第24期総会・講演会 日本機械学会 関東支部	
2018/3	クルミ殻充填植物由来PA1010バイオマス複合材料のトライボロジー的性質	川内俊弥, <u>西谷要介</u>	日本機械学会関東学生会第57回学生員卒業研究発表講演会 日本機械学会 関東支部	
2018/3	油潤滑下のポリフェニレンサルファイドのトライボロジー的性質	武藤大樹, <u>西谷要介</u>	日本機械学会関東学生会第57回学生員卒業研究発表講演会 日本機械学会 関東支部	
2018/3	無水マレイン酸処理CF/PA6複合材料の機械的性質	佐藤弘啓, <u>西谷要介</u> , 梶山哲人	日本機械学会関東学生会第57回学生員卒業研究発表講演会 日本機械学会 関東支部	
2018/3	麻繊維強化植物由来PA1010バイオマス複合材料の機械的性質に及ぼすPP-g-MA添加の影響	井東由梨香, <u>西谷要介</u> , 梶山哲人	日本機械学会関東学生会第57回学生員卒業研究発表講演会 日本機械学会 関東支部	
2018/3	植物由来PA10Tの摩擦摩耗特性に及ぼすPTFEの種類の影響	大野隆幸, <u>西谷要介</u>	第9回日本複合材料会議(JCCM-9) 日本複合材料学会	
2018/3	3成分系ナノコンポジット(PA6/PP/CaCO ₃)の摩擦摩耗特性に及ぼすコロイドCaCO ₃ の粒径の影響	矢部優也, <u>西谷要介</u>	第9回日本複合材料会議(JCCM-9) 日本複合材料学会	
2017/12	植物由来PA10Tの摩擦摩耗特性に及ぼすPTFE添加の影響	大野隆幸, <u>西谷要介</u>	第8回トライボロジー秋の学校 in 愛知 (一社)日本トライボロジー学会	
2017/12	植物由来PA10Tを用いたCF/PA10T/PTFE複合材料の機械的性質	大野隆幸, <u>西谷要介</u>	2017年度材料技術研究協会討論会 材料技術研究協会	
2017/11	ナノサイズコロイド炭酸カルシウム充填ポリアミド複合材料のトライボロジー特性	矢部優也, <u>西谷要介</u>	第72回高分子材料のトライボロジー研究会 (一社)日本トライボロジー学会 高分子材料のトライボロジー研究会	
2017/11	各種麻繊維強化植物由来PA1010バイオマス複合材料のトライボロジー特性	<u>西谷要介</u> , 川崎健太郎, 菅原夏希, 梶山哲人	トライボロジー会議2017 秋 高松 日本トライボロジー学会	
2017/11	無水マレイン酸処理VGCF-X/PA6複合材料のトライボロジー的性質	<u>西谷要介</u> , 長田遊, 梶山哲人	第25回プラスチック成形加工学会秋季大会(成形加工シンポジウム'17大阪)	
2017/11	麻繊維強化植物由来PA1010複合材料の機械的性質と繊維分散性の関係	梶山哲人, 井上潤, 竹澤勉, 川崎健太郎, 金子周平, 菅原夏希, <u>西谷要介</u>	第25回プラスチック成形加工学会秋季大会(成形加工シンポジウム'17大阪) (一社)プラスチック成形加工学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/10	総植物由来原料を用いた天然繊維強化エンブラ系複合材料の成形と物性	西谷要介	第70回高分子材料のトライボロジー研究会 (一社)日本トライボロジー学会 高分子材料のトライボロジー研究会	
2017/10	フェムト秒レーザを用いたPTFEの表面微細加工とその表面特性に及ぼすピッチ間隔の影響	矢部優也, 中村圭佑, 西谷要介	第17回高分子表面研究討論会 高分子学会 高分子表面研究会	
2017/10	リサイクル麻繊維強化植物由来PA1010バイオマス複合材料を用いたトライボマテリアルの開発	西谷要介, 菅原夏希, 川崎健太郎, 小田高人, 向田準, 梶山哲人	第29回高分子加工技術討論会 日本レオロジー学会 高分子加工技術研究会	
2017/6	各種麻繊維強化植物由来PA1010バイオマス複合材料の機械的性質	西谷要介, 川崎健太郎, 菅原夏希, 梶山哲人	プラスチック成形加工学会第28回年次大会(成形加工'17) プラスチック成形加工学会	
2017/6	麻繊維強化植物由来PA1010複合材料の機械的性質に及ぼすマレイン酸処理の影響	梶山哲人, 金子周平, 菅原夏希, 西谷要介	プラスチック成形加工学会第28回年次大会(成形加工'17) プラスチック成形加工学会	
2017/5	PPSの摩擦摩耗特性に及ぼす繊維状PTFE粒子添加の影響	西谷要介, 篠原竜也, 小林脩人	トライボロジー会議2017春東京 (一社)日本トライボロジー学会	

学会委員・役員歴

2017/7/1~	プラスチック成形加工学会 創立30周年記念事業実施委員会 幹事
2017/7/1~	プラスチック成形加工学会 第29回年次大会実行委員
2016/7/1~	プラスチック成形加工学会 理事(第15期)
2016/7/1~	プラスチック成形加工学会 企画委員(第15期)
2013/4/1~	日本材料試験技術協会 理事
2010/4/1~	日本レオロジー学会 加工レオロジー研究会幹事
2009/4/1~	日本トライボロジー学会 固体潤滑研究会 運営委員
2009/4/1~	日本ゴム協会 関東支部 幹事
2009/4/1~	日本トライボロジー学会 高分子材料のトライボロジー研究会 主査
2008/10/10~	材料技術研究協会 材料のトライボロジー研究会 代表
2008/10/10~	材料技術研究協会 理事

依頼講演

2018/3/26	セミナー講師 プラスチック/ゴム材料のトライボロジーの基礎と制御・評価
2017/11/29	セミナー講師 高分子トライボロジーの基礎と制御

研究会、セミナー等の企画及び主催

2018/3/5	主催 第73回高分子材料のトライボロジー研究会(日本トライボロジー学会)
2018/1/26	主催 第274回材料試験技術シンポジウム
2017/11/30	主催 第72回高分子材料のトライボロジー研究会(日本トライボロジー学会)
2017/10/4	主催 第70回高分子材料のトライボロジー研究会(日本トライボロジー学会)
2017/9/12	企画 第22回成形加工テキストセミナー-新テキストシリーズ第4巻「先端成形加工技術I」-

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
各種イベント等への出展				
2017/11/1	出展 イノベーションBig-West			
2017/8/31～ 2017/9/1	イノベーション・ジャパン2017～大学見本市&ビジネスマッチング～			
その他				
2017/10/23	座長 第29回高分子加工技術討論会 (日本レオロジー学会)			
2017/6/14～ 2017/6/15	特別セッションオーガナイザー&座長 プラスチック成形加工学会 第28回年次大会(成形加工'17)			
学生受賞				
2018/3/16	日本機械学会関東学生会第57回学生会員卒業研究発表講演会 Best Presentation Award (優秀発表賞)	川内俊弥 工学部機械工学科高分子材料研究室	日本機械学会 関東支部	
准教授 山本 崇史				
研究分野に関するキーワード				
振動工学,音響工学,計算力学,最適設計				
著書				
2018/1/31	自動車用制振・遮音・吸音材料の最新動向		CMC出版	
査読付論文				
2017/9/15	A level set-based topology optimization method for simultaneous design of elastic structure and coupled acoustic cavity using a two-phase material model	Y. Noguchi, T. Yamamoto, T. Yamada, Izui, S. Nishiwaki	Journal of Sound and Vibration	404 15-30
国際会議のプロシーディングス				
2017/7/24	Design of micro structure of poroelastic material to control sound absorption by homogenization method		Proceedings of ICSV24	
国内学会研究発表				
2018/3	ヘルムホルツレゾネータを用いた音響メタマテリアルによる板の透過損失向上検討	山本崇史	日本音響学会春季研究発表会	
2018/3	繊維材断面形状・表面積と繊維間距離の吸音率に対する影響検討	後藤光一, 山本崇史	自動車技術会 関東支部 学術研究講演会 自動車技術会	
2018/3	SEM画像にもとづく繊維系吸音材微視構造のモデル化	清水健太, 山本崇史	自動車技術会 関東支部 学術研究講演会 自動車技術会	
2018/3	音響メタマテリアルを用いた一重壁の遮音性能向上検討	上瀧貴大, 山本崇史	自動車技術会 関東支部 学術研究講演会 自動車技術会	
2018/3	複数の異なる径の空孔を有する発泡系吸音材の適正化	池澤巧, 山本崇史	自動車技術会 関東支部 学術研究講演会 自動車技術会	
2018/3	均質化法を用いた発泡系吸音材の微視構造最適化	川畑翔, 山本崇史	自動車技術会 関東支部 学術研究講演会 自動車技術会	
2017/12	吸音材微視構造の最適設計	川畑翔, 山本崇史	制振工学研究会 技術交流会	
2017/12	有限の大きさを有する平板の透過損失理論解析	山本崇史, 田中秀典, 澤田裕之, 榎本俊夫	制振工学研究会 技術交流会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/8	吸音率最大化を目的とした多孔質吸音材の空孔径最適化	川畑翔, 山本崇史	Dynamics and Design Conference 2017 日本機械学会 機械力学・計測制御部門	
2017/8	固有モードを考慮した有限大一重壁透過損失の理論解析	山本崇史, 田中秀典, 澤田裕之, 榎本俊夫	Dynamics and Design Conference 2017 日本機械学会 機械力学・計測制御部門	

学会委員・役員歴

2012/4～ 制振工学研究会
委員

委員歴・役員歴

2017/5/30～ 新構造材料技術研究組合
2019/3/31 革新的新構造材料等研究開発プロジェクトマルチマテリアル設計技術検討委員会委員

2017/4/1～ 文部科学省 科学技術・学術政策研究所
2018/3/31 科学技術専門家ネットワーク
専門調査員

2012/4～ 一般社団法人 日本機械学会 設計工学・システム部門 広報委員会 委員

2012/4～ 制振工学研究会
委員

その他

2017/10/21～ 一般社団法人 日本機械学会 機械力学・計測制御部門, 計算力学技術者2級(振動分野の有限要素法解析技術者) 認定試験対策講習会(関東地区会場) 講師

学生受賞

2018/3/6 ベストポスター賞(繊維材断面形状・表面積と繊維間距離の吸音率に対する影響検討) 後藤光一
機械工学科 自動車音響振動研究室

自動車技術会 関東支部 学術研究講演会

准教授 田中 克昌

研究分野に関するキーワード

機械材料・材料力学, 機械力学・制御, スポーツ工学, バイオメカニクス

解説・論説・報告等

2017/12/21	実験マルシェ ヘッド速度40 m/sが飛ばせるのは「S」か「R」か	田中克昌, 中村修	ゴルフダイジェスト	57 12 150-151
2017/9	ゴルフの科学 衝撃の瞬間を読み解く	田中克昌	医師協MATE	302 24-27
2017/5/21	ヘッドもボールも！低スピン時代の飛ばし方研究	田中克昌	ゴルフダイジェスト	57 5 31

国際会議のプロシーディングス

2018/2/23	Evaluation of a Competition Wheelchair Based on Estimation of Muscle Activity for Forward Linear Operation by Using Inverse Dynamics Analysis	Yuki Kobayashi, Katsumasa Tanaka	Proceedings of the 2018 Conference of the International Sports Engineering Association	2 6
2018/2/22	Construction of a Finite Element Model of Golf Clubs and Influence of Shaft Stiffness on Its Dynamic Behavior	Katsumasa Tanaka, Kazuhiro Sekizawa	Proceedings of the 2018 Conference of the International Sports Engineering Association	2 6

国内学会研究発表

2017/11/11	筋骨格シミュレーションによる筋発揮の推定に基づく競技用車いすの操作時における評価	小林祐貴, 田中克昌	シンポジウム：スポーツ・アンド・ヒューマン・ダイナミクス2017 日本機械学会	
------------	--	------------	--	--

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/11/10	軟式野球バットにおける打撃部の材料特性がボールの反発に及ぼす影響	中村公, 西野博人, 田中克昌, 山田雄貴	シンポジウム: スポーツ・アンド・ヒューマン・ダイナミクス2017 日本機械学会	

学会委員・役員歴

2016/12/1~ 2017/11/30	日本機械学会 シンポジウム: スポーツ工学・ヒューマンダイナミクス2017 実行委員
--------------------------	---

学生受賞

2018/2/15	日本機械学会 スポーツ工学・ヒューマンダイナミクス部門「部門学生優秀講演表彰」	小林祐貴 機械工学専攻	日本機械学会
-----------	---	----------------	--------

准教授 長谷川 浩司

研究分野に関するキーワード

伝熱工学, 流体工学, 輸送現象論, 宇宙環境利用, 音響工学

査読付論文

2017/4	音場浮遊された揮発性液滴の内部流動ステレオ計測	丹羽基能, 渡邊歩, 長谷川浩司, 金子暁子, 阿部豊	混相流	30 5 537-546
--------	-------------------------	-----------------------------	-----	-----------------

国際会議のプロシーディングス

2018/3	Effect of fluid property on a single droplet impact on a heated surface	Tomonobu Nara, <u>Koji Hasegawa</u>	Proceedings of The 10th International Conference on Boiling & Condensation Heat Transfer (ICBCHT2018)	
2017/10	Effect of Fluid Properties on Single Droplet Impact into Liquid Pool and Heated Solid Surface	Tomonobu Nara, <u>Koji Hasegawa</u>	Proceedings of The Ninth JSME-KSME Thermal and Fluids Engineering Conference (TFEC9)	
2017/10	Evaporation of Droplet in Single-Axis Acoustic Levitator	<u>Koji Hasegawa</u> , Kengo Kono, Yuki Niimura, Yutaka Abe	Proceedings of The Ninth JSME-KSME Thermal and Fluids Engineering Conference (TFEC9)	
2017/10	Flow structure and phase change behavior of acoustically levitated droplets	Kenji Kobayashi, Ayumu Watanabe, Akiko Kaneko, <u>Koji Hasegawa</u> , Yutaka Abe	Proceedings of the 7th International Symposium on Physical Sciences in Space (ISPS-7)	
2017/7	Effect of Thin Metal Film and Micro Structure of Surface on Condensation Pattern	Tomohito Nishimura, Yuki Mikoshiba, Hiroyasu Ohtake, <u>Koji Hasegawa</u>	Proceedings of 25th International Conference on Nuclear Engineering (ICONE25)	ICONE25-67239
2017/6	Contactless Coalescence of Acoustically Levitated Droplets under Reduced Gravity Conditions	Ayumu Watanabe, Motonori Niwa, Kenji Kobayashi, Tomohisa Yuasa, <u>Koji Hasegawa</u> , Satoshi Matsumoto, Akiko Kaneko, Yutaka Abe	Proceedings of the 31st International Symposium on Space Technology and Science (ISTS)	

国際会議発表

2018/3/13	Effect of fluid property on a single droplet impact on a heated surface	Tomonobu Nara, <u>Koji Hasegawa</u>	The 10th International Conference on Boiling & Condensation Heat Transfer (ICBCHT2018) The Heat Transfer Society of Japan (HTSJ)
2017/10/30	Evaporation of Droplet in Single-Axis Acoustic Levitator	<u>Koji Hasegawa</u> , Kengo Kono, Yuki Niimura, Yutaka Abe	The Ninth JSME-KSME Thermal and Fluids Engineering Conference (TFEC9) The Japan Society of Mechanical Engineers (JSME)
2017/10/29	Effect of Fluid Properties on Single Droplet Impact into Liquid Pool and Heated Solid Surface	Tomonobu Nara, <u>Koji Hasegawa</u>	The Ninth JSME-KSME Thermal and Fluids Engineering Conference (TFEC9) The Japan Society of Mechanical Engineers (JSME)
2017/10/5	Flow structure and phase change behavior of acoustically levitated droplets	Kenji Kobayashi, Ayumu Watanabe, Akiko Kaneko, <u>Koji Hasegawa</u> , Yutaka Abe	The 7th International Symposium on Physical Sciences in Space (ISPS-7) European space agency

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/7/4	Effect of Thin Metal Film and Micro Structure of Surface on Condensation Pattern	Tomohito Nishimura, Yuki Mikoshiba, Hiroyasu Ohtake, <u>Koji Hasegawa</u>	The 25th International Conference on Nuclear Engineering (ICONE25) Chinese nuclear society	
2017/6/9	Contactless Coalescence of Acoustically Levitated Droplets under Reduced Gravity Conditions	Ayumu Watanabe, Motonori Niwa, Kenji Kobayashi, Tomohisa Yuasa, <u>Koji Hasegawa</u> , Satoshi Matsumoto, Akiko Kaneko, Yutaka Abe	The 31st International Symposium on Space Technology and Science (ISTS) 32nd ISTS Organizing Committee	
国内学会研究発表				
2018/3/18	音場浮遊された多成分液滴の蒸発挙動の遷移過程	新村勇氣, <u>長谷川浩司</u> , 阿部豊	日本機械学会関東支部第24期総会講演会 日本機械学会 関東支部	
2018/3/17	音場浮遊液滴における流動構造と蒸発挙動	小林研仁, 渡邊歩, 伊藤拓海, 佐々木裕哉, 金子暁子, <u>長谷川浩司</u> , 阿部豊	日本機械学会関東支部第24期総会講演会 日本機械学会 関東支部	
2018/3/17	非接触流体制御のための対向型フェーズドアレイ システム	伊藤拓海, 渡邊歩, 小林研仁, 佐々木裕哉, 金子暁子, <u>長谷川浩司</u> , 阿倍豊	日本機械学会関東支部第24期総会講演会 日本機械学会 関東支部	
2018/3/16	ステレオPIVによる超音波浮遊液滴の内外部流動同時計測	佐々木裕哉, 渡邊歩, 小林研仁, 伊藤拓海, <u>長谷川浩司</u> , 金子暁子, 阿部豊	関東学生会第57回学生員卒業研究発表講演会 日本機械学会 関東支部	
2018/3/16	音場浮遊液滴に生じる微粒化挙動の実験的検討	青木皓平, <u>長谷川浩司</u> , 新村勇氣	関東学生会第57回学生員卒業研究発表講演会 日本機械学会 関東支部	
2018/3/16	撃力を用いた液体ジェット生成に与える界面形状の影響	武藤一平, <u>長谷川浩司</u>	関東学生会第57回学生員卒業研究発表講演会 日本機械学会 関東支部	
2018/1/15	浮遊液滴非線形ダイナミクス研究報告	阿部豊, 松本聡, 西成活裕, 渡辺正, 北畑裕之, <u>長谷川浩司</u> , 金子暁子, 丹羽基範, 渡邊歩, 小林研仁, 伊藤拓海, 佐々木裕哉	第32回宇宙環境利用シンポジウム 宇宙航空研究開発機構	
2017/12/9	流体物性が単一液滴の液面および固体面衝突挙動に与える影響	奈良朋信, <u>長谷川浩司</u>	第9回大学コンソーシアム八王子学生発表会 大学コンソーシアム八王子	
2017/12/9	音場浮遊液滴に生じる微粒化挙動および凝集挙動の実験的検討	新村勇氣, <u>長谷川浩司</u> , 阿部豊	第9回大学コンソーシアム八王子学生発表会 大学コンソーシアム八王子	
2017/10/25	音場浮遊法による多成分液滴の物質輸送現象	新村勇氣, <u>長谷川浩司</u> , 阿部豊	日本マイクログラフィティ応用学会 第29回学術講演会	
2017/8/19	集束超音波を用いた非接触流体マニピュレーション	渡邊歩, 小林研仁, <u>長谷川浩司</u> , 金子暁子, 阿部豊	日本混相流学会混相流シンポジウム2017 日本混相流学会	
2017/8/19	音場浮遊液滴界面近傍の流動構造と蒸発挙動の相関	小林研仁, 渡邊歩, 金子暁子, <u>長谷川浩司</u> , 阿部豊	日本混相流学会混相流シンポジウム2017 日本混相流学会	
2017/8/19	流体物性が単一液滴の液面および固体面衝突挙動に与える影響	奈良朋信, <u>長谷川浩司</u>	日本混相流学会混相流シンポジウム2017 日本混相流学会	
2017/8/19	音場浮遊液滴における微粒化挙動の発生機構の実験的検討	新村勇氣, <u>長谷川浩司</u> , 阿部豊	日本混相流学会混相流シンポジウム2017 日本混相流学会	
2017/5/24	二次元温度場計測を通じた高温加熱面の膜沸騰崩壊温度および沸騰熱伝達特性	竹内啓, 大竹浩靖, <u>長谷川浩司</u>	第54回 日本伝熱シンポジウム 公益社団法人 日本伝熱学会	
受賞(学術賞等)				
2017/10/31	2017年度 工学院大学 大学表彰			
2017/4/20	2016年度 日本機械学会奨励賞(研究)			
学会委員・役員歴				
2017/7~ 2019/6	一般社団法人 日本機械学会 27th International Conference on Nuclear Engineering (ICONE27) 運営委員会委員			
2017/4~ 2019/3	一般社団法人 日本機械学会 流体工学部門 技術委員会 講習会WG委員(流体力学基礎講座担当)			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/4～ 2018/3	一般社団法人 日本機械学会 動力エネルギーシステム部門 研究企画 委員会 委員長			
2016/9～ 2017/8	日本混相流学会 混相流シンポジウム2017実行委員会委 員			
2013/10～	一般社団法人 日本機械学会 動力エネルギーシステム部門 震災対応 臨時委員会			
2013/6～	一般社団法人 日本機械学会 動力エネルギーシステム部門 研究企画 委員会			

学生受賞

2017/12/9	第9回 大学コンソーシアム八王子学生発 表会 優秀賞	新村勇氣 工学院大学 大学院 工学系研究科 機 械工学専攻 混相流工学研究室	大学コンソーシアム八王子	
2017/10/26	第29回 日本マイクログラフィティ応用学会 毛利ポスターセッション 敢闘賞	新村勇氣 工学院大学 大学院 工学系研究科 機 械工学専攻 混相流工学研究室	日本マイクログラフィティ応用学会	

准教授 須賀 一博

研究分野に関するキーワード

計算科学,破壊力学,逆問題&最適化,医用工学

査読付論文

2018/1	A new orthodontic force system for moment control utilizing the flexibility of common wires: Evaluation of the effect of contractile force and hook length	Wei-Jen Lai, Yoshiyuki Midorikawa, Zuisei Kanno, Hiroshi Takemura, <u>Kazuhiro Suga</u> , Kohei Soga, Takashi Ono, Motohiro Uo	Journal of the Formosan Medical Association, Volume 117, Issue 1	117 1 71-79
--------	--	---	---	----------------

国際会議のプロシーディングス

2017/8/24	A Fluid Interface Design using Topology Blending of Biomimetic Surfaces	<u>Kazuhiro Suga</u>	Proc. of NAE2017	
2017/5/25	Modeling of Tooth-PDL for Rapid Prediction of Initial Tooth Movement in Orthodontics	<u>Kazuhiro Suga</u>	Proc. of JSME-KSME Joint Symposium on Computational Mechanics & CAE 2017	

国際会議発表

2017/8/24	A Fluid Interface Design using Topology Blending of Biomimetic Surfaces	<u>Kazuhiro Suga</u>	The 10th International Conference on Numerical Analysis in Engineering (NAE2017)	
2017/5/25	Modeling of Tooth-PDL for Rapid Prediction of Initial Tooth Movement in Orthodontics	<u>Kazuhiro Suga</u>	JSME-KSME Joint Symposium on Computational Mechanics & CAE 2017	

国内学会研究発表

2018/3/16	6軸力覚センサを用いた歯列矯正力14本 同時計測装置の開発	下田晋寛, 小原結也, 緑川善之, 重田将 宏, 竹村裕, 曾我公平, <u>須賀一博</u> , 頼威 任, キムスンミン, 簡野瑞誠	日本機械学会 関東学生会第57回学生 員卒業研究発表講演会	
2018/3/16	破壊形式の再現を目指したGurson材特 性値同定のための数値解析モデル	高橋真生, <u>須賀一博</u>	日本機械学会 関東学生会第57回学生 員卒業研究発表講演会	
2018/3/16	光学印象を用いた歯の3次元姿勢変化 の自動計測	原嶋辰弥, <u>須賀一博</u>	日本機械学会 関東学生会第57回学生 員卒業研究発表講演会	
2018/3/16	矯正力による歯の初期動揺を効率的に 予測するための逆問題	松澤裕太, <u>須賀一博</u>	日本機械学会 関東学生会第57回学生 員卒業研究発表講演会	
2018/3/16	生物形状の組合せによる新形状設計シ ステムの開発と流動特性制御への応用	住谷和樹, <u>須賀一博</u>	日本機械学会 関東学生会第57回学生 員卒業研究発表講演会	
2017/9/16	効率的な歯の初期動揺予測を目指した 数値解析手法の検討	<u>須賀一博</u>	日本機械学会 第30回計算力学講演会 (CMD2017)	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/5/31	ばねによる歯根膜のモデル化と初期動揺予測	須賀一博	第22回計算工学講演会	

助教 平塚 将起

研究分野に関するキーワード

熱工学, スポーツ工学, 分子シミュレーション, クラスレート/ハイドレート

査読付論文

2017/10/16	Aerodynamic characteristics and heat radiation performance of sportswear fabrics	Hiromasa Koga, <u>Masaki Hiratsuka</u> , Shinichiro Ito and Akihisa Konno	IOP Conference Series: Materials Science and Engineering	249 12020
2017/10/16	Aerodynamic characteristics and PIV analyses concerning tennis balls	Takehiro Nakajima, <u>Masaki Hiratsuka</u> , Shinichiro Ito and Akihisa Konno	IOP Conference Series: Materials Science and Engineering	249 12021

国際会議発表

2017/10/29	Guest-Host Interaction and Stability of TBAB Semiclathrate Hydrates by ab initio Calculations	<u>Masaki Hiratsuka</u> , Ryo Ohmura, Kenji Yasuoka	The Ninth JSME-KSME Thermal and Fluids Engineering Conference (TFEC9)	
2017/10/11	Aerodynamic characteristics and PIV analyses concerning tennis balls	Tomohiro Nakajima, <u>Masaki Hiratsuka</u> , Shinichiro Ito, Akihisa Konno	FLUCOME2017	
2017/10/11	Aerodynamic characteristics and heat radiation performance of sportswear fabrics	Hiromasa Koga, <u>Masaki Hiratsuka</u> , Shinichiro Ito, Akihisa Konno	FLUCOME2017	
2017/6/25	Guest-host interactions of the ionic semiclathrate hydrate from ab initio molecular dynamics simulations	<u>Masaki Hiratsuka</u> , Ryo Ohmura, Kenji Yasuoka	9th International Conference on Gas Hydrates	

国内学会研究発表

2017/11/30	第一原理計算を用いたメタンハイドレートの相平衡条件の推定	中根億士, 伊藤慎一郎, <u>平塚将起</u>	第31回分子シミュレーション討論会	
2017/11/10	サッカーボール後流のPIV解析と空力振動	岡彰太郎, 宮坂啓太, <u>平塚将起</u> , 伊藤慎一郎	スポーツ工学・ヒューマンダイナミクス2017	
2017/11/10	テニスボールの空力特性	中島知浩, 伊藤慎一郎, <u>平塚将起</u>	スポーツ工学・ヒューマンダイナミクス2017	
2017/11/10	車いすマラソンの熱流体解析	辻諭, <u>平塚将起</u> , 伊藤慎一郎	スポーツ工学・ヒューマンダイナミクス2017	
2017/9/4	テニスボールの空力特性と流場	中島知浩, <u>平塚将起</u> , 伊藤慎一郎	2017年度日本機械学会年次大会	
2017/9/4	サッカーボール後流の PIV 解析	伊藤慎一郎, <u>平塚将起</u> , 宮坂啓太	2017年度日本機械学会年次大会	
2017/9/4	スポーツ用布地の空力特性と排熱性能	古賀洋将, <u>平塚将起</u> , 伊藤慎一郎	2017年度日本機械学会年次大会	
2017/8/30	車椅子マラソンにおける熱解析	辻諭, <u>平塚将起</u> , 伊藤慎一郎, 金野祥久	日本流体力学会年会2017	
2017/8/30	フライングディスクの流れ解析	片山篤, <u>平塚将起</u> , 伊藤慎一郎, 金野祥久	日本流体力学会年会2017	
2017/8/30	サッカーボール後流のPIV解析と空力振動	伊藤慎一郎, 宮坂啓太, <u>平塚将起</u> , 金野祥久	日本流体力学会年会2017	
2017/8/2	TBABを含むセミクラスレートハイドレートの分子動力学計算	<u>平塚将起</u> , 大村亮, 泰岡顕治	日本エネルギー学会第26回大会	

学会委員・役員歴

2015/4~ 2017	可視化情報学会 可視化情報シンポジウム実行委員会
-----------------	-----------------------------

助教 柳迫 徹郎

研究分野に関するキーワード

圧電複合材料, 知的材料・構造システム

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
査読付論文				
2018/1/28	Effect of Microstructure of Metal-core Piezoelectric Fiber/Aluminum Composites on Output Voltage Characteristics	Tetsuro Yanaseko, Isao Kuboki, Hiroshi Sato, Hiroshi Asanuma	Mechanical Engineering Journal	2018 Volume5 Issue2 17-00565, 2018/02/28
国際会議のプロシーディングス				
2018/3/5	Accordion type thermoelectric power generation device using the metal direct bonding technology	Hiroshi Sato, Tetsuro Yanaseko, Hiroshi Asanuma	Procc. of SPIE	
2017/12/14	Changes in the hardness and microstructures of severely deformed β titanium alloys	Ayao Ishikawa, Isao Kuboki, Tetsuro Yanaseko	The 8th Thai Society of Mechanical Engineers, International Conference on Mechanical Engineering (TSME-ICoME 2017)	
2017/6	EFFECT OF MICROSTRUCTURE OF METAL-CORE PIEZOELECTRIC FIBER/ALUMINUM COMPOSITE ON ITS OUTPUT VOLTAGE CHARACTERISTIC	Tetsuro Yanaseko, Hiroshi Sato, Isao Kuboki, Hiroshi Asanuma	Proc. of International Conference of Materials and Processing 2017 (ICM&P2017)	ICMP2017-4320
2017/6	FABRICATION OF METAL MATRIX PIEZOELECTRIC COMPOSITE USING SURFACE OXIDIZED METAL FIBER AS INTERNAL ELECTRODE	Kazuki Horikiri, Tetsuro Yanaseko, Isao Kuboki, Hiroshi Sato, Hiroshi Asanuma	Proc. of International Conference of Materials and Processing 2017 (ICM&P2017)	ICMP2017-4321
2017/6	OUTPUT VOLTAGE CHARACTERISTIC IN LARGE STRAIN OF METAL MATRIX PIEZOELECTRIC COMPOSITE	T. Yanaseko, Yuki Hirayama, H. Asanuma and H. Sato	Proc. of International Conference of Materials and Processing 2017 (ICM&P2017)	ICMP2017-4406
2017/6/25	Competition between damage propagation and recovery in fiber-reinforced self-healing ceramic	J. Lee, T. Yanaseko, W. Nakao	Proc. of ICSHM2017	
招待講演(国際会議)				
2017/6/7	Smart Disaster Mitigation Based on Novel Materials and Structures	Hiroshi Asanuma, Tetsuro Yanaseko, and 21 others	6th JSME/ASME 2017 International Conference on Materials and Processing JSME/ASME/SME	
招待講演(国内会議)				
2017/9/5	知的材料・構造システム分野における研究開発動向	浅沼博, 柳迫徹郎	日本機械学会2017年度年次大会 日本機械学会	
国際会議発表				
2017/9/18	Fabrication of surface oxidized nickel fiber/piezoelectric ceramics/aluminum composite	Tetsuro Yanaseko, Kazuki Horikiri, Hiroshi Sato, Hiroshi Asanuma	International conference on Smart Materials, Adaptive Structures and Intelligent Systems 2017 (SMASIS 2017) ASME	
2017/8/30	Development of Metal Matrix Piezoelectric Composite using Surface Oxidized Metal Fiber as Internal Electrode	T. Yanaseko, K. Horikiri, I. Kuboki, H. Sato, H. Asanuma	IUMRS-ICAM 2017 MRS-J	
2017/6/7	DEVELOPMENT OF THERMOELECTRIC DEVICE UTILIZING SELECTIVE DIRECT BONDING TECHNOLOGY BY ANODIC OXIDE FILM ON ALUMINUM SURFACE	Hiroshi Sato, Tetsuro Yanaseko, Hatsuyuki Kawanishi and Hiroshi Asanuma	6th JSME/ASME 2017 International Conference on Materials and Processing JSME/ASME/SME	
国内学会研究発表				
2018/3/16	圧延チタン板を用いた結晶配向圧電材料の創製	野平大貴, 柳迫徹郎, 久保木功, 佐藤宏司	関東学生会第57回学生員卒業研究発表講演会 日本機械学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/12/5	表面酸化膜ニッケル繊維を内部電極として用いた金属基圧電複合材料の内部構造の観察	堀切一輝, 柳迫徹郎, 久保木功, 佐藤宏司, 浅沼博	第27回日本MRS年次大会	
2017/12/5	β 型チタン合金の機械的性質に及ぼす初期組織の影響	朝比奈洋, 久保木功, 柳迫徹郎	第27回日本MRS年次大会	
2017/12/2	表面酸化膜ニッケル繊維を内部電極に用いた金属基圧電複合材料の開発	堀切一輝, 久保木功, 佐藤宏司, 浅沼博, 柳迫徹郎	2017年材料技術研究協会討論会	
2017/11/10	小径長軸への転造による幅広段付部の増径加工	山下剛司, 久保木功, 柳迫徹郎	第68回塑性加工連合講演会	
2017/11/5	多軸鍛造した純チタンの機械的性質に及ぼす熱処理の影響	吉鶴龍哉, 久保木功, 柳迫徹郎	軽金属学会第133回秋期大会	
2017/9/4	表面酸化ニッケル繊維/圧電セラミックス/アルミニウム複合材料の開発	柳迫徹郎, 堀切一輝, 久保木功, 佐藤宏司, 浅沼博	日本機械学会2017年度年次大会 日本機械学会	
2017/9/4	ロバスト金属基圧電複合材料の高ひずみ領域におけるセンサ特性/	柳迫徹郎, 佐藤宏司, 浅沼博	日本機械学会2017年度年次大会 日本機械学会	

学会委員・役員歴

2016/10/20～ 一般社団法人 日本機械学会
2017/6/30 ICM&P2017 実行委員会 幹事

機械システム工学科

教授 佐藤 光太郎

研究分野に関するキーワード

噴流, シンセティックジェット, マイクロポンプ, 循環制御翼, キャビテーション

査読付論文

2017/6	同軸2円板間の回転円柱により誘起される旋回流の不安定性に関する研究	姜東赫, 佐藤光太郎, 横田和彦	日本機械学会論文集	83 850 1-17
2017/5	Pulsed jets driven by two interacting cavitation bubbles produced at different times	Tomita, Y. and Sato, K.	Journal of Fluid Mechanics	819 465-493

解説・論説・報告等

2017/4	回転子を伴う円筒容器における旋回流に関する研究	小永井拓也, 佐藤光太郎	冷凍	92 1074
--------	-------------------------	--------------	----	---------

国際会議のプロシーディングス

2017/10	The Flow around a Circular Cylinder with Tangential Blowing between Two Plane Plates	Atsushi Fujii, Donghyuk Kang, Kotaro Sato and Kazuhiko Yokota	Int. Conf. on Jets, Wakes and Separated Flows, ICJWSF-2017	
2017/10	BEHAVIOR OF SYNTHETIC JETS IN AN ASYMMETRIC FLOW FIELD	Hiroaki Terakado, Koichi Nishibe, Donghyuk Kan, Kazuhiko Yokota, and Kotaro Sato	Int. Conf. on Jets, Wakes and Separated Flows, ICJWSF-2017	
2017/10	INVESTIGATION OF FLOW INSTABILITIES IN INWARD SWIRLING FLOW IN ROTATING MACHINERY	Kazuki Noda, Yohei Nomura, Koichi Nishibe, Hiroshi Ohue and Kotaro Sato	Int. Conf. on Jets, Wakes and Separated Flows, ICJWSF-2017	
2017/10	Characteristics of Swirling Flow in a Pipe Generated by Annular Inlet Guide Vanes	Kazuya Takeda, Koichi Nishibe, Kotaro Sato, Donghyuk Kang and Kazuhiko Yokota	Int. Conf. on Jets, Wakes and Separated Flows, ICJWSF-2017	
2017/8	FLOW CHARACTERISTICS OF AXIAL-FLOW FANS WITH AN UPSTREAM / DOWNSTREAM BLOCKAGE DISK	Keiichi Ochiai, Shinsaku Nakamura, Kotaro Sato, Donghyuk Kang and Kazuhiko Yokota	Proceedings of the ASME 2017 Fluids Engineering Division Summer Meeting, FEDSM 2017	

国内学会研究発表

2018/3/13	非対称流れ場におけるシンセティックジェットの挙動観察	小林亮太, 西部光一, 横田和彦, 佐藤光太郎	日本機械学会 東海支部 第67期総会・講演会 日本機械学会	
-----------	----------------------------	-------------------------	-------------------------------------	--

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/3/13	円形遮蔽板を伴う軸流ファンの流動・振動特性	落合慶一, <u>佐藤光太郎</u> , 中村慎策, 横田和彦	日本機械学会 東海支部 第67期総会・講演会 日本機械学会	
2018/3/10	円筒型プラズマアクチュエータを用いた噴流の流動特性	板垣直樹, 姜東赫, 横田和彦, <u>佐藤光太郎</u>	日本機械学会 関東支部 第24期総会・講演会 日本機械学会	
2018/3/10	噴流口の逆流防止板が旋回噴流の非定常特性に与える影響	穴口海輝, 姜東赫, 横田和彦, <u>佐藤光太郎</u>	日本機械学会 関東支部 第24期総会・講演会 日本機械学会	
2018/3/10	水面近傍水中爆発時に生じるジェット挙動に関する研究	秋山剛毅, 姜東赫, 横田和彦, <u>佐藤光太郎</u>	日本機械学会 関東支部 第24期総会・講演会 日本機械学会	
2018/3/10	環状入口案内翼列下流に生じる不安定流れの抑制	片山敬佑, 野田和希, 西部光一, 大上浩, <u>佐藤光太郎</u>	日本機械学会 関東支部 第24期総会・講演会 日本機械学会	
2018/3/10	矩形ダクト内予混合燃焼波に対する管内物体の影響	高浜良平, 古本健一郎, 横田和彦, 姜東赫, <u>佐藤光太郎</u>	日本機械学会 関東支部 第24期総会・講演会 日本機械学会	
2017/5/19	クロスフローファン流れに生じる後ろ回り流体振動に関する片壁面半径の影響	日下部裕真, 姜東赫, <u>佐藤光太郎</u> , 横田和彦	ターボ機械協会 第77回 総会講演会 ターボ機械協会	
2017/5/19	低流量領域に生じる軸流送風機の後ろ回り変動に関する研究	鈴木健仁, 横田和彦, 姜東赫, <u>佐藤光太郎</u>	ターボ機械協会 第77回 総会講演会 ターボ機械協会	

学会委員・役員歴

2017～
ターボ機械協会
総務理事

教授 鈴木 健司

著書

2017/12/31 ロボット制御学ハンドブック
22.3.1 マイクロロボットの移動機構 (編)松野文俊, 大須賀公一, 松原仁, 野田五十樹, 稲見昌彦 近代科学社 pp.721-723

査読付論文

2017 Optimization and limit of a tilt manipulation stage based on the electrowetting-on-dielectric principle Xiao Tan, Zhi Tao, Kenji Suzuki, and Haiwang Li AIP Advances 7 125212 1-13

2017 Development of water surface mobile robot inspired by water striders Kenji Suzuki, Richard Waki Ichinose, Hideaki Takanobu, and Hirofumi Miura Micro & Nano Letters 12 8 575-579

国内学会研究発表

2017/11/1 EWODを利用したマイクロマニピュレーションの研究 ―表面特性が把持・分離に及ぼす影響― 三隅秀樹, 白石成, 鈴木健司, 高信英明, 三浦宏文 第8回マイクロ・ナノ工学シンポジウム 日本機械学会

2017/11/1 トンボを規範としたはばたき型飛翔ロボットの研究 川崎大我, 三浦宏文, 鈴木健司, 高信英明 第8回マイクロ・ナノ工学シンポジウム 広島国際会議場

2017/11/1 自己組織化単分子膜を用いた撥水性表面の創成 阿久津祥一, 鈴木健司, 高信英明, 三浦宏文 第8回マイクロ・ナノ工学シンポジウム 日本機械学会

2017/10/31 EWODを利用した液滴生成デバイスの開発 許夢璇, 白石成, 鈴木健司, 高信英明, 三浦宏文 第8回マイクロ・ナノ工学シンポジウム 日本機械学会

2017/10/31 アリを規範とした壁面歩行ロボットの研究 ―液滴供給機構パッドの開発― 鈴木凜陽, 鈴木健司, 高信英明, 三浦宏文 第8回マイクロ・ナノ工学シンポジウム 日本機械学会

2017/10/31 EWODを利用した液滴排出制御デバイスの開発 白石成, 鈴木健司, 高信英明, 三浦宏文 第8回マイクロ・ナノ工学シンポジウム 日本機械学会

2017/10/31 微細構造を有する撥水性表面の水滴挙動 大宰翔, 鈴木健司, 高信英明, 三浦宏文 第8回マイクロ・ナノ工学シンポジウム 日本機械学会

2017/9/4 生物に学ぶ表面微細構造と機能 鈴木健司 日本機械学会2017年度年次大会 日本機械学会

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
受賞(学術賞等)				
2017/11/2	日本機械学会マイクロ・ナノ工学部門優秀講演論文表彰			
学会委員・役員歴				
2017/4/1～ 2018/3/31	日本機械学会 マイクロ・ナノ工学部門 将来問題検討委員会 委員長			
2015/4/1～	日本機械学会 情報・知能・精密機器部門 運営委員			
依頼講演				
2017/12/6	関西大学 私立大学戦略的研究基盤形成支援事業 ワークショップ講演			
各種イベント等への出展				
2017/10/17～ 2017/10/19	工学院大学機能表面研究センター			
その他				
2017/3/10～	昆虫ロボット			
2016/9/26～	昆虫の能力、災害時活用			
2015/11/5～	生物の表面から学んだ驚きの技術			
2014/8/6～	研究機関・工学院大学 機能表面研究センター (FMS) —表面の微細構造が新しい技術を生み出す—			

教授 野崎 博路

研究分野に関するキーワード

自動車の運動と制御, 人間・自動車系, 自動車の限界コーナリングと制御, ドライビングシミュレータ

著書

2017/6 徹底カラー図解 自動車のしくみ 野崎博路 マイナビ出版 1-240

査読付論文

2017/12 コーナリング限界での横滑り制御システム 野崎博路, 山口亮, 吉野貴彦 機械の研究 69 12 1015-1021

2017/11 外界情報フィードバックとシャシー制御の運動によるコーナリング限界での運転支援システムの考察 野崎博路, 山口亮, 吉野貴彦 JAHFA (JAPAN AUTOMOTIVE HALL OF FAME) 17 93-96

2017/11 電気自動車時代に対応した操縦性・安定性向上手法 吉野貴彦, 野崎博路 JAHFA (JAPAN AUTOMOTIVE HALL OF FAME) 17 105-108

国内学会研究発表

2018/3/6 外界情報フィードバックとシャシー制御の統合制御 土器雄一, 高橋博太, 野崎博路 自動車技術会関東支部学術研究講演会(前刷集(CD):2017年度)

2018/3/6 小型電気自動車の自動車運動制御の研究 芝崎恵悟, 石原大希, 野崎博路 自動車技術会関東支部学術研究講演会(前刷集(CD):2017年度)

2018/3/6 自動車のコーナリング時の車体スリップ角検出手法の研究 高木智規, 野崎博路 自動車技術会関東支部学術研究講演会(前刷集(CD):2017年度)

学会委員・役員歴

2016/11～
2017/4 日本自動車殿堂
「日本自動車殿堂 総覧(第一巻)」配布
検討委員会委員

2016/11/5～ 日本自動車殿堂
副会長

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2001/11～	日本自動車殿堂 イヤー賞選考委員会委員(カーテクノ ジーオブザイヤー選考委員)			
2001/11～	日本自動車殿堂 イヤー賞選考委員会委員(インポートカー オブザイヤー選考委員)			
2001/11～	日本自動車殿堂 イヤー賞選考委員会委員(カーオブザイ ヤー選考委員)			

委員歴・役員歴

2013/1/9～	KSAE (International) International Journal of Automotive Technology の論文査読委員 (Reviewer)
-----------	---

依頼講演

2017/7/25	(セミナー講演)車両走行制御の基礎と 運動性能の向上技術
-----------	---------------------------------

教授 八戸 英夫

研究分野に関するキーワード

生産管理システム,多品種少量生産,セル生産方式,総合交通システム,高度道路交通システム,防災,人的要因,多変量解析,テクニカルコミュニケーション

国内学会研究発表

2017/3/16	多変量解析による製品のユニバーサル デザイン評価	笹龍太郎	2017年春季研究発表会(創立60周年記 念大会) 日本オペレーションズ・リサーチ学会
2017/3/17	受注生産自動化に向けての多腕作業分 析	舩永鈴菜	2017年春季研究発表会(創立60周年記 念大会) 日本オペレーションズ・リサーチ学会

学会委員・役員歴

2009/4/1～	テクニカルコミュニケーター協会 評議員
-----------	------------------------

研究会、セミナー等の企画及び主催

2012/5/19～	日本型MOT研究会(隔月)
2017/8/23～ 2017/8/24	TCシンポジウム2017

教授 大石 久己

研究分野に関するキーワード

機械振動学,非線形振動,音質

学会委員・役員歴

2017/3/10～	自動車技術会 論文集編集委員会委員
2006/5～	自動車技術会 疲労耐久性部門委員会委員
2004/5～	自動車技術会 音質評価技術部門委員会委員
2000/5～	自動車技術会 振動騒音部門委員会委員

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
教授 高信 英明				
研究分野に関するキーワード				
ロボット,医用システム,患者ロボット,群知能システム,成長するヒューマノイドロボット				
著書				
2017/7	人工知能学大事典		共立出版	
大学研究所報告・紀要等				
2017/4/30	空中型群知能ロボットの追従運動	藤森拓也, 高信英明, 鈴木健司, 三浦宏文	工学院大学研究報告第122号	122 51-56
2017/4/30	地上型群知能ロボットの速度可変機能	大阿久曜, 高信英明, 鈴木健司, 三浦宏文	工学院大学研究報告第122号	122 45-49
2017/4/30	成長するヒューマノイドロボットの研究 -つかまり立ち動作の実現-	花井宏彰, 松澤貴侑, 高信英明, 鈴木健司, 三浦宏文	工学院大学研究報告第122号	122 39-43
2017/4/30	経口的手術用リトラクターの研究	北川皓, 下牧祐大, 五味誠次郎, 元木亮太, 森雪哉, 高信英明, 鈴木健司, 三浦宏文, 清水顕	工学院大学研究報告第122号	122 33-38
2017/4/30	患者ロボットの眼球動作に関する研究	石井洵矢, 高信英明, 鈴木健司, 三浦宏文	工学院大学研究報告第122号	122 27-31
2017/4/30	成長するヒューマノイドロボット-人の身体的成長変化のモデル化と身長・体重の可変機構-	松澤貴侑, 高信英明, 鈴木健司, 三浦宏文	工学院大学研究報告第122号	122 21-25
2017/4/30	3次元群行動の研究	伯耆田悟, 高信英明, 鈴木健司, 三浦宏文	工学院大学研究報告第122号	122 13-19
2017/4/30	患者ロボットの研究-バイタルサイン相関性の再現-	中島俊史, 高信英明, 鈴木健司, 三浦宏文, 清水顕	工学院大学研究報告第122号	122 7-11
2017/4/30	低圧舌圧子の開発研究	下牧祐大, 高信英明, 鈴木健司, 三浦宏文, 清水顕	工学院大学研究報告第122号	122 1-6
国内学会研究発表				
2017/11/10	ヒトの身体的変化を再現するヒューマノイドロボットの開発	金川倫大, 高信英明, 花井宏彰, 鈴木健司, 三浦宏文	第60回自動制御連合講演会 計測自動制御学会, システム情報制御学会, 日本機械学会, 化学工学会, 精密工学会, 日本航空宇宙学会, 電気学会	
2017/11/10	地上型および空中型自動制御移動ロボットの群行動	大阿久曜, 高信英明, 伯耆田悟, 鈴木健司, 三浦宏文	第60回自動制御連合講演会 計測自動制御学会, システム情報制御学会, 日本機械学会, 化学工学会, 精密工学会, 日本航空宇宙学会, 電気学会	
2017/9/11	地上型および空中型ロボットによる群制御	大阿久曜, 高信英明, 伯耆田悟, 鈴木健司, 三浦宏文	第35回日本ロボット学会学術講演会 日本ロボット学会	
2017/9/11	成長するヒューマノイドロボットの研究	花井宏彰, 高信英明, 松澤貴侑, 鈴木健司, 三浦宏文	第35回日本ロボット学会学術講演会 日本ロボット学会	
2017/6/9	経口的手術用リトラクターの研究	北川皓, 高信英明, 下牧祐大, 鈴木健司, 三浦宏文, 清水顕	日本IFTToMM会議シンポジウム 日本IFTToMM会議	
2017/6/9	群行動ロボットの速度可変機能	大阿久曜, 高信英明, 伯耆田悟, 鈴木健司, 三浦宏文	日本IFTToMM会議シンポジウム 日本IFTToMM会議	
2017/6/9	患者ロボットにおけるバイタルサイン表出	石井洵矢, 高信英明, 中島俊史, 鈴木健司, 三浦宏文	日本IFTToMM会議シンポジウム 日本IFTToMM会議	
2017/6/9	成長するヒューマノイドロボット-人の身体的成長変化のモデル化と身長・体重の可変機構-	花井宏彰, 高信英明, 松澤貴侑, 鈴木健司, 三浦宏文	日本IFTToMM会議シンポジウム 日本IFTToMM会議	
2017/5/10	群知能ロボットの研究 地上型群知能ロボットの速度可変領域構築	大阿久曜, 高信英明, 伯耆田悟, 鈴木健司, 三浦宏文	日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス部門ロボティクス・メカトロニクス講演会 日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス部門	
2017/5/10	ヒューマノイドロボットによる成長モデルの研究	花井宏彰, 高信英明, 松澤貴侑, 鈴木健司, 三浦宏文	日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス部門ロボティクス・メカトロニクス講演会 日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス部門	
2017/5/10	患者ロボットにおけるバイタルサイン表出再現	石井洵矢, 高信英明, 中島俊史, 鈴木健司, 三浦宏文	日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス部門ロボティクス・メカトロニクス講演会 日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス部門	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

受賞(学術賞等)

2017/11/2 一般社団法人 日本機械学会 マイク
ロ・ナノ工学部門 優秀講演論文表彰
(共同受賞)

学会委員・役員歴

2017/1/6～ 計測自動制御学会(入会1997/07/24
2019/1/6 -現在)
代議員

2017/1/1～ 日本咀嚼学会(入会1991/05/23-現在)
2018/12/31 理事、評議員

2015/3～ 日本ロボット学会(入会1991/05/22-現
2019/3 在)
代議員

2011/4/1～ 日本咀嚼学会(入会1991/05/23-現在)
理事

2003/4/1～ 日本IFToMM(入会2000/04/01-現在)
日本IFToMM会議実行委員

委員歴・役員歴

2015/4/1～ 看護理工学会 査読委員
2017/4/1

その他

2017/4/16 新聞掲載:日本経済新聞 ロボット百景
(7)「付かず離れず 魚の群れ再現」

准教授 濱根 洋人

研究分野に関するキーワード

制御工学, Control Engineering, 制御応用

招待講演(国際会議)

2017/11 Activity of Kogakuin University Solar Car Project E.Negishi, M.Sato, H.Umetani the 16th international symposium on advanced technology

国内学会研究発表

2018/3 BWSC2017 チャレンジャークラス” Wing”の設計製作 中川拓朗 電気自動車・燃料電池車講演会2017 日本太陽エネルギー学会

その他の業績

2008/8～ 製品化 汎用コントローラTTM200シリーズ

2007/12～ 製品化 産業用デジタルコントローラ

2007/6～ 製品化 制御コントローラ用モニタリングソフト

2006/7～ 製品化 単入出力コントローラ

2006/2～ 製品化 多チャンネルデジタルコントローラ(均一化制御)

2005/9～ 製品化 デジタル制御機器

学会委員・役員歴

2015/11/1～ 先端制御システムの産業応用に関する
2017/10/31 共同研究委員会 電気学会
委員

2015/10/1～ PID制御システムの産業適用評価に関
2018/9/30 する調査専門委員会、電気学会
委員

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

2007/8/1～
IFAC 査読員
査読員

各種イベント等への出展

2018/3/28 NTN presents 2018 ツアー・オブ・ジャパ
ン公式記者発表出展
2018/3/19～ 八王子市区役所主催 学園都市パネル
2018/3/30 展 出展
2018/2/9～ 西新宿イルミネーションに出展
2018/3/30
2018/2/28～ 第14回スマートエネルギー Week, 太陽
2018/3/2 電池展に出展
2017/11/29～ 先端材料技術会 SAMPE
2017/12/1 JAPAN2017 先端複合材料展出展
2017/12/7～ エコプロダクツ2017 出展
2017/12/9
2017/10/27～ 東京モーターショー 出展
2017/11/5
2017/5/14 八王子市地域合同 学生天国
2017/4/19～ 上海モーターショー 出展
2017/4/28

その他

2017/10/8～ World Solar Challenge 2017 世界7位
2017/10/15

准教授 羽田 靖史

研究分野に関するキーワード

ロボット工学,レスキュー工学,環境知能化,ユビキタスネットワーク,通信

国際会議のプロシーディングス

2018/3/6 Proposal of Corner Shape Correction Method Based on Received Intensity of Laser Range Finder Yutaka Yoshida and Yasushi Hada The 4th IEEEJ international workshop on Sensing, Actuation, Motion Control, and Optimization (SAMCON2018)

招待講演(国内会議)

JUTM 第1回シンポジウム 「人とドローンが共生する未来社会の創造に向けて」

国内学会研究発表

2018/3/14 自律移動ロボットのエレベータ操作に関する研究 鈴木琢朗, 羽田靖史 日本機械学会情報・知能・精密機器部門講演会(IIP2018)
一般社団法人 日本機械学会
2018/3/14 操作者の意図を推定するロボットの遠隔操縦 中村瑞季, 羽田靖史 日本機械学会情報・知能・精密機器部門講演会(IIP2018)
一般社団法人 日本機械学会
2018/3/13 移動ロボットのセンサ計測可能範囲を考慮した経路生成 關道人, 羽田靖史 情報処理学会第80回全国大会
一般社団法人 情報処理学会
2017/12/20 オプティカルフローを用いて無人航空機を自動追跡するカメラシステムの開発 藤ノ木凌, 羽田靖史 第18回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会(SI2017)
一般社団法人 計測自動制御学会
2017/12/20 三次元に対応する全方位過去画像を用いたロボットの遠隔操縦の提案 中田真颯, 後藤佳祐, 羽田靖史 第18回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会(SI2017)
一般社団法人 計測自動制御学会
2017/12/20 車輪位置を考慮した障害物回避のための位置姿勢推定 小林寛人, 佐野友郁, 羽田靖史 第18回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会(SI2017)
一般社団法人 計測自動制御学会

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/12/20	インフレータブルバルーンを用いたコミュニケーションロボットの提案	西川琢磨, 吉田裕, <u>羽田靖史</u>	第18回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会(SI2017) 一般社団法人 計測自動制御学会	
2017/12/20	気圧センサを用いた高層エレベータ内の階層判定	竹下嘉人, 古谷駿, <u>羽田靖史</u>	第18回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会(SI2017) 一般社団法人 計測自動制御学会	
2017/12/20	美術館問題を応用したマルチホップ通信のためのノード配置計画	松岡竜司, <u>羽田靖史</u>	第18回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会(SI2017) 一般社団法人 計測自動制御学会	
2017/12/20	屋内環境における電波伝搬シミュレーションを用いた遠隔操縦ロボットのための経路生成	長沢翼, <u>羽田靖史</u>	第18回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会(SI2017) 一般社団法人 計測自動制御学会	
2017/12/20	無人移動体画像伝送システムの普及に関する検討	<u>羽田靖史</u>	第18回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会(SI2017) 一般社団法人 計測自動制御学会	
2017/12/20	プライバシーを考慮した高齢者見守り支援に関する提案	足立菜美, <u>羽田靖史</u>	第18回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会(SI2017) 一般社団法人 計測自動制御学会	
2017/12/20	移動ロボットの歩行者流に沿う動作の生成	原靖成, <u>羽田靖史</u>	第18回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会(SI2017) 一般社団法人 計測自動制御学会	
2017/12/20	点字ブロック検出のためのDEM画像解析	佐野友郁, 小林寛人, <u>羽田靖史</u>	第18回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会(SI2017) 一般社団法人 計測自動制御学会	
2017/9/11	未計測領域を考慮した全方位過去画像の撮影位置の決定	木下凌, <u>羽田靖史</u> , 中田真颯	第35回日本ロボット学会学術講演会(RSJ2017) 一般社団法人 日本ロボット学会	
2017/9/11	線分環境地図のためのLRFの受光強度を用いたクラスタリング手法の提案	吉田裕, <u>羽田靖史</u>	第35回日本ロボット学会学術講演会(RSJ2017) 一般社団法人 日本ロボット学会	
2017/5/10	歩行者流を用いた経路生成による自律移動ロボットの走行	原靖成, <u>羽田靖史</u>	ロボティクス・メカトロニクス講演会2017(ROBOMECH2017) 一般社団法人 日本機械学会	
2017/5/10	都市環境における自律移動型ロボットの実証	古谷駿, <u>羽田靖史</u> , 竹下嘉人	ロボティクス・メカトロニクス講演会2017(ROBOMECH2017) 一般社団法人 日本機械学会	
2017/5/10	RGB-D センサの計測範囲を最大限利用した微小物体回避	小林寛人, <u>羽田靖史</u>	ロボティクス・メカトロニクス講演会2017(ROBOMECH2017) 一般社団法人 日本機械学会	
2017/5/10	点字ブロックを用いた移動ロボットの自律走行	佐野友郁, <u>羽田靖史</u>	ロボティクス・メカトロニクス講演会2017(ROBOMECH2017) 一般社団法人 日本機械学会	
2017/5/10	ロボットの遭難を防ぐための電波伝搬シミュレーションによる環境構成材料推定の高精度化	金山浩士, <u>羽田靖史</u> , 長沢翼	ロボティクス・メカトロニクス講演会2017(ROBOMECH2017) 一般社団法人 日本機械学会	

学会委員・役員歴

2017/12/20～	計測自動制御学会 計測自動制御学会第18回システムインテグレーション部門講演会(SI2017)セッション「ロボットのための通信」オーガナイザー
2017/4/1～ 2018/3/31	日本機械学会 2017年度 一般社団法人日本機械学会 ロボティクス・メカトロニクス部門 運営委員

委員歴・役員歴

2013/4～	総務省 情報通信審議会 陸上無線通信委員会 災害ロボット作業班 主任代理
2017/4/1～	日本無人機運行管理コンソーシアム 電波運用管理WG主査

依頼講演

2017/4/25	長野県工科短期大学学校教育研究振興会講演会
-----------	-----------------------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

研究会、セミナー等の企画及び主催

2017/8/18～ 2017/8/20	2017年度第1回システムインテグレーションシンポジウム			
2018/3/17～	2017年度第2回システムインテグレーションシンポジウム			

各種イベント等への出展

2017/6/6～ 2017/6/7	EE東北'17			
-----------------------	---------	--	--	--

学生受賞

2017/3	工学院大学校友会優秀学生	古澤耕輔 機械工学専攻	工学院大学
2017/3	工学院大学大学院生優秀論文賞	金山浩士 機械工学専攻	工学院大学
2017/3	日本設計工学会武藤栄次賞優秀学生賞	木下凌 機械工学専攻	日本設計工学会
2017/3	日本設計工学会武藤栄次賞優秀学生賞	竹下義人 機械システム工学科	日本設計工学会
2017/3	日本機械学会関東学生会第56回学生会員卒業研究発表講演会Best Presentation Award	若色秀松 機械システム工学科	日本機械学会
2016/3	日本設計工学会武藤栄次賞優秀学生賞	原靖成 機械システム工学科	日本設計工学会

准教授 見崎 大悟

研究分野に関するキーワード

ロボット, マイクロロボット, レスキューロボット, ヒューマンインターフェース, パターン認識, CAD/CAM/CAE 拡張現実, 顕微作業システム, 学習支援システム, デザイン思考

国際会議のプロシーディングス

2017/12/13	Project collaboration between art and science students as a venue for engineering design education	Akito Sekiguchi and <u>Daigo Misaki</u>	TSME-ICoME 2017The 8th Thai Society of Mechanical Engineers, International Conference on Mechanical Engineering	971-976
2017/12/13	Study of 3D-printed robot with mobility	Hiroyuki Momoki and <u>Daigo Misaki</u>	TSME-ICoME 2017The 8th Thai Society of Mechanical Engineers, International Conference on Mechanical Engineering	407-414

国内学会研究発表

2018/3/16	機能表面の創生とマイクロマニピュレータへの応用	富江久平、 <u>見崎大悟</u>	2018年度精密工学会春季大会学術講演会 精密工学会
2017/11/26	イノベティブな教育を実践するための組織構造に関する事例報告	<u>見崎大悟</u> 、千菊岳志 (Stanford University)	イノベーション教育学会第5回年次大会 イノベーション教育学会

受賞(学術賞等)

2017/11/26	優秀ポスター賞		
------------	---------	--	--

学会委員・役員歴

2012/4/1～	日本設計工学会 研究調査部会委員		
-----------	---------------------	--	--

委員歴・役員歴

2003/10/2～	国際マイクロメカニズム コンテスト 実行委員		
------------	---------------------------	--	--

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

依頼講演

- 2018/2/24 「スタンフォード大学の分野融合PBL教育と Center for Design Researchに学ぶエンジニアリング・デザイン教育に関する研究的アプローチ」
- 2017/10/18 バイオデザインジャパンプロジェクト受講生に対する、プロトタイピング講義とワークショップ

准教授 桐山 善守

研究分野に関するキーワード

生体力学,医用工学,人間工学,計測・制御,運動器疾患

査読付論文

- | | | | | |
|------|---|--|------------------------------|--------------------|
| 2017 | Three-dimensional Deformities of Non-operative Midshaft Clavicle Fractures: A surface matching analysis | Satoshi Oki, Noboru Matsumura, <u>Yoshimori Kiriya</u> ma, Takuji Iwamoto, Kazuki Sato, Takeo Nagura | Journal of Orthopedic Trauma | 31 11
e385-e389 |
|------|---|--|------------------------------|--------------------|

国際会議のプロシーディングス

- | | | | | |
|----------|--|---|--|--|
| 2017/7/2 | Individual joint loading pattern at the knee articular cartilage during gait | <u>Yoshimori Kiriya</u> ma, Thomas P Andriacchi | The 23rd Congr of the European Society of Biomechanics | |
|----------|--|---|--|--|

国内学会研究発表

- | | | | | |
|------------|----------------------------------|---------------------------------|----------------------------------|--|
| 2017/11/25 | 筋骨格構造を有する下肢人工関節シミュレータの開発 | 藤原史大, <u>桐山善守</u> | 第44回日本臨床バイオメカニクス学会 | |
| 2017/11/24 | 縫合部を再現した頭蓋骨有限要素解析 | <u>桐山善守</u> , 岩元駿典, 間野鉄平, 大塩恒太郎 | 第44回日本臨床バイオメカニクス学会 | |
| 2017/11/24 | 椎体内骨量変化に基づく生体内の力学的負荷の推定 | 間野鉄平, 町田正文, <u>桐山善守</u> | 第44回日本臨床バイオメカニクス学会 | |
| 2017/11/9 | サイクリング競技のための三次元踏力及び作用位置計測システムの開発 | 徳見眞之助, <u>桐山善守</u> | 日本機械学会スポーツ工学・ヒューマンダイナミクス2017 | |
| 2017/7/21 | 生体力学に基づく整形外科的疾患の発症メカニズムの解明 | <u>桐山善守</u> | りそな中小企業振興財団 技術懇親会
りそな中小企業振興財団 | |
| 2017/6/3 | 膝関節運動時における表面形状の変形再現手法の開発 | 天廣崇文, <u>桐山善守</u> | 日本人間工学会第58会大会 | |

学会委員・役員歴

- | | |
|------------|------------------------|
| 2016/3/28～ | 臨床歩行分析研究会 編集委員
編集委員 |
| 2013/4/1～ | 臨床歩行分析研究会 編集委員
運営委員 |

その他

- | | |
|------------|----------------------------|
| 2016/2～ | 横浜市立 脳卒中・神経脊椎センター
客員研究員 |
| 2015/4/17～ | 人間生活工学研究センター
認証審査委員 |

助教 小川 雅

研究分野に関するキーワード

機械材料・材料力学,逆問題,破壊力学, X線回折,非破壊評価,有限要素法,残留応力,溶接,溶射,き裂進展,疲労,応力腐食割れ,溶接変形

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
査読付論文				
2017/8/25	固有ひずみ理論に基づく3次元残留応力推定手法を用いた溶接配管のき裂進展量の確率論的評価	小川雅	日本機械学会論文集	83 852 1-16
解説・論説・報告等				
2017/10	X線回折を用いた3次元残留応力の逆問題解析手法と挑戦すべき今後の逆問題	小川雅	溶接学会誌	86 7 495-499
招待講演(国内会議)				
2017/10/8	X線回折を用いた3次元残留応力推定法と今後の逆問題の展望	小川雅, 関根真吾, A.M. Korsunsky	日本機械学会M&M2017材料力学カンファレンス 日本機械学会 材料力学部門	
国内学会研究発表				
2018/3/17	タービン動翼に生じる非弾性ひずみの固有ひずみ理論に基づく非破壊計測手法の提案	小川雅(工学院大), 猪原拓海(東工大), 羽田野浩平(三菱重工), 中村春夫(東工大)	日本機械学会関東支部第24期総会・講演会 日本機械学会関東支部	
2017/10/7	X線回折を用いた溶接配管の3次元残留応力分布推定手法の提案	渡辺大貴, 小川雅	日本機械学会M&M2017材料力学カンファレンス 日本機械学会 材料力学部門	
知的財産権				
2018/1/31	特許出願中・未公開			
2017/12/26	特許出願中・未公開			
2017/6/30	残留応力推定方法、ひずみ推定方法、残留応力推定システム、ひずみ推定システムおよびプログラム	小川雅		特許 第6163643号
2018/2/9	残留応力推定方法、残留応力推定システムおよびプログラム	小川雅		特許 第6283866号
受賞(学術賞等)				
2017/10/31	平成29年度 工学院大学 大学表彰			
2017/4/20	2016年度 日本機械学会賞(論文)			
学会委員・役員歴				
2016/10～ 2017/6	第6回JSME/ASME機械材料・材料加工技術国際会議 ICM&P2017 Executive Committee			
依頼講演				
2018/3/13～	工学における創造性を養おう			

電気電子工学科

教授 鷹野 一郎

研究分野に関するキーワード

ドライプロセス, 薄膜, エネルギー変換材料

解説・論説・報告等

2017/9/5	研究室紹介 工学院大学工学部電気電子工学科電気電子機能材料研究室	鷹野一郎	真空ジャーナル	161 17-19
----------	----------------------------------	------	---------	-----------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
国際会議発表				
2017/11/2	Carbon Thin Films Prepared by Ion Assistance Carbon Thin Films Prepared by Ion Assistance using the Mass Spectrometer	Kenji Iwasaki, <u>I. Takano</u>	AVS 64th International Symposium & Exhibition American Vacuum Society	
2017/11/2	Effects of the electric field application for the photocatalytic property of TiO ₂ /Ni thin films	Taishi Segawa, <u>I. Takano</u>	AVS 64th International Symposium & Exhibition American Vacuum Society	
2017/11/2	Water Repellency or Hydrophilicity of the PTFE Irradiated by an Ar ⁺ Ion Beam	Yuki Yamashita, <u>I. Takano</u>	AVS 64th International Symposium & Exhibition American Vacuum Society	
2017/11/2	Investigations of Temperature and Humidity Sensors Constructed by Oxide Thin Films	T. Kawaguchi, <u>I. Takano</u>	AVS 64th International Symposium & Exhibition American Vacuum Society	
国内学会研究発表				
2018/3/12	Arプラズマ処理されたPTFE表面の化学状態の検討	家坂昂希, <u>鷹野一朗</u>	表面技術協会 第137回講演大会 表面技術協会	
2018/3/12	酸化チタン/酸化銅薄膜の中間層挿入による光触媒効果への影響	城市晃宏, <u>鷹野一朗</u>	表面技術協会 第137回講演大会 表面技術協会	
2018/3/12	イオンビームアシストによる各種基板表面への炭化層の形成	岩崎賢司, <u>鷹野一朗</u>	表面技術協会 第137回講演大会 表面技術協会	
2018/3/12	反応性スパッタリング法により作製された多層酸化物薄膜における光起電力の検討	石坂啓介, <u>鷹野一朗</u>	表面技術協会 第137回講演大会 表面技術協会	
2018/3/12	TiO ₂ 薄膜への電圧印加による光触媒特性の高効率化	瀬川大志, <u>鷹野一朗</u>	表面技術協会 第137回講演大会 表面技術協会	
2018/3/12	Ar ⁺ イオンビーム照射されたPTFEの撥水性・親水性	山下裕貴, <u>鷹野一朗</u>	表面技術協会 第137回講演大会 表面技術協会	
2017/12/9	反応性スパッタリング法により作製したZnO薄膜のO ₂ ガス流量特性	齋藤優太, <u>鷹野一朗</u>	第9回大学コンソーシアム八王子学生発表会 大学コンソーシアム八王子	
2017/12/9	積層型酸化物太陽電池の作製	石坂啓介, <u>鷹野一朗</u>	第9回大学コンソーシアム八王子学生発表会 大学コンソーシアム八王子	
2017/12/9	TiO ₂ をベースとした酸化物多層薄膜の光触媒特性における中間層挿入効果	城市晃宏, <u>鷹野一朗</u>	第9回大学コンソーシアム八王子学生発表会 大学コンソーシアム八王子	
2017/12/9	Ar ⁺ イオンプラズマ処理によるPTFEの表面改質	家坂昂希, <u>鷹野一朗</u>	第9回大学コンソーシアム八王子学生発表会 大学コンソーシアム八王子	
2017/9/19	TiO ₂ /Ni薄膜の光触媒特性における電界印加効果の膜厚依存	瀬川大志, <u>鷹野一朗</u>	平成29年 電気学会 基礎・材料・共通部門大会 電気学会	
2017/9/19	Ar ⁺ イオンビーム照射されたPTFE表面へのチタン薄膜付与	山下裕貴, <u>鷹野一朗</u>	平成29年 電気学会 基礎・材料・共通部門大会 電気学会	
2017/9/19	チタン, 銅酸化物薄膜の温度特性	川口天文, <u>鷹野一朗</u>	平成29年 電気学会 基礎・材料・共通部門大会 電気学会	
2017/9/15	TiO ₂ /Ni薄膜の光触媒特性における電界印加効果の電圧依存	瀬川大志, <u>鷹野一朗</u>	表面技術協会 第136回講演大会 表面技術協会	
2017/9/15	Ar ⁺ イオンビーム照射したPTFEの表面化学状態と金属付着性	山下裕貴, <u>鷹野一朗</u>	表面技術協会 第136回講演大会 表面技術協会	
2017/9/15	TiO ₂ , Cu ₂ Oで構成された薄膜の抵抗温度係数	川口天文, <u>鷹野一朗</u>	表面技術協会 第136回講演大会 表面技術協会	
2017/9/14	C ₂ H ₄ を用いた窒素イオンビームアシスト炭素薄膜の形成	岩崎賢司, <u>鷹野一朗</u>	表面技術協会 第136回講演大会 表面技術協会	
2017/9/4	生分解性樹脂の電気分野への応用技術	伊藤諒哉, <u>鷹野一朗</u>	第8回学生研究発表会 電気学会東京支部	
2017/9/4	アセチレン中でのN ⁺ イオンビームアシスト法によるミキシング層の調査	堀田雄一朗, <u>鷹野一朗</u>	第8回学生研究発表会 電気学会東京支部	
2017/9/4	酸化物多層薄膜における光触媒効果の改善	城市晃宏, <u>鷹野一朗</u>	第8回学生研究発表会 電気学会東京支部	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/9/4	反応性スパッタリング法で作製した異種構造を持つ酸化銅薄膜の色特性	田中慶貴, 鷹野一朗	第8回学生研究発表会 電気学会東京支部	
2017/9/4	酸化物太陽電池の中間層挿入効果	石坂啓介, 鷹野一朗	第8回学生研究発表会 電気学会東京支部	
2017/9/4	酸化チタンを用いた温度センサにおける微細構造の影響	中沢弘貴, 鷹野一朗	第8回学生研究発表会 電気学会東京支部	
2017/9/4	Ar ⁺ プラズマ処理によるPTFEの表面改質	家坂昂希, 鷹野一朗	第8回学生研究発表会 電気学会東京支部	
2017/8/18	Ar ⁺ イオンビーム照射されたPTFE表面への金属付与	山下裕貴, 鷹野一朗	2017年真空・表面科学合同講演会 第58回真空に関する連合講演会 日本真空学会	
2017/8/17	質量分析型イオンビームを用いたイオンアシスト炭素膜の形成	岩崎賢司, 鷹野一朗	2017年真空・表面科学合同講演会 第58回真空に関する連合講演会 日本真空学会	
2017/8/17	TiO ₂ /Ni薄膜の光触媒特性における電界印加効果	瀬川大志, 須山貴幸, 鷹野一朗	2017年真空・表面科学合同講演会 第58回真空に関する連合講演会 日本真空学会	
2017/8/17	酸化物薄膜により構成された温湿度センサの検討特性	川口天文, 鷹野一朗	2017年真空・表面科学合同講演会 第58回真空に関する連合講演会 日本真空学会	
2017/6/26	イオンビームアシスト法による炭素膜の作製	岩崎賢司, 鷹野一朗	平成29年度日本材料科学会学術講演大会 日本材料科学会	
2017/6/26	TiO ₂ 多層薄膜の光触媒特性における電界印加効果	瀬川大志, 須山貴幸, 鷹野一朗	平成29年度日本材料科学会学術講演大会 日本材料科学会	
2017/6/26	Ar ⁺ イオンビーム照射されたPTFEにおける表面化学状態の検討	山下裕貴, 鷹野一朗	平成29年度日本材料科学会学術講演大会 日本材料科学会	
2017/6/26	チタン及び銅酸化物を用いた多層薄膜の温湿度特性	川口天文, 鷹野一朗	平成29年度日本材料科学会学術講演大会 日本材料科学会	

学会委員・役員歴

2017/6/1～ 日本材料科学会
理事

研究会、セミナー等の企画及び主催

2017/8/28～ 第23回真空ウォーキングコース
2017/9/1

各種イベント等への出展

2017/8/26～ 工学院大学科学教室
2017/8/27

学生受賞

2017/12/9 Ar⁺イオンプラズマ処理によるPTFEの表面改質 家坂昂希 電気システム工学科 第9回大学コンソーシアム八王子学生発表会

教授 於保 英作

研究分野に関するキーワード

走査電子顕微鏡, デジタル画像処理, 能動形画像処理

査読付論文

2017/6/1 Support system for fine focusing and astigmatism correction using an auditory signal in scanning electron microscopy Eisaku Oho, Kazuhiko Suzuki, Sadao Yamazaki Microscopy 66 3 187-197

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
国内学会研究発表				
2018/3/10	聴覚信号を用いたSEMのための合焦支援システム	山崎貞郎、鈴木一彦、 <u>於保英作</u>	日本顕微鏡学会第42回関東支部講演会 日本顕微鏡学会	
2018/3/10	試料の性質を考慮した常に十分なSN比を維持するためのSEM像取得法	鈴木一彦、山崎貞郎、 <u>於保英作</u>	日本顕微鏡学会第42回関東支部講演会 日本顕微鏡学会	
2018/3/10	低真空SEMの画質客観評価と利用範囲の拡大	<u>於保英作</u> 、高橋慧祐、高堰理子、山崎貞郎、鈴木一彦	日本顕微鏡学会第42回関東支部講演会 日本顕微鏡学会	
2018/3/10	SEM像の画質を評価するための有効信号対雑音比(eSN比)	<u>於保英作</u> 、山崎貞郎、鈴木一彦	日本顕微鏡学会第42回関東支部講演会 日本顕微鏡学会	
2017/6/1	走査電子顕微鏡での利用に適した有効信号対雑音比	<u>於保英作</u> 、山崎貞郎、鈴木一彦	日本顕微鏡学会第73回学術講演会 日本顕微鏡学会	
2017/6/1	走査電子顕微鏡で常に十分な信号対雑音比を維持する像取得法	鈴木一彦、山崎貞郎、 <u>於保英作</u>	日本顕微鏡学会第73回学術講演会 日本顕微鏡学会	
2017/6/1	聴覚信号を用いたSEMの高精度焦点合わせと非点収差補正のための支援システム	山崎貞郎、鈴木一彦、 <u>於保英作</u>	日本顕微鏡学会第73回学術講演会 日本顕微鏡学会	
学会委員・役員歴				
2012/4～	日本顕微鏡学会 代議員			

教授 森下 明平

研究分野に関するキーワード

磁気浮上,常電導吸引式磁気浮上,リニアモータリニア同期モータ,回転電動機,同期機,アクチュエータ,電動機制御,非線形制御,適応制御,学習制御,磁気軸受,エレベータ,電気鉄道,新交通システム,搬送システム,高温超電導応用

著書

2018/3/26	磁気浮上技術の原理と応用 磁気浮上・磁気軸受の基礎理論	一般社団法人 電気学会 磁気浮上技術 調査専門委員会 編	科学情報出版(株)
-----------	--------------------------------	---------------------------------	-----------

国内学会研究発表

2018/3/21	自己共振型ソレノイドコイルの巻き方向による電磁界の差異	淀川翔太, 丸山達也, <u>森下明平</u>	2018年総合大会 電子情報通信学会
2018/3/15	多極多スロットモータにおける相順および極数に関する検討	鈴木寛章, <u>森下明平</u>	平成30年電気学会全国大会 電気学会
2018/3/15	45度回転型デュアルハルバツハ界磁をもつコアレス同期電動機の開発	森村暢夫, <u>森下明平</u>	平成30年電気学会全国大会
2018/3/14	四脚磁石ユニットを用いた一点支持式磁気浮上搬送車両の浮上確認試験	新井慧太, 樋田祥吾, <u>森下明平</u>	平成30年電気学会全国大会 電気学会
2017/12/7	磁界共振型非接触給電における異方向巻き中継コイルが混在した中央送電配置の給電特性	淀川翔太, 丸山達也, <u>森下明平</u>	マグネティックス／モータドライブ／リニア ドライブ合同研究会 電気学会
2017/12/7	二点支持式磁気浮上搬送装置における浮上制御切り替え手法によるロバスト性の向上	長岡利基, 樋田祥吾, <u>森下明平</u>	マグネティックス／モータドライブ／リニア ドライブ合同研究会 電気学会
2017/12/7	一点支持式磁気浮上搬送車両用四脚磁石ユニットの開発－振り子運動の抑制効果－	樋田祥吾, 新井慧太, <u>森下明平</u>	マグネティックス／モータドライブ／リニア ドライブ合同研究会 電気学会
2017/12/7	d軸電流リップルを考慮したトルクリップルキャンセラの有効性の検証	橋本直樹, <u>森下明平</u>	マグネティックス／モータドライブ／リニア ドライブ合同研究会 電気学会
2017/11/21	磁界共振結合型非接触給電における送電アンテナの位置が電力伝送効率に及ぼす影響	丸山達也, 淀川翔太, <u>森下明平</u>	WPT研究会 電子情報通信学会
2017/11/16	シングルハルバツハ界磁型コアレス同期電動機の検討	鈴木寛章, 森村暢夫, <u>森下明平</u>	回転機研究会 電気学会

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/9/7	磁界共振結合型非接触給電における自己共振型共振アンテナの巻き方向の検討	淀川翔太, 丸山達也, 森下明平	半導体電力変換／モータドライブ合同研究会 電気学会	
2017/6/23	二点支持式磁気浮上搬送装置における浮上制御切り替え手法の検討	長岡利基, 樋田祥吾, 森下明平	マグネティックス／リニアドライブ合同研究会 電気学会	
2017/6/23	デュアルハルバツハ界磁における磁束密度分布の定式化	森村暢夫, 森下明平	マグネティックス／リニアドライブ合同研究会 電気学会	
2017/6/23	一点支持式磁気浮上搬送車両用四脚磁石ユニットの開発－渦電流損失についての検討－	樋田祥吾, 新井慧太, 森下明平	マグネティックス／リニアドライブ合同研究会 電気学会	
2017/5/19	IPMSMにおけるトルクリプルキャンセラの有効性の検証－FPGAを用いたコントローラの高速化－	橋本直樹, 森下明平	第29回電磁力関連ダイナミクスシンポジウム 日本AEM	
2017/5/19	磁界共振結合非接触給電におけるソレノイドコイル型共振アンテナの巻き方向が電力伝送効率に及ぼす影響	丸山達也, 森下明平	第29回電磁力関連ダイナミクスシンポジウム 日本AEM学会	
2017/5/18	一点支持式磁気浮上搬送車両用磁石ユニットの開発－四脚磁石ユニットの検討－	新井慧太, 森下明平	第29回電磁力関連ダイナミクスシンポジウム 日本AEM学会	

学会委員・役員歴

2012/1/5～	電気学会
2018/1/4	リニアドライブ技術委員会 1号委員
2011/5/12～	電気学会 東京支部協議員

教授 前田 幹夫

研究分野に関するキーワード

電子回路, 光伝送システム, 光無線融合技術, 放送信号伝送技術, 可視光通信, 水中光伝送

大学研究所報告・紀要等

2017/10/30	映像信号の水中光伝送システム実現のための基礎実験－第3報 光追尾受光モジュールの検討－	中島広一郎, 木村洋介, 前田幹夫	工学院大学研究報告	123 37-44
------------	---	-------------------	-----------	-----------

国内学会研究発表

2018/2/22	単一正弦波を用いた光ビームの位置ずれ検出の有効性に関する検討	高野真樹, 兼平真央, 根岸正文, 前田幹夫	映像情報メディア学会放送技術研究会 vol.42, No.5, BCT2018-25 映像情報メディア学会
2017/11/23	ダイバー間のハンズフリーな会話を目指した可視光通信システムの検討－自動光対向機能を備えた光トランシーバ－モジュールの試作－	小村優稀, 中島広一郎, 小出翔也, 佐藤昌輝, 前田幹夫	映像情報メディア学会放送技術研究会 Vol.41, No.39, BCT2017-91 映像情報メディア学会
2017/9/26	可視光光通信の将来展望と水中光伝送への応用	前田幹夫	JPCアカデミックパートナーシップ 日本フォトリクス協議会
2017/8/31	映像水中光伝送システム用光送信機に関する検討	高野真樹, 原島一彰, 前田幹夫	映像情報メディア学会2017年次大会 21E-1 映像情報メディア学会

学会委員・役員歴

2007/7/1～	映像情報メディア学会 放送技術研究会顧問
2003/11/12～	電子情報通信学会 ソサエティ論文誌編集委員会査読委員

学生受賞

2017/12/12	学生優秀発表賞	高野真樹 電気・電子工学専攻修士課程	映像情報メディア学会
------------	---------	-----------------------	------------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

教授 福岡 豊

研究分野に関するキーワード

生体情報,生体信号処理,生体シミュレーション,バイオインフォマティクス,システムバイオロジー

著書

2018/3 バイオインフォマティクス 福岡豊, 稲岡秀検, 守田憲崇, 有阪直哉 (編)電子情報通信学会 オーム社

査読付論文

2017/4 頸背部振動刺激による身体動揺方向における視線の影響と主観的正面の安定性の関係 梶野萩生, 福岡豊 電気学会論文誌C 134 4 579-583

解説・論説・報告等

2017/10 MBE研専のこれから 福岡豊 電子情報通信学会誌 100 10 1063-1063

2017/9 ライフエンジニアリング事始 福岡豊 計測と制御 56 9 705-708

国際会議発表

2017/11/2 Evaluation of accuracy in measurement of torsional eye movement using video-oculography Yoshitaka Ohta, Takeshi Tsutsumi, Yutaka Fukuoka 16th ISAT Kogakuin University

2017/11/2 Improving the estimation of the distribution volume with Logan graphical analysis in PET receptor imaging by linear least-squares cubic regression method Paulus Kapundja Shigwedha, Yuichi Kimura, Yutaka Fukuoka 16th ISAT Kogakuin University

2017/11/2 A method to extract differential mutations by comparing next generation sequencing data from two conditions Kazuma Matsui, Tomohiro Umezu, Junko H. Ohyashiki, Yutaka Fukuoka 16th ISAT Kogakuin University

2017/7 A method to detect small inversion candidates of Hemophilia A patients using pindel Hiroki Nakanishi, Hiroshi Inaba, Katsuyuki Fukutake, Yutaka Fukuoka The 39th Annual International IEEE EMBS Conference IEEE Engineering in Medicine and Biology Society

2017/7 On the consistency of postural responses influenced by gaze change and auditory stimulation Kazunari Hata, Yutaka Fukuoka The 39th Annual International IEEE EMBS Conference IEEE Engineering in Medicine and Biology Society

2017/7 A statistical integrative analysis method for small size rpression data of microRNAs and genes Takuya Ohki, Tomohiro Umezu, Junko H. Ohyashiki, Yutaka Fukuoka The 39th Annual International IEEE EMBS Conference IEEE Engineering in Medicine and Biology Society

国内学会研究発表

2018/3/13 NGSデータを用いた遺伝子領域内の配列変異の比較による要因遺伝子の抽出法 松井一馬, 梅津知宏, 大屋敷純子, 福岡豊 電子情報通信学会技術報告 MBE2017-95 電子情報通信学会

2017/12 生命情報ビッグデータからの発見技術 福岡豊 工学院大学 新技術説明会 科学技術振興機構/工学院大学

2017/11/11 バランスアシスト装置のための体性感覚フィードバック法の等価身体モデルを用いた基礎研究 福岡豊, 野澤達彌 第60回自動制御連合講演会 計測自動制御学会, 他

2017/9/16 An improvement of the distribution volume estimation with Logan graphical analysis in PET receptor imaging based on least-squares cubic regression method Paulus Kapndja Shigwedha, Yuichi Kimura, Yutaka Fukuoka JBMES2017 日本生体医工学会

2017/7 ホームヘルスケアおよびウェアラブルヘルスマニタリング機器の最新動向 福岡豊 技術懇親会「工学からみた医療支援」 工学院大学/りそな中小企業振興財団

2017/5/5 血友病A患者の小規模逆位検出法 中西宏貴, 稲葉浩, 福武勝幸, 福岡豊 第56回日本生体医工学会大会 日本生体医工学会

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名		巻号頁
			出版社名	発行機関名・主催	
2017/5/4	視線方向及び聴覚刺激が振動刺激時の身体傾斜方向に与える影響	秦和也, 福岡豊	第56回日本生体医工学会大会 日本生体医工学会		

学会委員・役員歴

2017/6/28～	日本生体医工学会 代議員
2017/5/4～ 2017/9/30	日本生体医工学会 生体工学シンポジウム2017組織委員、 選奨委員、プログラム委員
2017/1/1～ 2017/12/31	計測自動制御学会 ライフエンジニアリング部門統合情報生 物工学部会幹事
2016/9/19～	日本生体医工学会 「生体工学」誌・エディタ
2016/9/19～	日本生体医工学会 Advanced Biomedical Engineering, Editor in Chief
2016/6/2～ 2017/5/31	電子情報通信学会 MEとバイオサイバネティクス研究専門 委員会 委員長
2015/1～	計測自動制御学会 代議員
2014/5/1～	電気学会 量子・情報・エレクトロニクス医療応用協 同研究会・委員
2012/1～	計測自動制御学会 計測自動制御学会論文集およびSICE Journal of Control, Measurement, and System Integration エディタ
2005/5～	電子情報通信学会 システム情報サイエティ論文誌 査読委員

学生受賞

2017/9/4	優秀発表賞	松原恵 電気システム工学4年生体生命情報研 究室	電気学会東京支部
----------	-------	--------------------------------	----------

教授 野呂 康宏

研究分野に関するキーワード

大規模太陽光発電の連系方式の研究, 洋上風力発電からの送電方式の研究, 発電出力や需要の平準化の研究, 電力システムの高機能・高信頼化, パワーエレクトロニクス応用システムの研究, 災害に強い電力システム

査読付論文

2017/6/1	インバータ電源で電力供給する自立マイクログリッドにおけるインバータ電源の制御方式	直井伸也, 荒井純一, 野呂康宏	電気学会論文誌B	137 6 426-433
----------	--	------------------	----------	------------------

国際会議のプロシーディングス

2018/3/8	Overcurrent Suppression of Inverters that can Continue Operation in case of System Fault in Isolated System	T. Kanda, Y. Noro	Joint Symposium on Advanced Technology in Power Systems	TJS-18-22
2018/3/7	Examination of Possibility of Supply by Renewable Energy and Energy Storage	H. Arai, Y. Noro	Joint Symposium on Advanced Technology in Power Systems	TJS-18-21
2017/7/6	Study of power supply system using PV and FC at the time of major disaster	T. Umeda, Y. Noro	The International Conference on Electrical Engineering (ICEE2017)	S4.2.3
2017/7/5	Study of Power System Based on Renewable Energy and Storage Batteries. —Supply-Demand Balance Control in Short Period—	S. Okayasu, Y. Noro	The International Conference on Electrical Engineering (ICEE2017)	S2.1.6

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

国内学会研究発表

2018/3/16	自立移動式ゼロエネルギーユニット(D-ZEV)における電力供給システムの検討(その2)	久保陽平、野呂康宏	H30電気学会全国大会 電気学会	
2018/2/2	再生可能エネルギーと蓄電池をベースとする大規模電力システムの需給制御に関する検討	岡安翔、野呂康宏	新エネルギー・環境研究会 電気学会	
2018/1/25	大災害時の都市部避難所における独立型電力供給システム	梅田拓磨、野呂康宏	スマートファシリティ研究会 電気学会	
2017/11/1	自立移動式ゼロエネルギーユニットの電力ユニット・情報通信システム	野呂康宏、水野修	第16回 国際先端技術シンポジウム(研究シーズ展示) 工学院大学 ISAT国際シンポジウム実行委員会	
2017/9/22	再生可能エネルギーと蓄電池による供給可能性の検討(その3)	新井武尊、野呂康宏	電力技術／電力系統技術研究会 電気学会	
2017/9/22	需給制御を可能とするインバータ制御方式の検討(その3)	菊田知明、野呂康宏	電力技術／電力系統技術研究会 電気学会	
2017/9/22	自立移動式ゼロエネルギーユニット(D-ZEV)における電力供給システムの検討	久保陽平、野呂康宏	電力技術／電力系統技術研究会 電気学会	
2017/9/21	再生可能エネルギー電源で構成される電力システム実現への提案	野呂康宏	電力技術／電力系統技術研究会 電気学会	
2017/9/7	再生可能エネルギー電源で構成される電力システム実現の課題と提案	野呂康宏	H29電気学会B部門大会 電気学会	
2017/9/6	大災害時の避難所における独立型電力供給システムの検討(その2)	梅田拓磨、野呂康宏	H29電気学会B部門大会 電気学会	
2017/9/5	再生可能エネルギーと蓄電池をベースとする電力システムの検討:需給制御方式(その2)	岡安翔、野呂康宏	H29電気学会B部門大会 電気学会	
2017/9/5	風力発電システムによる大規模電力系への供給可能性の検討	久保陽平、野呂康宏	H29電気学会B部門大会 電気学会	
2017/9/5	需給制御を可能とするインバータ制御方式の検討(その2)	菊田知明、野呂康宏	H29電気学会B部門大会 電気学会	
2017/9/5	再生可能エネルギーと蓄電池による供給可能性の検討(その2)	新井武尊、野呂康宏	H29電気学会B部門大会 電気学会	

学会委員・役員歴

2015/6～ 2017/6	電気設備学会 評議員
2003/8～	電気学会 論文委員会委員

委員歴・役員歴

2017/6/2～ 2019/5/31	電気学会 東京支部役員会協議員
2017/4/1～ 2017/9/1	芝浦工業大学 理工学研究科 博士論文審査委員
2016/10/1～ 2018/9/30	電気学会 電力系統用パワーエレクトロニクス機器の解析・シミュレータ技術調査専門委員会 委員
2016/10/1～ 2017/9/30	電気学会 平成29年電力・エネルギー部門大会実行委員会 委員

教授 高木 亮

研究分野に関するキーワード

電気鉄道システム, 饋電システム, 交通システム, electric railway systems, power feeding systems, transport systems

国際会議のプロシーディングス

2018/3/19	Report on the activity of AHG 21	<u>Takagi, R.</u>	IEC TC9 AHG 21 First Meeting	4 7 pages
-----------	----------------------------------	-------------------	------------------------------	-----------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/2/1	Reservation-Compulsory Commuting Railways: Potentials and Challenges	<u>Takagi, R.</u>	IWTER 2018 (1st IEEE International Workshop on Transportation and Electric Railway)	TER18 2 4 pages
2017/11/2	Relationship Between the Charge/Discharge Control Parameters and the Charge/Discharge Current of a Stationary Energy Storage System for DC Electric Railways	Nakamata, Y. and <u>Takagi, R.</u>	ISAT-16 (The 16th International Symposium on Advanced Technology)	P-160 226
2017/11/2	Possibility of Ultra-high Frequency Train Operation Using the Soft Coupling Technique	Kakuhama, F. and <u>Takagi, R.</u>	ISAT-16 (The 16th International Symposium on Advanced Technology)	P-161 227
2017/9/28	RTSS: An open-source simulator & evaluator of DC railway power supply network	<u>Takagi, R.</u>	12th JISC-CENELEC Railway Systems WG	22 slides
2017/4/5	Development of Very High Frequency Train Operation Techniques for the Realisation of Ultra-Convenient Rail Transport (UCRT)	<u>Takagi, R.</u>	Rail Lille 2017	SD-1-3 11 pages
その他の論文・随想等				
2018/3/16	ソフト連結を用いた超高頻度列車運行における時隔の計算	角濱文隆, <u>高木亮</u>	平成30年電気学会全国大会講演論文集	5 249 2ページ
2018/3/14	直流電鉄用超分散形地上設置蓄電装置のV-SOE充放電制御による利用率向上	中島寛貴, 大竹康平, <u>高木亮</u>	平成30年電気学会全国大会講演論文集	5 217 2ページ
2018/3/14	PI制御を用いた地上設置型蓄電装置の充放電制御パラメータ自動調整の改良	仲俣友貴, <u>高木亮</u>	平成30年電気学会全国大会講演論文集	5 216 2ページ
2017/12/13	直流電鉄用地上設置型蓄電装置の超分散設置: V-SOE充放電制御の適用	大竹康平, <u>高木亮</u>	第24回鉄道技術・政策連合シンポジウム (J-Rail 2017) 予稿集	S9-6 4ページ
2017/12/13	通勤鉄道の全予約化: 手間軽減のための降車駅不指定予約の評価	遠藤道登志, <u>高木亮</u>	第24回鉄道技術・政策連合シンポジウム (J-Rail 2017) 予稿集	S9-5 2ページ
2017/12/13	ソフト連結を用いた超高頻度列車運行の可能性の検討	角濱文隆, <u>高木亮</u>	第24回鉄道技術・政策連合シンポジウム (J-Rail 2017) 予稿集	S9-4 4ページ
2017/12/12	直流電鉄用蓄電装置のPI制御による充放電制御パラメータ調整とRMS電流	仲俣友貴, <u>高木亮</u>	第24回鉄道技術・政策連合シンポジウム (J-Rail 2017) 予稿集	S3.3.6 4ページ
2017/12/12	通勤鉄道の全予約化の可能性と課題	<u>高木亮</u>	第24回鉄道技術・政策連合シンポジウム (J-Rail 2017) 予稿集	S5.2.3 3ページ
2017/8/30	直流電鉄用蓄電装置の充放電制御用電圧パラメータと充放電電流の関係に関する検討	仲俣友貴, <u>高木亮</u>	平成29年電気学会産業応用部門全国大会講演論文集	Y-165 Y-165
招待講演(国際会議)				
2017/9/28	RTSS: An open-source simulator & evaluator of DC railway power supply network	<u>Takagi, R.</u>	12th JISC-CENELEC Railway Systems WG Cenelec TC9X / Japan NC for IEC TC9	
国際会議発表				
2018/3/2	Japan Railway Journal, Episode #47: Enoshima Electric Railway: A Good Old 10km Ride	Totten, R. (presenter), <u>Takagi, R.</u> (commentator), et al.	NHK World TV Channel NHK (Japan Broadcasting Corporation)	
2018/2/1	Reservation-Compulsory Commuting Railways: Potentials and Challenges	<u>Takagi, R.</u>	IWTER 2018 (1st IEEE International Workshop on Transportation and Electric Railway) IEE of Japan	
2018/1/19	Japan Railway Journal, Episode #46: JR OITA CITY: The Station Complex that Changed the Game	Totten, R. (presenter), <u>Takagi, R.</u> (commentator), et al.	NHK World TV Channel NHK (Japan Broadcasting Corporation)	
2018/1/12	Japan Railway Journal, Episode #45: Driving Forward with Steam: Oigawa Railway's Strategy	Totten, R. (presenter), <u>Takagi, R.</u> (commentator), et al.	NHK World TV Channel NHK (Japan Broadcasting Corporation)	
2017/12/15	Japan Railway Journal, Episode #44: Safeguarding the System: Maintaining JR Central's Conventional Line	Totten, R. (presenter), <u>Takagi, R.</u> (commentator), et al.	NHK World TV Channel NHK (Japan Broadcasting Corporation)	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/11/17	Japan Railway Journal, Episode #43: Advanced Urban Travel: Japan's Monorail Systems	Totten, R. (presenter), <u>Takagi, R.</u> (commentator), et al.	NHK World TV Channel NHK (Japan Broadcasting Corporation)	
2017/11/2	Possibility of Ultra-high Frequency Train Operation Using the Soft Coupling Technique	Kakuhama, F. and <u>Takagi, R.</u>	ISAT-16 (The 16th International Symposium on Advanced Technology) Kogakuin University	
2017/11/2	Relationship Between the Charge/Discharge Control Parameters and the Charge/Discharge Current of a Stationary Energy Storage System for DC Electric Railways	Nakamata, Y. and <u>Takagi, R.</u>	ISAT-16 (The 16th International Symposium on Advanced Technology) Kogakuin University	
2017/10/20	Japan Railway Journal, Episode #42: Hankyu Corporation: A Leading Private Railway Company's Business Model	Totten, R. (presenter), <u>Takagi, R.</u> (commentator), et al.	NHK World TV Channel NHK (Japan Broadcasting Corporation)	
2017/10/6	Japan Railway Journal, Episode #41: Rediscovering Old Horizons: Preservation and Utilization of Railway Heritage	Totten, R. (presenter), <u>Takagi, R.</u> (commentator), et al.	NHK World TV Channel NHK (Japan Broadcasting Corporation)	
2017/9/15	Japan Railway Journal, Episode #40: A Long-Awaited Whistle: Tobu Railway's Steam Service Revival	Totten, R. (presenter), <u>Takagi, R.</u> (commentator), et al.	NHK World TV Channel NHK (Japan Broadcasting Corporation)	
2017/9/8	Japan Railway Journal, Episode #39: Train Suite Shiki-shima: The High-Tech Luxury Cruise Train	Totten, R. (presenter), <u>Takagi, R.</u> (commentator), et al.	NHK World TV Channel NHK (Japan Broadcasting Corporation)	
2017/8/11	Japan Railway Journal, Episode #38: HIGH RAIL 1375: The Tourist Train That Touches New Heights	Totten, R. (presenter), <u>Takagi, R.</u> (commentator), et al.	NHK World TV Channel NHK (Japan Broadcasting Corporation)	
2017/8/4	Japan Railway Journal, Episode #37: Prepaid E-money Cards: The Smart Way to Travel in Japan	Totten, R. (presenter), <u>Takagi, R.</u> (commentator), et al.	NHK World TV Channel NHK (Japan Broadcasting Corporation)	
2017/7/14	Japan Railway Journal, Episode #36: Airport Express Lines: How Competition is Improving the Ride into the City	Totten, R. (presenter), <u>Takagi, R.</u> (commentator), et al.	NHK World TV Channel NHK (Japan Broadcasting Corporation)	
2017/6/16	Japan Railway Journal, Episode #35: The Unsung Hero of Japanese Railways: Series Kiha 40 Diesel Trains	Totten, R. (presenter), <u>Takagi, R.</u> (commentator), et al.	NHK World TV Channel NHK (Japan Broadcasting Corporation)	
2017/5/19	Japan Railway Journal, Episode #34: All the Comfort You Require: Onboard Services on Japanese Trains	Totten, R. (presenter), <u>Takagi, R.</u> (commentator), et al.	NHK World TV Channel NHK (Japan Broadcasting Corporation)	
2017/5/12	Japan Railway Journal, Episode #33: Toden Arakawa Line: A Hidden Gem for Tourists from Overseas	Totten, R. (presenter), <u>Takagi, R.</u> (commentator), et al.	NHK World TV Channel NHK (Japan Broadcasting Corporation)	
2017/4/14	Japan Railway Journal, Episode #32: Using Railways to Promote Local Tourism: Kyushu Railway Company's Strategy	Totten, R. (presenter), <u>Takagi, R.</u> (commentator), et al.	NHK World TV Channel NHK (Japan Broadcasting Corporation)	
2017/4/7	Japan Railway Journal, Episode #31: Dreams of a Texas Bullet Train: Future Plans for Japan's High-Speed Railways	Totten, R. (presenter), <u>Takagi, R.</u> (commentator), et al.	NHK World TV Channel NHK (Japan Broadcasting Corporation)	
2017/4/5	Development of Very High Frequency Train Operation Techniques for the Realisation of Ultra-Convenient Rail Transport (UCRT)	<u>Takagi, R.</u>	Rail Lille 2017 IAROR (International Association of Railway Operations Research)	
国内学会研究発表				
2018/3/16	ソフト連結を用いた超高頻度列車運行における時隔の計算	角濱文隆, <u>高木亮</u>	平成30年電気学会全国大会	
2018/3/14	PI制御を用いた地上設置型蓄電装置の充放電制御パラメータ自動調整の改良	仲俣友貴, <u>高木亮</u>	平成30年電気学会全国大会	
2018/3/14	直流電鉄用超分散形地上設置蓄電装置のV-SOE充放電制御による利用率向上	中島寛貴, 大竹康平, <u>高木亮</u>	平成30年電気学会全国大会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/3/10	ソフト連結を用いた超高頻度列車運行における時隔の計算	角濱文隆, 高木亮	NU-Rail 2018	
2018/3/10	PI制御を用いた地上設置型蓄電装置の充放電制御パラメータ自動調整の改良	仲俣友貴, 高木亮	NU-Rail 2018	
2017/12/13	直流電鉄用地上設置型蓄電装置の超分散設置: V-SOE充放電制御の適用	大竹康平, 高木亮	第24回鉄道技術・政策連合シンポジウム (J-Rail 2017)	
2017/12/13	通勤鉄道の全予約化: 手間軽減のための降車駅不指定予約の評価	遠藤道登志, 高木亮	第24回鉄道技術・政策連合シンポジウム (J-Rail 2017)	
2017/12/13	ソフト連結を用いた超高頻度列車運行の可能性の検討	角濱文隆, 高木亮	第24回鉄道技術・政策連合シンポジウム (J-Rail 2017)	
2017/12/12	直流電鉄用蓄電装置のPI制御による充放電制御パラメータ調整とRMS電流	仲俣友貴, 高木亮	第24回鉄道技術・政策連合シンポジウム (J-Rail 2017)	
2017/12/12	通勤鉄道の全予約化の可能性と課題	高木亮	第24回鉄道技術・政策連合シンポジウム (J-Rail 2017)	
2017/12/1	鉄道技術の未来を語ろう	中村英夫, 宮本岳史, 稲山健司, 高木亮, 田中一弘(パネリスト), 鼠入隆志(モデレータ)	第5回鉄道技術展 併催事業	
2017/10/15	「シリーズ日本の復習」(3) まだまだ知らない新幹線から見る日本の鉄道	高木亮	足立区生涯学習センター教養講座 足立区生涯学習センター	
2017/8/30	直流電鉄用蓄電装置の充放電制御用電圧パラメータと充放電電流の関係に関する検討	仲俣友貴, 高木亮	平成29年電気学会産業応用部門全国大会講演論文集 (一社)電気学会	

受賞(学術賞等)

2017/10/31	大学表彰
2017/10/23	1906賞
2017/10/23	平成29年度 国際標準化貢献者表彰 (産業技術環境局長表彰)

学会委員・役員歴

2018/2/19~	(公財)鉄道総合技術研究所 鉄道国際規格センター (IEC TC9 国内委員会) 交流電力補償装置規格化準備会 主査
2018/2/1~ 2018/12/31	IEEE (米国電気電子学会) IEEE ICIRT 2018 国際会議, 科学的助言委員会委員
2018/1/23~	IEC (国際電気標準会議) IEC TC9 AhG21 国際主査
2017/8/1~	(一社)日本鉄道車輛工業会 「JIS 鉄道車両-シリーズハイブリッドシステム」制定原案作成委員会 委員長
2017/4/1~ 2018/2/18	(公財)鉄道総合技術研究所 鉄道国際規格センター (IEC TC9 国内委員会) 交流電力補償装置規格化検討会 主査
2013/4~ 2017/11	IEC (国際電気標準会議) TC9 PT62924 プロジェクトリーダー(国際規格 IEC 62924 の発行に向けた業務の国際主査), および IEC TC9 国内委員会配下の国内作業部会主査
2012/2/8~	IET Member
2006/4~	(社)日本鉄道電気技術協会 会員
1999~	IET Reviewer
1996/4~	(社)電気学会 論文委員会 D2グループ委員
1995/4/1~	(社)電気学会 正員
1990/4~	(社)日本鉄道技術協会 会員

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
委員歴・役員歴				
2017/10/18～	(株)コロナ社 「電気鉄道ハンドブック」編集委員会委員			
2012/5～	IEC TC9 PT62928 プロジェクトメンバ(国際規格 IEC 62928 の発行に向けた業務を行う委員), および IEC TC9 国内委員会配下の国内専門部会主査			
2006/1～	コンプレイル国際会議, 科学的助言委員会委員			
依頼講演				
2017/10/15	公開講座講義「『シリーズ日本の復習』(3)まだまだ知らない新幹線から見る日本の鉄道」			
その他				
2015/3～	日本放送協会 海外向け放送 NHK World TV における鉄道関連番組 Japan Railway Journal への出演ならびに技術的助言			
2007/6～	鉄道の事故/トラブル等について主要メディアからの技術的問い合わせへの回答と, 必要に応じ記事の執筆・番組出演等			
学生受賞				
2017/9/4	第8回(平成29年度)電気学会学生研究発表会優秀発表賞	角濱文隆 工学部電気システム工学科	電気学会東京支部	
准教授 山崎 貞郎				
研究分野に関するキーワード				
応用電子計測, センサ, 非接触計測				
査読付論文				
2017/6/1	Support system for fine focusing and astigmatism correction using an auditory signal in scanning electron microscopy	Eisaku Oho, Kazuhiko Suzuki, Sadao Yamazaki	MICROSCOPY (Oxf)	66 3 187-197
国内学会研究発表				
2018/3/10	SEM像の画質を評価するための有効信号対雑音比(eSN比)	於保英作, 山崎貞郎, 鈴木一彦	日本顕微鏡学会第42回関東支部講演会	
2018/3/10	低真空SEMの画質客観評価と利用範囲の拡大	於保英作, 高橋慧祐, 高堰理子, 山崎貞郎, 鈴木一彦	日本顕微鏡学会第42回関東支部講演会	
2018/3/10	試料の性質を考慮した常に十分なSN比を維持するためのSEM像取得法	鈴木一彦, 山崎貞郎, 於保英作	日本顕微鏡学会第42回関東支部講演会	
2018/3/10	聴覚信号を用いたSEMのための合焦支援システム	山崎貞郎, 鈴木一彦, 於保英作	日本顕微鏡学会第42回関東支部講演会	
2017/6/1	聴覚信号を用いたSEMの高精度焦点合わせと非点収差補正のための支援システム	山崎貞郎, 鈴木一彦, 於保英作	日本顕微鏡学会第73回学術講演会	
2017/6/1	走査電子顕微鏡で常に十分な信号対雑音比を維持する像取得法	鈴木一彦, 山崎貞郎, 於保英作	日本顕微鏡学会第73回学術講演会	
2017/6/1	走査電子顕微鏡での利用に適した有効信号対雑音比	於保英作, 山崎貞郎, 鈴木一彦	日本顕微鏡学会第73回学術講演会	
学会委員・役員歴				
2005/4/1～	低温工学協会 冷凍部会員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

准教授 市川 紀充

研究分野に関するキーワード

(1) スマートグリッド関連, (2) ビル電気システム(BEMS等), (3) 電気の安全(感電, 電気火災, 火災・爆発), (4) 放電・静電気(静電誘導, 火花放電, コロナ放電, 外部検出, EMI・EMC, 絶縁破壊, 部分放電, 信号処理)

査読付論文

2018/3/1	帯電物体の移動により二つの金属管体に生じる静電誘導電圧	市川紀充	電気学会論文誌D	138 3 186-192
2018/3/1	静電誘導電圧を用いた帯電した人体の高さ(姿勢)の判別	市川紀充	電気学会論文誌D	138 3 193-198
2017/4	Electroshock weapon measurements: instrumentation requirements and limitations	Paulter N, Jenkins D and <u>Ichikawa N</u>	Journal of Biomedical Systems and Emerging Technologies	3 2 1-5
2017/4	Experimental consideration of the electrostatically induced voltage generated when a charged body approaches a metal box and moves away from the box	<u>Norimitsu Ichikawa</u>	IEEE Transactions on Dielectrics and Electrical Insulation	24 2 1203-1209

解説・論説・報告等

2018/1/25	需要設備の品質向上と保全高度化に向けた安全安心技術	電気学会需要設備の品質向上と保全高度化に向けた安全安心技術調査専門委員会(幹事: 市川紀充)	電気学会技術報告第1412号	1-61
-----------	---------------------------	--	----------------	------

国際会議のプロシーディングス

2018/3	Electrical fatality rate and epidemiology of electrocution in Japan, 2012-2014	<u>Norimitsu Ichikawa</u>	IEEE IAS Electrical Safety Workshop, Fort Worth	176-183
2017/11	Electrostatically induced voltage in two metal boxes when charged body moves away from the boxes	<u>Norimitsu Ichikawa</u>	Asia Pacific Symposium on Safety, 2017, Kitakyushu	SC4-01 1-8
2017/6/13	Measurement of electrostatically induced voltages in two metal boxes by using spark gap and electromagnetic wave sensor	<u>Norimitsu Ichikawa</u>	2017 Meeting of the Electrostatic Society of America, Ottawa	No. E5 1-10
2017/5/17	Epidemiology of fatal electrocutions including lightning accidents in Japan 1992 to 1996	<u>Norimitsu Ichikawa</u>	The 10th Asia-Pacific International Conference on Lightning, Krabi	628-633

招待講演(国内会議)

2017/4/18	化学工場における安全対策 第3部 粉体プロセスにおける粉じん爆発の危険性と防止対策	市川紀充	技術情報協会技術セミナー 技術情報協会
2017/4/18	化学工場における安全対策 第2部 静電気発生メカニズムと生産現場における安全対策	市川紀充	技術情報協会技術セミナー 技術情報協会
2017/9/22	電力設備・電気設備が原因で起こる感電災害と防止対策	市川紀充	平成29年電気関係災害防止対策講習会 四国地区電力需用者協会等

学会委員・役員歴

2017/12/20~ 2018/12/31	電気学会 平成30年度産業応用部門大会論文委員会・委員
2017/8/25~ 2018/5/24	International Power Electronics Conference - ECCE Asia- (IPEC-Niigata 2017) Technical Program Committee, Member
2017/3/1~ 2018/3/31	電気学会 電気学会産業応用部門(D部門)誌特集号「スマートな社会を支えるインフラ・設備関連技術」・ゲストエディター(主査扱い)

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/4/19～	IEEE (米国電気電子学会) Std 3007 Series, Member			
2016/3/4～ 2018/2	電気学会 代議員			
2016/2/15～	静電気学会 代議員			
2015/4/1～	電気学会 スマートファシリティ技術委員会・1号委員			
2014/9/24～	静電気学会 静電気学会誌・査読員			
2013/10/25～	Journal of Biomedical Systems and Emerging Technologies (former: Automatic Control of Physiological State and Function) Reviewer			
2012/11/8～	IEEE (米国電気電子学会) IAS Electrical Safety Committee, Member			
2012/7/11～	電気設備学会 日本電気技術規格委員会 (JESC) 個別 施設設備専門部会・委員			
2012/7/11～	電気設備学会 規格委員会・委員			
2012/7/1～	IEC (International Electrotechnical Commission) TC81/MT (Maintenance Team)9 Expert			
2012/7/1～	IEC (International Electrotechnical Commission) TC81/WG (Working Group)11 Expert			
2012/6/1～	IEEE (米国電気電子学会) Senior Member			
2012/4/27～	IEEE (米国電気電子学会) Industry Applications Society, Reviewer			
2012/2/22～	IEC (International Electrotechnical Commission) TC85/WG (Working Group) 22 Expert			
2012/1/12～	IEC (International Electrotechnical Commission) TC85/MT (Maintenance Team) 18 Expert			
2012/1/12～	電気学会 電磁計測標準化委員会 (IEC TC85国 内対応委員会)・委員			
2011/12/1～	電気設備学会 電気設備学会誌・査読員			
2011/11～	電気学会 上級会員			
2011/9/8～	電気学会 全国大会論文グループ委員会・6グル ープ幹事			
2011/1/20～	電気設備学会 安全工学シンポジウム実行委員会・委員 (電気設備学会担当)			
2010/10/1～	電気設備学会 会誌編集委員会・委員			
2009/12/1～	電気学会 産業応用部門大会論文委員会・委員			
2009/6/15～	電気設備学会 IEC/TC81 雷保護国内委員会・委員			
2009/5/7～	電気学会 産業応用部門誌 論文委員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
委員歴・役員歴				
2018/3/6～ 2019/12/31	静電気学会 代議員			
2017/10/2～ 2018/6/30	電気学会 平成30年全国大会グループ委員会・ 6グループ幹事			
2017/4/29～ 2019/3/31	電気学会 需要設備における電力品質向上を目指 したメンテナンスのスマート化動向調査専 門委員会・幹事			
2017/4/1～ 2019/3/31	電気学会 論文委員会(D5グループ)主査			
2017/4/1～ 2019/3/31	電気学会 論文委員会(D4グループ)主査			
2017/2/17～ 2017/12/31	電気学会 平成29年度電気学会産業応用部門大 会論文委員会 委員			
2017/2/13～ 2017/12/31	電気学会 平成29年度電気学会産業応用部門大 会論文委員会・幹事補佐			
2017/1/12～ 2018/3/31	The 10th Asia-Pacific International Conference on Lightning (APL 2017) Session chair			
2017/1/5～ 2017/8/17	The 8th Annual Industrial Automation and Electromechanical Engineering Conference (IEMECON 2017) Member of technical committee			
2017/1/1～ 2019/12/31	IEEE Dielectrics and Electrical Insulation Society (DEIS) Member-at-Large to the DEIS Administrative Committee			
2016/10/21～ 2018/3/31	電気設備学会 電気設備学会規格委員会			
2016/10/15～ 2018/9/30	電気学会 スマートグリッドの電気事業者・需要家間 サービスインタフェース技術調査専門委 員会 委員			
2016/10/1～ 2018/3/31	電気学会 IoT時代を指向するBACSの構築協同 研究委員会 委員			
2016/8/23～ 2017/6/30	電気学会 電気学会 平成29年全国大会グループ 委員会・6グループ幹事			
2016/7/5～ 2018/3/31	独立行政法人労働安全衛生総合研究 所 学術誌「労働安全衛生研究」編集委員			
2015/11～	Journal of Biomedical Systems & Emerging Technologies Editor-in-Chief			
2014/12/25～	National Institute of Occupational Health and Safety, Japan Industrial Health, Reviewer			
2012/10/23～	Asia-Pacific International Conference on Lightning (APL) 日本委員会 委員			
2010/12～	Journal of Electrostatics Reviewer			
2017/4/1～ 2018/3/31	国家資格1 試験委員会副主査			
2017/5/8～ 2019/3/31	国家資格2 試験員			
依頼講演				
2017/9/22	平成29年度 電気関係災害防止対策 講習会			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/8/28～ 2019/3/31	電気取扱作業特別教育インストラクター コース(低圧)講師			
2017/4/18	技術情報協会技術セミナー講師 第2部 静電気発生のメカニズムと生産現場にお ける安全対策 第3部粉体プロセスにおけ る粉じん爆発の危険性と防止対策の講 義			
2016/3/18～	中央労働災害防止協会 東京安全衛 生教育センター 平成28年度電気取扱 作業特別教育インストラクターコース(低 圧)講師			
その他				
2017/9/1	2017年(第35回)電気設備学会全国大 会・座長(制御、情報、音響・映像、防災・ 防犯)			
2017/9/1	2017年(第35回)電気設備学会全国大 会・座長(材料・工具、装置、絶縁)			
2017/8/30	平成29年電気学会産業応用部門大会・ 座長(スマートファシリティとものづくり)			
2017/8/25～ 2018/5/28	International Power Electronics Conference -ECCE Asia- (IPEC- Niigata 2017), Reviewer			
2017/1/12～ 2017/12/31	The Asia-Pacific International Conference on Lightning (APL 2017), Reviewer			
2016/8/23～ 2017/5/24	IEEE International Electric Machines and Drives Conference 2017, Reviewer			
2016/3/18～	平成28年電気学会全国大会・座長 (電力変換回路・制御方式)			
2011/7/20～	労働安全衛生研究・査読員			
学生受賞				
2017/12/29	・Energy Challenge Okinawa 2017 YOUTH CLASS CHAMPION ・ Energy Challenge Okinawa 2017 三 位入賞	エコランプロジェクト エコランプロジェクト(教員:市川紀充)	Energy Challenge Okinawa 実行委員会	
准教授 黄 慶九				
査読付論文				
2018/2	The Analysis of the Relationship between Distribution the Tooth and Transmission Efficiency of 3K Type Involute Planetary Gear Transmission	Fei Zhou, <u>Qingjiu Huang</u> , Haibo Yan, Jiefu Xing	Machine Building and Automation	47 1
2017/5	The Analysis of the Efficiency of 3K Type Conical Involute Planetary Gears Transmission Reducer	Haibo Yan, <u>Qingjiu Huang</u> , Jiefu Xing, Fei Zhou	Machinery Design & Manufacture	38 5 158-161
大学研究所報告・紀要等				
2017/8	高速高精度な多関節ロボットの位置、姿 勢、力とモーメントのハイブリッド制御(基 礎研究:単純適応制御を用いたACサー ボモータの位置決め制御)	<u>黄慶九</u> , 陳学東	王学院大学総合研究所年報	24
国内学会研究発表				
2018/3	ACサーボモータの制御アンブにおける解 析	森田昌一, 天沼晃, <u>黄慶九</u>	電気学会全国大会	
2018/3	オンライン・オフライン融合型ニューラルネッ トワークを用いたサーボモータの位置決 め制御	森田昌一, <u>黄慶九</u>	電気学会全国大会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/11	フィードバック誤差学習を用いたACサーボモータの位置決め制御	森田昌一, 黄慶九	第60回自動制御連合講演会	
2017/11	単純適応制御を用いたACサーボモータの負荷変動に対する可変調整則の提案	尾花雄一郎, 黄慶九	第60回自動制御連合講演会	
2017/11	6自由度ロボットアームの接触作業に適応するインピーダンス制御	花房拓哉, 黄慶九	第60回自動制御連合講演会	

学会委員・役員歴

2014/4/1～
2018/3/31 電気学会東京支部
学生員委員会委員

委員歴・役員歴

2010/4/1～ 環境を重視した超軽量化とエネルギー回生制御システムに関する研究分科会, 日本機械学会
研究分科会委員

准教授 向井 正和

研究分野に関するキーワード

制御工学, 自動車工学, 制御応用, バッテリーシステム

国際会議のプロシーディングス

2017/10/25	A study on traffic flow control using traffic simulator UC-win/Road	Kensuke Saito, Masakazu Mukai	The 36th JSST Annual International Conference on Simulation Technology
2017/8/27	Model predictive control with a mixed integer programming for merging path generation on motor way	M.Mukai, H. Natori, M. Fujita	2017 IEEE Conference on Control Technology and Applications

招待講演(国内会議)

2018/3/15	混合整数計画法を用いた自動車の軌道生成		九州大学自動車制御研究会
2017/5/18	混合整数計画法を用いた交差点の交通流制御		第6回計測自動制御学会制御部門都市インフラシステム構築と制御調査研究会

国内学会研究発表

2018/3/9	カメラ搭載ラジコンカーを用いた省スペースな自律走行実験環境の構築	鈴木将, 向井正和	第5回計測自動制御学会制御部門マルチシンポジウム
2017/11/20	交通システムの円滑化のためのモデル予測制御	向井正和	産業応用部門2017年度大会
2017/11/11	車両のグループ化とモデル予測制御による交通システム円滑化に関する一考察	向井正和	第60回自動制御連合講演会
2017/11/11	ニューラルネットワークを用いた耳小骨病変の診断率向上に関する研究	山本圭太, 向井正和	第60回自動制御連合講演会
2017/11/8	モデル予測制御による交通流の円滑化	向井正和	超スマート社会のシステムデザイン
2017/6/17	侵襲なく耳小骨病変を診断する新検査機器の開発-機械学習による診断率向上のアプローチ	向井正和, 稲垣太郎, 山崎貞郎, 福岡豊, 鷹野一朗	第6回医薬工3大学包括連携推進シンポジウム

受賞(学術賞等)

2018/1/18 Outstanding presentation award

学会委員・役員歴

2017/8/27～
2017/8/30 IEEE
2017 IEEE Conference on Control Technology and Applications
international program committee

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/1/1～	自動車技術会 自動車制御とモデル部門委員会 幹事			
2016/12/8～	計測自動制御学会 第60回自動制御連合講演会実行委員 会 幹事			
2016/2/26～	自動車技術会 自動車制御とモデル研究専門委員会 幹 事			
2015/9/1～ 2017/8/31	計測自動制御学会 都市インフラシステム構築と制御調査研 究会幹事			
2015/5/29～ 2017/5/29	電気学会 東京支部役員会協議委員			
2015/3～	計測自動制御学会 会誌出版委員会 委員			
2015/1～ 2017/12/31	計測自動制御学会 代議員			
2005/5～	IEEE Control System Society member			

依頼講演

2018/3/14～ 九州大学 自動車制御研究会にて講演
2018/3/15

その他

2015/5/29～ 一般社団法人 電気学会 「東京支部
2017/5 役員会」協議員

学生受賞

2017/11/1 みんなのラズパイコンテスト2017 鈴木将 日経Linux, 日経ソフトウェア,
電気システム工学科 ラズパイマガジン

講師 芹澤 照生

研究分野に関するキーワード

人工知能

助教 大竹 充

研究分野に関するキーワード

磁性材料, ナノテクノロジー, 薄膜, エピタキシャル成長, ナノマグネティクス, スピンエレクトロニクス, 電子デバイス, モーター, トランス

査読付論文

2018/3/1	Structure Characterization of Fe, Co, and Ni Thin Films Epitaxially Grown on GaAs (111) Substrate	Takahiro Soda, Sshigeyuki Minakawa, Masaaki Futamoto, Mitsuru Ohtake, Nobuyuki Inaba	Journal of the Magnetics Society of Japan	42 2 (accepted for publication)
2017/12/1	Development of Media Nanostructure for Perpendicular Magnetic Recording	Masaaki Futamoto, Mitsuru Ohtake	Journal of the Magnetics Society of Japan	41 6 108-126
2017/11	Formation of L1 ₀ -FePt (001) Ultra-Thin Films with Flat Surfaces Using VC and VN Underlayers	Tomoki Shimizu, Mitsuru Ohtake, Masaaki Futamoto, Fumiyoshi Kirino, Nobuyuki Inaba	IEEE Transactions on Magnetics	52 11 2101904_1-4
2017/11	Magnetostriction Behaviors of Ni _{100-x} Fe _x and Ni _{100-y} Co _y (001) Single-Crystal Films with fcc Structure under Rotating Magnetic Fields	Kana Serizawa, Tetsuroh Kawai, Mitsuru Ohtake, Masaaki Futamoto, Fumiyoshi Kirino, Nobuyuki Inaba	IEEE Transactions on Magnetics	52 11 2004204_1-4
2017/10/28	Switching Field and Resolution of MFM Tips Prepared by Coating Fe/Co ₅₀ Pt ₅₀ Magnetic Films	Yuma Tomita, Masaaki Futamoto, Mitsuru Ohtake, Fumiyoshi Kirino, Nobuyuki Inaba	Journal of Physics: Conference Series	903 1 012009_1-3

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/10/15	Structure and magnetic properties of SmCo_5/X ($\text{X} = \text{Fe}, \text{Fe-Co}, \text{Co}$) magnetic bilayer films on MgO (110) substrate	Ataru Suzuki, Yusuke Hotta, Makoto Yamada, <u>Mitsuru Ohtake</u> , Masaaki Futamoto, Fumiyoshi Kirino, Nobuyuki Inaba	Journal of Magnetism and Magnetic Materials	440 74-78
2017/9/1	Structure Analysis of Fe-Co and Fe-Co-B Alloy Thin Films Formed on MgO (001) Substrate	Kana Serizawa, <u>Mitsuru Ohtake</u> , Masaaki Futamoto, Fumiyoshi Kirino, Nobuyuki Inaba	Journal of the Magnetism Society of Japan	41 5 97-107
2017/5	Enhancement of $L1_0$ ordering with the c -axis perpendicular to the substrate in FePt alloy film by using an epitaxial cap-layer	<u>Mitsuru Ohtake</u> , Masahiro Nakamura, Masaaki Futamoto, Fumiyoshi Kirino, Nobuyuki Inaba	AIP Advances	7 5 056320_1-5
解説・論説・報告等				
2017/11/30	磁性エピタキシャル単結晶二層膜の磁歪	大竹充, 芹澤伽那, 川井哲郎, 二本正昭, 桐野文良, 稲葉信幸	電子情報通信学会 技術研究報告	117 338 47-50 (MR2017-34)
2017/11/30	FePt合金系エピタキシャル薄膜における $L1_0$ 規則結晶相の成長機構	二本正昭, 中村将大, 清水智貴, 大竹充	電子情報通信学会 技術研究報告	117 338 51-56 (MR2017-35)
2017/6/1	軟磁性fcc単結晶膜の磁歪挙動に及ぼす磁気異方性の影響	芹澤伽那, 川井哲郎, 大竹充, 二本正昭, 桐野文良, 稲葉信幸	電子情報通信学会 技術研究報告	117 80 17-22 (MR2017-3)
2017/6/1	単結晶基板上に形成したエピタキシャル RCO_5 規則合金薄膜の構造解析	大竹充, 落合亮真, 山田真, 二本正昭, 桐野文良, 稲葉信幸	電子情報通信学会 技術研究報告	117 80 23-28 (MR2017-4)
国際会議のプロシーディングス				
2017/10/28	Correlation between Gilbert damping and electric resistivity in $\text{Fe}_{94}\text{Co}_6/\text{GaAs}$ single crystal thin films: A role of electron scattering	Akihiro Iwasaki, Takahiko Suzuki, Nobuyuki Inaba, Yutaka Takahashi, Fumiyoshi Kirino, <u>Mitsuru Ohtake</u> , Masaaki Futamoto	Journal of Physics: Conference Series	903 1 012063_1-4
招待講演(国際会議)				
2017/7/2	Nanostructure Tailoring of $L1_0$ -Ordered Epitaxial Magnetic Thin Films (2RP-B-5)	Masaaki Futamoto, Tomoki Shimizu, Masahiro Nakamura, <u>Mitsuru Ohtake</u>	The Moscow International Symposium on Magnetism 2017 (MISM 2017), Moscow, Russia	
招待講演(国内会議)				
2018/3/8	FePt規則合金系エピタキシャル薄膜の結晶配向と表面平坦性の制御	二本正昭, 大竹充	回路デバイス境界技術領域合同研究会	
国際会議発表				
2017/12/11	Growth Mechanism of $L1_0$ -ordered Epitaxial Magnetic Thin Film	Masaaki Futamoto, Tomoki Shimizu, Masahiro Nakamura, <u>Mitsuru Ohtake</u>	The 4th International Symposium on Advanced Magnetic Materials and Applications	
2017/12/11	Preparation of Er (Co, Cu) ₅ Alloy Single-Crystal Thin Films on Cr (211) Underlayer	<u>Mitsuru Ohtake</u> , Ryo Ochiai, Masaaki Futamoto, Fumiyoshi Kirino, Nobuyuki Inaba	The 4th International Symposium on Advanced Magnetic Materials and Applications	
2017/11/10	Preparation of c -axis Perpendicularly Oriented Ultra-Thin $L1_0$ -FePt Films on MgO and VN Underlayers	Masaaki Futamoto, Tomoki Shimizu, <u>Mitsuru Ohtake</u>	The 62nd Annual Conference on Magnetism and Magnetic Materials	
2017/11/8	Relationship between magnetic anisotropy and magnetostriction behavior in $\text{Ni}_{100-x}\text{Fe}_x$ and $\text{Ni}_{100-y}\text{Co}_y$ alloy single-crystal films of fcc (110) orientation	Kana Serizawa, Tetsuroh Kawai, <u>Mitsuru Ohtake</u> , Fumiyoshi Kirino, Nobuyuki Inaba	The 62nd Annual Conference on Magnetism and Magnetic Materials	
2017/11/8	Effect of Cu/Co Composition on the Ordered Phase Formation in $\text{Sm-Co}_{1-x}\text{Cu}_x$ and $\text{Er-Co}_{1-x}\text{Cu}_x$ Alloy Films Deposited on Cr (100) Single-Crystal Underlayer	<u>Mitsuru Ohtake</u> , Ryo Ochiai, Ataru Suzuki, Masaaki Futamoto, Fumiyoshi Kirino, Nobuyuki Inaba	The 62nd Annual Conference on Magnetism and Magnetic Materials	
2017/9/12	Anisotropic FMR line widths in $\text{Fe}_{1-x}\text{Co}_x$ single crystal thin films	Masanori Tsuruike, Yutaka Takahashi, Fumiyoshi Kirino, <u>Mitsuru Ohtake</u> , Masaaki Futamoto, Nobuyuki Inaba	The 23rd Soft Magnetic Materials Conference (SMM 23), Sevilla, Spain	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/9/12	Fe-Al alloy single-crystal thin film preparation for basic magnetic measurements	Tatsuya Abe, Tetsuroh Kawai, Masaaki Futamoto, <u>Mitsuru Ohtake</u> , Nobuyuki Inaba	The 23rd Soft Magnetic Materials Conference (SMM 23), Sevilla, Spain	
2017/9/12	Structure and magnetic properties of Fe-Co-B alloy thin films prepared on cubic (001) single-crystal substrates	<u>Mitsuru Ohtake</u> , Kana Serizawa, Masaaki Futamoto, Fumiyoshi Kirino, Nobuyuki Inaba	The 23rd Soft Magnetic Materials Conference (SMM 23), Sevilla, Spain	
2017/9/5	Formation of $L1_0$ Ordered FePd Alloy Thin Films on (001) Oxide Single-Crystal Substrates	Masahiro Nakamura, <u>Mitsuru Ohtake</u> , Masaaki Futamoto, Fumiyoshi Kirino, Nobuyuki Inaba	The 18th International Symposium on Applied Electromagnetics and Mechanics (ISEM 2017), Chamonix Mont Blanc, France	
2017/9/5	Dependence of Damping Constant on Magnetostriction in NiFe Alloy Single Crystal Thin Films	Yuto Yoshida, Shingo Yamanaka, Takahiko Suzuki, Yutaka Takahashi, Nobuyuki Inaba, Fumiyoshi Kirino, <u>Mitsuru Ohtake</u> , Masaaki Futamoto	The 18th International Symposium on Applied Electromagnetics and Mechanics (ISEM 2017), Chamonix Mont Blanc, France	
2017/9/4	Nanostructure Tailoring of Magnetic Thin Films with $L1_0$ -ordered Structure	Masaaki Futamoto, Tomoki Shimizu, <u>Mitsuru Ohtake</u>	The 18th International Symposium on Applied Electromagnetics and Mechanics (ISEM 2017), Chamonix Mont Blanc, France	
2017/9/4	Preparation of RCo_5 ($R = Sm, Gd, Y, Er$) Ordered Alloy Epitaxial Thin Films on Single-Crystal Substrates	<u>Mitsuru Ohtake</u> , Ryoma Ochiai, Yusuke Hotta, Makoto Yamada, Masaaki Futamoto, Fumiyoshi Kirino, Nobuyuki Inaba	The 18th International Symposium on Applied Electromagnetics and Mechanics (ISEM 2017), Chamonix Mont Blanc, France	
2017/7/6	Magnetic Tips for High-Resolution Magnetic Force Microscopy (P-06)	Masaaki Futamoto, <u>Mitsuru Ohtake</u>	The Second International Workshop Novel Trends in Physics of Ferroics (NTPF 2017), St. Petersburg, Russia	
2017/7/6	Structure and magnetic properties of $(Fe_{0.7}Co_{0.3})_{100-x}B_x$ alloy thin films formed on MgO single-crystal substrates (P-20)	Kana Serizawa, <u>Mitsuru Ohtake</u> , Masaaki Futamoto, Fumiyoshi Kirino, Nobuyuki Inaba	The Second International Workshop Novel Trends in Physics of Ferroics (NTPF 2017), St. Petersburg, Russia	
2017/7/2	Structure Analysis of Co-Pt/MgO/Co-Pt Tri-layer films grown epitaxially on Ru (0001) underlayer (2OR-B-6)	<u>Mitsuru Ohtake</u> , Daisuke Suzuki, Masaaki Futamoto, Fumiyoshi Kirino, Nobuyuki Inaba	The Moscow International Symposium on Magnetism 2017 (MISM 2017), Moscow, Russia	
2017/4/26	Magnetostriction Behaviors of $Ni_{100-x}Fe_x$ and $Ni_{100-y}Co_y$ (001) Single-Crystal Films with fcc Structure under Rotating Magnetic Fields (CS-07)	Kana Serizawa, Tetsuroh Kawai, <u>Mitsuru Ohtake</u> , Masaaki Futamoto, Fumiyoshi Kirino, Nobuyuki Inaba	The IEEE International Magnetics Conference 2017 (INTERMAG 2017), Dublin, Ireland	
2017/4/25	Formation of $L1_0$ -FePt (001) Ultra-Thin Films with Flat Surfaces Using VC and VN Underlayers (AR-05)	Tomoki Shimizu, <u>Mitsuru Ohtake</u> , Masaaki Futamoto, Fumiyoshi Kirino, Nobuyuki Inaba	The IEEE International Magnetics Conference 2017 (INTERMAG 2017), Dublin, Ireland	

国内学会研究発表

2017/12/7	磁性エピタキシャル単結晶二層膜の磁歪	大竹充, 芹澤伽那, 川井哲郎, 二本正昭, 桐野文良, 稲葉信幸	磁気記録・情報ストレージ研究会 (MRIS研究会), 愛媛
2017/12/7	FePt合金系エピタキシャル薄膜における $L1_0$ 規則結晶相の成長機構	二本正昭, 中村将大, 清水智貴, 大竹充	磁気記録・情報ストレージ研究会 (MRIS研究会), 愛媛
2017/9/22	$L1_0$ 規則構造を持つFePt合金系エピタキシャル薄膜の成長機構 (22aC-6)	二本正昭, 清水智貴, 中村将大, 大竹充	第41回日本磁気学会学術講演会, 福岡
2017/9/21	単結晶および多結晶Ni/Ni-Co積層膜の磁歪挙動 (21pB-3)	芹澤伽那, 川井哲郎, 大竹充, 二本正昭, 桐野文良, 稲葉信幸	第41回日本磁気学会学術講演会, 福岡
2017/9/21	Cr (100)単結晶下地層に形成した $Sm-Co_{1-x}Cu_x$ および $Er-Co_{1-y}Cu_y$ 合金薄膜の構造解析 (21pB-4)	大竹充, 落合亮真, 鈴木中, 二本正昭, 桐野文良, 稲葉信幸	第41回日本磁気学会学術講演会, 福岡
2017/9/21	VNおよびVC下地層上に形成した平坦FePt薄膜の配向性に及ぼすキャップ層の影響 (21pB-9)	清水智貴, 大竹充, 二本正昭, 桐野文良, 稲葉信幸	第41回日本磁気学会学術講演会, 福岡
2017/9/21	結晶方位の異なるMgO基板上に形成したエピタキシャル $Fe_{70}Co_{30}$ 合金薄膜の磁歪挙動 (21pC-11)	芹澤伽那, 川井哲郎, 大竹充, 二本正昭, 桐野文良, 稲葉信幸	第41回日本磁気学会学術講演会, 福岡
2017/6/8	軟磁性fcc単結晶膜の磁歪挙動に及ぼす磁気異方性の影響 (MR2017-3)	芹澤伽那, 川井哲郎, 大竹充, 二本正昭, 桐野文良, 稲葉信幸	磁気記録・情報ストレージ研究会 (MRIS研究会), 仙台
2017/6/8	単結晶基板上に形成したエピタキシャル RCo_5 規則合金薄膜の構造解析 (MR2017-4)	大竹充, 落合亮真, 山田真, 二本正昭, 桐野文良, 稲葉信幸	磁気記録・情報ストレージ研究会 (MRIS研究会), 仙台

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
学会委員・役員歴				
2014/11～	日本磁気学会 学会誌「まぐね」編集委員			
2013/6～	日本磁気学会 論文誌「Journal of the Magnetism Society of Japan」論文委員			
その他				
2016/9～ 2017/8/1	日本磁気学会・学会誌「まぐね」12巻4号 主査			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

建築学部

まちづくり学科

教授 野澤 康

研究分野に関するキーワード

都市計画,都市デザイン,まちづくり,住環境,震災復興

著書

2018/3/10	初めて学ぶ都市計画 第二版 第5章 地区スケールの計画・ルール	饗庭伸,鈴木伸治,阿部伸太,大澤昭彦,清水哲夫,根上彰生,野澤康,牧紀男 (編)饗庭伸,鈴木伸治	市ヶ谷出版社	52-64
2017/10/5	まちを読み解く -景観・歴史・地域づくり- 中野区 密集市街地でデザインを考える 意義	西村幸夫,野澤康 他 (編)西村幸夫,野澤康	朝倉書店	pp.48-51, pp.142-144

査読付論文

2017/10/25	東日本大震災の津波被害における復興市街地整備事業が商店街再建に及ぼした影響に関する一考察-気仙沼市鹿折地区かもめ通り商店街の事例から-	磯田芳枝,野澤康	日本都市計画学会都市計画論文集	52 3 1066-1073
2017/9	史跡用地の暫定的な利活用促進に関する研究(その1)-プロジェクトの実現と経緯	右田萌,岡野慎,和田健,鈴木俊也,野澤康	2017年日本建築学会大会学術講演梗概集F-1[選抜梗概]	367-370
2017/9	史跡用地の暫定的な利活用促進に関する研究(その2)-地域の市民団体,周辺店舗との関係形成	岡野慎,右田萌,和田健,鈴木俊也,野澤康	2017年日本建築学会大会学術講演梗概集F-1[選抜梗概]	371-374
2017/7/30	住環境の維持,向上に資する都市計画提案制度の活用方策に関する研究 -住民主体のまちづくり活動の一環としての活用に着目して	星卓志,野澤康,藤井さやか,渡邊一成	日本建築学会計画系論文集	82 737 1757-1764

解説・論説・報告等

2017/6/12	密集市街地を災害に強い市街地にするために	野澤康	日刊建設産業新聞	2017年6月12日 6
-----------	----------------------	-----	----------	-----------------

国際会議発表

2017/8/19	Study on the Regeneration of a City Center after the Great East Japan Earthquake: Focus on Downtown Commercial Area in Onagawa City	Yoshie Isoda, Yasushi Nozawa	2017 International Conference on Spatial Planning and Sustainable Development Conference on Spatial Planning and Sustainable Development	
-----------	---	------------------------------	---	--

国内学会研究発表

2017/9/3	東日本大震災復興事業における復興市街地整備事業の進捗からみえる課題 -気仙沼市南気仙沼地区と鹿折地区の事例から	磯田芳枝,野澤康	2017年日本建築学会大会学術講演梗概集F-1, pp.887-888 日本建築学会	
2017/9/3	地方都市における新しい住環境価値に関する研究 その2-中心市街地の人口と土地・建物利用変化の分析	島田泰仁,富田俊介,野澤康	2017年日本建築学会大会学術講演梗概集F-1, pp.533-534 日本建築学会	
2017/9/3	地方都市における新しい住環境価値に関する研究 その1-函館市の人口動態に関する研究	富田俊介,島田泰仁,野澤康	2017年日本建築学会大会学術講演梗概集F-1, pp.531-532 日本建築学会	
2017/9/1	木造密集市街地の住環境価値向上に関する研究 その2-中野区弥生町三丁目川島商店街の空き地利活用	和田健,杉浦美穂,野澤康	2017年日本建築学会大会学術講演梗概集F-1, pp.725-726 日本建築学会	
2017/9/1	木造密集市街地の住環境価値向上に関する研究 その1-中野区弥生町三丁目における景観デザインガイドラインの検討	杉浦美穂,和田健,野澤康	2017年日本建築学会大会学術講演梗概集F-1, pp.723-724 日本建築学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/9/1	人口減少時代における地方都市への移住推進施策に関する研究	鈴木俊也、野澤康	2017年日本建築学会大会学術講演梗概集F-1, pp.123-124 日本建築学会	
2017/8/31	東日本大震災被災地における団体間連携による地域活性化に関する研究-岩手県九戸郡野田村を対象として	笠原彩香、野澤康	2017年日本建築学会大会学術講演梗概集F-1, pp.939-940 日本建築学会	

学会委員・役員歴

2017/8～	日本建築学会 住まい・まちづくり支援建築会議運営委員会 委員長
2015/6～ 2017/8	日本建築学会 住まい・まちづくり支援建築会議運営委員会 副委員長
2013/6～	日本建築学会 住まい・まちづくり支援建築会議教育普及部会 委員
2013/4～	日本建築学会 都市計画委員会委員 委員
2013/3～	工学院大学技術士会 副会長
2012/5～	日本都市計画学会 学会賞選考部会 委員
2008/4～	日本建築学会 建築計画委員会住宅地計画小委員会 委員

委員歴・役員歴

2018/3/12	相模原市 都市計画審議会に係る公募選考委員会 委員
2017/12～	国土交通省 今後の密集市街地の整備改善・評価基準に関する検討会 委員
2017/9～	渋谷区 渋谷区都市計画審議会 まちづくりマスタープラン策定に係る専門部会 部会長代理
2017/2/23～	八王子市 建築紛争調停委員会 委員
2016/11/7～	板橋区 都市計画審議会専門委員
2016/8/10～	相模原市 景観審議会 会長
2016/8/10～	台東区 都市計画マスタープラン策定委員会 委員長
2016/7/21～	新宿区 景観まちづくり審議会 副会長
2015/8/1～	公益社団法人日本工学教育協会 工学教育賞選考委員会 委員
2015/4/1～ 2018/3/31	公益財団法人大学基準協会 大学評価委員会 委員
2015/1～	府中市 土地利用景観調整審査会 会長
2013/12/1～	渋谷区 都市計画審議会 委員
2012/9/1～	府中市 武蔵国府跡保存、整備及び活用基本計画策定検討協議会 委員
2012/7/19～	大和市 都市計画審議会 会長職務代理
2011/5～	八王子市 まちづくり審議会 会長

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2011/4/1～	相模原市 街づくり活動支援会議 委員/座長			
2011/2～	相模原市 建築審査会 会長			
2010/6～ 2018/5	町田市 街づくり審査会 会長			
2009/7～	杉並区 まちづくり景観審議会土地利用専門部 会 委員			
2006/7～	国分寺市 史跡武蔵国分寺跡整備計画策定委員 会 委員			

依頼講演

2018/2/27	都市計画と住民参加のまちづくり-歴史と概要、その意味-			
2018/1/27	これからのまちづくりの方向～自らのまちのために何をすべきか?～			

その他

2018/1～	一般社団法人 日本建築まちづくり適正支援機構 顧問			
2017/8/25～ 2017/8/29	日本建築学会第13回学生主体によるシャレットワークショップ「松江のまちづくりデザインを考える」 実行委員・講師			
2008/5～	NPO法人 まちづくりデザインサポート 副理事長			
2007/6～	東京都復興模擬訓練 講師			
2003/4～	千葉市都市景観アドバイザー			

教授 久田 嘉章

研究分野に関するキーワード

地震工学,地震防災,強震動計算手法,超高層建築の災害対策,中心市街地のエリア防災

著書

2017/9/20	病院からの全患者避難～災害医療フォーラム全講演～ 第II部 迫り来る大災害への準備と対応	福田和歌子、石木幹人、 <u>久田嘉章</u> 他	医薬ジャーナル社	162-179
-----------	---	---------------------------	----------	---------

査読付論文

2017/11/30	震源インバージョン結果に基づく地震発生層以浅におけるすべり速度時間関数の評価	田中信也、引間和人、 <u>久田嘉章</u>	日本地震工学会論文集	17 8 1-20
------------	--	------------------------	------------	-----------

解説・論説・報告等

2017/11/24	2016年熊本地震の断層近傍の強震動特性と地表地震断層近傍の建物被害調査	<u>久田嘉章</u> 、田中信也	第45回地盤震動シンポジウム「2016年熊本地震に学び、将来の強震動予測を考える」	
2017/11/5	首都圏複合災害への対応・減災支援技術<巨大都市・大規模ターミナル駅周辺地域における複合災害への対応支援アプリケーションの開発>	<u>久田嘉章</u>	建築設備と配管工事	55 13 9-15
2017/9/30	第7回 数千年に一度の最大級地震に対する建物の対策(その3:逃げる必要のない建物とまちを目指して)	<u>久田嘉章</u>	NHKそなえる防災	
2017/5	震源近傍お強震動、長周期、長時間地震動の特性と建物の耐震対策	<u>久田嘉章</u>	日本振動技術協会 振動技術 免震特集	NO.35 21-25
2017/5	震源近傍の強震動、長周期・長時間地震動の特性と建物の耐震対策【免震特集】	<u>久田嘉章</u>	振動技術	35 19-23

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/5/31	第6回 数千年に一度の最大級地震に対する建物の対策(その2:活断層近傍の建物対策)		NHKそなえる防災	
2017/4	活断層帯の地震に対するレジリエントな建物対策 ～数千年に一度の地震にどう立ち向かうべきか～	久田嘉章	Structure	140
2017/4/20	特集「熊本地震から見えてきたもの」地震動② 2016年熊本地震で観測された震源近傍強震動、および地表地震断層による建物被害	久田嘉章	建築雑誌	2017-4月
国内学会研究発表				
2017/12/2	2016年熊本地震に学ぶ活断層近傍の建築・まちの震災対策	久田嘉章	社会貢献学会 社会貢献学会	第8回大会
2017/12/2	超高層建築の効果的な補強方法と評価	中西真子、久田嘉章、山下哲郎、笠井和彦	社会貢献学会 社会貢献学会	第8回大会
2017/11/25	2016年熊本地震における地表地震断層近傍の強震動特性と建物被害(その2) 益城町と下陣の強震動特性の違いに関する考察	金田惇平、久田嘉章、田中信也	2017年秋大会 日本地震学会	日本地震学会
2017/10/25	2016年熊本地震における地表地震断層近傍の強震動特性と建物被害(その3) 建物被害調査と推定される強震動特性	久田嘉章、金田惇平、中村航、田中信也	2017年秋大会 日本地震学会	日本地震学会
2017/10/25	2016年熊本地震における地表地震断層近傍の強震動特性と建物被害(その1) 益城町と西原村の観測記録の再現性に関する一考察	田中信也、引間和人、金田惇平、久田嘉章	2017年秋大会 日本地震学会	日本地震学会
2017/9/3	2016年熊本地震の地表地震断層近傍の建物被害調査 その2 下陣・高木地区での調査結果と活断層近傍の建物対策	久田嘉章、中村航		2017年度日本建築学会大会(中国)
2017/9/3	2016年熊本地震の地表地震断層近傍の建物被害調査 その1 悉皆調査の概要と南阿蘇村での調査結果	中村航、久田嘉章		2017年度日本建築学会大会(中国)
2017/9/2	超高層ビルにおける傷病者の階段降下搬送に関する研究	鱒沢曜、久田嘉章		2017年度日本建築学会大会(中国) 日本建築学会
2017/9/1	地震発生以浅に適用可能なすべり速度時間関数の評価 その2 企画化Yoffe関数に基づく近似式	田中信也、金田惇平、引間和人、久田嘉章		2017年度日本建築学会大会(中国) 日本建築学会
2017/9/1	地震発生以浅に適用可能なすべり速度時間関数の評価 その1 1999年集集地震を対象とした検討	金田惇平、田中信也、引間和人、久田嘉章		2017年度日本建築学会大会(中国)
2017/8/31	極大地震動による耐震建物の応答特性に関する研究	寺本彩乃、鱒沢曜、久田嘉章		2017年度日本建築学会大会(中国)
2017/8/31	2014年長野県北部地震における建物被害調査と強震動シミュレーション	石川理人、久田嘉章		2017年度日本建築学会大会(中国) 日本建築学会
2017/8/31	極大地振動を考慮した即存超高層建築の耐震性能とダンパー補強効果の評価 その2 マイナー則を用いた疲労損傷評価	青木花子、中西真子、山下哲郎、久田嘉章、笠井和彦		2017年度日本建築学会大会(中国) 日本建築学会
2017/8/31	極大地振動を考慮した即存超高層建築の耐震性能とダンパー補強効果の評価 その1 極大地振動を考慮した即存超高層建築のダンパー補強効果とブレース破断の検討	中西真子、青木花子、久田嘉章、山下哲郎、笠井和彦		2017年度日本建築学会大会(中国) 日本建築学会
2017/5/24	Parameter Study on Near Fault Strong Ground Motion Considering Randomness of Faulting Process	金田惇平、久田嘉章		日本地球惑星連合大会
2017/5/21	地震発生層以浅に適用可能なすべり速度時間関数の評価	田中信也、引間和人、久田嘉章		日本地球惑星科学連合大会
2017/5/20	2016年熊本地震における地表地震断層の直上の建物被害と対策	久田嘉章		日本地球惑星科学連合大会
学会委員・役員歴				
2017/4/1～ 2018/3/31	日本地震学会 強震動委員会委員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
委員歴・役員歴				
2018/1～ 2019/3	原子力規制委員会「震源を特定せず策 定する地震動に関する検討チーム」 有識者			
2018/1/1～ 2019/3/31	株式会社 都市受託評価センター 構造安定試験委員会			
2018/1/1～ 2019/3/31	株式会社 都市受託評価センター 構造性能評価委員			
2017/8/8～	新宿区 防災会議専門委員			
2017/8/1～ 2018/3/23	高圧ガス保安協会 調査研究委員会委員			
2017/6/1～ 2018/3/31	気象庁 長周期地震動に関する情報検討会委員 会委員			
2017/6/1～ 2018/3/31	気象庁 長周期地震動に関する情報検討会 多 様なニーズに対応する予測情報検討 ワーキンググループ委員会委員			
2017/5～ 2019/3/31	日本電気協会 地震・地震動検討会 主査			
2017/5/19～ 2019/3/31	防災科学技術研究所 強震観測事業推進連絡会議委員			
2017/5/2～ 2019/3/31	日本建築学会 構造本委員会・幹事			
2017/4/10～ 2018/3/31	原子力規制庁 原子力規制委員会 使用済燃料輸送・ 貯蔵兼用キャスク貯蔵に関する検討チ ーム			
2017/4/10～ 2018/3/31	日本地震学会 災害調査審査委員会 委員 地震災害調 査			
2017/4/10～ 2018/3/31	日本地震学会 災害調査委員会委員			
2017/4/1～ 2019/3/31	日本電気協会 耐震設計分科会委員			
2017/4/1～ 2018/12/31	東京都防災・建築まちづくりセンター 時刻歴歴応答解析建物・工作物性能評 価委員会、建築材料品質性能評価委員 会の評価委員及び特別評価方法認定 の試験委員			
2017/4/1～ 2018/3/31	日本地震学会 強震動委員会委員			
2017/4/1～ 2018/3/31	日本建築設備・昇降機センター 時刻歴応答解析建築物の性能評価に 関する評価委員並びに構造評価委員			
2017/1/14～ 2019/1/13	新宿区 防災会議委員			
2016/6/8～ 2018/6/8	日本免震構造協会 審議委員			
2016/4/1～ 2018/3/31	日本免震構造協会 技術委員会委員			
2016/1/18～	内閣府政策統括官(防災) 相模トラフ沿いの巨大地震等による長周 期地震動検討会委員			
2015/4/27～	文部科学省 「長周期地震動ハザードマップ作成等支 援事業」に関する技術審査専門委員			
2014/12～ 2019/3/31	名古屋大学 減災連携研究センター 運営委員会委員			
2014/2/18～	文部科学省 技術審査専門員			
2013/5/20～	新宿区 防災会議委員			
2009/4～	防災科学技術研究所 地震瞬時速報利用検討会委員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
1999/4～	日本建築学会 地盤震動小委員会			
依頼講演				
2018/2/14	長周期地震動に対する自助・共助による 超高層建築の備え			
2018/2/8	震災から学ぶ建物・まちの地震防災・減 災～1923年関東大震災から2016年熊本 地震まで～			
2018/2/6	災害時、逃げる必要のない建物とまちづく り			
2018/2/3	長周期地震動に対する自助・共助による 高層集合住宅の備え			
2018/2/2～ 2018/2/3	体験型防災イベント「大地震へのソナエ」 トークショー～あなたは大丈夫？長周期 地震動について知ろう～			
2018/2/2	長周期地震動に対する自助・共助による 高層オフィスビルの備え			
2018/1/20	首都直下地震の被害想定と過去の震災 に学ぶ予防対策			
2017/12/18	第17回免震フォーラム「免震建築のこれ からを考える」「数千年に一度の地震と 想定すべき設計用・検証用地震動」講演			
2017/12/9	過去の震災から学ぶ、建物防災～関東 大震災から熊本地震までの教訓～			
2017/11/6	長周期地震動による高層ビル被害と対 策			
2017/10/24	最近の活断層や海溝型巨大地震の強 震動特性と設計用地震動に適用する上 での注意点			
2017/10/12	首都直下地震の地震被害想定とレジリエ ントな災害対策～過去の震災事例や新 宿での取り組み～			
2017/7/24	日本建築学会・構造委員会・振動運営委 員会 既刊本講習会「地盤振動研究を 活かした強震波形の作成法」強震動予 測手法と予測結果の評価 講演			
2017/5/25	首都直下地震の被害想定と建物・まちの 災害対策～関東大震災から熊本地震ま での過去の震災からの教訓から学ぶ～			
各種イベント等への出展				
2018/2/8～ 2018/2/9	新宿駅周辺防災対策協議会・工学院大 学による新宿駅周辺地域における震災 対策の取り組みのパネル展示			
その他				
2018/2/5	新宿新聞「大地震が都心を襲ったら・都 市直下型地震」新宿駅周辺防災対策協 議会、防災ウィークでの工学院大学のイ ベント・講演会の様子を掲載			
2018/1/26	建通新聞、免震建築の「これから」を考え る、「数千年に一度の地震と想定すべ 設計用・検証用地震動」掲載			
2018/1/14	朝日新聞「免震脅かす長周期パルス」情 報提供・コメント掲載			
2018/1/11～ 2018/3/14	日本電気協会 地震時の都民の情報取 受方法等の行動把握に係る調査委員会 委員			
2018/1/10	巨大危機 MEGA CRISIS 特別編 第1集「都市直下地震 新たな脅威 “長周期パルス”の衝撃」BSI			
2017/12～	DVD 「その時、家具が凶器になる」～ 地震から命を守る家具転対策～			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/12/28	巨大危機 MEGA CRISIS 特別編 第1集「都市直下地震 新たな脅威 “長周期バルス”の衝撃」BSI			
2017/11/19	NHK WORLD TV 「MEGA CRISIS Episode1: Skyscrapers in Aseismic Danger」			
2017/11/11	巨大危機 MEGA CRISIS 特別編 第1章「都市直下地震 新たな脅威」 BSI			
2017/11/1	「建築とまちづくり」特集分譲マンションの 将来、超高層マンションは憧れか？リスク か？コメント掲載			
2017/10	BELCA NEWS 2017年10月号 巻頭言 「建築基準法と地震時の安全対策」			
2017/9/2	NHKスペシャル 都市直下地震 新たな 脅威 “長周期バルス”の衝撃			
2017/9/1	建物と人の生活を守る震災対策～地域 拠点として住民が逃げ込めるSCを目指 す～			
2017/8/30	教えて！自然災害 中小規模の地震に も備えを			
2017/7/10	日本経済新聞 首都直下地震・減災に 挑む、外装、天井も揺れに強く、避難いら ずの建物へ コメント掲載			
2017/5/28	朝日新聞 都市防災先端技術の力、地 震被害VRで疑似体験、「とどまる避難も 知って」コメント・写真掲載			
2017/5/22	山陰中央新報「全壊家屋断層真上に集 中、熊本地震、専門家建築回避を促す」 コメント・写真掲載			
2017/5/21	宮崎日日新聞 熊本地震、全壊家屋断 層上に集中、専門家調査建築回避促す、 コメント・資料掲載			
2017/5/21	日本海新聞 断層真上全壊5割超、熊本 地震被災地専門家建築回避促す、コメン ト・資料・写真掲載			
2017/5/21	伊勢新聞 全壊家屋断層真上に集中、 熊本地震被災地で5割超、専門家建築 回避促す、コメント・資料掲載			
2017/5/21	神奈川新聞 熊本地震被害調査の家 屋調査、断層真上全壊率5割超「基準満 たす」は不十分、コメント・資料掲載			
2017/5/21	琉球新報 全壊断層真上に集中、熊本 地震御船町家屋5割超、コメント掲載			
2017/5/21	山口新聞 全壊家屋、断層真上に集中、 熊本地震災害地で5割超、コメント・資料・ 写真掲載			
2017/5/21	秋田さきがけ 断層真上5割全壊、熊本 地震調査、高いリスク改めて示す、コメン ト・資料掲載			
2017/5/21	千葉日報 全党家屋、断層真上に集中、 熊本地震被害地で5割超、コメント掲載・ 写真提供			
2017/5/21	熊本日日新聞 断層真上全壊5割超、御 船町「地盤のずれ」で被害「基準満た す」だけでは不十分 工学院大調査、コ メント・写真・資料掲載			
2017/5/20	信濃毎日新聞 熊本地震で被災御船町 内の家屋調査、断層真上全壊5割超、専 門家「建築回避が望ましい」地盤ずれ可 能性考慮必要、コメント・資料・写真掲載			
2017/5/20	愛媛新聞 断層上の家屋全壊率が突 出、熊本地震災害・御船町、工学院大教 授ら調査建築回避促す、コメント・資料・写 真掲載			
2017/5/20	中日新聞 断層真上家屋5割全壊、熊本 地震「地盤のずれ」被害大、コメント掲載			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/5/20	山陽新聞 全壊家屋断層真上に集中、熊本地震被災地の御船町、久田工学院大教授ら調査、建築回避促す、コメント・資料掲載			
2017/5/20	岐阜新聞 熊本地震、全壊家屋断層真上に集中、御船町内調査地盤のずれで5割超、コメント・資料掲載			
2017/5/20	北國新聞 「全壊」断層真上に集中、熊本地震被災地で5割超、コメント・資料掲載			
2017/5/20	神戸新聞 熊本地震、家屋全壊断層真上5割、工学院大調査、揺れより「ずれ」影響、コメント掲載・写真提供			
2017/5/20	高知新聞 熊本地震、全壊家屋断層真上に集中、地盤のずれ原因か、専門家「建築回避を」コメント・資料・写真掲載			
2017/5/20	京都新聞 熊本地震 断層真上家屋5割全壊、専門家建築回避促す、コメント掲載・写真提供			
2017/5/20	大分合同新聞 断層真上全壊5割超、熊本字地震で被災した御船町、専門家、建築回避を促す コメント・資料掲載			
2017/5/20	信濃毎日新聞 断層真上全壊5割超、熊本地震で被災御船町内の家屋調査、専門家「建築回路が望ましい」地盤ずれ可能性考慮、コメント・資料・写真掲載			
2017/4	「活断層帯の地震に対するレジリエントな建物対策～数千に一度の地震にどう立ち向かうべきか～」			
2017/4/15	読売新聞「住宅耐震備えのカギ」コメント掲載			
2017/4/13	日経アーキテクチャ・追跡熊本地震 「「見える化」せよ 「柔」と「剛」の使い分けで地盤変形を吸収」 談話掲載			
2017/4/13	読売新聞 「熊本地震 とじ込め78%一階で、警視庁分析7割が60歳以上」コメント掲載			

教授 下田 明宏

研究分野に関するキーワード

ランドスケープデザイン, ストリートスケープ, 中心市街地活性化, 地域資源を活かしたまちづくり

教授 星 卓志

研究分野に関するキーワード

土地利用計画制度, 公共空間, エリアマネジメント

著書

2018/3/20	初めて学ぶ都市計画 札幌都心部: 魅力的な公共空間による都心構造強化	饗庭伸, 鈴木信治, <u>星卓志</u>	市ヶ谷出版社
-----------	---------------------------------------	-----------------------	--------

査読付論文

2018/3/30	生活利便性実態を評価した市街化調整区域における開発許可制度運用のあり方に関する研究	八矢恭昂, <u>星卓志</u>	日本建築学会計画系論文集	83 745 455-463
2018/2/20	「場所」を所管する行政組織の主導によるエリアマネジメント - 札幌市都心まちづくり推進室を中心とする公民連携まちづくり -	<u>星卓志</u>	日本建築学会技術報告集	24 56 373-378

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名		巻号頁
			出版社名	発行機関名・主催	
2017/7/25	住環境の維持、向上に資する都市計画提案制度の活用作法に関する研究 －住民主体のまちづくり活動の一環としての活用に着目して－	星卓志, 野澤康, 藤井さやか, 渡邊一成	日本建築学会	計画系論文集	82 737 1757-1764
2017/7/20	地方中規模都市における「買物難民化可能性区域」の抽出と分布特性に関する研究	梅原慶, 星卓志	日本建築学会	学術講演梗概集F-1 [選抜論文]	207-210
2017/7/20	地方都市の人口増加傾向にある郊外住宅地における生活利便性に関する研究	一条平太郎, 星卓志	日本建築学会	学術講演梗概集F-1 [選抜論文]	203-206
2017/7/20	コンパクトシティを目指す地方都市における人口増加地区の土地利用変化に関する研究	飯島侑希子, 星卓志	日本建築学会	学術講演梗概集F-1 [選抜論文]	195-198
2017/7/20	生活利便性実態を評価した市街化調整区域における開発許可制度運用のあり方に関する研究	八矢恭昂, 星卓志	日本建築学会	学術講演梗概集F-1 [選抜論文]	171-174
2017/7/20	都市再生推進法人の制度と運用実態の関係に関する研究	丸岡努, 星卓志	日本建築学会	学術講演梗概集F-1 [選抜論文]	163-166

解説・論説・報告等

2017/8	既存土地利用計画制度による一件審査型建築誘導手法活用の展望と課題	星卓志	2017年度日本建築学会大会(中国)建築法制部門研究協議会(既存建築ストック型社会を踏まえた新たな建築用途規制の方向性～建築用途認定制度の可能性～)資料集	33-36
--------	----------------------------------	-----	---	-------

招待講演(国内会議)

2018/2/21	札幌都心部における公共空間ネットワークの拡充と公民連携による活用		土木学会地下空間研究委員会: 人にやさしい地下空間セミナー 土木学会	
2017/10/25	居場所とつくる -まちなか公共空間の積極的整備と戦略的活用-	星卓志	東京都都市整備局まちづくりデザイン研修 東京都都市整備局	
2017/8/30	公民一体のエリアマネジメントによる札幌都心まちづくり	星卓志	シンポジウム:小田急とまちなかの新たなカタチとは～エリアマネジメントによるまちづくり～ 小田急電鉄株式会社	
2017/6/23	持続的な市街地再構築に向けた市街地再開発事業の展開		再開発プランナー更新講習 一般社団法人 再開発コーディネーター協会	

委員歴・役員歴

2017/6/22～	新宿区外部評価委員会委員 第1部会長
2017/6/20～	西国分寺駅北口周辺まちづくり協議会委員 副会長
2016/10～ 2017/5	新宿中央公園魅力向上検討会委員 副委員長
2016/4～	豊田市都心地区空間デザインアドバイザー

学生受賞

2018/1/16	学術講演会都市計画部門 若手優秀発表賞	飯島侑希子 大学院建築学専攻 星研究室	日本建築学会
2017/8/31	優秀卒業論文賞	八矢恭昂 大学院建築学専攻 星研究室	日本建築学会

教授 横山 計三

研究分野に関するキーワード

建築設備, 地球環境保全, 太陽熱利用, 省エネルギー, 環境影響評価, 産業連関分析

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
著書				
2018/1/25	公式ガイド ファシリティマネジメント 3.1地球環境とFM、9.2.3快適性評価、 9.2.7環境性能評価	松岡利昌、松成和夫、横山計三ほか (編) FM推進連絡協議会	日本経済新聞出版社	36-51, 203-211, 223-233
査読付論文				
2017/8/24	IEA EBC annex 57 'evaluation of embodied energy and CO2eq for building construction'	H. Birgisdottir, A. Moncaster, <u>K. Yokoyama</u> et.al.	Energy and Buildings	154 72-80
解説・論説・報告等				
2018/2/5	SDGsを知っていますか？	<u>横山計三</u>	建築設備士	2018 2 pp.1-2
国内学会研究発表				
2017/10/31	2-4 ヒューマンファクター建築と要素技術	<u>横山計三</u>	第13回 建築設備シンポジウム 日本建築学会環境工学委員会建築設 備運営委員会	
学会委員・役員歴				
2016/4/1～ 2018/3/31	日本ファシリティマネジメント推進協会 新総解説ファシリティマネジメント編集 委員 編集委員			
2015/4～ 2018/3/31	日本建築学会 ヒューマンファクターによ る環境設計法小委員会 主査			
委員歴・役員歴				
2016/9/1～ 2018/8/31	国土交通省 保全仕様書改訂委員会 委員			
2013/4～	日本建築学会 建築設備運営委員会 委員			
2011/4～	空気調和衛生工学会 空気調和設備委員会 パーソナル空調小 委員会 委員			
依頼講演				
2017/9/8	FMサマースクール2017 「LCCO2と LCC」			

教授 篠沢 健太

研究分野に関するキーワード

ランドスケープデザイン、環境生態学

著書				
2017/10/10	団地図解—地形・造成・ランドスケープ・住 棟・間取りから読み解く設計思考—	<u>篠沢健太</u> ・吉永健一	学芸出版社	
査読付論文				
2018/3	公団鈴が峰第2住宅団地開発計画にお ける地形造成と配置計画の特徴に関す る研究	下田元毅・ <u>篠沢健太</u>	ランドスケープ研究	81 5
2018/3	金沢地先埋立事業と金沢シーサイドタウ ン開発計画のランドスケープ特性に関す る考察	黒子奈保・ <u>篠沢健太</u>	ランドスケープ研究	81 5

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
解説・論説・報告等				
2017/7/20	ランドスケープは「記念」する		建築雑誌	132 1700 20-21
その他の業績				
2017/4～ 2018/10	追景のにわ	工学院大学篠沢研究室(城くるみ、川原瑠依紗ほか)		
受賞(学術賞等)				
2018/2/17	第44回全国造園デザインコンクール			
学会委員・役員歴				
2017/5/1～ 2019/4/30	日本造園学会 校閲委員会副委員長			
2017/5/1～ 2019/4/30	日本造園学会 編集委員会委員長			
2017/4～ 2019/3/30	日本都市計画学会 都市計画法旧法100年新法50執念企画 委員会			
2016/4～ 2019/3/30	日本都市計画学会 編集委員会			
委員歴・役員歴				
2017/4/1～ 2019/3/31	一般社団法人 日本公園緑地協会 機関誌「公園緑地」 編集委員			
2017/4/1～ 2019/3/31	豊島区景観審議委員会 審査委員			
2016/4/1～ 2018/3/31	八王子市都市計画審議会委員			
教授 村上 正浩				
研究分野に関するキーワード				
都市防災,建築防災,地震防災,エリア防災,地域防災力,災害時要援護者,防犯,都市計画				
査読付論文				
2017/9	病院の災害時診療圏を設定し来院負傷者を推計する方法 災害時における負傷者の受療行動パターンに関する研究その1	安藤繁、 <u>村上正浩</u> 、山下てつろ	日本建築学会計画系論文集	739 2249-2255
解説・論説・報告等				
2018/3	中心市街地の災害対応力向上のための教育・訓練プログラム—新宿駅周辺地域における実践事例—	<u>村上正浩</u>	危機管理レビュー	vol.9 15-25
国内学会研究発表				
2018/3/2	新宿駅周辺地域を対象としたエリア災害対応支援システムの開発	柳田悠太郎、 <u>村上正浩</u>	2017年度(第88回)関東支部研究発表会 日本建築学会関東支部	
2017/12/2	新宿駅周辺地域の災害対応を支援するエリア災害対応支援システムの開発	柳田悠太郎、 <u>村上正浩</u>	社会貢献学会第8回大会 社会貢献学会	
2017/12/2	地域特性を踏まえた避難所運営の課題把握と課題解決のための効果的な運営方法の検討 新宿区内の51避難所を対象として	土屋瑛博、 <u>村上正浩</u>	社会貢献学会第8回大会 社会貢献学会	
2017/12/2	大規模災害時におけるより良い支援のあり方を考える	<u>村上正浩</u>	社会貢献学会第8回大会フォーラム 社会貢献学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/11/1	避難者に安心安全な場を提供する 『EvaQuick』	村上正造	Innovation Big-West	
2017/10/27	最新機器で被害防げ ドローン使い建物確認	村上正造	北海道新聞	
2017/9/2	新宿駅周辺地域への実装を見据えた災害対応へのドローン活用に関する検証実験 その2 ドローンを用いた情報収集・発信実証実験の概要	新藤淳、村上正造	日本建築学会2017年度大会 日本建築学会	
2017/9/2	新宿駅周辺地域への実装を見据えた災害対応へのドローン活用に関する検証実験 その1 新宿駅周辺地域の震災対応の考え方と実験の想定	村上正造、新藤淳	日本建築学会2017年度大会 日本建築学会	
2017/9/2	歩行者シミュレーションによる新宿駅周辺地域の行動指針の効果検証	柳田悠太郎、村上正造、山下倫央	日本建築学会2017年度大会 日本建築学会	
2017/9/2	災害時診療圏の設定と来院重傷者数の推計に関する研究	安藤繁、村上正造、山下哲郎	日本建築学会2017年度大会 日本建築学会	
2017/8/31	避難者に安心安全な場を提供する 『EvaQuick』	村上正造	イノベーションジャパン2017 NEDO、JST	

学会委員・役員歴

2017/4～ 2019/3	日本建築学会 都市計画委員会幹事
2016/6～	東京建築士会新宿支部 幹事
2016/4/1～	地域安全学会 学術委員会委員
2015/10～	地区防災計画学会 幹事
2015/4～	日本建築学会 災害委員会 市民講座WG
2014/6～	日本地震工学会 会長特別委員会「首都圏における地震・水害等による複合災害への対応に関する委員会」
2011/4～	社会貢献学会 理事(学術・刊行物担当)
2006/4～	日本災害情報学会 広報委員会委員

委員歴・役員歴

2018/2/7～ 2018/3/31	東京消防庁 予防技術検討委員会防火管理部会 部会員
2017/6/1～ 2018/3/31	東京都都市整備局市街地整備部 復興企画課
2017/5～	長野市戸隠防災計画専門家会議
2017/5～	日本危機管理士機構 理事
2016/9/21～ 2018/3/31	三鷹まちづくり総合研究所 「庁舎建替えに向けた基本的な枠組みに関する研究会」研究員
2015/5/7～	都立南多摩中等教育学校防災教育推進委員会 委員
2014/4/1～	TKK助け合い連携センター長
2013/5/14～	千代田区におけるエネルギーの面的活用に関する検討会
2011/10～	都市再生の推進に係る有識者ボード 防災WG委員 (事務局:内閣官房地域活性化統合事務局)
2007/6～	新宿駅周辺防災対策協議会 事務局

依頼講演

2018/3/21	大地震への備え
-----------	---------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/3/16	避難所の開設・運営上の留意点と避難所開設キットの活用事例			
2018/3/4	被害を軽減する地域コミュニティの力～「個」と「地域」の防災力を高めるために～			
2018/2/15	ターミナル駅周辺地域のエリア防災対策			
2018/2/11	あらゆる災害・リスクに対応する市庁舎			
2017/12/14	東日本大震災時の工学院大学での帰宅困難者対応			
2017/12/10	危機管理士1級講座			
2017/12/3	地域の防災対策について～「個」と「地域」の防災力を高めましょう～			
2017/9/5	大地震への備え～避難所の開設・運営について			
2017/8/10	新宿駅周辺地域の帰宅困難者対策・地震防災対策～新宿駅周辺地域の帰宅困難者対応の経験を踏まえて			

研究会、セミナー等の企画及び主催

2018/2/8～ 2018/2/9	新宿駅周辺防災対策協議会の取り組み、工学院大学・私立大学ブランディング事業の取り組み
2017/6～ 2018/3	新宿駅周辺防災対策協議会セミナー・講習会・訓練

各種イベント等への出展

2018/2/4	緊急時も安心 防災グッズをつくろう
2017/11/6～ 2017/11/22	新宿防災ウィーク

その他

2017/12/29	飲食店地震時マニュアル
2017/9/1	高層ビル街の防災にもドローン 工学院大など チーム・新宿」が推進
2017/5/28	「都市防災先端技術の力 パニック回避へ訓練計画探る」朝日新聞朝刊
2014/7～	横手市伝統的建造物群防災計画策定委員会
2012/11～	新宿駅周辺地域都市再生緊急整備協議会

教授 中島 裕輔

研究分野に関するキーワード

環境共生,省エネルギー,資源循環,リサイクル,低環境負荷,環境材料,住宅,バイオマス,温熱環境,空気環境,調湿,快適性,住まい方,ライフスタイル, HEMS,パッシブ手法,学校,エコスクール,環境教育,エネルギー教育,都市環境,ヒートアイランド,都市エネルギー,都市設備,地域冷暖房, BEMS,再生可能エネルギー,自然エネルギー,都市防災,情報技術

著書

2017/7/6	都市環境から考えるこれからのまちづくり 低炭素時代の環境配慮型建築の動向	三浦昌生、村上公哉、渡邊浩文、増田幸宏、中島裕輔他 (編)都市環境学教材編集委員会	森北出版
----------	---	--	------

査読付論文

2017/11/30	併設施設を有する小中一貫校におけるエネルギー消費量の詳細調査	宮崎豪、中島裕輔	日本建築学会環境系論文集	82 741 957-966
------------	--------------------------------	----------	--------------	-------------------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
国際会議発表				
2018/1/31	Development of a Home Environment Visualization and Management System	<u>Yusuke Nakajima</u>	ZEMCH 2018 International Conference ZEMCH Network	
2018/1/30	Effects of Changing Chilled Water Supply Temperature of DHC System	Shun Yoshida, <u>Yusuke Nakajima</u>	ZEMCH 2018 International Conference ZEMCH Network	
2018/1/30	Investigation of high humidity environment in the under floor space	Yoshiki Sato, <u>Yusuke Nakajima</u>	ZEMCH 2018 International Conference ZEMCH Network	
2017/11/7	Study on High Efficiency of Plant System at Low Load By Change of Chilled Water Supply Temperature in Existing District Heating and Cooling	Shun Yoshida, <u>Yusuke Nakajima</u>	14th International Symposium of Asia Institute of Urban Environment Asia Institute of Urban Environment	
2017/11/7	Study on Humidity Control Method of High Humidity Environment in The Crawl Space in Floor Insulated House	Yoshiki Sato, <u>Yusuke Nakajima</u>	14th International Symposium of Asia Institute of Urban Environment Asia Institute of Urban Environment	
2017/11/7	Research on Energy System Considering Disaster Prevention in Complex Type School Facilities	Go Miyazaki, <u>Yusuke Nakajima</u>	14th International Symposium of Asia Institute of Urban Environment Asia Institute of Urban Environment	
国内学会研究発表				
2018/3/2	環境配慮技術を活用した環境学習授業普及のための実施方法の検討に関する研究	佐久間睦輝、吉田舜、宮崎豪、 <u>中島裕輔</u>	日本建築学会 関東支部研究発表会 日本建築学会	
2018/3/2	住宅履歴情報システムにおける環境情報活用に関する研究	武田多恵、佐藤慶季、宮崎豪、 <u>中島裕輔</u>	日本建築学会 関東支部研究発表会 日本建築学会	
2018/3/2	家庭における室内外環境見える化システム導入による行動変容に関する研究	大森翔太、佐藤慶季、宮崎豪、石田慎一、 <u>中島裕輔</u>	日本建築学会 関東支部研究発表会 日本建築学会	
2018/3/2	戸建住宅における熱容量の実態調査と室内環境に及ぼす影響に関する研究	上原美季、佐藤慶季、宮崎豪、 <u>中島裕輔</u>	日本建築学会 関東支部研究発表会 日本建築学会	
2018/3/2	ホタテ貝灰を用いた環境配慮型塗料の開発に関する研究	細川香苗、吉田舜、 <u>中島裕輔</u>	日本建築学会 関東支部研究発表会 日本建築学会	
2018/3/1	幼稚園・保育園のエネルギー消費及び室内温熱環境に関する調査研究	田中駿也、吉田舜、宮崎豪、 <u>中島裕輔</u>	日本建築学会 関東支部研究発表会 日本建築学会	
2018/3/1	駅周辺エリアにおける平常時・非常時を考慮したデジタルサイネーの活用手法に関する研究	佐藤智太、吉田舜、 <u>中島裕輔</u>	日本建築学会 関東支部研究発表会 日本建築学会	
2018/3/1	郊外大型店舗周辺におけるエリアエネルギーマネジメントモデルの構築に関する研究	金澤賢汰、吉田舜、宮崎豪、 <u>中島裕輔</u>	日本建築学会 関東支部研究発表会 日本建築学会	
2018/3/1	環境配慮型エリアマネジメントの現状調査と西新宿エリアにおけるケーススタディに関する研究	金山祥平、吉田舜、宮崎豪、 <u>中島裕輔</u>	日本建築学会 関東支部研究発表会 日本建築学会	
2018/3/1	基礎断熱住宅における居住者行動が床下温湿度環境に与える影響に関する研究	大井一将、佐藤慶季、宮崎豪、 <u>中島裕輔</u>	日本建築学会 関東支部研究発表会 日本建築学会	
2017/9/15	床断熱工法の戸建住宅における床下高湿度環境の抑制手法に関する研究	佐藤慶季、宮崎豪、 <u>中島裕輔</u>	空気調和・衛生工学会大会(高知) 空気調和・衛生工学会	
2017/9/14	既存地域冷暖房における送水温度変更による低負荷時のプラント高効率化に関する研究	吉田舜、 <u>中島裕輔</u>	空気調和・衛生工学会大会(高知) 空気調和・衛生工学会	
2017/9/13	複合型学校施設における防災性を考慮したエネルギーシステムに関する研究	宮崎豪、 <u>中島裕輔</u>	空気調和・衛生工学会大会(高知) 空気調和・衛生工学会	
2017/9/3	多種貝灰を用いた環境調整型建材の各種性能比較	植原日菜子、 <u>中島裕輔</u>	日本建築学会大会(中国) 日本建築学会	
2017/9/2	公立中高一貫校におけるエネルギー消費実態と適正運用による省エネルギー効果に関する研究(その2)適正運用へのプロセスとその効果	小田桐直子、宮崎豪、佐藤誠、三橋徹、 <u>中島裕輔</u>	日本建築学会大会(中国) 日本建築学会	
2017/9/2	公立中高一貫校におけるエネルギー消費実態と適正運用による省エネルギー効果に関する研究(その1)建物概要とエネルギー消費実態の把握	宮崎豪、小田桐直子、佐藤誠、三橋徹、 <u>中島裕輔</u>	日本建築学会大会(中国) 日本建築学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名		巻号頁
			出版社名	発行機関名・主催	
2017/9/2	学校施設に導入された環境配慮技術を用いた環境学習手法の提案と有用性の検討	三橋徹、宮崎豪、中島裕輔	日本建築学会大会(中国)	日本建築学会	
2017/9/2	既存地域冷暖房における冷水送水温度変更による高効率化に関する研究	吉田舜、三橋徹、中島裕輔	日本建築学会大会(中国)	日本建築学会	
2017/9/1	戸建住宅における床下高湿度環境の実態調査と抑制手法に関する調査研究	佐藤慶季、植原日菜子、宮崎豪、中島裕輔	日本建築学会大会(中国)	日本建築学会	
2017/9/1	家庭における環境・エネルギー情報の見える化ニーズに関する調査	中島裕輔	日本建築学会大会(中国)	日本建築学会	

学会委員・役員歴

2016/4/1～	空気調和・衛生工学会 次世代型地域エネルギーシステム検討 小委員会
2015/6/1～ 2017/5/31	日本建築学会 設計競技事業委員会 委員
2015/4/1～	日本建築学会 地球環境委員会 委員
2015/4/1～	日本建築学会 都市・地域エネルギーインフラ研究小委 員会 幹事
2012/4/1～	日本建築学会 環境設計運営委員会 幹事
2003/4/1～	日本建築学会 関東支部環境工学専門研究委員会 委員

委員歴・役員歴

2017/9/1～ 2019/8/31	東京都小平市 環境審議会委員
2016/12/19～ 2018/3/31	小平・村山・大和衛生組合新ごみ焼却施 設の整備に係る懇談会
2016/12/1～ 2017/6/7	中野区役所・サンプラザ地区再整備推進 区民会議
2016/10/7～ 2017/9/30	小平市リサイクルセンター建設工事技術 提案型総合評価審査委員会
2015/9/1～ 2017/8/31	小平市環境審議会 委員

依頼講演

2017/12/20	エネルギーの地産地消とエネルギー施策 のあり方	鎌倉市地域エネルギー検討会
2017/11/25	人にも環境にも優しい暮らしとは？	杉並エネルギー会議 太陽熱でエコな暮らし！

その他

2017/9/1～ 2017/10/30	小平市内の小学校における環境学習授 業の実施
2017/7/1～ 2017/10/30	品川区内の小学校における環境学習授 業の実施

学生受賞

2017/11/7	Best Presenter Award	Yoshiki Sato 大学院工学研究科建築学専攻	Asia Institute of Urban Environment
-----------	----------------------	-------------------------------	-------------------------------------

教授 遠藤 新

研究分野に関するキーワード

都市計画,都市デザイン,都市保全計画,まちづくり

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
著書				
2017/10/5	まちを読み解くー景観・歴史・地域づくりー第1章 大野村:地域の構想づくりと実践/第2章 釜石:復興計画を構想する/第16章 静岡市:街の特性を活かすアーバンデザイン	西村幸夫・野澤康編著	朝倉書店	pp.4-13, 78-81
国内学会研究発表				
2018/3/17	釜石:中心市街地の復興マネジメント	遠藤新	住まい・まちづくり支援建築会議シンポジウム 日本建築学会	
2017/12/21	個性を育む都市デザイン	遠藤新	西村幸夫教授退職記念行事リレーシンポジウムその1、個性を育む都市デザイン～その研究・実践を展望する 東京大学都市デザイン研究室	
2017/9/1	軽度歩行障害のある高齢者の生活圏と歩行補助具の利用環境に関する研究	高橋朋子・遠藤新	日本建築学会学術講演梗概集F-1分冊(広島) 日本建築学会	
2017/9/1	指定解除後の生産緑地の計画的な保全と転用に向けた基礎的研究 ー神奈川県伊勢原市を対象としてー	北村彩夏・遠藤新	日本建築学会学術講演梗概集F-1分冊(広島) 日本建築学会	
2017/9/1	健康都市を目指して(その1農村編)	五十嵐裕音・市原宏美・遠藤新	日本建築学会学術講演梗概集F-1分冊(広島) 日本建築学会	
2017/9/1	健康都市を目指して(その2市街地編)	市原宏美・五十嵐裕音・遠藤新	日本建築学会学術講演梗概集F-1分冊(広島) 日本建築学会	
2017/9/1	滞留空間を創出するためのDIYデザイン	佐野一貴・遠藤新	日本建築学会大会建築デザイン発表梗概集(広島) 日本建築学会	
2017/9/1	目黒・蛇崩川緑道 通過空間から居場所へ	安田優太・遠藤新	日本建築学会大会建築デザイン発表梗概集(広島) 日本建築学会	
2017/9/1	そぞろ歩きしたくなる湯本温泉 地域資源を活かした再生計画	齊藤巧真・今井朝香・遠藤新	日本建築学会大会建築デザイン発表梗概集(広島) 日本建築学会	
2017/9/1	和賀川を望む交流の場の創出	今井朝香・齊藤巧真・遠藤新	日本建築学会大会建築デザイン発表梗概集(広島) 日本建築学会	
2017/9/1	住民参加による温泉地再生まちづくりの実践的研究(その3) ~岩手県和賀郡西和賀町湯本地区における住民参加のワークショップ~	原崇人・遠藤新・久保貴生・高山琴名	日本建築学会学術講演梗概集F-1分冊(広島) 日本建築学会	
2017/9/1	住民参加による温泉地再生まちづくりの実践的研究(その2) ~岩手県和賀郡西和賀町湯本地区における住民参加のワークショップ~	高山琴名・久保貴生・原崇人・遠藤新	日本建築学会学術講演梗概集F-1分冊(広島) 日本建築学会	
2017/9/1	住民参加による温泉地再生まちづくりの実践的研究(その1) ~岩手県和賀郡西和賀町湯本地区における住民参加のワークショップ~	久保貴生・高山琴名・原崇人・遠藤新	日本建築学会学術講演梗概集F-1分冊(広島) 日本建築学会	
2017/7/29	地域が元気になるための場所づくりに向けて		未来につなぐ、これからの公共施設 小田原市	
その他の業績				
2017/10/1~ 2018/3/31	つながる湯本:西和賀湯本プロジェクト2017	工学院大学遠藤新研究室		
2017/9/1~ 2018/3/31	カナドコロ2017	工学院大学遠藤新研究室		
2017/4/1~ 2017/9/30	湯本の水辺から:西和賀湯本プロジェクト2017	工学院大学遠藤新研究室		
2017/4/1~ 2017/7/31	くさなぎ2017 草薙商店街まちづくりプロジェクト	工学院大学遠藤新研究室		

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
学会委員・役員歴				
2017/4～	日本建築学会 空地アーバンイズム小委員会・主査			
2008/5～	日本建築学会 都市計画本委員会委員			
1998/8～	日本都市計画学会 正会員			
1998/8～	日本建築学会 正会員			
委員歴・役員歴				
2018/1/30	文部科学省 インフラメンテナンス大賞における文部科学省所管分野に係る一次書面審査委員会 委員			
2018/1/20～ 2018/3/30	釜石市 釜石市東部地区環境整備検討委員会 委員			
2017/12/1～	渋谷区 都市計画審議会委員			
2017/9/1～ 2019/8/31	横浜市 創造界隈形成推進委員会 委員			
2017/7/1～ 2019/6/30	新宿区 都市計画審議会 委員			
2017/6/1～ 2019/3/31	小田原市 公共施設再編基本計画策定検討委員会委員			
2017/5/25～	伊勢原市 総合計画審議会委員			
2017/4/1～ 2019/3/31	渋谷区 景観審査会委員			
2016/12/21～ 2021/3/31	静岡市 まちづくりアドバイザー			
2016/8/26～	杉並区 自転車等駐輪対策協議会 委員			
2016/8/5～	新宿区 自転車等駐輪対策協議会 委員長			
2015/9/1～	伊勢原市 まちづくり審議会委員			
2015/9/1～	横浜市 初黄・日ノ出町文化芸術振興拠点(黄金町エリアマネジメントセンター)事業評価分科会 委員			
2015/7/1～ 2017/6/30	新宿区 都市計画審議会委員			
2014/10/1～ 2018/9/30	鎌倉市 建築等紛争調停委員会委員			
2014/5～	伊勢原市 都市計画審議会 委員			
2014/1/21～	海老名市 景観審議会委員			
2013/4/16～	静岡市 景観アドバイザー			
2013/1/1～	渋谷区 景観アドバイザー			
2012/9/20～	伊勢原市 都市マスタープラン検討部会 委員			
2012/4/1～	独立行政法人都市再生機構 URまちづくり支援専門家			
2012/4/1～	釜石市 復興ディレクター			
2010/9/1～	横浜市 象の鼻テラス事業評価分科会委員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
その他				
2017/4/21～ 2018/3/31	静岡市 都市景観アドバイザー			
2015/6～	静岡市JR草薙駅北口グランドデザイン研究会 アドバイザー			
2013/4/16～	静岡市 景観アドバイザー			
2013/1/1～	渋谷区 景観アドバイザー			
2012/4/1～	釜石市復興ディレクター (岩手県)			
2012/4/1～	独立行政法人都市再生機構 URまちづくり支援専門家			

学生受賞

2017/8/31	日本建築学会優秀卒業論文賞	北村彩夏 工学研究科建築学専攻遠藤新研究室	一般社団法人日本建築学会	
-----------	---------------	--------------------------	--------------	--

教授 西川 豊宏

研究分野に関するキーワード

建築設備,熱,空気,廃棄物,リサイクル

著書

2017/9/15	図解入門 現場で役立つ管工事の基本と実際	西川豊宏(監修)、原英嗣(監修)、持田正憲、鷲田成二、渡辺忍、村澤達、堀一仁、富田仁、藤平三千男、青木一義、内山稔、結城昌博	株式会社 秀和システム	
-----------	----------------------	--	-------------	--

査読付論文

2018/3/5	事務所建物における給水原単位と雨水利用に関する調査研究 第1報—実測データに基づく水使用実態と雨水利用設備容量の評価	西川豊宏、浅倉佑介	空気調和・衛生工学会論文集	Vol.43 NO.252 31-36
----------	--	-----------	---------------	---------------------------

国際会議発表

2017/8/24	Maintaining the Functionality of a Plumbing System	Keisuke YAGASAKI, Toyohiro NISHIKAWA	43rd International Symposium of CIB W062	
2017/8/23	Quantitative Evaluation Method of Resource and Energy Conservation in a Water Supply and Drainage System	Hiroyuki KOSE, Tamio NAKANO, Toyohiro NISHIKAWA	43rd International Symposium of CIB W062	
2017/8/23	Evaluation of unit design water supply amounts and characteristic of water consumption based on measured building	Toyohiro NISHIKAWA	43rd International Symposium of CIB W062	

国内学会研究発表

2017/9/14	実測調査による給水原単位と雨水利用の評価に関する研究	浅倉佑介、西川豊宏	空気調和・衛生工学会 平成29年度大会(高知)	
2017/9/14	事業継続計画策定における建築設備の地震リスクに関する研究(第7報)	矢ヶ崎啓介、西川豊宏、大橋一正	空気調和・衛生工学会 平成29年度大会(高知)	
2017/9/13	ヒートパイプ組み込み型除湿再熱外気処理空調機の性能検証(第4報)	山崎竜二、木村博則、宮島崇、西川豊宏	空気調和・衛生工学会 平成29年度大会(高知)	
2017/9/3	事業継続計画策定を支援する建築の非構造部材・建築設備の地震リスクに関する研究(その11)給排水衛生設備の耐震性能予測	矢ヶ崎啓介、西川豊宏、大橋一正	日本建築学会大会(中国)	
2017/9/2	実測調査に基づく建築物の水使用特性と給水原単位の評価(その2)	浅倉佑介、西川豊宏	日本建築学会大会(中国)	
2017/9/2	実測調査に基づく建築物の水使用特性と給水原単位の評価(その1)実測の概要と水使用量について	西川豊宏、浅倉佑介	日本建築学会大会(中国)	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
学会委員・役員歴				
2017/4～ 2018/3	空気調和・衛生工学会 学会誌委員会 空調・空気環境小委員 会 主査			
2017/4/1～ 2021/3/31	日本建築学会 給排水設備の災害レジリエンス調査小委 員会 主査			
2016/4～	空気調和・衛生工学会 給排水衛生設備委員会 最適給水シ テム小委員会			
2016/4～	空気調和・衛生工学会 学会誌委員会			
2015/6/1～ 2017/5/31	給排水設備研究会 理事			
2015/6/1～ 2017/5/31	給排水設備研究会 学術委員会 副委員長			
2015/4～	空気調和・衛生工学会 住宅設備委員会 住宅設備のリサイクル 推進検討小委員会			
2015/4/1～	日本建築学会 水環境運営委員会 主査			
2015/4/1～ 2018/3/31	日本建築学会 水環境における省資源・省エネの定量的 評価手法検討小委員会			
2014/4～	空気調和・衛生工学会 学会誌委員会 空調・空気環境小委員 会			
2010/4～	日本建築学会 関東支部環境工学専門研究委員会 委員			
2010/4/1～	日本建築学会 水環境運営委員会 委員			

委員歴・役員歴	
2013/4/1～	NPO給排水設備研究会
2011/5/20～	東京都環境影響評価審議会 審議委員

助教 藤賀 雅人

研究分野に関するキーワード

都市計画,まちづくり,建築・都市計画制度,都市計画史,減災・復興

著書				
2017/12	社会デザインの多様性 第10章 特色ある建築・都市空間のため のゾーニングのあり方		三弥井書店	159-175
解説・論説・報告等				
2018/3	オーダーメイドの再開発をどこまで進めら れるか	藤賀雅人	再開発コーディネーター	192 26
2018/3	2021年以降を見据えた木造密集市街地 のストック更新と共有空間の包括的評価 手法の検討	藤賀雅人	一般財団法人民間都市開発推進機構 都市再生研究助成報告書	
2018/3	多様な災害からの逃げ地図作成を通し た世代間・地域間の連携促進		RISTEX安全安心研究開発PJカテゴ リーII 成果報告書	
2018/3	居住7年目を迎えた岩手県陸前高田市 仮設住宅における被災者の暮らし ー被災住民のエンバフメント形成支援によ る地域再生の可能性と課題 VIIー		現代福祉研究	18 57-105
2017/10	居住7年目を迎えた陸前高田市の仮設住 宅団地における被災者の暮らし		陸前高田地域再生支援研究プロジェクト 調査報告書	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
その他の論文・随想等				
2017/12	アドバイス 防災まちづくり		地域主体のまちづくり参考書	56
2017/12	事例編 岩手県大槌町 安渡防災検討会		地域主体のまちづくり参考書	55
2017/12	事例編 東京都新宿区 新宿駅周辺防災対策協議会		地域主体のまちづくり参考書	54
2017/12	事例編 東京都墨田区 一寺言問を防災のまちにする会(一言会)		地域主体のまちづくり参考書	53
国内学会研究発表				
2018/3	不燃化推進特定整備地区における建替え助成制度の運用実態	二橋舜輝, 藤賀雅人	日本建築学会関東支部研究発表会	
2018/3	東日本大震災被災地における地区防災計画策定の動向に関する研究	高木駿斗, 藤賀雅人	日本建築学会関東支部研究発表会	
2018/3	郊外住宅地の密集市街地整備に対する事業変更と協議体制の関係性に関する研究-川口市芝地区における土地区画整理事業解除後の動向に着目して-	大井雅代, 藤賀雅人	日本建築学会関東支部研究発表会	
2018/3	多様な建築年代で構成される重要伝統的建造物群保存地区の防災計画検討に関する基礎的研究-千曲市稲荷山地区を事例として-	宮本遼太郎, 小倉秀斗, 藤賀雅人	日本建築学会関東支部研究発表会	
2017/12	木造密集市街地整備におけるストック更新型助成制度の設定と運用実態-東京都不燃化推進特別地区制度を対象として-	二橋舜輝, 藤賀雅人	社会貢献学会第8回大会	
2017/12	東日本大震災被災地における地区防災計画策定の動向に関する研究	高木駿斗, 藤賀雅人	社会貢献学会第8回大会	
2017/6	岩手県陸前高田市仮設住民の居住環境、健康の経年変化と関連要因に関する研究-2013年・2016年実施の全仮設住宅調査および個別聞き取り調査結果から-	崎坂香屋子, 藤賀雅人, 宮城孝, 山本俊哉, 染野享子	日本国際保健医療学会東日本地方会	
その他の業績				
2016/11~ 2018/3	千曲市稲荷山地区伝統的建造物群保存地区 防災計画策定調査	工学院大学後藤研究室		
2017/9~ 2018/3	墨田区 新・商業活性化コラボレーション事業 鳩の街商店街			
2018/1~	コミュニティデザイン普及事業 まちびト会議			
2018/2	カエルキャラバンin寺島 2017			
受賞(学術賞等)				
2017/12	法政大学「自由を生き抜く実践知大賞」優秀賞			
学会委員・役員歴				
2017/4~ 2021/3	日本建築学会 人口減少時代のゾーニング制度研究小委員会 委員			
2017/9~ 2021/3	日本建築学会 事前復興・災害対策小委員会 事前復興WG 委員			
2017/11~ 2018/7	国際都市計画史学会(IPHS) IPHS2018横浜大会 学術委員			
2018/1~	日本建築学会 日本近代建築法制100周年記念活動支援小委員会 委員			
委員歴・役員歴				
2018/2	歌舞伎町一丁目地区開発計画 駐車施設附置義務台数低減申請審査会 審査委員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

依頼講演				
2017/9	第2回荒浜reborn2.0交流会	講師		
2017/9～ 2017/12	ISF日本学生政策会議	政策フォーラム		
2018/1	世田谷区 防災街づくりフォーラム「密集市街地で”暮らし続ける” -暮らし続けるための家づくり・街づくり-			
2018/3	長屋シンポジウム vol.4 「墨田区の長屋の課題と可能性」			

研究会、セミナー等の企画及び主催				
2018/3	日本建築学会 事前復興・災害対策小委員会「福島復興の環境都市計画の視点からの検証および災害復興準備に関する公開研究会」			

その他				
2018/2/13	「イザ・カエルキャラバン！」 J:COMチャンネルすみだ			
2017/11/24	『「細やかさ」より重要に 居住7年目の暮らしを仮設住宅自治会長から聞き取り調査』東海新報			
2017/9/25	「稲荷山の防災考える 千曲の住民ら重伝建選定で参加型講習」信濃毎日新聞			
2017/9/4	「미노타케 재개발' 전통 살리며 현대화」한국BUSINESS			
2017/8/27	「稲荷山 重伝建地区で防災まちづくりに向けた議論」ケーブルネット千曲			
2017/8/3	「夢ある次世代の学校について大学生がプレゼン 向島デザイナーズ2017」東都よみうり			
2017/4/11	「住民主体のまちづくりへ、越喜来の浦浜・泊地区で初のワークショップ」東海新報			
2010/4～	特定非営利活動法人向島学会 理事			

建築学科

教授 阿部 道彦

研究分野に関するキーワード

コンクリート,調合,骨材,副産物,スラグ,再生骨材,耐久性,中性化,アルカリ骨材反応,凍害

査読付論文

2017/10/20	コンクリートの中性化と質量変化の関係に関する検討	阿部道彦, 齊藤辰弥	第44回セメントコンクリート研究討論会論文報告集	44	13-16
2017/9/30	コンクリートのブリーディング量の予測式の作成に関する実験的研究	阿部道彦, 仲摩論, 鈴木澄江	日本建築学会構造系論文集	82	739 1309-1319

国際会議のプロシーディングス

2017/8/17	カラーコンクリートに関する基礎的調査	平沢光一, 中野駿, 阿部道彦	第13回韓日建築材料施工ジョイントシンポジウム論文集	13	304-307
2017/8/17	混合細骨材の識別に関する検討	山本知輝, 鹿毛忠継, 阿部道彦	第13回韓日建築材料施工ジョイントシンポジウム論文集	13	290-293
2017/8/17	高炉スラグ細骨材を使用したコンクリートの長期性状	山本知輝, 鹿毛忠継, 阿部道彦	第13回韓日建築材料施工ジョイントシンポジウム論文集	13	281-284
2017/8/17	非鉄スラグ骨材を使用したコンクリートの中性化・気泡組織	小沢優也, 阿部道彦, 鹿毛忠継, 真野孝次	第13回韓日建築材料施工ジョイントシンポジウム論文集	13	141-144

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/8/17	コンクリートの中性化と質量変化の関係	阿部道彦、鈴木賀久、齊藤辰弥	第13回韓日建築材料施工ジョイントシンポジウム論文集	13 81-84
国内学会研究発表				
2018/3/2	コンクリートの中性化による質量変化および収縮の挙動に関する実験	大山優、阿部道彦、真野孝次、齊藤辰弥	日本建築学会関東支部研究発表会、pp. 日本建築学会関東支部	
2018/3/2	低強度コンクリートの長期性状(材齢8年)	小野澤徹、細矢英幸、阿部道彦	日本建築学会関東支部研究発表会、pp. 日本建築学会関東支部	
2018/3/2	電気烜酸化スラグコンクリートの曝露試験(材齢14年)	石野凛太郎、室岡優輔、阿部道彦	日本建築学会関東支部研究発表会、pp. 日本建築学会関東支部	
2017/8/31	フライアッシュを使用したコンクリートの長期性状に関する実験(その3.フライアッシュのキャラクタリゼーション及び材齢20年におけるコンクリート中の水酸化カルシウム量)	石川嘉崇、阿部道彦、細川佳史、安田正雪	日本建築学会大会学術講演梗概集、pp.13-14 日本建築学会	
2017/8/31	フライアッシュコンクリートの長期性状に関する実験(その2.材齢20年までの中性化)	荒金直樹、阿部道彦、小山智幸、千歩修、安田正雪	日本建築学会大会学術講演梗概集、pp.15-16 日本建築学会	
2017/8/31	フライアッシュを使用したコンクリートの長期性状に関する実験(その1.実験計画および材齢20年までの圧縮強度)	安田正雪、阿部道彦、小山智幸、千歩修、荒金直樹	日本建築学会大会学術講演梗概集、pp.17-18 日本建築学会	
2017/8/31	非鉄スラグ骨材を使用したコンクリートの中性化・気泡組織	小沢優也、真野孝次、鹿毛忠継、阿部道彦	日本建築学会大会学術講演梗概集、pp.85-86 日本建築学会	
2017/9/2	混合骨材の識別に関する検討	中村剛久、阿部道彦	日本建築学会大会学術講演梗概集、pp.343-344 日本建築学会	
2017/9/1	高炉スラグ細骨材を使用したコンクリートの長期性状(材齢6年までの結果)	山本知輝、鹿毛忠継、阿部道彦	日本建築学会大会学術講演梗概集、pp.97-98 日本建築学会	
2017/9/1	コンクリートの促進中性化に及ぼす温度の影響(20℃と40℃の比較)	阿部道彦、齊藤辰弥	日本建築学会大会学術講演梗概集、pp.629-630 日本建築学会	
2017/9/1	塩分浸透がアルカリ骨材反応に及ぼす影響	金子大輝、金子樹、阿部道彦	日本建築学会大会学術講演梗概集、pp.135-136 日本建築学会	
学会委員・役員歴				
2016/4/1～ 2018/3/31	日本建築学会 非鉄スラグ骨材コンクリート指針改定小委員会主査			
2009/4/1～	日本学術振興会 建設材料第76委員会 委員長			
委員歴・役員歴				
2017/9/26～ 2018/6/29	一般社団法人 建築研究振興協会 第一保管庫・貯水槽他新設工事における第三者によるコンクリートの品質管理委員会 委員			
2017/7/1～ 2019/6/30	一般財団法人 建材試験センター 技術委員			
2017/5/25～ 2018/3/31	公益社団法人 ロングライフビル推進協会 委員			
2017/4/1～ 2019/3/31	日本建築学会 JASS5改定小委員会 主査			
2017/4/1～ 2019/3/31	日本建築学会 鉄筋コンクリート工事運営委員会 委員			
2017/4/1～ 2019/3/31	日本建築学会 材料施工本委員会			
2017/4/1～ 2019/3/31	全国生コンクリート品質管理監査会議小委員会			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/2/17～ 2018/9/30	一般財団法人 石炭エネルギーセンター 平成28年度～平成30年度上期 NEDO委託事業「石炭ガス化溶融スラグ 有効利用推進事業」における「利用推進 技術評価委員会」委員			
2016/4/5～ 2018/3/31	日本建築学会 非鉄スラグ骨材コンクリート指針改定小 委員会 主査			
2016/4/1～ 2018/3/31	一般財団法人 建材試験センター 建材試験情報編集委員会 委員長			
2016/4/1～ 2018/3/31	日本建築センター 耐久性能審査委員会・耐久性能評定委 員会			
2016/4/1～ 2018/3/31	日本建築センター コンクリート構造審査委員会・コンクリート 構造評定委員会			
2015/11/24～ 2018/3/31	一般財団法人 石炭エネルギーセンター 石炭ガス化溶融スラグ規格化部会 委 員			
2015/7/1～ 2017/6/30	一般財団法人 建材試験センター 技術委員			

依頼講演

2017/12/8～	20年暴露によるフライアッシュコンクリート の耐久性評価	阿部道彦、石川嘉崇	平成29年度 日本フライアッシュ協会 講演会 日本フライアッシュ協会	
------------	---------------------------------	-----------	--	--

その他

2015/11/1～ 2017/10/31	一般社団法人建築研究振興協会 技術顧問			
2015/11/1～ 2017/10/31	一般財団法人 建材試験センター 技術顧問			

学生受賞

2017/12/11	日本建築学会大会学術講演会 若手優 秀発表賞	中村剛久 建築学専攻修士2年	日本建築学会	
2017/8/17	優秀講演賞	平沢光一 建築学専攻修士課程1年	第13回韓日建築材料施工ジョイントシンポ ジウム(ハンバット大学校)	

教授 遠藤 和義

研究分野に関するキーワード

建設入札契約, bid management, 入札監視, project management, 総合評価, construction management, PFI, project finance, プロジェクトマネジメント, construction cost, コンストラクションマネジメント, estimate, プロジェクトファイナンス, building information modeling, 建設工事費, life cycle costing, 積算, green building, BIM, life cycle assessment, 概算手法, construction industry, LCC, production system of regional construction, 環境負荷低減, productivity, LCA, development of construction method, 建設産業政策, local housing, 建設業経営, apartment management, 大工・工務店, business game, 地域の住宅生産システム, J-reit, 建設労働, building economics, 建設統計, Partnering, 生産性, construction market and industry of Germany and EU, 工数調査, 工法開発, 地域型住宅, マンション管理, ビジネスゲーム, J-REIT, 建物経営, パートナリング, ドイツを中心とした欧州の建設市場と建設産業

著書

2018/1/1	建築と積算 積算プロフェッションが拓く建築界の社会的信頼		公益社団法人 日本建築積算協会	6
2017/10/10	建築コスト研究 座談会 これまでの海外調査等を踏まえた方向性	秋山哲一、安藤正雄、 <u>遠藤和義</u> 、古阪秀三、遠藤淳一、岩松準	建築コスト管理システム研究所	5-25
2017/4/20	建築コスト研究 入札契約制度と産業政策のベストミックスを ～地方公共団体の入札結果の観察から～	<u>遠藤和義</u>	建築コスト管理システム研究所	40-43

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
解説・論説・報告等				
2017/5/28	ゲーミングによる建築系学生を対象とした研究・教育の実践	遠藤和義	日本シミュレーション&ゲーミング学会全国大会論文報告集2017春号	56-57
国内学会研究発表				
2017/9/2	東日本大震災による液状化が及ぼした地価への影響～浦安市を例に～	齋藤絢香、遠藤和義	日本建築学会大会(中国)学術講演梗概集 建築社会システム	321-322
2017/9/2	予定価格の開示を中心とした入札契約制度変更の経緯に関する考察	遠藤和義	日本建築学会大会(中国)学術講演梗概集 建築社会システム	327-328
学会委員・役員歴				
2015/4/1～31	(社)日本建築学会 コストマネジメント小委員会 委員			
1992/4/1～31	(社)日本建築学会 関東支部建築生産部会 委員			
委員歴・役員歴				
2017/11/1～ 2019/10/31	防衛省整備計画局 公正入札調査会議 議長			
2017/10/1～ 2019/9/30	東京都財務局 東京都入札監視委員会 委員長代理			
2017/9/6～ 2018/1/31	(一財)経済調査会 公共用地取得の取得に伴う建物移転科等の算定に係わる諸経費検討委員会			
2017/5/24～ 2019/3/31	(一財)建築コスト管理システム研究所 建築工事市場単価方式調査研究会 委員長			
2017/4/1～ 2020/3/31	東京都財務局 総合評価方式試行技術審査委員会			
2017/4/1～ 2019/3/31	法務省 総合評価委員会 委員			
2017/4/1～ 2019/3/31	最高裁判所 総合評価審査委員会 委員			
2016/11/1～ 2018/10/31	内閣府 政府調達苦情検討委員会 専門委員			
2016/6/5～ 2018/3/31	東京都財務局 東京都工事等成績評定苦情審査委員会 委員長代理			
2015/11/19～ 2018/5/31	(独)都市再生機構 効率運営監視委員会 委員			
2015/11/19～ 2017/11/18	(独)都市再生機構 総合評価審査委員会 委員			
2015/10/1～ 2017/9/30	東京都財務局 東京都入札監視委員会 委員			
2015/9/12～ 2020/3/31	国土交通省 国土技術政策総合研究所 市場化テストアドバイザー			
2014/8/25～ 2017/9/30	国土交通省 土地・建設産業局建設業課 適正な施工確保のための技術者制度検討会 委員			
2013/9/1～ 2019/3/31	法務省 建築関係建設コンサルタント業務成績評定審査委員会 委員			

教授 野部 達夫

研究分野に関するキーワード

建築設備

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
査読付論文				
2017/8/30	事務所ビルにおける温熱環境の不均一性に関する研究	鶴飼真成、野部達夫	日本建築学会環境系論文集	82 738 739-746
解説・論説・報告等				
2018/3/1	空調新思想大系9 ナンデヤンス・コンプライアンス	野部達夫	建築ジャーナル 2018年3月号	1276 32-33
2018/2/1	空調新思想大系8 私は好奇心の強いゲーハー	野部達夫	建築ジャーナル 2018年2月号	1275 28-29
2018/1/1	空調新思想大系7 謹賀新年の地球環境漫才	野部達夫	建築ジャーナル 2018年1月号	1274 30-31
2017/12/1	空調新思想大系6 新空調戦略概論	野部達夫	建築ジャーナル 2017年12月号	1273 32-33
2017/11/1	空調新思想大系5 空調設計ブラック上等	野部達夫	建築ジャーナル 2017年11月号	1272 30-31
2017/10/5	快適性の追求 パーソナル空調	野部達夫	空気調和・衛生工学会	91 10 3-7
2017/10/1	空調新思想大系4 情報化建築の憂鬱	野部達夫	建築ジャーナル 2017年10月号	1271 32-33
2017/9/1	空調新思想大系3 空調のよめき	野部達夫	建築ジャーナル 2017年9月号	1270 30-31
2017/8/10	クレーム発生のメカニズム	野部達夫、鶴飼真成	建築設備と配管工事	55 10 16-19
2017/8/1	空調新思想大系2 心頭滅却すれば火も亦涼し	野部達夫	建築ジャーナル 2017年8月号	1269 30-31
2017/7/1	空調新思想大系1 人間五十年 下天の内を比べれば	野部達夫	建築ジャーナル 2017年7月号	1268 30-31
2017/6/1	ある親子の空調談義	野部達夫	建築ジャーナル 2017年6月号	1267 30-31
学会委員・役員歴				
2007/5/15～	空気調和・衛生工学会 大会実行委員会委員長			
2001/7/31～	American Society of Heating, Refrigerating and Air-Conditioning Engineers member			
委員歴・役員歴				
2017/5/18～ 2018/3/31	公益社団法人空気調和・衛生工学会 ZEB計画指針検討小委員会 委員			
2017/5/18～ 2018/3/31	公益社団法人空気調和・衛生工学会 パーソナル空調適用条件検討小委員会 委員			
2017/5/18～ 2018/3/31	公益社団法人空気調和・衛生工学会 空調システムの設計・評価検討小委員会 委員			
2017/5/18～ 2018/3/31	公益社団法人空気調和・衛生工学会 学術委員会 委員			
2017/5/18～ 2018/3/31	公益社団法人空気調和・衛生工学会 次世代空調システム研究会 副委員長			
2016/6/29～ 2018/6/28	東京都 2020年東京オリンピック・パラリンピック環境アセスメント評価委員会委員			
2016/6/28～ 2017/6/27	公益財団法人建築技術教育普及センター 理事			
2016/6/21～ 2018/6/20	一般社団法人建築設備技術者協会 会長			
2016/6/8～ 2018/5/31	一般財団法人日本空調冷凍研究所 理事長			
2016/6/1～ 2018/5/31	東京都 建築物環境計画書制度改正に係る技術検討会 委員			
2016/4/1～ 2018/3/31	国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 技術委員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/4/1～ 2018/3/31	国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 戦略的省エネルギー技術革新プログラム採択審査委員会委員 (ZEB・ZEH・ヒューマンファクター分野)			
2015/5/20～ 2017/5/19	東京都 東京都環境影響評価審議会委員			
2015/5/1～ 2017/4/30	東京都 優良特定地球温暖化対策事業所の認定制度に係る審査委員会委員			
その他				
2008/6/11～	官庁施設のクールビズ空調システム研究会			

教授 山下 てつろう

研究分野に関するキーワード

建築計画,地域施設計画,医療施設,福祉施設,教育施設,人口過疎地域

著書

2017/10/20	季刊 文教施設 特集 国立大学病院の再開発	長澤泰, 石田信之, 金谷靖, 塩崎英司, 富田大志, 山下哲郎 (編)霜田, 郡司	一般社団法人 文教施設協会	12-18
2017/10/20	季刊 文教施設 国立大学病院再開発の計画		一般社団法人 文教施設協会	22-27
2017/4/1	医療福祉建築 No.195 医療福祉建築賞2016 選考報告		医療・福祉建築協会	28-29

査読付論文

2017/9	小学校に拠点をおく緊急医療救護所の諸機能配置に関する研究 - 被災患者動線シミュレーションによる緊急医療救護所の建築計画的な研究 -	村山達雄, 小島督弘, 江川香奈, 安藤繁, 依田育士, 山下てつろう	日本建築学会 計画系論文集	739 2277-2283
2017/9/1	病院の災害時診療圏を設定し来院負傷者を推計する方法 災害時における負傷者の受療行動パターンに関する研究その1	安藤繁, 村上正浩, 山下てつろう	日本建築学会 計画系論文集	739 2249-2255

学会委員・役員歴

2016/4～ 2018/3	日本医療福祉建築協会 理事
2002/4～	日本医療・病院管理学会 評議員

委員歴・役員歴

2017/2/22～ 2017/6/30	国立大学法人 東京医科歯科大学 競争参加資格等審査委員会 審査委員
2016/5/1～ 2018/4/30	一般社団法人 日本医療福祉建築協会 会 運営委員
2015/5/1～ 2017/4/30	一般社団法人 日本医療福祉建築協会 医療福祉建築賞選考委員長

教授 柳 宇

研究分野に関するキーワード

空気質,空気清浄,環境微生物,建築物衛生,細菌,真菌,アレルギー,空調設備

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
著書				
2017/7	レジオネラ防止指針(第4版)	柳宇	公益財団法人日本建築衛生管理教育センター	56-65, 86-88
査読付論文				
2018/3	中国都市部における住宅内空気環境と児童のアレルギー性疾患との関連性についての調査	吉野博、柳宇、大竹徹、後藤伴延、長谷川兼一、鍵直樹	日本建築学会環境系論文集	83 745 293-300
2018/3/21	The Investigation of Indoor Environment and Children's Health in Dalian and Beijing, China	Yang Lv, Zhimeng Wang, Tongke Zhao, Bailin Fu, Bin Chen, Jingchao Xie, Hiroshi Yoshino, U Yanagi, Kenichi Hasegawa, and Naoki Kagi	PNAS	1-7
2018/2	中国における脳血管疾患死亡率に対する環境要因の分析	張晴原、吉野博、柳宇、長谷川兼一、後藤伴延、鍵直樹	日本建築学会技術報告集	24 56 285-288
2017/12	Indoor fungal levels in temporary houses occupied following the Great East Japan Earthquake of 2011	Naohide Shinohara, Masahiro Tokumura, U Yanagi	Building and Environment	129 26-30
2017/11	仙台市を中心とする応急仮設住宅を対象とした屋内外環境の健康影響に関するアンケート調査	長谷川兼一、吉野博、柳宇、東賢一、大澤元毅、鍵直樹	日本建築学会環境系論文集	82 741 967-975
2017/9	Investigation of indoor thermal environment in the homes with elderly people during heating season in Beijing, China	Guangtao Fan, Jingchao Xie, Hiroshi Yoshino, U Yanagi, Kenichi Hasegawa, Chunyu Wang, Xiaojing Zhang, Jiaping Liu	Building and Environment	126 288-103
2017/7	ナノファイバフィルタとオゾン発生器を備える空気清浄機による菌の捕集と殺菌効果、空気清浄	柳宇、内田悦嗣、滋野弘崇、包理、小林誠	空気清浄	55 2 30-35
2017/4	Evaluating prevalence and risk factors of building-related symptoms among office workers: Seasonal characteristics of symptoms and psychosocial and physical environmental factors	Kenichi Azuma, Koichi Ikeda, Naoki Kagi, U Yanagi, Haruki Osawa	Environmental Health and Preventive Medicine	
解説・論説・報告等				
2017/10	美術館における室内空気汚染の実態	鍵直樹、柳宇	空気清浄	55 4 17-21
2017/10	換気と健康・快適性	柳宇	空気調和・衛生工学	91 10 49-53
2017/9/1	ASHRAEにおける感染症に対する病院空調設計法	柳宇	クリーンテクノロジー	56-61
2017/8/5	室内空気質のための必用換気量	柳宇	空気調和・衛生工学	91 8 45-49
2017/6	高齢者住居の微生物環境と健康影響	柳宇	保健医療科学	66 1 136-140
2017/5	空調除菌・加湿に関する技術動向	柳宇	建築設備と配管工事	55 7 1-6
2017/5	生活環境空気中の浮遊菌	柳宇	化学療法の領域	33 5 67-73
2017/5/31	高齢者施設における微生物汚染と集団感染の実態	柳宇	空気清浄	55 1 22-27
2017/5/31	高齢者施設における温熱環境の実態	柳宇	空気清浄	55 1 10-15
2017/4/1	建築物における微生物汚染対策・バイオテロ対策	柳宇	朝日工業社Technical Letter	29 1-3
国際会議のプロシーディングス				
2017/9/5	Field measurement of PM2.5 and particle size distribution in office buildings	Rena Komatsu, Naoki Kagi, U Yanagi, Kenichi Azuma, Hoon Kim, Motoya Hayashi, Noriko Kaihara, Motoharu Osawa	Healthy Buildings 2017 Asia	
2017/9/5	Establishing quantitative evaluation method of contact infection risk using a qPCR method	Kana Hasebe, Shinsuke Kato, U Yanagi, Hideaki Nagano, Shigeo Matsuno, Yudai Takahashi	Healthy Buildings 2017 Asia	
2017/9/3	Effects of exposure to water damage on homes after downpours and flooding in Fukuchiyama: indoor environment and human health	Kenichi Azuma, Naoki Kagi, U Yanagi, Hoon Kim, Kenichi Hasegawa, Haruki Osawa	Healthy Buildings 2017 Asia	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/7/4	The Effect of Mycotoxin to other Fungus Growth Characteristics	Yuriko Shimura, U Yanagi, Naoki Kagi	Healthy Buildings 2017 Europe	
2017/7/4	Actual Conditions of Environmental Microbiome in a University's classrooms	Miku Hatanaka, U Yanagi, Hideaki Nagano, Shinsuke Kato	Healthy Buildings 2017 Europe	
国内学会研究発表				
2017/12/14	オフィスビルにおける自然換気時の室内空気質に与える大気汚染の影響—自然換気時の室内マイクロバイオーム特性—	柳宇、加藤信介、永野秀明	室内環境学会 室内環境学会	
2017/12/13	木材を使用した住宅における室内VOC濃度の特徴	原田千聡、鍵直樹、西岡芙実、東賢一、柳宇、大澤元毅、金勲、長谷川兼一、萬羽郁子	平成29年室内環境学会学術大会 室内環境学会	
2017/9/27	オフィスビルにおける浮遊微生物に関する長期調査	志摩輝治、柳宇、鍵直樹、東賢一、金勲、大澤元毅	日本防菌防黴学会第44回年次大会 日本防菌防黴学会	
2017/9/26	病院待合室におけるマイクロバイオームの特性	光岡真知子、柳宇、永野秀明、加藤信介	日本防菌防黴学会第44回年次大会 日本防菌防黴学会	
2017/9/15	オフィスビルにおける室内環境に関する長期調査研究	志摩輝治、柳宇、鍵直樹、東賢一、金勲、大澤元毅	平成29年度空気調和・衛生工学会大会 公益社団法人空気調和・衛生工学会大会	
2017/9/15	特定建築物の室内空気環境データの分析	開原典子、林基哉、大澤元毅、金勲、柳宇、東賢一、鍵直樹	空気調和・衛生工学会平成29年度大会 公益財団法人 空気調和・衛生工学会	
2017/9/15	木材から発生するVOCの特徴と住宅における実測調査	原田千聡、鍵直樹、西岡芙実、東賢一、柳宇、大澤元毅、長谷川兼一、萬羽郁子	空気調和・衛生工学会平成29年度大会 公益財団法人 空気調和・衛生工学会	
2017/9/15	オフィスビルにおけるマイクロバイオームの実態解明に関する研究 第4報 2016年の調査における中央方式と個別方式の比較	瀬戸啓太、柳宇、永野秀明、鍵直樹、大澤元毅、金勲、東賢一、加藤信介	空気調和・衛生工学会平成29年度大会 公益財団法人 空気調和・衛生工学会	
2017/9/15	学校環境におけるマイクロバイオームの実態に関する調査研究 第2報 秋季における細菌叢と室内環境の関連性	畑中未来、柳宇、永野秀明、加藤信介	空気調和・衛生工学会平成29年度大会 公益財団法人 空気調和・衛生工学会	
2017/9/15	医療施設におけるマイクロバイオームの実態とその対策方法に関する研究 第2報 諸環境とのマイクロバイオームの比較	光岡真知子、柳宇、藤井結那、永野秀明、加藤信介	空気調和・衛生工学会平成29年度大会 公益財団法人 空気調和・衛生工学会	
2017/9/15	医療施設におけるマイクロバイオームの実態とその対策方法に関する研究 第1報 待合室内マイクロバイオームの実態把握	藤井結那、柳宇、加藤信介、永野秀明	空気調和・衛生工学会平成29年度大会 公益財団法人 空気調和・衛生工学会	
2017/9/14	Establishing quantitative evaluation method of contact infection risk using qPCR method: Difference of bacteria collection rate depends on the moisture condition	Kana Hasebe, Shinsuke KATO, U YANAGI, Hideaki NAGANO, Toshi YAMANAKA, Hikaru KOBAYASHI, Hirofumi HAYAMA, Shigeo MATSUNO	公益財団法人 空気調和・衛生工学会	
2017/9/1	遺伝子解析技術を用いる接触感染リスクの定量的評価手法の開発—手のひらの細菌採取率と接触による細菌伝播率の検討	長谷部花奈、加藤信介、柳宇、永野秀明、高橋雄大、松野重夫	日本建築学会2017年度大会 日本建築学会	
2017/9/1	室内環境中エンドトキシンに関する研究 その1 空気中エンドトキシン濃度と培養法による浮遊細菌濃度との関係	金勲、柳宇、鍵直樹、東賢一、大澤元毅、林基哉	日本建築学会2017年度大会 日本建築学会	
2017/9/1	中国における循環器系疾患の死亡に対する住環境要因の関連性評価と防止対策の提案 その1 中国における脳卒中による死亡率の影響因子	張晴原、吉野博、柳宇、長谷川兼一、後藤伴延、鍵直樹	日本建築学会2017年度大会 日本建築学会	
2017/8/31	建築環境における呼吸器系病原体モニタリング法の確立に関する研究 その2 KG大学研究室におけるマイクロバイオームの調査結果	柳宇、加藤信介、永野秀明、伊藤一秀、山中俊夫、小林光、羽山広文	日本建築学会2017年度大会 日本建築学会	
2017/8/31	建築環境における呼吸器系病原体モニタリング法の確立に関する研究 その1 マイクロバイオーム解析に基づく室内環境モニタリングの意義	加藤信介、柳宇、永野秀明、伊藤一秀、山中俊夫、小林光、羽山広文	日本建築学会2017年度大会 日本建築学会	
2017/8/31	オフィスビルにおけるマイクロバイオームの実態の解明に関する研究 第3報—冬期と夏期における細菌叢の比較	戸啓太、柳宇、永野秀明、鍵直樹、大澤元毅、金勲、東賢一、加藤信介	日本建築学会2017年度大会 日本建築学会	
2017/8/31	カビ増殖特性に与える木材の含水率の影響に関する検討	新村美月、柳宇、鍵直樹、長谷川兼一、東賢一、金勲	日本建築学会2017年度大会 日本建築学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/8/30	建築物衛生法における空気環境の報告徴取と立入検査に関する実態	開原典子、林基哉、大澤元毅、金勲、柳宇、東賢一、鍵直樹	日本建築学会2017年度大会 日本建築学会	
2017/6/25	ASHRAEにおける病院設計の最新動向		第26回日本臨床環境医学会学術集会 日本臨床環境医学会	
2017/4/26	事務所建築物室内における室内PM2.5の粒径別評価	小松礼奈、鍵直樹、柳宇、東賢一、金勲、林基哉、開原典子、大澤元毅	第34回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会 公益社団法人日本空気清浄協会	
2017/4/25	木材の乾燥方法と環境湿度の違いがVOC発生に与える影響	原田千聡、鍵直樹、東賢一、大澤元毅、柳宇、金勲、長谷川兼一、萬羽郁子	第34回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会 公益社団法人日本空気清浄協会	
2017/4/25	ナノファイバフィルタとオゾン発生装置を備える空気清浄機の除菌と殺菌効果	柳宇、志村ゆり子、内田悦嗣、滋野弘崇、町田正、丸橋啓司、包理、小林誠	第34回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会 公益社団法人日本空気清浄協会	
2017/4/25	qPCR法を用いた接触感染リスクの定量的評価手法の確立	長谷部花奈、加藤信介、柳宇、永野秀明、松野重夫	第34回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会 公益社団法人日本空気清浄協会	
2017/4/25	環境マイクロバイオームの性状把握	高橋雄大、加藤信介、柳宇、永野秀明、松野重夫	第34回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会 公益社団法人日本空気清浄協会	
2017/4/25	オフィスビルにおける室内浮遊微生物濃度の長期測定 その2	志摩輝治、柳宇、鍵直樹、金勲、東賢一	第34回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会 公益社団法人日本空気清浄協会	
2017/4/19	病院待合室におけるマイクロバイオームの粒径特性に関する検討	光岡真知子、柳宇、永野秀明、加藤信介	第51回空気調和・冷凍連合講演会 空気調和・衛生工学会	
2017/4/19	中国住宅における温熱環境とヒートショックによる死亡率の関係に関する調査研究	柳宇、吉野博、後藤伴延、長谷川兼一、鍵直樹、張晴原	第51回空気調和・冷凍連合講演会 空気調和・衛生工学会	
受賞(学術賞等)				
2017/4/25	第33回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会会長奨励賞			
学会委員・役員歴				
2017/4/1～ 2019/3/31	空気調和衛生工学会 換気設備委員会・空気質小委員会主査			
2017/4/1～ 2019/3/31	日本建築学会 空気運営委員会主査			
2017/4/1～ 2018/3/31	日本医療福祉設備協会 第46回日本医療福祉設備学会プログラム委員会委員			
2016/6～	日本臨床環境医学会 理事			
2016/4/1～ 2018/3/31	日本建築学会 日本建築学会奨励賞選考委員会委員			
2015/10～	日本医療福祉設備協会 国際委員会委員			
2015/6～	日本臨床環境医学会 評議員			
2015/1～	室内環境学会 評議員			
2014/9～ 2020/8	ISO Method to evaluate the UV dose of in-duct UVGI air disinfection facilities Expert			
2012/4～	空気調和衛生工学会 学術事業委員会委員			
2011/4/1～ 2019/3/31	日本空気清浄協会 「空気清浄」編集委員長			
2011/4/1～ 2019/3/31	日本防菌防黴学会 評議員			
2009/4～	日本空気清浄協会 特別会員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
委員歴・役員歴				
2017/5/11～ 2019/5/10	空気調和・衛生工学会学術理事			
2017/5/11～ 2018/5/10	空気調和・衛生工学会学術委員会副委員長			
2017/5/11～ 2018/5/10	空気調和・衛生工学会研究委員会副委員長			
2017/5/11～ 2018/5/10	空気調和・衛生工学会学術事業委員会副委員長			
教授 鈴木 敏彦				
研究分野に関するキーワード				
移動性,可動性,可変性,持続可能性,建築家具,モバイルアーキテクチャー,建築プロダクトデザイン,北欧建築・デザイン				
著書				
2017/10/25	北欧文化辞典 ノルウェーのナショナル・ツーリストルート、 アーネ・ヤコブセンのトータルデザイン	鈴木敏彦、他124人 (編)百瀬宏、村井誠人、長谷川清之	丸善出版株式会社	
2017/8/14	NICHE 04 ドイツ建築探訪！ 巻頭言、フランクフルトキッチンとゲハーグ キッチン	鈴木敏彦、他10名 (編)鈴木敏彦	opa press	p.3, pp.196-209
査読付論文				
2018/3/20	みやむら動物病院	鈴木敏彦、西澤高男	建築選集 2018 建築雑誌 増刊 第133集 第1709号	133 1709 90-91
建築作品				
2017/5/1	白樺湖夏の家(工学院大学旧白樺湖学 寮の減築・改修・動態保存)	鈴木敏彦他17名	NICHE vol40	
国際会議発表				
2017/4/4	Cubic floater and AHF shelving system		THE EXHIBITION - SaloneSatellite. 20 Years of New Creativity The Salone Internazionale del Mobile	
国内学会研究発表				
2017/10/29	20世紀初頭の名作家具の復刻の手法 の開発—ブルーノ・タウト緑の椅子の復刻 プロジェクト—	浅水雄紀、鈴木敏彦、他6名	日本インテリア学会第29回大会(九州) 日本インテリア学会	
2017/8/31	ソリッドハニカムパネルとアルミ削りカスの 同時リサイクル	鈴木敏彦	イネベーションジャパン2017	
受賞(学術賞等)				
2017/6	第43回東京建築賞 一般一類部門 奨励賞			
学会委員・役員歴				
2012/7/1～	北欧建築・デザイン協会 理事			
委員歴・役員歴				
2017/9/1～ 2018/7/31	World Robot Summit サービス競技委 員会 「World Robot Summit サービス競技 委員会」委員			
2017/6/1～	北欧建築・デザイン協会 副会長			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

依頼講演

2017/9/22～
2017/9/24

ダンボールシェルター

教授 河合 直人

研究分野に関するキーワード

木質構造,木造住宅,耐震性能,構造設計法

査読付論文

2017/7/30	引きボルト式集成材フレーム接合部のせん断長ささと破壊特性に関する実験的考察	早崎洋一, 荒木康弘, <u>河合直人</u> , 稲山正弘, 中島史郎	日本建築学会構造系論文集	82 737 1055-1062
-----------	---------------------------------------	--------------------------------------	--------------	---------------------

国内学会研究発表

2017/9/3	中層 CLT パネル工法建築物のための高耐力接合部の開発 その4 高耐力接合部を用いたト形試験体水平加力実験	安曇良治, 小谷竜城, 車田慎介, 河尻出, 三宅辰哉, 村上雅英, <u>河合直人</u>	2017年度日本建築学会大会 日本建築学会
2017/9/3	中層 CLT パネル工法建築物のための高耐力接合部の開発 その3 高耐力接合部の必要構造性能と構成	佐藤基志, 安曇良治, 藤代東, 河尻出, 三宅辰哉, <u>河合直人</u>	2017年度日本建築学会大会 日本建築学会
2017/9/3	中層CLTパネル工法建築物のための高耐力接合部の開発 その2 CLTパネル工法による中層建築物の可能性	三宅辰哉, 荒木康弘, 榎本敬大, 五十田博, 村上雅英, <u>河合直人</u>	2017年度日本建築学会大会 日本建築学会
2017/9/3	中層CLTパネル工法建築物のための高耐力接合部の開発 その1 既往の接合部を用いた門型鉛直構面の水平加力実験	山田芳人, 鈴木圭, 渡邊拓史, 櫻井郁子, 三宅辰哉, <u>河合直人</u>	2017年度日本建築学会大会 日本建築学会
2017/9/3	スギCLTを用いた連層壁における実大試験結果報告	加藤隼人, 鈴木圭, 杉山永幸, <u>河合直人</u> , 佐藤孝浩	2017年度日本建築学会大会 日本建築学会
2017/9/3	新築される五重塔の耐震性能に関する解析的研究	倉本歩, <u>河合直人</u> , 中川貴文, 佐藤孝浩, 津和佑子, 腰原幹雄	2017年度日本建築学会大会 日本建築学会
2017/9/3	五重塔の耐震性に及ぼす高さの影響に関する解析的研究	大畑実愛, <u>河合直人</u> , 中川貴文	2017年度日本建築学会大会 日本建築学会
2017/9/2	縮小模型による柱傾斜復元力に関する静加力実験 柱断面が正方形の場合	<u>河合直人</u>	2017年度日本建築学会大会 日本建築学会
2017/9/2	商用の機械加工された接合部の最適形状に関する検討	塚崎英世, <u>河合直人</u> , 小松幸夫, 定成政憲, 藤野栄一, 前川秀幸, 松留慎一郎	2017年度日本建築学会大会 日本建築学会
2017/9/2	木造住宅における柱頭柱脚接合部設計法に関する研究 終局状態での破壊形態に関する静的増分解析	嶋村匠悟, <u>河合直人</u> , 中川貴文	2017年度日本建築学会大会 日本建築学会
2017/9/2	高い剛性・耐力・靱性を有する木造軸組工法耐力壁の開発 その2.耐力壁種類ごとの特性評価	河尻出, 逢坂達男, 岡部実, 荒木康弘, <u>河合直人</u>	2017年度日本建築学会大会 日本建築学会
2017/9/2	高い剛性・耐力・靱性を有する木造軸組工法耐力壁の開発 その1.試験体仕様と面内せん断試験結果	逢坂達男, 岡部実, 河尻出, 荒木康弘, <u>河合直人</u>	2017年度日本建築学会大会 日本建築学会
2017/8/31	鋼板挿入ドリフトピンを用いたCLT接合部のせん断性能	鈴木圭, 早崎洋一, <u>河合直人</u>	2017年度日本建築学会大会 日本建築学会

学会委員・役員歴

2016/4/1～ 2026/3/31	日本建築学会 木質構造運営委員会・委員
2016/4/1～ 2019/3/31	日本建築学会 伝統的木造建築物設計例整備小委員会・委員
2015/6～ 2017/5	特定非営利活動法人木の建築フォーラム 代表理事
2015/4/1～ 2019/3/31	日本建築学会 木質構造設計規準改定案作成小委員会・主査
2014/4/1～ 2018/3/31	日本建築学会 CLT構造設計資料作成小委員会・委員

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

委員歴・役員歴

2016/10～ 2018/3/31	公益財団法人 住宅リフォーム・紛争処理支援センター 技術委員会 委員
2016/6～ 2018/3/31	(公財)日本住宅・木材技術センター「ISO/TC165(木質構造)国内審議委員会」委員
2016/4～ 2018/3/31	(一財)日本建築防災協会 住宅等防災技術評価委員会
2016/4～ 2018/3/31	(一財)日本建築防災協会 木造住宅耐震診断プログラム評価委員会
2016/4/1～ 2018/3/31	一般財団法人日本建築センター 木質構造審査委員会・木質構造評定委員会 評定員、評価員、試験員、評定委員
2016/4/1～ 2018/3/31	一般財団法人建材試験センター 構造性能評価委員会の委員長代理、性能評価機関の評価員、認定機関の認定員、試験機関の試験員
2015/7/1～ 2017/6/30	一般財団法人 建材試験センター 技術委員
2015/3～ 2018/3/31	国土交通省 国土技術政策総合研究所 建築構造基準委員会 委員
2014/5～ 2018/3/31	一般財団法人 建材試験センター 委員
2013/3/18～ 2018/3/31	国土交通省 公共建築物における木材の利用の促進に関する懇談会 委員

その他

2014/11/6～	一般財団法人 全国建設研修センター 講師
2001/8～ 2017/5	特定非営利活動法人木の建築フォーラム・理事

教授 小野里 憲一

研究分野に関するキーワード

耐震工学, earthquake resistant design, 構造設計, structural design, 鉄筋コンクリート, reinforced concrete, 耐震壁, earthquake resisting wall, shear wall

解説・論説・報告等

2017/11	RC造の柱梁接合部	建築技術	p.96-p.97
---------	-----------	------	-----------

学会委員・役員歴

2015/1/6～	日本建築学会 構造委員会鉄筋コンクリート構造運営委員会RC規準改定小委員会
2011/10/1～	日本免震構造協会 第2種正会員
2009/4/1～	日本建築学会 鉄筋コンクリート工事運営委員会委員

委員歴・役員歴

2017/11～	長野県諏訪市 諏訪市文化センター保存活用計画策定検討会委員
2017/8～	長野県諏訪市 諏訪市文化センター保存活用計画専門検討会委員
2017/7～ 2018/4	住宅性能評価センター アドバイザー委員

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/7/21～ 2018/3/31	建築研究振興協会、溶融亜鉛めっき鉄筋設計施工指針委員会、委員			
2016/5～ 2017/4	日本鉄筋継手協会、機械式継手工事標準仕様書改訂小委員会			
2015/9/1～ 2019/8/31	東京都都市整備局 東京都建築士審査会 委員			
2008/10/20～	建築研究振興協会、公共集合住宅等耐震診断委員会委員			
2008/9/1～	建築研究振興協会、技術顧問			
2006/9/1～	埼玉建築設計監理協会、耐震性能判定委員会学術判定委員			
2005/12/26～	建築研究振興協会、構造確認委員会委員			
2005/4/1～	構造調査コンサルティング協会、構造物評定委員会委員			

教授 山下 哲郎

研究分野に関するキーワード

ラチスシェル,座屈,体育館,システム天井,超高層

査読付論文

2017/11	複層立体トラス耐震壁の非弾性せん断座屈実験	宮澤良丞、 <u>山下哲郎</u> 、石川浩一郎	鋼構造年次論文集	Vol.25 pp.876-882
2017/11	鉄骨置屋根構造ピン支承部の復元力特性に関する研究	野原大樹、伊藤賢治、渡辺俊也、 <u>山下哲郎</u>	鋼構造年次論文集	Vol.25 pp.303-310

解説・論説・報告等

2017/8	ラチスシェル構造の起源	<u>山下哲郎</u>	NICHE 04 ドイツ建築探訪!	pp.216-219
--------	-------------	-------------	-------------------	------------

国際会議のプロシーディングス

2017/9	Out-of-plane buckling of steel latticed walls subjected to cyclic shear deformation	<u>Tetsuo YAMASHITA</u> , Hiroyuki OYUBE, Ryosuke MIYAZAWA	Proceedings of the IASS Annual Symposium 2017 "Interfaces: architecture.engineering.science" 25 - 28th September, 2017, Hamburg, Germany	No.9594 (in USB)
--------	---	--	--	---------------------

国際会議発表

2017/9/26	Out-of-plane buckling of steel latticed walls subjected to cyclic shear deformation	<u>Tetsuo YAMASHITA</u> , Hiroyuki OYUBE, Ryosuke MIYAZAWA	IASS Hamburg IASS
-----------	---	--	----------------------

国内学会研究発表

2017/11	鉄骨置屋根構造ピン支承部の復元力特性に関する研究	野原大樹、伊藤賢治、渡辺俊也、 <u>山下哲郎</u>	鋼構造シンポジウム 日本鋼構造協会
2017/11	複層立体トラス耐震壁の非弾性せん断座屈実験	宮澤良丞、 <u>山下哲郎</u> 、石川浩一郎	鋼構造シンポジウム 日本鋼構造協会
2017/8	極大地震動を考慮した既存超高層建築の耐震性能とダンパー補強効果の評価 その2 マイナー則を用いた疲労損傷度評価	青木花子、中西真子、 <u>山下哲郎</u> 、久田嘉章、笠井和彦	2017年度日本建築学会大会(中国) (学術講演梗概集B-2 pp.5-6) 日本建築学会
2017/8	極大地震動を考慮した既存超高層建築の耐震性能とダンパー補強効果の評価 その1 極大地震動を考慮した既存超高層建築のダンパー補強効果とブレース破断の検討	中西真子、青木花子、久田嘉章、 <u>山下哲郎</u> 、笠井和彦	2017年度日本建築学会大会(中国) (学術講演梗概集B-2 pp.3-4) 日本建築学会
2017/8	常時微動計測による鉄骨大庇の振動特性の同定及び地震応答推定	荒井雄大、 <u>山下哲郎</u>	2017年度日本建築学会大会(中国) (学術講演梗概集B-1 pp.971-972) 日本建築学会

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/8	鉄骨造体育館梁間方向ラーメン構造の塑性化挙動に関する研究 その4 地震力を受ける際の累積たわみとパネル塑性化の関係	岩澤瞭、 <u>山下哲郎</u>	2017年度日本建築学会大会(中国) (学術講演梗概集B-1 pp.851-852) 日本建築学会	
2017/8	二層立体トラス壁における部材の連鎖座屈に起因する動的崩壊機構と耐震性能評価法の提案	井藤健徳、石川浩一郎、 <u>山下哲郎</u>	2017年度日本建築学会大会(中国) (学術講演梗概集B-1 pp.849-850) 日本建築学会	
2017/8	弾性支承を用いた鉄骨置屋根体育館支承部のせん断応力に関する研究 その2 簡易2 質点モデルによる地震応答評価	岡田淳史、 <u>山下哲郎</u>	2017年度日本建築学会大会(中国) (学術講演梗概集B-1 pp.805-806) 日本建築学会	
2017/8	鉄骨置屋根構造ピン支承部の復元力特性に関する研究 その3 支承部の復元力特性を反映した鉄骨置屋根構造の静的増分解析	渡辺俊也、和田直記、 <u>山下哲郎</u>	2017年度日本建築学会大会(中国) (学術講演梗概集B-1 pp.803-804) 日本建築学会	
2017/8	鉄骨置屋根構造ピン支承部の復元力特性に関する研究 その2 実験結果の分析	野原大樹、伊藤賢治、和田直記、 <u>山下哲郎</u>	2017年度日本建築学会大会(中国) (学術講演梗概集B-1 pp.801-802) 日本建築学会	
2017/8	鉄骨置屋根構造ピン支承部の復元力特性に関する研究 その1 2 軸加力実験の概要	伊藤賢治、野原大樹、和田直記、 <u>山下哲郎</u>	2017年度日本建築学会大会(中国) (学術講演梗概集B-1 pp.799-800) 日本建築学会	
2017/8	複層立体トラス耐震壁の非弾性せん断座屈実験 その2 実験結果と耐力評価	宮澤良丞、 <u>山下哲郎</u> 、石川浩一郎	2017年度日本建築学会大会(中国) (学術講演梗概集B-1 pp.793-794) 日本建築学会	
2017/8	複層立体トラス耐震壁の非弾性せん断座屈実験 その1 実験装置と試験体	<u>山下哲郎</u> 、宮澤良丞、石川浩一郎	2017年度日本建築学会大会(中国) (学術講演梗概集B-1 pp.791-792) 日本建築学会	
2017/8	軸圧縮を受ける直交異方性円筒格子シェルの座屈解析	蔭山快、 <u>山下哲郎</u>	2017年度日本建築学会大会(中国) (学術講演梗概集B-1 pp.767-768) 日本建築学会	

学会委員・役員歴

2016/4/1～ 2018/3/31	(社)日本建築学会 耐震設計小委員会委員
2016/4/1～ 2018/3/31	(社)日本建築学会 立体骨組小委員会幹事
2015/4/1～	International Association on Shell and Spatial Structures (IASS) IASS2016組織委員会

委員歴・役員歴

2017/9/1～ 2019/8/31	ビューロベリタスジャパン株式会社 建築技術性能証明委員会 非常勤委員
2017/6/22～ 2018/3/31	(一社)日本建築防災協会 システムトラスによる立体屋根構造の耐震性の確保に向けた検討委員会 委員
2017/6/16～ 2019/3/31	(一社)日本鋼構造協会 建築用ターンバック筋かい設計施工指針 改正小委員会 委員
2017/5/11～	諏訪市教育委員会 技術指導員
2016/3/10～ 2018/3/31	(一財)日本建築センター 特定天井審査委員会委員
2007/9～	(一社)建築研究振興協会 耐震診断委員会(東京)専門委員

依頼講演

2018/3/8～ 2018/3/9	一般財団法人 日本建築センター セミ ナー講師
-----------------------	----------------------------

その他

2017/8/4～	八千代エンジニアリング 株式会社 技術 指導員
2017/4/1～ 2018/3/31	東京大学 生産技術研究所「シェル空 間構造に関する研究」リサーチフェロー

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
学生受賞				
2017/11/16	優秀発表賞	野原大樹 建築学専攻	鋼構造シンポジウム(日本鋼構造協会)	
教授 田村 雅紀				
研究分野に関するキーワード				
地殻素材の評価,建築材料の開発,建築仕上材料の開発,建築物の色彩評価,建築物の環境影響評価				
著書				
2017/9/1	高炉セメントまたは高炉スラグ微粉末を用いる鉄筋コンクリート造の設計・施工指針案 同解説 性能検証方法	田村雅紀(担当部分)	日本建築学会 材料施工委員会 環境配慮運営委員会	pp.155-168
2017/9/1	コンクリート診断士研修テキスト 平常時・災害時におけるコンクリートのサステイナビリティと品質保証の接点	田村雅紀 (編)日本コンクリート工学会	日本コンクリート工学会	pp.93-102
2017/6/1	特集:見上げれば安全な天井設計, 安全な天井の改修 左官仕上げ天井を現代技術で補修する工法	田村雅紀, 後藤治	建築技術	141-143
査読付論文				
2017/10/1	文化財建造物の木摺り漆喰天井における浸透性樹脂を用いた補修工法の実施工検討	岡健太郎, 田村雅紀, 後藤治, 津村泰範	日本建築学会技術報告集	Vol.23, No.55 pp.789-796
2017/6/30	Improvement Effect on Mechanical Properties of Cementitious Woodchip Compound Board introducing Stimulating Agent of Sseawater in Disaster Situation for Resilience Measures in Disaster Situation Toward Sustainability	M. Tamura and S. Sayama	14th International Conference on Durability of Building Materials and Component, DBMC, Gent	CD-ROM
2017/6/30	Construction technologies and systems of shelters and temporary houses for improving the living environment for people with pets in disaster situations	T. Kanemaki, M. Tamura	14th International Conference on Durability of Building Materials and Component, DBMC, Gent	CD-ROM
2017/6/1	漆喰仕上げ天井における補修工法の開発	岡健太郎, 田村雅紀, 後藤治	日本建築学会技術報告集	Vol.23, No.54 403-408
2017/6/1	歴史的建造物における既存左官天井の非破壊による健全度評価の基礎的検討	岡健太郎, 田村雅紀, 後藤治	日本建築学会構造系論文集	第82巻 第736号 791-800
解説・論説・報告等				
2018/3/31	建材への道のり, 第5回, 瓦編	田村雅紀	建材試験情報 Vol.55	pp.38-40
2018/2/28	2017台日建築外装材の診断・改修技術シンポジウム参加報告	橘高義典, 田村雅紀, 北垣亮馬, 堀竹市, 渡辺清彦, 蝦名浩二, 成田至弘, 蛇口洋平	月刊リフォーム2018年2月号	pp26-31
2018/2/28	築27年経過した超高層ビルから採取したシーリング材の外部環境影響を踏まえた劣化度調査	田村雅紀, 小野航太郎	月刊リフォーム2018年2月号	pp.52-56
2017/11/30	建築単体ではなく建築部位の構成材料として性能を示す必要がある	田村雅紀, 中田倫, 牧野萌子	建材フォーラム	No.495 pp12-15
2017/11/30	岩手銀行赤レンガ館	津村泰範, 丸山絃明, 田村雅紀, 後藤治	建材フォーラム	No.495 p37
2017/11/30	岩手銀行赤レンガ館	津村泰範, 丸山絃明, 田村雅紀, 後藤治	建築仕上技術	Vol.43, No.508 p29
2017/9/30	第12回日本漆喰教会作品賞 岩手銀行赤レンガ館	津村泰範, 丸山絃明, 田村雅紀, 後藤治	日本漆喰協会	pp26-27
2017/8/31	建築仕上げの将来像を語る	田村雅紀ほか	建築仕上技術	Vol.43, No.505 pp38-54
2017/8/31	建材への道のり, 第4回 レンガ編	田村雅紀	建材試験情報 Vol.54	pp14-15

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/7/30	14th International Conference on Durability of Building Materials and Component (DBMC) 参加報告	田村雅紀、金巻とも子	Finex, Vol.29. No.173	pp24-25
2017/7/30	文化財の維持保全をテーマにフォーラムを開催	田村雅紀	建築仕上技術	Vol.42, No.504 pp86-88
2017/5/31	建材への道のり, 第3回 土編	田村雅紀	建材試験情報 Vol.53	pp32-34
建築作品				
2018/1/1	旧茨城県立土浦中学校本館(木摺漆喰天井剥落防止補強技術の適用)			
国際会議のプロシーディングス				
2017/8/31	Variation Color of Local Produced Mud Wall as Landscape Element form Stand Point of Japan Regional Characteristics in Asia	M.Umemoto, <u>M. Tamura</u>	13th KOREA-JAPAN Joint symposium on Building materials & Construction, Korea Hanbat	CD-ROM
2017/8/31	Development of Structural and Finishing Materials Utilizing Unused Local Resources in the Asian Region	K. Tsuchida, <u>M. Tamura</u>	13th KOREA-JAPAN Joint symposium on Building materials & Construction, Korea Hanbat	CD-ROM
招待講演(国内会議)				
2017/8/31	アジア・モンスーン地域住宅における自然災害対応型-建設技術の開発・普及(ショートプレゼン)	六角暁、横田将吾、長崎翼	2017年イノベーションジャパンショートプレゼン JSTほか	
国内学会研究発表				
2018/3/2	各種内外装材料の汚れ意識調査と汚れ洗浄処理による印象改善度の評価	大野彩、 <u>田村雅紀</u>	2017年度日本建築学会関東支部研究報告集1 日本建築学会関東支部	
2018/3/2	超高層ビルのタイル施工部材における打診検査時反発波の周波数特性・エネルギーと劣化性状の相関評価	乙幡祐平、 <u>田村雅紀</u>	2017年度日本建築学会関東支部研究報告集1 日本建築学会関東支部	
2018/3/2	窯業系サイディング廃材を用いた再生ガラス質系資材への水平リサイクル化	鈴木悠人、 <u>田村雅紀</u>	2017年度日本建築学会関東支部研究報告集1 日本建築学会関東支部	
2018/3/2	各種左官仕上げ壁の防音特性の比較-左官材料を中心とした仕上げ壁の機能性評価-その5	牧野萌子、 <u>田村雅紀</u> 、石川隆司、金巻とも子	2017年度日本建築学会関東支部研究報告集1 日本建築学会関東支部	
2018/3/2	各種内装左官仕上げ壁の調湿性能の測定・比較-左官材料を中心とした仕上げ壁の機能性評価-その4	牧野萌子、 <u>田村雅紀</u> 、石川隆司、金巻とも子	2017年度日本建築学会関東支部研究報告集1 日本建築学会関東支部	
2018/3/2	各種内装左官仕上げの臭い除去・抗菌特性の比較-左官材料を中心とした仕上げ壁の機能性評価-その3	中田倫、 <u>田村雅紀</u> 、金巻とも子、石川隆司	2017年度日本建築学会関東支部研究報告集1 日本建築学会関東支部	
2018/3/2	各種内装左官仕上げのVOC除去特性の比較-左官材料を中心とした仕上げ壁の機能性評価-その2	中田倫、 <u>田村雅紀</u> 、金巻とも子、石川隆司	2017年度日本建築学会関東支部研究報告集1 日本建築学会関東支部	
2018/3/2	内装左官仕上げの構法による性能・機能を比較する試験体の作製、左官材料を中心とした仕上げ壁の機能性評価 その1	石川隆司、 <u>田村雅紀</u> 、中田倫、牧野萌子	2017年度日本建築学会関東支部研究報告集1 日本建築学会関東支部	
2018/3/2	木摺り漆喰天井における木摺り下地面への補修樹脂充填度の可視化	小林将希、 <u>田村雅紀</u> 、岡健太郎、後藤治	2017年度日本建築学会関東支部研究報告集1 日本建築学会関東支部	
2018/3/2	遺産的建造物におけるラス漆喰天井の劣化状態の評価・検証実験	半座三紗子、 <u>田村雅紀</u> 、岡健太郎、後藤治	2017年度日本建築学会関東支部研究報告集1 日本建築学会関東支部	
2018/3/2	ALCブロック外壁の繊維補強による変形抵抗性の確保に関する研究	横田将吾、 <u>田村雅紀</u>	2017年度日本建築学会関東支部研究報告集1 日本建築学会関東支部	
2018/3/2	東南アジア地域レンガ造住居壁面の繊維補強シート面材による変形抵抗性の改善	長崎翼、 <u>田村雅紀</u>	2017年度日本建築学会関東支部研究報告集1 日本建築学会関東支部	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/2/24	景観構成要素となる地産壁土の地域特性から見た色彩分布の評価式	田村雅紀、梅本真穂	2017年度日本色彩学会、環境色彩研究会研究発表会 日本色彩学会	
2018/2/24	ガラスと仕上材を合わせた意匠化粧材の開発と視覚的印象評価	田村雅紀、原田香菜	2017年度日本色彩学会、環境色彩研究会研究発表会 日本色彩学会	
2017/10/30	壁土の風土から見る色彩特性と地域特性の評価、その2 含有酸化物測定と土地条件の分析	梅本真穂、田村雅紀	2017年度日本建築仕上学会研究発表論文集 日本建築仕上学会	
2017/10/30	地産材料を改良活用した左官仕上げの検討、その2 未利用地産資源の調査及びモルタル活用による印象評価	土田健太、田村雅紀	2017年度日本建築仕上学会研究発表論文集 日本建築仕上学会	
2017/10/30	外壁タイル補修工事の実態調査を踏まえた弾性接着剤の補修実験と損害・工事費用リスクの調査	田村雅紀、尾林岳	2017年度日本建築仕上学会研究発表論文集 日本建築仕上学会	
2017/10/30	築27年経過した超高層ビルから採取したシーリング材の外部環境影響を踏まえた劣化度調査	田村雅紀、小野航太郎	2017年度日本建築仕上学会研究発表論文集 日本建築仕上学会	
2017/9/1	地域特性を踏まえた地産資源による建築資本改良 その1 景観構成要素となる土材の色彩分布	梅本真穂、田村雅紀	2017年度日本建築学会学術講演梗概集	
2017/9/1	地域特性を踏まえた地産資源による建築資本改良 その2 未利用地産資源の調査・検討及びモルタル活用による印象評価	土田健太、田村雅紀	2017年度日本建築学会学術講演梗概集	
2017/9/1	ベツ共棲住環境のQOL改善を目的とした建築技術・システムに関する基礎的検討 その5 左官調整量調湿内装壁面への引掻き傷の物理特性	田村雅紀、金巻とも子	2017年度日本建築学会学術講演梗概集	
2017/9/1	ベツ共棲住環境のQOL改善を目的とした建築技術・システムに関する基礎的検討 その6 左官調整量調湿内装壁面への引掻き傷の印象評価	金巻とも子、田村雅紀	2017年度日本建築学会学術講演梗概集	
2017/9/1	遺産的建築物をめぐる 新技術展開と教育・伝承	田村雅紀	日本建築学会大会・建築教育部門PD	
2017/8/31	アジア・モンスーン地域住宅における自然災害対応型-建設技術の開発・普及	田村雅紀、六角暁、横田将吾、長崎翼	2017年ISATジャパン JSTほか	
2017/8/31	巨大都市・複合災害に対する建築・情報学融合による エリア防災活動支援技術の開発と社会実装(テーマ2)	山下哲郎、田村雅紀	2017年ISATジャパン JSTほか	
2017/11/21	材料施工WG活動報告	田村雅紀	第17回建築教育シンポジウム 日本建築学会教育本委員会	
知的財産権				
2017/8/8	特許出願中・未公開	田村雅紀、小川忠靖		
2017/7/27	国際特許出願中・未公開	後藤治、田村雅紀、丸山紘明、横島順一、石崎斯征		
その他の業績				
2017/8	2017年イノベーションジャパン アジア・モンスーン地域住宅における自然災害対応型-建設技術の開発・普及(ショートプレゼン選抜)	田村雅紀		
2017/8	2017年イノベーションジャパン アジア・モンスーン地域住宅における自然災害対応型-建設技術の開発・普及(出典・展示)	田村雅紀、六角暁、横田将吾、長崎翼		
2018/3/9~	地下空間における内装壁材への苔植物の緑化 2017年度工学院大学ISDCプログラム研究発表(セブン&アイ選抜論文)	赤堀美遊、田村雅紀(指導担当)		
2018/3/9~	超高層ビルのタイル施工部材における打診検査時反発波の周波数特性・エネルギーと劣化性状の相関評価 2017年度工学院大学ISDCプログラム研究発表(フジタ選抜論文)	乙幡祐平、田村雅紀(指導担当)		

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/3/9～	各種内外装材料の汚れ意識調査と汚れ洗淨処理による印象改善度の評価 2017年度工学院大学ISDCプログラム研究発表(セブン&アイ選抜論文)	大野彩、田村雅紀(指導担当)		
受賞(学術賞等)				
2017/11/8	第12回日本漆喰協会作品賞			
2017/10/31	工学院大学創立131周年記念 2017年度工学院大学表彰受賞			
2017/6/7	2017年 第39回 石膏ボード賞(特別功労賞)			
学会委員・役員歴				
2017/4/1～	日本建築学会・JASS5改定委員会・基本品質・性能WG 委員			
2017/4/1～	日本建築学会・卒業論文等顕彰事業委員会 委員			
2017/4/1～	日本建築学会・地球環境本委員会・建築資源の循環利活用小委員会 委員			
2016/4/1～ 2018/3/31	日本コンクリート工学会、イメージアップ検討委員会 WG3 委員			
2016/4/1～	日本コンクリート工学会、イメージアップ検討委員会 委員			
2016/4/1～	日本建築学会・学術推進委員会広報委員 委員			
2015/4/1～	fib Commission 7 Sustainability 委員			
2015/4/1～	fib Commission 7, TG7.3 Concrete made with recycled materials-Life cycle perspective 委員			
2015/4/1～	fib Commission 7, TG7.2 Application of environmental design to concrete structures 委員			
2015/4/1～	日本建築学会・環境配慮運営委員会建築資材の資源循環研究小委員会 委員			
2015/4/1～	日本建築学会・環境配慮運営委員会 委員			
2015/4/1～	日本建築学会・環境配慮運営委員会建築資材の資源循環研究小委員会・特定建設資材廃棄物WG WG主査			
2015/4/1～	日本建築学会・建築教育本委員会・建築手法技術小委員会 主査			
2015/4/1～	日本建築学会・災害本委員会 委員			
2015/4/1～	日本建築学会・地球環境本委員会 委員			
2015/4/1～	日本建築学会・地球環境本委員会 サステナブル社会移行手法検討小委員会 委員			
2014/4/1～	セメント協会 セメント・コンクリート論文集編集委員会 委員			
2014/4/1～	ISO/TC71対応国内委員会WG5原案作成SubWG3 (part5) 委員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2014/4/1～	セメント協会 セメント・コンクリート論文集 編集委員会 査読委員			
2014/4/1～	日本コンクリート工学会, コンクリート技士 試験委員会・東京会場WG 委員			
2014/4/1～	日本建築仕上学会 建築仕上環境フォー ラム運営委員会 委員長			
2013/4/1～	ISO/TC71対応国内委員会 委員			
2013/4/1～	日本建築学会, 建築教育本委員会 委員			
2013/4/1～	日本建築学会, 関東支部材料施工専門 委員会, 人材サステイン戦略検討WG 幹事			
2013/4/1～	日本建築仕上学会 建築仕上環境フォー ラム運営委員会・委員長 委員長			
2012/4/1～	日本建築学会, 建築教育本委員会, 建 築教育基本構想小委員会, 材料施工 WG 主査			
2012/4/1～	日本コンクリート工学会, サステナビリティ 委員会, 評価指標WG 委員			
2011/4/1～	日本建築学会, 建築教育本委員会, 建 築教育基本構想小委員会・委員 委員			
2010/4/1～	日本コンクリート工学会, サステナビリティ 委員会 委員			
2010/4/1～	日本コンクリート工学会, サステナビリティ 委員会, 教科書WG 委員			
2008/4/1～	ISO TC59/SC17対応分科会 委員			
2005/4/1～	日本建築仕上学会 論文審査委員会 委員			
2005/4/1～	日本建築仕上学会 学術委員会 委員			

委員歴・役員歴

2013/3/31～	日本建築仕上学会 理事
------------	----------------

研究会、セミナー等の企画及び主催

2018/2/14	自民党・左官業振興議員連盟 (漆喰の講師)
2018/3/19	第10回左官セミナー (左官機能材の概説)

各種イベント等への出展

2017/9/12～ 2017/10/15	第34回全国都市緑化 はちおうじフェア・ 学生プロジェクトの指導(空地・空き家の 緑化、基礎造成指導)
2017/12/16	かなどころワークショップ・川崎市×工学院 大学(こんくりくん)
2017/8/26～ 2017/8/27	第24回工学院大学わくわくサイエンス祭・ 演示担当 (コンクリくん～流れるキラキラ～)
2017/10/26～ 2017/10/29	第7回工学院大学諏訪科学教室・演示 担当(コンクリくん～コンなのびっくり)

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
その他				
2017/11/5～ 2017/11/12	2017年度工学院大学イギリスハイブリット留学・現地教員(イギリス建築学科)			
2017/7/27～ 2017/8/3	2017年度工学院大学ダナン工科大学国際交流管理担当(JSTサクラサイエンス支援事業)			
学生受賞				
2018/3/20	超高層ビルのタイル施工部材における打診検査時反発波の周波数特性・エネルギーと劣化性状の関連評価	乙幡祐平 田村研・学部4年	工学院大学 工学院大学生産系優秀卒業論文賞	
2018/3/13	内装左官仕上げ壁におけるVOC・臭い除去・抗菌に対する機能性評価 その2	中田倫 田村研究室・4年	2017年度 日本建築学会関東支部研究発表会 若手優秀研究報告・掲載	
2018/3/13	内装左官仕上げ壁におけるVOC・臭い除去・抗菌に対する機能性評価 その2	中田倫 田村研究室・4年	2017年度 日本建築学会関東支部研究発表会 若手優秀研究報告賞	
2018/3/12	内装左官仕上げ壁におけるVOC・臭い除去・抗菌に対する機能性評価	中田倫 田村研究室・4年	2018年 日本建築仕上学会 学生研究奨励賞	
2018/3/9	地下空間における内装壁材への苔植物の緑化	赤堀美遊 田村研・学部4年	2017年度ISDCプログラム (セブンアイ選抜研究) 社長賞受賞	
2018/2/20	遺産的建造物におけるラス漆喰天井の劣化状態・検証実験	半座三紗子 田村研・学部4年	2017年度日本建築材料協会・優秀卒業論文賞	
2018/2/20	窯業系サイディング廃材を用いた再生ガラス質系資材への水平リサイクル化	鈴木悠人 田村研・学部4年	2017年度日本建築材料協会・優秀卒業論文賞	
2017/9/1	施工状態を考慮した木摺り漆喰天井の健全度評価と剥落防止技術の開発	岡健太郎 田村研・修士2年卒	2017年日本建築学会 優秀修士論文賞	
2017/9/1	地下空間における内装壁材への苔植物の緑化	赤堀美遊 田村研・学部4年	2017年度ISDCプログラム (セブンアイ選抜研究)	
2017/9/1	各種内外装材料の汚れ意識調査と汚れ洗浄処理による印象改善度の評価	大野彩 田村研・学部4年	2017年度ISDCプログラム (セブンアイ選抜研究)	
2017/9/1	超高層ビルのタイル施工部材における打診検査時反発波の周波数特性・エネルギーと劣化性状の関連評価	乙幡祐平 田村研・学部4年	2017年度ISDCプログラム (フジタ選抜研究)	

准教授 近藤 龍哉

研究分野に関するキーワード

既存鉄筋コンクリート造建物の耐震診断および耐震改修工法の開発, Seismic capacity evaluation of the existing reinforced-concrete-construction structure and development of an anti-earthquake retrofit construction method

国内学会研究発表

2017/9/2	一柱一杭基礎工法における柱脚と杭頭の接合部性能に関する実験的研究 接合部内部の状況と設計法への展開	瀧稔、北村敏也、増本裕昭、 <u>近藤龍哉</u>	日本建築学会2017年度大会(中国) 日本建築学会
2017/9/2	一柱一杭基礎工法における柱脚と杭頭の接合部性能に関する実験的研究 実験結果の詳細	北村敏也、瀧稔、増本裕昭、 <u>近藤龍哉</u>	日本建築学会2017年度大会(中国) 日本建築学会
2017/9/2	一柱一杭基礎工法における柱脚と杭頭の接合部性能に関する実験的研究 基礎工法の概要と実験方法	<u>近藤龍哉</u> 、増本裕昭、瀧稔、北村敏也	日本建築学会2017年度大会(中国) 日本建築学会

学会委員・役員歴

1981/4～
日本建築学会
正会員

委員歴・役員歴

2017/5/1～ 2019/3/31	一般社団法人 建築研究振興協会 公共集合住宅耐震診断委員会 委員
2017/4/1～ 2020/3/31	アウェイ建築評価ネット株式会社 ABEN 耐震評定委員会 副委員長

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/4/1～	社団法人建築研究振興協会既存建物の耐震診断評定委員会			
2016/4/1～	公共集合住宅等の耐震診断委員会			
2015/11/1～	アウェイ建築評価ネット 耐震評定委員会委員 副委員長			
1997/4/1～	構造調査コンサルティング協会耐震診断検討委員会			

准教授 Michael Kearney

研究分野に関するキーワード

Literature and Literary Theory, Critical Theory, Philosophy, Cultural Anthropology, Psychology, Post-structuralism, Deconstruction, Transcendental Signified, Discursive Formations, Symbolic Order, Aesthetics, Art, Dada, Pop Art, Music, Post-punk, Avant Garde, Digital Media, Digital Creation-Composition, Modern Literature, Postmodern Literature, Beat Literature, Contemporary Literature, Magical Realism, Poetry, Formation and Functioning of Identity, Identity Matrixing Model (IMM), Advanced Information and Communications Systems (AICS), Derrida, Foucault, Lacan, W. S. Burroughs, Kerouac, Ginsberg, Corso, Ferlinghetti, Conrad, Yeats, Joyce, Flann O'Brien, Bukowski, H. S. Thompson, Vonnegut, Warhol, Duchamp, Houellebecq, Heidegger, Camus

その他の論文・随想等

2018/1/29	Lost on Elizabeth Street	Michael Kearney	One Imperative	19 Fame
2018/1/29	Hurry	Michael Kearney	One Imperative	19 Fame
2018/1/29	Having a Beer with Pablo Neruda	Michael Kearney	One Imperative	19 Fame
2017/6/16	A Father on Mother's Day (2016)	Michael Kearney	One Imperative	18 babies: first steps
2017/6/16	New(ly) (Re)Born Again	Michael Kearney	One Imperative	18 babies: first steps

国際会議発表

2017/7/27	An Examination of Location, Time, and Being in Dermot Healy's 'A Fool's Errand: Existing in the Absurd'	Michael Kearney	Ireland's Writers in the 21st Century International Association for the Study of Irish Literatures
-----------	---	---------------------------------	---

その他の業績

2018/1/5～	Should Have Loved You More	
2018/1/5～	Fields of Silence	
2018/1/5～	Augmented Memories and the Future	
2017/11/25～	Zahvoray's Lament	
2017/11/25～	Vira's Lament	
2017/11/25～	Dzundza's Lament	
2017/6/16～	Walk Inside Your Empty Head	
2017/6/16～	Pathways	
2017/6/16～	Come Here	
2016/6/13～	Sayre's Smile	
2016/6/13～	Zombie Shuffle	
2016/6/13～	Anticipation	
2016/4/12～	No Mourners	
2016/4/12～	More Complicated	
2016/4/12～	Boomerang	Tomek Kowalski
2016/1/7～	Pint: Travesty	
2016/1/7～	Pint: Shrine	
2016/1/7～	Pint: Mirror	
2015/12/13～	Death on a Sofa	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2015/9～	External Examiner for PhD Thesis. Thesis submitted by Lye Kit Ying. Title: Magical Realism and Representations of the Cold War in Southeast Asia. Thesis supervisor: Associate Professor Daniel Jernigan, Department of English. Submitted to the School of Humanities and Social Sciences, Division of English, Nanyang Technological University.			
2015/8/31～	Death on a Sofa			
2015/8/31～	Keep It Going			
2015/8/31～	Storm Coming		Lyrics by Michael Kearney; music composed by Matt Adamec, Kevin Bailey, Bob DeRienzo, and Michael Kearney; performed by Matt Adamec, Kevin Bailey, Bob DeRienzo, and Michael Kearney.	
2015/8/27～	Reaching Stone Cold			
2015/8/27～	Out of The Urban Neutered Environment			
2015/8/27～	Bread			
2015/8/25～	Sunday Melon Song		Written by Michael Kearney; performed by Matt Adamec, Kevin Bailey, Bob DiRienzo, Mark Goetz, and Michael Kearney.	
2015/8/25～	Left Around		Written by Michael Kearney; performed by Matt Adamec, Kevin Bailey, Bob DiRienzo, Mark Goetz, and Michael Kearney.	
2015/8/25～	Shopping Cart Tourism		Written by Michael Kearney; performed by Matt Adamec, Kevin Bailey, Bob DiRienzo, Mark Goetz, and Michael Kearney.	
2015/3/23～	Keep It Going			
2014/6/7～	Reaching Stone Cold			
2014/4/10～	Esse Percipi			
2014/4/10～	Tetracelam Amalgamation			
2013/9～	External Examiner for PhD Thesis. Thesis submitted by Chia Weiting Joanne. Title: The Aesthetic of the Irish Lyric: W.B. Yeats and Derek Mahon. Thesis supervisor: Associate Professor Neil Murphy, Department of English Chair. Submitted to the School of Humanities, Arts and Social Sciences, Division of English, Nanyang Technological University, Singapore: September 2013.			
2013/9/17～	Bread			
2013/9/17～	Reaching Stone Cold			
2013/9/17～	Out of the Urban Neutered Environment			
2010/3～	External Examiner for PhD Thesis. Thesis submitted by Sambit Panigrahi. Title: Patriarchy Against Nature/Woman: A Green Study of Joseph Conrad's Fiction. Thesis supervisor: Dr. T. Ravichandran, Associate Professor of English. Submitted to the Department of Humanities and Social Sciences, Indian Institute of Technology Kanpur, Uttar Pradesh, India: 2010.			

学会委員・役員歴

2011/9～ International Network for Alternative Academia
Founding Member

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

委員歴・役員歴

2012/7～	Singapore Review of Books
2011/10～	International Network for Alternative Academia Founding Member

依頼講演

2011/10/20	Kogakuin's English Lecture Series Michael Coxall SOAS, London University Shakuhachi Player Lecture: Tradition and Modernity: a conflict in beliefs Performance: A Short Shakuhachi Performance with President Mizuno
------------	--

研究会、セミナー等の企画及び主催

2008/4～	Kogakuin's English Lecture Series 企画運営
---------	---

各種イベント等への出展

2012/9/7	ラジオ討論番組“If This Be Treason,” hosted by Chris Sorochinゲストスピー カーとして From Leda's Distress to Where I Wake Warm to the Unknown: The Water Warps My Words, Shopping Card Tourism, and Left Around
----------	--

その他

2017/8/25	ラジオ討論番組ゲストスピーカー Saints and Monuments
2017/8/18	ラジオ討論番組ゲストスピーカー Strange Days in America
2010～	Steering Committee At the Interface research projects

准教授 境野 健太郎

研究分野に関するキーワード

建築計画,施設計画,居住環境,住空間学

査読付論文

2017/5	国立療養所多磨全生園における緑地の 意義と変遷	山道あい, <u>境野健太郎</u> , 古谷勝則	ランドスケープ研究論文集	80 5 503- 508
--------	----------------------------	---------------------------	--------------	------------------

解説・論説・報告等

2017/10	アーキテクチャー× マネジメント[34] 船橋市立リハビリテーション病院	<u>境野健太郎</u>	病院	Vol.76 No.10 pp.752-757
2017/4	有名建築その後 14 特別養護老人 ホーム 親の家	<u>境野健太郎</u>	医療福祉建築	195 pp.30-31

国内学会研究発表

2017/9/3	ネットワーク解析による南九州過疎地域 の状況分析と活性化	増留麻紀子, 喜多未咲子, 古川恵子, 横 須賀洋平, <u>境野健太郎</u> , 本間俊雄	日本建築学会大会学術講演会 （社）日本建築学会
2017/9/2	利用実態と運営スタッフによる支援方法 からみた「子ども夢パーク」の空間特性 -「川崎市子どもの権利に関する条例」 に基づく子供の居場所としての機能と役 割(その2)-	佐久間亮裕, <u>境野健太郎</u>	日本建築学会大会学術講演会 （社）日本建築学会

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/9/2	滞在場所と活動規模からみた「子ども夢パーク」の利用実態-「川崎市子どもの権利に関する条例」に基づく子供の居場所としての機能と役割(その1)-	境野健太郎, 佐久間亮裕	日本建築学会大会学術講演会 一社)日本建築学会	
2017/5/21	国立療養所多磨全生園における緑地の意義と変遷	山道あい, 境野健太郎, 古谷勝則	日本造園学会全国大会研究発表会 公益社団法人日本造園学会	

学会委員・役員歴

2017/7/12~	一社)日本建築学会 会員委員会 若手向け入会パンフレット検討WG 委員
2016/10/1~	一社)日本医療福祉建築協会 国際委員会 委員
2016/5/22~	一社)日本医療・病院管理学会 事業委員会 委員
2016/4/21~ 2018/4/20	一社)日本建築学会 大会プログラム編成委員
2016/4/1~	一社)日本建築学会 医療施設小委員会 地域生活を支える 医療施設の情報収集WG 幹事

委員歴・役員歴

2018/3/1~	一社)日本医療福祉設備協会 第47回 日本医療福祉設備学会 プログラム委員会 委員
-----------	--

依頼講演

2017/6/14~ 2018/2/6	ユニットケア施設管理者研修(一般社団法人 日本ユニットケア推進センター) (2017年度)
------------------------	--

准教授 富樫 英介

研究分野に関するキーワード

建築設備,機械設備,シミュレーション,熱環境,歴史

査読付論文

2018/1/16	Development of heat pump model based on outlet temperature of heat medium	Eisuke Togashi	Japan Architectural Review International Journal of Japan Architectural Review for Engineering and Design	1 1
2017/5/1	熱媒出口温度に対するヒートポンプ特性を表現した計算モデルの開発	富樫英介	日本建築学会環境系論文集	82 735

国際会議発表

2017/8/7	Multi-split type Gas-Engine-Driven Heat pump System Model to Estimate Performance in Low Temperature and High Humidity Conditions in Mid-winter	Eisuke Togashi	Building Simulation 2017	
----------	---	----------------	--------------------------	--

学会委員・役員歴

2017/4/1~	空気調和・衛生工学会 空気調和設備委員会
2017/4/1~	空気調和・衛生工学会 論文集委員会
2017/4/1~ 2019/3/31	空気調和・衛生工学会 空気調和設備委員会熱環境システム動的設計法検討小委員会
2017/4/1~ 2019/3/31	空気調和・衛生工学会 コミショニング委員会ZEBシステムに関するコミショニング手法検討小委員会

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/4/1～	空気調和・衛生工学会 空気調和設備委員会 ZEB実現可能性 検討小委員会			
2015/10/1～	空気調和・衛生工学会 省エネシミュレーションツール評価法作成 委員会			
2015/8/1～	日本建築学会 サステナブル社会移行手法検討小委員 会			
2014/1/1～	建築設備コミショニング協会 地中熱利用システムの機能性能試験法 開発WG			
2013/4/1～	空気調和・衛生工学会 データマネジメント手法検討小委員会委 員			

その他

2015/4/20～	一般財団法人 ヒートポンプ・蓄熱セン ター エンジンヒートポンプ研究会
------------	--

助教 石田 航星

学会委員・役員歴

2016/4/1～	日本建築学会 施工BIM小委員会 委員
2015/4/1～	日本建築学会 各部構法小委員会 委員
2015/4/1～	日本建築学会 コストマネジメント小委員会 委員
2010/12/1～	日本建築学会 正会員

建築デザイン学科

教授 澤岡 清秀

研究分野に関するキーワード

近現代建築のデザイン理論,芸術文化施設の建築計画と設計,劇場・ホールの建築計画と設計,既存建築物の改修と創造的再利用

著書

2018/5/25	監訳「現代建築理論序説～1968年以降 の系譜」(ハリー・F・マルグレイヴ他著) 前奏曲、1章、2章、4章、8章、10章、原注、 索引および全体監修	澤岡清秀 大和田卓 片桐悠白 金 鹿島出版会 榎町	全ページ
-----------	---	------------------------------	------

建築作品

2017/5/8	福島県東日本大震災アーカイブ拠点施 設公募プロポーザル
----------	--------------------------------

その他の論文・随想等

2017/12/8	建築と音楽	せたがやアーツプレス	12 11-12
-----------	-------	------------	----------

招待講演(国内会議)

2018/3/2	建築と音楽	澤岡清秀 池辺晋一郎	異分野とのコラボレーション 「建築と音 楽」 公益財団法人せたがや文化財団
----------	-------	------------	---

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
学生受賞				
2018/2/14	2017年度工学院大学修士論文設計／優秀賞	藤波凌 澤岡研究室	工学院大学	
2018/2/14	2017年度工学院大学修士論文設計／最優秀賞／建築デザイン賞	渡邊もえ 澤岡研究室	工学院大学	
2018/1/26	2017年度工学院大学卒業設計／最優秀賞／建築デザイン賞	日下あすか 澤岡研究室	工学院大学	
2017/4/23	第17回卒業設計コンクール・優秀賞	釜谷夏実 澤岡研究室	埼玉建築設計監理協会	
2017/4/23	第17回卒業設計コンクール・最優秀賞	小笠原美沙 澤岡研究室	埼玉建築設計監理協会	

教授 後藤 治

研究分野に関するキーワード

歴史的建築物の保存に関わる制度,伝統的な木造建築の構法・技術

著書				
2018/3/30	熊本地震被災文化財建造物復旧支援事業(文化財ドクター派遣事業)報告書はじめに	後藤治・伊東龍一・山川満清・中島孝行他 (編)被災文化財建造物復旧支援委員会	被災文化財建造物復旧支援委員会	1
2018/1/20	建築の歴史・様式・社会 上部からの積載荷重よりみた大規模な古代の木造塔婆建築の復元	後藤治・藤田盟児・光井渉・大橋竜太・清水重敦他 (編)藤井恵介先生献呈論文集編集委員会	中央公論美術出版	329-345
2017/12/15	モガミの町火消し達 地域の文化遺産としての消防小屋	松田高明・後藤治・二村悟他 (編)松田高明・工学院大学後藤治研究室	丸善出版	34
2017/8/10	伝統を今のかたちに 都市と地域再生の切り札！ プロローグ、歴史的建造物が地域を活性化させる	後藤治・小澤英明・大橋竜太他 (編)後藤治、オフィスビルディング研究所「歴史的建造物活用保存制度研究会」	白揚社	11-134
査読付論文				
2017/10/1	文化財建造物の木摺り漆喰天井における浸透性樹脂を用いた補修工法の実施工検討	岡健太郎・田村雅紀・後藤治・津村泰範	日本建築学会技術報告集	55 789-795
2017/8/1	歴史的風致維持向上の観点からみた現状の地域生産システムの実態に関する研究 鹿児島県南さつま市加世田麓地区を事例として	益尾孝祐・後藤治・三井所清典	日本建築学会計画系論文集	738 1967-1976
2017/6/1	歴史的建造物における既存左官天井の非破壊による健全度評価の基礎的検討	岡健太郎・田村雅紀・後藤治	日本建築学会構造系論文集	736 791-798
2017/6/1	木摺り漆喰天井部材における補修工法の開発	岡健太郎・田村雅紀・後藤治	日本建築学会技術報告集	54 403-409
2017/5/1	復興まちづくりにおける地域型住宅の供給戸数からみた自立再建住宅支援の生産システムに関する比較研究	益尾孝祐・後藤治・三井所清典	日本建築学会計画系論文集	735 1187-1195
解説・論説・報告等				
2017/9/1	熊本地震後の活動と法務省奈良少年刑務所の保存活用について〔建築歴史・意匠委員会活動報告〕	後藤治	建築雑誌	1702 38-39
国内学会研究発表				
2017/9	耐震的に脆弱な文化財積積建造物の被災後の保存修復法 その2Kumbeshwar寺の構造について	齋藤史弥・澤野堅太郎・小林直弘・藤田香織・後藤治・花里利一	日本建築学会大会(中国) 日本建築学会	
2017/9	高粘度液体による伝統的建造物の外壁等の遮炎効果	石郷岡将平・村田眞志・堀内智・小林直弘・後藤治・関澤愛	日本建築学会大会(中国) 日本建築学会	
2017/9	延焼中の茅葺き屋根に対する高粘度液体の燃焼抑制効果	村田眞志・石郷岡将平・堀内智・後藤治・関澤愛	日本建築学会大会(中国) 日本建築学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/9	積雪地域における伝統的な雪囲いの面材の違いによる役割の考察	八文字雅昭・後藤治	日本建築学会大会(中国) 日本建築学会	
2017/9	千葉県銚子市宮原地区の地割と屋敷構について	山村暢・小林直弘・後藤治	日本建築学会大会(中国) 日本建築学会	
2017/9	銚子市外川町の形成と景観特性について	齋藤大海・小林直弘・後藤治	日本建築学会大会(中国) 日本建築学会	
2017/9	佐渡長谷寺観音堂の造営記録から見る当初計画の考察 近世地方都市における真言宗豊山派の興隆について その1	小林直弘・中村幸司・澤野堅太郎・後藤治	日本建築学会大会(中国) 日本建築学会	
2017/9	佐渡長谷寺五智堂の建立年代について 近世地方都市における真言宗豊山派の興隆について その2	澤野堅太郎・中村幸司・小林直弘・後藤治	日本建築学会大会(中国) 日本建築学会	
2017/9	栃木県鹿沼市医王寺客殿について 地方都市における真言宗豊山派の興隆について その3	中村幸司・澤野堅太郎・小林直弘・後藤治	日本建築学会大会(中国) 日本建築学会	
2017/9	中世の多層建築にみる木造3階建発生の経緯について	宮本啓・小林直弘・後藤治	日本建築学会大会(中国) 日本建築学会	
2017/9	農業倉庫の標準仕様(方位との関係を中心に)と高木源之助 愛媛県における農漁業関係施設の近代化と公的機関の標準仕様との関係1	防越麻美・二村悟・後藤治	日本建築学会大会(中国) 日本建築学会	
2017/9	標準仕様における基準寸法の考え方 愛媛県における農漁業関連施設の近代化と公的機関の標準仕様との関係2	二村悟・後藤治・山村暢・防越麻美	日本建築学会大会(中国) 日本建築学会	
2017/9	木造3階建て旅館「廣友館」の変遷について	河野淳・小林直弘・後藤治	日本建築学会大会(中国) 日本建築学会	
2017/9	地域における歴史的建造物の専門育成の取り組みについて 金沢市を事例として	豊島祐樹・後藤治	日本建築学会大会(中国) 日本建築学会	

学会委員・役員歴

2011/4/1～	建築史学会 常任委員
2009/9/1～	日本火災学会 文化財建造物防災専門委員会
2001/6～	日本建築学会 建築歴史意匠委員会・文化遺産災害対策小委員会・委員
1999/6～	日本建築学会 計画委員会木造構法小委員会委員
1996/10/1～	日本建築学会 建築歴史意匠委員会歴史的建造物保存制度WG委員

委員歴・役員歴

2016/1/1～ 2022/3/31	一般財団法人住総研・研究運営委員会・委員
2015/11/26～ 2019/11/25	甲州市・歴史的風致維持向上計画協議会・委員長
2015/8/5～ 2018/3/31	岩国市・錦帯橋世界文化遺産専門委員会・委員
2014/2/20～ 2020/2/1	南会津町・景観審議会・会長
2013/2/8～ 2019/6/25	川越市・歴史的風致維持向上協議会・委員
2012/10/19～	日本建築士会連合会・全国ヘリテージマネージャーネットワーク協議会運営委員会・委員長
2012/7/1～ 2019/6/30	内閣官房・稼動資産を含む産業遺産に関する有識者会議・委員
2012/4/1～ 2020/3/31	富山県・文化財保護審議会・委員
2011/4/20～ 2017/7/1	全国近代化遺産活用連絡協議会・協力者会議・委員

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

その他

2012/4/1～ 2018/3/31	独立行政法人都市再生整備機構・ URまちづくり支援専門家			
2004/4～	特定非営利活動法人伝統木構造の会・ 顧問			
2003/1～	文化遺産を未来につなぐ森づくりの為の 有識者会議・理事			
2002/9～	特定非営利活動法人日本伝統建築技 術保存会・特別会員			
2001/9～	特定非営利活動法人木の建築フォーラム・ 理事			
1999/6～	特定非営利活動法人街・建築・文化再生 集団・理事			

学生受賞

2018/3/20	山崎賞	澤野堅太郎 後藤研究室	工学院大学大学院	
-----------	-----	----------------	----------	--

教授 木下 庸子

研究分野に関するキーワード

現代の家族と住まい、住まいと都市、都市と街並み

解説・論説・報告等

2017/11	まちづくりの振り返りと今後の都市再生に 向けて		東雲一丁目地区開発事業史	
---------	----------------------------	--	--------------	--

建築作品

2018/3	YCC大学3号館改築施設整備工事 (神奈川県)			
2017/12	目白団地共用部修繕等検討調査設計 (東京都)			

その他の論文・随想等

2018/3/30	設計師動脳 独居者住得更舒服		中国時報	
2018/3/30	「没家庭主婦の住宅」挑戦的想像		聯合報	

招待講演(国際会議)

2018/3/29	Japanese Housing: Past and Present	木下庸子、渡邊真理	2018遠東建築口座 社会・住宅・設計 国際論壇(中国語) 徐元智先生記念基金會、元智大学藝術 興設計學系	
2017/12/28	DESIGNING FOR NON-NUCLEAR FAMILY	木下庸子、渡邊真理	元智大学講演会 元智大学	

招待講演(国内会議)

2017/10/2	魅力あるまちなみづくりにデザインがで きる—4つのキーワードに見る手がかり —	木下庸子	(仮称)岐阜市未来ビジョン 第3回有識 者会議	
-----------	---	------	----------------------------	--

国内学会研究発表

2017/6/2	ホーチミンとハノイの竹建築に見るヴェー ジョン・ギア事務所の取り組み	木下庸子、大野二郎	JIA環境会議第4回懇話会 JIA環境部会	
----------	---------------------------------------	-----------	--------------------------	--

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
その他の業績				
2017/6/30～ 2018/10/31	「団地力」の活用による団地再生方法の 実践的研究—40年代大規模団地の問 題点と解決策を「団地力」から検討する	木下庸子、渡辺真理、井関和朗、John Leisure 他		
受賞(学術賞等)				
2017/12	「あるがまま交流センター:あるでこむ(仮 称)」建築計画・設計策定業務プロポー ザル2次審査選出(設計組織ADH)			
2017/11	金桁温泉整備事業基本・実施設計業務 委託に係る公募型プロポーザルプレゼン テーション審査に選出(設計組織ADH)			
2017/5	佐倉市図書館等新町活性化複合施設 基礎調査業務委託公開型プロポーザル 2次審査選出(設計組織ADH)			
2017/4	東京工業高专コラボレーション・コモンズ 新営(建築)設計業務簡易公募型プロ ポーザル提出要請者に選出(設計組織 ADH)			
学会委員・役員歴				
2013/4/1～	東京建築士会 理事			
2011/4～	東京建築士会 事業委員 副委員長			
委員歴・役員歴				
2017/10/23～ 2019/9/30	国立研究開発法人建築研究所 企画部 企画調査課 科学研究費委員会専門委員			
2017/10/12～ 2017/11/11	ERIホールディングス株式会社 平成29年 度 ERI学生デザインコンペ2017 選考委員			
2017/7/1～ 2019/6/30	川崎市都市景観審議会 委員			
2017/7/1～ 2018/11/30	独立行政法人 都市再生機構東日本賃 貸住宅本部 有識者委員会委員			
2017/4～ 2017/7	草加市 草加市新庁舎建設工事に係る設計者選 定委員会			
2017/4/3～ 2018/3/31	京都市 行財政局 京都市立芸術大学移転整備 工事について公募型プロポーザルによる 設計業務受託者選定委員会委員			
2017/1/26～ 2017/5/31	東京建築士会 役員推薦委員会委員			
2016/12/1～ 2018/3/31	日本放送協会 NHK放送センター建替工事に関する技 術審査委員会 委員			
2016/11/29～	独立行政法人都市再生機構 高島平団地イノベーション会議委員			
2016/4～	大阪ガス NEXT21次世代居住検討会委員			
2016/1～	第一生命財団 機関誌「city & life」企画委員			
2016/1～	三栄建築設計 三栄建築設計住宅設計協議審査委員 (第1回)			
2015/12/1～ 2017/11/30	日本建設業連合会 BCS賞選考委員会 委員			
2014/4～	ハーバード大学GSDワークショップ実行 委員			
2014/4～	国土交通省 中央建築審査会委員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2009/4～	トークイン上越 企画委員 (第1～9回)			
学生受賞				
2018/3/25	キルコス国際建築設計コンペティション 佳作、「明の境界/暗の居場所」	中田智徳 建築学部建築デザイン学科	キルコス国際建築設計コンペティション 実行委員会	
2017/12/2	JIA関東支部設計競技 奨励賞	池田匠、中田智徳 建築学部建築デザイン学科	公益社団法人日本建築家協会東海支部	
2017/9/23	木の家設計グランプリ2017 ビルダー賞	高久和弥 建築学部建築デザイン学科	株式会社木の家専門店 谷口工務店	
2017/9/23	建築新人戦2017 16選	中田智徳 建築学部建築デザイン学科	建築新人戦2017実行委員会	
2017/3/20	2017年度工学院大学卒業研究(制作) 内田賞	高橋明久 建築学部建築デザイン学科	工学院大学	

教授 藤木 隆明

研究分野に関するキーワード

建築の設計,環境建築デザイン,自然指向型建築,コンピューショナル・デザイン,プラスチック建築,先端領域デザイン,流体的計画理論,自然発生的計画理論

著書

2017/9/21 建築知識特別編集 猫のための家づくり エクスナレッジ

国内学会研究発表

2017/9/4 〈シームレス建築〉の研究(3) -平面形
の分析- 安藤大晃、藤木隆明 日本建築学会2017年度大会
日本建築学会

受賞(学術賞等)

2017/4/1 日本建築学会『作品選集2017』[選定作
品](《現代美術館の家》にて)

学生受賞

2018/3/4 せんがいデザインリーグ卒業設計日本一
決定戦 日本一 渡辺顕人 仙台建築都市学生会議
藤木研究室(当時学部4年、現修士1年)

2018/3/23 赤レンガ卒業設計展 優秀賞 渡辺顕人 赤レンガ卒業設計展2018実行委員会
藤木研究室(当時学部4年、現修士1年)

教授 筧 淳夫

研究分野に関するキーワード

建築計画,医療施設計画,福祉施設計画,病院管理学,看護管理学

解説・論説・報告等

2017 教育セミナー2医療安全「患者安全と施
設環境」 日本医療マネジメント学会第16回九州・山 48
口連合大会抄録集

2017/11 東海病院管理学研究会創立50周年記
念シンポジウム:病院管理学の新たな展
開-国民の求める健康社会の実現を求
めて-:「変わりゆく患者と医療機能への
対応」 東海病院管理学研究会年報 9-10

2017/11/1 建築の立場から見た転倒・転落と技術 病院設備:第46回日本医療福祉設備学
会予稿集 59 6 40

招待講演(国内会議)

2017/12/2 教育セミナー2 医療安全:「患者安全と
施設環境」 筧淳夫 日本医療マネジメント学会第16回九州・山
口連合大会
日本医療マネジメント学会

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/9/17	リレー講演1:災害に強い社会の仕組み: 「災害に対する病院建築の諸々の課題」	笈淳夫	第55回日本医療・病院管理学会学術総 会 日本医療・病院管理学会	
国内学会研究発表				
2017/9/1	災害時における2次医療圏でみた医療 提供能力の比較	大場春佳, 水野信也, 藤澤由和, 笈淳夫	日本行動計量学会第45回大会 日本行動計量学会	
2017/7/22	2017年度熊本震災特別シンポジウム:熊 本から考える介護経営:「介護施設の 被災状況から考える震災対策」	笈淳夫	日本介護経営学会 日本介護経営学会	
学会委員・役員歴				
2016/7/1~ 2021/3/31	日本災害看護学会 代議員			
2015/1/1~ 2018/12/31	日本看護管理学会 評議員			
2014/1/1~ 2019/12/31	日本医療・病院管理学会(旧 病院管理 学会) 理事長			
2012/4/1~ 2019/3/31	日本建築学会 避難安全のバリアフリーデザイン特別調 査委員会委員			
2011/9/10~	日本災害看護学会 監事			
2008/1/1~ 2019/12/31	日本医療・病院管理学会(旧 病院管理 学会) 理事			
2000/1~ 2019/12/31	日本医療・病院管理学会(旧 病院管理 学会) 評議員			
委員歴・役員歴				
2017/9/9~	独立行政法人 国際協力機構 「科学的根拠に基づく薬物依存症治療 プログラム導入プロジェクト」及び関連の 保健医療・健康分野ODA事業に関して、 支援する国内委員会委員			
2017/3/15~ 2019/3/31	文部科学省 研究振興局 長崎大学高度安全実験施設に係る管理 委員会 委員			
2015/12/9~ 2019/12/31	日本医療福祉建築協会 「日越友好病院整備事業病院設計照査 委員会」委員			
2015/8/1~ 2019/3/31	公益財団法人日本医療機能評価機構 認定病院患者安全推進事業運営委員 会 委員			
2008/5/1~ 2018/4/30	日本医療福祉建築協会 運営委員会委 員(2016/5/1~2018/4/30:運営委員 長)			
2008/5/1~ 2018/4/30	日本医療福祉建築協会 理事			
依頼講演				
2018/3/18	HAICS研究会:Meet the Experts in 盛岡:ベトナムの病院建築とファシリテイマ ネジメント			
2018/3/17	東海院内感染対策フォーラム:施設環境 と感染制御-ICRAを含めて-			
2018/2/24~	第3回医療安全マスター養成プログラム: 「施設・設備・環境のマネジメント」			
2018/2/2	回復期リハビリテーション病棟協会第31 回研究大会in盛岡:回復期リハ病棟の 現状と課題・経年調査の結果			
2018/1/30~	新潟市民病院:医療安全研修会:「施 設環境から考える患者安全」			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/1/26～	日本看護協会神戸研修センター:看護管理者に必要な減災・防災対応:「病院建築設備から考える減災・防災対応」			
2018/1/25～	公益財団法人 日本看護協会 神戸研修センター 講師			
2018/1/17～	結核研究所:結核対策総合コース「施設管理からみた感染対策」			
2018/1/10	青森県立保健大学:講義「災害支援論」			
2018/1/8	全国回復期リハビリテーション病棟協会:看護師認定コース「医療施設における療養環境整備」			
2018/1/6～	国際医療福祉大学看護生涯学習センター:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」講義			
2017/12/26～	公益社団法人 徳島県看護協会 :セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」講義			
2017/12/17～	一般社団法人上尾中央医科グループ協議会キャリアサポートセンター :サードレベル研修:「保健医療福祉組織論:療養環境のデザイン」講義			
2017/12/13～	地域医療機能推進機構研修センター:サードレベル研修「組織デザイン論:療養環境のマネジメント」講義			
2017/12/5～	関東信越厚生局:医療安全に関するワークショップ:「施設環境と安全管理」講義			
2017/11/29～	公益社団法人 宮城県看護協会 :セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」講義			
2017/11/25～	公益社団法人 愛媛県看護協会 :セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」講義			
2017/11/22～	社会医療法人 北九州病院:医療安全に関するワークショップ:「施設環境と安全管理」講義			
2017/11/19～	公益社団法人 熊本県看護協会 :セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」講義			
2017/11/19～	公益社団法人 熊本県看護協会:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」講義			
2017/11/18	日本病院会:感染対策担当者のためのセミナー「病院建築設備からみた感染対策(空調を含む)」			
2017/11/15～	公益財団法人 北海道看護協会:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」講義			
2017/11/10～	西南女学園大学 :セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」講義			
2017/11/8～	国立研究開発法人国立国際医療研究センター:医療関連感染管理指導者養成講習会:「医療施設における感染対策～建築工学から見た対策～」			
2017/11/2～	公益社団法人 和歌山県看護協会 :セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」講義			
2017/10/20～	公益社団法人 大阪府看護協会:セカンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論:施設環境のマネジメント」講義			
2017/10/20～	昭和大学藤が丘病院:医療安全の日講演会:「[物的環境]から考える患者安全」			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/10/19～ 2017/12/18	日本赤十字看護大学大学院:看護管理 論「病院管理と施設設計・全体計画、病 棟部門計画、外来部門計画、医療事故 対策・院内感染対策、世界の病院建築」			
2017/10/17～	トヨタ記念病院:医療安全講演会:「施 設環境から考える患者安全」			
2017/10/14～	荒尾市民病院:第31回院内学会:「病 院新築に向けて～地域医療への貢献 ～」			
2017/9/28～	公益社団法人 秋田県看護協会:セカン ドレベル研修「ヘルスケアサービス管理 論:施設環境のマネジメント」講義			
2017/9/26～	公益社団法人 静岡県看護協会:セカン ドレベル研修「ヘルスケアサービス管理 論:施設環境のマネジメント」講義			
2017/9/20～	公益社団法人 鹿児島県看護協会:セカ ンドレベル研修「ヘルスケアサービス管理 論:施設環境のマネジメント」講義			
2017/9/15～	公益社団法人 三重県看護協会:セカン ドレベル研修「ヘルスケアサービス管理 論:施設環境のマネジメント」講義			
2017/9/13～	地域医療機能推進機構研修センター:セ カンドレベル研修「ヘルスケアサービス管 理論:施設環境のマネジメント」講義			
2017/9/12～	公益財団法人 群馬県看護協会:セカン ドレベル研修「ヘルスケアサービス管理 論:施設環境のマネジメント」講義			
2017/9/9～	公益財団法人 宮崎県看護協会:医療 安全研修会:「物的環境から考える患 者安全」			
2017/9/4～	近畿大学医学部附属病院:安全管理研 修「施設環境から考える患者安全」講演			
2017/8/29～	公益財団法人 北海道看護協会:セカン ドレベル研修「ヘルスケアサービス管理 論:施設環境のマネジメント」講義			
2017/8/29～ 2017/11/15	公益社団法人 北海道看護協会:セカン ドレベル研修「ヘルスケアサービス管理 論:施設環境のマネジメント」講義			
2017/8/23～	公益社団法人 埼玉看護協会 平成28年 度研修会「医療安全」入院患者の転倒・ 転落と施設環境との関係について講義			
2017/8/8～	公益財団法人 埼玉県看護協会:セカン ドレベル研修「ヘルスケアサービス管理論 :施設環境のマネジメント」講義			
2017/8/7～	公益社団法人 東京都看護協会:セカン ドレベル研修「ヘルスケアサービス管理 論:施設環境のマネジメント」講義			
2017/7/28～	公益社団法人 大阪府看護協会:セカン ドレベル研修「ヘルスケアサービス管理 論:施設環境のマネジメント」講義			
2017/7/26～	公益社団法人 富山県看護協会:セカン ドレベル研修「ヘルスケアサービス管理 論:施設環境のマネジメント」講義			
2017/7/21～	昭和大学看護キャリア開発・研究セン ター:セカンドレベル研修「ヘルスケアサ ービス管理論:施設環境のマネジメント」講 義			
2017/7/19～	公益社団法人 福井県看護協会:セカン ドレベル研修「ヘルスケアサービス管理 論:施設環境のマネジメント」講義			
2017/7/15～	青森県立保健大学:セカンドレベル研修 「ヘルスケアサービス管理論:施設環境 のマネジメント」講義			
2017/7/5～	公益社団法人 岩手県看護協会:サード レベル研修「保健医療福祉組織論:療養 環境のマネジメント」講義			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/5/24～	赤十字看護管理者研修III・日本看護協会認定看護管理者教育課程サードレベル：「療養環境マネジメント」			
2017/5/20	公益社団法人 愛知県医師会 講演 講師			
2017/5/19～	医療法人社団輝生会：研究発表会特別講演「世界の病院建築を見てまわろう」			
2017/5/17	公益財団法人日本医療機能評価機構：患者安全推進協議会：第1回施設・環境・設備安全セミナー			
その他				
2018/3/13	鹿児島県医師会：第3回医療安全対策研修会：特別講演 「施設環境から考える患者安全」			
2018/1/5～	国立病院機構四国がんセンター：コンサルテイング： 「病棟再編後のフロア改修について」			
2017/12/2～	日本医療マネジメント学会第16回九州・山口連合大会：教育セミナー（医療安全）： 「患者安全と施設環境」			
2017/11/30～	長野県厚生農業協同組合連合会：医療安全管理研修会： 「施設環境から考える患者安全」			
2017/11/21～	日本医療福祉設備学会：シンポジウム転倒・転落と技術： 「建築の立場から見た転倒転落と技術」			
2017/11/18～	医療・病院管理研究協会：病院管理研修病院マネジメントの再考と改善： 「これからの施設整備計画」			
2017/11/4～	兵庫県立大学大学院経営研究科：医療・介護制度論：「施設マネジメント」			
2017/9/16～	医療・病院管理研究協会：病院管理研修医療経営専攻課程： 「施設整備計画の考え方」			
2017/8/9～	医療・病院管理研究協会：看護管理研修看護ミドルマネージャーコース： 「病棟部門の安全対策と施設管理」			
2017/7/24～	愛知県看護協会：医療安全管理者交流会： 「施設環境と安全管理」			
2017/7/22～	日本介護経営学会：熊本震災特別シンポジウム：「熊本から考える介護経営」			
2017/7/13～	国際モダンホテルショウ：建築から見た病院の健全化： 「立ち止まらない病院建築」			
2017/7/10～	焼津市立総合病院：看護部管理研修会： 「施設環境のマネジメントについて」			
2017/6/26～	武蔵野赤十字病院：医療安全講演会： 「施設設備の視点からの患者安全」			
2017/6/10～	国際医療福祉大学：看護生涯学習センター：保健医療福祉組織論：療養環境のデザイン			
2017/5/22～	京都府看護協会：医療安全管理者養成研修会：「施設環境から考える安全対策」			
2017/4/21	青森県立保健大学：講義 「看護マネジメント論」			
1988/4/1～	一般社団法人日本医療福祉設備協会 会員			
1984/4/1～	一般社団法人日本医療福祉建築協会 会員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

教授 西森 陸雄

研究分野に関するキーワード

空間研究,デザイン手法論,建築コミュニケーション論,都市活性化,観光資源調査,観光整備事業,マスタープラン,六次産業化,直売所,市場,建築デザイン,ランドスケープデザイン,保存再生,フードフェスティバル

著書

2017/12/9	ガウディ完全ガイド 全編	アウローラ・クイート,クリスティーナ・モンテス著 西森陸雄 翻訳・監修 / 根本玲子,安藤宗一郎 共訳	株式会社エクスナレッジ	5-240
-----------	-----------------	---	-------------	-------

建築作品

2017/7/15	桜山の住宅
2017/6/10	レストランテ ノマド
2017/6/10	大和郡山の住宅

国内学会研究発表

2017/11/5	東伊豆町稲取文化公園基本計画 調査提案報告	西森陸雄,丸山友基,阿部実	稲取温泉振興会議 稲取温泉観光協会,東伊豆町
2018/2/27	熱川温泉しおかぜ広場,稲取文化公園将来構想提案	西森陸雄,丸山友基,阿部実	東伊豆町振興会議 東伊豆町

委員歴・役員歴

2018/1/29~ 2020/1/28	静岡県景観形成推進アドバイザー アドバイザー
2017/9/1~ 2019/8/31	静岡県松崎町 松崎町まちづくりアドバイザー
2017/8/1~ 2018/3/31	静岡県緑化推進計画策定有識者会議 委員
2017/8/1~	静岡県景観懇話会 委員
2017/4/1~	八王子フードフェスティバル実行委員会 委員
2017/1/1~ 2017/12/31	八王子体験学習フェスティバル実行委員会 委員
2016/12/1~ 2017/10/30	都市緑化八王子フェア 学生出展ガーデンコーディネーター
2016/6/1~	八王子体験学習フェスティバル実行委員会 委員
2016/4/1~	奈良県公の施設指定管理運営評価委員 委員
2016/4/1~	滝山未来塾 塾長
2014/6/21~	静岡県小山町都市計画審議会委員
2014/6/1~	静岡県景観賞審査委員
2013/4~	奈良県 なら食と農の魅力創造国際大学校運営 検討委員会 委員

依頼講演

2017/12/17	未来へ遺そう美しい景観! ~景観保全による魅力溢れるまちづくり~
------------	----------------------------------

各種イベント等への出展

2017/4/1~ 2017/10/16	全国都市緑化八王子フェア 飲食ゾーンコーディネーター
2017/3/1~ 2017/12/15	全国都市緑化八王子フェア 学生出展ガーデンコーディネーター

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

教授 赤木 徹也

研究分野に関するキーワード

①環境行動,②高齢期の住環境,③幼児期の住環境,④空間認知,⑤経路探索,⑥環境心理,⑦建築設計

査読付論文

2017/7	高速道路サービスエリアにおける休憩行動の様態に関する研究	馬屋原敦・赤木徹也・鈴木弘樹	日本建築学会計画系論文集	82 737
--------	------------------------------	----------------	--------------	--------

国際会議発表

2017/6	Case Study About "Quality of Rest" in Expressway Rest Areas : Comparison Between Denmark Rest Areas and Japanese Rest Areas	Y. Okuda, T. Akagi, A. Umayahara, H. Suzuki	Proceedings of EDRA48 "Environment Design Research Association", Madison, U.S.A
2017/6	Conceptualization of Legibility in the Urban Space	Y. Toba, T. Akagi	Proceedings of EDRA48 "Environment Design Research Association", Madison, U.S.A

国内学会研究発表

2017/8	環境評価指標を用いた鉄道駅舎調査—高速道路サービスエリアにおける「休憩の質」に関する研究 その6—	成田周平・馬屋原敦・赤木徹也・鈴木弘樹	日本建築学会大会学術講演梗概集
2017/8	環境評価指標を用いた道の駅調査—高速道路サービスエリアにおける「休憩の質」に関する研究 その5—	斉藤昂大・馬屋原敦・鈴木弘樹・赤木徹也	日本建築学会大会学術講演梗概集
2017/8	環境評価指標を用いたデンマーク休憩施設調査—高速道路サービスエリアにおける「休憩の質」に関する研究 その4—	奥田百合江・馬屋原敦・赤木徹也・鈴木弘樹	日本建築学会大会学術講演梗概集
2017/8	高速道路サービスエリアにおける質的環境と滞在時間の関係性	馬屋原敦・鈴木弘樹・赤木徹也	日本建築学会大会学術講演梗概集

学会委員・役員歴

2016/6/4～ 2018/6/15	日本認知症ケア学会 認知症ケア専門士教育推進委員会委員
2016/6/4～ 2018/6/15	日本認知症ケア学会 選挙管理統括委員会委員
2014/1/7～	日本老年社会科学会 査読委員
2012/4～	日本認知症ケア学会 認知症ケア専門士 論述審査員・面接 審査員
2012/4～	日本老年社会科学会 評議員
2010/6～	日本認知症ケア学会 評議員
2008/3～	日本認知症ケア学会 ジャーナル査読委員
2007/4～	日本認知症ケア学会 機関誌査読委員
2002/4～	日本建築学会 建築計画委員会・空間研究小委員会シ ンポジウムWG委員
2002/4～	日本建築学会 関東支部・建築計画専門研究委員会委 員

委員歴・役員歴

2015/11/24～ 2019/3/31	中日本高速道路株式会社 東京支社ハイウェイ技術懇談会 委員
2011/10/1～	東京都 介護老人保健施設整備費補助等対象 法人審査委員会 委員

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2009/4～	財団法人高速道路調査会 フェロー会員			
依頼講演				
2013/8～	一般社団法人全国個室ユニット型施設 推進協議会 ユニットケア施設管理者・ ユニットリーダー研修 講師「高齢者の 生活とその環境」			
教授 富永 祥子				
研究分野に関するキーワード				
「住宅を実物大で考える」、「スケール」、「素材」、「ディテール」、「継承と更新」				
解説・論説・報告等				
2018/3/1	「日本の挑空間」第三回:技術と表現 —宝山寺獅子閣—	富永祥子	建築ジャーナル2018年3月号	No.1275 26-27
2018/2/19	建築家自邸からの家学び —造作家具と3つの「繋ぐ」(後編)—	田中敏博、富永祥子、真壁智治	住宅特集2018年3月号	第383 160-169
2018/2/1	「日本の挑空間」第二回:無名の美学 —旧陸軍歩兵21連隊雨覆練兵場—	富永祥子	建築ジャーナル2018年2月号	No.1275 26-27
2018/1/1	「日本の挑空間」第一回:基本形+地域 色—旧蚕糸試験場新庄支場蚕室群—	富永祥子	建築ジャーナル2018年1月号	No.1274 26-27
2017/12/19	建築家自邸からの家学び —重ねる家づくり(前編)—	田中敏博、富永祥子、真壁智治	住宅特集2018年1月号	第381 160-171
2017/12/1	「日本の超空間」第十二回:不自由さから 生まれる力—奈良家住宅—	富永祥子	建築ジャーナル2017年12月号	No.1273 30-31
2017/11/1	「日本の超空間」第十一回:決め過ぎな い空間—本庄煉瓦倉庫—	富永祥子	建築ジャーナル2017年11月号	No.1272 28-29
2017/10/1	「日本の超空間」第十回:近代へと動くも の—松ヶ岡開墾場—一番蚕室—	富永祥子	建築ジャーナル2017年10月号	No.1271 30-31
2017/9/1	「日本の超空間」第九回:つくりかけの引 力2—圓教寺食堂—	富永祥子	建築ジャーナル2017年9月号	No.1270 28-29
2017/8/1	「日本の超空間」第八回:並べる形 —廣峯神社本殿・拝殿—	富永祥子	建築ジャーナル2017年8月号	No.1269 28-29
2017/7/1	「日本の超空間」第七回:変わらないもの —元興寺極楽坊禅室—	富永祥子	建築ジャーナル2017年7月号	No.1268 28-29
2017/6/1	「日本の超空間」第六回:最強の演出空 間—長谷寺本堂—	富永祥子	建築ジャーナル2017年6月号	No.1267 28-29
2017/5/1	「日本の超空間」第五回:仏の住まい —浄瑠璃寺本堂—	富永祥子	建築ジャーナル2017年5月号	No.1266 28-29
2017/4/1	「日本の超空間」第四回:方向性のない 器—如意寺文殊堂—	富永祥子	建築ジャーナル2017年4月号	No.1265 30, 31
建築作品				
2017/6/1	旧蚕糸試験場新庄支場第五蚕室改修 工事基本設計			
招待講演(国内会議)				
2018/3/22	建築の世界を広げる		富山大学芸術文化学部建築デザイン コース2017年度講評会特別講演 富山大学芸術文化学部建築デザイン コース	
2017/4/22	工学と美学	福島加津也、富永祥子	兵庫県建築士会神戸支部青年部会主 催特別講演会 兵庫県建築士会神戸支部青年部会	
国内学会研究発表				
2018/2/24	木がつくる豊かなまちの風景	福島加津也、富永祥子	JIA建築祭メインシンポジウム 社団法人日本建築家協会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/9/3	メタボリズム建築の集合住宅における住まい方の研究 - 菊竹清訓氏設計パサデイナハイツを対象として -	関口優希、高橋杏奈、富永祥子	日本建築学会大会 社団法人日本建築学会	
委員歴・役員歴				
2018/3/1～ 2020/2/29	八王子市まちなみ整備部まちなみ景観課 八王子市景観アドバイザー			
2017/4/1～ 2018/3/31	公益財団法人建築技術教育普及センター 公益財団法人建築技術教育普及センター 建築士試験指定科目確認審査委員会 委員			
2017/3/1～ 2018/2/28	公益財団法人建築技術教育普及センター インテリアプランナー試験委員(設計製図部会)			
2015/6/1～ 2017/5/31	日本建築学会 日本建築学会作品選集委員会(作品選集2016選考)委員			
その他				
2017/4/1～ 2019/3/31	日本建築家協会「JIAトーク」委員会 委員			
2017/4/1～ 2018/3/31	公益財団法人建築技術教育普及センター 建築士試験指定科目確認審査委員会 委			
2017/3/1～ 2018/2/28	インテリアプランナー試験委員(設計製図部会)			
学生受賞				
2018/2/14	2017年度修士設計 佳作	高橋杏奈 工学院大学工学研究科建築学専攻2年 富永研究室	工学院大学	
2018/2/14	2017年度修士設計 佳作	関口優希 工学院大学工学研究科建築学専攻2年 富永研究室	工学院大学	
2018/1/26	2017年度卒業研究 審査員特別賞	小林弥生 工学院大学建築学部建築デザイン学科 4年 富永研究室	工学院大学	
2018/1/26	2017年度卒業研究 佳作	永峯承受 工学院大学建築学部建築デザイン学科 4年 富永研究室	工学院大学	
2018/1/26	2017年度卒業研究 最優秀賞	仲間剣 工学院大学建築学部建築デザイン学科 4年 富永研究室	工学院大学	
2017/10/31	関口勇さわやか活動奨励金受賞	谷口翔太、今川裕貴、田口奈津子、湯田裕大、砥綿孝子 工学院大学工学研究科建築学専攻1年 富永研究室	工学院大学	
2017/10/15	第5回ヒューリック学生アイデアコンペ 佳作	仲間剣 工学院大学建築学部建築デザイン学科 4年 富永研究室	ヒューリック株式会社	
2017/10/15	第5回ヒューリック学生アイデアコンペ 佳作	谷口翔太、湯田雄大 工学院大学工学研究科建築学専攻1年	ヒューリック株式会社	
2017/6/19	第14回「集合住宅再生・団地再生・地域再生学生賞」内田賞	高橋杏奈 工学院大学工学研究科建築学専攻2年 富永研究室	一般社団法人団地再生支援協会	
2017/5/27	第26回東京都学生卒業設計コンクール 2017審査員賞(江尻賞)	横塚隼人 工学院大学建築学部建築デザイン学科 4年(在学時)	公益社団法人日本建築家協会関東甲信越支部	
2017/5/23	第1回JIA東北支部 空き家・空き地コンペ	岸田真宏、砥綿孝子 工学院大学工学研究科建築学専攻2年 /1年 富永研究室	公益社団法人 日本建築家協会東北支部	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

教授 塩見 一郎

研究分野に関するキーワード

インテリアデザイン,空間研究

建築作品

2018/3/30	石垣島で生まれたキャンプカレー /マリン唐揚げ ZOZOマリンスタジアム
2018/3/19	松屋 紀尾井町
2018/3/12	銀座美菜莉 銀座三越
2018/3/1	軽井沢えんじ 新宿高島屋
2018/1/19	Paul Bassett Hyundai D.S Kintex Seoul Republic of Korea
2017/12/11	Paul Bassett Euljiro Fine Avenue Seoul Republic of Korea
2017/12/11	Paul Bassett SSG Centum 2号 Seoul Republic of Korea
2017/11/30	Paul Bassett GT Tower Seoul Republic of Korea
2017/11/28	松屋 千川
2017/11/24	La Scala The Sukhothai Hotel
2017/11/24	韓美膳 グランフロント大阪
2017/11/17	Paul Bassett Myeongdong Seoul Republic of Korea
2017/10/27	Sushi Hyo Hyundai Department Store Seoul Republic of Korea
2017/10/25	カンナムビビンバ 東武池袋
2017/9/16	HIROFU 鹿児島山形屋
2017/9/15	Paul Bassett SSG Masan Seoul Republic of Korea
2017/9/12	Paul Bassett Hyundai Ulsan Seoul Republic of Korea
2017/9/5	韓美膳 立川ルミネ
2017/9/1	Paul Bassett Lotte Daejeon Seoul Republic of Korea
2017/9/1	フレッシュネスバーガー 仙台泉プレミアム・アウトレット
2017/8/31	HIROFU 新宿高島屋
2017/8/30	韓美膳 グランスタ丸の内
2017/8/24	Paul Bassett Starfield Goyang 2号店 Seoul Republic of Korea
2017/8/24	Paul Bassett Starfield Goyang 1号店 Seoul Republic of Korea
2017/8/23	HIROFU 横浜高島屋
2017/7/27	Paul Bassett SSG Gyeonggi Seoul Republic of Korea
2017/7/24	フレッシュネスバーガー 聖路加タワー
2017/7/8	空海記念統合医療クリニック
2017/6/29	Paul Bassett Lotte Gwangbok Seoul Republic of Korea
2017/5/15	フレッシュネスバーガー Echika池袋
2017/4/27	Paul Bassett Lottemart Yangpyeong Seoul Republic of Korea
2017/4/24	松屋 本郷三丁目
2017/4/21	Paul Bassett Kyobo文庫 Hapjeong Seoul Republic of Korea
2017/4/6	Paul Bassett Siheung SSG Premium Outlets Seoul Republic of Korea
2017/4/1	工学院大学ラーニングコモンズLC8

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

受賞(学術賞等)

2017/7	DSA 日本空間デザイン賞2017 入選
2017/6	JCD International Design Award 2017 BEST100

学生受賞

2017/12/1	頂点クリエイティブ 大賞	小川直人 工学研究科 建築学専攻 塩見研究室	株式会社 ビビビット
2017/10/15	第5回 ヒューリック学生アイデアコンペ 佳作	小川直人 工学研究科 建築学専攻 塩見研究室	ヒューリック株式会社
2017/6/30	マリンピアリゾート 内観デザインコンテスト 金賞	小川直人 工学研究科 建築学専攻 塩見研究室	一般社団法人 産学連携人材育成協会

特別専任教授 金箱 温春

研究分野に関するキーワード

構造設計, structural design, 鉄骨構造, steel structure, 耐震改修

査読付論文

2017/12/1	Structural Design of A Building with Shell and Flat Slab Hybrids	Ken Noda, <u>Yoshiharu Kanebako</u>	Journal of The International Association for Shell and Spatial Structures	58 4 259-266
-----------	--	-------------------------------------	---	-----------------

解説・論説・報告等

2018/3/17	耐震補強における新旧構造体の接合技術	<u>金箱温春</u>	建築技術	819 182-183
2018/3	「吹抜空間の一体化」と「浮いた屋根」を実現する構造デザイン(京都女子大学図書館)	<u>金箱温春</u>		819 140-143
2017/11/28	いすゞプラザ	大木健逸、今春大介、 <u>金箱温春</u> 、望月泰宏	鉄構技術	30 356 62-75
2017/11/17	特異な形態における構造の合理	<u>金箱温春</u> 、野田賢	建築技術	815 40-43
2017/10/17	混構造の原理と課題	<u>金箱温春</u>	建築技術	814 84-89
2017/8/28	多様化する耐震補強	<u>金箱温春</u>	鉄構技術	30 352 30-35
2017/7/1	構造に関わる監理の現状と課題	<u>金箱温春</u>	structure	143 26-27
2017/4/1	自由学園南沢キャンパスの耐震改修	<u>金箱温春</u> 、袴田喜夫	建築防災	471 19-26

建築作品

2018/3/31	旭裏館統合保育所／構造設計
2017/8/31	佐賀県歯科医師会館／構造設計
2017/6/30	上土幌町生涯学習センター／構造設計
2017/5/31	森の病院／構造設計

受賞(学術賞等)

2017/9/24	Tsuboi Award
-----------	--------------

学会委員・役員歴

2005/4～	日本建築学会 シェル・空間構造委員会構造設計小委員会 委員
---------	-------------------------------------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

委員歴・役員歴

2017/6/21～ 2018/3/31	国土交通省 技術政策総合研究所 新しい木質材 を活用した混構造建築物の設計・施工技 術の開発委員会 委員			
2017/6/20～	国土交通省 建築士事務所の開設者がその業務に関 して請求することのできる報酬の基準検 討会 委員			
2017/6/1～ 2019/5/31	一般社団法人 日本建築学会 学会賞選考委員会 委員			
2017/4/1～ 2019/3/31	一般社団法人 日本建築学会 建築法制の建築基準適合性確保機能 の検討小委員会 委員			
2016/6/1～ 2019/3/31	文化庁 文化財建造物の耐震対策の在り方に 関する協力者会議委員会 委員			
2016/4/1～ 2018/3/31	日本建築学会 構造設計小委員会 委員			

依頼講演

2017/5/22～ 2018/3/31	公益財団法人 建築技術教育普及セン ター 「構造設計一級建築士」定期講 習 講師			
-------------------------	--	--	--	--

准教授 中島 智章

研究分野に関するキーワード

ヴェルサイユ,ルーヴル,バロック,築城,インフラ

著書

2017/8/14	NICHE 04 ドイツ建築探訪!	鈴木敏彦, <u>中島智章</u> , NICHE出版会	丸善出版
2017/7/15	世界一の豪華建築バロック	<u>中島智章</u>	エクスマレッジ
2017/6/26	建築 未来への遺産	鈴木博之, 鈴木杜幾子, 石山修武, 藤森 照信, 安藤忠雄, 難波和彦, 鈴木博之著 作編集委員会(伊藤大介, 伊藤毅(代 表), 伊藤喜彦, 海老澤模奈人, 頼原澄 子, 太記祐一, 高橋元貴, <u>中島智章</u> , 戸 田穰, 初田香成, 水野貴博, 横手義洋, 渡辺真弓)	東京大学出版会

解説・論説・報告等

2018/1	ドロブヴニクの都市築城	<u>中島智章</u>	地中海学会月報	406 1, 8
2017/9/10	西洋建築史におけるガラスと鏡	<u>中島智章</u>	日事連	55 647 4-9

国内学会研究発表

2018/2/17	ヨーロッパにおける坑道掘削技術の一側 面 - 中近世ワロニー地域の坑道排水技 術の発展 -	<u>中島智章</u>	テロワール研究会 第1回公開シンポジウ ム「テロワールの空間」 テロワール研究会
2017/11/18	宗教改革期の教会建築	<u>中島智章</u>	2017年度聖書講座「宗教改革期の芸術 世界」 上智大学キリスト教文化研究所 カトリック 東京大司教区
2017/10/25	近世ヨーロッパの貴族住宅平面 - フラン スのルネサンス・バロック建築を中心に -	<u>中島智章</u>	近代建築史研究会 近代建築史研究会
2017/9/3	「フィールドとしての「西洋」を問う-建築 史・都市史研究が拓く未来」主旨説明	<u>中島智章</u>	日本建築学会年次大会研究協議会 日本建築学会
2017/9/2	古市公威によるフランス・プロヴァンス地方 のインフラ視察記 その2 言及された4 箇所吊り橋の概要・現況	<u>中島智章</u>	日本建築学会年次大会 日本建築学会

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
学会委員・役員歴				
2015/6/1～ 2017/5/31	日本建築学会 技術報告集委員			
2013/7/8～ 2018/1/29	日仏工業技術会 建築都市計画委員会委員長			
2010/12/17～	日仏会館 文化事業委員			
2009/5/11～	建築史学会 編集委員			
2004/4/1～	日仏工業技術会 『日仏工業技術』編集委員			
委員歴・役員歴				
2017/6/12～	日仏工業技術会 副会長			
2015/6～	日仏工業技術会 『日仏工業技術L'Échange』編集委員長			
2013/6/10～ 2017/6/12	日仏工業技術会 常務理事			
依頼講演				
2018/3/26	近世フランスの貴族邸宅-フォンテーヌブローからヴェルサイユまで			
2018/1/18～ 2018/3/15	西洋建築史 古代・中世前期の教会建築 (全3回)			
2018/1/11～ 2018/3/1	地中海世界の世界遺産建築をめぐる旅 北イタリアの建築と都市(全6回)			
2017/11/4～ 2018/3/17	西洋建築史 イタリア・ローマのバロック 建築(全3回)			
2017/10/19～ 2017/12/21	西洋建築史 ヨーロッパの教会堂(全3 回)			
2017/10/2～ 2018/3/29	旧神聖ローマ帝国の世界遺産建築をめ ぐる旅-都市ローマの歴史的建造物 -(全6回)			
2017/9/28～ 2017/12/7	地中海世界の世界遺産建築をめぐる旅 スペインの建築と都市(全6回)			
2017/5/31	歴史的建造物の記録方法としての写真術 (Architectural Photography Lecture at Seoul National University of Science and Technology)			
2017/4/27	英国中世の城と地中海世界 -ロンドン塔とドーヴァー城塞			
2017/4/20～ 2017/9/21	訪ねてみたい ヨーロッパの教会堂(全6 回)			
2017/4/13～ 2017/6/22	地中海世界の世界遺産建築をめぐる旅 スペイン(旧領含む)の建築と都市 (全6回)			
2017/4/8～ 2017/7/15	西洋建築史 フランス・ルネサンス (全3回)			
2017/4/6～ 2017/8/3	旧神聖ローマ帝国の世界遺産建築をめ ぐる旅-皇帝と七選帝侯の建築3- (全6回)			
研究会、セミナー等の企画及び主催				
2016/7/19～	音楽史研究会運営			
その他				
2018/2/21～	TBS 「世界遺産」「国境防衛都市エル ヴァスとその要塞群」についての情報提 供			
2017/10/17～ 2018/3/15	訪ねてみたい ヨーロッパの城(全6回)			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

准教授 榎原 徹

研究分野に関するキーワード

サステナブル建築デザイン, サステナブルコミュニティデザイン, 建築素材デザイン

著書

2017/5/12 文化の居場所の作り方: 久留米シティプラザからの地方創生 久留米シティプラザ編集委員会 誠文堂新光社

解説・論説・報告等

2017 尾道のこと・百島のこと 柳幸典、八木健太郎、中尾浩治 柳幸典回顧展カタログ

建築作品

2017/9/30 戸崎浦の公衆トイレ

委員歴・役員歴

2016/4/1～2018/3/31 日本建築学会関東支部建築計画専門研究委員会委員
2015/10/8～ U-kon Art Project コンペティション／2015審査員／U-kon (ロシア)

学生受賞

2018/2/21 マジックテープアイデアコンテスト入賞 島田陽介 建築デザイン学科3年榎原研究室 クラレ
2017/12/15 第4回『あなたが考えるブランドトラベルコンテスト』入賞 高橋南奈 建築デザイン学科3年榎原研究室 東京吉岡株式会社
2017/12/15 第4回『あなたが考えるブランドトラベルコンテスト』優秀賞 島田陽介 建築デザイン学科3年榎原研究室 東京吉岡株式会社
2017/10/15 第5回 ヒューリック学生アイデアコンペ佳作 櫻本敦士 (他5名他研究室所属) 建築デザイン学科4年榎原研究室 ヒューリック株式会社
2017/10/15 第5回 ヒューリック学生アイデアコンペ佳作 阿曾弘佳 (他4名他研究室所属) 工学研究科建築学専攻修士一年榎原研究室 ヒューリック株式会社

准教授 大内田 史郎

研究分野に関するキーワード

近代建築, 近代化遺産, 保存, 復原, 復元, 活用, 駅舎

査読付論文

2018/6/1 路線全体における駅舎の保存・活用について - 全国の登録有形文化財駅舎に関する研究 (その1) - 大内田史郎 日本建築学会計画系論文集 83 748 1155-1162
2017/6/1 旧帝国ホテルの解体から移築に関する研究 (その1) - 明石信道研究室による解体時調査と解体材料及び復原材料に関する考察 - 大内田史郎, 豊島麻由佳, 本橋仁, 渡邊舞, 中川武 日本建築学会技術報告集 23 54 711-714

解説・論説・報告等

2017/4 東京駅丸の内駅舎保存・復原 大内田史郎 空気調和衛生工学, 空気調和・衛生工学会 2017年4月 41-46

国内学会研究発表

2017/12/9 ライトに学ぶ!! ～持ち送りパズル～ 大内田研究室 第9回大学コンソーシアム八王子学生発表会 大学コンソーシアム八王子

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/9/3	旧駅舎の保存活用手法に関する研究	渡邊舞, 大内田史郎	2017年度日本建築学会大会 日本建築学会	
2017/9/3	ドイツの中央駅における歴史的建造物の保存・再生に関する研究(その1) 研究の概要とフランクフルト中央駅について	大内田史郎	2017年度日本建築学会大会 日本建築学会	
2017/9/1	谷口吉郎のデザインモチーフに関する研究	菅野智之, 大内田史郎	2017年度日本建築学会大会 日本建築学会	
その他の業績				
2018/4/1~ 2019/3/31	登録有形文化財の木造駅舎の保存・活用に関する研究(松井角平記念財団研究助成採択課題)	大内田史郎, 高井真希子		
2017/4/1~ 2018/3/31	登録有形文化財駅舎の保存・活用に関する研究(大林財団研究助成採択課題)	大内田史郎, 高井真希子		
2017/4/1~ 2018/3/31	旧帝国ホテルの解体から移築に関する研究(前田記念工学振興財団研究助成採択課題)	大内田史郎, 本橋仁		
2016/12/1~ 2017/12/31	旧帝国ホテルの解体から移築に関する研究(LIXIL住生活財団研究助成採択課題)	大内田史郎, 本橋仁		
学会委員・役員歴				
2018/4/1~	日本建築学会関東支部 建築歴史・意匠専門研究委員会 委員			
2016/9/1~ 2018/3/31	日本建築学会関東支部 歴史意匠専門研究委員会 委員			
委員歴・役員歴				
2017/6/1~	国指定史跡東京湾要塞跡整備委員会 委員			
2016/10/30~	重要文化財片倉館保存活用計画調査委員会 調査担当			
2016/4/1~	JIA関東甲信越支部学生デザイン実行委員会 協力メンバー			
2016/6/1~ 2017/3/31	国指定史跡東京湾要塞跡保存活用計画策定委員会 委員			
依頼講演				
2017/7/22	夢ナビライブ2017講義			
2017/6/17	横浜国立大学建築学教室同窓会(水煙会): 講演			
各種イベント等への出展				
2017/9/9~ 2017/12/10	生誕100年特別展 フランク・ロイド・ライト×ニッポン(博物館明治村) 展示協力			
その他				
2017/8/27	「百年名家～築100年の家を訪れる旅～」(BS朝日) 出演			
2017/6/15	河北新報 インタビュー記事掲載			

特任助教 山門 和枝

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
特任助教	小林 直弘			
	委員歴・役員歴			
2016/7/1～	森とむら活性化研究会	委員		
2019/6/30				

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

情報学部

情報通信工学科

教授 大塚 裕幸

研究分野に関するキーワード

無線通信方式, 移動通信方式, 光無線通信, デジタル信号処理

査読付論文

2017/4/3	Performance evaluation of adaptive control CRE in HetNet with eICIC scheme	Norihiro Naganuma, Sho Nakazawa, Satoshi Suyama, Yukihiko Okumura, <u>Hiroyuki Otsuka</u>	IEICE Communications Express	Vol. 6 (2017) No. 4 pp. 166-171
----------	--	---	------------------------------	---------------------------------------

国際会議のプロシーディングス

2018/1/12	Influence of Phase Error on OFDM-based 4096-QAM with Turbo Coding	R. Tian, T. Ota, and <u>H. Otsuka</u>	in Proc. ICOIN 2018	F1-5
2018/1/12	Proposal of CQI Table Switching Control Method Corresponding to 256-QAM for CRE in HetNet	N. Naganuma, K. Osawa, J. Mashino, S. Suyama, and <u>H. Otsuka</u>	in Proc. ICOIN 2018	F1-1
2017/9/27	Performance Analysis of Fiber-optic Inband Relaying against both Self- and Inter-cell Interference	R. Nakao, N. Naganuma, S. Takano, and <u>H. Otsuka</u>	in Proc. VTC 2017-Fall	8P-9
2017/8/24	Throughput Performance of OFDM-based 256-QAM in Small Cell Environment	K. Osawa, N. Naganuma, and <u>H. Otsuka</u>	in Proc. APWCS 2017	B2-3
2017/7/5	Performance Evaluation of OFDM-based 256- and 1024-QAM in Multipath Fading Propagation Conditions	T. Ota, M. Nakamura, and <u>H. Otsuka</u>	in Proc. ICUFN 2017	Poster 7B-5
2017/7/5	3D Beamforming Effect for Backhaul Link in Time-Division Relaying	R. Nakao, J. Mashino, S. Suyama, Y. Okumura, and <u>H. Otsuka</u>	in Proc. ICUFN 2017	Poster 7D-1

国際会議発表

2017/11/2	Superposed Modulation in Downlink NOMA	K. Senda, T. Ota, and <u>H. Otsuka</u>	16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT), P119
2017/11/2	Fiber-optic Inband relaying against both Self- and Inter-cell Interference	H. Utatsu, R. Nakao, and <u>H. Otsuka</u>	16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT), P118
2017/11/2	OFDM-based 4096-QAM Transmission in Mobile Systems	R. Tian, T. Ota, and <u>H. Otsuka</u>	16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT), P117
2017/11/2	Performance Evaluation of OFDM-based 256- and 1024-QAM with Turbo Coding	T. Ota and <u>H. Otsuka</u>	16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT), P116
2017/11/2	Throughput Performance of 256-QAM in Small Cell Environments	K. Osawa, N. Naganuma, and <u>H. Otsuka</u>	16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT), P115
2017/11/2	Throughput Improvement by 3D Beamforming applied for a Backhaul Link in Time-Division Relaying	R. Nakao and <u>H. Otsuka</u>	16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT), P114
2017/11/2	Throughput Performance of Adaptive Control CRE Based on UE Connection Ratio in HetNet Incorporating eICIC	N. Naganuma, K. Osawa, and <u>H. Otsuka</u>	16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT), P113

国内学会研究発表

2018/3/23	バックホールとアクセスリンクに3D-BFを適用したリレー通信のスループット改善効果	渡部開, 宇多津裕貴, 中尾亮太, 増野淳, 須山聡, <u>大塚裕幸</u>	電子情報通信学会 電子情報通信学会	総合大会	B-5-89
2018/3/23	光無線同一タイミングインバンドリレーのDUR特性	宇多津裕貴, 中尾亮太, 増野淳, 須山聡, <u>大塚裕幸</u>	電子情報通信学会 電子情報通信学会	総合大会	B-5-88
2018/3/23	異周波HetNetにおける適応制御型CREの改善効果	清水一樹, 大澤魁, 長沼紀裕, 増野淳, 須山聡, <u>大塚裕幸</u>	電子情報通信学会 電子情報通信学会	総合大会	B-5-68
2018/3/23	QPSK/256QAMの重畳変調に対する一考察	仙田航基, 太田智貴, <u>大塚裕幸</u>	電子情報通信学会 電子情報通信学会	総合大会	B-5-84

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/11/8	リレー通信における3Dビームフォーミングのバックホールリンクへの適用効果	中尾亮太, 増野淳, 須山聡, <u>大塚裕幸</u>	信学技報, vol. 117, no. 284, RCS2017-219, pp. 81-86, 2017年11月 電子情報通信学会	
2017/9/13	eICIC HetNet 環境下におけるUE接続比率を基準とした適応制御型CREのスループット特性	長沼紀裕, 大澤魁, 須山聡, 増野淳, <u>大塚裕幸</u>	電子情報通信学会ソサイエティ大会 B-5-33	
2017/6/23	HetNetのピコセル拡張に対するCQIテーブル切替え制御手法の提案	長沼紀裕, 大澤魁, <u>大塚裕幸</u>	信学技報 RCS2017-91, pp. 239-244 (2017-06) 電子情報通信学会	
2017/6/23	スモールセルへの256-QAMの適用に関する一検討	大澤魁, 長沼紀裕, <u>大塚裕幸</u>	信学技報 RCS2017-91, pp. 245-250 (2017-06) 電子情報通信学会	

学会委員・役員歴

2017/4/1~ IEEE 5G Summit
2017/9/22 General Co-Chair

学生受賞

2017/11/2 Best Paper Awrd
長沼紀裕
大塚研究室
The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)

教授 高橋 泰樹

研究分野に関するキーワード

液晶ディスプレイ, 液晶デバイス, 電子ディスプレイ

査読付論文

2017/5/23	A theoretical model of induced high pretilt angle by mixture of vertical and horizontal alignment materials	Yukihiro Kudoh & <u>Taiju Takahashi</u>	Molecular Crystals and Liquid Crystals	647 1 51-55
2017/5/23	DC switching of bistable textures in HAN cells with bistable surfaces fabricated using the oblique UV optical alignment technique	Kentaro Imina, Tatsunari Kado, Yukihiro Kudoh & <u>Taiju Takahashi</u>	Molecular Crystals and Liquid Crystals	646 1 142-146
2017/5/23	Transient response characteristics of LCs with fiber grid structures assembled within the cell bulk	Hiroki Watanabe, Yukihiro Kudoh & <u>Taiju Takahashi</u>	Molecular Crystals and Liquid Crystals	646 1 147-153

大学研究所報告・紀要等

2017/10	ラビング処理を施したPEDOT/PSS電極の液晶配向特性 -電気光学特性とプレチルト角-	吉岡弘隆, 工藤幸寛, <u>高橋泰樹</u>	工学院大学研究報告	123 49-52
2017/10	エレクトロウエットング現象を用いたミラーフィルムの角度制御による光偏向素子の検討	小野内雄一, 工藤幸寛, <u>高橋泰樹</u>	工学院大学研究報告	123 45-48

国際会議発表

2017/12/8	LCT5-3: A Novel Reversed Scattering Mode Using Polymer Stabilized Ferroelectric LC	Y. Kudoh, D. Yoshii, R. Suzuki, <u>T. Takahashi</u>	The 24th International Display Workshops	
2017/11/2	P143: Electro-optical Characteristics Depending on the Cell Thickness in Reversed Scattering Polymer Stabilized Mode Using Ferroelectric Liquid Crystal	Ryusuke Suzuki, Yukihiro Kudoh, <u>Taiju Takahashi</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	P142: Basic Consideration in the Application for E-papers Using an Electrowetting Phenomenon of Quasi-emulsion	Yuichi Onouchi, Yukihiro Kudoh, <u>Taiju Takahashi</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	P141: Pretilt Angles for Nematic LCs on Rubbed REDOT/PSS Films as an Alignment Layer	Hiroataka Yoshioka, Yukihiro Kudoh, <u>Taiju Takahashi</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/11/2	P140: Evaluation of Pretilt Angle and Polar Anchoring Strength on LC Alignment Film Treated by Atmospheric Pressure Plasma	Yusuke Saito, Ryuhei Ozawa, Yukihiro Kudoh, <u>Taiju Takahashi</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	P139: Evaluation of Transmittance and Haze Characteristics of a Flexible Light Scattering Liquid Crystal Device Using HPC Nanofibers on the PEDOT/PSS Film	Yu Kanezashi, Naoya Sakamura, Yukihiro Kudoh, <u>Taiju Takahashi</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	P010: Thickening of TiO ₂ Film Formed by ESD Method Using Molecular Precursor Solution	Ryuhei Ozawa, Yutaka Suwazono, Yukihiro Kudoh, Hiroki Nagai, Mitsunobu Sato, <u>Taiju Takahashi</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	P009: Fundamental Study on Forming PI Alignment Films for Liquid Crystal by Mist Deposition Method	Takuya Okada, Yukihiro Kudoh, <u>Taiju Takahashi</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	P008: Evaluation of Flexoelectric Coefficient ($e_{11} + e_{33}$) with ZLI-2293 Using Impurity Ion Traps	Noriki Shirai, Ryusuke Suzuki, Yukihiro Kudoh, <u>Taiju Takahashi</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/1	P: 22 Evaluation of optical properties of a flexible light scattering liquid crystal device using a random deposited nano-fiber structure in a cell	Yu Kanezashi, Yukihiro Kudoh, <u>Taiju Takahashi</u>	Euro Display 2017	
2017/10/31	P: 08 Characterization of polyimide alignment film with atmospheric pressure plasma jet treatment	Yusuke Saito, Yukihiro Kudoh, <u>Taiju Takahashi</u>	Euro Display 2017	
2017/10/31	P: 07 Evaluation method for induced condition of bistable characteristics in Nn* LC cells by using a concentric circle rubbing technique	Yukihiro Kudoh, <u>Taiju Takahashi</u>	Euro Display 2017	
2017/10/31	P: 04 A novel bistable mode of twisted direction switching LCD using a dual frequency nematic liquid crystal	Noriki Shirai, Yukihiro Kudoh, <u>Taiju Takahashi</u>	Euro Display 2017	
国内学会研究発表				
2018/3/18	18a-P2-7 強誘電性液晶を用いたリバースモード光散乱型液晶セルにおけるUV硬化型液晶材料の添加濃度の検討	鈴木龍介、工藤幸寛、高橋泰樹	第65回応用物理学会春季学術講演会 応用物理学会	
2018/3/17	17p-P6-29 微細ファイバーを用いたフレキシブル光散乱型液晶素子のファイバー層の厚さに対する光学特性評価	金刺裕、工藤幸寛、高橋泰樹	第65回応用物理学会春季学術講演会 応用物理学会	
2017/9/13	PB32 ラビング処理を施したPEDOT/PSS膜によるネマティック液晶の配向(II)	吉岡弘隆、工藤幸寛、高橋泰樹	日本液晶学会討論会 日本液晶学会	
2017/9/13	PB31 大気圧プラズマ処理を施したポリイミド配向膜による液晶配向特性の評価	齊藤雄介、工藤幸寛、高橋泰樹	日本液晶学会討論会 日本液晶学会	
2017/9/13	PA33 微細ファイバーを用いたフレキシブル光散乱型液晶素子のファイバー密度に対する光学特性評価	金刺裕、工藤幸寛、高橋泰樹	日本液晶学会討論会 日本液晶学会	
2017/9/13	PA32 ミストデポジション法を用いたポリイミド系水平配向膜の成膜基礎条件の検討	岡田拓也、工藤幸寛、高橋泰樹	日本液晶学会討論会 日本液晶学会	
2017/9/13	PA29 二周波液晶を用いたBTDS-LCDの電気光学特性	白井紀冴、工藤幸寛、高橋泰樹	日本液晶学会討論会 日本液晶学会	
2017/9/13	PA28 強誘電性液晶を用いたリバースモード散乱型液晶セルの電気光学特性	鈴木龍介、工藤幸寛、高橋泰樹	日本液晶学会討論会 日本液晶学会	
2017/9/13	PA08 電圧対静電容量特性を用いたフレクソ係数($e_{11}+e_{33}$)の測定における液晶材料中の不純物イオン密度の影響	工藤幸寛、伊皆健太郎、白井紀冴、高橋泰樹	日本液晶学会討論会 日本液晶学会	
2017/9/8	[8p-PA1-23]分子プレカーサー溶液を用いたESD法によるTiO ₂ 膜の成膜 II	小澤竜平、諏訪園豊、工藤幸寛、永井裕己、佐藤光史、高橋泰樹	第78回応用物理学会秋季学術講演会 応用物理学会	
2017/9/7	[7a-PA3-14]準エマルジョンを用いたエレクトロウェットティング方式の光散乱素子の作製	小野内雄一、工藤幸寛、高橋泰樹	第78回応用物理学会秋季学術講演会 応用物理学会	
2017/9/7	[7a-PB2-22]PEDOT/PSS膜を電極兼配向膜として用いた液晶セルの応答速度	吉岡弘隆、工藤幸寛、高橋泰樹	第78回応用物理学会秋季学術講演会 応用物理学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/9/7	[7a-PB2-21]PEDOT/PSS導電膜上に紡糸した微細ファイバーを用いたフレキシブル光散乱性液晶素子の光学特性および応答特性評価	金刺裕、工藤幸寛、高橋泰樹	第78回応用物理学会秋季学術講演会 応用物理学会	
2017/9/6	[6p-A413-14]ミストデポジション法による液晶用配向膜の成膜	岡田拓也、工藤幸寛、高橋泰樹	第78回応用物理学会秋季学術講演会 応用物理学会	
2017/9/5	[5p-PA2-4]大気圧プラズマ処理による液晶配向パターンニング法の基礎検討	齊藤雄介、工藤幸寛、高橋泰樹	第78回応用物理学会秋季学術講演会 応用物理学会	

受賞(学術賞等)

2017/11 Best poster Award

学会委員・役員歴

2013/4～ Society for Information Display (SID)
日本支部 会計幹事
2004/1～ 日本液晶学会
情報委員
2003/12～ 日本液晶学会
ディスプレイ研究フォーラム委員
(2007年度、2008年度はフォーラム主査)

研究会、セミナー等の企画及び主催

2007/1～ International Display Workshops
(IDW) LCTセッション プログラム編集
委員

その他

2016/4/1～ 国立研究開発法人科学技術振興機構
(JST) 産学共同実用化開発事業 評
価委員会 専門委員
2015/9～ 日本液晶学会理事(財務担当)
2017/9
2004/1～ 日本液晶学会 情報委員
2003/12～ 日本液晶学会 ディスプレイフォーラム委
員(2007～2008は主査)

教授 水野 修

研究分野に関するキーワード

通信ソフトウェア, サービス仕様記述, IPサービスシステム, 分散サービスプラットフォーム, スマートグリッドとセキュリティ

国際会議のプロシーディングス

2017/11/1	Power Control System for Household Electrical Appliances under RealTime Pricing	Takumi Matsugana, <u>Osamu Mizuno</u> , Bo Gu	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT 16), P149, Hachioji, Japan
2017/11/1	A Study on Reduction of Node Joining Time by Controlling Experiments	Yuki Morimitsu, Saneyasu Yamaguchi, <u>Osamu Mizuno</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT 16), P124, Hachioji, Japan
2017/11/1	The Data Cache Method applied for Data ID with Wild Card in Information-Centric Networking-based Wireless Sensor Network	Kandai Mochizuki, Masafumi Koike, <u>Osamu Mizuno</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT 16), P123, Hachioji, Japan
2017/11/1	A Study of Area Generalization for the Mitigation Information Providing System	Shota Uchiyama, <u>Osamu Mizuno</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT 16), P122, Hachioji, Japan
2017/11/1	Improvement of Cache Reference Rate using Transmitted History in Information-Centric Networking-based Wireless Sensor Network	Masafumi Koike, <u>Osamu Mizuno</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT 16), O106, Hachioji, Japan
2017/11/1	Priority Control Using Multiple-Paths for Smart Grid Communications	Yuki Udagawa, <u>Osamu Mizuno</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT 16), O104, Hachioji, Japan

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
国内学会研究発表				
2018/3/22	情報指向型センサネットワークにおける重要度付きデータ転送方式	木村圭吾, 小池将史, <u>水野修</u>	2018年電子情報通信学会総合大会, BS-4-5 電子情報通信学会	
2018/3/21	VANETにおける方向転換の多発を考慮した長時間通信可能な経路構築手法	松本宙也, 古博, <u>水野修</u> , 小池将史	2018年電子情報通信学会総合大会, B-11-19 電子情報通信学会	
2018/3/21	情報指向型ネットワークに適用するためのコンテンツ人気度推定方式	坪井祐人, 望月寛大, 小池将史, <u>水野修</u>	2018年電子情報通信学会総合大会, B-7-42 電子情報通信学会	
2018/3/21	情報指向型ネットワークにおけるノード位置に基づいたキャッシュ配置法	井上勇氣, 望月寛大, 小池将史, <u>水野修</u>	2018年電子情報通信学会総合大会, B-7-33 電子情報通信学会	
2018/3/21	プレゼンスを用いた複合災害対策システムの情報提示方式	内山翔太, 今井翔太, <u>水野修</u>	2018年電子情報通信学会総合大会, A-19-18 電子情報通信学会	
2018/3/21	実用性向上のための複合災害対策システムの再構築	今井翔太, 内山翔太, <u>水野修</u>	2018年電子情報通信学会総合大会, A-19-17 電子情報通信学会	
2018/3/16	情報通信システムとしてのスマートグリッドについてのセキュリティ考察	甲斐賢, 上野正巳, 吉原貴仁, 横山健児, 吉松健三, 芹澤善積, <u>水野修</u> , 小林延久	電気学会全国大会シンポジウム 電気学会	
2018/3/16	蓄熱槽を活用したデマンドレスポンスにおけるセキュリティ要件分析	横山健児, 吉松健三, 上野正巳, 芹澤善積, <u>水野修</u> , 小林延久	電気学会全国大会シンポジウム 電気学会	
2018/3/2	情報指向型センサネットワークにおけるクラスタヘッド間経路再構築手法	小池将文, <u>水野修</u>	電子情報通信学会技術報告, vol.117, no. 460, IN2017-128, pp. 231-236 電子情報通信学会	
2018/3/2	輻輳回避に用いるフローレバブルルーティングにおけるノード負荷削減方式	宇田川雄貴, <u>水野修</u>	電子情報通信学会技術報告, vol. 117, no. 460, IN2017-132, pp. 255-260 電子情報通信学会	
2018/1/25	需要家の分散型電源によるエネルギーサービスの動向とその実現に向けた要件	小林延久, 石井英雄, 中村正雄, 田中直二, <u>水野修</u> , 小柳文子	電気学会スマートファシリティ研究会, SMF18-012 電気学会	
2018/1/25	新エネルギーサービスのセキュリティ要件抽出に向けたリスク分析	<u>水野修</u> , 上野正巳, 魚住光成, 甲斐賢, 芹澤善積, 横山健児, 吉原貴仁, 吉松健三, 小林延久	電気学会スマートファシリティ研究会, SMF18-015 電気学会	
2018/1/19	情報指向型センサネットワークにおけるユースケースと命名規則の拡張の検討	望月寛大, <u>水野修</u>	電子情報通信学会第15回ネットワークソフトウェア研究会	
2017/12/14	フローレバブルルーティング方式における優先経路割り当て手法	宇田川雄貴, <u>水野修</u>	電子情報通信学会技術報告, vol. 117, no. 353, IN2017-53, pp. 43-48 電子情報通信学会	
2017/10/20	複合災害対策システムにおけるユーザに適応した情報提示方式	内山翔太, <u>水野修</u>	電子情報通信学会 第14回ネットワークソフトウェア研究会 電子情報通信学会	
2017/10/10	フローレバブルルーティング方式におけるトラヒックの種類を考慮したオフロード手法	宇田川雄貴, <u>水野修</u>	電子情報通信学会技術報告, vol. 117, no. 233, IN2017-37, pp. 13-18 電子情報通信学会	
2017/9/14	複合災害対策システムにおける対象エリア汎用化の検討	内山翔太, <u>水野修</u>	2017年電子情報通信学会ソサエティ大会, A-19-8 電子情報通信学会	
2017/9/14	情報指向型センサネットワークにおけるワイルドカード付データIDに適用するデータキャッシュの検討	望月寛大, 小池将文, <u>水野修</u>	2017年電子情報通信学会ソサエティ大会, BS-4-2 電子情報通信学会	
2017/9/13	リアルタイムプライシング型の電力料金を適用する家庭用電力制御システム	松永拓己, 古博, <u>水野修</u>	2017年電子情報通信学会ソサエティ大会, B-11-20 電子情報通信学会	
2017/9/12	Utility-Aware Pricing in Femto-Macro Heterogenous Networks	Bo Gu, Zhi Liu, Cheng Zhang, Kyoko Yamori, Osamu Mizuno, Yoshiaki Tanaka	2017年電子情報通信学会ソサエティ大会, BS-7-1 電子情報通信学会	
2017/9/12	フローレバブルルーティング方式における混雑検知性能の評価	宇田川雄貴, <u>水野修</u>	2017年電子情報通信学会ソサエティ大会, B-7-16 電子情報通信学会	
2017/9/8	情報指向型センサネットワークにおけるクラスタヘッド移行方式	小池将文, <u>水野修</u>	電子情報通信学会技術報告, vol. 117, no. 205, IN2017-30, pp. 43-48 電子情報通信学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名		巻号頁
			出版社名	発行機関名・主催	
2017/7/18	フローレベルルーティング方式におけるトラヒックオフロード機能の検討	宇田川雄貴, 水野修		電子情報通信学会技術報告, vol.117, no.129, IN2017-19, pp.1-6	
2017/6/15	エネルギーサービスのためのセキュリティに関する検討 ～データの観点からの考察～	水野修		電気学会スマートファシリティ研究会, SMF17-017	

学会委員・役員歴

2017/6/1～	電気学会 論文委員
2014/4/1～	電子情報通信学会 通信ソサエティ ICTスマートグリッド技術時限研究専門委員会 専門委員
2013/8/1～	電気学会 スマートファシリティ (旧:生産設備管理) 技術委員会専門委員
2013/4/1～	電子情報通信学会 ネットワークソフトウェア2種研究会 運営委員
2012/5/18～	電子情報通信学会 通信ソサエティ ネットワークシステム研究専門委員会 専門委員
2011/4/1～	電気学会 需要設備向けスマートグリッド実使用化技術調査専門システムインフラWG WG委員
2010/5/22～	電子情報通信学会 通信ソサエティ 情報ネットワーク研究専門委員会 専門委員
2010/5/17～	電子情報通信学会 シニア会員
2000/4/1～	電子情報通信学会 通信ソサエティ 編集委員会 常任査読委員

依頼講演

2017/11/14	サービス実現に必要なセキュリティの知識
------------	---------------------

その他

2017/10/3	デジタルで広がる情報通信技術
-----------	----------------

学生受賞

2017/11/2	Best Poster Award	内山翔太 大学院 工学研究科 電気・電子工学専攻	ISAT 16
-----------	-------------------	-----------------------------	---------

教授 馬場 健一

研究分野に関するキーワード

広帯域ネットワーク, フォトニックネットワーク, コンピュータネットワーク, ネットワークアーキテクチャ, 通信プロトコル, 通信品質, 性能評価

査読付論文

2018/3	Exact mean packet delay for Delayed Report messages MultiPoint Control Protocol in EPON	Sumiko Miyata, Ken-Ichi Baba, and Katsunori Yamaoka	Journal of Optical Communications and Networking	10 3 209-219
--------	---	---	--	-----------------

国際会議のプロシーディングス

2017/11	A path selection method passing around highly loaded nodes considering network topology	Daiki Suzuki and Ken-ichi Baba	Proceedings of the 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)
---------	---	--------------------------------	--

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/7	Resource allocation methods considered residual link bandwidth for service function chaining design	Naoki Akutsu and <u>Ken-ichi Baba</u>	Proceedings of IEEE 41st Annual Computer Software and Applications Conference (COMPSAC 2017) on ADMNET	25-30
国内学会研究発表				
2018/3	状態確率を考慮したQoSを満足するVoIP受付制御方式	村上亮太, 田辺和輝, <u>馬場健一</u> , 山岡克式	電子情報通信学会 技術研究報告 (IN-144), vol. 117, no. 460, pp. 327-332 電子情報通信学会	
2018/3	一般通話の待時を許容する非常時回線留保制御	川合健太, 田辺和輝, 山岡克式, <u>馬場健二</u>	電子情報通信学会 技術研究報告 (IN-116), vol. 117, no. 460, pp. 159-164 電子情報通信学会	
2018/3	要求サービスチェーンの経路リンク数制御を考慮した動的なリソース配置手法	阿久津直樹, <u>馬場健一</u>	電子情報通信学会 技術研究報告 (IN-99), vol. 117, no. 460, pp. 57-62 電子情報通信学会	
2018/3	NFV環境におけるマルチコアサーバのコア制御機能を用いたリソース割当方式	岡部直人, <u>馬場健一</u>	電子情報通信学会 技術研究報告 (IN-97), vol. 117, no. 460, pp. 45-50 電子情報通信学会	
2018/3	エラスティック光ネットワークにおける波長デフラグを考慮した領域別パス割り当て手法	篠澤亮介, <u>馬場健一</u>	電子情報通信学会 技術研究報告 (PN-109), vol. 117, no. 473, pp. 117-122 電子情報通信学会	
2018/3	マルチドメインエラスティック光ネットワークにおける分散制御手法	平岩侑也, <u>馬場健一</u>	電子情報通信学会 技術研究報告 (PN-103), vol. 117, no. 473, pp. 81-86 電子情報通信学会	
2018/3	エラスティック光ネットワークにおける波長デフラグを考慮したパス設定手法	篠澤亮介, <u>馬場健一</u>	電子情報通信学会 総合大会 講演論文集, B-12-10 電子情報通信学会	
2018/3	エラスティック光ネットワークにおける通信継続時間を考慮した断片化抑制手法	高橋侑熙, <u>馬場健一</u>	電子情報通信学会 総合大会 講演論文集, B-12-9 電子情報通信学会	
2018/3	マルチドメインエラスティック光ネットワークにおける分散制御による光パス設定手法の評価	平岩侑也, <u>馬場健一</u>	電子情報通信学会 総合大会 講演論文集, B-12-8 電子情報通信学会	
2018/3	SDNにおけるユーザ属性に基づく混雑時のネットワーク制御手法	高橋拓己, <u>馬場健一</u>	電子情報通信学会 総合大会 講演論文集, B-7-32 電子情報通信学会	
2018/3	NFVにおけるマルチコアサーバのコア制御機能を用いたリソース割当方式	岡部直人, <u>馬場健一</u>	電子情報通信学会 総合大会 講演論文集, B-7-30 電子情報通信学会	
2018/3	稼働サーバとリソース利用率に応じたサービスチェーン動的配置手法	阿久津直樹, <u>馬場健一</u> , 南弘征	電子情報通信学会 総合大会 講演論文集, B-7-29 電子情報通信学会	
2018/3	VoIP受付制御における状態確率を考慮したQoSを満足する最大収容数決定法	村上亮太, 田辺和輝, <u>馬場健一</u> , 山岡克式	電子情報通信学会 総合大会 講演論文集, B-7-26 電子情報通信学会	
2018/3	一般通話の待時を考慮した非常時回線留保制御による呼損率低減効果	川合健太, 田辺和輝, 山岡克式, <u>馬場健二</u>	電子情報通信学会 総合大会 講演論文集, B-7-25 電子情報通信学会	
2017/12	統合認証システムの導入とICカード番号登録システムの開発	高橋佳大, 名取勝敏, 小野垣仁, 唐崎幸弘, <u>馬場健一</u>	大学ICT推進協議会 2017年度年次大会予稿集, FE3-3 大学ICT推進協議会	
2017/12	工学院大学におけるアクティブラーニング講義室の新設と一般教室AV装置の更新について	小野垣仁, 名取勝敏, 高橋佳大, 唐崎幸弘, <u>馬場健一</u>	大学ICT推進協議会 2017年度年次大会予稿集, TA2-3 大学ICT推進協議会	
2017/12	工学院大学におけるVDI環境の更新について	名取勝敏, 小野垣仁, 高橋佳大, 唐崎幸弘, <u>馬場健一</u>	大学ICT推進協議会 2017年度年次大会予稿集, TA2-2 大学ICT推進協議会	
2017/11/16	マルチドメインエラスティック光ネットワークにおける分散制御によるパス設定手法	平岩侑也, <u>馬場健一</u>	電子情報通信学会 技術研究報告 (PN2017-33), vol. 117, no. 298, pp. 35-40 電子情報通信学会	
2017/9	分散制御によるマルチドメインエラスティック光ネットワークのパス設定手法の検討	平岩侑也, <u>馬場健一</u>	電子情報通信学会 通信ソサイエティ大会 通信講演論文集, B-12-6 電子情報通信学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/7/31	VNFにおけるサービス継続時間に応じたサービスチェーン動的配置手法	阿久津直樹, 馬場健一	第2回先端ネットワーク技術に関するワークショップ 北海道大学 情報基盤センター	
2017/7/13	サービスチェイニングにおける動的なりソース配置手法	馬場健一	学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点 第9回シンポジウム 学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点	
2017/6/15	分散制御に基づくエラスティック光ネットワークにおけるスロット重み付けによる周波数選択手法	平岩侑也, 馬場健一	電子情報通信学会 技術研究報告 (PN2017-6), vol. 117, no. 88, pp. 13-18 電子情報通信学会	

受賞(学術賞等)

2017/9/13 通信ソサイエティ活動功労賞

学会委員・役員歴

2017/5/31～ 公益社団法人 私立大学情報教育協会 理事

2013/4/1～ 電子情報通信学会
フォトニックネットワーク研究専門委員会 専門委員

委員歴・役員歴

2002/5/1～ 総務省
情報通信政策局 戦略の情報通信研究
開発推進制度 専門評価委員

教授 杉山 隆利

研究分野に関するキーワード

干渉補償技術, アダプティブアレーアンテナ技術, MIMO技術, 適応等化技術, 変復調技術, 誤り訂正技術, スペクトラム分割技術, スペクトラム圧縮技術, コグニティブ無線, Heterogeneous Network, 周波数共用, 移動通信, 衛星通信, IoT

査読付論文

2017/10/1	Undesired Radiation Suppression Technique for Distributed Array Antenna by Antenna Positioning and Delay Signal Processing	K. Suzaki, H. So, D. Goto, Y. Suzuki, F. Yamashita, K. Nakahira, K. Kobayashi, <u>T. Sugiyama</u>	IEICE Transactions on Communications	Vol.E100-B No.10 1959-1967
2017/7/1	A simple channel tracking scheme using deductive combining for MIMO-OFDM WLANs	Y. Asai, J. Mashino, <u>T. Sugiyama</u> and M. Katayama	IEICE Communications Express	Vol.6 No.7 429-434

国際会議のプロシーディングス

2017/12/18	PAPR characteristics in spectrum suppressed transmission and transmission quality improvement by equalization	M. Shirai, <u>T. Sugiyama</u> , J. Abe, K. Suzaki, H. Shiba	IEEE WPMC2017	WCPHY 1-6 52-56
2017/11/1	Distance Error Improvement by Relay Type GPS Using Many Mobile Terminals	N. Murai, <u>T. Sugiyama</u>	ISAT2017	P146
2017/11/1	PAPR Variations of Spectrum Suppressed Transmission for Resource Control	M. Shirai, <u>T. Sugiyama</u>	ISAT2017	P145
2017/10/20	Proposal of Relay Type GPS using Many Mobile Terminals	N. Murai, <u>T. Sugiyama</u>	KICS ICTC2017	S5.1.3 459-461

国内学会研究発表

2018/3	マルチチャネル環境下におけるスペクトラム圧縮伝送による周波数利用効率の向上効果	白井基, 杉山隆利, 阿部順一, 須崎皓平, 芝宏礼	2018年電子情報通信学会総合大会 B-3-16 電子情報通信学会	
2018/3	リレー型GPSにおける仰角マスクの適用効果	村井宣文, 杉山隆利	2018年電子情報通信学会総合大会 B-3-15 電子情報通信学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2018/2	仰角マスクによるリレー型GPSの測位精度向上効果	村井宣文、 <u>杉山隆利</u>	電子情報通信学会衛星通信研究会 SAT2017-60 電子情報通信学会	
2017/9	携帯端末を利用したリレー型GPS の提案	村井宣文、 <u>杉山隆利</u>	2017年電子情報通信学会ソサイエティ 大会B-3-7 電子情報通信学会	
2017/9	スペクトラム圧縮伝送における適応等化による伝送品質改善効果	白井基、 <u>杉山隆利</u> 、阿部順一、須崎皓平、芝宏礼	2017年電子情報通信学会ソサイエティ 大会B-3-13 電子情報通信学会	
2017/6/18	スペクトラム圧縮伝送における圧縮フィルタ特性 がPAPRに与える に与える影響	白井基、 <u>杉山隆利</u>	電子情報通信学会無線システム研究会 信学技報RCS2017-50	
知的財産権				
2017/10/12	無線チャンネル割当方法、無線通信システムおよび無線チャンネル割当装置	中平勝也、村山大輔、中川匡夫、 <u>杉山隆利</u>		特開 2017-188778
2017/4/6	無線通信システム及び無線通信方法	増野淳、 <u>杉山隆利</u> 、夜船誠致、ウェバー・ジュリアン、矢野一人、久々津直哉、熊谷智明		特開 2017-69630
2017/4/6	送信装置、受信装置、通信装置及び通信方法	阿部順一、 <u>杉山隆利</u> 、小林聖、夜船誠致、ウェバー・ジュリアン、矢野一人、久々津直哉、熊谷智明		特開 2017-69629
2017/4/6	信号処理装置及び信号処理方法	阿部順一、 <u>杉山隆利</u> 、小林聖、夜船誠致、ウェバー・ジュリアン、矢野一人、久々津直哉、熊谷智明		特開 2017-69627
受賞(学術賞等)				
2018/3/22	電子情報通信学会 フェロー称号			
2017/9/13	電子情報通信学会 通信ソサイエティ活動功労顕彰状			
学会委員・役員歴				
2017/6/1～	電子情報通信学会 衛星通信研究専門委員会 顧問			
2017/1/30～	IEEE IEEE 5G Summit Tokyo 2017組織 委員会 TPC /Local Arrangements Co-Chair			
2016/6/2～	電子情報通信学会 Communication Express編集委員会 編集委員			
2016/6/2～ 2017/5/31	電子情報通信学会 衛星通信研究専門委員会 委員長			
2016/6/2～ 2017/5/31	電子情報通信学会 宇宙・航行エレクトロニクス研究専門委員会 専門委員			
2007/5/25～	電子情報通信学会 ソサイエティ論文誌編集委員会 査読 委員			
委員歴・役員歴				
2017/8/1～ 2018/3/31	総務省「平成29年度 無線LANのDFS における周波数有効利用の技術的条件 に関する調査検討」 副主査			
学生受賞				
2018/3/22	電子情報通信学会学術奨励賞	白井基 情報通信工学科 アクセスネットワーク 研究室	電子情報通信学会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

准教授 山口 実靖

研究分野に関するキーワード

スマートフォン, Android, OS (オペレーティングシステム), ネットワーク, TCP, 分散処理, Hadoop, ファイルシステム, 仮想化

査読付論文

2018/2/1	Hadoop I/O Performance Improvement by File Layout Optimization	Eita FUJISHIMA, Kenji NAKASHIMA, <u>Saneyasu YAMAGUCHI</u>	IEICE TRANSACTIONS on Information and Systems	
2017/12/15	遅延時間制御手法の破棄制御によるTCP公平性の向上	花井雅人, <u>山口実靖</u> , 小林亜樹	情報処理学会論文誌	
2017/12/1	Power-effective File Layout based on Large Scale Data-intensive Application in Virtualized Environment	Shunsuke Yagai, Masato Oguchi, Miyuki Nakano, <u>Saneyasu Yamaguchi</u>	The IEICE Transactions on Information and Systems	
2017/5/1	Controlling Middleware for Reducing the TCP ACK Packet Backlog at the WLAN Access Point	Ai Hayakawa, Masato Oguchi, <u>Saneyasu Yamaguchi</u>	Management Studies, May-June 2017, Vol. 5, No. 3, 219-233	

解説・論説・報告等

2017/12/1	スマートフォンOS ——多彩なアプリケーション環境を現出させた立役者——	<u>山口実靖</u>	電子情報通信学会 通信ソサイエティマガジン	11 3 179-185
2017/11/15	ファイルシステムとストレージ:1.ファイルシステム技術の最前線 -ファイルシステムの基礎から最先端ファイルシステムまで-	<u>山口実靖</u>	情報処理	58 12 1092-1100

国際会議のプロシーディングス

2018/1/14	Stability Improvement of an Accelerated Android Operating System for Application Observation	Shoki Fukuda, Shun Kurihara, Masato Oguchi, <u>Saneyasu Yamaguchi</u>	2018 IEEE International Conference on Consumer Electronics (ICCE)	
2018/1/13	HTTP/2 Performance Evaluation with Latency and Packet Losses	Naoki Oda and <u>Saneyasu Yamaguchi</u>	IEEE Consumer Communications & Networking Conference	
2018/1/12	Saving Power Consumption of Smartphones in the Screen-off State with Disabling the Wi-Fi	Tsubasa Murakami, Shun Kurihara, Shoki Fukuda, Masato Oguchi, <u>Saneyasu Yamaguchi</u>	2018 IEEE International Conference on Consumer Electronics (ICCE)	
2018/1/6	A Caching Filesystem for Increasing Locality in the Second Cache in a Virtualized Environment	Yoshida Kotaro, <u>Saneyasu Yamaguchi</u>	12th International Conference on Ubiquitous Information Management and Communication (ACM IMCOM 2018)	
2018/1/6	I/O Performance Improvement of Secure Big Data Analyses with Application Support on SSD Cache	Kenji Nakashima, Joichiro Kon, <u>Saneyasu Yamaguchi</u>	12th International Conference on Ubiquitous Information Management and Communication (ACM IMCOM 2018)	
2018/1/5	Performance Improvement of TCP Communication based on Cooperative Congestion Control in Android Terminals	Ayumi Shimada, <u>Saneyasu Yamaguchi</u> , and Masato Oguchi	In Proc. the 12th ACM International Conference on Ubiquitous Information Management and Communication (IMCOM2018), 3-2, Langkawi, Malaysia	
2018/1/5	TCP Fairness Evaluation with Modified Controlled Delay in the Practical Networks	Masato Hanai, <u>Saneyasu Yamaguchi</u> , Aki Kobayashi	12th International Conference on Ubiquitous Information Management and Communication (ACM IMCOM 2018)	
2017/12/14	Application Specific Traffic Control using Network Virtualization Node in Large-Scale Disasters	Tsumugi Tairaku, Akihiro Nakao, Shu Yamamoto, <u>Saneyasu Yamaguchi</u> , and Masato Oguchi	In Proc. the IEEE Workshop Data Science for Networking (DS4N) in conjunction with the IEEE International Conference on Big Data (Big Data 2017), pp.3922-3927, Boston, Massachusetts, USA	
2017/12/12	Application Specific Traffic Control in Large-Scale Disasters	Tsumugi Tairaku, Akihiro Nakao, Shu Yamamoto, <u>Saneyasu Yamaguchi</u> , and Masato Oguchi	In Proc. the IEEE International Conference on Big Data (Big Data 2017), Poster, pp.4756-4758, Boston, Massachusetts, USA	
2017/12/12	A study on big data I/O performance with modern storage systems	Kenji Nakashima, Joichiro Kon, Gil Jae Lee, Jose Fortes, <u>Saneyasu Yamaguchi</u>	2017 IEEE International Conference on Big Data (Big Data), Boston, MA, 2017, pp. 4798-4799.	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/12/12	A study on interpretability of decision of machine learning	Shohei Shirataki, Saneyasu Yamaguchi	2017 IEEE International Conference on Big Data (Big Data), Boston, MA, 2017, pp. 4830-4831.	
2017/12/11	Highly consolidated servers with container-based virtualization	Joichiro Kon, Naoki Mizusawa, Ayaka Umezawa, Saneyasu Yamaguchi , Jian Tao	2017 IEEE International Conference on Big Data (Big Data), Boston, MA, 2017, pp. 2472-2479.	
2017/12/5	Height Estimation based on Sensor Data on Smartphone	Yusuke Sato, Shun Kurihara, Shoki Fukuda, Masato Oguchi, Saneyasu Yamaguchi	In Proceedings of the 15th International Conference on Advances in Mobile Computing & Multimedia (MoMM2017), Pages 102-106	
2017/11/22	Estimation of Power Consumption of Each Application Caused by Device Lock Considering Software Dependency in Smartphones	Shun Kurihara, Shoki Fukuda, Masato Oguchi and Saneyasu Yamaguchi	the 8th International Workshop on Advances in Networking and Computing (WANC 2017)	
2017/11/22	A Deletion Aware Usable Space Control for SD2	Joichiro Kon, Kenji Nakashima and Saneyasu Yamaguchi	the 8th International Workshop on Advances in Networking and Computing (WANC 2017)	
2017/11/21	Performance Evaluation of File Operations on OverlayFS	Naoki Mizusawa, Kenji Nakashima and Saneyasu Yamaguchi	the 8th International Workshop on Advances in Networking and Computing (WANC 2017)	
2017/11/21	A Study on the Performance of Web Applications Based on RoR in a Highly Consolidated Server with Container-based Virtualization	Yuto Tachibana, Joichiro Kon and Saneyasu Yamaguchi	the 8th International Workshop on Advances in Networking and Computing (WANC 2017)	
2017/11/8	Real-Time Event Search Corresponding to Place and Time using Social Stream	Ruriko Kudo, Miki Enoki, Akihiro Nakao, Shu Yamamoto, Saneyasu Yamaguchi , and Masato Oguchi	In Proc. the 3rd IEEE International Conference on Big Data Intelligence and Computing (DataCom2017), pp.1047-1053, Orlando, Florida, USA	
2017/11/2	Stability Improvement of a TM Android Operating System for Accelerated Application Observation	Shoki Fukuda, Shun Kurihara, Masato Oguchi, Saneyasu Yamaguchi	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	A Study on Clustering Sessions of TLS based on Server Certification	Hiroaki Yamauchi, Masaki Hara, Shun Kurihara, Shinnosuke Nirasawa, Akihiro Nakao, Masato Oguchi, Shu Yamamoto, Saneyasu Yamaguchi	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	File Storing Performance over Network on Object Storage	Shunpei Hayakawa, Joichiro Kon, Kenji Nakashima, Saneyasu Yamaguchi	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	Performance of File Operations on Docker with OverlayFS	Naoki Mizusawa, Joichiro Kon, Kenji Nakashima, Saneyasu Yamaguchi	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	Saving Power Consumption of Smartphones in the Screen-off State with Communication Device Control	Tsubasa Murakami, Shun Kurihara, Shoki Fukuda, Masato Oguchi, Saneyasu Yamaguchi	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	A Study on Promotion Restriction on the Android Generation GC	Ryusuke Mori, Masato Oguchi, Saneyasu Yamaguchi	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	Evaluation of Service Identification Based on Multiple Connections Clustering	Masaki Hara, Shinnosuke Nirasawa, Akihiro Nakao, Masato Oguchi, Shu Yamamoto, Saneyasu Yamaguchi	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	Application Switch: A Switch Supporting Application Function	Shinnosuke Nirasawa, Masaki Hara, Akihiro Nakao, Masato Oguchi, Shu Yamamoto, Saneyasu Yamaguchi	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	A Caching Filesystem for Increasing Cache Hit Ratio in the Second Cache in a Virtualized Environment	Kotaro Yoshida, Saneyasu Yamaguchi	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	Estimating Height based on Data of Acceleration Sensors in Smartphone	Yusuke Sato, Shun Kurihara, Saneyasu Yamaguchi , Shoki Fukuda, Masato Oguchi	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	HTTP/2 Performance Improvement with High Latency and High Packet Loss Ratio Considering CUBIC TCP	Naoki Oda, Saneyasu Yamaguchi	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	A Performance Survey of Web Applications in a Highly Consolidated Server with Container-based Virtualization for Each HTTP Request	Yuto Tachibana, Joichiro Kon, Saneyasu Yamaguchi	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	I/O Performance Improvement on Modern Storage	Kenji Nakashima, Joichiro Kon, Saneyasu Yamaguchi	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/11/2	A Large Block Filesystem for Improving I/O Performance of Secure Data Sharing and Distribution Platform	Joichiro Kon, Kenji Nakashima, <u>Saneyasu Yamaguchi</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	A STUDY ON REDUCTION OF NODE JOINING TIME BY CONTROLLING EXPIRETIMES	Yuki Morimitsu, <u>Saneyasu Yamaguchi</u> , Osamu Mizuno	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	Improving TCP Fairness with Large Dropping Probability in Modified CoDel	Masato Hanai, <u>Saneyasu Yamaguchi</u> , Aki Kobayashi	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/10/26	Estimation of Power Consumption of Each Application Based on Software Dependency in Android	Shun Kurihara and Shoki Fukuda, Masato Oguchi, <u>Saneyasu Yamaguchi</u>	2017 IEEE 6th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE)	
2017/10/26	Memory consumption saving by optimization of promotion condition of generational GC in android	Ryusuke Mori, Masato Oguchi, <u>Saneyasu Yamaguchi</u>	2017 IEEE 6th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE)	
2017/6/14	A Study on Promotion of Generational GC in ART	Ryusuke Mori, Shintaro Hamanaka, Masato Oguchi, <u>Saneyasu Yamaguchi</u>	2017 IEEE International Conference on Consumer Electronics - Taiwan (ICCE-TW)	
2017/6/5	File Placing Control for Improving the I/O Performance of Hadoop in Virtualized Environment	Kenji Nakashima, Joichiro Kon, <u>Saneyasu Yamaguchi</u>	The 1st USJapan Workshop Enabling Global Collaborations in Big Data Research	
2017/6/5	Queue Management and TCP Fairness Improvement	Masato Hanai, <u>Saneyasu Yamaguchi</u> , Aki Kobayashi	The 1st USJapan Workshop Enabling Global Collaborations in Big Data Research	
2017/6/5	File Placing Location Control for Big Data Processing	Joichiro Kon, Kenji Nakashima, Eita Fujishima, <u>Saneyasu Yamaguchi</u>	The 1st USJapan Workshop Enabling Global Collaborations in Big Data Research	
2017/6/2	Performance of TCP-supporting Application Switches	Shinnosuke Nirasawa, Masaki Hara, Akihiro Nakao, Shu Yamamoto, Masato Oguchi, <u>Saneyasu Yamaguchi</u>	The 13th International Conference on IP + Optical Network (iPOP2017)	
2017/6/2	Evaluation of Service Identification from IP Flows	Masaki Hara, Shinnosuke Nirasawa, Masato Oguchi, Akihiro Nakao, Shu Yamamoto, <u>Saneyasu Yamaguchi</u>	The 13th International Conference on IP + Optical Network (iPOP2017)	
2017/6/2	HTTP/2 Communication Performance on Highly Delayed Network	Naoki Oda, <u>Saneyasu Yamaguchi</u>	The 13th International Conference on IP + Optical Network (iPOP2017)	
2017/5/8	Application Switch using DPN for Improving TCP Based Data Center Applications	Shinnosuke Nirasawa, Masaki Hara, Akihiro Nakao, Masato Oguchi, Shu Yamamoto, <u>Saneyasu Yamaguchi</u>	2nd IFIP/IEEE International Workshop on Analytics for Network and Service Management (AnNet 2017)	
国内学会研究発表				
2018/3/14	RNNを用いたネットワークトラフィックの変動予測	小山内遥香, 中尾彰宏, 山本周, <u>山口実靖</u> , 小口正人	情報処理学会 第80回全国大会	
2018/3/14	無線通信端末のパケットを用いた深層学習による無線LAN通信時のトラフィック予測	山本葵, <u>山口実靖</u> , 小口正人	情報処理学会 第80回全国大会	
2018/3/14	Android異種クライアント端末における公平性を考慮した協調的輻輳制御手法	島田歩実, <u>山口実靖</u> , 小口正人	情報処理学会 第80回全国大会	
2018/3/14	SNSデータを用いた場所と時間に対応する情報配信のためのイベント名取得手法	工藤瑠璃子, 榎美紀, 中尾彰宏, 山本周, <u>山口実靖</u> , 小口正人	情報処理学会 第80回全国大会	
2018/3/13	大規模災害時におけるトラフィック制御システムの実アプリケーションによる評価	平久紘, 中尾彰宏, 山本周, <u>山口実靖</u> , 小口正人	情報処理学会 第80回全国大会	
2018/3/6	ネットワーク負荷推定に基づく協調的Android輻輳制御モデルウェア	島田歩実, <u>山口実靖</u> , 小口正人	第10回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム (DEIM2018)	
2018/3/4	ネットワークトラフィック変動のRNNによる予測	小山内遥香, 中尾彰宏, 山本周, <u>山口実靖</u> , 小口正人	第10回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム (DEIM2018)	
2018/3/4	無線LAN通信時における深層学習のLSTMを用いた無線通信端末のパケット解析	山本葵, <u>山口実靖</u> , 小口正人	第10回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム (DEIM2018)	
2018/3/4	場所と時間を考慮したSNSデータを用いた訪日外国人観光客へのタイムリーな情報配信	工藤瑠璃子, 榎美紀, 中尾彰宏, 山本周, <u>山口実靖</u> , 小口正人	第10回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム (DEIM2018)	
2017/12/21	無線通信端末のパケットの深層学習を用いた解析	山本葵, <u>山口実靖</u> , 小口正人	電子情報通信学会 モバイルネットワークとアプリケーション研究会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/12/21	タイムリーな観光情報提示のためのSNSを用いたイベント抽出	工藤瑠璃子、榎美紀、中尾彰宏、山本周、 <u>山口実靖</u> 、小口正人	電子情報通信学会 モバイルネットワークとアプリケーション研究会	
2017/12/21	仮想化ノードによる大規模災害時におけるネットワーク制御実験	平久紬、中尾彰宏、山本周、 <u>山口実靖</u> 、小口正人	電子情報通信学会 モバイルネットワークとアプリケーション研究会	
2017/12/21	Android異種クライアント端末のTCP通信における輻輳制御ミドルウェアによる通信性能の向上	島田歩実、 <u>山口実靖</u> 、小口正人	電子情報通信学会 モバイルネットワークとアプリケーション研究会	
2017/12/15	TCP BBRにおけるTCP公平性と公平性の改善に関する一考察	花井雅人、 <u>山口実靖</u> 、小林亜樹	電子情報通信学会 ネットワークシステム研究会 (NS)	
2017/12/15	高遅延高パケットロス率環境におけるBBRおよびCUBIC TCPのHTTP/2の通信性能に関する一考察	小田尚輝、 <u>山口実靖</u>	電子情報通信学会 ネットワークシステム研究会 (NS)	
2017/9/14	TCP輻輳制御を考慮した高遅延高パケットロス率環境におけるHTTP/2通信性能の向上	小田尚輝、 <u>山口実靖</u>	FIT2017 第16回情報科学技術フォーラム	
2017/9/14	公衆網における遅延時間制御手法のTCP公平性の評価	花井雅人、 <u>山口実靖</u> 、小林亜樹	FIT2017 第16回情報科学技術フォーラム	
2017/9/14	複数TLSセッションの解析に基づくサーブリス同定の精度に関する一考察	原雅貴、菲澤慎之介、中尾彰宏、小口正人、山本周、 <u>山口実靖</u>	FIT2017 第16回情報科学技術フォーラム	
2017/9/13	巨大ブロックサイズファイルシステムによるセキュアなコンテンツ共有・流通基盤の大規模I/O性能の向上	近丈一郎、中島健司、 <u>山口実靖</u>	FIT2017 第16回情報科学技術フォーラム	
2017/9/13	I/Oスケジュールの制御によるKVSノード追加時間の短縮に関する一考察	森光由輝、水野修、 <u>山口実靖</u>	FIT2017 第16回情報科学技術フォーラム	
2017/9/13	通信デバイス断続的無効化によるスマートフォン省電力におけるBET推定の評価	村上翼、栗原駿、福田翔貴、小口正人、 <u>山口実靖</u>	FIT2017 第16回情報科学技術フォーラム	
2017/9/13	オブジェクトのサイズと寿命を考慮したAndroid世代別GCの性能向上に関する一考察	森竜佑、栗原駿、福田翔貴、小口正人、 <u>山口実靖</u>	FIT2017 第16回情報科学技術フォーラム	
2017/9/12	時間加速Android環境におけるシステム安定性に関する一考察	福田翔貴、栗原駿、小口正人、 <u>山口実靖</u>	FIT2017 第16回情報科学技術フォーラム	
2017/9/12	仮想化環境における下位キャッシュの局所性を高めるファイルシステム	吉田光太郎、 <u>山口実靖</u>	FIT2017 第16回情報科学技術フォーラム	
2017/9/12	SSDキャッシュの制御によるシーケンシャルアプリケーションの性能向上	中島健司、近丈一郎、 <u>山口実靖</u>	FIT2017 第16回情報科学技術フォーラム	
2017/9/12	複数機能のソフトウェア的依存性を考慮したアプリケーションごとの消費電力の推定	栗原駿、福田翔貴、小口正人、 <u>山口実靖</u>	FIT2017 第16回情報科学技術フォーラム	
2017/8/30	無操作状態スマートフォン端末の通信デバイス制御による消費電力低減に関する一考察	村上翼、栗原駿、福田翔貴、小口正人、 <u>山口実靖</u>	情報処理学会 第20回研究発表会 (CDS20)	
2017/6/30	仮想化ノードFLAREによるアプリケーション毎のSDN制御手法の実装と評価	平久紬、中尾彰宏、山本周、 <u>山口実靖</u> 、小口正人	マルチメディア、分散、協調とモバイル (DICOMO2017) シンポジウム	
2017/6/29	ソーシャルストリームを用いた場所と時間に対応するリアルタイムなイベント検索	工藤瑠璃子、丸千尋、榎美紀、中尾彰宏、山本周、 <u>山口実靖</u> 、小口正人	マルチメディア、分散、協調とモバイル (DICOMO2017) シンポジウム	
2017/6/29	Android異種クライアント端末における協調的輻輳制御手法による通信性能の向上	島田歩実、 <u>山口実靖</u> 、小口正人	マルチメディア、分散、協調とモバイル (DICOMO2017) シンポジウム	
2017/6/28	遅延時間制御の優先パケット破棄の実ネットワークへの適用	花井雅人、 <u>山口実靖</u> 、小林亜樹	マルチメディア、分散、協調とモバイル (DICOMO2017) シンポジウム	
2017/5/26	スマートフォンアプリケーションの特性を考慮した世代別GCのPromote条件に関する一考察	森竜佑、小口正人、 <u>山口実靖</u>	研究報告コンシューマ・デバイス&システム (CDS)	
2017/4/26	カーネルの時刻管理実装の改変によるアプリケーション観察時間の短縮	福田翔貴、栗原駿、濱中真太郎、小口正人、 <u>山口実靖</u>	The 1st. cross-disciplinary Workshop on Computing Systems, Infrastructures, and Programming	
受賞(学術賞等)				
2018/3/16	若手功績賞			
2018/1/15	学生奨励賞			
2017/9/13	FIT奨励賞			
2017/9/12	FIT奨励賞			
2017/8/29	コンピュータサイエンス領域奨励賞			
2017/7/17	ヤングリサーチ賞			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/5/30	Outstanding Effort Award			
学会委員・役員歴				
2008/3～	電子情報通信学会第19回データ工学ワークショップ ワークショップコメンテーター			
委員歴・役員歴				
2011/4～	情報処理学会データベースシステム研究会幹事			
研究会、セミナー等の企画及び主催				
2018/3/4～ 2018/3/6	deim2018 第10回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム コメンテーター			
2017/4/1～	データ工学と情報マネジメント特集(和文論文誌 D) 特集編集委員			
2016/4/1～	情報処理学会CDSトランザクション編集委員			
その他				
2014/4～ 2018/3	論文誌ジャーナル/JIP編集委員会委員			

准教授 小林 亜樹

研究分野に関するキーワード

分散情報検索, 分散グラフデータベース, 画像認識, 機械学習, 情報推薦, 利用者インタフェース, インタラクティブシステム

著書				
2017/9/20	データベース(放送大学教材) 13データベースの発展技術(1), 14データベースの発展技術(2), 15データベースの発展技術(3)	辻靖彦, 芝崎順司, 浅井紀久夫, <u>小林亜樹</u>	放送大学教育振興会	217-268
査読付論文				
2017/12/15	遅延時間制御手法の破棄制御によるTCP公平性の向上	花井雅人, 山口実靖, <u>小林亜樹</u>	情処学論	58 12 1993-2005
国際会議のプロシーディングス				
2018/1	TCP Fairness Evaluation with Modified Controlled Delay in the Practical Networks	Masato Hanai, Saneyasu Yamaguchi, <u>Aki Kobayashi</u>	IMCOM2018	
2017/11	Improving TCP Fairness with Large Dropping Probability in Modified CoDel	Masato Hanai, Saneyasu Yamaguchi, <u>Aki Kobayashi</u>	ISAT-16	
2017/11/22	Messaging Protocol for Relaying Messages between Participants with Autonomous Distributed Blockchain Propagation	Hiro Yoshi Ichikawa, <u>Aki Kobayashi</u>	Proc. of CANDAR'17	
2017/11/2	Improving TCP Fairness with Large Dropping Probability in Modified CoDel	Masato Hanai, Saneyasu Yamaguchi, <u>Aki Kobayashi</u>	Proc. of ISAT-16	
2017/11/2	Calculation of Program Similarity by Convolution Kernel using Abstract Syntax Tree	Hiro Michi Ogawa, <u>Aki Kobayashi</u>	ISAT-16	
2017/10/26	Implementation of DFF Using a Smartphone Camera	Kazuhiro Kitano, <u>Aki Kobayashi</u>	Proc. of GCCE2017	
2017/5	Queue Management and TCP Fairness Improvement	Masato Hanai, Saneyasu Yamaguchi, <u>Aki Kobayashi</u>	US-Japan Workshop, co-located with 2017 ICDCS	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
その他の論文・随想等				
2017/12/1	小特集「スマートフォンから見るICT技術」巻頭言	小林亜樹	電子情報通信学会通信ソサイエティマガジン	2017年冬号
国内学会研究発表				
2018/3/21	コンテンツ流通のためのBitcoin Transactionの拡張	大島直也, 小林亜樹	2018年信総大論文集 電子情報通信学会	
2018/3/21	Tb-ICNにおける効率的なコンテンツ削除を実現する経路表	大安智也, 小林亜樹	2018年信総大論文集 電子情報通信学会	
2018/3/20	自律分散型メッセージングシステムにおけるメッセージ送受信検証に関する検討	市川博彬, 小林亜樹	2018年信総大論文集 電子情報通信学会	
2018/3/15	経路編集時の選択経路数を増加させた乗換案内インタフェース	内山雄貴, 小林亜樹	情報処理学会第80回全国大会講演論文集 情報処理学会	
2018/3/15	感動詞の共起に着目した災害tweet抽出手法	湯沢昭夫, 小林亜樹	情報処理学会第80回全国大会講演論文集 情報処理学会	
2018/3/13	Webニュース記事によるツイート分類に関する一検討	今井克真, 小林亜樹	情報処理学会第80回全国大会講演論文集 情報処理学会	
2018/3/13	DFPにおけるHough変換を用いた像倍率変化率の推定	北野和彦, 小林亜樹	情報処理学会第80回全国大会講演論文集 情報処理学会	
2018/3/13	プログラミング課題の自動採点に向けた構文木上のカーネル法による類似度関数の提案	小川弘迪, 小林亜樹	情報処理学会第80回全国大会講演論文集 情報処理学会	
2018/3/5	情報推薦のための深層学習の学習データとしての嗜好データ特性に関する分析	田中恒平, 小林亜樹	DEIM2018 電子情報通信学会	
2018/3/5	多数経路の比較容易性を向上させた経路編集型乗換案内インタフェース	内山雄貴, 小林亜樹	DEIM2018 電子情報通信学会	
2018/3/4	語の複数の共起関係を利用した災害tweet抽出システム	湯沢昭夫, 小林亜樹	DEIM2018 電子情報通信学会	
2018/3/2	予定の共有と私的管理を両立する個人スケジューラの提案	大野祐樹, 小林亜樹	信学技報 LOIS2017-70 電子情報通信学会	
2018/3/1	Tag-based ICNにおけるコンテンツ削除と検索時冗長通信量抑制を実現する経路表	大安智也, 小林亜樹	信学技報 IN2017-103 電子情報通信学会	
2018/3/1	実ネットワークを考慮した遅延時間制御手法の改善によるBBRを含むTCP公平性の改善	花井雅人, 山口実靖, 小林亜樹	信学技報 NS2017-169 電子情報通信学会	
2018/1/26	直線検出による像倍率変化の抑制についての一考察	北野和彦, 小林亜樹	情処研報 CDS 情報処理学会	
2018/1/18	遅延制御手法の改善によるBBRを含むTCP公平性の改善	花井雅人, 山口実靖, 小林亜樹	信学技報 NS2017-144 電子情報通信学会	
2017/12/16	嗜好データによる深層学習を用いた情報推薦におけるデータ選別と正確性に関する検討	田中恒平, 小林亜樹	ARG Webインテリジェンスとインタラクション研究会 ARG	
2017/12/15	BBRにおけるTCP公平性と公平性の改善に関する一考察	花井雅人, 山口実靖, 小林亜樹	信学技報NS 電子情報通信学会	
2017/9	公衆網における遅延時間制御手法のTCP公平性の評価	花井雅人, 山口実靖, 小林亜樹	FIT2017 FIT	
2017/9/13	自律分散的に他者通信中継インセンティブを付与するプロトコル	市川博彬, 小林亜樹	2017年信ソ大論文集 電子情報通信学会	
2017/9/13	データ削除のためのブルームフィルタ拡張とメモリ削減の提案	大安智也, 小林亜樹	2017年信ソ大論文集 電子情報通信学会	
2017/6	遅延時間制御の優先パケット破棄の実ネットワークへの適用	花井雅人, 山口実靖, 小林亜樹	DICOMO2017	
2017/5/18	スマートフォンのカメラを用いたDFP法の実装	北野和彦, 小林亜樹	情処研報 CDS 情報処理学会	
受賞(学術賞等)				
2017/12/15	推薦論文			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

学会委員・役員歴

2015/6/4～ 2019/6	電子情報通信学会 通信ソサイエティ和文マガジン編集委員 会
2008/10/1～	電子情報通信学会 ICT分野における国際標準化と技術イノ ベーション時限研究専門委

その他

2017/4/1～ 2017/9/30	警視庁・特別委員
------------------------	----------

学生受賞

2018/1/26	学生奨励賞	北野和彦 大学院工学研究科電気・電子工学専攻	情報処理学会CDS研究会
2017/6/28	ヤングリサーチャー賞	花井雅人 大学院工学研究科電気・電子工学専攻	DICOMO2017

准教授 陳 キュウ

研究分野に関するキーワード

顔認識, 物体認識, 画像検索, 映像検索, ビデオアナレーション, ディープラーニング

査読付論文

2018/1	Face Recognition Algorithm Using Extended Vector Quantization Histogram Features	Yan Yan, Feifei Lee, Xueqian Wu, and <u>Qiu Chen</u>	Plos One	13 1 e0190378
--------	--	---	----------	------------------

国際会議のプロシーディングス

2017/11	Development of a system alerting unsafe actions of texting while walking using a tail lamp	Amato Tsuji, Keita Ushida, and <u>Qiu Chen</u>	Proceeding of 7th Int'l Workshop on Networking, Computing, Systems, and Software
2017/10	Video Copy Detection Using Histogram Based Spatio-temporal Features	Feifei Lee, Junjie Zhao, Koji Kotani, and <u>Qiu Chen</u>	Proceeding of 10th Int'l Congress on Image and Signal Processing, Biomedical Engineering and Informatics
2017/10	Improved Multiple Histogram-based Features for Robust Face Recognition	<u>Qiu Chen</u> , Feifei Lee, Koji Kotani	Proceeding of 10th Int'l Congress on Image and Signal Processing, Biomedical Engineering and Informatics

国内学会研究発表

2018/3	異なる空間情報を利用した類似画像検 索手法	森野光輝, 佐藤祥, <u>陳キュウ</u>	2018電子情報通信学会総合大会
2018/3	敵対的生成ネットワークを用いた顔画像 生成手法	星泰成, 佐藤祥, 網島秀樹, <u>陳キュウ</u>	2018電子情報通信学会総合大会
2018/3	画像の感性を反映させたフォントの自動 生成手法	中村充志, 佐藤祥, <u>陳キュウ</u>	2018電子情報通信学会総合大会
2018/3	ディープラーニングによるモバイル顔認証 システム	網島秀樹, 佐藤祥, 星泰成, <u>陳キュウ</u>	2018電子情報通信学会総合大会

委員歴・役員歴

2017/12～ 2018/8	Technical Committee AIPR 2018
2017/12～ 2018/5	Technical Committee IWPR 2018
2017/12～ 2018/4	Technical Committee ICGDA 2018
2017/12～ 2018/2	Technical Committee ICGIP 2018

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/1～ 2017/8	Technical Committee ICSIP 2017			
2017/1～ 2017/8	Technical Committee ICBSE 2017			
2016/8～ 2017/5	Technical Committee IWPR 2017			
2012/6～	Associate Editor Journal of Signal and Image Processing (ISSN: 0976-8882)			
2012/4～	Editor International Journal of Digital Contents and Applications (IJDA)			
2012/2～	Editor in Chief Journal of Man, Machine and Technology (JMMT) (ISSN: 2234-1625)			
2012/1～	Editor in Chief Computer Science and Application (CSA)			
2010/4～	Editor Journal of Convergence Information Technology (JCIT) (ISSN: 1975-9320)			
2009/9～	Editor International Journal of Advancements in Computing Technology (IJACT) (ISSN: 2005-8039)			

准教授 牛田 啓太

研究分野に関するキーワード

ヒューマンインタフェース, ヒューマンコンピュータインタラクション

国際会議発表

2017/10	Development of a system alerting unsafe actions of texting while walking using a tail lamp	Amato Tsuji, <u>Keita Ushida</u> and Qiu Chen	The 7th International Workshop on Networking, Computing, Systems, and Software
---------	--	---	--

国内学会研究発表

2018/3	影絵のハンドジェスチャを用いた 3D モデル操作手法の提案	辻天斗, <u>牛田啓太</u> , 陳キョウ	2018 年電子情報通信学会総合大会
2018/3	PC 操作の疲れをほぐすためのストレッチによる PC 操作手法	鈴木和真, <u>牛田啓太</u>	情報処理学会第 80 回全国大会
2018/3	Habit Alarm: 起床後の習慣行動で目覚めさせる目覚ましシステムの検討	鶴岡風馬, <u>牛田啓太</u>	情報処理学会第 80 回全国大会
2017/12	長時間 PC 操作の疲れをほぐすためのストレッチによる PC 操作システムの検討	鈴木和真, <u>牛田啓太</u>	映像情報メディア学会 冬季大会 2017
2017/5	「ながらスマホ」の危険行動を尾灯で周囲に知らせるシステムの開発	辻天斗, <u>牛田啓太</u>	第 19 回コンシューマ・デバイス&システム研究発表会

学会委員・役員歴

2016/4/1～	情報処理学会 学会誌編集委員
-----------	-------------------

助教 工藤 幸寛

研究分野に関するキーワード

電子デバイス, 光学素子, 液晶素子, 静電塗布法, 微細ファイバー応用

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
査読付論文				
2017/5/23	Transient Response Characteristics of LCs with a Fiber Grid Structures Assembled within the Cell Bulk	Hiroki Watanabe, <u>Yukihiro Kudoh</u> , Taiju Takahashi	Molecular Crystals and Liquid Crystals	646 1 147-153
2017/5/23	DC Switching of Bistable Textures in HAN Cells with Bistable Surfaces Fabricated by Oblique UV Optical Alignment Technique	Kentaro Imina, Tatsunari Kado, <u>Yukihiro Kudoh</u> , Taiju Takahashi	Molecular Crystals and Liquid Crystals	646 1 142-146
2017/5/23	A Theoretical Model of Induced High Pretilt Angle by Mixture of Vertical and Horizontal Alignment Materials	<u>Yukihiro Kudoh</u> , Taiju Takahashi	Molecular Crystals and Liquid Crystals	647 1 51-55
国際会議のプロシーディングス				
2017/12/6	A Novel Reversed Scattering Mode Using Polymer Stabilized Ferroelectric LC	<u>Yukihiro Kudoh</u> , Daichi Yoshii, Ryusuke Suzuki, Taiju Takahashi	Proc. of the 24th International Display Workshops	
2017/11/1	Evaluation of Flexoelectoric Coefficient ($e_{11} + e_{33}$) with ZLI-2293 Using Impurity Ion Traps	Noriki Shirai, Ryusuke Suzuki, <u>Yukihiro Kudoh</u> , Taiju Takahashi	Proc. of the 16th International Symposium on Advanced Technology	
2017/11/1	Evaluation of Transmittance and Haze Characteristics of a Flexible Light Scattering Liquid Crystal Device Using HPC Nano-fibers on the PEDOT/PSS Film	Yu Kanezashi, Naoya Sakamura, <u>Yukihiro Kudoh</u> , Taiju Takahashi	Proc. of the 16th International Symposium on Advanced Technology	
2017/11/1	Fundamental Study on Forming PI Alignment Films for Liquid Crystal by Mist Deposition Method	Takuya Okada, <u>Yukihiro Kudoh</u> , Taiju Takahashi	Proc. of the 16th International Symposium on Advanced Technology	
2017/11/1	Electro-optical Characteristics Depending on the Cell Thickness in Reversed Scattering Polymer Stabilized Mode Using Ferroelectric Liquid Crystal	Ryusuke Suzuki, <u>Yukihiro Kudoh</u> , Taiju Takahashi	Proc. of the 16th International Symposium on Advanced Technology	
2017/11/1	Evaluation of Pretilt Angle and Polar Anchoring Strength on LC Alignment Film Treated by Atmospheric Pressure Plasma	Yusuke Saito, Ryuhei Ozawa, <u>Yukihiro Kudoh</u> , Taiju Takahashi	Proc. of the 16th International Symposium on Advanced Technology	
2017/11/1	Pretilt Angles for Nematic LCs on Rubbed REDOT/PSS Films as an Alignment Layer	Hirota Yoshioka, <u>Yukihiro Kudoh</u> , Taiju Takahashi	Proc. of the 16th International Symposium on Advanced Technology	
2017/11/1	Basic Consideration in the Application for E-papers Using an Electrowetting Phenomenon of Quasi-emulsion	Yuichi Onouchi, <u>Yukihiro Kudoh</u> , Taiju Takahashi	Proc. of the 16th International Symposium on Advanced Technology	
2017/11/1	Thickening of TiO ₂ Film Formed by ESD Method Using Molecular Precursor Solution	Ryuhei Ozawa, Yutaka Suwazono, <u>Yukihiro Kudoh</u> , Hiroki Nagai, Mitsunobu Sato, Taiju Takahashi	Proc. of the 16th International Symposium on Advanced Technology	
2017/10/31	Novel Evaluation Method for Induced Condition of Bistable Characteristics in Nn* LC Cells by Using a Concentric Circle Rubbing Technique	<u>Yukihiro Kudoh</u> , Hiroki Tajima, Satoshi Dohi, Taiju Takahashi	Proc. of the Euro Display 2017	
2017/10/31	Evaluation of Optical Properties of a Flexible Light Scattering Liquid Crystal Device Using a Random Deposited Nano-fiber Structure in a Cell	Yu Kanezashi, <u>Yukihiro Kudoh</u> , Taiju Takahashi	Proc. of the Euro Display 2017	
2017/10/31	A Novel Bistable Mode of Twisted Direction Switching LCD Using a Dual Frequency Nematic Liquid Crystal	Noriki Shirai, <u>Yukihiro Kudoh</u> , Taiju Takahashi	Proc. of the Euro Display 2017	
2017/10/31	Evaluation of LC Orientation Characteristics on the PI Alignment Film Irradiated by Atmospheric Pressure Ar Plasma	Yusuke Saito, <u>Yukihiro Kudoh</u> , Taiju Takahashi	Proc. of the Euro Display 2017	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
大学研究所報告・紀要等				
2017/10/30	ラビング処理を施したPEDOT/PSS電極の液晶配向特性：電気光学特性とプレルト角	吉岡弘隆, 工藤幸寛, 高橋泰樹	工学院大学研究報告	123 49-52
2017/10/30	エレクトロウエッティング現象を用いたミラーフィルムに角度制御による光偏向素子の検討	小野内雄一, 工藤幸寛, 高橋泰樹	工学院大学研究報告	123 45-48
国内学会研究発表				
2018/3/18	強誘電性液晶を用いたリバースモード光散乱型液晶セルにおけるUV硬化型液晶材料の添加濃度の検討	鈴木龍介, 工藤幸寛, 高橋泰樹	応用物理学会春季学術講演会, 18a-P2-7	
2018/3/17	微細ファイバーを用いたフレキシブル光散乱型液晶素子のファイバー層の厚さに対する光学特性評価	金刺裕, 工藤幸寛, 高橋泰樹	応用物理学会春季学術講演会, 17p-P6-29	
2017/9/13	強誘電性液晶を用いたリバースモード散乱型液晶セルの電気光学特性	鈴木龍介, 工藤幸寛, 高橋泰樹	日本液晶学会討論会, PA28	
2017/9/13	大気圧プラズマ処理を施したポリイミド配向膜による液晶配向特性の評価	齊藤雄介, 工藤幸寛, 高橋泰樹	日本液晶学会討論会, PB31	
2017/9/13	二周波液晶を用いたBTDS-LCDの電気光学特性	白井紀冴, 工藤幸寛, 高橋泰樹	日本液晶学会討論会, PA29	
2017/9/13	電圧対静電容量特性を用いたフレクソ係数(e11+e33)の測定における液晶材料中の不純物イオン密度の影響	工藤幸寛, 伊皆健太郎, 白井紀冴, 高橋泰樹	日本液晶学会討論会, PA08	
2017/9/13	微細ファイバーを用いたフレキシブル光散乱型液晶素子のファイバー密度に対する光学特性評価	金刺裕, 工藤幸寛, 高橋泰樹	日本液晶学会討論会, PA33	
2017/9/13	ラビング処理を施したPEDOT/PSS膜によるネマティック液晶の配向(II)	吉岡弘隆, 工藤幸寛, 高橋泰樹	日本液晶学会討論会, PB32	
2017/9/13	ミストデポジション法を用いたポリイミド系水平配向膜の成膜基礎条件の検討	岡田拓也, 工藤幸寛, 高橋泰樹	日本液晶学会討論会, PA32	
2017/9/8	分子プレカーサー溶液を用いたESD法によるTiO2膜の成膜II	小澤竜平, 諏訪園豊, 工藤幸寛, 永井裕己, 佐藤光史, 高橋泰樹	第78回応用物理学会秋季学術講演会, 8p-PA1-23	
2017/9/7	PEDOT/PSS膜を電極兼配向膜として用いた液晶セルの応答速度	吉岡弘隆, 工藤幸寛, 高橋泰樹	第78回応用物理学会秋季学術講演会, 7a-PB2-22	
2017/9/7	PEDOT/PSS導電膜上に紡糸した微細ファイバーを用いたフレキシブル光散乱型液晶素子の光学特性および応答特性評価	金刺裕, 工藤幸寛, 高橋泰樹	第78回応用物理学会秋季学術講演会, 7a-PB2-21	
2017/9/7	準エマルションを用いたエレクトロウエッティング方式の光散乱素子の作製	小野内雄一, 工藤幸寛, 高橋泰樹	第78回応用物理学会秋季学術講演会, 7a-PA3-14	
2017/9/6	ミストデポジション法による液晶用配向膜の成膜	岡田拓也, 工藤幸寛, 高橋泰樹	第78回応用物理学会秋季学術講演会, 6p-A413-14	
2017/9/5	大気圧プラズマ処理による液晶配向パターンニング法の基礎検討	齊藤雄介, 工藤幸寛, 高橋泰樹	第78回応用物理学会秋季学術講演会, 5p-PA2-4	

学生受賞

2017/11/2	Best Poster Award	金刺裕 工学院大学	EuroDisplay 2017
-----------	-------------------	--------------	------------------

助教 古 博

研究分野に関するキーワード

モノのインターネット, モバイルクラウドセンシング, ネットワーク経済学, ゲーム理論

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
著書				
2017/6	Smart Technologies for Emergency Response and Disaster Management Application of Game Theory for Network Recovery after Large-Scale Disasters	T.Kavitha, S.Saraswathi, S.M.Kamruzzaman, X.Fernando, M.Jaseemuddin, W.Farjow, Y.Gu, M.Peng, F.Ren, J.Li, J.M.García-Campos, D.Gutiérrez, J.Sánchez-García, S.T.Marn, R. Akerkar, M.Habiba, S.Akhter, M.Gheisari, M.Esnaashari, B.Gu, O. Mizuno, A.Ahmed, P.Tatham, M.B.Catherine, Y.Wu, and P.Diplas	Hershey, PA: IGI Global	223-242
査読付論文				
2018/3	Cost- and Energy-Aware Multi-Flow Mobile Data Offloading Using Markov Decision Process	C.Zhang, B.Gu, Z. Liu, K.Yamori, and Y.Tanaka	IEICE Transaction on Communications	E101-B 3 657-666
2018/1	A Stackelberg Game Based Pricing and User Association for Spectrum Splitting Macro-Femto HetNets	B.Gu, Z.Liu, C.Zhang, K.Yamori, O.Mizuno, and Y.Tanaka	IEICE Transaction on Communications	E101-B 1 154-162
国際会議のプロシーディングス				
2018/2	Pricing Scheme for Revenue Maximization of MNO and MVNO	F.Taniguchi, K.Yamori, C.Zhang, B.Gu, and Y.Tanaka	2018 International Conference on Electronics, Information, and Communications (ICEIC)	
2017/12	Water-Filling Power Allocation Algorithm for Joint Utility Optimization in Femtocell Networks	B.Gu, M.Dong, Z.Liu, C.Zhang, and Y.Tanaka	2017 IEEE Global Communications Conference (GLOBECOM 2017)	
2017/11	Power Control System for Household Electrical Appliances under Real-Time Pricing	T.Matsunaga, O.Mizuno, B.Gu	The 17th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-17)	
2017/11	Cost- and Energy-Aware Multi-Flow Mobile Data Offloading under Time Dependent Pricing	C.Zhang, B.Gu, Z.Liu, K.Yamori, and Y.Tanaka	2017 International Workshop on Internet Charging and QoS Technologies (ICQT 2017)	
2017/11	Duopoly Price Competition in Secondary Spectrum Markets	X.Li, B.Gu, C.Zhang, Z.Liu, K.Yamori, and Y.Tanaka	2017 International Workshop on Internet Charging and QoS Technologies (ICQT 2017)	
2017/11	Wireless LAN Access Point Deployment and Pricing with Location-Based Advertising	C.Zhang, Z. Liu, B.Gu, K.Yamori, and Y.Tanaka	13th International Conference on Network and Service Management (CNSM 2017)	
2017/9	Pricing Wireless Service with MVNO Participation	F.Taniguchi, K.Yamori, C.Zhang, B.Gu, Y.Tanaka	19th Asia-Pacific Network Operations and Management Symposium (APNOMS 2017)	
国内学会研究発表				
2018/3	VANETにおける方向転換の多発を考慮した長時間通信可能な経路構築手法	松本宙也, 古博, 水野修, 小池将史	2018年電子情報通信学会総合大会	
2017/9	リアルタイムプライシング型の電力料金を適用する家庭用電力制御システム	松永拓己, 古博, 水野修	2017年電子情報通信学会ソサイエティ大会	
2017/4	Economic Analysis of Carrier-grade Wireless Local Area Network Deployment	C.Zhang, B.Gu, Z.Liu, K.Yamori, and Y.Tanaka	IEICE Technical Report on Communication Quality	
受賞(学術賞等)				
2017/9	電子情報通信学会通信ソサイエティ活動功労賞			
学会委員・役員歴				
2017/7~	IEEE TPC Member of IEEE VTC 2018-Spring			
2017/6/9~ 2017/7/12	電子情報通信学会 2017年ソサイエティ大会プログラム編成委員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/1～	IEEE TPC Member of IEEE SmartMM2017			
2017/1～	IEEE TPC Member of IEEE SMARTCOMP 2017			
2016/10～	IEEE TPC Member of IEEE iThings 2016			
2016/6～	IEEE TPC Member of IEEE ICC 2017, 2018			
2016/6～	電子情報通信学会 コミュニケーションクオリティ研究会・専門 委員			

委員歴・役員歴

2017/6～ 2021/5	電子情報通信学会 情報・システムソサイエティ英文論文誌編 集委員			
2017/2～	IEEE OC Member of IEEE CNSM 2017			
2017/2～	IEEE TPC Co-Chair of ICQT'17			
2016/4～ 2018/1	IEEE TPC Co-Chair of the IEEE Workshop on GTCC 2017, 2018			

その他

2016/5～	JABEE認定審査オブザーバ・審査員			
---------	--------------------	--	--	--

コンピュータ科学科

教授 馬場 則男

研究分野に関するキーワード

電子線トモグラフィ, 3次元画像処理, 3次元復元, 画像再構成, 電子顕微鏡

著書

2018/1	顕微鏡ハンドブック 電顕トモグラフィ法	馬場則男, 馬場美鈴 (編)山科正平, 高田邦昭, 牛木辰男, 他	朝倉書店	294-300
--------	------------------------	--------------------------------------	------	---------

査読付論文

2018/1/25	Spot auto-focusing and spot auto-stigmation methods with high-definition auto-correlation function in high-resolution TEM	Shigeto Isakozawa, Taishi Fuse, Junpei Amano, and <u>Norio Baba</u>	Microscopy	67 2 75-88
-----------	---	---	------------	------------

解説・論説・報告等

2017/9	電子顕微鏡画像処理による3次元断層法と表面構造復元法	<u>馬場則男</u>	画像ラボ「特集:マイクロ・ナノ領域における画像処理技術とその応用」	9月 57-61
--------	----------------------------	-------------	-----------------------------------	----------

国際会議のプロシーディングス

2017/8/7	A particle extraction method with an improved auto-encoder in neural networks with the aid of HOG feature analysis	Shoki Tezuka, Gen Maeda, Misuzu Baba and <u>Norio Baba</u>	Microscopy and Microanalysis	23 S1 134-135
2017/8/7	Segmentation and Contour Extraction in Biological Transmission Electron Microscope Images with 'Bag-of-Features' Method in Machine Learning	Gen Maeda, Shoki Tezuka, Shohei Sakamoto, Misuzu Baba and <u>Norio Baba</u>	Microscopy and Microanalysis	23 S1 138-139

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

国内学会研究発表

2018/3/14	光学3次元皮膚表面計測を用いた放射線治療高精度体位位置決め法	手塚聖貴、星泰成、馬場則男(工学院大学)、三上隆二、筑間晃比古、徳植公一(東京医科大学)	平成30年電気学会全国大会	
2017/12/2	電子線トモグラフィにおける最近の再構成法の進展と新奇な濃度量子単位に基づく再構成法	馬場則男、増本奉之、馬場美鈴	日本顕微鏡学会第60回記念シンポジウム	
2017/5/31	濃度量子単位に基づく非線形離散再構成法の最適化の改善	馬場則男、増本奉之、馬場美鈴	日本顕微鏡学会第73回学術講演会	
2017/5/30	自己符号化器の改良と事前学習の効率を上げる HOG特徴解析法による粒子自動抽出	手塚聖貴、前田元、馬場美鈴、馬場則男	日本顕微鏡学会第73回学術講演会	
2017/5/30	機械学習による電子顕微鏡像のセグメンテーション及び輪郭線抽出手法の提案	前田元、手塚聖貴、坂本祥平、馬場美鈴、馬場則男	日本顕微鏡学会第73回学術講演会	
2017/5/30	高精度自己相関関数による電子顕微鏡のスポット オートフォーカス及びオートステイグマ	天野純平、坂本祥平、手塚聖貴、馬場美鈴、久保貴、砂子沢成人、馬場則男	日本顕微鏡学会第73回学術講演会	

知的財産権

特許出願中・未公開	馬場則男
-----------	------

学会委員・役員歴

2015/5～	公益社団法人日本顕微鏡学会 評議委員
2014/4/1～	公益社団法人日本顕微鏡学会研究部 会 幹事
2005/4～	日本顕微鏡学会(旧日本電子顕微鏡学 会) 関東支部幹事
2002/4～	日本顕微鏡学会(旧日本電子顕微鏡学 会) 本部評議員
1992/10～	日本バイオイメーjing学会 編集査読委員

学生受賞

2017/8/7	国際学会 Microscopy & Microanalysis 2017において Student Scholar Award受賞(大学Home Pageの受賞・表彰に掲載、これが評価され「情報学部表彰も受賞した」)	前田元(情報学専攻・博士後期課程) 情報学専攻、ナノ領域知能画像処理研究室	米国、Microscopy & Microanalysis 2017
----------	---	---------------------------------------	------------------------------------

教授 小野 諭

教授 田中 輝雄

研究分野に関するキーワード

コンピュータ・アーキテクチャ、ソフトウェア自動チューニング

国際会議のプロシーディングス

2017/9/12	D-Spline Performance Tuning Method Flexibly Responsive to Execution Time Perturbation	Guqing Fan, Masayoshi Mochizuki, Akihiro Fujii, <u>Teruo Tanaka</u> , Takahiro Katagiri	12th International Conference on Parallel Processing and Applied Mathematics (PPAM2017)
2017/6/2	Fast Multidimensional Performance Parameter Estimation with Multiple One-dimensional d-Spline Parameter Search	Masayoshi Mochizuki, Akihiro Fujii, <u>Teruo Tanaka</u> , Akihiro Fujii, Teruo Tanaka, Takahiro Katagiri	The Twelfth International Workshop on Automatic Performance Tuning (iWAPT2017)

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
国際会議発表				
2018/3/27	Acceleration of sparse linear solvers using RDMA communication on PRIMEHPC FX supercomputer	Akihiro Fujii, <u>Teruo Tanaka</u> , Takahiro Katagiri	2018 Conference on Advanced Topics and Auto Tuning in High-Performance Scientific Computing (ATAT in HPSC 2018)	
2018/3/27	Low Cost Multiple One-dimensional d-Spline Parameter Search for Multiple Performance Parameter Estimation	<u>Teruo Tanaka</u> , Masayoshi Mochizuki, Akihiro Fujii, Takahiro Katagiri	2018 Conference on Advanced Topics and Auto Tuning in High-Performance Scientific Computing (ATAT in HPSC 2018)	
2018/3/8	Consideration on the Optimal Balance Between Space Parallelism and Time Parallelism	Ryo Yoda, Akihiro Fujii, <u>Teruo Tanaka</u> , Kengo Nakajima	SIAM Conference on Parallel Processing for Scientific Computing	
2017/11/14	Parallelization of Time Integration for Simulation of Superelasticity	Shigeo Kaneko, Hiroki Fujito, Akihiro Fujii, <u>Teruo Tanaka</u>	Super Computing 2017 (SC17), ITBL booth, Colorado, United States	
2017/11/13	Reiteration of Linear Search for Multiple-dimensional Performance Parameter Estimation	Masayoshi Mochizuki, Akihiro Fujii, <u>Teruo Tanaka</u>	Super Computing 2017 (SC17), ITBL booth, Colorado, United States	
2017/11/2	Evaluation of Four-dimensional Performance Parameter Search by Iterative One-dimensional d-Spline Search	Masayoshi Mochizuki, Guuing Fan, Akihiro Fujii, <u>Teruo Tanaka</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/11/2	Comparison of Correction Method in Parallelization in Time Direction -MGRIT and TSC-	Shigeo Kaneko, Hiroki Fujito, Akihiro Fujii, <u>Teruo Tanaka</u> , Takeshi Iwashita	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
国内学会研究発表				
2018/3/13	Knight Landing における倍々精度基本演算のハイブリッド並列の特性評価	伊藤友太, 土肥樹, <u>田中輝雄</u> , 藤井明宏, 菱沼利彰	第80回情報処理学会全国大会, 早稲田大学 情報処理学会	
2018/3/13	Intel/KNLにおける倍々精度疎行列ベクトル積の特性評価	土肥樹, <u>田中輝雄</u> , 藤井明宏, 菱沼利彰	第80回情報処理学会全国大会, 早稲田大学 情報処理学会	
2018/3/13	粒子法における空間充填曲線を利用したハイブリッド並列化	辻祥太, 藤井昭宏, <u>田中輝雄</u>	第80回情報処理学会全国大会, 早稲田大学 情報処理学会	
2018/3/13	ソフトウェア自動チューニングにおける反復次元探索による複数性能パラメータ推定法の実装と評価	関直人, 望月大義, 范谷瑛, 藤井昭宏, <u>田中輝雄</u> , 片桐孝洋	第80回情報処理学会全国大会, 早稲田大学 情報処理学会	
2018/3/13	Latin Hypercube Designの3次元空間への拡張	三輪恵律也, 望月大義, 藤井昭宏, <u>田中輝雄</u>	第80回情報処理学会全国大会, 早稲田大学 情報処理学会	
2018/3/2	空間並列度および時間並列度の割り当て方に対する考察	依田凌, 藤井昭宏, <u>田中輝雄</u> , 中島研吾	ハイパフォーマンスコンピューティング研究会Vol.2018-HPC-163, No.27, pp.1-8, 松山 情報処理学会	
2017/12/18	複数ばねによる質点の次元運動シミュレーションに対するMultigrid Reduction in Timeの有効性の評価	藤戸宙希, 金子重郎, 藤井昭宏, <u>田中輝雄</u> , 長尾大道, 片桐孝洋, 永井亨, 萩野正雄	ハイパフォーマンスコンピューティング研究会Vol.2018-HPC-162, No.16, pp.1-8, 熊本 情報処理学会	
2017/12/18	Hierarchical Diagonal Blocking形式における疎行列ベクトル積の高速化	室燎, 藤井昭宏, <u>田中輝雄</u>	ハイパフォーマンスコンピューティング研究会Vol.2018-HPC-162, No.3, pp.1-8, 熊本 情報処理学会	
2017/9/20	非線形熱拡散方程式を対象とした時間方向の並列化手法における補正手法の比較-MGRITとTSC-	金子重郎, 藤戸宙希, 藤井昭宏, <u>田中輝雄</u> , 岩下武史	ハイパフォーマンスコンピューティング研究会Vol.2018-HPC-161, pp.1-8 情報処理学会	
2017/9/6	複数性能パラメータによる自動チューニングにおける性能パラメータ間関係の影響	望月大義, 范谷瑛, 藤井昭宏, <u>田中輝雄</u>	日本応用数学会2017年度年会 (JSIAM2017) 日本応用数学会	
2017/6/5	反復線形探索による複数性能パラメータの自動チューニング	<u>田中輝雄</u> , 藤井昭宏	ハイパフォーマンスコンピューティングと計算科学シンポジウム (HPSC2017) 情報処理学会	
2017/5/31	Impact of RDMA communication for sparse linear solvers on FX10	Akihiro Fujii, <u>Teruo Tanaka</u>	30th Advanced Supercomputing Environment (ASE) Seminar (Ode to Multigrid) Supercomputing Division, Information Technology Center, The University of Tokyo	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

その他

2011/5/28～ 公益社団法人私立大学情報教育協会
2017/5/28 理事

教授 浅野 太

研究分野に関するキーワード

信号処理,機械学習,アレイ信号処理,データ解析

国内学会研究発表

2018/3/20	振動センサを用いた災害時の避難者の属性推定に関する検討	尾崎翔, <u>浅野太</u> , 中臺一博	電子情報通信学会総合大会
2017/9/12	単一の振動センサを用いた歩行方向推定に関する検討	尾崎翔, <u>浅野太</u> , 中臺一博	電子情報通信学会ソサエティ大会
2017/9/12	振動センサを用いた足音の属性推定に関する検討	山本樹宏, 平賀友那, <u>浅野太</u>	電子情報通信学会ソサエティ大会
2017/9/12	規化尖度を用いた音響データログにおける突発音検出	柳克樹, 照屋美月, <u>浅野太</u>	電子情報通信学会ソサエティ大会
2017/9/12	ICレコーダのための話者推定法に関する検討	佐藤加奈子, 小沢絵里子, <u>浅野太</u>	電子情報通信学会ソサエティ大会

教授 田中 久弥

研究分野に関するキーワード

生体計測,脳波,事象関連電位,ブレインコンピュータインタフェース

著書

2018/3/15	理工系コンピュータリテラシーの活用 pp.1-24(第1章コンピュータ入門), pp.49-60(第3章情報の検索と利用)	加藤潔, <u>田中久弥</u> , 飛松敬二郎, 山崎浩之	共立出版
-----------	---	--------------------------------	------

査読付論文

2017/4/25	Analysis of the Switching Information on Motor Imagery for Asynchronous BCI	Takaki ENOMAE, Hiromi FUJIMORI, <u>Hisaya TANAKA</u>	International Journal of Affective Engineering	16 2 131-137
-----------	---	--	--	-----------------

国際会議発表

2018/3/21	Investigation of Factors Producing A Sense of Virtual Reality Using Substitutional Reality	Momoka Kinoshita, Jue Zhang, <u>Hisaya Tanaka</u>	7th International Conference on Kansei Engineering & Emotion Research 2018
2017/11/2	Dynamic Detection Method with Auto Gain Control for Leg Motor Imagery in Brain Computer Interface	Ryo Machida, <u>Hisaya Tanaka</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)
2017/7/20	Reduction of number of signal-averaging by spatiotemporal information of EEGsynchronization (ERS) using dynamic threshold for walking control	<u>Hisaya Tanaka</u> , Yoshiki Ohtaki	8th International Conference on Applied Human Factors and Ergonomics (AHFE 2017)
2017/7/20	Dynamic detection method of event-related desynchronization (ERD) and synchronization (ERS) using dynamic threshold for walking control	Ryo Machida, <u>Hisaya Tanaka</u>	8th International Conference on Applied Human Factors and Ergonomics (AHFE 2017)
2017/7/19	Motor imagery multitask discrimination method by parallel classifier	Ryo Takahashi, <u>Hisaya Tanaka</u>	8th International Conference on Applied Human Factors and Ergonomics (AHFE 2017)
2017/7/19	Research on bio-signal switches using multi sensors	Daisuke Tamaki, <u>Hisaya Tanaka</u>	8th International Conference on Applied Human Factors and Ergonomics (AHFE 2017)

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
国内学会研究発表				
2017/12/6	BCI文字推定法の改善による文字入力時間の削減	北村翔太、田中久弥	第151回ヒューマンインタフェース学会研究会(SIG-ACI-20), Vol.19, No.11, pp.37-42(2017)	
2017/11/24	事象関連脱同期を利用した舌運動想起の判別	西川賢大、田中久弥	電子情報通信学会 MEとバイオサイバネティクス研究会(MBE)	
2017/9/7	運動制御ネットワークに基づいたVRニューロフィードバック	金田青瑚、大類俊介、長谷川裕一、田中久弥	ヒューマンインタフェースシンポジウム2017	
2017/9/6	生体スイッチのための眼電位解析アルゴリズム	環大介、田中久弥	ヒューマンインタフェースシンポジウム2017	
2017/9/6	軽度認知症患者におけるBCI文字入力特性	栗原龍之典、諸岡遼、濱中咲希、田中久弥、馬原孝彦、都河明人、羽生春夫	ヒューマンインタフェースシンポジウム2017	
2017/6/23	ブレインコンピュータインターフェース(BCI)を用いた認知症の早期診断～軽度認知症患者の実験～	栗原龍之典、田中久弥、馬原孝彦、都河明人、羽生春夫	第6回 医薬工 3大学包括連携推進シンポジウム	
学会委員・役員歴				
2015/10/1～	ヒューマンインタフェース学会シンポジウム(HI2016・東京農工大学)実行委員			
2015/5/1～	電子情報通信学会 MEとバイオサイバネティクス専門研究会・幹事			
2015/5/1～	日本感性工学会 論文委員			
2015/4/1～	電気学会 論文委員・幹事			
2014/12/1～	電気学会 診断・監視技術の共通基盤に関する協同研究委員会委員			
2010/5/1～	電子情報通信学会 福祉情報工学研究会運営委員			
2006/1/16～	電子情報通信学会 論文委員			
その他				
2017/12/1～	Executive committee, International Symposium on Affective Science and Engineering 2018 (ISASE2018)			
2015/4/1～	Executive committee, International Symposium on Affective Science and Engineering 2016 (ISASE2016)			
2013/5/26～	一般社団法人工学院大学校友会電気系同窓会役員			
2013/5/26～	一般社団法人工学院大学校友会代議員			
2005/4～	工学院大学博新会 幹事			
2005/4/1～	一般社団法人工学院大学校友会電気系同窓会報「隆星」編集委員長			
学生受賞				
2018/3/6	学術奨励賞	金田青瑚 工学院大学大学院工学研究科情報学専攻	ヒューマンインタフェース学会	

教授 中島 弘史

研究分野に関するキーワード

音響, 信号処理

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
著書				
2017/10/5	MATLABではじめるプログラミング教室全般	奥野貴俊, 中島弘史 (編)松岡優子	コロナ社	1-158
査読付論文				
2017/8	風雑音の相関を用いたパッシブ型音響風向風速計の検討	村上哲郎, 坂田直人, 横尾佳紀, 中島弘史, 中臺一博	日本音響学会誌	73 8 472-479
2017/7	車室内における強電系高周波音の最大音圧推定手法	田中慎也, 山中高章, 後藤昌也, 中島弘史	自動車技術	71 7 38-42
国内学会研究発表				
2017/9/26	マイクロホンアレイを用いた車体周辺の風環境理解の検討	村上哲郎, 横尾佳紀, 中島弘史, 中臺一博	日本音響学会秋季研究発表会 日本音響学会	
2017/9/26	環境音を用いた場所同定とそれに伴う危険度推定	横尾佳紀, 村上哲郎, 中島弘史, 中臺一博	日本音響学会秋季研究発表会 日本音響学会	
知的財産権				
2018/3/16	スピーカーの非線形歪低減装置、方法及びプログラム	中島弘史		登録第 6304643号
学会委員・役員歴				
2011/5～ 2017/5	電子情報通信学会 応用音響研究専門委員			
1994/4～	日本音響学会			

特任教授 影井 良貴

研究分野に関するキーワード

情報セキュリティ, セキュリティ教育

著書

e-コマースシステム技術体系

(株)フジ・テクノシステム

査読付論文

2009/12/25 ネットワーク社会におけるIDの本人性の変化について

情報通信学会誌

27 3 45-55

解説・論説・報告等

ICカードの動向

情報処理学会誌

39 5

学会委員・役員歴

2005～ 情報社会学会
監事

准教授 小西 克巳

国際会議のプロシーディングス

2017/9/19 Subspace clustering and multiple matrix rank minimization approach to image inpainting algorithm

T. Takahashi, K. Konishi, K. Uruma and T. Furukawa

SICE annual conference

2017/9/19 Singular Values Estimation Approach to Single-frame Super-Resolution

T. Aiyoshizawa, T. Takahashi, K. Konishi, R. Sasaki, K. Uruma and T. Furukawa

SICE annual conference

2017/9/19 Low-Rank Approach to Nonlinear System Identification for Image Inpainting

R. Sasaki, K. Konishi, T. Takahashi, T. Furukawa

SICE annual conference

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/9/17	Representative Pixels Compression Algorithm Using Graph Signal Processing for Colorization-Based Image Coding	K. Uruma, K. Saito, T. Takahashi, <u>K. Konishi</u> , T. Furukawa	Proc. of IEEE International Conference on Image Processing	
2017/8/29	Low-Rank and Nonlinear Model Approach to Image Inpainting	R. Sasaki, <u>K. Konishi</u> , T. Takahashi, T. Furukawa	Proc. of European Signal Processing Conference	
国内学会研究発表				
2017/8/25	スパースIIRフィルタの重み付修正最小2乗設計	船井慎二, 中本昌由, <u>小西克巳</u>	電子情報通信学会研究会 電子情報通信学会	
2017/6/20	局所線形理め込みに基づく行列完成問題の解法と非線形システムの信号修復への応用	佐々木亮平, <u>小西克巳</u> , 高橋智博, 古川利博	電子情報通信学会研究会 電子情報通信学会	
2017/5/11	II正則化とLagrangeの未定乗数法に基づくスパースFIRフィルタの最適化	船井慎二, 中本昌由, <u>小西克巳</u>	第30回回路とシステムワークショップ 電子情報通信学会	
2017/5/11	非線形な構造を持つ行列完成問題の特異値推定に基づく解法	佐々木亮平, <u>小西克巳</u> , 高橋智博, 古川利博	第30回回路とシステムワークショップ 電子情報通信学会	
2017/5/11	特異値推定に基づくシングルフレーム超解像	相吉澤孟, 高橋智博, <u>小西克巳</u> , 兩車和憲, 佐々木亮平, 古川利博	第30回回路とシステムワークショップ 電子情報通信学会	
2017/5/11	カラリゼーション符号化のためのグラフ信号処理を用いた色指定情報の圧縮	兩車和憲, 高橋智博, <u>小西克巳</u> , 古川利博	第30回回路とシステムワークショップ 電子情報通信学会	
学会委員・役員歴				
2017/6/1~	日本シミュレーション学会 理事			
2017/4/1~	電子情報通信学会 基礎境界ソサイエティ・信号処理研究専門委員会 委員			
2016/6/1~ 2017/5/31	日本シミュレーション学会 監事			
2016/4/1~	日本鉄鋼協会 制御フォーラム幹事			
准教授 位野木 万里				
研究分野に関するキーワード				
ソフトウェア工学, 要求工学				
査読付論文				
2017/7/1	要求仕様の一貫性検証支援ツールの提案と適用評価	<u>位野木万里</u> , 近藤公久	SEC journal	49 16-23
解説・論説・報告等				
2018/3/10	要求仕様書からのアクター自動抽出と派生形に着目したアクター定義生成	高橋宏季, 野村典文, <u>位野木万里</u>	情報処理学会, ソフトウェア工学研究会, 研究報告ソフトウェア工学(SE)	2017-SE-198 1-7
2017/9/21	情報システムの要求定義の効率化のための業務シナリオの自動生成ツールの提案	<u>位野木万里</u> , 高橋宏季, 近藤公久	経営情報学会2017年秋季全国研究発表大会予稿集	
2017/8/23	情報システム開発における要求仕様書の一貫性検証手法の提案とドキュメント品質の改善に関して得られた教訓	<u>位野木万里</u> , 近藤公久, 野村典文	ソフトウェアエンジニアリングシンポジウム 2017(SES2017) 論文集	2017 212-215
国内学会研究発表				
2018/3/14	シナリオに出現する振る舞い用語の出現パターンを用いた要求仕様書の検証手法の提案	木村圭佑, 高橋宏季, <u>位野木万里</u>	情報処理学会 第80回全国大会 5J-02 情報処理学会	
2018/3/14	リスクワードに着目した要求仕様書の高品質化に関する一考察	中村優作, 高橋宏季, <u>位野木万里</u>	情報処理学会 第80回全国大会 5J-01 情報処理学会	
2017/8/31	複合語に着目した同一分類アクター用語の抽出による要求仕様書の高品質化手法の提案	高橋宏季, <u>位野木万里</u>	ソフトウェアエンジニアリングシンポジウム 2017(SES2017) 情報処理学会 ソフトウェア工学研究会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

受賞(学術賞等)

2017/11/15 独立行政法人情報処理推進機構
(IPA) ソフトウェア高信頼化センター
(SEC) SEC journal論文賞 最優秀
賞

学会委員・役員歴

2014/5/23～ 公益社団法人 日本工学会
フェロー

委員歴・役員歴

2017/4/1～ 一般社団法人 情報サービス産業協会
2017/10/24 JDMP: JISA Digital Masters Forum
実行委員会 JDMP企画WG 幹事

2015/3/1～ 日本学術会議
情報学委員会 ソフトウェア学分会
幹事

2014/10/1～ 日本学術会議
2020/9/30 連携会員

各種イベント等への出展

2017/8/31～ イノベーション・ジャパン2017への出展
2017/9/1 採択テーマ: 要求仕様の一貫性検証知
識に基づく技術文書の品質チェックとシナ
リオ生成の自動化

准教授 藤井 昭宏

研究分野に関するキーワード

高性能計算,線形ソルバ,並列時間積分,多重格子法

国際会議のプロシーディングス

2017/11	Robust SA-AMG Solver by Extraction of Near-Kernel Vectors	Naoya Nomura, Kengo Nakajima, <u>Akihiro Fujii</u>	SuperComputing 2017, Poster session.
2017/9/12	D-Spline Performance Tuning Method Flexibly Responsive to Execution Time Perturbation	Guqing Fan, Masayoshi Mochizuki, <u>Akihiro Fujii</u> , Teruo Tanaka	12th International Conference on Parallel Processing and Applied Mathematics (PPAM2017)
2017/6/2	Fast Multidimensional Performance Parameter Estimation with Multiple One-dimensional d-Spline Parameter Search	Masayoshi Mochizuki, <u>Akihiro Fujii</u> , Teruo Tanaka, Takahiro Katagiri	The Twelfth International Workshop on Automatic Performance Tuning (iWAPT2017)

国際会議発表

2018/3/27	Acceleration of sparse linear solvers using RDMA communication on PRIMEHPC FX supercomputer	<u>Akihiro Fujii</u> , Teruo Tanaka, Takahiro Katagiri	2018 Conference on Advanced Topics and Auto Tuning in High- Performance Scientific Computing (ATAT in HPSC 2018)
2018/3/27	Low Cost Multiple One-dimensional d-Spline Parameter Search for Multiple Performance Parameter Estimation	Teruo Tanaka, Masayoshi Mochizuki, <u>Akihiro Fujii</u> , Takahiro Katagiri	2018 Conference on Advanced Topics and Auto Tuning in High- Performance Scientific Computing (ATAT in HPSC 2018)
2018/3/8	Consideration on the Optimal Balance Between Space Parallelism and Time Parallelism	Ryo Yoda, <u>Akihiro Fujii</u> , Teruo Tanaka, Kengo Nakajima	SIAM Conference on Parallel Processing for Scientific Computing
2017/12	The Near-Kernel Vector Extraction Method for Robustness and Scalability of SA-AMG Method	N. Nomura, K. Nakajima, <u>A. Fujii</u>	2nd International Symposium on Research and Education of Computational Science (RECS), The Computational Science Alliance of the University of Tokyo
2017/11/2	Comparison of Correction Method in Parallelization in Time Direction -MGRIT and TSC-	Shigeo Kaneko, Hiroki Fujito, <u>Akihiro Fujii</u> , Teruo Tanaka, Takeshi Iwashita	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/11/2	Evaluation of Four-dimensional Performance Parameter Search by Iterative One-dimensional d-Spline Search	Masayoshi Mochizuki, Hiroki Fujito, <u>Akihiro Fujii</u> , Teruo Tanaka	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	
2017/9/27	Impact of RDMA communication for sparse linear solvers on FX10	<u>Akihiro Fujii</u> , Teruo Tanaka	30th Advanced Supercomputing Environment (ASE) Seminar (Ode to Multigrid)	
国内学会研究発表				
2018/3/13	Latin Hypercube Designの3次元空間への拡張	三輪恵律也, 望月大義, <u>藤井昭宏</u> , 田中輝雄	第80回情報処理学会全国大会	
2018/3/13	ソフトウェア自動チューニングにおける反復一次元探索による複数性能パラメータ推定法の実装と評価	関直人, 望月大義, 范谷瑛, <u>藤井昭宏</u> , 田中輝雄, 片桐孝洋	第80回情報処理学会全国大会	
2018/3/13	粒子法における空間充填曲線を利用したハイブリッド並列化	辻祥太, <u>藤井昭宏</u> , 田中輝雄	第80回情報処理学会全国大会	
2018/3/13	Intel/KNLにおける倍々精度疎行列ベクトル積の特性評価	土肥樹, 田中輝雄, <u>藤井昭宏</u> , 菱沼利彰	第80回情報処理学会全国大会	
2018/3/13	Knight Landing における倍々精度基本演算のハイブリッド並列の特性評価	伊藤友太, 土肥樹, 田中輝雄, <u>藤井昭宏</u> , 菱沼利彰	第80回情報処理学会全国大会	
2018/3/2	空間並列度および時間並列度の割り当て方に対する考察	依田凌, <u>藤井昭宏</u> , 田中輝雄, 中島研吾	情報処理学会ハイパフォーマンスコンピューティング研究会 Vol.2018-HPC-163, No.27, pp.1-8	
2017/12/18	Hierarchical Diagonal Blocking形式における疎行列ベクトル積の高速化	室燎, <u>藤井昭宏</u> , 田中輝雄	情報処理学会ハイパフォーマンスコンピューティング研究会 Vol.2018-HPC-162, No.3.	
2017/12/18	複数ばねによる質点の一次元運動シミュレーションに対するMultigrid Reduction in Timeの有効性の評価	藤戸宙希, 金子重郎, <u>藤井昭宏</u> , 田中輝雄, 鷺尾巧, 岩下武史	情報処理学会ハイパフォーマンスコンピューティング研究会 Vol.2018-HPC-162, No.14, pp.1-8	
2017/9/12	非線形熱拡散方程式を対象とした時間方向の並列化手法における補正手法の比較-MGRITとTSC-	金子重郎, 藤戸宙希, <u>藤井昭宏</u> , 田中輝雄, 岩下武史	研究報告ハイパフォーマンスコンピューティング (HPC), 2017-HPC-161(8), 1-6	
2017/9/6	SA-AMG法におけるニアカーネルベクトル抽出手法の性能評価	野村直也, 中島研吾, <u>藤井昭宏</u>	日本応用数学会2017年度年会 (JSIAM2017)	
2017/9/6	複数性能パラメータによる自動チューニングにおける性能パラメータ間相関関係の影響	望月大義, 范谷瑛, <u>藤井昭宏</u> , 田中輝雄	日本応用数学会2017年度年会 (JSIAM2017)	
2017/5/31	ATMathCoreLibを用いた代数的多重格子法の階層的パラメータ最適化	<u>藤井昭宏</u> , 田中輝雄	計算工学講演会 OS24[ポストムーア時代に重要となるHPC技術:最新研究と将来展望(1)]	
学会委員・役員歴				
2018/6/1	国際会議 iWAPT (IEEE IPDPS 併設ワークショップ) プログラム副委員長			
2017/4~	自動チューニング研究会 幹事 (交流促進委員会 担当)			
2017/4/1~	情報処理学会 HPC研究会 幹事			
2017/4/1~ 2018/3/31	情報処理学会第80回全国大会プログラム編成WG委員			
2017/4/1~ 2018/3/31	国際会議HPCAsia 2018 運営委員			
2016/5/1~ 2017/4/30	情報処理学会 xSIG 2017 プログラム委員			
准教授 藤川 真樹				
研究分野に関するキーワード				
情報セキュリティ, 認証, セーフティ, 人工物メトリクス				
査読付論文				
2018/3/1	厚みのある合成樹脂製品向けの人工物メトリクスの研究	<u>藤川真樹</u> , 高山幸紀, 測真悟	産業応用工学会論文誌	Vol. 6 No. 1 23-32

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/9/1	蛍光体粉末を誘導物として利用する歩行支援システムの研究	藤川真樹, 橋本就, 測真悟	産業応用工学会論文誌	Vol. 5 No. 2 63-74
2017/9/1	マルチモーダル人工物メトリクスの研究(合成樹脂製品への適用)	藤川真樹, 實川康輝, 測真悟	産業応用工学会論文誌	Vol. 5 No. 2 52-62
2017/5	Feasibility of Applying Artifact-metrics to Fine Wooden Lacquerware	Masaki Fujikawa and Shingo Fuchi	International Journal of Materials, Mechanics and Manufacturing	Vol. 5 No. 2 72-78
国際会議のプロシーディングス				
2018/3	Anti-counterfeiting and Authenticity Verification Technique for Molded Synthetic Resin Products	Masaki Fujikawa, Kouki Takayama, and Shingo Fuchi	The 21st Workshop on Synthesis And System Integration of Mixed Information technologies (SASIMI 2018)	180-185
2017/9	Multimodal Artifact Metrics for Valuable Resin Card	Masaki Fujikawa, Kouki Jitsukawa, and Shingo Fuchi	The Federated Conference on Computer Science and Information Systems	773-782
2017/8	Anti-counterfeiting Technique for Molded Resin Articles	Masaki Fujikawa, Kouki Takayama, and Shingo Fuchi	The 3rd International conference on Industrial and Business Engineering	46-50
国内学会研究発表				
2018/3	インターネット社会における「過剰反応」と企業がとるべき対策に関する研究	藤田拓也, 藤川真樹	情報処理学会全国大会	
2018/3	高齢者の認知機能低下を抑制する試み(回想法のLINEへの実装)	中野達也, 藤川真樹	情報処理学会全国大会	
2018/3	SNSの適切な使用を教育するゲーム型学習コンテンツの開発(小学校高学年を対象として)	藤池遼, 藤川真樹, 安部芳絵	情報処理学会全国大会	
2018/3	相反する光学特性を用いた人工物メトリクスの提案と合成樹脂製品への適用	高山幸紀, 藤川真樹, 測真悟	情報処理学会全国大会	
2018/3	偽造防止技術の陶磁器への適用(2つの光学特性を持つ光励起型蛍光体の開発)	小山紗季, 藤川真樹, 測真悟	情報処理学会全国大会	
2018/3	陶磁器に焼き付けた2次元コードを用いた個体識別の可能性	加藤翔, 藤川真樹	情報処理学会全国大会	
2018/3	侵入者の検知と家人の見守りを1つのセンサで実施するための研究	水津雄大, 藤川真樹	情報処理学会全国大会	
2018/3	飲食店向け食物アレルギー対策システムの研究(ARとビーコンの利用)	和田浩太, 藤川真樹	情報処理学会全国大会	
2018/1	偽造防止技術としてのガラス蛍光体の開発と陶磁器への適用	小山紗季, 藤川真樹, 測真悟	電子情報通信学会・暗号と情報セキュリティシンポジウム	
2017/11	色相と発光強度を光学特徴として持つガラス蛍光体の開発	小山紗季, 藤川真樹, 測真悟	バイオメトリクスと認識・認証シンポジウム(SBRA2017)	
2017/11	人工物メトリクス技術の研究(合成樹脂製品への適用)	高山幸紀, 藤川真樹, 測真悟	バイオメトリクスと認識・認証シンポジウム(SBRA2017)	
2017/10	合成樹脂製品に対する人工物メトリクスの適用	高山幸紀, 藤川真樹, 測真悟	情報処理学会コンピュータセキュリティシンポジウム	
2017/10	2つの光学特性を持つガラス蛍光体の開発	小山紗季, 藤川真樹, 測真悟	情報処理学会コンピュータセキュリティシンポジウム	
2017/7	型を用いて成形される合成樹脂製品に対する人工物メトリクス	藤川真樹, 高山幸紀, 測真悟	日本セキュリティマネジメント学会全国大会	
2017/6	複数の特徴情報を用いて人工物の真正性を検証する方法の研究	藤川真樹, 實川康輝, 測真悟	情報処理学会・マルチメディア, 分散, 協調とモバイルシンポジウム	
2017/6	蛍光体を誘導物とする視覚障がい者向け歩行支援システムの提案	藤川真樹, 橋本就, 測真悟	情報処理学会・マルチメディア, 分散, 協調とモバイルシンポジウム	
受賞(学術賞等)				
2018/3/8	論文賞			
2017/8/22	優秀論文賞			
2017/8/22	優秀論文賞			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

学会委員・役員歴

2017/10/1～ 2018/9/30	The 14th International Conference on Information Security Practice and Experience (ISPEC 2018) Registration Chair			
2017/7/13～ 2017/12/31	(一社)情報処理学会 コンピュータセキュリティシンポジウム2017 プログラム委員			

委員歴・役員歴

2017/12/8～ 2018/3/27	(一社)情報処理学会 論文賞選定ワーキンググループ委員			
2017/6/6～ 2019/5/31	一般社団法人 電気学会 診断・監視の基盤技術とその応用に関する協同委員会 幹事			
2017/6/1～ 2019/5/31	情報処理学会 論文誌ジャーナル JIP編集委員会委員			
2017/5/24～	公益社団法人 私立大学サイバー情報教育協会 FD研究員			
2017/5/1～ 2017/12/9	ビジョン技術の実利用ワークショップ ViEW2017 プログラム委員			
2016/4～ 2018/3	情報処理学会論文誌コンシューマ・デバイス&システム編集委員会 編集委員			
2016/4～ 2018/3	情報処理学会コンシューマ・デバイス&システム研究会 運営委員			
2015/1～	電気学会診断・監視技術の共通基盤に関する協同研究委員会 委員			
2012/4～	情報処理学会コンピュータセキュリティ研究会 専門委員			

その他

2016/6/26～ 2018/6	日本セキュリティ・マネジメント学会 理事			
----------------------	----------------------	--	--	--

学生受賞

2018/3/15	情報処理学会 学生奨励賞	第80回全国大会	小山紗季 情報学部コンピュータ科学科	情報処理学会
2018/3/15	情報処理学会 学生奨励賞	第80回全国大会	藤池遼 情報学部コンピュータ科学科	情報処理学会
2018/3/13	情報処理学会 学生奨励賞	第80回全国大会	加藤翔 情報学部コンピュータ科学科	情報処理学会
2017/8/22	優秀論文賞		橋本就 情報学部コンピュータ科学科	情報処理学会マルチメディア、分散、協調とモバイルシンポジウム2017
2017/8/22	優秀論文賞		實川康輝 情報学部コンピュータ科学科	情報処理学会マルチメディア、分散、協調とモバイルシンポジウム2017

准教授 小林 良太郎

研究分野に関するキーワード

サイバーセキュリティ

査読付論文

2018/3	DVFS使用下における余剰時間を利用した最上位キャッシュ切替えによるキャッシュ消費エネルギーの削減	齋藤郁, 小林良太郎, 嶋田創	情報処理学会論文誌	59 3 1061-1076
2017/12	Forwarding Path Limitation and Instruction Allocation for In-Order Processor with ALU Cascading	Ryotaro Kobayashi, Anri Suzuki, Hajime Shimada	Journal of Low Power Electronics and Applications	7 4 1-15
2017/9	NIDS評価用データセット:Kyoto 2016 Datasetの作成	多田竜之介, 小林良太郎, 嶋田創, 高倉弘喜	情報処理学会論文誌	58 9 1450-1463

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/9	Detection and Filtering System for DNS Water Torture Attacks Relying Only on Domain Name Information	Takuro Yoshida, Kento Kawakami, Ryotaro Kobayashi, Masahiko Kato, Masayuki Okada, Hiroyuki Kishimoto	Journal of Information Processing	25 9 854-865
国際会議のプロシーディングス				
2017/12/12	WaybackVisor: Hypervisor-based Scalable Live Forensic Architecture for Timeline Analysis	Manabu Hirano, Takuma Tsuzuki, Seishiro Ikeda, Naoga Taka, Kenji Fujiwara, and Ryotaro Kobayashi	The 7th International Symposium on Trust, Security and Privacy for Emerging Applications	
国内学会研究発表				
2018/3/5	プロセッサレベルの微量に着目した亜種マルウェアの検知	大谷元輝, 高瀬誉, 小林良太郎, 加藤雅彦	情報処理学会CSEC研究発表会	
2017/11/20	機械学習を用いたプロセッサレベルでのプログラム分類に関する予備評価	小林良太郎, 高瀬誉, 大谷元輝, 大村廉, 加藤雅彦	電子情報通信学会ICSS研究発表会	
受賞(学術賞等)				
2017/9	2017年情報処理学会特選論文(情報処理学会の機関誌に発表された論文のうち、多くの研究者が参照すべき論文に対し与えられる賞)			

情報デザイン学科

教授 長嶋 祐二

査読付論文				
2018/3/1	聴覚障害学生向け実技演習を支援する触覚情報提示システムSZCATの効果に関する基礎的研究	鈴木拓弥, 小林真, 長嶋祐二	電子情報通信学会論文誌 D	Vol.J101-D No.3 560-568
2018/2/1	聴覚障害学生向け実技演習における実演履歴提示ソフトウェアSZKISSの開発と有効性の検証	鈴木拓弥, 長嶋祐二	電子情報通信学会論文誌 D	Vol.J101-D No.2 359-367
解説・論説・報告等				
2018/1/1	手話コミュニケーションのための情報保障技術	長嶋祐二, 加藤直人, 山内結子, 河野純大	電子情報通信学会誌	Vol.J101 No.1 66-72
国際会議のプロシーディングス				
2017/7	Vibration Ring Device Which Supports Deaf Students to Learn How to Use Illustrator -SZCAT: Synchronized Click Action Transmitter-	Takuya Suzuki, Makoto Kobayashi and Yuji Nagashima	the Communications in Computer and Information Science book series	713 192-197
2017/5	Medical Sign Language Dictionary with 3D Animation Viewer	Yuji Nagashima, Keiko Watanabe	The Second International Conference on Advances in Computation, Communications and Services	19-20
学会委員・役員歴				
2003/4~	ヒューマンインタフェース学会 理事			
2016/6/1~	電子情報通信学会 リアルタイムコミュニケーション言語時限研究専門委員会 委員長			
2007/4/1~	電子情報通信学会 福祉情報工学専門委員会 顧問			
2014/4~	電子情報通信学会 発達障害支援研究会 顧問			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

2014/4～ ヒューマンインタフェース学会 アクセシブル・インタフェース専門研究委員会 運営委員

委員歴・役員歴

2016/6/1～ 電子情報通信学会 リアルタイムコミュニケーション言語時限研究専門委員会 委員長

2007/4/1～ 電子情報通信学会 福祉情報工学専門委員会 顧問

2005/4/1～ ヒューマンインタフェース学会

博士号論文指導(主査)

2018/3/31 聴覚障害学生向け実技演習の教示支援手法に関する研究 鈴木拓弥 筑波技術大学 准教授 博士(工学) 課程

教授 管村 昇

研究分野に関するキーワード

音声情報処理一般, 音声合成, 音声認識, パターン認識, 音楽情報処理, 社会情報システム

教授 合志 清一

研究分野に関するキーワード

デジタル信号処理, 画像処理, 超高精細映像, 超解像, 監視カメラ, 医療画像処理

査読付論文

2017/7/1 複数のディスプレイを用いた画質の主観評価 森千夏, 相江政貴, 竹下寛久, 合志清一 画像電子学会論文誌 46 2 315-323

国際会議のプロシーディングス

2018/2/25	Subjective Assessment for Text with Super Resolution on Smartphone Displays	Aya kubota, <u>Seiichi Gohshi</u>	CONTENT 2018 : The Tenth International Conference on Creative Content Technologies	24-29
2018/1/30	Super Resolution for Smartphones	<u>S. Gohshi</u>	VISAPP2018 VISIGRAPP INSTICC	1-2
2018/1/8	Noise Level Detection in General Video	Kazuhiro Miyamae, <u>Seiichi Gohshi</u>	International Workshop on Advanced Technology (IWAIT) 2018	1-4
2017/11/13	Image Quality Assessment for Selfies with and without Super Resolution	Aya Kubota, <u>Seiichi Gohshi</u>	International Conference on Machine Vision	1-6
2017/9/1	limitations when Improving Security Camera Video	<u>Seiichi Gohshi</u>	International Symposium in Computational Medical and Health Technology	1-6
2017/7/26	Performance of Blind Deconvolution and Super Resolution Image Reconstruction	<u>Seiichi Gohshi</u> , Michikazu Akasu	ICETE 2017 SIGMAP	Volume 5 69-76

国内学会研究発表

2018/3/9	8K内視鏡用フォーカスアシストの検討～低照明下でもノイズ耐性を有するフォーカス補助信号～	<u>合志清一</u> , 谷岡健吉, 山下紘正	信学技報, IE2017-150, Vol. 117, pp. 307-312 電子情報通信学会
2018/2/14	非巡回型ノイズリデューサの性能評価	森千夏, <u>合志清一</u>	信学技報, IE2017-105, Vol. 117, No. 432, pp. 71-77 電子情報通信学会
2017/11/30	招待講演: 超解像技術の限界と監視カメラへの応用	<u>合志清一</u>	信学技報, CS2017-66, IE2017-81, pp. 25-30 電子情報通信学会

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/8/30	再帰計算型超解像の性能比較	合志清一	映像情報メディア学会年次大会、14B-2、 2p. 映像情報メディア学会	
2017/8/25	4K/8K用超解像-理論的限界を超える 高解像度化	合志清一	SIDサマーセミナー Society of Information Display (SID)2017	
2017/6/29	超解像機能搭載ハイビジョン・8K変換装 置の開発	合志清一	信学技報, Vol. 117, No. 113, IE2017-25, pp. 1-5, 2017年6月 電子情報通信学会	
2017/6/24	超解像技術搭載スマートフォンの性能評 価	窪田純、合志清一	画像電子学会年次大会 S-6 画像電子学会	
2017/6/24	4K カメラ用フォーカスアシストの開発	合志清一	画像電子学会年次大会 R2-2 画像電子学会	

受賞(学術賞等)

2017/7/17 通信方式委員長賞

学会委員・役員歴

2009/6～ 電子情報通信学会
シニア会員

委員歴・役員歴

2017/6/1～ 電子情報通信学会
2020/5/31 画像工学研究会 専門員
2015/6/1～ 電子情報通信学会
2020/5/31 IHC委員会委員
2013/5/25～ 電子情報通信学会マルチメディア情報ハ
2017 イディング・エンリッチメント専門委員会

博士号論文指導(主査)

2018/3/20 再構成超解像の限界とディスプレイの主 森千夏 博士(情報学) ED15002
観評価による超解像技術の性能評価 工学院大学 大学院 情報学専攻 課程
ED15002

教授 蒲池 みゆき

研究分野に関するキーワード

顔認識, パターン認識, 多感覚情報処理, 感覚記憶, face recognition, pattern human recognition, multi-modal information processing, memory

査読付論文

2018/3/22 「若手」との交流と活動からみた今後の 蒲池みゆき 心理学評論 60 4
心理学 429-435
2018/1/15 Apparent shift in long-range motion Ryohei Nakayama, Daisuke Harada, Scientific Reports 8 774 1-9
trajectory by local pattern Miyuki G. Kamachi, & Isamu
orientation. Motoyoshi

解説・論説・報告等

2017/5/16 大域的空間周波数パタンの重畳が顔表 安田明生、蒲池みゆき 電子情報通信学会技術研究報告 HIP2017-3
情知覚に与える影響 9-12

国際会議発表

2017/7/26 Probability matching in choice Yuichi Saito, Miyuki G. Kamachi the 39th Annual Meeting of the
behavior influenced by virtual Cognitive Science Society
rewards Cognitive Science Society

国内学会研究発表

2018/1/17 顔データベースの体系化 蒲池みゆき, 馬場ちひろ 日本視覚学会2018年冬季大会
日本視覚学会

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

学会委員・役員歴

2015/4/1～ 2019/3/31	日本認知心理学会 編集委員			
2014/12/6～ 2017/12	日本基礎心理学会 理事			
2014/11/1～ 2020/10/31	日本心理学会 広報委員			
2014/5/29～	電子情報通信学会 ヒューマン情報処理研究会副委員長			
2007/1～	日本視覚学会 世話人			
2006/5～	日本視覚学会 大会実行委員			
2006/4～	日本感性工学会 編集委員			
2005/5～	電子情報通信学会 ヒューマン情報処理研究会専門委員			
2002/4～	日本認知心理学会 発起人			

委員歴・役員歴

2018/2/17～	日本学術会議 心の先端研究と心理学専門教育分科会 幹事			
2012/4/1～ 2017/9/30	日本学術会議 心理学・教育学委員会社会のための心 理学分科会 幹事			
2011/10/3～ 2023/9/30	日本学術会議 連携会員			

依頼講演

2018/2/24	顔の認知科学と商品開発			
-----------	-------------	--	--	--

教授 近藤 公久

研究分野に関するキーワード

認知科学,言語心理学,コミュニケーション科学

著書

2017	『音韻研究の新展開:窪蘭晴夫教授還 暦記念論文集』 Part IV 音韻知覚・生成とL1獲得	Reiko Mazuka, Akiko Hayashi and <u>Tadahisa Kondo</u>	開拓社	18
------	--	--	-----	----

査読付論文

2017/7/1	要求仕様の一貫性検証支援ツールの提 案と適用評価	位野木万里, <u>近藤公久</u>	SEC journal	49 16-23
2017/6	Sounds of Infant-Directed Vocabulary: Learned from Infants' Speech or Part of Linguistic Knowledge?	Reiko MAZUKA, Akiko HAYASHI and <u>Tadahisa KONDO</u>	Journal of the Phonetic Society of Japan	21 1 45-58

国際会議のプロシーディングス

2017/10	Visual Attention Control Using Peripheral Vision Stimulation	Yuta Inoue, Takuya Tanizawa, Akira Utsumi, Kenji Susami, <u>Tadahisa Kondo</u> , and Kazuhiko Takahashi	IEEE International Conference on System, Man, and Cybernetics (SMC2017)	
2017/10	Analysis of Relationship between Target Visual Cognition Difficulties and Gaze Movements in Visual Search Task	Hideho Sakaguchi, Akira Utsumi, Kenji Susami, <u>Tadahisa Kondo</u> , Masayuki Kanbara, and Norihiro Hagita	IEEE International Conference on System, Man, and Cybernetics (SMC2017)	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
その他の論文・随想等				
2017/8/23	情報システム開発における要求仕様書の一貫性検証手法の提案とドキュメント品質の改善に関して得られた教訓	位野木万里, <u>近藤公久</u> , 野村典文	ソフトウェアエンジニアリングシンポジウム 2017 (SES2017) 論文集	2017 212-215
国内学会研究発表				
2018/3/3	視線挙動と対象の視認難易度に基づく視認推定手法の検討	阪口栄穂, 内海章, 須佐見憲史, <u>近藤公久</u> , 神原誠之, 萩田紀博	ヒューマンインフォメーション研究会 映像情報メディア学会	
2017/10/24	視認推定モデル構築のための視認難易度と視線挙動の関係性分析	阪口栄穂, 内海章, 須佐見憲史, <u>近藤公久</u> , 神原誠之, 萩田紀博	ヒューマン情報処理研究会 電子情報通信学会	
2017/10/13	日本語ウィキペディアを用いた word2vec ベクトル空間モデルによる意味障害の説明	浅川伸一, <u>近藤公久</u>	第41回 日本神経心理学会学術集会 日本神経心理学会	
2017/9/22	日本語 Wikipedia の word2vec 表現と語彙特性との関係	<u>近藤公久</u> , 浅川伸一	日本心理学会第81回大会 日本心理学会	
2017/9/21	情報システムの要求定義の効率化のための業務シナリオの自動生成ツールの提案	位野木万里, 高橋宏季, <u>近藤公久</u>	経営情報学会2017年秋季全国研究発表大会 経営情報学会	
受賞(学術賞等)				
2017/11/15	独立行政法人情報処理推進機構 (IPA) ソフトウェア高信頼化センター (SEC) SEC journal 論文賞 最優秀賞			
学会委員・役員歴				
2017/5~	電子情報通信学会 思考と言語研究専門委員会 副委員長			
2015/8~	認知神経心理学研究会 副会長			
依頼講演				
2017/11/1	「初めて学ぶ計算言語学」招聘講師			

教授 チャンドラシリ ナイワラ・パティランネヘラーゲ

研究分野に関するキーワード

コンピュータビジョン, パターン認識, コンピュータグラフィックス

国際会議のプロシーディングス

2018/3/22	Evaluation of Hand Gesture Annotation in Remote Collaboration Using Augmented Reality	Shohei Yamada, <u>Naiwala P. Chandrasiri</u>	IEEE Conference on Virtual Reality and 3D User Interfaces (VR), Reutlingen, Germany	pp.1-2
2018/3/20	A User Evaluation System Using Sensors of Smartphones	Ryo Yamaguchi, Jue Zhang, <u>Naiwala P. Chandrasiri</u>	7th International Conference on Kansei Engineering & Emotion Research 2018 (KEER 2018)	pp.1-6
2017/9/20	Analysis of Driving Skills based on Deep Learning using Stacked Autoencoders	Takuya Kagawa, <u>Naiwala P. Chandrasiri</u>	IEEE - The 4th International Conference on Electrical Engineering, Computer Science and Informatics (EECSI 2017)	pp.1-4

その他の論文・随想等

2018/2/26	小説文章の解析による電子書籍背景色生成システムの提案	上浦拓人, 山田昇平, <u>ナイワラ P. チャンドラシリ</u>	第86回モバイルコンピューティングとパーベイシブ研究会	pp. 87-92
2018/2/26	複合現実感を利用した遠隔作業支援におけるハンドジェスチャ指示の効果検証	山田昇平, <u>ナイワラ P. チャンドラシリ</u>	第86回モバイルコンピューティングとパーベイシブ研究会	pp. 81-85
2017/7	積層自己符合化器を用いた深層学習に基づくカーブ走行時の運転スキルの分析【2017年 安全・安心な生活とICT研究会研究奨励賞】	香川琢也, <u>ナイワラ P. チャンドラシリ</u>	電子情報通信学会技術研究報告 安全・安心な生活とICT	vol. 117 no. 124 pp.39-43

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
国内学会研究発表				
2017/8	ディープラーニングによるカーブ走行時の運転スキルの分析	香川琢也, <u>ナイワラ P.チャンドラシリ</u>	日本知能情報ファジィ学会(SOFT) ベンチャー研究会 「動きの様相から 先を 読む」	
受賞(学術賞等)				
2018/3/21	2017年 安全・安心な生活とICT研究会研究奨励賞, 電子情報通信学会			
その他				
2017/4~	Board of Director and The head of Disciplinary Committee, Tokyo Cricket Association			
2016/4~	工学院大学 Next Generation Vehicle (NXGV)プロジェクト			
2005/1~	日本・スリランカ留学生会(JLISA)会長			
2002/4~	セレンディブ・クリケットクラブ, 発起人兼初代キャプテン, オーガナイザー			

准教授 市原 恭代

研究分野に関するキーワード

情報デザイン, カラーユニバーサルデザイン, コンピュータ・グラフィックス, 造形理論, 色彩学, 美術解剖学, Informatic Design, Color Universal Design, Computer Graphics, Theory of Art and Design, Color Science, Anatomy for Artists

解説・論説・報告等

2018/3/17	色と概念について —概念に対する色の選択においての男女差—	湯佐惇三郎, <u>市原恭代</u>	日本色彩学会視覚情報基礎研究会第33回研究発表会論文集	29-32
2018/3/17	明度・彩度が異なる「赤」と「黄」から感じる味覚	石岡昂平, <u>市原恭代</u>	日本色彩学会視覚情報基礎研究会第33回研究発表会論文集	25-28
2018/3/3	高齢者の視認性に配慮した手すりと壁の色彩設計	吉澤呂季, <u>市原恭代</u>	色覚研究会 2017年度 研究発表会論文集	10-13
2018/3/3	色感覚の違う者の印象調査(2)	山下大輝, <u>市原恭代</u>	色覚研究会 2017年度 研究発表会論文集	18-23
2017/12/16	田舎と都会に対する色彩の印象評価研究	片岡宏太, <u>市原恭代</u>	日本色彩学会視覚情報基礎研究会第32回研究発表会論文集	23-26
2017/12/16	色刺激と色名についての印象評価実験	黒丸大地, <u>市原恭代</u>	日本色彩学会視覚情報基礎研究会第32回研究発表会論文集	27-28
2017/11/25	色感覚の違う者の印象調査	<u>市原恭代</u>	日本色彩学会誌第41巻第6号 SUPPLEMENT (2017)	41 6 23-24

その他の業績

2017/4~ 2018/3	小学校中学校教科書(光村出版)のカラーユニバーサルデザイン 校閲
-------------------	----------------------------------

准教授 福田 一帆

研究分野に関するキーワード

視覚科学, 心理物理学, 色覚, 3次元空間認識

解説・論説・報告等

2017/11	ヒューマンインフォメーションの研究動向	佐藤雅之, 永井岳大, <u>福田一帆</u> , 近藤悟, 映像情報メディア学会誌 竹内広太	71 6 839-845
---------	---------------------	--	-----------------

国際会議のプロシーディングス

2017/10/13	Predicting the luminosity thresholds for chromatic stimuli by the optimal color hypothesis	Keiji Uchikawa, <u>Kazuho Fukuda</u> , Takuma Morimoto	OSA Fall Vision Meeting 2017
------------	--	---	------------------------------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/8/18	Illuminant estimation by the optimal color hypothesis for natural objects and daylights	Keiji Uchikawa, <u>Kazuho Fukuda</u>	The 24th Symposium of the International Colour Vision Society Abstract Book	
国内学会研究発表				
2018/3/7	3DVR空間における歩行者群衆移動からの大域的運動検出特性と視点位置の影響	高橋祐哉, <u>福田一帆</u>	映像情報メディア学会ヒューマンインフォメーション研究会	
2018/3/7	実物体の明度の恒常性における物体の色や質感の違いによる影響	神尾美幸, <u>福田一帆</u>	映像情報メディア学会ヒューマンインフォメーション研究会	
2017/11/30	k-平均法による日本語話者の色カテゴリー領域と個人差類型の導出	栗木一郎, Lange Ryan, 武藤ゆみ子, Brown Angela M., <u>福田一帆</u> , 徳永留美, Lindsey Delwin T, 内川恵二, 塩入論	第 120 回日本画像学会研究討論会	
2017/9/11	オプティマルカラー仮説による照明光推定に基づく"#TheDress"の見える予測	内川恵二, 森本拓馬, 松本知久, <u>福田一帆</u>	第 19 回 日本感性工学会大会	
2017/9/2	日本語色カテゴリーとその個人差類型	栗木一郎, Lange Ryan, 武藤ゆみ子, Brown Angela M., <u>福田一帆</u> , 徳永留美, Lindsey Delwin T, 内川恵二, 塩入論	日本視覚学会2017年夏季大会	
2017/6/2	自然環境の分光測定結果による照明光推定オプティマルカラーモデルの検証	<u>福田一帆</u> , 内川恵二	映像情報メディア学会ヒューマンインフォメーション研究会	
学会委員・役員歴				
2013/4～	映像情報メディア学会 ヒューマンインフォメーション研究会幹事			
研究会、セミナー等の企画及び主催				
2017/9～ 2018/1	日本視覚学会2018年冬季大会 大会 実行委員			
准教授 張 珏				
研究分野に関するキーワード				
感性情報学, デザイン学				
査読付論文				
2017/4/28	Development and Evaluation of a Gaze Detection System for Walking and Texting - Gaze Detection by Determining Facial Angles with Face Recognition Technology, and Gaze Detection through Eye Detection -	Kento SASAO, Kazuki OGI, <u>Jue ZHANG</u> , Noboru SUGAMURA	International Journal of Affective Engineering	16 2 16-26
2017/4/28	Development and Evaluation of Texting while Walking Prevention System -To Improve the Accuracy of Walking Determination by Acceleration Sensor -	<u>Jue ZHANG</u> , Riku OGAWARA, Takumi MORIYA	International Journal of Affective Engineering	16 2 8-15
国際会議のプロシーディングス				
2018/3/19	A User Evaluation System Using Sensors of Smartphones	Ryou Yamaguchi, <u>Jue Zhang</u>	Proceedings of the 7th International Conference on Kansei Engineering & Emotion Research 2018 (KEER 2018)	
2018/3/19	Investigation of Factors Producing A Sense of Virtual Reality Using Substitutional Reality	Momoka Kinoshita, <u>Jue Zhang</u>	Proceedings of the 7th International Conference on Kansei Engineering & Emotion Research 2018 (KEER 2018)	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

システム数理学科

教授 新井 敏夫

研究分野に関するキーワード

企業経営,リーダーシップ,マネジメント,技術経営,クラウド,映像伝送

著書

2017/6/25 ゴルフスイングを科学する「60歳からでもシングルになれる静かなスイング」 新井敏夫 辰巳出版

査読付論文

2018/2/1 リーダーの三つの機能に関する事例研究（「八甲田山 死の彷徨」と「ガダルカナル作戦」より） 新井敏夫 日本リーダーシップ学会論文集 第1号 31-38

解説・論説・報告等

2017/4/1 真のリーダーを育てる！リーダーシップ科学的養成術 新井敏夫 工場管理 第63巻 第5号 55-75

国内学会研究発表

2018/2/17 コンピテンシーを用いたプロジェクトリーダーのリーダーシップ変化に関する研究 井手健太, 新井敏夫 JLA 第2回研究講演会 一般社団法人 日本リーダーシップ学会
2018/2/17 リーダーシップの定義とリーダーの役割・機能論の関係に関する試論 新井敏夫 JLA 第2回研究講演会 一般社団法人 日本リーダーシップ学会

学会委員・役員歴

2014/8/12～ 日本リーダーシップ学会 副会長

研究会、セミナー等の企画及び主催

2014/8/12～ 一般社団法人 日本リーダーシップ学会

教授 真鍋 義文

研究分野に関するキーワード

暗号理論,分散アルゴリズム,ゲーム理論,グラフ理論,公平分割,ネットワークプロトコル

解説・論説・報告等

2017/12 セキュアな計算プロトコル 真鍋義文 機械の研究 69 12 1009-1014

国際会議のプロシーディングス

2017/12/8 Secure message transmission against rational multiple adversaries Kenya Yasui, Yoshifumi Manabe Proceedings of 6th International Conference on Computer Technology and Science (ICCTS 2017) 79-84
2017/12/8 Privacy-Preserving Group Matching Protocol Takuya Ibaraki, Yoshifumi Manabe Proceedings of 6th International Conference on Computer Technology and Science (ICCTS 2017) 68-71

招待講演(国際会議)

2017/12 Fair Division Algorithms Yoshifumi Manabe 6th International Conference on Computer Technology and Science (ICCTS 2017) International Academy of Computing Technology

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/11	Fair Allocation of Divisible Goods	<u>Yoshifumi Manabe</u>	8th International Conference on Networking and Information Technology (ICNIT 2017) International Academy of Computing Technology	
2017/10	Fair Allocation Problems	<u>Yoshifumi Manabe</u>	9th International Conference on Information Management and Engineering (ICIME 2017) International Academy of Computing Technology	
2017/5/25	Fair Allocation Problems	<u>Yoshifumi Manabe</u>	2nd International Conference on Information and Network Technologies (ICINT 2017)	
国内学会研究発表				
2018/3/22	制限付きリストを持つ場合の安定結婚問題	一杉幸紀、 <u>真鍋義文</u>	2018年電子情報通信学会総合大会 D-1-12 電子情報通信学会	
2018/3/22	分割不可能な財の割り当て近似アルゴリズム	古田創大、 <u>真鍋義文</u>	2018年電子情報通信学会総合大会 D-1-11 電子情報通信学会	
2018/3/22	好きなものと嫌いなものが混ざった財の公平分割	小神野優樹、 <u>真鍋義文</u>	2018年電子情報通信学会総合大会 D-1-10 電子情報通信学会	
2018/3/22	希望優先と成績優先を組み合わせた研究室配属	鮫島裕也、 <u>真鍋義文</u>	2018年電子情報通信学会総合大会 D-1-9 電子情報通信学会	
2018/3/22	スケジューリングマッチング	佐々木舞琴、 <u>真鍋義文</u>	2018年電子情報通信学会総合大会 D-1-8 電子情報通信学会	
2018/3/22	背面入力処理を用いたカードベース金持ち比べプロトコル	小野響、 <u>真鍋義文</u>	2018年電子情報通信学会総合大会 A-7-3 電子情報通信学会	
2018/3/22	メッセージの伝達方式における複数の敵による攻撃戦略の解析	鈴木雄也、 <u>真鍋義文</u>	2018年電子情報通信学会総合大会 A-7-2 電子情報通信学会	
2018/3/22	カーシェアリングのためのブロックチェーン	糸数晴輝、 <u>真鍋義文</u>	2018年電子情報通信学会総合大会 A-7-1 電子情報通信学会	
2018/3/8	背面処理を用いたカードベース秘密計算プロトコルのラウンド数について	小野響、 <u>真鍋義文</u>	電子情報通信学会情報セキュリティ研究会 ISEC 電子情報通信学会	
2018/1/24	グループにおける秘匿マッチングプロトコルに関する考察	茨木拓也、 <u>真鍋義文</u>	暗号と情報セキュリティシンポジウム SCIS2018 2A2-6 電子情報通信学会	
2017/9/4	背面処理に基づいたカードベース秘密計算プロトコル	小野響、 <u>真鍋義文</u>	電子情報通信学会情報セキュリティ研究会 ISEC2017-42 電子情報通信学会	
学会委員・役員歴				
2018/2/10～ 2018/4/29	IASED (International Academy of Science and Engineering for Development) International Symposium on Robotics and Automation Engineering (ISRAE 2018) Program Committee			
2018/1/1～ 2018/8/24	International Academy of Computer Technology (IACT) 8th International Conference on Information Communication and Management (ICICM 2018) Technical Committee			
2017/12/20～ 2018/5/26	Journal of Advances in Computer Networks 2018 3rd International Conference on Information and Network Technologies (ICINT 2018) Conference Chair			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/11/1～ 2018/4/29	International Joint Conference on Information and Communication Engineering International Joint Conference on Information and Communication Engineering (JCICE 2018) Program Committee			
2017/11/1～ 2017/12/10	International Academy Publishing 6th International Conference on Computer Technology and Science (ICCTS 2017) Technical Committee			
2017/7～ 2017/11/26	International Academy of Computer Technology (IACT) 8th International Conference on Networking and Information Technology (ICNIT 2017) Conference Chair			
2017/2～	AMS (American Mathematical Society) Mathematical Reviews, reviewer			
2017/1～ 2017/10	International Academy of Computer Technology (IACT) 2nd International Conference on Medical Information and Bioengineering (ICMIB 2017) Program Chair			
2017/1～ 2017/10	International Academy of Computer Technology (IACT) 9th International Conference on Information Management and Engineering (ICIME 2017) Program Chair			
2016/12～ 2017/5	International Academy of Computer Technology (IACT) International Conference on Computational Biology (ICOCB 2017) Conference Chair			
2016/12～ 2017/5	International Academy of Computer Technology (IACT) 2nd International Conference on Information and Network Technologies (ICINT 2017) Conference Chair			
2017/2～ 2017/8	ICICM (International Conference on Information Communication and Management) International Conference on Information Communication and Management (ICICM 2017) Program Committee			
2016/6～ 2020/5	電子情報通信学会 和文論文誌A編集委員会 編集委員			
2016/6～ 2020/5	電子情報通信学会 英文論文誌A編集委員会 編集委員			
2016/3～	Journal of Advances in Computer Networks (JACN) Journal of Advances in Computer Networks (JACN) Editorial Board Member			
2017/4～ 2017/11	CANDAR (Computing and Networking — Across Practical Development and Theoretical Research) International Workshop on Information and Communication Security (WICS 2017) Program Committee			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/4～ 2017/11	CANDAR (Computing and Networking — Across Practical Development and Theoretical Research) International Symposium on Computing and Networking (CANDAR 2017) Program Committee			
2017/5～ 2018/8/15	IEEE IEEE Cyber Science and Technology Congress (CyberSciTech 2017) (CyberSciTech 2018) Program Committee			
2016/12～ 2018/10	IEEE IEEE International Workshop on Assurance in Distributed Systems and Networks (ADSN 2017) (ADSN2018)Program Committee			
1989/10～	電子情報通信学会 ソサイエティ論文誌編集委員会査読委員			

委員歴・役員歴

2018/2/1～ 2018/9/22	Sixth International symposium on Security in Computing and communications (SSCC'18) SSCC-2018 technical program committee
2016/9/1～	Review of the Air Force Academy (Romania) Scientific Adviser

教授 三木 良雄

研究分野に関するキーワード

経営情報学,ビッグデータ

国際会議発表

2017/10/28	Analysis of demand stimulus factors and passenger number model on public buses	Noboru Nakafuri, <u>Yoshio Miki</u>	JAMS International Conference on Business & Information 2017 Japan Association for Management Systems
2017/9/1	Prediction Model of Number of Bus Users Based on Influence of Sensible Temperature and Discomfort Index	Noboru Nakafuri, <u>Yoshio Miki</u>	IEEE International Conference on Intelligent Transportation Engineering IEEE

国内学会研究発表

2018/3/2	人材マッチングにおけるミスマッチ低減のための分析 —EQを活用した人材分析と企業活動情報からの求人分析—	吉本哲也、日浦愛莉、 <u>三木良雄</u>	第7回超異分野学会本大会 P-56 リバネス
2018/3/2	IoTフレームワークに基づく地方ビジネス活性化の研究～新宿十二社を例題として～	<u>三木良雄</u> 、筒井海、宇敷安紀子	第7回超異分野学会本大会 P-54 リバネス
2018/3/2	製造機器の操作データに基づく工場の生産効率向上の研究	神谷知貴、渡邊光、石田慎吾、 <u>三木良雄</u>	第7回超異分野学会本大会 P-46 リバネス
2018/3/2	STRADAによるバス路線計画の評価と改善案の提案	伊藤隼斗、中振昇、 <u>三木良雄</u>	第7回超異分野学会本大会 P-42 リバネス
2018/3/2	利用者と運営者のコスト均衡モデルに基づく新規バス路線の自動生成手法	東郷沙英、中振昇、 <u>三木良雄</u>	第7回超異分野学会本大会 P-41 リバネス
2017/9/21	路線バス利用における需要刺激要因に基づく利用者予測モデルの検討	中振昇、 <u>三木良雄</u>	経営情報学会 2017年秋季全国研究発表大会 経営情報学会
2017/9/21	製造機器の消費電力パターンからの作業項目推	神谷知貴、 <u>三木良雄</u>	経営情報学会 2017年秋季全国研究発表大会 経営情報学会

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/5/27	体感温度と不快指数がバス利用者に与える影響と利用者数予測	中振昇、 <u>三木良雄</u>	経営システム学会 第58回全国研究発表大会 日本経営システム学会	
2017/5/27	消費電力パターンからの作業項目認識に基づく無駄電力の検出	神谷知貴、 <u>三木良雄</u>	経営システム学会 第58回全国研究発表大会 日本経営システム学会	

知的財産権

2017/11/28	粉体、粒体又は流体の取り出し動作を学習する機械学習方法およびロボット機械学習制御装置	<u>三木良雄</u> 、大類脩平、荻野武		特願 2017-228176
------------	--	-----------------------	--	-------------------

学会委員・役員歴

2011/5/28～ 2017/5/28	電子情報通信学会 コンピュータシステム研究専門委員会 専門委員			
-------------------------	---------------------------------------	--	--	--

依頼講演

2017/11/16	製造業・サービス業向け業務改善のためのデータ活用セミナー			
2017/6/24	株式会社 クロステック 講演会講師			
2017/4/19	情報学分野の動向 ～IoTを中心に～			
2017/4/11	SoC設計講座			

教授 熊ノ郷 直人

研究分野に関するキーワード

偏微分方程式, 超局所解析, 経路積分, 確率論, 数理物理

国際会議発表

2018/3/24	Phase space Feynman path integrals	<u>Naoto Kumano-go</u>	19th Annual Workshop on Applications and Generalizations of Complex Analysis THE ORGANIZERS: Paula Cerejeiras, Milton Ferreira, Uwe Kähler, Nelson Vieira
2017/8/3	Phase space Feynman path integrals of higher order parabolic type with general functional as integrand	<u>Naoto Kumano-go</u>	Lecture, TIFR Centre For Applicable Mathematics, Bangalore, India

国内学会研究発表

2018/3/3	Feynman経路積分-時間分割近似法による経路空間上の解析	<u>熊ノ郷直人</u>	研究集会「量子論にまつわる数学と数論の連携探索 2018」、早稲田大学
2017/10/20	Phase space Feynman path integrals of parabolic type with functional derivatives	<u>熊ノ郷直人</u>	RIMS共同研究(公開型)「超局所解析と漸近解析」、京都大学数理解析研究所 研究代表者: 岡田靖則(千葉大), 副代表者: 本多尚文(北大), 山崎晋(日大)

学会委員・役員歴

2017～	日本数学会 関数方程式論分科会 分科会委員			
-------	--------------------------	--	--	--

教授 大和 淳司

査読付論文

2018/2/1	グループディスカッションにおける発言者の言語/非言語の表出と評価者評価の関係の分析	武川直樹、中山知大、徳永弘子、 <u>大和淳司</u> 、山下直美	電子情報通信学会論文誌	J101 D No.2 284-293
----------	---	-----------------------------------	-------------	------------------------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
解説・論説・報告等				
2017/7	センター試験英語問題における長文読解問題の自動解答手法	磯崎秀樹、菊井玄一郎、平博順、 <u>大和淳司</u>	情報処理	58 7
国際会議発表				
2018/1/28	An Image Processing Based Method for Chewing Detection Using Variable-intensity Template	Fujimoto, Atsuo, Ohkawauchi, Takaaki, <u>Yamato, Junji</u> , Ohya, Jun	IE2018 (Electronic Imaging, Intelligent Robotics and Industrial Applications using Computer Vision 2018), pp. 237-1-237-6 (6)	
国内学会研究発表				
2018/3/19	画像認識とコミュニケーション分析	<u>大和淳司</u>	電子情報通信学会PRMU研究会 電子情報通信学会 パターン認識とメディア理解研究会 (PRMU)	
2017/12/13	対話破綻における複数メディアによる一人称視点での評価変動の分析	北條駿伸、前澤瑠星、 <u>大和淳司</u> 、杉山弘晃	電子情報通信学会HCGシンポジウム2017 電子情報通信学会	
2017/12/13	複数の対話ロボット利用による対話破綻緩和効果の一人称視点での評価分析	前澤瑠星、北條駿伸、 <u>大和淳司</u> 、杉山弘晃	電子情報通信学会HCGシンポジウム2017 電子情報通信学会	
2017/10/12	複数ロボット連携による雑談対話における対話破綻感の軽減	杉山弘晃、成松宏美、目黒豊美 (NTT)、吉川雄一郎 (大阪大)、 <u>大和淳司</u> (工学院大)	第8回対話システムシンポジウム (SLUD-81) 人工知能学会 音声・言語理解と対話処理研究会	
2017/9/25	人工知能を識る～中の仕組みと得意・不得意～	<u>大和淳司</u>	全国私立中学高等学校 私立学校専門研修会 イノベーション教育研究部会基調講演 日本私学教育研究所	
2017/7/27	押し寄せる人工知能 (AI) の潮流～その技術動向と最近トピックス	<u>大和淳司</u>	第184回BUSINESS HINT! セミナー 清水メディア戦略研究所	
2017/5/24	複数ロボット間連携による対話破綻回避効果の分析	杉山弘晃、目黒豊美、吉川雄一郎、 <u>大和淳司</u>	人工知能学会全国大会JSAI2017 人工知能学会	
2017/5/24	「ロボットは東大に入れるか」プロジェクトにおける英語科目の到達点と今後の課題	東中竜一郎、杉山弘晃、成松宏美、磯崎秀樹、菊井玄一郎、堂坂浩二、平博順、南泰浩、 <u>大和淳司</u>	人工知能学会全国大会JSAI2017 人工知能学会	
学会委員・役員歴				
2017/3～	電子情報通信学会 フェロー			
2015/5/1～	電子情報通信学会 クラウドネットワークロボティクス研究会専門委員			
依頼講演				
2017/7/25	千歳科学技術大学 グローバルシステム・デザイン学科講師「グローバルデザインセミナーにおける人工知能に関する講演および対話システム関連のハンズオン実施」			
准教授 足立 節子				
研究分野に関するキーワード				
比較文化, 言語情報, 文化史, 思想史, アイデンティティ, アイデンティティ形成理論モデル, 社会批評論, マルチカルチュラルリズム, 杉本鉞子, 朝河貫一, 竹山道雄, 言語と世界観, 排他性, Comparative culture, Literature, Identity, Information and Language Studies, Cultural History, Identity Matrixing Model, Advanced Information and Communications Systems (AICS), Peripheral Centrism, Empathy, Creative writing, Monolingualism, Multilingualism, Cultural Psychology, Exclusionism, Cyberpunk literature				
著書				
2017	Why Hasn't JB Already Disappeared Click.	Jeremy Fernando, Yanyun Chen, <u>Setsuko Adachi</u>	Delere Press	76-83
2017/12/10	手紙を通して読む竹山道雄の世界 補論 竹山道雄の遺したもの	平川祐弘 (編) 平川祐弘	藤原書店	317-368

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
その他の論文・随想等				
2018/1/29	A Sound Mind	<u>Setsuko Adachi</u>	One Imperative	19 Fame
2017/12/12	A Chimney (Part 2)	<u>Setsuko Adachi</u>	Singapore Review of Books	
2017/11/25	Line to Line No 2: A Hovering Annunciation Triptych	<u>Setsuko Adachi</u>	Queen Mob's Tea House	
2017/10/17	A Chimney (Part1)		Singapore Review of Books	
2017/6/16	Jarred Brain Babies	<u>Setsuko Adachi</u>	One Imperative	18 babies: first steps
国際会議発表				
2017/7/24	A Ride on John Duffy's Brother with Michael Kearney's "Walk Inside Your Empty Head"	<u>Setsuko Adachi</u>	Ireland's Writers in the 21st Century International Association for the Study of Irish Literature	
学会委員・役員歴				
2011/9～	International Network for Alternative Academia Founding Member			
委員歴・役員歴				
2012/7～	Singapore Review of Books			
2011/10～	International Network for Alternative Academia			
研究会、セミナー等の企画及び主催				
2017/12/21	Kogakuin English Lecture Series What Positive Aspects A Multicultural Background Could Bring What It Means to Read Poetry			
2017/12/20	Kogakuin English Lecture Series Dr. Lim Lee Ching What It Means to Read Poetry			
2017/12/7	Kogakuin English Lecture Series Takashi Fukasawa Considering Project Management			
2008/4～	Kogakuin's English Lecture Series 企画運営			
准教授 橘 完太				
解説・論説・報告等				
2018/3/1	車内カメラ映像から複数物体の状態を推定するパーティクルフィルタの検討	南哲志, <u>橘完太</u>	統計数理研究所共同研究リポート406, 不確実状況下での動的状態推定と知能情報科学の融合(1)	70-81
国際会議のプロシーディングス				
2017/11/2	The fast Gaussian Distribution based AdaBoost Algorithm for Face Detection	Nang Hung Van NGUYEN, Minh Tuan PHAM, Phuc Hao DO, <u>Kanta TACHIBANA</u>	The 16th Int'l Symposium on Advanced Technology (ISAT16)	213-213
2017/11/2	A Study on Observation Model of PHD Filter for Estimating Behavior of Bus Passenger	Tetsushi Minami, and <u>Kanta Tachibana</u>	The 16th Int'l Symposium on Advanced Technology (ISAT16)	180-180
2017/6/30	Modeling of Behavior in Bus for Counting Multiple Passengers without Identification	Tetsushi Minami and <u>Kanta Tachibana</u>	Proc. The 17th World Congress on International Fuzzy Systems Association and the 9th International Conference on Soft Computing and Intelligent Systems	
招待講演(国内会議)				
2017/4/10	動きの様相から先を読む知能システムに向けて	<u>橘完太</u>	講演会@パーティクルフィルタ研究会 パーティクルフィルタ研究会	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

国際会議発表

2017/6/28	Future of Geometric Algebra	<u>Kanta Tachibana</u>	ENGAGE Workshop, Computer Graphics International 2017 ENEGAGE Workshop, Computer Graphics International 2017	
-----------	-----------------------------	------------------------	---	--

国内学会研究発表

2018/3/16	文章に適した挿入画像の検索クエリ評価手法	古屋賢人, <u>橘完太</u>	第44回ファジィ・ワークショップ 日本知能情報ファジィ学会関東支部	
2018/3/16	複素ニューラルネットワークにおけるReLU関数の風予測性能	大塚健太郎, <u>橘完太</u>	第44回ファジィ・ワークショップ 日本知能情報ファジィ学会関東支部	
2018/3/16	ファイブドローボカーにおいて動的に機能を調整するシステム	柴田裕也, <u>橘完太</u>	第44回ファジィ・ワークショップ 日本知能情報ファジィ学会関東支部	
2018/3/16	目的地到達に特化した自律帆船の実機実装	阿部圭一郎, <u>橘完太</u>	第44回ファジィ・ワークショップ 日本知能情報ファジィ学会関東支部	
2018/3/16	風向予測を取り入れた帆走の合議強化学習	田村友宏, <u>橘完太</u>	第44回ファジィ・ワークショップ 日本知能情報ファジィ学会関東支部	
2018/3/16	ユーザの感性に合わせた3D人体モーション生成システムの開発	鈴木寛明, <u>橘完太</u>	第44回ファジィ・ワークショップ 日本知能情報ファジィ学会関東支部	
2018/3/1	車内カメラ映像から複数物体の状態を推定するパーティクルフィルタの検討	南哲志, <u>橘完太</u>	パーティクルフィルタ研究会研究集会 パーティクルフィルタ研究会	
2017/11/29	ディープラーニングの向こうへ～動きを捉え先を読む計算知能～	<u>橘完太</u>	計測展2017 SICEミニレクチャー 計測自動制御学会	
2017/9/13	限られた風予測を用いた帆走の意志決定	<u>橘完太</u> , 田村友宏	第33回ファジィシステムシンポジウム 日本知能情報ファジィ学会	
2017/9/13	動きの様相から先を読むチュートリアル	<u>橘完太</u>	第33回ファジィシステムシンポジウム 日本知能情報ファジィ学会	
2017/8/1	PHDフィルタによる路線バス車内人数の推定	南哲志, <u>橘完太</u>	第1回「動きの様相から先を読む」研究会 日本知能情報ファジィ学会(SOFT)ベンチャー研究会「動きの様相から先を読む」	

学会委員・役員歴

2017/1/1～ 2018/12/31	計測自動制御学会 システム・情報部門幹事
2016/1～	計測自動制御学会 コンピューテーション・インテリジェンス (CI)部会運営委員
2015/4/1～ 2017/9/1	日本感性工学会 論文編集委員
2013/4～	計測自動制御学会 ハイパーコンピューティクス調査研究会委員
2010/4～	日本知能情報ファジィ学会 関東支部運営委員
2009/4～	日本感性工学会 会員
2009/4～	可視化情報学会 会員
2008/3～	IEEE Member
2007/4～	計測自動制御学会 会員
2002/4～	日本知能情報ファジィ学会 会員

准教授 矢崎 敬人

研究分野に関するキーワード

経済学, 産業組織論, イノベーションの経済分析

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
国内学会研究発表				
2017/6/18	Lost Profits and Unjust Enrichment as Patent Infringement Damages	丹野忠晋	2017年度春季大会 日本応用経済学会	
2017/11/5	Strength of Patents, Investment Efficiency, and Infringement Damages	丹野忠晋	The 16th International Conference Japan Economic Policy Association	
2018/3/9	国内製造業の研究開発, 知的財産活動が各産業の生産性や収益性に与える影響	桃井徹	2018年春季全国研究発表大会 経営情報学会	
学生受賞				
2018/2/18	笹川スポーツ財団奨励賞	堀井亮佑 情報デザイン学科	日本スポーツ産業学会第5回冬季学術集会 リサーチ・カンファレンス2018(卒論セッション)	

准教授 竹川 高志

研究分野に関するキーワード

神経科学, 神経回路, 信号処理, 機械学習, 人工知能, ゲーム理論, 学習理論, シミュレーション

査読付論文				
2018/2	大きさ推定における事前バイアスとアンカリング効果 —情報量の少ない固有名詞を用いた例—	小沢勲男, <u>竹川高志</u>	電子情報通信学会誌D	101 2 405-413
2017	Effects of Voice Therapy on Laryngeal Motor Units During Phonation in Chronic Superior Laryngeal Nerve Paresis Dysphonia	Mami Kaneko, Takefumi Hitomi, <u>Takashi Takekawa</u> , Takuya Tsuji, Yo Kishimoto	Journal of Voice	in press
2017/7	Medial frontal circuit dynamics represents probabilistic choices for unfamiliar sensory experience	Takashi Handa, <u>Takashi Takekawa</u> , Rie Harukuni, Yoshikazu Isomura and Tomoki Fukai	Cerebral Cortex	27 7 3818-3831

招待講演(国内会議)				
2017/5	スパース最適化を利用した細胞動態解析システム Hotaru の開発	塩澤暁広, <u>竹川高志</u>	第31回人工知能学会全国大会	

国際会議発表				
2017/11	Functional breakdown processes of neural circuits in hippocampal CA1 region of Alzheimer's disease model mice	R. Takamura, K. Mizuta, Y. Sekine, T. Islam, T. Saito, <u>T. Takekawa</u> , M. Ohkura, T. Fukai, J. Nakai, T.C. Saido, Y. Hayashi	Annual Meeting of the Society for Neuroscience (SfN 2017)	
2017/11	Cellular mechanisms for the formation and plasticity of hippocampal cognitive maps	M. Sato, K. Mizuta, T. Islam, M. Kawano, <u>T. Takekawa</u> , D. Gomez-Dominguez, H. Yamakawa, M. Ohkura, T. Fukai, J. Nakai, Y. Hayashi	Annual Meeting of the Society for Neuroscience (SfN 2017)	
2017/11	Unraveling the dynamism of engram cells during contextual memory processing	K. Ghandour, N. Ohkawa, C. Fung, Y. Saitoh, <u>T. Takekawa</u> , H. Asai, R. Okubo-Suzuki, M. Nomoto, S. Soya, S. Tsujimura, H. Nishizono, M. Matsuo, M. Sato, M. Ohkura, J. Nakai, Y. Hayashi, T. Sakurai, M. Osanai, T. Fukai, K. Inokuchi	Annual Meeting of the Society for Neuroscience (SfN 2017)	
2017/10	Automatic sorting system for large calcium imaging data	<u>Takashi Takekawa</u> , Noriaki Ohkawa, Kaoru Inokuchi, Tomoki Fukai	9th Optogenetics Research Society Japan International Symposium	

国内学会研究発表				
2018/3/25	繰り返しじゃんけんエージェントとしてのQ-Network特性解析	解良貴, <u>竹川高志</u>	日本物理学会第73回年次大会	
2018/3/9	学習と認知バイアス, 意思決定と確率	<u>竹川高志</u>	脳回路機能研究会	
2017/12/13	数理モデルを用いたアンカリング効果の定量的評価および実証	小沢勲男, 矢崎敬人, <u>竹川高志</u>	HCGシンポジウム2017	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/11	Automatic sorting system for large scale calcium imaging data	Takashi Takekawa, Hirotaka Asai, Noriaki Ohkawa, Masanori Nomoto, Reiko Okubo-Suzuki, Khaled Ghandour, Masaki Sato, Masamichi Ohkura, Junichi Nakai, Shin-ichi Muramatsu, Yasunori Hayashi, Kaoru Inokuchi, Tomoki Fukai	CREST, Creation of Fundamental Technologies for Understanding and Control of Biosystem Dynamics	
2017/9/20	A novel mathematical model of anchoring bias in magnitude estimation	小沢勲男、竹川高志	日本神経回路学会全国大会	
2017/9/20	A variational Bayes method for Normal Inverse Gaussian (NIG) mixture models	福田類、竹川高志	日本神経回路学会全国大会	
2017/9/20	Rock-Paper-Scissors game AI based on Deep Q Network	解良貴、竹川高志	日本神経回路学会全国大会	
2017/8/24	不確実な事前知識と認知バイアス、アンカリング効果の数理モデル	竹川高志	「非線形科学とその周辺」セミナー	
2017/7	Breakdown processes of functional neural circuits in hippocampal CA1 area of Alzheimer's disease model mice	Risa Takamura, Kotaro Mizuta, Yukiko Sekine, Tanvir Islam, Takashi Saito, Takashi Takekawa, Masamichi Ohkura, Tomoki Fukai, Junichi Nakai, Takaomi C Saïdo, Yasunori Hayashi	The 40th Annual Meeting of the Japan Neuroscience Society	
2017/7	Neuronal dynamics that shape hippocampal cognitive maps	Masaaki Sato, Kotaro Mizuta, Tanvir Islam, Masako Kawano, Takashi Takekawa, Daniel Gomez-Dominguez, Hiroshi Yamakawa, Masamichi Ohkura, Tomoki Fukai, Junichi Nakai, Yasunori Hayashi	The 40th Annual Meeting of the Japan Neuroscience Society	
2017/7	Identification of characteristic dynamism of engram cells during learning	Khaled Ghandour, Noriaki Ohkawa, Chi Chung Alan Fung, Yoshito Saitoh, Takashi Takekawa, Hirotaka Asai, Reiko Okubo-Suzuki, Masanori Nomoto, Shuhei Tsujimura, Hirofumi Nishizono, Mina Matsuo, Masaaki Sato, Masamichi Ohkura, Junichi Nakai, Yasunori Hayashi, Tomoki Fukai, Kaoru Inokuchi	The 40th Annual Meeting of the Japan Neuroscience Society	
2017/7	Reward event representation in hippocampal CA1 cell ensemble	Kotaro Mizuta, Masaaki Sato, Yukiko Sekine, Masako Kawano, Tanvir Islam, Risa Takamura, Takashi Takekawa, Masamichi Ohkura, Tomoki Fukai, Junichi Nakai, Yasunori Hayashi	The 40th Annual Meeting of the Japan Neuroscience Society	
2017/5/14	認知バイアスの数理モデル ～アンカリング効果について～	竹川高志, 小沢勲男	第13回京都算楽会	
研究会、セミナー等の企画及び主催				
2017/5～ 2018/5	第14回京都算楽会 幹事			
2017/4～ 2018/3	第1回脳回路機能研究会 幹事			
その他				
2017/12/21	数理モデリング入門			
学生受賞				
2018/2/20	大学院生優秀論文	小沢勲男 情報学専攻	工学院大学	
2017/10/31	情報学部学業成績表彰	解良貴 情報学専攻	工学院大学	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
准教授 北山 大輔				
研究分野に関するキーワード				
Web・マルチメディアコンテンツ, 地域情報, 情報信憑性, 情報検索・推薦, Web, Multimedia Contents, GIS, Geographical Information, Information Credibility, Information Retrieval, Recommender Systems				
国際会議のプロシーディングス				
2017/11	Design of Multiple Modified Features Based on a Map Analysis of Geographical Information	Kentaro Narikawa, <u>Daisuke Kitayama</u> and Kazutoshi Sumiya	Proc. of The 9th International Conference on Management of Digital EcoSystems (MEDES'17)	
国内学会研究発表				
2018/3	ユーザの不満情報を用いたアイテムの肯定的特性の抽出	澤田悠治, <u>北山大輔</u> , 角谷和俊	第10回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム(DEIM Forum 2018) 電子情報通信学会データ工学研究専門委員会, 日本データベース学会, 情報処理学会データベースシステム研究会	
2018/3	SNSデータを用いた寄り道スポットのSerendipityスコア算出方法	太田竜人, Sirirayana Panote, 坂本瞭, <u>北山大輔</u> , 中島伸介	第10回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム(DEIM Forum 2018) 電子情報通信学会データ工学研究専門委員会, 日本データベース学会, 情報処理学会データベースシステム研究会	
2018/3	略地図分析に基づくアナロジーを用いたPOI提示システム	成川健太郎, <u>北山大輔</u> , 角谷和俊	第10回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム(DEIM Forum 2018) 電子情報通信学会データ工学研究専門委員会, 日本データベース学会, 情報処理学会データベースシステム研究会	
2018/3	ニューラルネットワークを用いた異種メディアの対応関係抽出手法	山口翔, <u>北山大輔</u>	2018年電子情報通信学会総合大会 電子情報通信学会	
2018/3	Web検索による余談抽出に基づく穴埋め問題生成システム	大貫颯, <u>北山大輔</u>	情報処理学会 第80回全国大会 情報処理学会	
2018/3	映画推薦のための心拍数を用いたユーザ類似度の設計	江草賢一, <u>北山大輔</u>	第10回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム(DEIM Forum 2018) 電子情報通信学会データ工学研究専門委員会, 日本データベース学会, 情報処理学会データベースシステム研究会	
2018/3	中古市場のための価格差異を用いた適正価格の個人化手法	佐藤大樹, <u>北山大輔</u>	第10回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム(DEIM Forum 2018) 電子情報通信学会データ工学研究専門委員会, 日本データベース学会, 情報処理学会データベースシステム研究会	
2018/3	Web検索キーワードログと重回帰分析を用いたサッカーの試合検索システム	久保田岬, <u>北山大輔</u>	第10回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム(DEIM Forum 2018) 電子情報通信学会データ工学研究専門委員会, 日本データベース学会, 情報処理学会データベースシステム研究会	
2018/3	非同期コミュニケーションのためのアニメルライフログの可視化手法	尾野恭優, <u>北山大輔</u>	第10回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム(DEIM Forum 2018) 電子情報通信学会データ工学研究専門委員会, 日本データベース学会, 情報処理学会データベースシステム研究会	
2018/3	共通レビュアーの観点の類似性に基づく書籍推薦手法	宮本達矢, <u>北山大輔</u>	第10回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム(DEIM Forum 2018) 電子情報通信学会データ工学研究専門委員会, 日本データベース学会, 情報処理学会データベースシステム研究会	
2018/3	ユーザのレビュー選択に基づく観光スポット検索手法	潘健太, <u>北山大輔</u>	第10回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム(DEIM Forum 2018) 電子情報通信学会データ工学研究専門委員会, 日本データベース学会, 情報処理学会データベースシステム研究会	
2017/12	中古市場のための価格差異を用いた価値観に基づく書籍推薦システム	佐藤大樹, <u>北山大輔</u>	電子情報通信学会技術研究報告, vol. 117, no. 374, DE2017-24, pp. 1-5	
2017/9/18	Design of Multiple Modified Features Based on a Map Analysis of Geographical Information	Kentaro Narikawa, <u>Daisuke Kitayama</u> , Kazutoshi Sumiya	WebDB Forum 2017	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
学会委員・役員歴				
2017/4～	電子情報通信学会 和文論文誌「データ工学と情報マネジメン ト特集号」編集委員			
2016/6～ 2018/5	電子情報通信学会 データ工学研究専門委員会 幹事			
2014/4/1～ 2018/3	情報処理学会 情報処理学会 会誌編集委員会専門委 員会 編集委員 (MWG)			
2013/4/1～	日本データベース学会 電子広報編集委員会幹事会 委員			
2012/7～	ARG Webインテリジェンスとインタラクショ ン研究会 (ARG SIG-WI2) 専門委員			
委員歴・役員歴				
2013/7～	データ解析コンペティションDB部会 委員			
研究会、セミナー等の企画及び主催				
2018/3	ACM IUI2018 Workshop on Web Intelligence and Interaction, Organizer			
2018/3	ACM IUI 2018 Registration Chair			
2018/1～ 2018/3	電子情報通信学会総合大会プログラム 編成委員			
2017/11	Korea-Japan Database Workshop 2017 (KJDB 2017) Local Arrangement Committee Member			
2017/9	FIT2017 プログラム委員			
2017/9	第10回 Webとデータベースに関する フォーラム (WebDB Forum 2017) , 財 務担当幹事			
2017/6	第8回ソーシャルコンピューティングシンポ ジウム 共同実行委員長			
その他				
2016/10/1～ 2021/9/30	関西学院大学社会情報学研究センター 客員研究員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

教育推進機構

基礎・教養科（人文）

教授 林 真理

研究分野に関するキーワード

生命論, 科学技術と社会, 科学技術と倫理, 生命倫理

解説・論説・報告等

2018/2/28	14日ルールの再検討—なぜヒト胚は、受精後体外で14日を過ぎて生きてはいけ ないのか—	林真理	工学院大学研究論叢	55 2 1-12
2017/10/31	優生思想と偶然性の倫理—出生前診断 に関する考察—	林真理	工学院大学研究論叢	55 1 1-14
2017/8/30	加古里子と戦後日本思想—科学技術と 平和主義、民主主義—		現代思想	45 17 254-261
2017/4/28	書評:『日本が優生社会になるまで 科 学啓蒙、メディア、生殖の政治』(勁草書 房)	林真理	科学史研究	56 281 60-63

国内学会研究発表

2017/12/17	生活世界の実験室化: データに尊厳はあ るか	林真理	日本科学史学会生物学史分科会シンポ ジウム 日本科学史学会生物学史分科会	
2017/6/3	軍事研究を正当化する論理: 化学兵器 人道論の事例	林真理	日本科学史学会第64回年会 日本科学史学会	

学会委員・役員歴

2000/4/1~	日本科学史学会生物学史分科会 『生物学史研究』編集委員
1999/4/1~	日本感性工学会 会員
1998/4/1~	日本科学技術史学会 会員
1996/4/1~	日本科学基礎論学会 会員
1991/4/1~	日本化学史学会 会員
1985/4/1~	日本科学史学会生物学史分科会 会員
1985/4/1~	日本科学史学会 会員

委員歴・役員歴

2017/3/7~	早稲田大学大学院政治学研究科 博士学位申請論文審査委員
2016/10/12~ 2018/6	公正研究推進協会 委員会委員

依頼講演

2017/9/13	講演: 科学技術と生命倫理
-----------	---------------

その他

2017/4/1~ 2018/3/31	東京電機大学 ヒト生命倫理審査委員会 委員
------------------------	--------------------------

准教授 草野 章

准教授 大竹 敦人

研究分野に関するキーワード

絵画,写真

依頼講演

2008/4～ 八王子学園都市大学 いちよう塾への
絵画実技講座の科目提供(講師)

基礎・教養科(社会)

教授 長谷川 憲

研究分野に関するキーワード

比較憲法, EU・EC, 地方分権, 地方制度, 選挙制度, 情報公開, 立憲主義

著書

2017/10/1	Annuaire Europeen D'Administration Publique 2016 La Deontologie des Fonctionnaires au Japon, et Debats de la Table Ronde du Centre de Recherches Administratives du 23 octobre 2015 concernant La Deontologie des Fonctionnaires.		Presses Universitaires d'Aix- Marseille	129-142, 270-278
2017/4/5	新憲法四重奏(第二版)	大津浩・大藤紀子・高佐智美・長谷川憲	有信堂高文社	i-iii, 37-53, 91-103, 274-294, 295-320

招待講演(国際会議)

2018/3/28	Workshop Franco-Japonais « Constitutionnalisme, Justice et Societe » : Discussant de debat	Mathieu DISANT, <u>HASEGAWA Ken</u> , TOKUNAGA Takashi, Stephane CAPORAL-GRECO, ARAI Makoto, Fanny JACQUELOT, KAWASHIMA Haruna, Mouna MOUNCIFE MOUNGACHE	Workshop de l'equipe "Production et interactions normatives" du CERCRID (UMR5137) Universite Jean Monnet St Etienne
2018/3/22	Quel role pour les collectivites territoriales? L'adaptation des territoires au vieillissement : Le vieillissement et la decentracion au Japon	<u>HASEGAWA Ken</u>	Colloque International Franco- Japonais Faculté de droit et sciences sociales de l'Université de Poitiers

国際会議発表

2018/3/15	Opinions Publiques Fluctuantes et Institutions Democratiques Contemporaines : Parole inaugurale	<u>HASEGAWA Ken</u>	XIIème séminaire franco-japonais de droit public Séminaire franco-japonais de droit public
2017/11/3	40 ans d'evolution de la relation entre les citoyens et l'administration au Japon		XXXVIIIe Table Ronde CRA des 23 octobre 2015 Centre recherche d'administration de l'Université Aix-Marseille

学会委員・役員歴

2014/10/17～	憲法理論研究会
2018/10/16	運営委員会委員
1997/8/30～	Seminaire franco-japonais de droit public 日本側責任者

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

1991/5/10～ フランス憲法研究会
代表

委員歴・役員歴

2017/10/1～ 八千代市
2019/9/30 情報公開審査委員会副会長
2016/2/3～ 八千代市
2020/3/31 情報公開審査委員会副会長
2016/2/3～ 八千代市
2020/3/31 行政不服審査委員会委員
2001/2/1～ 八千代市
2019/9/30 情報公開審査委員会委員

教授 吉田 賢一

学会委員・役員歴

2014/5/26～ 信用理論研究学会
監事
2006/6/10～ ロバート・オウエン協会
副会長
2002/6/15～ ロバート・オウエン協会
理事
2002/6/15～ ロバート・オウエン協会
機関誌「ロバート・オウエン協会年報」
編集委員
1997/7/1～ 独占研究会
事務局長
1994/4/15～ ロバート・オウエン協会
会員
1994/4/1～ 独占研究会
会員
1990/2/24～ 地方金融史研究会
会員
1989～ 信用理論研究学会
会員
1989/10/28～ 日本金融学会
会員

教授 小野 一

研究分野に関するキーワード

ドイツ政治, 政党政治論, 環境政策

査読付論文

2018/3/30 技術はエコロジー危機を克服するか／
理論としての「エコロジー的近代化」をめ
ぐる考察 平和研究 48 89-108

解説・論説・報告等

2018/1 2017年総選挙とドイツ社会民主党／
選挙キャンペーンに見る苦悩と展望 NPO現代の理論・社会フォーラム
NEWS LETTER 11 1 4-5
2018/1/1 2017年総選挙の後のドイツ政局／
ジャマイカ連立政権の行方とメルケルの
苦悩、ドイツ政党政治の衰弱化 現代の理論(2018冬号・通巻39号) 39 60-65
2017/10/25 国策としての原発推進政策の破綻と地
方自治 環境と公害 47 2 45-50
2017/9/1 フランス大統領選、英国総選挙に見る欧
州政治の変容(後編) 進歩と改革 789 47-54
2017/7/1 フランス大統領選、英国総選挙に見る欧
州政治の変容(前編) 進歩と改革 788 19-27

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/4/1	ベルリンの壁崩れて27年目の転換点／ 理想を忘れてはいけない		現代の理論(季刊・FORUM OPINION・ 通巻36号)	4 5-10
招待講演(国内会議)				
2017/10/21	ドイツ:9月総選挙の結果、ドイツはどうなる	木下ちがや、進藤兵、 <u>小野一</u>	認定NPO記念シンポジウム／ 民主主義とポピュリズムは、いま NPO現代の理論・社会フォーラム	
2017/5/28	連続講座「原発からみる民主主義」 チェルノブイリと福島をうけたヨー ロッパ各国の選択／第2回「ドイツ」		連続講座「原発からみる民主主義」 チェルノブイリと福島をうけたヨー ロッパ各国の選択	
研究会、セミナー等の企画及び主催				
2017/5/13～ 2017/6/17	世田谷市民大学少人数特別講座 「ドイツのエネルギーヴェンデ(転換)はな ぜ可能になったのか／脱原発をめぐる政 治・社会・思想的考察」			
その他				
2007/9～	八王子市学園都市文化ふれあい財団八 王子学園都市大学(いちよう塾)に科目提 供			
1992/10～	現代史研究会会員			
1992/4～	歴史と人間研究会会員			

基礎・教養科(自然)

教授 牧野 潔夫

研究分野に関するキーワード

整数論,初等関数,連分数,任意精度

査読付論文

2017/12/2 約数ニムのグランディ数(II) 前山和喜、牧野潔夫、落合竜也 早稲田大学数学教育学会誌 35 1 49-60

国際会議発表

2018/1/21 平方根の任意多倍長計算と連分数の周
期の分布 落合竜也、牧野潔夫 日本数式処理学会合同分科会
日本数式処理学会

国内学会研究発表

2017/12/20 平方根の任意多倍長精度計算演算
(連分数とNewton法の融合) 落合達也、牧野潔夫 RIMS共同研究 Computer Algebra
Theory and its Applications
2018/1/21 平方根の任意多倍長計算と連分数の周
期の分布 落合達也、牧野潔夫 日本数式処理学会合同分科会
日本数式処理学会

教授 加藤 潔

研究分野に関するキーワード

素粒子物理学,素粒子の標準模型,輻射補正,ループ積分

著書

2018/3/25 理工系コンピュータリテラシーの活用
- MS-Office2016対応 -
5章, 6章, 9章 加藤潔, 田中久弥, 飛松敬二郎, 山崎浩
之 共立出版

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
査読付論文				
2018/3	Regularization with Numerical Extrapolation for Finite and UV-Divergent Multi-loop Integrals	E. de Doncker, F. Yuasa, <u>K. Kato</u> , T. Ishikawa, J. Kapenga, O. Olagbemi	Computer Physics Communications	224 164-185
2017/11/9	1-loop effects of MSSM particles in Higgs productions at the ILC	Yusaku Kouda, Tadashi Kon, Masato Jimbo, Yoshimasa Kurihara, Tadashi Ishikawa, <u>Kiyoshi Kato</u> and Masaaki Kuroda	Journal of Physics: Conference Series (IOP)	920 012010 (6 pages)
2017/11/9	Numerical integration and extrapolation for finite and UV-divergent 3-loop Feynman integrals	E de Doncker, F Yuasa, <u>K. Kato</u> and T Ishikawa	Journal of Physics: Conference Series (IOP)	920 012005 (10 pages)
2017/5/5	One loop effects of natural SUSY in third generation fermion production at the ILC	Yusaku Kouda, Tadashi Kon, Yoshimasa Kurihara, Tadashi Ishikawa, Masato Jimbo, <u>Kiyoshi Kato</u> , Masaaki Kuroda	Progress of Theoretical and Experimental Physics	2017 5 053B02 (14 pages)
国際会議のプロシーディングス				
2017/5/24	One loop effects of natural SUSY in indirect searches for SUSY particles at the ILC	M. Jimbo, T. Kon, Y. Kouda, M. Ichikawa, Y. Kurihara, T. Ishikawa, <u>K. Kato</u> , M. Kuroda	International Workshop on Future Linear Colliders (LCWS2016), Morioka, Japan, 5-9 December 2016	C16-12-05.4 (11 pages)
国際会議発表				
2017/8/22	Direct numerical computation and its application to the higher-order radiative corrections	<u>K.Kato</u>	ACAT2017 (18th International Workshop on Advanced Computing and Analysis Techniques in Physics Research)	
国内学会研究発表				
2018/3/22	ファインマン積分の数値計算法: GRAPE9-MPXとPEZY-SCによる多倍長精度計算の高速化とアプリケーション	台坂博, 中里直人, 石川正, 湯浅富久子, <u>加藤潔</u> , 似鳥啓吾	日本物理学会 第73回年次大会 日本物理学会	
2018/3/22	暗黒物質密度と矛盾しないMSSMパラメータによる偏極ビームを用いた $e+e^- \rightarrow \tau+\tau$ の1-loop効果による検証可能性	奈良遼太郎, 浜田純平, 國府田優作, 近匡, 神保雅人, 石川正, 栗原良将, 藤本順平, <u>加藤潔</u> , 黒田正明	日本物理学会 第73回年次大会 日本物理学会	
2018/3/22	ファインマン積分の数値計算法:DCMによる電弱高次補正計算	湯浅富久子, <u>加藤潔</u> , 石川正, 台坂博, 中里直人, Elise de Doncker	日本物理学会 第73回年次大会 日本物理学会	
2017/9/14	偏極電子ビームを用いたILCでの第3世代フェルミオン対生成におけるMSSMの1loop効果	浜田純平, 國府田優作, 近匡, 奈良遼太郎, 神保雅人, 石川正, 栗原良将, <u>加藤潔</u> , 黒田正明	日本物理学会2017年秋季大会 日本物理学会	
2017/9/14	数値計算法とその高次輻射補正への応用	<u>加藤潔</u> , 台坂博, 石川正, 中里直人, 湯浅富久子	日本物理学会2017年秋季大会 日本物理学会	
委員歴・役員歴				
2016/1/1~	CPP2016 (4th Computational Particle Physics Workshop 8 - 11 October 2016 in Hayama), Organizing Committee			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

教授 渡部 隆史

査読付論文

2017/6/1	A time projection chamber with GEM-based readout	David Attié, Ties Behnke, Alain Bellerive, Oleg Bezshyyko, Deb Sankar Bhattacharya, Purba Bhattacharya, Sudeb Bhattacharya, Stefano Caiazza, Paul Colas, Gilles De Lentdecker, Klaus Dehmelt, Klaus Desch, Ralf Diener, Madhu Dixit, Ivor Fleck, Keisuke Fujii, Takahiro Fusayasu, Serguei Ganjour, Yuanning Gao, Philippe Gros, Peter Hayman, Vincent Hedberg, Katsumasa Ikematsu, Leif Jönsson, Jochen Kaminski, Yukihiro Kato, Shin-ichi Kawada, Martin Killenberg, Claus Kleinwort, Makoto Kobayashi, Vladyslav Krylov, Bo Li, Yulan Li, Björn Lundberg, Michael Lupberger, Nayana Majumdar, Takeshi Matsuda, Rashid Mehdiyev, Ulf Mjörnmark, Felix Müller, Astrid Münnich, Supratik Mukhopadhyay, Tomohisa Ogawa, Anders Oskarsson, Lennart Österman, Daniel Peterson, Marc Riallot, Christoph Rosemann, Stefan Roth, Peter Schade, Oliver Schäfer, Ronald Dean Settles, Amir Noori Shirazi, Oxana Smirnova, Akira Sugiyama, Tohru Takahashi, Junping Tian, Jan Timmermans, Maksym Titov, Dimitra Tsionou, Annika Vauth, Wenxin Wang, Takashi Watanabe, Ulrich Werthenbach, Yifan Yang, Zhenwei Yang, Ryo Yonamine, Klaus Zenker, Fan Zhang	Nuclear Instruments and Methods in Physics Research A	856 109-118
----------	--	--	---	-------------

国内学会研究発表

2017/9/13	ILC-TPC用GEM型ゲート装置を搭載したTPC読み出しモジュールの電子ビームに対するdE/dx分解能測定	庄司愛子, 成田晋也, 根岸健太郎, 藤井恵介, 小林誠, 松田武, 小川智久, 青木優美, 杉山晃, 房安貴弘, 高橋徹, 渡部隆史, 加藤幸弘, 池松克昌, Ronald Dean Settles, Junping Tian, 荒井大輔, Paul Colas, Serguei Ganjour, 与那嶺亮, Ralf Diener, Oliver Schäfer, 川田真一, Felix Müller, Leif Jönsson, Ulf Mjörnmark, Huirong Qi, 木原大輔, 他 LCTPC collaboration	日本物理学会2017年秋季大会 (宇都宮大学) 日本物理学会	
2017/9/13	ILC-TPC用高開口度GEM型ゲート装置を搭載したTPC読み出しモジュールのビーム試験における位置分解能及び電子透過率	青木優美, 小川智久, 庄司愛子, 藤井恵介, 与那嶺亮, 杉山晃, 房安貴弘, 加藤幸弘, 池松克昌, Paul Colas, Serguei Ganjour, Ralf Diener, Oliver Schäfer, 川田真一, Felix Müller, Leif Jönsson, Ulf Mjörnmark, Huirong, 木原大輔, 小林誠, 松田武, 成田晋也, 根岸健太郎, 高橋徹, 渡部隆史, Ronald Dean Settles, Junping Tian, 荒井大輔, 他 LCTPC collaboration	日本物理学会2017年秋季大会 (宇都宮大学) 日本物理学会	

教授 高見 知秀

研究分野に関するキーワード

走査プローブ顕微鏡, ナノピペット

大学研究所報告・紀要等

2017/10/30	Cesium ion-selective membrane fabricated in a glass nanopipette	Hokuto NISHIYAMA and Tomohide TAKAMI	Research Reports of Kogakuin University	123 59-64
2017/10/30	Frequency dependence of alternate current electrochemical etching of platinum/iridium wire	Yoshiki AOYAMA and Tomohide TAKAMI	Research Reports of Kogakuin University	123 53-58

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

国際会議発表

2017/8/20	Development of gas flow method for the non-destructive evaluation of glass nanopipette	<u>Tomohide TAKAMI</u> , Futoshi IWATA, and Yuji TAKAKUWA	254th American Chemical Society National Meeting American Chemical Society	
2017/6/7	Frequency dependence of AC chemical etching of platinum iridium wire	<u>Tomohide TAKAMI</u> and Yoshiaki AOYAMA	33rd Symposium on Chemical Kinetics and Dynamics Organizing Committee of 33rd Symposium on Chemical Kinetics and Dynamics	

国内学会研究発表

2018/3/22	Local ion-selective measurements with nanopipettes and the application	<u>TAKAMI Tomohide</u> , WATANABE Haruka, and IWATA Futoshi	The 98th Chemical Society of Japan Annual Meeting The Chemical Society of Japan	
2017/9/15	イオン選択ナノピペットの開発	高見知秀, 西山北斗, 渡辺悠	第11回分子科学討論会 分子科学会	
2017/8/19	ガスフロー法によるガラスナノピペットの非破壊評価法の開発	高見知秀, 岩田太, 高桑雄二	2017年真空・表面科学合同講演会 日本真空学会・日本表面科学会	

学会委員・役員歴

2015/4/1~ 2018/3/31	応用物理学会 薄膜表面分科会 第44-46期幹事
2014/10/1~ 2017/9/30	応用物理学会 学術講演会6.5表面物理・真空中領域 プログラム委員

委員歴・役員歴

2017/2/9~ 2017/10/31	JIS Z 8126-3真空計の用語 改正原案作成 委員会 委員
-------------------------	--

研究会、セミナー等の企画及び主催

2015/4/1~ 2018/3/31	応用物理学会 薄膜・表面物理分科会 幹事
2014/10/1~ 2017/9/30	応用物理学会 プログラム編集委員

准教授 長谷川 研二

研究分野に関するキーワード

偏微分方程式, 数学教材

解説・論説・報告等

2017/9/12	重積分の定義と公式の理解を促す教材の作成	<u>長谷川研二</u>	数学教育学会2017年度秋季例会予稿集	131-133
2017/4	KETpicによるベクトル解析の教材の作成	<u>長谷川研二</u>	数理解析研究所講究録	2022 65-71

国際会議のプロシーディングス

2018/1/7	Teaching Materials for Multivariable Calculus and Vector Analysis Made by KETpic	<u>Kenji Hasegawa</u>	Proceeding of the International Workshop on Mathematical Education for Non-Mathematics Students Developing Advanced Mathematical Literacy	77-82
----------	--	-----------------------	---	-------

国内学会研究発表

2018/1/8	Teaching materials for multivariable calculus and vector analysis made by KETpic	<u>Kenji Hasegawa</u>	International Workshop on Mathematical Education for non-Mathematics Students Developing Advanced Mathematical Literacy	
----------	--	-----------------------	---	--

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/9/14	重積分の定義と公式の理解を促す教材の作成	長谷川研二	数学教育学会2017年度秋季例会 数学教育学会	
准教授 進藤 哲央				
研究分野に関するキーワード				
素粒子理論				
解説・論説・報告等				
2017/7/2	Theia: Faint objects in motion or the new astrometry frontier	Theia Collaboration (Céline Boehm (Durham U.) et al.) 227 authors including Tetsuo Shindou	arXiv: 1707.01348	1-55
国際会議のプロシーディングス				
2017/12	UV complete model with a composite Higgs sector for Baryogenesis, DM, and neutrino masses	Tetsuo Shindou	Proceedings to the 20th Workshop "What Comes Beyond the Standard Models"	190-196
招待講演(国際会議)				
2017/7/12	"UV complete model with composite Higgs sector for Baryogenesis, DM, and neutrino masses" Part II	Tetsuo Shindou	Bled 2017 workshop "What Comes Beyond the Standard Models?"	
2017/7/10	"UV complete model with composite Higgs sector for Baryogenesis, DM, and neutrino masses" Part I	Tetsuo Shindou	Bled 2017 workshop "What Comes Beyond the Standard Models?"	
招待講演(国内会議)				
2018/3/23	シンポジウム"新物理学探究におけるILCの意義" 趣旨説明	進藤哲央	日本物理学会第73回年次大会 日本物理学会	
国内学会研究発表				
2017/8/19	Phenomenological studies of composite Higgs models	Tetsuo Shindou	20th Regular Meeting of the New Higgs Working Group	
学会委員・役員歴				
2017/4/1~ 2018/3/31	日本物理学会 素粒子論領域運営委員(現象論担当)			
研究会、セミナー等の企画及び主催				
2017/8/31~	Local organising committee of future Summer Institute			
2012/6~	新ヒッグス勉強会 世話人			
准教授 高木 悟				
研究分野に関するキーワード				
偏微分方程式, 退化放物型, 弱解, エントロピー解, 再正規化解, 数学教育, 高等教育, 入学前教育, 初年次教育, ICT (情報通信技術), eラーニング				
査読付論文				
2017/8	Probabilistic Reasoning (確率的推論)の正しい認識と活用を	石垣春夫, 高木繁則, 高木悟	数学教育学会学会課題 Study Group 研究報告集「知識社会を自立・協同して支える人材育成に求められる学校数学とは」-21世紀変容期の数学教育が持つべき要件	41-44
解説・論説・報告等				
2017/12	宮寺功先生との思い出	高木悟	早稲田大学数学教育学会誌	35 1 21

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/8	ループリックによる微積分学の単元間の関連性	高木悟, 二上武生	教育システム情報学会第42回全国大会 論文集	289-290
国際会議のプロシーディングス				
2018/1	Educational materials on basic partial derivative which appeal to intuition	<u>Satoru Takagi</u> , Kesayoshi Hadano	Proceedings of the International Workshop on Mathematical Education for Non-Mathematics Students Developing Advanced Mathematical Literacy	73-76
2018/1	Designing 1st year calculus courses	<u>Satoru Takagi</u> , Sei-ichi Yamaguchi, Ryuichi Mizumachi	Proceedings of the International Workshop on Mathematical Education for Non-Mathematics Students Developing Advanced Mathematical Literacy	47-52
2017/11	Several ways to improve our education	<u>Satoru Takagi</u>	Proceedings of the 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16)	63
2017/8	A method of evaluation in calculus classes by rubric	<u>Satoru Takagi</u> , Takeo Nikami	Proceedings of the 12th International Conference on Innovative Computing, Information and Control (ICICIC2017)	100
国際会議発表				
2018/1/8	Educational materials on basic partial derivative which appeal to intuition	<u>Satoru Takagi</u> , Kesayoshi Hadano	International Workshop on Mathematical Education for Non-Mathematics Students Developing Advanced Mathematical Literacy, Kogakuin University, Shinjuku, Tokyo	
2018/1/7	Designing 1st year calculus course	<u>Satoru Takagi</u> (speaker), Sei-ichi Yamaguchi, Ryuichi Mizumachi	International Workshop on Mathematical Education for Non-Mathematics Students Developing Advanced Mathematical Literacy, Kogakuin University, Shinjuku, Tokyo	
2017/11/17	Practical use of rubrics at mathematics classes	<u>Satoru Takagi</u>	2017 Fall Global Conference on Education, University of Riverside, Riverside, California, USA	
2017/11/2	Several ways to improve our education	<u>Satoru Takagi</u>	The 16th International Symposium on Advanced Technology (ISAT-16), Kogakuin University, Hachioji, Tokyo	
2017/8/29	A method of evaluation in calculus classes by rubric	<u>Satoru Takagi</u> (speaker), Takeo Nikami	12th International Conference on Innovative Computing, Information and Control (ICICIC2017), Kurume City Plaza, Kurume, Fukuoka	
国内学会研究発表				
2017/9/7	多変数の微積分学 教材作成について (8)	高木悟(登壇者), 羽田野袈裟義	高水準の数学的リテラシー教育研究会「2017年9月全体会」, 工学院大学(新宿キャンパス), 東京	
2017/8/24	ループリックによる微積分学の単元間の関連性	高木悟(登壇者), 二上武生	教育システム情報学会第42回全国大会, 北九州国際会議場, 福岡	
2017/5/27	多変数の微積分学 教材作成について (7)	高木悟(登壇者), 羽田野袈裟義	高水準の数学的リテラシー教育研究会「2017年5月理工系部門研究会」, 工学院大学(新宿キャンパス), 東京	
受賞(学術賞等)				
2018/2/8	早稲田大学ティーチャングアワード			
学会委員・役員歴				
2015/9/1~	早稲田大学数学教育学会 編集委員			
2015/4/1~	バイオメディカル・ファジィ・システム学会 評議員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2015/1/1~	Member of the Editorial Board of "Far East Journal of Mathematical Education"			
2015/1/1~	Member of the Editorial Board of "International Journal of Functional Analysis"			
研究会、セミナー等の企画及び主催				
2016/4/1~	ファジィ科学シンポジウム 幹事			
2015/5/15~ 2018/3/31	工学院大学数理セミナーの企画・幹事・運営・ウェブサイト管理			
その他				
2016/12/4~ 2019/12/4	普通救命講習 受講(救命技能認定)			
2015/5/13~	明星学園中学校・高等学校 職業・進路サポートボランティア			
2013/7/1~	明星学園中学校9年生卒業研究アドバイザー			

准教授 徳永 健

研究分野に関するキーワード

研究分野: 量子化学, 量子力学, 統計力学, 熱力学
 研究対象: フェロセン, ビフェロセン, クマリン, イミニウムイオン, 分子モーター, タンパク質
 研究手法: 分子軌道法, 密度汎関数法, 分子動力学法
 キーワード: 混合原子価錯体, 量子ドットセルオートマトン, [2+2]環化付加反応, 不斉合成, ブラウン運動

査読付論文

2018/3/26	Basic Cell Size Dependence of Displacement for a Solvation Motor in a Lennard-Jones Solvent	Ken Tokunaga and Ryo Akiyama	J. Comput. Chem. Jpn.	17 1 80-84
-----------	---	--	-----------------------	------------

招待講演(国際会議)

2018/3/10	Molecular Computing by Tetranuclear Mixed-Valence Complexes: A Theoretical Study on Relationship between Molecular Structure and Device Operation of Molecular	Ken Tokunaga	INTERNATIONAL CONGRESS ON PURE & APPLIED CHEMISTRY (ICPAC) 2018
2017/10/26	A Theoretical Study on Quantum-Dot Cellular Automata made of Tetranuclear Mixed-valence Metal Complexes: Relationship between Molecular Structure and Device Operation	Ken Tokunaga	7th Annual World Congress of Nano Science and Technology-2017 (Nano S&T-2017)
2017/4/5	Simulation of Static and Dynamic Behavior of Molecular Quantum-Dot Cellular Automata made of Fe and Ru Mixed-Valence Complexes	Ken Tokunaga	253rd American Chemical Society National Meeting & Exposition

国内学会研究発表

2018/3/22	ビフェロセニウム錯体を用いた分子デバイスの動作と静電ポテンシャルモデルによる動作予測に関する理論的研究	徳永健、大舘史弥、田原圭志朗、佐藤光史	日本化学会第98春季年会 2018
-----------	---	---------------------	-------------------

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名		巻号頁
			出版社名	発行機関名・主催	
2018/3/20	Regio- and Diastereoselective Photodimerization Reactions of Chiral Coumarin-3-Carboxamides	ITOH, Kennosuke; ODATE, Fumiya; KARIKOMI, Takuma; MIYAMORI, Tsutomu; KAMIYA, Hideaki; YOZA, Kenji; SUGA, Hiroyuki; FUJII, Hideaki; TOKUNAGA, Ken	The 98th CSJ Annual Meeting		
2017/12/4	混合原子価状態を有するピフェロセニウム錯体を用いた量子ドットセルオートマトンの動作に関する理論的研究	大館史弥、 <u>徳永健</u> 、田原圭志朗、佐藤光史	分子アーキテクトニクス研究会 第8回研究会		
2017/10/14	System Size Dependence of the Motion of Solvation Motor	<u>徳永健</u> 、秋山良	11th Mini-Symposium on Liquids (MSL2017)		

准教授 小麥 真也

研究分野に関するキーワード

銀河, 星形成, 電波天文学, 赤外線天文学

査読付論文

2017	No Sign of Strong Molecular Gas Outflow in an Infrared-bright Dust-obscured Galaxy with Strong Ionized-gas Outflow	Toba, Yoshiki; <u>Komugi, Shinya</u> ; Nagao, Tohru; Yamashita, Takuji; Wang, Wei-Hao; Imanishi, Masatoshi; Sun, Ai-Lei	Astrophysical Journal	851	98
2017	Cold Molecular Gas Along the Merger Sequence in Local Luminous Infrared Galaxies	Yamashita, Takuji; <u>Komugi, Shinya</u> ; Matsuhara, Hideo; Armus, Lee; Inami, Hanae; Ueda, Junko; Iono, Daisuke; Kohno, Kotaro; Evans, Aaron S.; Arimatsu, Ko	Astrophysical Journal	844	96
2017	The 1.1mm continuum survey of the Small Magellanic Cloud: Physical Properties and Evolution of the Dust selected Clouds	Takekoshi, Tatsuya; Minamidani, Tetsuhiro; <u>Komugi, Shinya</u> ; Kohno, Kotaro; Tosaki, Tomoka; Sorai, Kazuo; Muller, Erik; Mizuno, Norikazu; Kawamura, Akiko; Onishi, Toshikazu; Fukui, Yasuo; Ezawa, Hajime; Oshima, Tai; Scott, Kimberly S.; Austermann, Jason E.; Matsuo, Hiroshi; Aretxaga, Itziar; Hughes, David H.; Kawabe, Ryohei; Wilson, Grant W.; Yun, Min S.	Astrophysical Journal	835	55
2017	ALMA observations of the dense and shocked gas in the nuclear region of NGC 4038 (Antennae galaxies)	Ueda, Junko; Watanabe, Yoshimasa; Iono, Daisuke; Wilner, David J.; Fazio, Giovanni G.; Ohashi, Satoshi; Kawabe, Ryohei; Saito, Toshiki; <u>Komugi, Shinya</u>	Publications of the Astronomical Society of Japan		

国内学会研究発表

2017/12/20	Dynamical Equilibrium of stars and the ISM	<u>小麥真也</u>	宇宙素粒子セミナー 名古屋大学
2017/6	遠方銀河と近傍銀河を星形成でつなぐ	<u>小麥真也</u>	第4回銀河進化研究会基調講演 大阪大学

依頼講演

2017/4/22	サイエンスフェア2017での講演「視えない宇宙を見る」		
-----------	-----------------------------	--	--

その他

2017	国立天文台野辺山宇宙電波観測所レガシー計画レビュー委員		
2017/12~ 2018/2	東京工業大学理学研究科 博士論文審査委員		

准教授 武藤 恭之

研究分野に関するキーワード

宇宙物理学, 惑星科学

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
査読付論文				
2017/12	Modelling of deep gaps created by giant planets in protoplanetary disks	Kazuhiro D. Kanagawa, Hidekazu Tanaka, <u>Takayuki Muto</u> , Takayuki Tanigawa	Publications of the Astronomical Society of Japan	69 id.97 (18pp)
2017/10	Dust-trapping Vortices and a Potentially Planet-triggered Spiral Wake in the Pre-transitional Disk of V1247 Orionis	Stefan Kraus, Alexander Kreplin, Misato Fukugawa, <u>Takayuki Muto</u> , Michael L. Sitko, Alison K. Young, Matthew R. Bate, Carol Grady, Tim T. Harries, John D. Monnier, Matthew Willson, John Wisniewski	The Astrophysical Journal Letters	848 id. L11 (8pp)
2017/7	The Evidence of Radio Polarization Induced by the Radiative Grain Alignment and Self-scattering of Dust Grains in a Protoplanetary Disk	Kataoka Akimasa, Takashi Tsukagoshi, Adriana Pohl, <u>Takayuki Muto</u> , Hiroshi Nagai, Stephens W. Ian, Kohji Tomisaka, Munetake Momose	The Astrophysical Journal Letters	844 id. L5 (5pp)
2017/6	Effect of Dust Radial Drift on Viscous Evolution of Gaseous Disk	Kazuhiro D. Kanagawa, Takahiro Ueda, <u>Takayuki Muto</u> , Satoshi Okuzumi	The Astrophysical Journal, accepted	
2017/5	Planet Formation in AB Aurigae: Imaging of the Inner Gaseous Spirals Observed inside the Dust Cavity	Ya-Wen Tang, Stephane Guilloteau, Anne Dutrey, <u>Takayuki Muto</u> , Bo-Ting Shen, Pin-Gao Gu et al. (16人中4番目)	The Astrophysical Journal	840 id. 32 (7pp)
2017/4	Detailed Modeling of Dust Distribution in the Disk of HD 142527	Kang-Lou Soon, Tomoyuki Hanawa, <u>Takayuki Muto</u> , Takashi Tsukagoshi, Munetake Momose	Publications of the Astronomical Society of Japan	69 id.34
その他の論文・随想等				
2017/12	Clarifying the Status of HD 100546 as Observed by the Gemini Planet Imager	Thayne Currie, Sean Brittain, Carol A. Grady, Scott J. Kenyon, <u>Takayuki Muto</u>	Research Notes of the American Astronomical Society	1 id.40
招待講演(国際会議)				
2017/6/26	Hydrodynamical Structures in Protoplanetary Disks and their Possible Connections to Observations with ALMA	<u>Takayuki Muto</u>	Mini-Workshop on Protoplanetary Disks IRAP	
招待講演(国内会議)				
2017/11/20	原始惑星系円盤構造の観測と惑星形成への示唆	<u>武藤恭之</u>	宇宙生命計算科学連携拠点第3回ワークショップ 筑波大学宇宙生命計算科学連携拠点	
国際会議発表				
2017/12/15	Physical Mechanisms of Rossby Wave Instability and its Non-linear Outcome: Implications for Lopsided Structures in Protoplanetary Disks	<u>Takayuki Muto</u>	Exoplanets and Planet Formation	
2017/11/28	Detecting Non-Axisymmetric Structures of Protoplanetary Disks from Low-Resolution Radio Interferometric Data	<u>Takayuki Muto</u>	RESCEU/Planet2 International Symposium "Planet Formation around Snowline" RESCEU/Planet2	
2017/9/25	Detecting Non-Axisymmetric Structures of Protoplanetary Disks from Low-Resolution Radio Interferometric Data	<u>Takayuki Muto</u>	Planet Formation and Evolution 2017 Friedrich-Schiller-University Jena	
国内学会研究発表				
2018/3/14	Crescent and Ring Structures Discovered in the Protoplanetary Disk around V 1247 Ori	S. Kraus, A. Kreplin, M. Fukagawa, <u>T. Muto</u> , M. L. Sitko, A. Young, M. Bate, C. Grady, T. Harries, J. D. Monnier, M. Willson, J. Wisniewski	日本天文学会2018年春季年会 日本天文学会	
2017/12/26	ALMA Fellow Program Report	<u>Takayuki Muto</u>	2017 ALMA/45m/ASTE Users Meeting	

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/8/29	A Method of Detecting Non-Axisymmetric Structures from the Interferometric Observations of Protoplanetary Disks	<u>Takayuki Muto</u>	東工大惑星系研究会	
2017/8/17	ビシビリティ分布の解析による、非対称構造を持った円盤の抽出方法	<u>武藤恭之</u>	原始星と原始惑星系円盤の形成進化過程についてのワークショップ	
2017/7/10	ガス放射で強い非軸対称性を示す AB Aur 周囲の原始惑星系円盤	<u>武藤恭之</u>	基研研究会 原始惑星系円盤 京都大学基礎物理学研究所	
2017/5/24	ALMA Observations the Protoplanetary Disk around AB Aur: the Inner Gaseous Spirals Observed inside the Dust Cavity	Ya-Wen Tang, <u>Takayuki Muto</u>	JpGU-AGU Joint Meeting 2017 American Geophysical Union	

受賞(学術賞等)

2018/3/15 日本天文学会欧文研究報告論文賞

委員歴・役員歴

2017/5～2017/6 ALMA Cycle 5 Proposal Review Panel
Science Assessor

2018/1～2018/2 総合研究大学院大学
博士論文審査委員

依頼講演

2018/2/4 国立天文台講演会 講演者

2017/7/1 田園調布学園 中等部・高等部 土曜プログラムにおいて、宇宙物理学に関する講演

研究会、セミナー等の企画及び主催

2017/11～2018/5 日本地球惑星科学連合 2018年大会
「アルマによる惑星科学の新展開」セッション コンビナー代表

その他

2018/3～2018/7 東京工業大学 地球生命研究所
Affiliated Scientist

准教授 菊田 伸

研究分野に関するキーワード

(一般化された)ケーラー・アインシュタイン計量, 測度双曲性, (対数的)標準束の正值性, 小平次元, 負のリッチ曲率を持ったケーラー・アインシュタイン計量の境界挙動

招待講演(国際会議)

2018/1/30	Degeneration of positivity for log-canonical bundle and Kähler-Einstein metric	<u>Shin Kikuta</u>	Positivity Concepts on Holomorphic Line Bundles and Theories on Canonical Kähler Metrics, Osaka City University
2017/12/9	Degeneration of positivity for log-canonical bundle and Kähler-Einstein metric	<u>Shin Kikuta</u>	Young Mathematicians Workshop on Several Complex Variables and Complex Geometry 2017, Capital Normal University, Beijing

准教授 森澤 貴之

研究分野に関するキーワード

数物系科学, Mathematics, 数学, Algebra, 代数学, Number Theory, 整数論

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
招待講演(国内会議)				
2018/3/15	On the class semigroup of a Z_p -extension	森澤貴之	早稲田大学整数論研究集会(2018)	
2018/2/24	代数体の Z_p -拡大の類半群について	森澤貴之	野々市代数的整数論2018	
2017/11/18	代数体の Z_p -拡大のイデアル類半群について	森澤貴之	愛知数論セミナー	
2017/11/2	ウェーバーの類数問題について	森澤貴之	東京理科大学談話会	
2017/7/14	円分的 Z_p -拡大の類半群について	森澤貴之	大阪大学整数論&保型形式セミナー	

その他	
2010/2~	NPO法人和算を普及する会主催「算額をつくろうコンクール」審査員

特任助教 望月 千尋

研究分野に関するキーワード
バイオマテリアル,生体硬組織,再生

査読付論文	
2017	Influence of Heating Conditions for Formation of a Thin Apatite Film on Zirconia Using a Molecular Precursor Method
2017/11/11	Characterization and Bone Response of Carbonate-Containing Apatite-Coated Titanium Implants Using an Aqueous Spray Coating

Masatsugu Hirota, <u>Chihiro Mochizuki</u> , Mitsunobu Sato and Tohru Hayakawa	Coatings	7
Ryo Yagi, <u>Chihiro Mochizuki</u> , Mitsunobu Sato, Takeshi Toyama, Masatsugu Hirota, Tohru Hayakawa and Chikahiro Ohkubo	Materials	10 1416

学会委員・役員歴	
2015/5~	日本塗装技術協会 総務委員
2015/3~	先端錯体工学研究会 運営委員 監査
2016/6~	関東工学教育協会 WG3 幹事

研究会、セミナー等の企画及び主催	
2018/3/23~	QOL(Quality of Life)向上を目指した 歯学と化学の連携

基礎・教養科 (第二外国語)

准教授 内山 憲一

研究分野に関するキーワード
フランス文学,詩学

基礎・教養科 (情報)

准教授 飛松 敬二郎

研究分野に関するキーワード
高エネルギー物理学,輻射補正,数値解析,数値シミュレーション,数値積分法

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
著書				
2018/3/25	理工系コンピューターテラシーの活用		共立出版	

講師 山崎 浩之

研究分野に関するキーワード

プログラミング, プログラム言語, 関数型言語, Haskell, F#, アルゴリズム 情報基礎教育, プログラミング教育

著書				
2018/3/25	理工系コンピューターテラシーの活用 —MS-Office 2016対応—	加藤潔, 田中久弥, 飛松敬二郎, 山崎浩之 (編)工学院大学情報基礎教育運営委員会	共立出版	25-48, 189-206

国際キャリア科

教授 吉田 司雄

研究分野に関するキーワード

日本近代文学, 映像文化論, 比較文化論

著書				
2018/1/22	『文芸雑誌『若草』 私たちは文芸を愛好している』 「教養としての映画—『若草』の映画記事をめぐって」	小平麻衣子, 服部徹也, サンドラ・シャール, 村山龍, 滝口明祥, 徳永夏子, 太田知美, ジェラルド・ブルー, 吉田司雄, 竹内瑞穂, 小長井涼, 井原あや, 松本和也, 尾崎名津子, 大川内夏樹, 島村輝 (編)小平麻衣子	翰林書房	181-202
2017/10/17	『少年探偵団・超人ニコラ』 「解題」	江戸川乱歩, 小中千昭, 吉田司雄	岩波書店	437-454
2017/9/15	『怪人二十面相・青銅の魔人』 「解題」	江戸川乱歩, 佐野史郎, 吉田司雄	岩波書店	403-413

査読付論文

2018/3/1	「代替歴史と情報ネットワークの時代—クロスオーバー小説としての『屍者の帝国』」		「昭和文学研究」	76 132-142
----------	---	--	----------	------------

解説・論説・報告等

2017/8/28	「技術が自然と人間を結ぶ—科学読物史のなかのこさとし」		「現代思想」2017年9月臨時増刊号「総特集=かこさとし」	45 17 205-213
-----------	-----------------------------	--	-------------------------------	------------------

国際会議発表

2017/7/30	「One representation of 19th century Australia: Fergus Hume and Japanese」	Morio Yoshida	オーストラリア日本学会 (JASS) 2017年度大会 オーストラリア日本学会 (JASS)	
-----------	--	---------------	---	--

学会委員・役員歴

2002/4/1~ 2018/3/31	日本近代文学会 評議員
1988/4/1~	早稲田大学国文学会 評議員

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
教授 二上 武生				
研究分野に関するキーワード				
キャリア教育,ライティング教育,リーダーシップ,インターンシップ,人材育成				
著書				
2017/4/27	インターンシップ実践ガイドー大学と企業 の連携ー	(編)折戸晴雄, 根木良友, 山口圭介		
査読付論文				
2018/1/31	大学におけるリーダーシップ教育に関する一考察(文献調査と学生アンケート調査から見る現状と課題)		日本リーダーシップ学会論文集 第1号	第1
2017/12/31	【資料】工学院大学における就業観醸成型インターンシップに関する実践研究ー工学院大学の事例をもとにしたインターンシップ質保証に関する取組みと課題		日本インターンシップ研究年報	第20 11-18
解説・論説・報告等				
2017/8	ループリックによる微分積分学の単元間の関連性	高木悟, <u>二上武生</u>	教育システム情報学会第42回全国大会 論文集	289-290
国際会議のプロシーディングス				
2017/8	A method of evaluation in calculus classes by rubric	Satoru Takagi, <u>Takeo Nikami</u>	Proceedings of the 12th International Conference on Innovative Computing, Information and Control (ICICIC2017)	100
国際会議発表				
2017/8/29	A method of evaluation in calculus classes by rubric	Satoru Takagi, <u>Takeo Nikami</u>	12th International Conference on Innovative Computing, Information and Control (ICICIC2017), Kurume City Plaza, Kurume, Fukuoka	
国内学会研究発表				
2017/8/29	技術者コミュニケーション尺度作成の試みー心理学における心理尺度の作成手順を参考にー		日本工学教育協会 第65回年次大会 日本工学教育協会	
2017/8/24	ループリックによる微分積分学の単元間の関連性	高木悟, <u>二上武生</u>	教育システム情報学会第42回全国大会, 北九州国際会議場, 福岡	
委員歴・役員歴				
2014/4/1~	日本クロスミット協会 理事			
研究会、セミナー等の企画及び主催				
2017/5/1~ 2017/8/29	日本工学教育協会 第65回年次大会 「オーガナイズドセッション<コミュニケーションスキルの獲得と伝承>」オーガナイザー			
その他				
2018/1/4~ 2019/3/31	「大学コンソーシアム八王子FD・SD専門委員会」委員			
2017/10/1~ 2017/11/30	日本リーダーシップ学会論文集 査読			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

准教授 勝田 由美

研究分野に関するキーワード

近代イタリア,女性運動,労働運動,社会主義

著書

2017/10	イタリアの歴史を知るための50章 第30章「社会主義運動の台頭」、コラム10 「イタリアの女性に妊娠中絶の権利はあるか」	高橋進、村上義和、勝田由美 (編)高橋進、村上義和	明石書店	
2017/4	教養のイタリア近現代史 「第4章 国民国家形成の時代」「第7章 自由主義期の女性運動」	土肥秀行、山手昌樹、勝田由美 (編)土肥秀行、山手昌樹	ミネルヴァ書房	

准教授 和田 朋子

学会委員・役員歴

2002/4/1～	語学教育研究所 経理部員
2000/4/1～	語学教育研究所 学生研修室委員

委員歴・役員歴

2016/4/1～ 2018/3/31	独立行政法人大学入試センター 教科 科目第一委員会委員
------------------------	--------------------------------

特任助教 吉沢 文武

研究分野に関するキーワード

人生の意味,幸福論,価値論,死の哲学,動物倫理,宇宙倫理

国内学会研究発表

2017/10/6	人生の意味と死——死と意味の内的な 関係と外的な関係——	日本倫理学会第68回大会
-----------	---------------------------------	--------------

その他

2013/4/1～	千葉県動物愛護ボランティア
-----------	---------------

特任助教 山田 朋美

特任助教 菊池 かおり

保健体育科

教授 数馬 広二

研究分野に関するキーワード

武道論, Budo,江戸時代, Edo era,農民剣術, kenjutsu school by farmers, Maniwa-Nen-Ryu kenjutsu school,馬庭念流剣術, the picture Frame by martial arts,奉納額, Kenjutsu scripts written in edo era,米国における江戸時代剣術古文書の所蔵状況, which are owend in United states of AMERICA

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
国際会議のプロシーディングス				
2017/9	A study for the letters from Gian TOMOMATSU in the beginning of Maniwa-Nen-Ryu	<u>KOJI KAZUMA</u>	Proceeding of the 2017 International Budo Conference	136-137
大学研究所報告・紀要等				
2017/10/30	SSH「里山学習」のための八王子市谷野町における農業と歴史	若松昭秀、椎名智之、矢ヶ崎隆義、 <u>数馬広二</u>	工学院大学研究報告	123 29-36
国際会議発表				
2017/9/8	馬庭念流創始期における友松偽庵書簡に関する一考察	<u>数馬広二</u>	日本武道学会第50回大会 日本武道学会	
国内学会研究発表				
2017/12/10	江戸時代在村剣術の成立と展開についての研究～上州馬庭念流の普及、定着と世話役人制度について～	<u>数馬広二</u>	身体運動文化学会第22回大会	
学会委員・役員歴				
2017/4/1～	日本武道学会剣道専門分科会 幹事長			
2006/4/1～	日本武道学会東京支部 理事			
2003/4/1～	日本武道学会 理事			
2000/4/1～	日本武道学会剣道専門分科会 幹事			
委員歴・役員歴				
2016/7/1～ 2019/6/30	八王子市博物館協議会 委員			
その他				
2017/12/17	第27回 学連剣友剣道大会実行委員			
2017/9/23～ 2017/9/25	日韓大学剣道親善交流事業への派遣			
2007/4/1～	工学院大学I部体育会剣道部部长・監督			
1996/11～	勸全日本剣道連盟 広報 資料東小委員会			

准教授 土肥 啓一郎

研究分野に関するキーワード

スポーツと安全管理,健康,体力

大学研究所報告・紀要等

2018/3	工科大学保健体育授業による全身持久力への影響:シャトル・スタミナテストを用いた評価法に関する一考察	<u>土肥啓一郎</u>	工学院大学研究論叢	第55 2 29-40
--------	---	--------------	-----------	----------------

国内学会研究発表

2018/3/11	工科大学保健体育授業による全身持久力への影響:シャトル・スタミナテストを用いた評価法に関する一考察	<u>土肥啓一郎</u>	東京体育学会第9回学会大会 東京体育学会	
-----------	---	--------------	-------------------------	--

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

学会委員・役員歴

2018/2/2～ ヨーロッパ体育連盟(FIEP)
第4回ヨーロッパ体育連盟アジア大会運
営委員会 事務局長

委員歴・役員歴

2016/1～ 八王子サッカー協会
新春フットサル大会実行委員
2014/4～ 一般社団法人 関東大学バスケットボー
ル連盟
代議員

准教授 桂 良寛

研究分野に関するキーワード

健康,健康寿命,高齢者,下肢筋力,水中運動

国内学会研究発表

2018/3/17 伸張性筋活動を主とした自重での筋力ト
レーニングが一般的健康体操教室に参
加した高齢者に与える影響 Katsura, Y, Takeda, N, Hara, T,
Takahashi, S, Nosaka, K 第6回運動生体医学研究会
2017/9/17 体脂肪の減少を目的とした陸上・水中運
動トレーニングの特性と適応性 桂良寛, 上田真也, 白井達矢, 織田恵
輔, 藤本繁夫 第72回 日本体力医学会

准教授 武田 典子

研究分野に関するキーワード

運動疫学,メンタルヘルス

査読付論文

2017/6 地域在住自立高齢者における膝痛の有
症率と膝痛者の基本特性:全数調査 佐藤慎一郎, 根本裕太, 高橋将記, 武田
典子, 松下宗洋, 北畠義典, 荒尾孝 日本公衆衛生雑誌 64 6
322-329
2017/4 地域高齢者における認知機能低下の関
連要因:横断研究 根本裕太, 佐藤慎一郎, 高橋将記, 武田
典子, 松下宗洋, 北畠義典, 荒尾孝 日本老年医学会雑誌 54 2
143-153

招待講演(国内会議)

2017/9/15 身体活動・運動を支える政策・環境づくり
の現状と課題 武田典子 第3回運動疫学の集い
2017/6/18 身体活動のバンコク宣言 概要と日本語
訳紹介 武田典子 第20回日本運動疫学会学術総会

国内学会研究発表

2017/6/25 都道府県における身体活動促進に関す
る政策の策定・実施状況の検討 -保健・
スポーツ部門の取り組みの現状調査- 武田典子, 種田行男, 井上茂 第26回日本健康教育学会学術大会
2017/6/25 地域高齢者における要介護リスク因子と
身体活動量との関連 高橋将記, 根本裕太, 佐藤慎一郎, 武田
典子, 松下宗洋, 北畠義典, 荒尾孝 第26回日本健康教育学会学術大会
2017/6/24 地域高齢者における認知機能低下と膝
痛との関連の検討 根本裕太, 佐藤慎一郎, 武田典子, 松下
宗洋, 北畠義典, 荒尾孝 第26回日本健康教育学会学術大会
2017/6/24 地域在住自立高齢者における膝痛の関
連要因 佐藤慎一郎, 根本裕太, 高橋将記, 武田
典子, 松下宗洋, 北畠義典, 荒尾孝 第26回日本健康教育学会学術大会
2017/6/18 都道府県における身体活動促進に関す
る政策と実施状況 ~保健・スポーツ・教
育・都市計画・交通・環境部門について~ 種田行男, 武田典子, 井上茂, 宮地元彦 第20回日本運動疫学会学術総会

学会委員・役員歴

2017/10～ 日本運動疫学会
編集委員

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2016/9～	日本体力医学会 評議員			
2015/10～	日本運動疫学会 広報委員			
その他				
2015/6/1～	早稲田大学 スポーツ科学研究センター 招聘研究員			
2015/4/1～	福岡大学 身体活動研究所 客員研究員			

教職課程科

教授 内山 宗昭

研究分野に関するキーワード

教育学,教育思想史,日本近世教育史,江戸時代,山鹿素行,教員養成,教師教育,学校論,道德教育,多文化教育,大学開放,学校開放,子どもの環境

著書

2017/6/30	『道德教育の理論と方法』 第4章 道德教育と文化	内山宗昭 栗栖淳 田部井潤 柴原 成文堂 宣幸 浜野兼一 坂本徳雄 (編)内山宗昭 栗栖淳	77-102
-----------	-----------------------------	---	--------

大学研究所報告・紀要等

2018/2/28	学社連携と教育制度・学校経営に関する 一考察 —「学校と地域との連携」をめぐる—	工学院大学教職課程学芸員課程年報	20	87-95
2018/2/28	総合的な学習の時間の指導法に関する 考察	工学院大学教職課程学芸員課程年報	20	49-58
2018/2/28	道德教育の指導法に関する考察 —指導計画の作成と今後の実践的課題 を中心に—	工学院大学教職課程学芸員課程年報	20	40-48
2018/2/28	山鹿素行の教育思想における学校・教師 —「誠」「立教」の文脈を中心に—	工学院大学研究論叢	55	2 51-65
2017/10/31	山鹿素行の教育思想における諸概念の 考察 —「自然」「節」を中心に—	工学院大学研究論叢	55	1 79-93

学会委員・役員歴

2016/3～	関東地区大学 教育研究会 幹事
1986/6～	全国地方教育史学会 会員
1985/1～	日本教育学会 会員
1984/5～	関東教育学会 会員
1984/5～	教育哲学会 会員
1983/4～	教育史学会 会員

教授 尾高 進

研究分野に関するキーワード

知的障害児技術・職業教育

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
解説・論説・報告等				
2018/3/14	「『教育原論』に必要な視点と教えるべき内容は何か」	尾高進	『東京都市大学教職課程研究年報』	7 1-15
2018/2/1	「工学院大学における技術科教員養成」	尾高進	『技術と教育』	530 3-4
2018/2/1	「岐路に立つ技術科教員養成」	丸山剛史、尾高進	『技術と教育』	530 1-2
2017/9/1	「第50回大会まとめ-活気にあふれた学びの場-」	尾高進	『技術と教育』	525 1-1
2017/8/7	「技術教育研究会第50回全国大会基調報告」	技術教育研究会常任委員会(尾高進は全文の起草を担当)	『技術教育研究会第50回全国大会要綱』	2-6
大学研究所報告・紀要等				
2018/2/28	「『情報と職業』の授業実践と課題-社会における情報通信技術の位置とそれが労働に与える影響を中心に-」	尾高進	『工学院大学教職課程学芸員課程年報』	20 63-72
2018/2/28	「文部省職業教育課と『産業教育』誌(5)」	丸山剛史、尾高進、柴沼俊輔	『工学院大学研究論叢』	55 2 41-49
2017/10/31	「文部省職業教育課と『産業教育』誌(4)」	丸山剛史、尾高進	『工学院大学研究論叢』	55 1 69-78
その他の論文・随想等				
2017/4/1	「工学と教育との類似性」	尾高進	『教職課程・学芸員課程ニュース』	58 5
国内学会研究発表				
2018/2/3	特別支援教育における技術・職業教育の動向-知的障害特別支援学校小学部・中学部学習指導要領改定を中心に-	尾高進	日教組第67次教育研究全国集会(静岡市内)	
2017/5/23	2017年中学校技術科学習指導要領改定の特徴	尾高進	関東地区私立大学教職課程研究連絡協議会理数系教員養成部会(於:工学院大学)	
学会委員・役員歴				
2017/8/10~	技術教育研究会 会誌副編集委員長			
2012/8/3~ 2017/8/9	技術教育研究会 事務局長			
2007/4~	日本産業技術教育学会 小学校委員			
1996/8~	技術教育研究会 常任委員			
1995/8~	子どもの遊びと手の労働研究会 常任委員			
1994/8~	技術教育研究会 会報編集委員			
その他				
2017/9/6~	日教組第67次教育研究全国集会分科会共同研究者(第10分科会:技術・職業教育)			
2016/4/1~	江戸川区立清新ふたば小学校おはなしクローバー			

准教授 安部 芳絵

研究分野に関するキーワード

子ども学,発達支援論,災害と子ども支援,ジェンダー学習論,社会性の学習

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
解説・論説・報告等				
2018/3/30	遊びのプログラムと子どもの参加・参画 (依頼有)	安部芳絵	厚生労働省委託事業『児童館等における「遊びのプログラム」の開発・普及に係る調査研究業務」報告書『児童館等における遊びのプログラムマニュアル』	vi-vii
2018/3/1	災害とジェンダー —ひとりひとりが主体となる災害復興に向けて— (依頼有)	安部芳絵	生活協同組合研究	506 22-29
2017/12	「らいつ」が培った子ども参加の成果と子どもたちの力(依頼有)		石巻市子どもセンター (らいつ) 指定管理者選定子ども委員の活動報告	
2017/12/1	災害後のケアを子ども中心にするために～子ども支援専門職に必要な「参加」の視点～ (依頼有)	安部芳絵	チャイルドヘルス	20 12 20-23
大学研究所報告・紀要等				
2018/2/28	兵庫県立舞子高等学校環境防災科における教育課程の編成—防災を通して学校と社会をつなぐ試み—	安部芳絵	工学院大学教職課程学芸員課程年報	20 78-85
2018/2/28	教職実践演習における「現職教員の講話」の意義と課題—「教職のリアル」「失敗」を語り・聴く場の学び—	安部芳絵	工学院大学教職課程学芸員課程年報	20 73-77
招待講演(国内会議)				
2017/9/12	児童館におけるプログラム・メイキングのポイント	安部芳絵	「児童館ガイドライン・遊びの実践マニュアル」作成プロジェクト全国Program Adviser研究集会 一般財団法人児童健全育成推進財団	
2017/5/27	復興のまちづくりへの新たな視点—保護の対象から参加の主体としての子ども支援へ向け—(2016年度(第12回)子ども環境学会論文著作賞受賞記念講演)		子ども環境学会2017年度大会 子ども環境学会	
その他の業績				
2017/10/1	【取材協力】横浜子育て応援マガジン ベイ★キッズvol.026 ”特集小1の壁って?!”「小学校入学 親も子どもと皮むけよう!」			
2017/10/6	【新聞掲載】石巻日日新聞「子ども委員利用者目線で意見発表」2017年10月6日付			
2017/10/25	【取材協力】NHK宇都宮放送局「とちぎ640」記者リポート「足利防災ワークショップ」有識者のコメント			
受賞(学術賞等)				
2017/12/1	第11回(2017年度)生協総研賞 研究賞 (「災害と子ども支援 復興のまちづくりに子ども参加を」学文社、2016年による受賞)			
2017/10/31	学園創立130周年記念表彰 (2017年度ベストティーチャー)			
2017/5/27	第12回子ども環境学会 論文・著作賞 (「災害と子ども支援 復興のまちづくりに子ども参加を」学文社、2016年による受賞)			
委員歴・役員歴				
2017/11～	厚生労働省子ども家庭局子育て支援課 社会保障審議会 児童部会 今後の地域の児童館等のあり方検討ワーキンググループ構成員			
2017/10～ 2019/9	厚生労働省 子ども家庭局 子育て支援課 社会保障審議会児童部会放課後児童対策に関する専門委員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
2017/10/17～ 2019/10/16	夢育で・たちかわ子ども21プラン推進会議 (東京都立川市) 夢育で・たちかわ子ども21プラン推進会 議委員(副会長)			
2017/6/1～ 2017/12/31	石巻市 子どもセンター指定管理者選定委員会 委員長			
2015/4/1～	川崎市 子ども会議推進委員会 学識経験者、副 委員長			
2003/4/1～ 2018/3/31	中野区 ハイティーン会議ファミリテーター(中野 区子ども教育部子育て支援分野育成活 動支援分野)			
依頼講演				
2018/1/21～ 2018/2/18	立川市こどもとおとなの話し合いin市議 会議場ファミリテーター(作戦会議1・2、 当日)			
2018/1/18	大分県立図書館 講義「南海トラフ巨大 地震に向けて、中高生は何ができるの か」演習「地域の若い力をどうコーデ ィネットするか-災害復興期の社会教育の 役割」			
2017/8/28	宮城県子ども総合センター 宮城県児童 館長研修会 講師			
その他				
2017/10	今後の放課後児童対策のあり方等に 関する意見交換会			
2015/4/1～	早稲田大学ジェンダー研究所招聘研究 員			

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

教育支援機構

特任教授 玉川 雅之

研究分野に関するキーワード

公的部門管理 (Public management), Public Management, 金融システム, Financial Systems, ファイナンス, Finance, 税制・税務執行, Tax System and Administration, 開発途上国支援・協力, Development Cooperation and Assistance, 国際ビジネス・投資の振興, Promotion of International Business and Investments, 経済・社会・文明の国際比較等, Comparative Analysis of Economy, Society and Civilization

その他

2015/4～ 上智大学グローバル教育センター非常勤講師

特任教授 矢ヶ崎 隆義

著書

2018/2/26	環境リサイクル法令・JIS要覧 - 追録第39号	矢ヶ崎隆義	新日本法規出版	(担当総頁: 224頁)
2017/12/12	環境リサイクル法令・JIS要覧 - 追録第38号	矢ヶ崎隆義	新日本法規出版	(担当総頁: 268頁)
2017/8/9	環境リサイクル法令・JIS要覧 - 追録第37号	矢ヶ崎隆義	新日本法規出版	(担当総頁: 306頁)
2017/4/3	環境リサイクル法令・JIS要覧 - 追録第36号	矢ヶ崎隆義 (編)リサイクル法令・規格研究会	新日本法規出版	(担当総頁: 226頁)

学会委員・役員歴

2015/4/1～	社団法人 日本工学教育協会 工学・工業教育研究講演会委員会 副委員長
2005/4/1～	日本材料科学会 理事
2004/5/1～	社団法人 日本材料科学会 評議員
2004/4/1～	八王子産学公連携機構 リエゾンプロデューサー
2004/4/1～	八王子地域産学公連携機構 リエゾンプロデューサー (事業推進委員)
1996/4/1～	日本材料科学会 第1企画委員会 委員
1990/4/1～	社団法人 日本工学教育協会 工学・工業教育研究講演会委員会 委員

委員歴・役員歴

2016/6/13～	日本工学教育協会 工学教育研究講演委員会 副委員長
2013/5/18～	新宿区ものづくり産業支援委員会委員
2013/4/1～	文京学院大学女子高等学校 SSH運営指導委員
2001/6/23～	日本工学教育協会 工学教育研究講演委員会委員

その他

2015/4/1～	横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校 科学技術顧問
2008/4～	産業支援委員会を介しての支援
2006/4～	対高等学校SSH, SPP受審及び採択後の支援活動

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名 出版社名 発行機関名・主催	巻号頁
-----	-------	---------	----------------------------	-----

特任講師 松山 春男

総合研究所

准教授 相川 慎也

研究分野に関するキーワード

酸化物半導体, 薄膜エレクトロニクス, ナノカーボン材料, フレキシブルトランジスタ, 表面・界面物性

査読付論文				
2018/1	Carrier polarity engineering in carbon nanotube field-effect transistors by induced charges in polymer insulator	S. Aikawa, S. Kim, T. Thurakitserree, E. Einarsson, T. Inoue, S. Chiashi, K. Tsukagoshi, S. Maruyama	Applied Physics Letters	112 1 013501-1- 013501-5
2017/9	Effect of Ti doping to maintain structural disorder in InOx-based thin-film transistors fabricated by RF magnetron sputtering	S. Aikawa	3D Research	8 4 35-1-35-8
解説・論説・報告等				
2017/11	有機ELディスプレイの効率化に向けたSiドープ透明電極材料開発の試み	相川慎也	コンバーテック	536 11 95-98
大学研究所報告・紀要等				
2018	SnOx 薄膜の伝導型制御に向けたスパッタ成膜条件の検討	相川慎也	H29年度NIMS微細加工PF利用報告書	
2018	SnOx 薄膜へのキャリア注入制御に向けたショットキーダイオード試作	相川慎也	H29年度NIMS微細加工PF利用報告書	
招待講演(国際会議)				
2017/10/24	Si-Incorporated Amorphous Indium Oxide-Based Thin-Film Transistors for Stable Operation		BIT's 7th Annual World Congress of Nano Science & Technology - 2017	
2017/8/30	Unipolar n-type conversion of carbon nanotube field-effect transistors passivated by positively charged polymer		IUMRS-ICAM 2017: The 15th International Conference on Advanced Materials	
2017/6/29	Incorporation of high bond-dissociation energy dopants for low-temperature processable stable InOx-based thin-film transistors		CCMR 2017: Collaborative Conference on Materials Research 2017	
国内学会研究発表				
2017/9/7	急峻なサブスレッショルドスロープを持つALD-AIOxゲート絶縁膜アモルファスInSiO TFT	木津たきお, 生田目俊秀, 塚越一仁	2017年 第78回応用物理学会秋季学術講演会	
2017/9/7	ALDで形成した薄膜InOx高移動度TFT	木津たきお, 池田幸弘, 上野啓司, 生田目俊秀, 塚越一仁	2017年 第78回応用物理学会秋季学術講演会	
知的財産権				
2018/3/23	薄膜トランジスタ, 薄膜トランジスタの製造方法および半導体装置	生田目俊秀, 相川慎也, 木津たきお, 清水麻希, 三苦伸彦, 塚越一仁		特許登録 第6308583号
2018/3/2	薄膜トランジスタおよびその製造方法	生田目俊秀, 塚越一仁, 相川慎也		特許登録 第6296463号
2018/1/19	固定電荷を内部に誘起したゲート絶縁膜	生田目俊秀, 相川慎也, 木津たきお, 清水麻希, 三苦伸彦, 塚越一仁		特許登録 第6273606号
2017/12/22	酸化物薄膜トランジスタおよびその製造方法	塚越一仁, 相川慎也, 木津たきお, 清水麻希, 三苦伸彦, 生田目俊秀		特許登録 第6261125号
2017/12/22	薄膜トランジスタおよびその製造方法	相川慎也, 塚越一仁, 木津たきお, 清水麻希, 三苦伸彦, 生田目俊秀		特許登録 第6260992号
2017/12/8	酸化物半導体およびその製法	相川慎也, 塚越一仁, 木津たきお, 清水麻希, 三苦伸彦, 生田目俊秀		特許登録 第6252904号
2017/12/8	薄膜トランジスタおよびその製造方法	塚越一仁, 相川慎也, 木津たきお, 清水麻希, 三苦伸彦, 生田目俊秀		特許登録 第6252903号

年月日	題名テーマ	著者名・発表者	掲載誌名又は会議名		巻号頁
			出版社名	発行機関名・主催	
2017/11/21	THIN-FILM TRANSISTOR AND METHOD FOR MANUFACTURING SAME	T. Nabatame, K. Tsukagoshi, S. Aikawa, T. Chikyo			U.S. Patent No. 9, 825, 180
2017/11/17	薄膜トランジスタの構造、薄膜トランジスタの製造方法および半導体装置	生田目俊秀, 相川慎也, 木津たきお, 清水麻希, 三苦伸彦, 塚越一仁			特許登録第6241848号
2017/8/22	THIN-FILM TRANSISTOR AND METHOD FOR MANUFACTURING SAME	T. Nabatame, K. Tsukagoshi, S. Aikawa			U.S. Patent No. 9, 741, 864
2017/4/7	薄膜トランジスタおよびその製造方法	生田目俊秀, 塚越一仁, 相川慎也, 知京豊裕			特許登録第6120386号
2017/6/19	特許出願中・未公開	相川慎也			

依頼講演

2018/3/30	TFT素子安定化に向けたアモルファスInSiO薄膜
2017/7/13	酸化物透明導電膜およびアモルファス酸化物TFTに向けた実用材料開発

各種イベント等への出展

2017/10/4～ 2017/10/6	MEMSセンシング&ネットワークシステム展 2017
2017/8/31～ 2017/9/1	イノベーション・ジャパン2017
2017/7/12～ 2017/7/14	テクノトランスファー inかわさき 2017

その他

2017/4/1～ 2018/3/31	国立研究開発法人 物質・材料研究機構 国際ナノアーキテクトニクス研究客員研究員
2014/4/14～	(独)物質・材料研究機構 客員研究員

トピックス

Contents

「イノベーション・ジャパン 2017」 出展状況	310
--------------------------------	-----

イノベーション・ジャパン 2017 -大学見本市- (出展状況)

「イノベーション・ジャパン 2017 -大学見本市-」は、14 回目の開催となり、我が国の大学や公的研究機関等から創出された研究成果の社会還元、技術移転を促進すること及び実用化に向けた産学連携のマッチング支援を実施する国内最大規模の産学マッチングイベントです。

本学からは、全国私立大学では最も多い 14 件の採択を得ました。また、展示会開催後には、多くの企業から技術相談や共同研究の申し込みという成果となって現れました。

開催日時：2017 年 8 月 31 日(木)～9 月 1 日(金)

開催場所：東京ビックサイト

主 催：国立研究開発法人科学技術振興機構

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構

【工学院大学出展者】

研究者名：馬場 則男 (情報学部 コンピュータ科学科 教授)

展示タイトル：SEM 画像処理 3 次元マイクロ・ナノ構造復元ソフト

研究者名：雑賀 高 (先進工学部 機械理工学科 教授)

展示タイトル：アンモニア燃料の分解による水素供給システム

研究者名：鈴木 敏彦 (建築学部 建築学科 教授)

展示タイトル：ソリッドハニカムパネルとアルミ削りカスの同時リサイクル

研究者名：西谷 要介 (工学部 機械工学科 准教授)

展示タイトル：環境に優しい総植物由来原料を用いたエンブラ系複合材料

研究者名：田村 雅紀 (建築学部 建築学科 教授)

展示タイトル：アジア・モンスーン地域住宅における自然災害対応型一建設技術の開発・普及

研究者名：永井 裕己 (先進工学部 応用物理学科 助教)

展示タイトル：分子プレカーサー法によるカーボンナノチューブ含有銅薄膜の形成

研究者名：森下 明平 (工学部 電気システム工学科 教授)

展示タイトル：45 度回転型デュアルハルバッハ配列界磁を持つ超低トルクリップル電動機

研究者名：本田 徹 (先進工学部 応用物理学科 教授)

展示タイトル：マイクロ LED チップの集積化による次世代マイクロ LED ディスプレイの創製

研究者名：岡田 文雄 (先進工学部 環境化学科 教授)

展示タイトル：無害で安全な殺菌洗浄剤：オゾンガスフリーのオゾン水と超高濃度オゾン水

研究者名：大倉 利典 (先進工学部 応用化学科 教授)

展示タイトル：キャリアイオンが変更可能な結晶化ガラス新規固体電解質

研究者名：坂本哲夫（先進工学部 応用物理学科 教授）

展示タイトル：植物への放射性セシウム吸収をミクロな視点で可視化する質量顕微鏡

研究者名：位野木 万里（情報学部 コンピュータ科学科 准教授）

展示タイトル：要求仕様の一貫性検証知識に基づく技術文書の品質チェックとシナリオ生成の自動化

研究者名：村上 正浩（建築学部 まちづくり学科 教授）

展示タイトル：避難者に安心安全な場を提供する『EvaQuick』

研究者名：相川 慎也（総合研究所 准教授）

展示タイトル：既存材料 ITO を凌駕する超透明な酸化物導電膜

SEM画像処理3次元マイクロ・ ナノ構造復元ソフト

馬場 則男 情報学部・コンピュータ科学科 教授

キーワード: 走査型電子顕微鏡(SEM)、3次元復元、連続試料傾斜、3次元画像計測処理

概要

走査型電子顕微鏡(SEM)は原子をも捉えるほどに高分解能となったが、いま一つの特徴で高性能であるべき3次元構造を捉える能力は、大きな進展がなく、ほぼ従来技術のままである。本技術開発は、この3次元構造解析能力を飛躍的に向上させるためのものである。SEMでは、観察試料を $\pm 50^\circ \sim 70^\circ$ 程度に連続傾斜回転させることができる。複雑な3次元表面構造を多方向からのSEM像またはBSE像から復元する技術である。現在実用化しつつあり、3Dプリンターで、観察表面のマイクロ・ナノ3次元構造を手にとって直に解析できるようになる。また、本技術は、一般光学分野にも応用でき、光学顕微鏡や小型デジタルカメラでも3次元復元できる。

アピールポイント

□走査プローブ顕微鏡(SPM)には不向きな入り組んだ表面や繊維状の試料、あるいは、半導体デバイスの深い穴やトレンチなど表面構造の復元にも威力を発揮する。従来からステレオ像による立体復元のソフトは市販されてきたが、複雑な表面形状になるとオクルージョンのため計測不能であった。図1のように、連続傾斜することでオクルージョンは回避できるが、ステレオ法では画像枚数が多すぎることやミスマッチの問題など根本原理から信頼性が無かった。現在開発中の手法は、全く新たに逆投影演算法を利用する手法で信頼性と精度が格段に向上した。

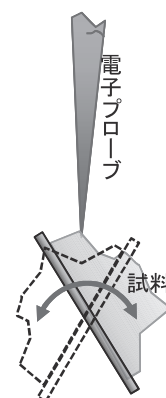


図1 連続試料傾斜回転の模式図

利用・用途 応用分野

●複雑な表面形状を有する繊維、半導体などナノ材料の開発研究、●医療、バイオ研究におけるSEMを使った形態解析能力の大幅な向上、など

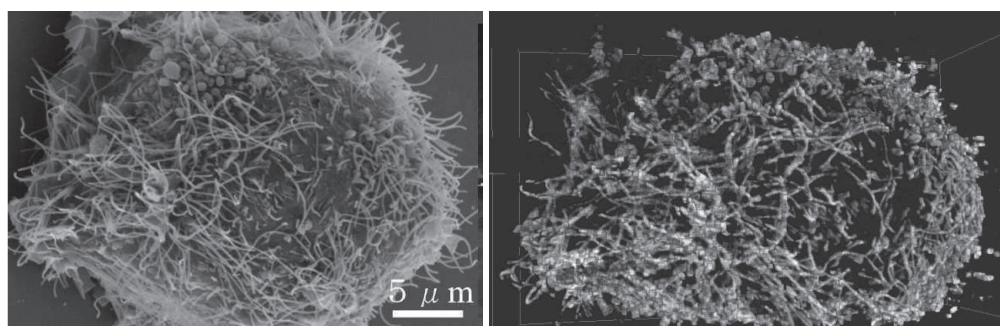


図2 3次元復元ソフトの生物試料への応用例
複雑な微絨毛の生物試料の連続傾斜SEM像(左)から本手法によって3次元復元した立体表面形状のCG表示(右)($\pm 70^\circ$ 、 5° 間隔、約30枚から復元、微細な微絨毛の1本ごとを復元できている。)

関連情報

- 知的財産権=表面構造の3次元計測・復元方法(特許出願中)、
- 関連論文 = 馬場則男、「ステレオ観察と立体計測法」、細胞工学、17(2)、272-283(1998)
牛木辰男、他、「文部科学省・科学技術試験委託事業、力覚制御による体感型3Dナノ解剖バイオ顕微鏡の開発(平成18~20年度)報告書」

工学院大学 研究戦略部 研究推進課

東京都八王子市中野町2665-1 〒192-0015

TEL:042-628-4940 FAX:042-628-4853

E-Mail:lisaion_soumu@sc.kogakuin.ac.jp URL:http://www.kogakuin.ac.jp

工学院大学
KOGAKUIN UNIVERSITY

SEM画像処理3次元マイクロ・ナノ構造復元ソフト

手順1. 連続試料傾斜像を撮影する。

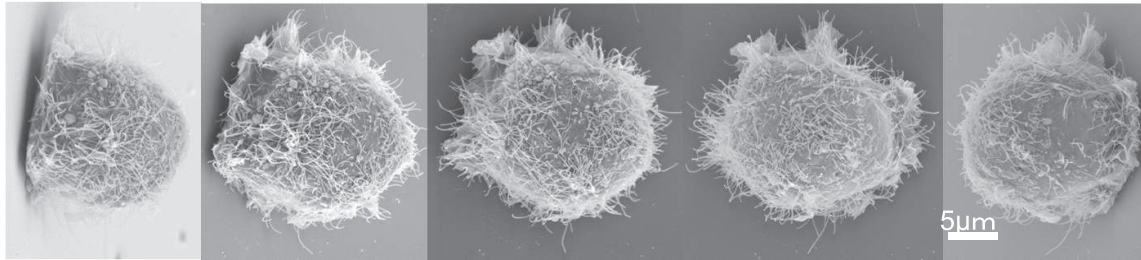
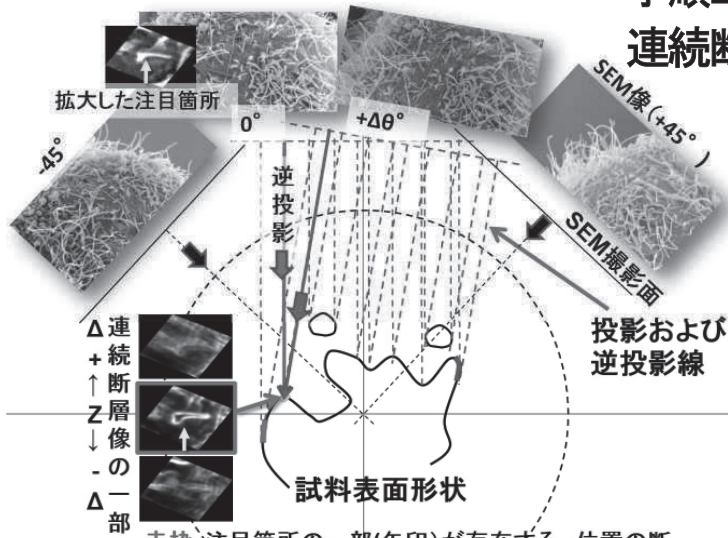


図3 5°ステップ±70°の連続傾斜SEM像

手順2. 逆投影によって3次元空間に連続断層像(3D表面像)を作る。

手順3. 連続断層像から表面像のみを抽出する。



赤枠:注目箇所の一部(矢印)が存在するz位置の断層像(ここでは輪郭線逆投影)、zが前後する断層面にはそれが現れない

図4 連続傾斜SEM像の逆投影演算

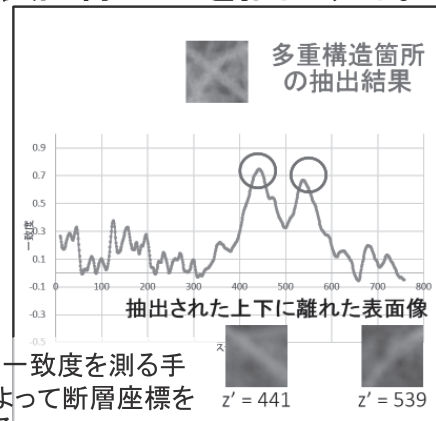


図5 一致度を測る手法によって断層座標を求め

手順4. 抽出された表面像と表面形状から3次元復元データを作る。

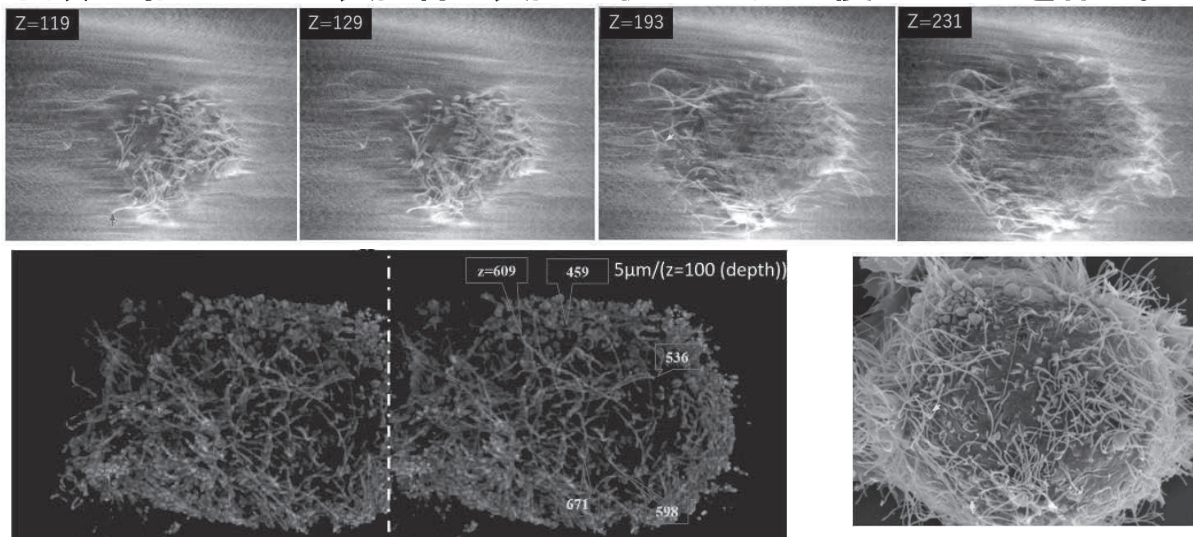


図4 連続断層像の一部と復元された表面微絨毛の3次元形態(ステレオCG)

謝辞: 試料の提供と撮影に関しては、新潟大学大学院医歯学総合研究科 牛木辰男教授に謝意を表します。

参考文献: 1)牛木辰男、他、「文部科学省・科学技術試験委託事業、力覚制御による体感型3Dナノ解剖バイオ顕微鏡の開発(平成18~20年度)報告書」

工学院大学 研究戦略部 研究推進課

東京都八王子市中野町2665-1 〒192-0015

TEL:042-628-4940 FAX:042-628-4853

E-Mail:lisaion_soumu@sc.kogakuin.ac.jp URL:http://www.kogakuin.ac.jp



分解アンモニアによる水素生成装置を活用した燃料電池自動車の研究開発

雑賀 高 先進工学部機械理工学科 教授 / 石射 天道, 安藤 正博 工学研究科機械工学専攻

キーワード: 水素キャリア, アンモニア, 有機ハイドライド, マイクロ水素ジェネレーター, 燃料電池

概要

当研究グループは、アンモニアや有機ハイドライドなどの新しい水素キャリアを用いる燃料電池自動車やハイブリッド内燃機関に関するクリーンエネルギーシステムの研究開発を行っている。これまでアンモニア改質型燃料電池自動車の研究を行い、アンモニア燃料を用いた循環型水素供給システムの安定化運転の実証試験を行った。さらに石油系の水素貯蔵・輸送材である有機ハイドライド(メチルシクロヘキサンなど)から水素を取り出して燃料電池に供給する高効率のマイクロ水素ジェネレーターを搭載するオンボード燃料電池自動車のシステム設計とナノ集積型触媒ヒーターを用いる高速脱水素反応器の検討を進めている。

アピールポイント

アンモニアや有機ハイドライドは、水素を高密度で化学貯蔵して、経済的で安全に輸送できる液体の水素キャリアである。Pt担持触媒を用いてアンモニアやメチルシクロヘキサン(MCH)から水素を取り出して燃料電池に供給できる。本研究のナノ集積型触媒ワイヤーを用いたマイクロ水素ジェネレーターは、稼働後数分で定常のMCH脱水素活性(1-10Nm³/h)が得られる高速水素供給性能と起動性に優れている。これは水素ステーションやオンボード有機ハイドライド燃料電池自動車用のコンパクト・低コストの速水素供給装置として工業化に有利である。

特性表

	水素	メタノール	ガソリン	アンモニア
水素含有率[wt%]	100.0	12.6	15.0	17.8
沸点[°C]	-252.6	64.7	-	-33.3
エネルギー密度[kJ/kg]	119.2	20.0	43.4	18.5
エネルギー密度[kJ/L]	84.7	158.6	316.0	126.0

アンモニアの性質

- ◆ 空気より軽い
- ◆ 水によく溶ける
- ◆ 可燃性が低い
- ◆ 常温、常圧で気体
- ◆ 無色で刺激臭のある気体

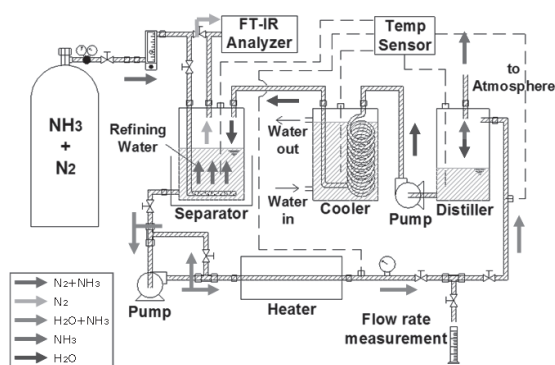
アンモニアの利点

- ◆ CO₂, NO_xの排出がない
- ◆ 加熱のみで分解可
- ◆ 貯蔵・輸送が容易
- ◆ 価格は原油と近い
- ◆ 工業排水等から精製可

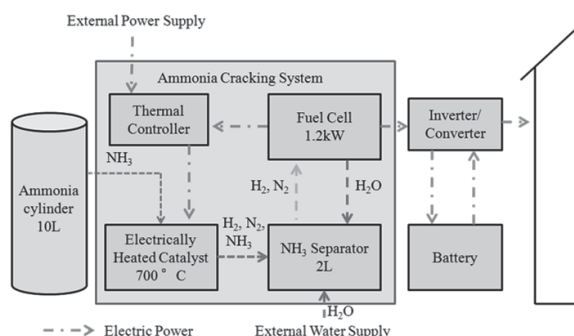
利用・用途
応用分野

- ★アンモニア・有機ハイドライド燃料電池自動車
- ★水素ステーション用高速水素供給装置

- ★マイクロ水素ジェネレーター
- ★化学センサー
- ★水素混焼型ディーゼルエンジン



アンモニア分解型燃料電池システム



家庭用発電システム

関連情報

- 関連論文 = 雑賀 高, 水素キャリアとしてのアンモニア利用, エネルギー・資源, 35(1), pp.47-51, 2014
市川 勝, 有機ハイドライドが拓く燃料電池・水素社会の展開, 自動車技術, 69(4), pp.39-44, 2015
- 関連 URL = 雑賀研究室 <http://www.kogakuin.ac.jp/faculty/department/ae/mse/mselabo/1501.html>

工学院大学 研究戦略部 研究推進課

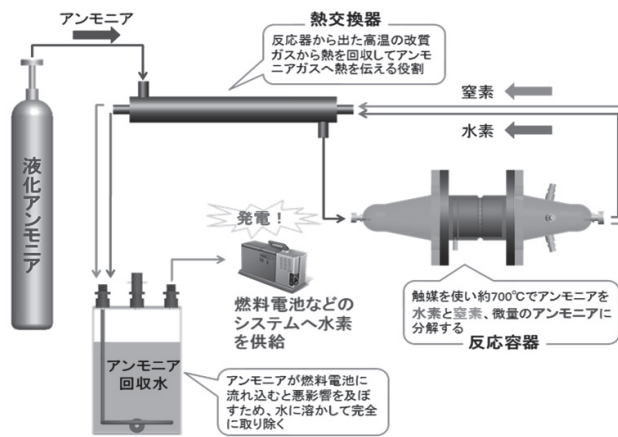
東京都八王子市中野町2665-1 〒192-0015

TEL:042-628-4940 FAX:042-626-6726

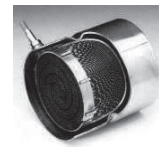
E-Mail:souken@sc.kogakuin.ac.jp URL:<http://www.kogakuin.ac.jp>



分解システム

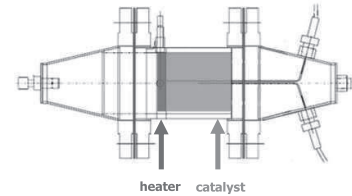


アンモニア分解システム



ハニカム構造の特徴

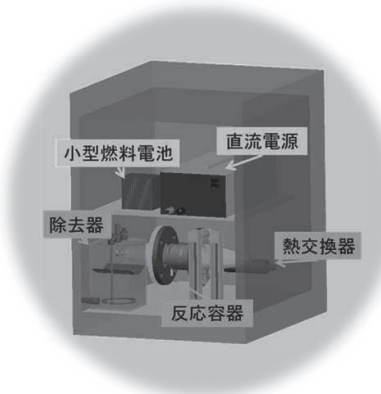
- ◆ 機械的強度が高い
- ◆ 昇温速度が速い
- ◆ 圧力損失が小さい
- ◆ 小型化が可能



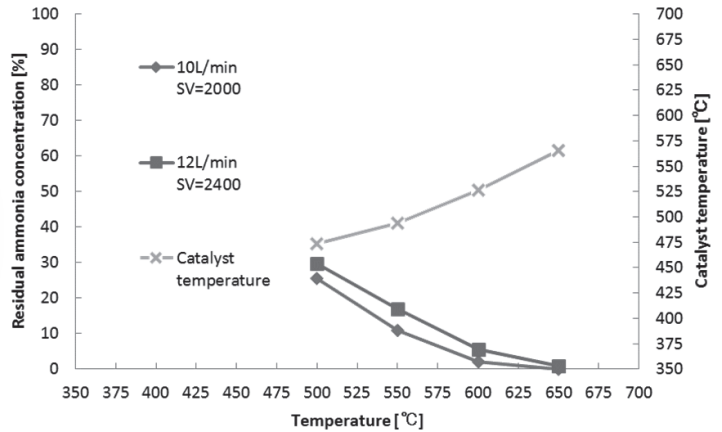
電気加熱式反応容器(ルテニウム触媒)

生成装置

アンモニアを燃料として水素を生成し、燃料電池などの発電システムへ水素を供給する装置。装置に10Lのアンモニアボンベと1.2kWの燃料電池を接続した場合、約10時間の稼働時間が見込める。また、除去器内のアンモニア水を分離除去する装置を付けると、システム内でアンモニアを循環させることが可能。



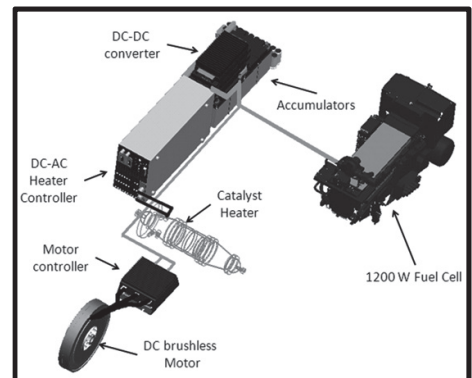
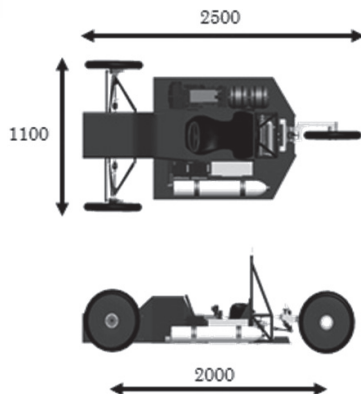
水素生成装置レイアウト



【分解実験結果】温度-残留アンモニア

水素キャリアオンボード

水素生成装置を燃料電池自動車に搭載し、水素社会の実現に向けて挑戦。



研究課題

現状では、車載搭載システムの構成および機器の選定を終えたところである。今後の課題としては、システム電気回路の作成、また完成車体の性能理論値の算出、その後完成車体での走行実験データの取得をする必要がある。

ソリッドハニカムパネルと アルミ削りカスの同時リサイクル

鈴木 敏彦 建築学部 建築学科 教授

キーワード: アルミハニカムパネル, NC加工, ワッフル, アルミリサイクル

概要

ソリッドハニカムパネルは、ハニカムコアをパネルでサンドイッチして接着するのではなく、ハニカム形状をソリッド材から丸ごとパネルと一体に削り出すことによって製造する。これによって、サンドイッチパネルでは不可能だった自由な形状が可能となり、全く新しい製品開発につながるだろう。また、削りだし工程で生まれる原版の約90%にもおよぶアルミ削りカスは同じ工場内炉によって混じり物無しの同一性能のアルミとして完全に再生され、ソリッドハニカムパネルの原版として再利用される。

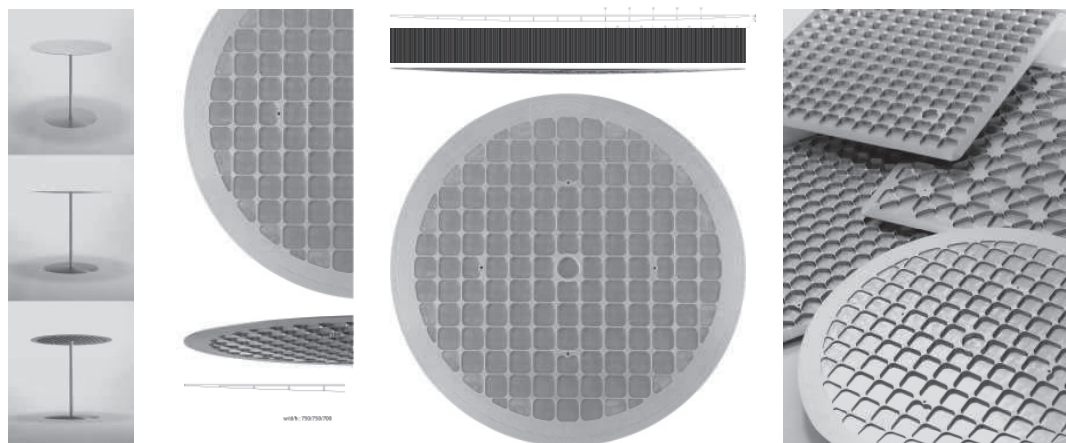
アピールポイント

- ・板材とコア材を両者一体で削り出すため、接着手間が省け、自由な形状が可能となる。
- ・製品加工後の一体のアルマイト加工も可能となる。
- ・製造工程で生まれるアルミ削りカスは、工場内炉で100%同一素材に再生、再利用される。

利用・用途 応用分野

軽量で剛性が高く、高い平滑性や加工精度が求められる工業製品や、軽量でかたちの自由度の高いスタイリッシュなインテリア製品。事例として「天板の見付厚が2mmの世界最薄のラウンドテーブル」。

平成28年度マッチングプランナープログラム「企業ニーズ解決試験」において試作した3種類のパネルは、ハニカム形状、ワッフル形状、三角形をマシニングセンターとスペシャルブローテーブル定盤を用いて削り出し加工したものである。通常のハニカムパネルでは難しい、円形でエッジの見付の厚さが2mmという世界最薄のテーブル天板として試作した。



関連情報

- 関連 URL = www.atelier-opa.com
- その他 = 意匠登録願【整理番号】KGD-00189 意匠登録願【整理番号】KGD-00197

工学院大学 研究戦略部 研究推進課

東京都八王子市中野町2665-1 〒192-0015

TEL:042-628-4940 FAX:042-626-6726

E-Mail:souken@sc.kogakuin.ac.jp URL:<http://www.kogakuin.ac.jp>

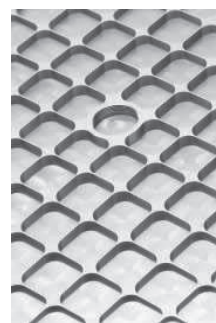
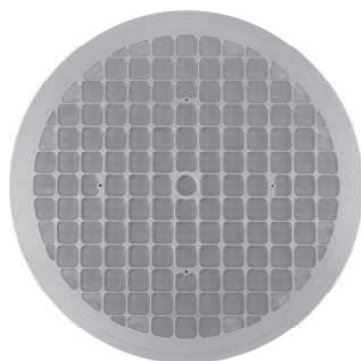
工学院大学
KOGAKUIN UNIVERSITY

ソリッドハニカムパネルと アルミ削りカスの同時リサイクル

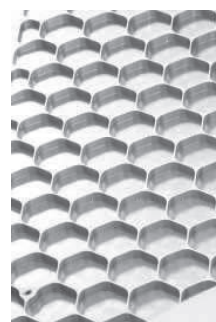
鈴木 敏彦 建築学部 建築学科 教授

キーワード: アルミハニカムパネル, NC加工, ワッフル, アルミリサイクル

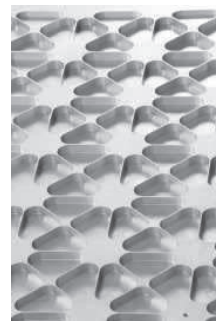
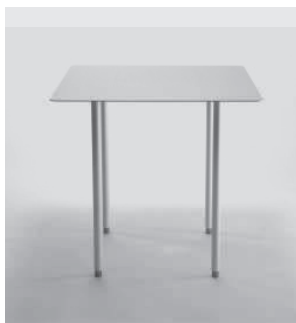
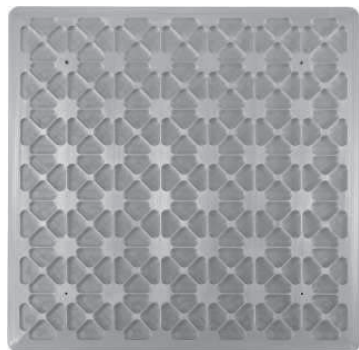
応用事例1 アルミ・ソリッド・ハニカムパネル(円形天板/ワッフル構造)
(幅W75cm×奥行D75cm×高さH12cm)、重さ2.5kg



応用事例2 アルミ・ソリッド・ハニカムパネル(正方形天板/ハニカム構造)
(幅W75cm×奥行D75cm×高さH75cm)、重さ4kg



応用事例3 アルミ・ソリッド・ハニカムパネル(正方形天板/三角形構造)
(幅W75cm×奥行D75cm×高さH75cm)、重さ5kg



今後の展開 ソリッドハニカムのインテリア製品の商品化めざす。

環境に優しい総植物由来原料を用いたエンプラ系複合材料

西谷 要介 工学部 機械工学科 准教授

キーワード: 植物由来原料, 天然繊維, 複合材料, エンジニアリングプラスチック, 機械材料, 表面処理

概要

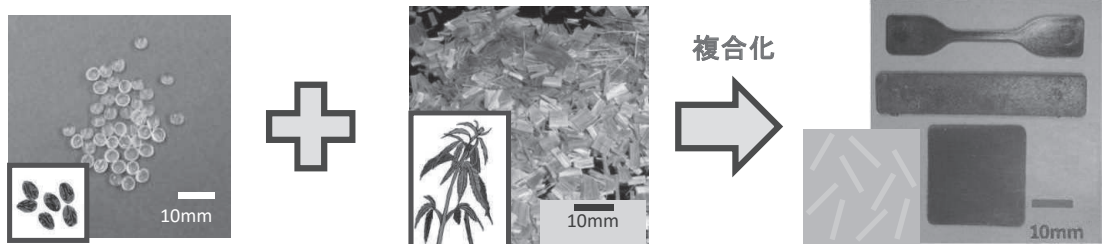
強化繊維および樹脂材料ともに非可食成分の植物由来原料を用いて、実際の機械材料として多用されているエンプラに匹敵する機械的性質や耐熱性を有する高性能なエンプラ系複合材料を創製することを目的に、環境に優しい総植物由来原料を用いたエンプラ系複合材料を開発した。具体的には、マトリックス樹脂材料としてトウゴマ由来のポリアミド(PA1010)を用い、また強化繊維として天然繊維の1種である麻繊維を複合化した天然繊維強化植物由来PA系バイオマス複合材料である。また、これらバイオマス複合材料の高性能化のため、植物由来の熱可塑性エラストマーとの多成分複合材料化、さらには天然繊維の表面処理や成形加工法を最適化することで、物性だけでなく、環境性能も向上させた高性能な総植物由来の高分子系複合材料を創製したものである。

アピールポイント

マトリックス樹脂や強化繊維などの原材料は全て植物由来原料を用いており、化石燃料(石油・石炭など)の資源枯渇や地球温暖化などの環境問題を解決するだけでなく、マトリックス樹脂として非可食植物であるトウゴマ由来のひまし油をベースとした植物由来ポリアミド(PA1010やPA11など)を、また強化繊維として各種麻繊維(ヘンプ麻, ラミー麻, サイザル麻, ジュート麻など)を用いるため、食料との需要競合も回避できるため、持続型社会形成のために必要な高い環境性能を有していることである。また、実際の構造部材やトライボマテリアル(機械しゅう動部材)として用いるために必要不可欠な機械的強度や耐熱性も石油由来のエンプラと同等以上の性能を有するだけでなく、耐摩耗性や限界 p 値などの高い摩擦摩耗特性も有することである。

利用・用途 応用分野

- 機械材料
- 構造材料
- トライボマテリアル(機械しゅう動部材) など



(非可食)植物由来ポリアミド

天然繊維(麻繊維)

総植物由来エンプラ系複合材料

関連情報

- 関連論文 = Yosuke Nishitani, Toshiyuki Yamanaka, Tetsuto Kajiyama and Takeshi Kitano (2016). Thermal Properties of Hemp Fiber Reinforced Plant-Derived Polyamide Biomass Composites and their Dynamic Viscoelastic Properties in Molten State, *Viscoelastic and Viscoplastic Materials*, Prof. Mohamed El-Amin (Ed.), InTech, DOI: 10.5772/64215.
- = 向田準, 西谷要介, 山中寿行, 梶山哲人, 北野武, 3成分系植物由来複合材料(麻繊維/ポリアミド1010/TPE)の機械的およびトライボロジー的性質に及ぼす植物由来TPEの種類の影響, *材料試験技術*, 61(1), 3-11 (2016).
- 関連 URL = 高分子材料研究室 <http://www.mech.kogakuin.ac.jp/labs/polymer/>
- その他 = 本研究はJSPF科研費16K06750および25420735の助成を受けたものです。また、本研究の一部は工学院大学総合研究所プロジェクト研究および同機能表面研究センター(FMS, 私立大学戦略的研究基盤形成支援事業, MEXT)の援助を受けたものです。
- 共同研究者 = 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター 城南支所 梶山哲人 主任研究員



工学院大学 研究戦略部 研究推進課

東京都八王子市中野町2665-1 〒192-0015

TEL:042-628-4940 FAX:042-626-6726

E-Mail:souken@sc.kogakuin.ac.jp URL:<http://www.kogakuin.ac.jp>



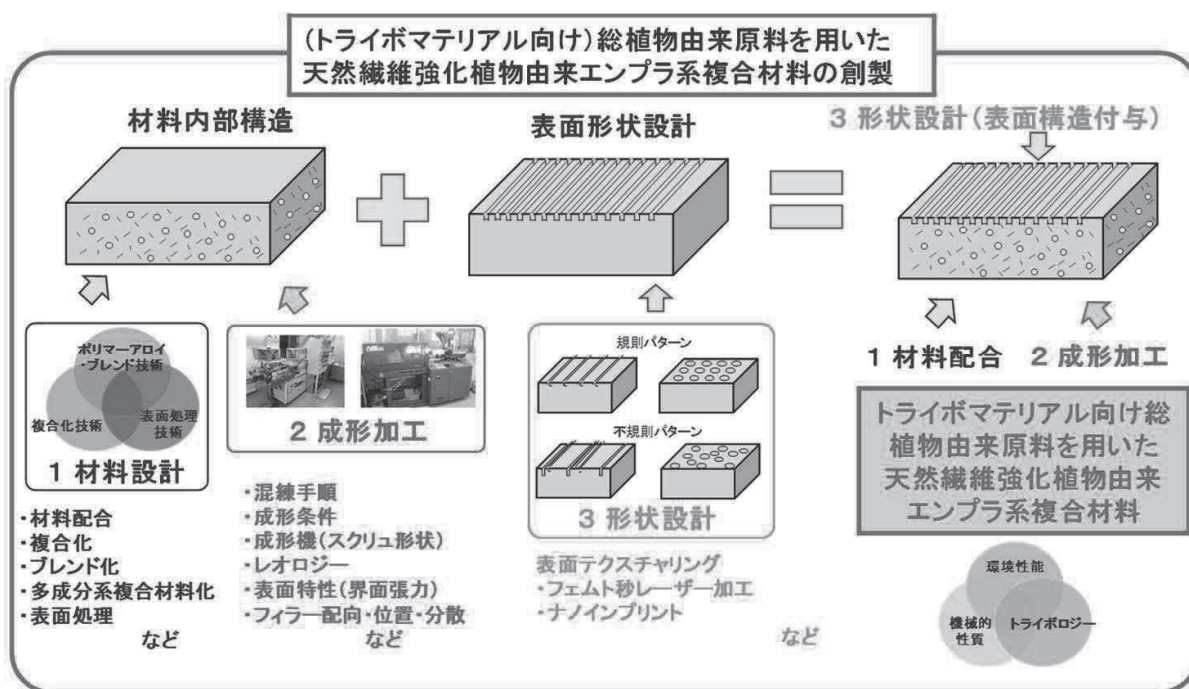
環境に優しい総植物由来原料を用いたエンプラ系複合材料

西谷 要介 工学部 機械工学科 准教授

キーワード: 植物由来原料, 天然繊維, 複合材料, エンジニアリングプラスチック, 機械材料, 表面処理

開発
コンセプト

総植物由来原料を用いたエンプラ系複合材料の開発コンセプトとして, 工学院大学工学部機械工学科高分子材料研究室が保有している①材料設計, ②成形加工, ③形状設計(表面構造付与)の3つの技術を複合化させて高性能材料の創製を行っている。



主な特性

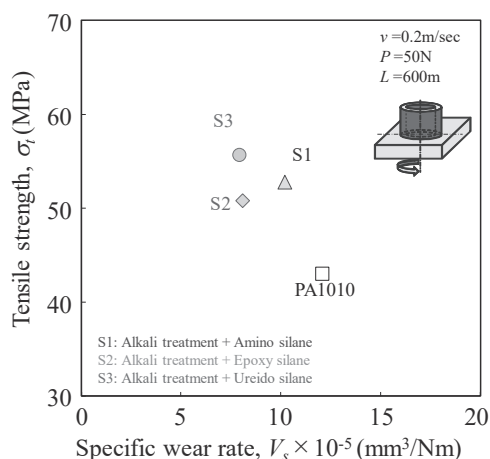


図 引張り強さと耐摩耗性に及ぼす表面処理の種類の影響

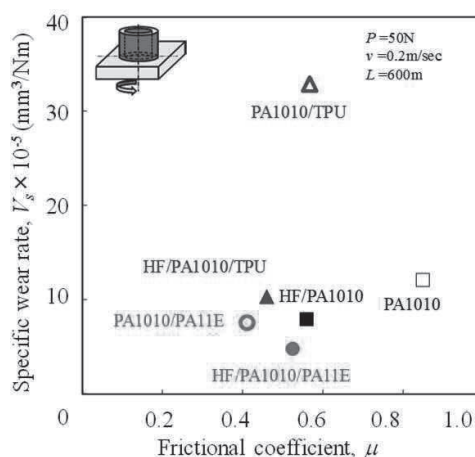


図 多成分化(ポリマーブレンド)による摩擦摩耗特性の改質

工学院大学 研究戦略部 研究推進課

東京都八王子市中野町2665-1 〒192-0015

TEL:042-628-4940 FAX:042-626-6726

E-Mail:souken@sc.kogakuin.ac.jp URL:http://www.kogakuin.ac.jp

アジア・モンスーン地域住宅における 自然災害対応型一建設技術の開発・普及

田村 雅紀 建築学部・建築学科 教授

キーワード: アジアモンスーン、災害対応、住宅外壁、現地材料、フレキシブル補修補強

概要

アジアモンスーン地域の重要度は近年急速に高まる傾向にある。本研究は、世界第4位の人口を誇るインドネシアの住宅開発に焦点を当て、住宅等の社会資本形成が十分ではない地域に、日本の技術力を利用した風水害等への防御性が強い一般住宅を建設し、災害への安全性が確保された住宅の拡大普及を図る。建物の外壁材として一般化した軽量ブロックの接合部に3軸型ポリプロピレンメッシュシートをポリマーモルタルにより部分被着させ、水平・垂直方向への地震力に対する防御性・頑強性を確保し、安全・安心な資本形成を実現する。



a) アジア・モンスーン地域住宅開発地の例

アピールポイント

提案する工法は、既存の部材に対して大きなダメージや仕様の変更が発生することなく施工できる。つまり、対象建築物の持つ基礎力学的な要素を保ちながら、新たな自然災害対応型の建設性能を付加できる。加えて、補修工事は比較的小規模・安価に行うことができるので、規模な大きな建造物や補修個所の多い建造物群であっても経済的・環境的に有利といえる。

さらに、本工法はコンパクトな材料と人員により即時に施工することが可能である。施工で用いる樹脂は一般的なセメント系の材料であり、硬化までの時間を自由度高く調整することができる。従って、突発的な災害の発生時であっても柔軟に対応することができ、自然災害を中心とした予期せぬ損傷時にも被害の拡大を最小限に抑制することが期待できる。



b) 周辺の土地環境

利用・用途 応用分野

従来のアジアモンスーン地域は、社会資本形成の足取りと蓄積が未成熟である部分があった。それは気候風土の影響も多分に関係しているといえる。その結果、市中の住宅に対する安全性確保への法整備・技術投入も不十分であった。本技術の適用により、既存・新築の住宅を含め構造体自身の地震や風水害等に対する自然災害への防御性が高められ、健全で長期利用に資する様々な課題を大きく克服することができる。



c) 自然災害対応型一建設技術を適用する建物の様子

アジア・モンスーン地域住宅における

自然災害対応型一建設技術の開発・普及により以下の課題が実現できる

- レンガ外壁等の低耐震品質材料の補修・補強による使用状態の確保
- 各種の劣化した外内壁部材の補修による安全性確保と予防保全
- 地震災害で被災した建造物の部分補修や緊急補修
- 大量住宅供給に対する予防保全的建設技術の普及



d) 現地の外壁ALC工場の様子

関連情報

- 関連論文 = 岡健太郎, 田村雅紀, 後藤治: 建築物のLCMIにおける維持保全と保存的活用戦略: その2 遺産的建造物の要素部材による健全度の検証, 日本建築学会関東支部研究報告集, 2015
錦見勇, 田村雅紀, 後藤治: 伝統的建築物の左官壁に対する浸透性アクリル樹脂を用いた補修と材料劣化抵抗性の改善, 日本建築学会関東支部研究報告集, 2015
- 関連 URL = <http://www.ns.kogakuin.ac.jp/~dt40009/tamura/>
「工学院大学建築学科田村雅紀研究室ホームページ」

工学院大学 研究戦略部 研究推進課

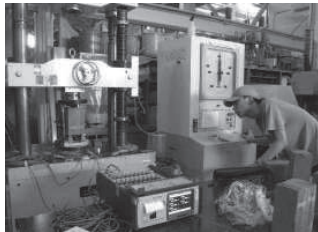
東京都八王子市中野町2665-1 〒192-0015

TEL:042-628-4940 FAX:042-628-4853

E-Mail: lisaion_soumu@sc.kogakuin.ac.jp URL: <http://www.kogakuin.ac.jp>

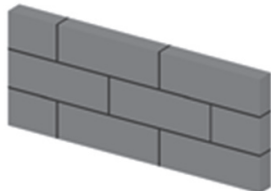
工学院大学
KOGAKUIN UNIVERSITY

補修方法について

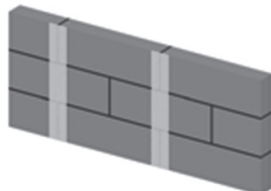


アジア・モンスーン地域住宅における自然災害対応型一建設技術の開発・普及では、現地のブロック積層造りの壁は、各層の境界面の付着が弱い傾向があり、災害や経年で剥落が起きる可能性がある。

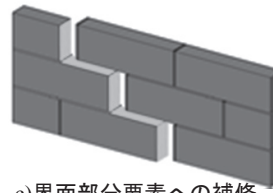
特に、現地で使用されているALC材料や低品質のレンガを用いた材料に対して、自然災害に対応する工法であることがもとめられる。そのために、破損の可能性が高い領域に各層を貫く形で仕上げ面側から下記a)に対して、b)c)d)に該当する境界部分に表面被覆処理を施し、セメント系樹脂モルタルで仕上げを行う。硬化した表層面は外的作用力の抵抗・復元力確保の役割を果たし、層間変形を抑えることが期待できる。



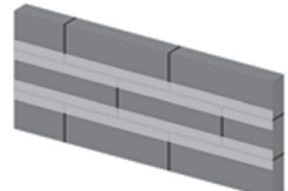
a)既存の外壁(レンガ、ALC)



b)鉛直作用力への補修



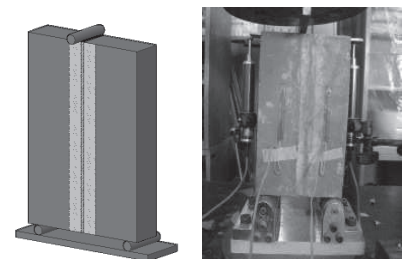
c)界面部分要素への補修



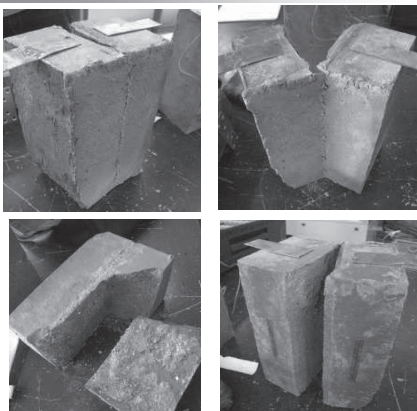
d)水平作用力への補修

住宅外壁の軽量ブロックの施工後に、補強用のメッシュシートを外部から被着させる技術を適用することで、新築を中心に、年間100万戸建設される住宅群が自然災害対応型の資本に更新される可能性がある。

日本の技術を海外移転する場合、現地での重要な要求性能にスムーズに対応する技術が必要であり、本技術は技術的にシンプルな方法で、長期的な性能確保が現地建物の仕様にあわせて確保できる点が優れている。

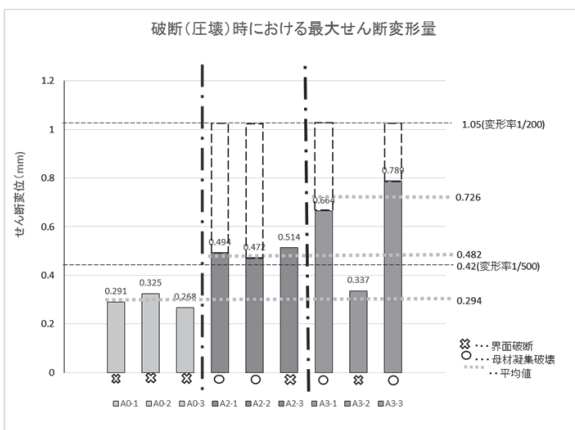


試験結果について



補修状況と試験結果を示す。この試験は壁に水平力が作用した状況を模擬し、各種の補修方法を適用した上で、アムスラー型試験器により強度試験をおこなったものである。表層補修の方法により、破壊モードを変えることができ、A母材凝集破壊、Bモルタル凝集破壊、C界面破壊に向かうにつれて、補強効果が低下することが挙げられるが、本工法による補修により、C界面破壊から、A母材破壊に向かうように最終的に補修効果が発揮され、本来水平や垂直外力による慣性抵抗力と原位置に戻る復元力の乏しいレンガ、ALCブロック外壁においても、良好な変形抵抗性を持ち得ることを示した。

今後は、AACおよびレンガ造りによる外壁等に対し、施工及び劣化状況に配慮した補修計画の検討が必要となることから、現地での調査および施工方法の実態調査をし、実施工方法を具体化し、普及可能な方法を検討する。



工学院大学 文科省・私大研究ブランディング事業 (平成28～平成32年度)

「巨大都市・複合災害に対する建築・情報学融合による エリア防災活動支援技術の開発と社会実装」

本パネル情報は、上記の関連研究であり、大都市中心エリアにおける既存の防災拠点施設(超高層建築などの重要施設や地域活動拠点となる避難所・体育館など)を対象として、大地震時の機能継続・早期復旧を目的とする構造・非構造部材の効果的な補強法と総合的な耐震性能評価法を開発に貢献するテーマとなる。現在、本パネル情報は、株式会社アーネストワンとの共同で研究を進めている。

分子プレカーサー法による カーボンナノチューブ含有銅薄膜の形成

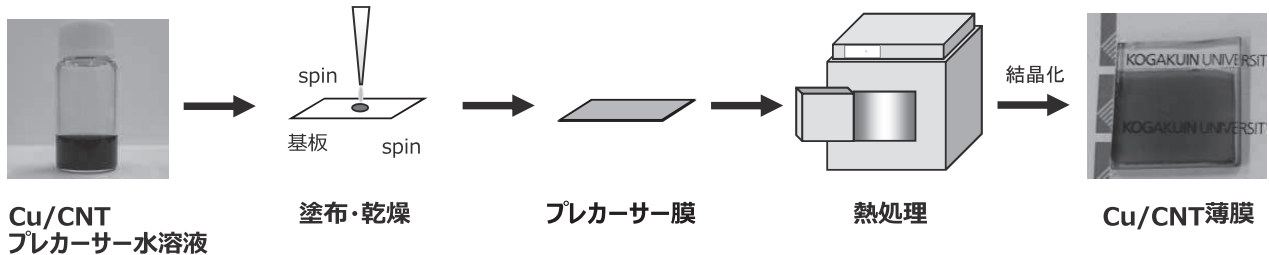
永井 裕己 先進工学部 応用物理学科 助教 / 佐藤 光史 先進工学部 応用物理学科 教授

キーワード：化学的湿式法，銅形成，カーボンナノチューブ

概要

Ultra-Large Scale Integration (ULSI) デバイスには，銅配線が適用されています。ULSIの高集積化により，配線に流れる電流密度は上昇し，近年，高集積化は限界を迎えると予測されています。カーボンナノチューブ (CNT) を含有した銅は，銅単独に比べて3桁以上高い電流密度を流すことが報告され，ULSIの新配線材料として期待されています。分子プレカーサー法は，溶液の塗布と熱処理のみで，均一な銅薄膜を形成できる化学的湿式法です。昨年度，SiO₂表面をもつSi基板上的幅0.2 μm・深さ6 μmの微細トレンチ内に，エタノール溶媒の銅プレカーサー溶液を用いて，欠陥なく銅を埋め込むことに成功しました。

本年度は，CNTを分散させた分子プレカーサー水溶液を新たに調製し，水溶液の塗布，熱処理のみでCNTを含有する銅薄膜の形成を達成しました。



アピール ポイント

1. 長期保存可能な水溶液を用いた安価なCNT含有銅薄膜形成法
2. 触媒やアンカーエッチング不要なCNT含有銅薄膜形成法
3. 水素還元，真空装置不要なCNT含有銅薄膜形成法
4. 複雑な形状にも適用可能
5. ガラス，金属等に密着したCNT含有銅薄膜形成が可能
6. 高い導電性をもつCNT含有銅薄膜

利用・用途 応用分野

1. トレンチ内のCNT含有銅形成
2. 複雑形状へのCNT含有銅薄膜形成
3. 大面積基板上へのCNT含有銅薄膜形成

関連情報

- 知的財産権 = 金属膜形成用組成物および金属膜形成方法 (特許出願中)
- 関連論文 = H. Nagai, T. Suzuki, T. Nakano, and M. Sato, Embedding of copper into submicrometer trenches in a silicon substrate using the molecular precursor solutions with copper nano-powder, *Materials Letters* (2016), 206-209.
H. Nagai, S. Mita, I. Takano, T. Honda, and M. Sato, Conductive and semi-transparent Cu thin film fabricated using molecular precursor solutions, *Materials Letters* (2015), 235-237.
- 関連 URL = <http://www.ns.kogakuin.ac.jp/~wwf1017/>

分子プレカーサー法による薄膜形成と応用

Molecular Precursor Method for Functional Thin Films



省資源・省エネルギーのために、材料表面の高機能化が有効です。表面修飾技術の発展が不可欠で、その技術を支える原料および機能付与法の開発が重要です。

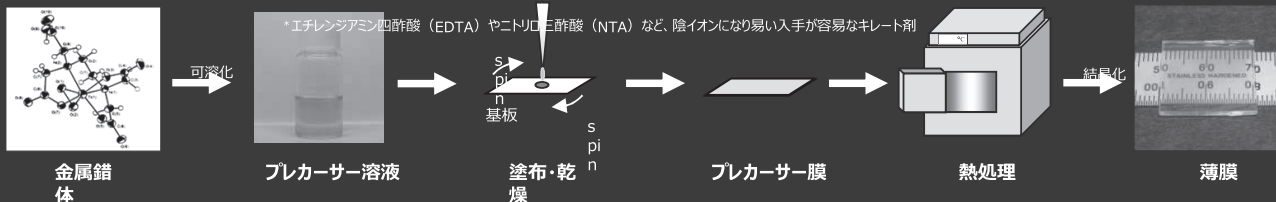
基板に密着した均一な透明薄膜の形成は、どのようにできるでしょうか？化学的には、金属イオンを含む有機・無機ポリマーの溶液を用いるゾルゲル法が知られています。では、ポリマーを経由せずに、含金属成分を適当な厚さの膜にするのは可能でしょうか？この疑問に答える薄膜形成法が分子プレカーサー法で、成型加工・コーティングの視点で錯体を設計し、電子材料から医療用材料まで広い分野への適用をめざしています。錯体（配位化合物）や有機・無機複合体の応用技術です。



分子プレカーサー法で初めて形成したスピネル型 Co_3O_4 薄膜

分子プレカーサー法

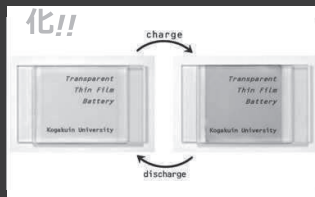
分子プレカーサー法は、汎用有機多座配位子*を結合させた錯体とアルキルアミンを組み合わせたプレカーサー溶液を用います。プレカーサー溶液を基板に塗布・乾燥し、プレカーサー膜を熱処理して、均一透明な金属酸化薄膜などを簡便に形成できます。



応用とプロジェクト



充放電で着脱色・電池内部反応の可視化!!



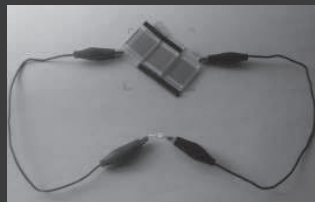
リチウムイオン電池の負極、正極活性物質を形成しました。作製した無色透明なリチウムイオン電池は、充放電で着脱色し、電池内部反応をはじめて可視化できました。
H. Nagai, M. Sato, M. Enomoto, C. Mochizuki, T. Honda, I. Takano, M. Sato, *Functional Materials Letters*, **6** (2013) 1-8.

ガラスに密着した低抵抗な銅薄膜!!



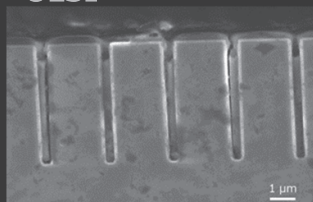
銅錯体溶液の塗布・低温熱処理で、ガラス基板によく密着した低抵抗な銅薄膜を形成しました。透過率や反射率など、膜厚で制御できます。
H. Nagai, S. Mita, I. Takano, T. Honda, M. Sato, *Materials Letters*, **141** (2014) 235-237.

光で充電できるリチウムイオン電池!!



透明薄膜のリチウムイオン電池を応用し、光充電でLEDを点灯できるレベルのリチウムイオン電池を作製しました。現在は、高容量化と全固相化や軽量化を検討しています。
H. Nagai, T. Suzuki, Y. Takahashi, M. Sato, *Functional Materials Letters*, **9** (2016) 1-4.

ULSI用のトレンチに銅を埋入!



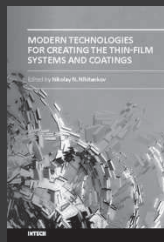
ULSI デバイスの高集積化、高性能化に伴い、Cu 配線の適用が検討されています。分子プレカーサー法で、200 nm 幅の微細形状へ隙間なく銅を埋めました。
H. Nagai, T. Suzuki, T. Nakano, M. Sato, *Materials Letters*, **182** (2016) 206-209.

研究成果

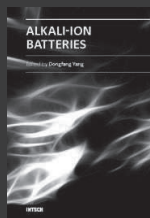
下記の書籍は、オープンアクセスです。記載したURLから、自由にダウンロードできます。



Hiroki Nagai and Mitsunobu Sato (2012). Heat Treatment in Molecular Precursor Method for Fabricating Metal Oxide Thin Films, Heat Treatment - Conventional and Novel Applications, Dr. Frank Czerwinski (Ed.), InTech, DOI: 10.5772/50676. Available from: <http://www.intechopen.com/books/heat-treatment-conventional-and-novel-applications/heat-treatment-in-molecular-precursor-method-for-fabricating-metal-oxide-thin-films>



Hiroki Nagai and Mitsunobu Sato (2017). Molecular Precursor Method for Fabricating p-Type Cu_2O and Metallic Cu Thin Films, Dr. Nikolay N. Nikitenkov (Ed.), InTech, DOI: 10.5772/63326. Available from: <https://www.intechopen.com/books/modern-technologies-for-creating-the-thin-film-systems-and-coatings>



Hiroki Nagai and Mitsunobu Sato (2016). Highly Functionalized Lithium-Ion Battery, Alkali-ion Batteries, Dr. Dongfang Yang (Ed.), InTech, DOI: 10.5772/63491. Available from: <http://www.intechopen.com/books/alkali-ion-batteries/highly-functionalized-lithium-ion-battery>



Laboratory for Nano and Bio Materials
Laboratory for oxide electronics
Department of Applied Physics, School of Advanced Engineering
Mitsunobu Sato, Professor
e-mail: lccsato@cc.kogakuin.ac.jp, ext. 3397



研究戦略部 研究推進課

〒192-0015 東京都八王子市中野町2665-1
TEL:042-628-4940 FAX:042-626-6726
E-Mail:souken@sc.kogakuin.ac.jp

デュアルハルバツハ配列界磁の磁極回転角度と高調波成分の関係

森下 明平 工学部 電気電子工学科 教授

キーワード: ハルバツハ配列, 永久磁石, 磁束密度, 空間高調波, トルクリップル

概要

磁極方向に沿った断面が正方形の永久磁石を90度ずつ回転させながら並べると、永久磁石列の片面のみに磁界が出現する。これがハルバツハ配列である。今回、磁極回転角度を45度とすることを検討した。磁極回転角度を90度および45度とした場合について、コイルに鎖交する磁束の界磁表面近傍における磁束密度分布を図1に示す。さらに、それぞれの磁束密度の空間高調波の大きさを図2に示す。

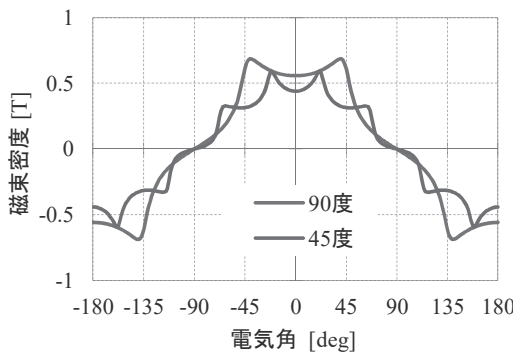


図1 磁束密度分布の比較

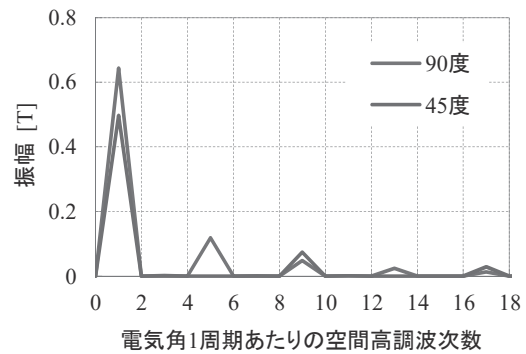


図2 磁束密度の空間高調波成分の比較

アピールポイント

図3に示すように磁極回転角度を45度とすると、磁束密度の空間高調波に起因するトルクリップルが大幅に低減する。図4には各トルクの直流成分に対するトルクリップルの高調波成分の振幅率を示す。この結果、従来の90度回転の場合に1.69%であったトルクリップルの全高調波ひずみ率(トルクリップル高調波成分の総和/トルクの直流成分)が0.07%以下となる。

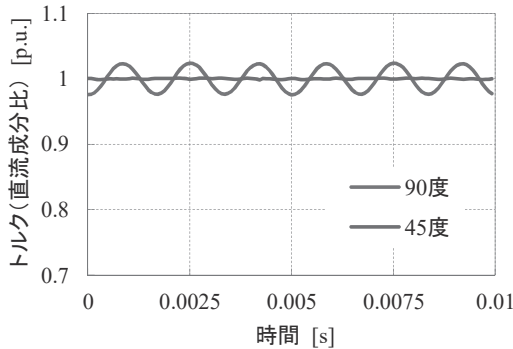


図3 トルク特性の比較

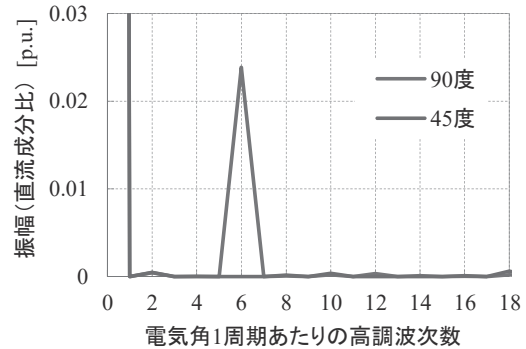


図4 トルクリップルの高調波成分の比較

利用・用途
応用分野

- 研削盤用電動機 ● 医療機器用電動機 ● スピンドルモータ ● その他高回転型モータ など

関連情報

- 知的財産権＝特許出願中
- 関連論文 = 森村暢夫, 森下明平:「円筒型コアレスデュアルハルバツハリニア同期モータの界磁に関する検討」, 第27回「電磁力関連のダイナミクス」シンポジウム講演論文集, 15A21(2015)

45度回転型デュアルハルバツハ配列界磁を持つ超低トルクリップル電動機

森下 明平 工学部 電気電子工学科 教授

キーワード: ハルバツハ配列, 永久磁石, 磁束密度, 低トルクリップル

概要

磁極方向に沿った断面が正方形の永久磁石を90度ずつ回転させながら並べると、永久磁石列の片面のみに磁界が出現する。これがハルバツハ配列である。この永久磁石配列を対向させて得られる界磁は、界磁ギャップ中に正弦波状の磁束分布が発生し、かつ、ギャップ長を広げても磁束密度があまり低下しない。今回、磁極回転角度を45度とすることを検討した。この界磁の磁束線および磁束密度の強度を図1に示す。磁極回転角度を90度にせずとも配列内側に磁束線が集中し、外側にはほとんど無いことがわかる。この界磁を図2のように円弧上に変形して回転機の界磁とする。ギャップ中にはリッツ線で製作した電機子コイルを配置する。

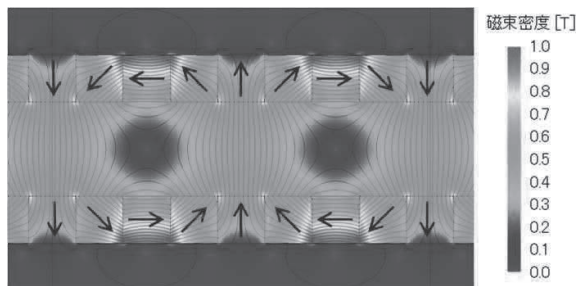


図1 45度回転型デュアルハルバツハ配列界磁

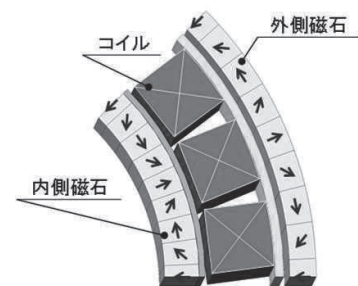


図2 電動機の界磁と電機子

アピールポイント

磁極回転角度を45度とすると、磁束密度の空間高調波に起因するトルクリップルが大幅に低減する。この結果、従来の90度回転の場合に1.69%であったトルクリップルの全高調波ひずみ率(トルクリップル高調波成分の総和/トルクの直流成分)が0.07%以下となる。

利用・用途 応用分野

- 研削盤用電動機
- 医療機器用電動機
- スピンドルモータ
- その他高回転型モータ など

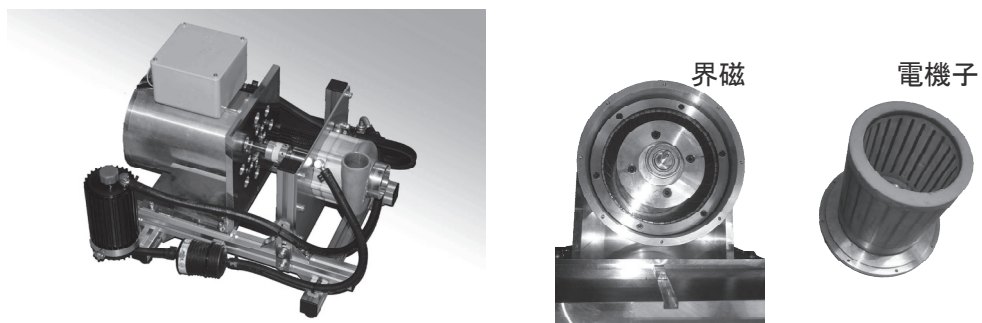


図3 10 kW 10,000 rpm 電動機

関連情報

- 知的財産権 = 特許出願中
- 関連論文 = 森村暢夫, 森下明平:「デュアルハルバツハ配列コアレス同期発電機の界磁に関する検討」, 電気学会研究会資料, MAG-15-86/MD-15-67/LD-15-14 (2015)

工学院大学 研究戦略部 研究推進課
東京都八王子市中野町2665-1 〒192-0015
TEL:042-628-4940 FAX:042-626-6726
E-mail:souken@sc.kogakuin.ac.jp URL:http://www.kogakuin.ac.jp

 工学院大学
KOGAKUIN UNIVERSITY

マイクロLEDチップの集積化による次世代 マイクロLEDディスプレイの創製

本田 徹 先進工学部 応用物理学科 教授 / 尾沼 猛儀 同 准教授 / 山口 智広 同 准教授

キーワード: 発光ダイオード, ディスプレイ, 窒化物半導体

概要

micro-LEDを画素として利用するLEDディスプレイが、液晶や有機ELに続く「第3のディスプレイ」として期待を集める※。しかし、多数のLEDチップを集積化させる場合、技術的課題が多い上に、非常にコストが掛かる。我々は、LEDを集積化させる手法を提案・実践し、技術的課題を探ると同時に克服する手法を開発している。※日経エレクトロニクス2015年10月号

利用・用途
応用分野

【LEDディスプレイの用途】

現在



屋外、屋内大型

未来

LCD、OLED、QLEDの代替



スマートフォン



スマートウォッチ



テレビ/モニター



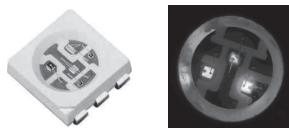
エプソン MOVERIO
ヘッドマウントディスプレイ (HMD)

アピール
ポイント

【LEDのメリット】

- 高輝度
- 高速応答
- 消費電力の低減
- 動画や3D画像の高精細化
- 超高速通信 (Li-Fi) の実現

【課題】



LED: 3in1chip type SMD

- チップサイズが大きく集積化が困難
- 製造工程の削減
- 新しい結晶成長法の採用
- 高発光効率なRGB蛍光体の開発、
それらに代わる新しいRGB発光材料の開発
- コスト など



マイクロLEDチップの集積化による次世代マイクロLEDディスプレイの創製

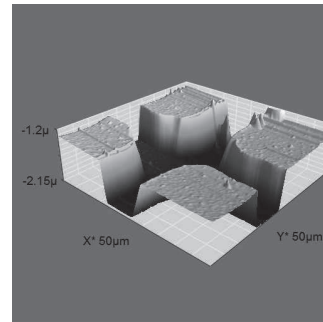
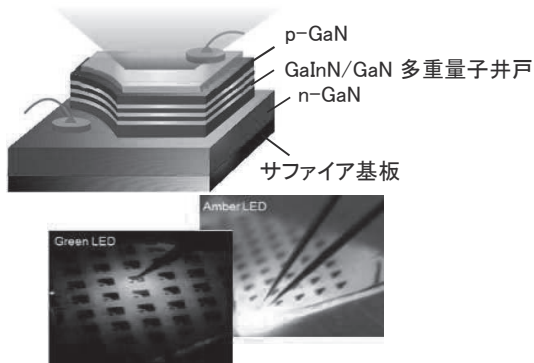
本田 徹 先進工学部 応用物理学科 教授 / 尾沼 猛儀 同 准教授 / 山口 智広 同 准教授

キーワード:発光ダイオード, ディスプレイ, 窒化物半導体

アピール
ポイント

解決策1 【アレイエッチングによる集積化】

pn接合



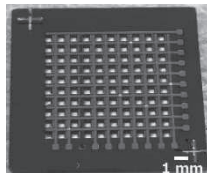
GaN エッチング後のAFM像

- 【課題】 ●クロストーク ●チップサイズ ●コスト

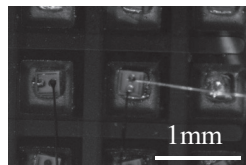
- 【利点】 ●集積化が容易 ●コスト低減

- 【課題】 ●歩留まり ●配線 ●ブラックマトリクス

解決策2 【マイクロLEDチップの集積化】

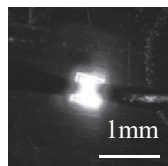


Siマイクロカップ基板

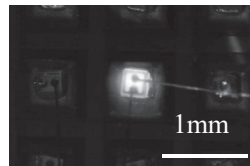


LED実装後

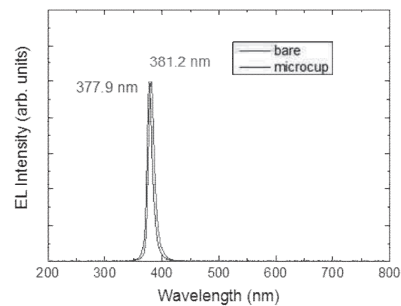
発光パターンの比較



実装前



実装後



ELスペクトルの比較

要素技術 【リフローはんだの利用】

化学成分 (wt%)	熔融温度		硬度 (H _B)	熱膨張係数 (×10 ⁻⁶ /°C)	熱伝導度 (W/m·K)
	固相線 (°C)	液相線 (°C)			
Au	1,063	1,063	25	14.2	311
Au-20Sn	280	280	118	17.5	57.3
Pb-63Sn	183	183	17	24.7	49
Pb-5Sn	310	315	8	28.7	23
Sn-3.5Ag	221	221	40	—	33

MITSUBISHI

三菱マテリアル

関連情報 ●関連 URL =<http://www.kogakuin.ac.jp/faculty/department/ae/ap/aplabo/1406.html>

工学院大学 研究戦略部 研究推進課
東京都八王子市中野町2665-1 〒192-0015
TEL:042-628-4940 FAX:042-628-4853
E-Mail:souken@sc.kogakuin.ac.jp URL:<http://www.kogakuin.ac.jp>



気相オゾンフリーのオゾン水生成システム

岡田 文雄 先進工学部 環境化学科 教授

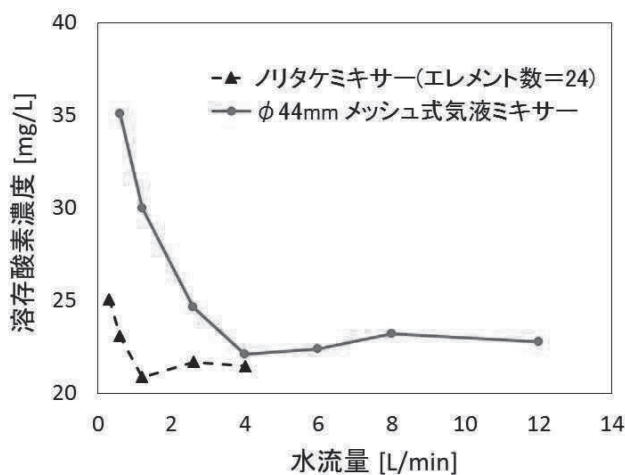
キーワード: オゾン, 水, 電気分解, 気相オゾン

概要 オゾンを含んだ水は、水中でのオゾンの分解過程で・OHラジカルを生成するため、強力な殺菌・洗浄・消毒・脱臭効果を示します。また、使用後にはオゾンが酸素と水に戻るため、環境を汚染しないという理想的な殺菌・洗浄剤です。本研究室では、メッシュ型触媒電極を内蔵した水電解セルとメッシュ型気液ミキサーを組み合わせることにより、オゾンガスが放散されないオゾン水生成システムを実現しました。この装置は、気相オゾンの生成速度を0.01 mL/分以下に低減し、室内のオゾン濃度の環境基準値0.1 mL/m³をクリアします。また、水道水を原料として2 mg/Lの濃度のオゾン水を6 L/分の流量で生成できます。

アピールポイント 電極面積が3×6 cm²の小型水電解セルと体積180 mLの小型メッシュミキサーを組み合わせ水道水を電気分解し、オゾンガスを水中に99.8~100%溶解させることにより、気相オゾンフリーのオゾン水を作ります。1 mg/Lの濃度のオゾン水生成時には、電解で生成するO₂とO₃ガスを全てオゾン水中に溶解できます。また、0.01 mL/min以下のO₃ガス生成量では、3 mg/Lの濃度のオゾン水を2 L/min、2 mg/Lの濃度のオゾン水を6 L/min生成できます。この時、流れるオゾン水面の10 cm上空で0.1 mL/m³以下のO₃ガス濃度となり、環境基準を満たします。このオゾン水は、安全で無害な洗浄・殺菌用の液体として、大きな可能性と将来性を有しています。

利用・用途
応用分野

- 殺菌、洗浄、消毒、脱臭
- 医療、介護、衛生向上
- 食品取り扱い者の手洗い
- 難分解性有機物の分解
- 半導体基板・部品洗浄
- 金属、プラスチックの表面改質



新開発の小型メッシュミキサーによる酸素水の生成
(酸素ガス流量 = 120 mL/min、水温 = 20 °C)



関連情報 ● 知的財産権 = 気液混合器 (特許出願中)

● 関連論文 = F. Okada, T. Kato, K. Nagashima, D. Nozawa, and Kazunari Naya, "Electrochemical Ozone Water Production with External Gas-Liquid Mixer", accepted for publication in *J. Chem. Eng. Jpn.* (2017).

● 関連 URL = 岡田研動画 <http://www.studylabo.jp/detail.html?sid=kogakuin&ct=1&lid=K0210103004>
岡田文雄 <http://er-web.sc.kogakuin.ac.jp/Profiles/11/0001069/profile.html>

工学院大学 研究戦略部 研究推進課

東京都八王子市中野町2665-1 〒192-0015

TEL:042-628-4940 FAX:042-626-6726

E-Mail:souken@sc.kogakuin.ac.jp URL:<http://www.kogakuin.ac.jp>

超高濃度オゾン水生成装置

岡田 文雄 先進工学部 環境化学科 教授

キーワード: オゾン, 高濃度, 水, 電気分解, リサイクル

概要 本研究室では、メッシュ型触媒電極を内蔵したオゾン水用水電解セルを開発しました。この水電解セルは、原料水を一度電解することにより 70 mg/L の高濃度オゾン水を生成することができます。さらに、オゾン水をリサイクルして電解することにより、超高濃度のオゾン水を生成するプロセスを開発しました。このシステムは、水電解セル下流にメッシュ型のスタティックミキサーを取り付け、タンクに溜めたオゾン水を水電解セルにリサイクルして、繰り返し電解するものです。これにより、バッチ式で 160 mg/L、連続抜き出し式で 110 mg/L という超高濃度オゾン水を生成することが可能となりました。

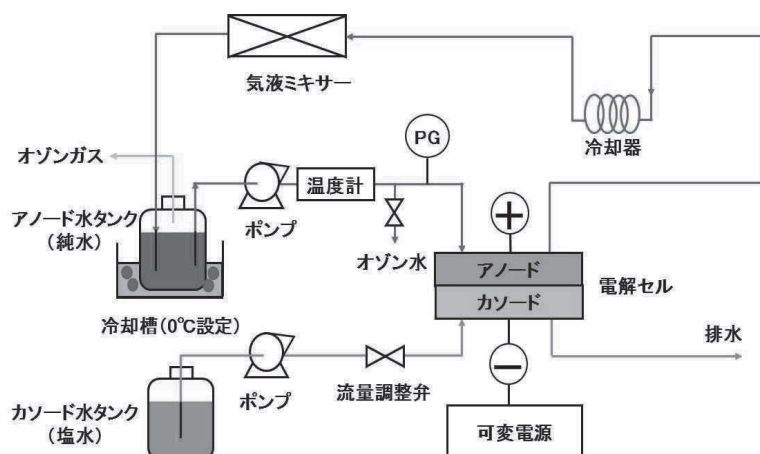
アピールポイント 電極面積が 3 X 6 cm² の小型水電解セルをリサイクル水電解システムに組み込むことにより、数分で 160 mg/L のオゾン水を 5 L 生成できます。また、0.1 L/min の抜き出し速度で 112 mg/L のオゾン水を連続生成することもできます。原料の水は、水道水でも純水でも OK で、この他にはカソード電解液として少量の塩水を必要とするだけです。また、電源も家庭用の単相 100 V 電源を使用します。このような超高濃度のオゾン水はフトリソグラフィーのエッチング工程でのエッチャントとして、あるいはプラスチックの表面改質剤として利用できる可能性があります。超高濃度オゾン水は、強酸や強アルカリを代替する溶液として、大きな可能性と将来性を有しています。

利用・用途 応用分野

- 強酸や強アルカリ溶液の代替
- フトリソグラフィーのエッチング工程
- 金属の溶解
- 難分解性有機物の分解
- 医療、介護、衛生向上



オゾンプルーを呈する 160 mg/L のオゾン水



リサイクル式オゾン水生成装置のフロー

関連情報 ● 知的財産権 = 水電解装置, 機能水の製造方法 (特願出願中)

● 関連論文 = Fumio Okada, Shunya Tanaka, Shinya Tanaka, and Kazunari Naya, "Electrochemical Production of 70 wt ppm Ozone Water", *Electrochim. Acta* **153**, pp. 210–216 (2015).

● 関連 URL = 岡田研動画 <http://www.studyabo.jp/detail.html?sid=kogakuin&ct=1&lid=K0210103004>
岡田文雄 <http://er-web.sc.kogakuin.ac.jp/Profiles/11/0001069/profile.html>

工学院大学 研究戦略部 研究推進課

東京都八王子市中野町2665-1 〒192-0015

TEL:042-628-4940 FAX:042-626-6726

E-Mail:souken@sc.kogakuin.ac.jp URL:<http://www.kogakuin.ac.jp>

キャリアイオンが変更可能な 結晶化ガラス新規固体電解質

大倉 利典 先進工学部 応用化学科 教授 / 吉田 直哉 先進工学部 応用化学科 准教授

キーワード: 固体電解質, 超イオン伝導性, 結晶化ガラス, キャリア交換

概要

本研究では、電池構成材料の**固体電解質**として、従来の β アルミナの性能を上回る $\text{Na}_5\text{YSi}_4\text{O}_{12}$ 型NASICON構造を有する**超イオン伝導性結晶化ガラス**の開発を行った。

573Kで0.1S/cmオーダーの電導度と20kJ/mol程度の活性化エネルギーを有する。**高いNaイオン伝導性と高強度の両立**、工業生産の**量産プロセスに適した材料**、大型チューブ形状管の量産に適したプロセス、などの技術的なブレークスルーを達成した。また同材料の**希土類フリー化**、キャリアイオン交換による**プロトン伝導体化**を達成している。



アピールポイント

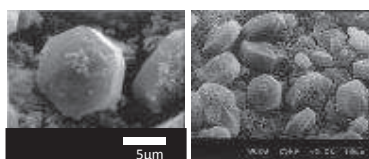
結晶化ガラスであり熔融急冷法により作製できることから、**量産プロセスがシンプル**であり、**成形性にすぐれ**、**組織制御が容易**である。



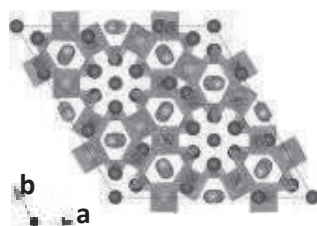
希土類フリーの組成や、キャリアイオンを Na^+ から H^+ などに**変えることができ**、**用途に応じた組成へのカスタマイズが可能**である。

利用・用途 応用分野

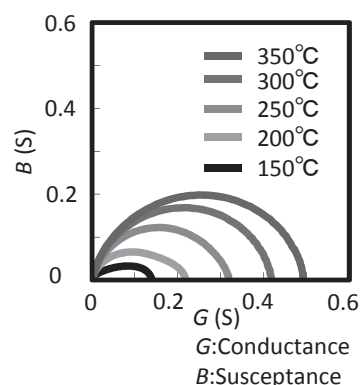
- ・ナトリウム硫黄蓄電池構成材料
- ・燃料電池用固体電解質



結晶化ガラスのSEM画像



N5型($\text{Na}_5\text{RSi}_4\text{O}_{12}$)結晶化ガラス



複素アドミタンスプロット

関連情報

●関連論文

Na^+ superionic conducting silicophosphate glass-ceramics - Review (Invited Review), Toshinori Okura, Naoya Yoshida, Kimihiro Yamashita, *Solid State Ionics*, **2016**, 285, 143-154.

Synthesis and Na^+ conduction properties of Nasicon-type glass-ceramics in the system $\text{Na}_2\text{O}-\text{Y}_2\text{O}_3-\text{R}_2\text{O}_3-\text{P}_2\text{O}_5-\text{SiO}_2$ (R=rare earth) and effect of Y substitution, Toshinori Okura, Koji Kawada, Naoya Yoshida, Hideki Monma, Kimihiro Yamashita, *Solid State Ionics*, **2014**, 262, 604-608.

Synthesis and Na^+ conduction properties of Nasicon-type glass-ceramics in the system $\text{Na}_2\text{O}-\text{Y}_2\text{O}_3-\text{X}_2\text{O}_3-\text{SiO}_2$ (X=B, Al, Ga) and effect of Si substitution, Toshinori Okura, Koji Kawada, Naoya Yoshida, Hideki Monma, Kimihiro Yamashita, *Solid State Ionics*, **2012**, 225, 367-370.

工学院大学 研究戦略部 研究推進課

東京都八王子市中野町2665-1 〒192-0015

TEL:042-628-4940 FAX:042-626-6726

E-Mail:souken@sc.kogakuin.ac.jp URL:http://www.kogakuin.ac.jp



特徴

骨格構造の変更

成形性, イオン伝導性
耐熱・耐久性, コスト

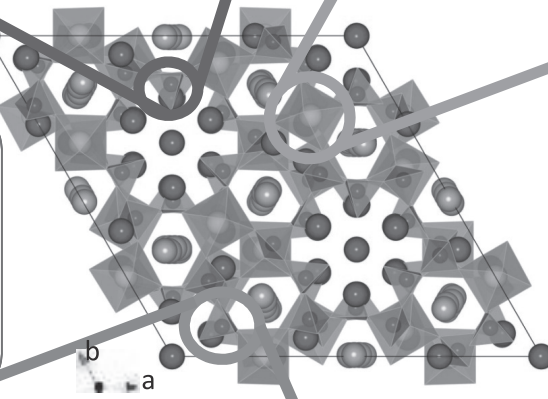
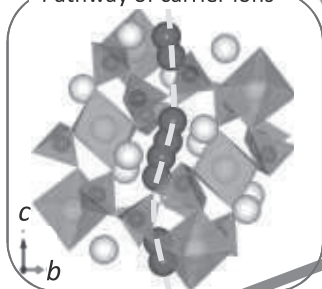
XO_4 tetrahedron

X = B, Al, P, Ti, V
Ga, Mo, In, Te

RO_6 octahedron

R = La, Nd, Sm, Eu
Gd, Dy, Y, Er, Yb,
Fe

Pathway of carrier ions



- ▲ SiO_4 四面体構造
- ◆ RO_6 八面体構造
- Na (結合性)
- Na (移動性)

移動性 Na^+

- ・Na全体の15.6%の割合で存在
- ・結合エネルギーが弱い
→ イオン交換が容易である

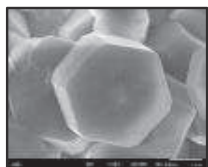
Li, K, H^+

キャリアイオンの変更

用途, 作動温度,
イオン伝導性

希土類フリー組成

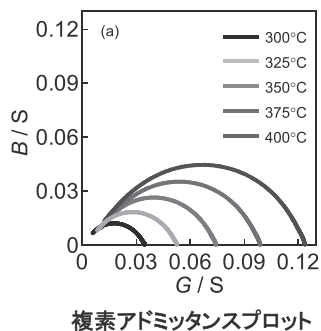
$Na_2O-Fe_2O_3-P_2O_5-SiO_2$ 系結晶化ガラス



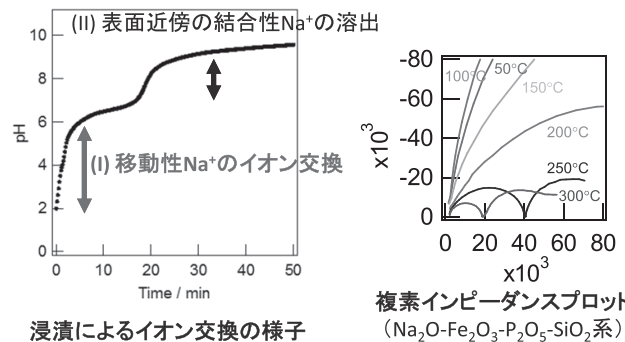
結晶化ガラスのSEM画像



ガラス(左)と結晶化ガラス(右)
の外観



Na^+/H^+ キャリアイオン交換



工学院大学 研究戦略部 研究推進課

東京都八王子市中野町2665-1 〒192-0015

TEL:042-628-4940 FAX:042-626-6726

E-Mail:souken@sc.kogakuin.ac.jp URL:http://www.kogakuin.ac.jp



植物への放射性セシウム吸収をミクロな視点で可視化する質量顕微鏡 (概要編)

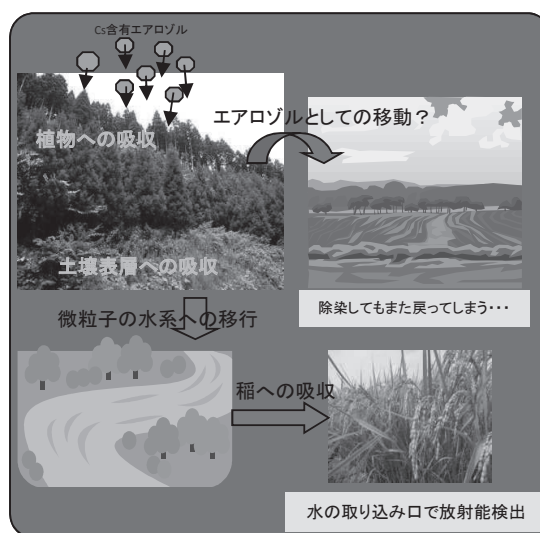
坂本 哲夫 先進工学部 応用物理学科

キーワード: セシウム、微小領域イメージング、植物への吸収、凍結切片

概要 <本技術の要素>

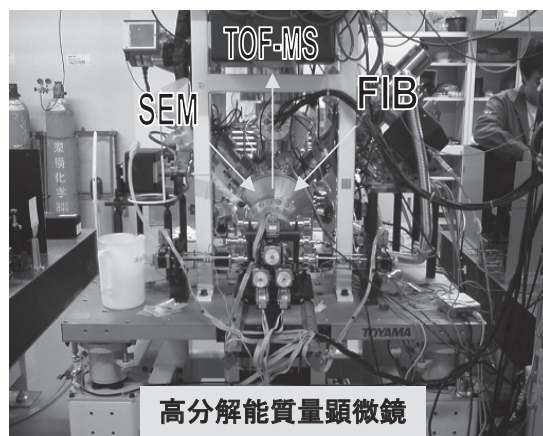
- (1) 植物の凍結切片の作製方法
- (2) 凍結切片のセシウム分布を可視化する質量顕微鏡

- 放射性セシウムは山間部に蓄積され、樹木草類と土壌との間で移動を繰り返しながら、水系や大気を通じて平野部にも移行している。
- 土壌から農作物へのセシウムの移行も懸念される。これまではラジオグラフィ等が用いられてきたが、細胞レベルの解像度は有していない。加えて、核種の判別はできない。
- 凍結切片質量顕微鏡では、植物を含水状態のまま凍結切片化し、高分解能質量顕微鏡でイメージングできるため、セシウム吸収のメカニズム解析や可食部への移行の詳細が明らかになる技術である。



アピールポイント

- 含水状態でのセシウムの分布分析が可能。植物内でのセシウムの挙動を可視化。
- 分解能は40ナノメートルと高く、従来法よりも2桁以上優れている。これにより、微小器官や細胞ごとにイメージングが可能。
- 植物は水分が多く、茎や葉などの切片を切り出すことが困難であったが、液体窒素中で植物を急速凍結させ、そのまま切片を切り出す装置を開発した。



利用・用途 応用分野

- 農作物可食部へのセシウム移行の判断。またはそれを防ぐための技術開発。
- バイオレメディエーションなどの土壌改質技術向上への貢献。
- 除染効果の「目に見える形での」効果の検証が住民の安心に繋がる。

関連情報

- 知的財産権 = 質量分析装置および質量分析法(特願2014-149023) 集束イオンビームを用いる微細部位解析装置(特許4785193)
- 関連論文 = 大石乾詞、川上 勇、奥村 丈夫、坂本 哲夫、"簡易型凍結試料導入法を用いた含水試料のSIMS分析"、分析化学、vol63, pp391-397, 2014.
K. Kanenari, M. Morita and, Tetsuo Sakamoto, "Development of a Simple System for the Analysis of Water-Containing Biological Samples by TOF-SIMS", e-Journal of Surf. Sci. and Nanotech., vol.14, pp.131-135, 2016.
- 関連 URL = <http://www.ns.kogakuin.ac.jp/~wwc1045/> (物質計測制御研究室)



工学院大学 研究戦略部 研究推進課
 東京都八王子市中野町2665-1 〒192-0015
 TEL:042-628-4940 FAX:042-626-6726
 souken@sc.kogakuin.ac.jp <http://www.kogakuin.ac.jp>

工学院大学
KOGAKUIN UNIVERSITY

本研究はJST・先端計測の
開発成果に基づくものです。
 国立研究開発法人
科学技術振興機構
Japan Science and Technology Agency

先端計測
Since 2004

植物への放射性セシウム吸収をミクロな視点で可視化する質量顕微鏡 (原理・応用編)

坂本 哲夫 先進工学部 応用物理学科

植物の凍結切片切り出し方法

- 凍結させてから茎・葉等の切片を切り出すため、試料ホルダに予め植物をマウントし、液体窒素槽内でブレードによる切断を行うことができる装置を作った(図1)。
- 植物は水分が多いため、同じブレードを用いても、手動で行うと構造(図2左)が破壊されてしまう(図2中央)のに対し、製作した切断装置ではブレードのブレを無くすことで構造を維持したままの切断面が得られた(図2右)。

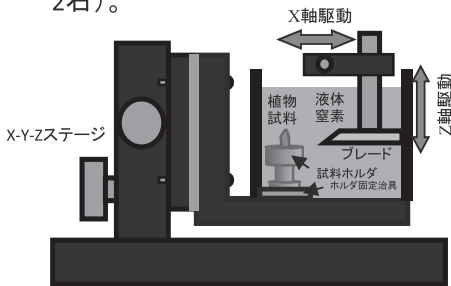
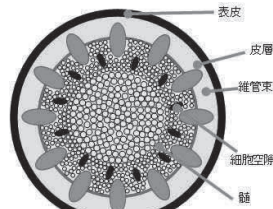


図1: 植物の凍結切断装置



植物の茎断面の一般的な構造

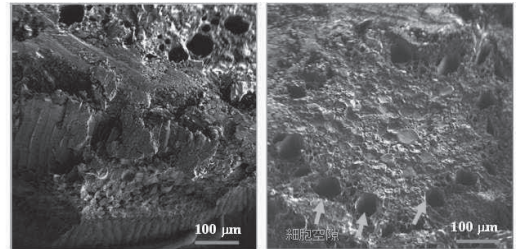


図2: 植物の凍結切断面のSEM像(従来法との比較)

凍結切片のイメージング装置への導入

- 凍結後、大気に触れると霜がつくため、霜が付かず、真空であるイメージング装置内に搬入する手順・道具を開発した。これにより、後から余分な水分が付き、本来の分布が変化することを防ぐことができる。(図3)

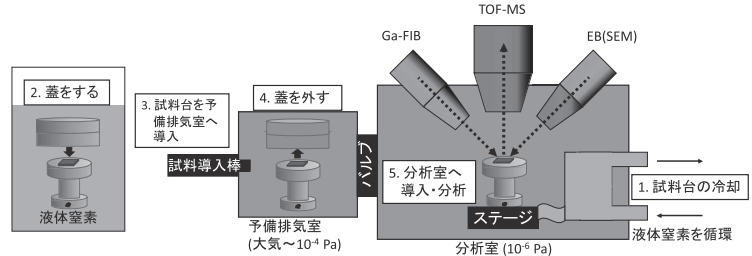


図3: 凍結状態を維持したままのイメージング装置への導入

根から吸い上げたセシウムの茎内分布イメージング

- 応用例として、自然界にもよく見られるガガイモをモデル植物として、炭酸セシウムを溶解させた水耕栽培を行い、茎の横断面について成分イメージングを行った(図4)。

- 図4は同じ視野の各成分を同時にイメージングした結果である。カリウムは根から吸い上げられるとともに、もともと植物体には多く含まれる。

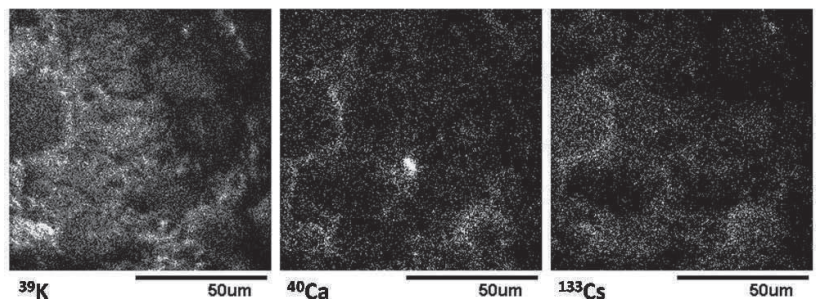


図4: 凍結した茎(ガガイモを5 mMで水耕栽培)の成分像

カルシウムは水分が通る環状構造の壁面の主成分である。根から吸い上げられたセシウムは環状構造の中にカルシウムと同様に存在していた。これは同じアルカリ金属であるカリウムと性質が似ているためと思われる。このように、微小視野でのセシウムの挙動を含水状態でイメージングできる顕微鏡は、除染、バイオレメディエーション、環境動態など、様々な分野での応用が期待できる。

要求仕様の一貫性検証知識に基づく技術文書の品質チェックとシナリオ生成の自動化

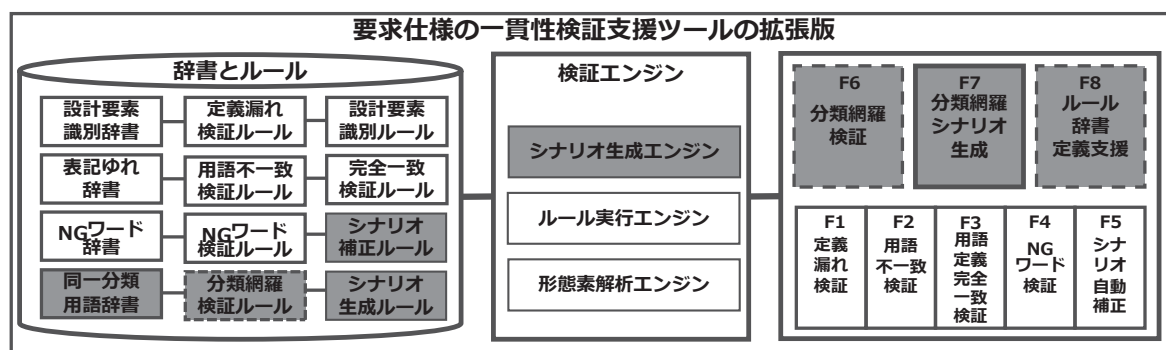
位野木 万里 情報学部 コンピュータ科学科 准教授

キーワード: ソフトウェア工学, 要求工学, 要求仕様書, 一貫性検証, シナリオ生成, 自動化

概要 製品ソフトウェア開発において、その製品が何を実現するのかを示す要求仕様書に不備があれば、開発者に仕様が適切に伝わらず、魅力ある製品開発の妨げになる。本技術開発では、要求仕様の品質特性である「一貫性」に着目し、ベテラン技術者が経験的に得た検証知識を検証ルールとして整理し、同ルールに基づく要求仕様の一貫性検証支援ツールを実現した。さらに、一件の機能仕様から同一の概念に分類される機能仕様を自動生成する機能を開発し、ツールを拡張した。本ツールにより、初級者にありがちな、用語の表記ゆれやあいまい用語の使用箇所を自動的に検出する。実製品開発で用いられた要求仕様書に対して、人手による検証結果との比較実験を行い、再現率:95%、適合率:90%の結果を得た。また、一件の機能仕様から同一概念の別の機能仕様を自動生成する分類網羅シナリオ生成機能を実現し、試行適用を開始した。

- アピールポイント**
- 「アクター」、「データ」、「画面」、「振る舞い」などの設計要素が、要求仕様書内で一貫した定義で記述されていることを確認するための検証知識を検証ルールと辞書として定義
 - 一連の業務的に意味のある処理の流れを示す「振る舞い」用語を辞書として登録することで、基準になるシナリオから派生シナリオを自動生成
 - 表記ゆれや曖昧用語に関する指摘事項を示した検証レポートと、機能仕様の派生仕様を自動生成

- 利用・用途 応用分野**
- 技術者による要求仕様書/提案書のセルフチェックや管理者による品質チェック
 - 検証レポートを用いた要求仕様書を含む様々な技術文書のレビュー
 - 検証ルールや辞書による検証知識の共有と知識継承
 - 既存の要求仕様書からテスト仕様書の自動生成



- 関連情報**
- 関連論文 = [Inoki2016] 位野木万里: 要求定義の高品質化のための要求仕様の整合性の検証知識の形式化と一貫性検証支援ツールの開発, 独立行政法人情報処理推進機構, ソフトウェア工学分野の先導的研究支援事業, <http://www.ipa.go.jp/sec/rise/#01-9>, 2016.
 - = [Inoki2017] 位野木万里, 近藤公久, 要求仕様の一貫性検証支援ツールの提案と適用評価, SEC journal, 49号, pp.16-23, 2017.
 - 関連 URL = シナリオの一貫性検証支援ツールの紹介, <http://www.ns.kogakuin.ac.jp/~wwa1076>
 - その他 = 本研究は, 独立行政法人情報処理推進機構技術本部ソフトウェア高信頼化センター (SEC: Software Reliability Enhancement Center) が実施した「2015年度ソフトウェア工学分野の先導的研究支援事業」の支援を受けたものである。シナリオ自動生成の研究は, 2016年度科研費「要求定義の高品質化のためのシナリオの一貫性検証・シナリオ生成手法」JSPS科研費JP16K00105の助成を受けて実施した。

要求仕様の一貫性検証知識に基づく技術文書の品質チェックとシナリオ生成の自動化

位野木 万里 情報学部 コンピュータ科学科 准教授

キーワード: ソフトウェア工学, 要求工学, 要求仕様書, 一貫性検証, シナリオ生成, 自動化

構成 技術文書の品質チェックのための検証系機能F1~F4と, 技術文書の作成効率化のためのシナリオ自動生成系機能F5およびF7を実現した。

検証系機能

◆F1 定義漏れ検証

(シナリオ1)
1. ユーザは, レジに購入したい商品を持参し, ポイントカードを提示する。
2. レジ係は, 商品情報およびポイントカード情報を端末...

定義が漏れている

No.	アクター定義
1	ユーザ (管理者)
2	ユーザ (担当者)
3	オペレータ

◆F2 用語不一致検証

(シナリオ1)
1. ユーザは, レジに購入したい商品を持参し, ポイントカードを提示する。
2. レジ係は, 商品情報およびポイントカード情報を端末...

表記ゆれが発生している

No.	アクター定義
1	ユーザ (管理者)
2	ユーザ (担当者)
3	オペレータ

◆F3 用語定義完全一致検証

(シナリオ1)
1. ユーザは, レジに購入したい商品を持参し, ポイントカードを提示する。
2. レジ係は, 商品情報およびポイントカード情報を端末...

全アクターが使用されていない

No.	アクター定義
1	ユーザ (管理者)
2	ユーザ (担当者)
3	オペレータ

◆F4 NGワード検証

(シナリオ2)
1. マスタ管理者は, ポイント付与対象となるすべての商品の情報を管理する。

NGワードをシナリオ中に使用している

No.	NGワード
1	すべて
2	全て
3	最新の

生成系機能

◆F5 シナリオ自動補正

(シナリオ2a)
1. マスタ管理者は, ポイント付与対象となるすべての商品の情報を管理する。

No.	NGワード	置換
1	すべて	★すべて★
2	全て	★全★
3	最新の	★最新の★

NGワード辞書で定義した読み替え用語に自動置換

(シナリオ2)
1. マスタ管理者は, ポイント付与対象となる★すべて★の商品の情報を管理する。

◆F7 分類網羅シナリオ生成

(シナリオ3)
1. マスタ管理者は, 顧客情報を登録する。

No.	設計要素	同一分類用語 (派生用語)
1	Action	登録, 検索, 修正, 削除
2	Action	入力, 出力

分類網羅辞書で定義した派生用語に置換しシナリオ派生

(シナリオ3a)
1. マスタ管理者は, 顧客情報を登録する。
• マスタ管理者は, 顧客情報を修正する。
• マスタ管理者は, 顧客情報を検索する。
• マスタ管理者は, 顧客情報を削除する。

適用評価

- 複数の実製品開発向けの要求仕様書, 調達仕様書を対象に, ツールによる検証結果と人手による指摘事項を比較
- 有識者評価により, 効率的に用語の定義漏れや表記ゆれのチェックが可能なことを確認
- 検証結果に含まれるアクター用語やデータ用語の表記ゆれの指摘から, 高品質な技術文書の記述ノウハウを抽出・共有化

今後の展開

- 要求仕様の一貫性検証支援ツールを公開し適用展開を継続
- F6: 分類網羅シナリオ検証, F8: 辞書自動拡張などのツール拡張

工学院大学 研究戦略部 研究推進課

東京都八王子市中野町2665-1 〒192-0015

TEL:042-628-4940 FAX:042-626-6726

E-Mail:souken@sc.kogakuin.ac.jp URL:http://www.kogakuin.ac.jp



避難者に安心・安全な場を提供する『EvaQuick』

村上 正浩 建築学部まちづくり学科 教授

キーワード：災害対応支援、標準化、キット化、防災教育教材

概要

EVA QUICKは、従来の災害対応マニュアルを、ファンクショナル・アプローチの視点から再構築した災害対応支援キットであり、合同会社グローバルリンク(代表:市居嗣之)と共同開発したものである。避難所のほか、医療救護所や一時滞在施設の開設運営など様々な利用場面を想定したキットを開発中である。

アピールポイント

- ① ファンクショナル・アプローチを用いることで災害対応のプロセスと必要な活動を標準化できる。
- ② 活動に必要な手順書と資源・道具類をパッケージ化することで、専門家でなくても現場に居合わせた人で適切な対応行動をとることができる。
- ③ 適切な行動喚起のための災害時利用だけでなく、防災教育教材としての利用も重視した工夫と設計を行っている。



利用・用途 応用分野

EvaQuickの構築ノウハウは、災害対応の様々な場面に応用できると考えている。

- 自助支援：在宅避難、企業BCP発動、など
- 共助支援：避難所・医療救護所・一時滞在施設の開設運営、など
- 公助支援：災害対策本部の開設運営、など

実用化の 課題

幾つかの自治体で実際に導入されているが、本格的な実用化に向けて、耐久性向上、軽量・コンパクト化、さらにいざという時に使えるよう、普段から目立つ場所に置いておきたくなるデザイン、見せたくないデザインにするための工夫が必要である。

全国の自治体への普及に向け、こうした改良や販売を担う連携企業を求めている。

関連情報

- 関連論文 避難所の開設と運営を支援する避難所開設キットの開発、日本建築学会2015年度大会(関東)学術講演梗概集
住民主体の避難所開設・運営を支援する「避難所開設キット」の開発と導入効果の検証、社会貢献学会第7回大会予稿集、など
- 関連 URL www.evaquick.com

工学院大学 研究戦略部 研究推進課

東京都八王子市中野町2665-1 〒192-0015

TEL:042-628-4940 FAX:042-626-6726

E-Mail:souken@sc.kogakuin.ac.jp URL:<http://www.kogakuin.ac.jp>

Eva Quick シリーズ 『避難所開設キット』



村上 正浩 建築学部まちづくり学科 教授

キーワード：避難所開設支援、標準化、キット化、防災教育教材

概要

発災後の避難所開設が必要な状況においては、住民が主体となって避難所の開設・運営を担うことが期待されている。EVA QUICKシリーズ(合同会社グローバルリンクと共同開発)の主力キットである「避難所開設キット」は、住民主体での円滑な避難所開設を支援し、避難者にいち早く安心・安全な場を提供することを目的としたものである。東京都新宿区・大田区・文京区などの避難所に実際に導入され、避難所開設訓練などにも有効に活用されている。

アピールポイント

- ① どの避難所にも適用できるように開設運営のプロセスと必要な活動を標準化している。
- ② 避難所に居合わせた誰もが個々の避難所環境に応じて適切・適確な対応行動がとれるように活動手順と必要な道具類がパッケージ化されている。
- ③ パッケージ化した帳票や掲示物はラミネート加工するなど普段の実動訓練・図上演習でも繰り返し使えるように工夫しており、防災教育教材としても日常から有効に活用できる。



利用・用途 応用分野

避難所開設キットは、どの避難所にも適用できるように開設運営のプロセスと必要な活動を標準化したものであり、全国の自治体の避難所へ導入が可能である。また、避難所開設キットの構築ノウハウは、企業等の災害対策本部や医療救護所、一時滞在施設などにも幅広い応用が可能である。

実用化の 課題

幾つかの自治体で実際に導入されているが、本格的な実用化に向けて、耐久性向上、軽量・コンパクト化、さらにいざという時に使えるよう、普段から目立つ場所に置いておきたくなるデザイン、見せたいデザインにするための工夫が必要である。

全国の自治体への普及に向け、こうした改良や販売を担う連携企業を求めている。

関連情報

- 関連論文 避難所の開設と運営を支援する避難所開設キットの開発、日本建築学会2015年度大会(関東)学術講演梗概集
住民主体の避難所開設・運営を支援する「避難所開設キット」の開発と導入効果の検証、社会貢献学会第7回大会予稿集

- 関連 URL www.evaquick.com

工学院大学 研究戦略部 研究推進課

東京都八王子市中野町2665-1 〒192-0015

TEL:042-628-4940 FAX:042-626-6726

E-Mail:souken@sc.kogakuin.ac.jp URL:<http://www.kogakuin.ac.jp>



既存材料ITOを凌駕する 超透明な酸化物導電膜

相川 慎也 総合研究所 准教授

キーワード：アモルファス酸化物薄膜，透明導電膜，スパッタリング，ITO，タッチパネル応用

概要

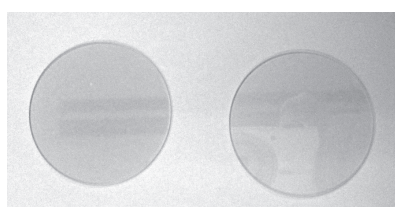
現行の透明導電膜材料として、スズドープ酸化インジウム（ITO）が用いられている。既存ITOは透明性に限界があり、パターンニングによってパターンされた領域が視認可能となる外観上の課題を有する。このため、既存ITOに匹敵する導電性を持ちながらも透明性に優れる新材料開発が希求されている。母材の酸化インジウムに透過率の高い透明酸化物材料をドープすることで、透明性に優れる導電性酸化物材料を開発した。この透明導電膜材料は、室温スパッタ成膜が可能であり、既存製造ラインがそのまま使えるため、ITO代替材料として検討されているグラフェンに対して、プロセス面で格段に優位性がある。

アピールポイント

- 酸化インジウムの透明性向上に資する酸化物材料をドープした新元素構成透明導電膜
- ガラス基板上で90%以上の透過率
- 原料の置き換えのみで既存のスパッタ製造ラインがそのまま使える

利用・用途 応用分野

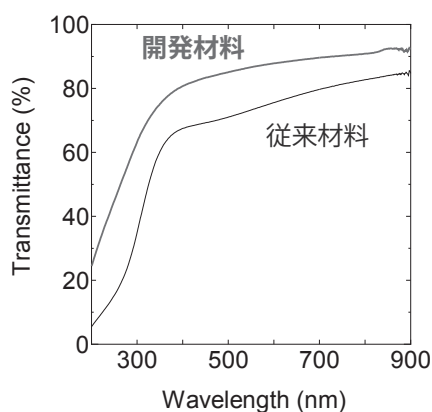
- タッチパネル用透明電極
- 有機ELディスプレイ・液晶ディスプレイ用透明電極
- 太陽電池用透明電極 など



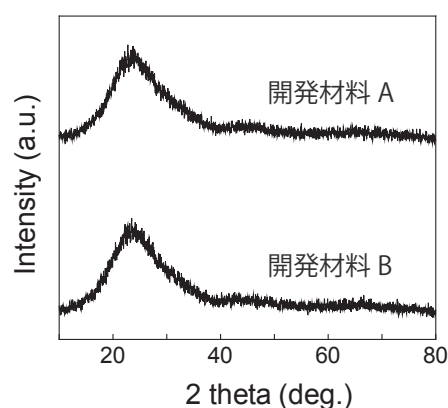
従来材料 (ITO) 開発材料

- 従来材料よりも10%以上透明
- アモルファスのためエッチング残渣が残らない
- ドープ材料によりカット波長のチューニングが可能

透過スペクトル



X線回折スペクトル



求ム：共同研究・開発先
企業様，大学・公的研究機関様

研究室 HP



関連情報

- 知的財産権 上記，透明導電膜に関する材料特許を出願中。
- 関連URL 先進機能デバイス研究室 <http://www.ns.kogakuin.ac.jp/~wwa1058/>

工学院大学 研究戦略部 研究推進課
東京都八王子市中野町2665-1 〒192-0015
TEL:042-628-4940 FAX:042-626-6726
E-Mail: souken@sc.kogakuin.ac.jp URL: <http://www.kogakuin.ac.jp>

工学院大学
KOGAKUIN UNIVERSITY

有機ELディスプレイの高効率化に向けた高仕事関数を有する透明導電膜

相川 慎也 総合研究所 准教授

キーワード：アモルファス酸化物薄膜，透明導電膜，スパッタリング，室温成膜，ディスプレイ応用

概要

高輝度・高精細・ハイコントラストな有機ELディスプレイ（OLED）は、液晶の次のディスプレイ方式として非常に注目されている。OLEDは自発光型のため、液晶ディスプレイと比較して、原理的に低消費電力化が可能であり、同じ容量のバッテリーで長時間駆動を可能にする。現行の透明導電膜として使用されているITOは、プロセス雰囲気により仕事関数が悪化し、キャリア注入効率を低下させる原因となっている。OLEDの効率化のために、高い仕事関数を有する透明導電膜が希求されている。母材の酸化インジウムに酸化シリコンなどの高い仕事関数を有する材料を添加することで、高仕事関数を有する透明導電膜を開発した。

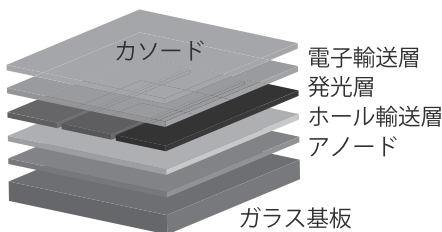
アピールポイント

- 酸化シリコンなどの仕事関数の高い材料を添加した新しい元素構成の透明導電膜
- アモルファス性に優れるため非常に平坦（rms: ~0.2 nm）
- ドーパント添加量により仕事関数のチューニングが可能（5.0 eV以上）

利用・用途 応用分野

- 有機ELのアノード
- 薄膜トランジスタのキャリア注入層
- タッチパネル用電極 など

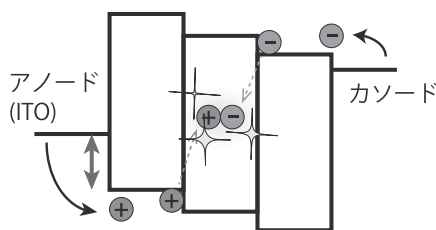
有機ELの模式図



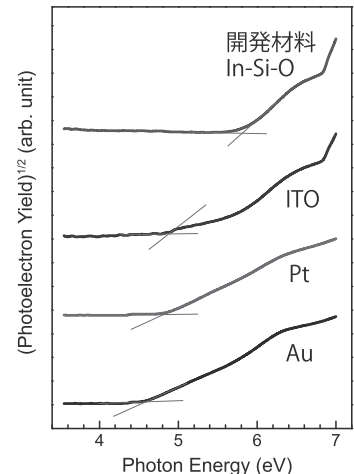
ITO の WF: 4.5 - 4.8 eV
HTL の HOMO: 5.7 eV

立ち上がりりが WF に相当 →
開発した材料の WF は ITO
よりも高い。

バンド図



光電子収量分光法による測定結果



関連情報

- 知的財産権 「有機EL素子」特願2013-067782.
「有機EL素子及びその製造方法」特願2013-067801.
「有機EL素子及びその製造方法」特願2013-068164.
上記のほか、ドーピング方法に関する特許を出願中。

- 関連URL 先進機能デバイス研究室 <http://www.ns.kogakuin.ac.jp/~wwa1058/>

研究室 HP



研究活動報告書 第8号

平成30年9月7日発行

編集・発行：工学院大学 総合研究所

〒163-8677

東京都新宿区西新宿1-24-2

電話：03-3340-3440

印刷：株式会社廣濟堂

委託研究や共同研究のテーマ探しは…

工学院大学研究シーズ集

検索

URL: http://www.kogakuin.ac.jp/research/industry_university/research_seeds/

2017年度

工学院大学総合研究所

〒163-8677 東京都新宿区西新宿1-24-2

TEL 03-3340-3440

<http://www.kogakuin.ac.jp/>